
デジモン シリーズ
メモリアルブック
DIGIMON SERIES MEMORIAL
DIGIMON ANIMATION CHRONICLE
デジモン アニメーション クロニクル
デジモン
シリーズ メモリアルブック
DIGIMON ANIMATION CHRONICLE
新紀元社

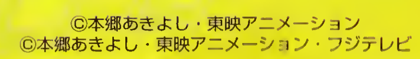




ISBN978-4-7753-0749-6
C0074 ¥2600E

定価：本体2,600円（税別）

DIGIMON ADVENTURE
DIGIMON ADVENTURE ZERO TWO
DIGIMON TAMERS
DIGIMON FRONTIER
DIGIMON SAVERS




NEVER END DIGIMON WORLD
ゲートはまた、開かれた！
デジモンシリーズの魅力を凝縮したメモリアルブックがついに登場！
君が望むならきっとまた会える…！

新紀

元社

デジモンシリーズの設定画がいっぱい！

貴重な設定画とともにストーリー、パートナー＆デジモンたちの熱い歴史を振り返ろう

デジモンスペシャルインタビュー

関弘美氏（プロデューサー）×角銅博之氏（シリーズディレクター）×貝澤幸男氏（シリーズディレクター）

デジモン シリーズ　メモリアルブック
デジモン アニメーション クロニクル


DIGIMON
SERIES
MEMORIALBOOK





デジモンシリーズ メモリアルブック

DIGIMON ANIMATION CHRONICLE

デジモンアニメーションクロニクル

子供たちの冒険譚(アドベンチャー)！

【スペシャルコンテンツ】



WE LOVE DIGIMON MUSIC!!

デジモンミュージックミュージアム!!

主題歌だけでなく、挿入歌やキャラクターソングもデジモンシリーズの魅力。発売されたCDの総数は、2010年2月現在でなんと130枚以上！　続々登場するデジモンミュージックの世界を、ジャケットアートから振り返ってみよう！

デジモンソングを代表するアーティスト、和田光司のメジャーデビュー作にもなった記念すべき第一作。キャラクターソング＆ミニドラマも好評を博し、以降のシリーズ作品にも引き継がれていく。



1　フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー」オープニングテーマ
Butter-Fly
歌：和田光司／c/w　Seven
NEDA-10001
発売日：1999.4.23



2　フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー」エンディングテーマ
I wish
歌：前田 愛
c/w　いつでも逢えるから
NEDA-10002
発売日：1999.4.23



3　フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー」挿入歌
brave heart
歌：宮崎 歩
c/w　進化でガッツ！
歌：デジモンシンカーズ
NEDA-10004
発売日：1999.6.25



5　デジモンアドベンチャー・シングルヒットパレード（完全生産限定盤）
NECA-30007／発売日：1999.9.22



4　デジモンアドベンチャー 歌と音楽集 Ver.1
音楽：有澤孝紀／NECA-30001
発売日：1999.7.23



8　デジモンアドベンチャー キャラクターソング＋ミニドラマ②
NECA-30009／発売日：1999.12.3



7　デジモンアドベンチャー キャラクターソング＋ミニドラマ①
NECA-30008／発売日：1999.11.3



6　フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー」エンディングテーマ keep on
歌：前田 愛
c/w　On The Hill ～風を感じて～
NEDA-10009／発売日：1999.10.8



10 デジモンアドベンチャー キャラクターソング＋ミニドラマ③
NECA-30010／発売日：2000.1.7



9　デジモンアドベンチャー・キュートビートクラブ ～オリジナルベストコレクション～
NECT-00001／発売日：1999.12.10



11 デジモンアドベンチャー 歌と音楽集 Ver.2
音楽：有澤孝紀／NECA-30018
発売日：2000.2.4

12 デジモンアドベンチャー・ベストヒットパレード
【初回生産限定盤】
NECA-30020
発売日：2000.3.24
【通常盤】
NECA-30021
発売日：2000.7.26



13 2000年春東映アニメフェア「デジモンアドベンチャー ぼくらのウォーゲーム」エンディングテーマ 作品No.2「春」イ長調 ～ぼくらのウォーゲーム!～
歌：AiM／c/w　あきらめないで
NEDA-10020
発売日：2000.4.26



前作から続いて登場の太一たちも加えて、シリーズ最多の12枚ものキャラクターソング・シングルが発売された『02』。カラオケ集やクリスマス盤などバラエティ豊かに展開していった。



15 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」エンディングテーマ
アシタハアタシノカゼガフク
歌：AiM
c/w　Now is the time!!
NEDA-10022
発売日：2000.4.26



16 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」挿入歌
Break up!
歌：宮崎 歩
c/w　絶対オーライ ～デジメンタルアップ～
歌：アーマーシンカーズ
NEDA-10023
発売日：2000.5.10



14 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」オープニングテーマ
ターゲット ～赤い衝撃～
歌：和田光司／c/w　僕は僕だって
NEDA-10021／発売日：2000.4.26



19 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー②　石田ヤマト&ガブモン
NECA-13002／発売日：2000.6.21

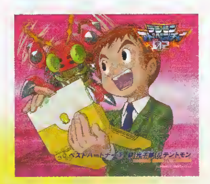
18 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー①　八神太一&アグモン
NECA-13001／発売日：2000.6.21



17 デジモンアドベンチャー好敵手(テキ)キャラソングファイル
NECA-30023／発売日：2000.5.24



21 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー④　城戸 丈&ゴマモン
NECA-13004／発売日：2000.6.21



20 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー③　泉光子郎&テントモン
NECA-13003／発売日：2000.6.21





24 デジモンアドベンチャー02 歌と音楽集 Ver.1
音楽：有澤孝紀／NECA-30024
発売日：2000.7.5

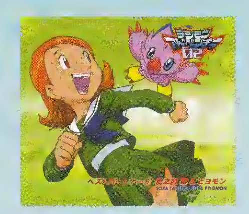


23 2000年夏東映アニメフェア「デジモンアドベンチャー02 前編 デジモンハリケーン上陸!!　後編 超絶進化!! 黄金のデジメンタル」エンディングテーマ　スタンド・バイ・ミー ～ひと夏の冒険～
歌：AiM
c/w　find out
　　　sun goes down
NECA-10001／発売日：2000.7.5

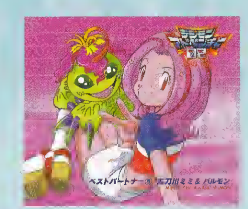
22 2000年夏東映アニメフェア「デジモンアドベンチャー02 前編 デジモンハリケーン上陸!!　後編 超絶進化!! 黄金のデジメンタル」エンディングテーマ　スタンド・バイ・ミー ～ひと夏の冒険～
歌：AiM／c/w　sun goes down
NEDA-10024／発売日：2000.7.5



27 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑦　本宮大輔&ブイモン
NECA-13007／発売日：2000.7.26



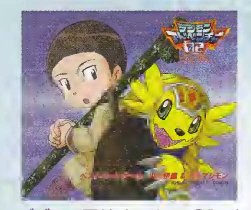
26 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑥　武之内 空&ピヨモン
NECA-13006／発売日：2000.7.26



25 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑤　太刀川ミミ&パルモン
NECA-13005／発売日：2000.7.26



30 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑩　高石タケル&パタモン
NECA-13010／発売日：2000.8.23



29 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑨　火田伊織&アルマジモン
NECA-13009／発売日：2000.8.23



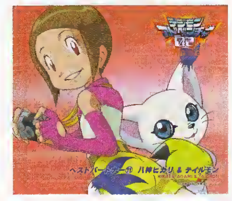
28 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑧　井ノ上 京&ホークモン
NECA-13008／発売日：2000.7.26



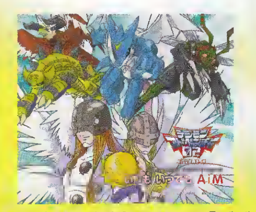
33 デジモンアドベンチャー02 シングルヒットパレード（完全生産限定盤）
NECA-30027／発売日：2000.9.21



32 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑫　一乗寺 賢&ワームモン
NECA-13012／発売日：2000.8.23



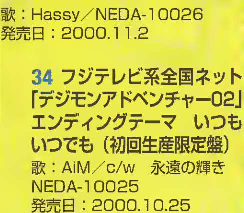
31 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー⑪　八神ヒカリ&テイルモン
NECA-13011／発売日：2000.8.23



36 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」エンディングテーマ　いつも いつでも（通常盤）
歌：AiM／c/w　永遠の輝き
NEDA-12001／発売日：2000.10.25



35 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」挿入歌　Beat Hit!（初回生産限定盤）
歌：宮崎 歩
2000年夏東映アニメフェア「デジモンアドベンチャー02 前編 デジモンハリケーン上陸!!　後編 超絶進化!! 黄金のデジメンタル」挿入歌 FOREVER FRIENDS
歌：Hassy／NEDA-10026
発売日：2000.11.2



34 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」エンディングテーマ　いつもいつでも（初回生産限定盤）
歌：AiM／c/w　永遠の輝き
NEDA-10025
発売日：2000.10.25



37 フジテレビ系全国ネット「デジモンアドベンチャー02」挿入歌　Beat Hit!（通常盤）　歌：宮崎 歩
2000年夏東映アニメフェア「デジモンアドベンチャー02 前編 デジモンハリケーン上陸!!　後編 超絶進化!! 黄金のデジメンタル」挿入歌FOREVER FRIENDS
歌：Hassy／NEDA-12002／発売日：2000.11.2



40 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー　オリジナル・カラオケ ～デジモン編～
NECA-13014／発売日：2000.11.22



39 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー オリジナル・カラオケ ～選ばれし子供たち編～
NECA-13013／発売日：2000.11.22



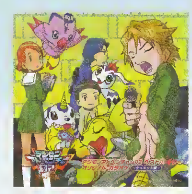
38 デジモンアドベンチャー02 クリスマスファンタジー
NECA-30029／発売日：2000.11.2



43 デジモンアドベンチャー02 ドラマCD 未知へのアーマー進化
NECA-30031／発売日：2001.2.7



42 デジモンアドベンチャー02 歌と音楽集 Ver.2
音楽：有澤孝紀／NECA-30030
発売日：2001.1.24



41 デジモンアドベンチャー02 ベストパートナー　オリジナル・カラオケ ～デュエット編～
NECA-13015／発売日：2000.11.22



46 デジモンアドベンチャー02 ディアボロモンの逆襲 オリジナル サウンドトラック
音楽：有澤孝紀／NECM-30033
発売日：2001.3.7



45 デジモンアドベンチャー02 ドラマCD 石田ヤマト 手紙-Letter-
NECA-30032／発売日：2001.3.7



44 2001年春東映アニメフェア「デジモンアドベンチャー02 ディアボロモンの逆襲」テーマソング　フレンド ～いつまでも忘れない～
歌：AiM／c/w　Party
NECM-12003／発売日：2001.2.21



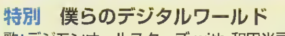
49 デジモンアドベンチャー02 ベスト！ベスト！ベストパートナー ～デュエット編～
NECA-30036／発売日：2001.3.21



48 デジモンアドベンチャー02 ベスト！ベスト！ベストパートナー ～デジモン編～
NECA-30035／発売日：2001.3.21



47 デジモンアドベンチャー02 ベスト！ベスト！ベストパートナー ～選ばれし子供たち編～
NECA-30034／発売日：2001.3.21



特別　僕らのデジタルワールド
歌:デジモンオールスターズ with 和田光司、AiM
ナレーション：平田広明
ICCM-1／発売日：2001.12.24

「ベストパートナー」シリーズのシングル全12枚を購入した方のみが応募できた、非売品のスペシャル盤。『02』最終回の挿入歌を収録。



50 扉 DOOR
歌：TEEN-AGE WOLVES
c/w　ひとりぼっちのシーソー
NECM-12004／発売日：2001.4.4

『テイマーズ』でも子供たちとデジモンのペアで歌い上げたキャラクターソングは大好評！　また主題歌の「The Biggest Dreamer」がＴＶ版２種に劇場版２作と、１年に４枚ものシングルが発売されたことも特筆に価するだろう。



53 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」オープニングテーマ The Biggest Dreamer（通常盤）
歌：和田光司／c/w　風／NECM-12005
発売日：2001.5.2



54 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」エンディングテーマ　My Tomorrow（通常盤）
歌：AiM／c/w　ひまわり
NECM-12006／発売日：2001.5.2



52 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」エンディングテーマ My Tomorrow（1万枚完全限定盤）
歌：AiM／c/w　ひまわり／NEDA-10028
発売日：2001.4.25



51 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」オープニングテーマ　The Biggest Dreamer（1万枚完全限定盤）
歌：和田光司／c/w　風／NEDA-10027
発売日：2001.4.25



57 デジモンテイマーズ 歌と音楽集 Ver.1
音楽：有澤孝紀／NECA-30039
発売日：2001.6.6



56 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」挿入歌　SLASH!!
歌：太田美知彦／c/w　3 Primary Colors
歌：テイマーズ／NECM-12007
発売日：2001.5.23



55 デジモンテーマソング オリジナルカラオケ ベスト15
NECA-30037／発売日：2001.5.2



60 2001年夏東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い」エンディングテーマ　Moving on!（アニメジャケット仕様）
歌：AiM／c/w　Fragile heart
NECM-12010／発売日：2001.7.4



59 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」挿入歌　EVO
歌：WILD CHILD BOUND
c/w　いっしょがいいね
歌：デジモンテイマーズ
NECM-12012／発売日：2001.6.27



58 デジモンアドベンチャー02 ベストヒットパレード
NECA-30040／発売日：2001.6.6



63 デジモンアドベンチャー02 前編 デジモンハリケーン上陸!! 後編 超絶進化!! 黄金のデジメンタル オリジナル サウンドトラック
音楽：有澤孝紀／NECA-30042
発売日：2001.7.25



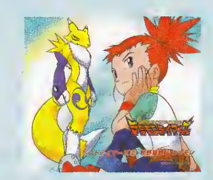
62 2001年夏東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い」オープニングテーマ The Biggest Dreamer（期間生産限定盤）
歌：和田光司
c/w 風
♪ポケット クルモンのうた
歌：クルモン
NECM-12013／発売日：2001.7.4



61 2001年夏東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い」エンディングテーマ Moving on!（AiMジャケット仕様）
歌：AiM／c/w Fragile heart
NECM-12011／発売日：2001.7.4



66 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ③
李 健良＆テリアモン／NECA-13018
発売日：2001.8.1



65 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ②
牧野留姫＆レナモン／NECA-13017
発売日：2001.8.1



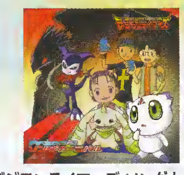
64 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ①
松田啓人＆ギルモン／NECA-13016
発売日：2001.8.1



69 デジモンアドベンチャー02 ドラマCD 夏への扉
NECA-30045／発売日：2001.10.3



68 2001年夏東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い」挿入歌 トモダチの海 歌：Sammy
c/w くるっくるっクルモン／歌：クルモン
NECM-12014／発売日：2001.9.29



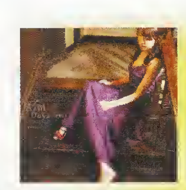
67 デジモンテイマーズ ソングカーニバル
NECA-30046／発売日：2001.9.5



72 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ④
加藤樹莉＆レオモン／NECA-13019
発売日：2001.11.29



71 デジモンテイマーズ クリスマスイリュージョン
NECA-30050／発売日：2001.11.7



70 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」エンディングテーマ Days―愛情と日常―
歌：AiM／c/w Let's Get Dream
NECM-12015／発売日：2001.10.10



74 デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い オリジナルサウンドトラック
音楽：有澤孝紀／NECA-30051
発売日：2001.12.5



73 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ⑤
秋山 遼＆サイバードラモン
NECA-13020／発売日：2001.11.29



77 デジモンテイマーズ 歌と音楽集 Ver.2
音楽：有澤孝紀／NECA-30056
発売日：2002.1.10



76 フジテレビ系全国ネット「デジモンテイマーズ」挿入歌 One Vision
歌：谷本貴義／c/w Into Summer the DOORS
歌：本宮大輔、チビモン、ウォレス、グミモン、太刀川ミミ、少女デジモン／NECM-12023／発売日：2002.1.10



75 デジモン挿入歌 ベストエボリューション（完全生産限定盤）
NECA-30055／発売日：2001.12.29



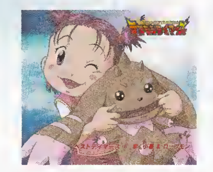
79 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ⑥ 塩田博和&ガードロモン
NECA-13021／発売日：2002.2.28



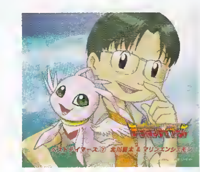
78 デジモンガールズフェスティバル
NECA-30058／発売日：2002.2.6



82 2002年春東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急」オープニングテーマ The Biggest Dreamer（期間生産限定盤2）
歌：和田光司
c/w 笑顔
Butter-Fly（劇場サイズ）
NECM-12026／発売日：2002.3.6



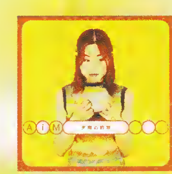
81 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ⑧ 李 小春&ロップモン
NECA-13023
発売日：2002.2.28



80 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ⑦ 北川健太&マリンエンジェモン
NECA-13022／発売日：2002.2.28



85 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ オリジナル・カラオケ ～テイマー編～
NECA-13024／発売日：2002.3.27



84 2002年春東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急」エンディングテーマ 夕陽の約束（通常盤）
歌：AiM／c/w My place
NECM-12027／発売日：2002.3.6



83 2002年春東映アニメフェア「デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急」エンディングテーマ 夕陽の約束（初回生産完全限定盤）
歌：AiM／NEDA-10029
発売日：2002.3.6



88 デジモンテイマーズ シングルベストパレード
NECA-30070／発売日：2002.4.3



87 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ オリジナル・カラオケ ～デュエット編～
NECA-13026／発売日：2002.3.27

86 デジモンテイマーズ ベストテイマーズ オリジナル・カラオケ ～デジモン編～
NECA-13025／発売日：2002.3.27

4年もの長期シリーズとなったことで、全シリーズ横断のタイトルも数多く発売されるようになる。『フロンティア』のTVシリーズ終了後には、歴代シリーズそれぞれの後日談となるドラマCDも発売された。



91 デジモンミュージック 太田美知彦セルフカバー集 ～未来へのメッセージ～
NECA-30064
発売日：2002.6.26



90 フジテレビ系全国ネット「デジモンフロンティア」エンディングテーマ イノセント ～無邪気なままで～
歌：和田光司／c/w　Daybreak
NECM-12029／発売日：2002.5.22



89 フジテレビ系全国ネット「デジモンフロンティア」オープニングテーマ　FIRE!!
歌：和田光司／c/w　With The Will
NECM-12028／発売日：2002.4.24



93 フジテレビ系全国ネット「デジモンフロンティア」オープニングテーマ FIRE!!（期間生産限定盤）
歌：和田光司
c/w　イノセント ～無邪気なままで～
NECM-12034／発売日：2002.7.24



92 デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急 オリジナル サウンドトラック
音楽：有澤孝紀／NECA-30063
発売日：2002.7.3



94 デジモンオープニングベストスピリット（完全生産限定盤）
NECA-30071／発売日：2002.8.7



96 デジモンフロンティア キャラクター・ソング・コレクション「サラマンダー」
NECA-30072／発売日：2002.10.2



95 デジモンフロンティア 歌と音楽集
音楽：有澤孝紀／NECA-30066
発売日：2002.8.22



99 デジモン挿入歌ワンダーベスト エボリューション（完全生産限定盤）
NECA-30075／発売日：2002.12.4



98 フジテレビ系全国ネット「デジモンフロンティア」エンディングテーマ an Endless tale
歌：和田光司＆AiM
c/w　遥かな贈もの／NECM-12038
発売日：2002.11.22



97 デジモンフロンティア クリスマススマイル
NECA-30073／発売日：2002.11.6



▲ディスク1：『デジモンアドベンチャー』



▲ディスク2：『デジモンアドベンチャー02』



▲ディスク3：『デジモンテイマーズ』

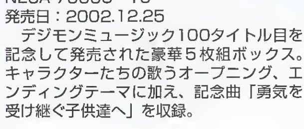


▲ディスク4：『デジモンフロンティア』



▲ディスク5：『勇気を受け継ぐ子供達へ』





100 デジモンミュージック100タイトル記念作品 We Love DiGiMONMUSIC
NECA-70006～10
発売日：2002.12.25
　デジモンミュージック100タイトル目を記念して発売された豪華５枚組ボックス。キャラクターたちの歌うオープニング、エンディングテーマに加え、記念曲「勇気を受け継ぐ子供達へ」を収録。



103 デジモンフロンティア ベストヒットパレード
NECA-30090／発売日：2003.4.3



102 my light
歌：AiM
両A面　**フレンド ～いつまでも忘れない～**
NECM-10001／発売日：2003.3.5



101 フジテレビ系全国ネット「デジモンフロンティア」挿入歌 The last element
歌：アユミ／c/w　Miracle Maker
歌：Spirit of Adventure
NECM-12041／発売日：2003.2.5



106 デジモンテイマーズ オリジナルストーリー メッセージ・イン・ザ・パケット
NECA-30083／発売日：2003.4.23



105 デジモンアドベンチャー02 オリジナルストーリー 2003年 —春—
NECA-30082／発売日：2003.4.23



104 デジモンアドベンチャー オリジナルストーリー 2年半の休暇
NECA-30081／発売日：2003.4.23



109 デジモン挿入歌ミラクルベストエボリューション（完全生産限定盤）
NECA-30100／発売日：2003.12.26



108 勇気を受け継ぐ子供達へ -お台場メモリアル8／1計画-（初回生産完全限定盤）
NECA-17001／発売日：2003.7.24



107 デジモンフロンティア オリジナルストーリー 伝えたいこと
NECA-30084／発売日：2003.4.23



111 I wish
歌：前田 愛／c/w　いつでも逢えるから
NECM-10015／発売日：2004.8.1



110 Butter-Fly
歌：和田光司／c/w　Seven
NECM-10014／発売日：2004.8.1



114 ターゲット ～赤い衝撃～
歌：和田光司／c/w　僕は僕だって
NECM-10018／発売日：2004.8.1



113 keep on
歌：前田 愛
c/w　On The Hill ～風を感じて～
NECM-10017／発売日：2004.8.1



112 brave heart
歌：宮崎 歩／c/w　進化でガッツ！
歌：デジモンシンカーズ
NECM-10016／発売日：2004.8.1



117 デジモン超進化ベスト！（2006年5月8日までの期間限定生産）
NECA-30158／発売日：2006.3.8



116 Break up!
歌：宮崎 歩
c/w　絶対オーライ ～デジメンタルアップ～
歌：アーマーシンカーズ
NECM-10020／発売日：2004.8.1

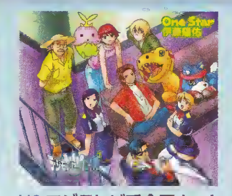


115 アシタハアタシノカゼガフク
歌：AiM／c/w　Now is the time!!
NECM-10019／発売日：2004.8.1

3年ぶりのＴＶシリーズとなった『セイバーズ』では、前期主題歌を始めとしてデジモン初のアーティストも多数参加。また、2007年にはデジモン誕生10周年を記念したアニバーサリー盤も発売されている。



120 フジテレビ系全国ネット「デジモンセイバーズ」挿入歌　Believer
歌：IKUO／NECM-10047
発売日：2006.6.28



119 フジテレビ系全国ネット「デジモンセイバーズ」エンディングテーマ　One Star
歌：伊藤陽佑
c/w　小さな宵月
NECM-12124
発売日：2006.5.31



118 フジテレビ系全国ネット「デジモンセイバーズ」オープニングテーマ　強ing! Going! My Soul!!
歌：ダイナマイトSHU
c/w　TOMORROW
NECM-12123
発売日：2006.5.31



124 デジモンセイバーズ ベストヒッツ＋キャラクターニューソングス
NECA-30183
発売日：2007.4.18



123 フジテレビ系全国ネット「デジモンセイバーズ」オープニングテーマ　ヒラリ
歌：和田光司
c/w　for the future
NECM-12138
発売日：2006.12.21



122 フジテレビ系全国ネット「デジモンセイバーズ」エンディングテーマ　流星
歌：MiyuMiyu
c/w　color
NECM-12137
発売日：2006.11.22



121 デジモンセイバーズ オリジナル サウンドトラック
音楽：奥 慶一
NECA-30166
発売日：2006.8.2



127 デジモンセイバーズ フラッシュバック！
NECA-30232～3
発売日：2008.8.1



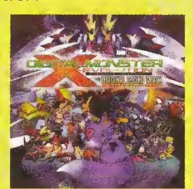
126 デジモン超進化ベスト！2（2007年12月31日までの期間限定生産）
NECA-30199
発売日：2007.8.22



125 デジモン10th ANNIVERSARY -夢への架け橋-
NECA-30195
発売日：2007.8.1



131 DIGIMON HISTORY 1999-2006 All The Best
NECA-30257～8
発売日：2010.1.1



130 デジタルモンスター ゼヴォリューション オリジナル サウンドトラック
音楽：五木田岳彦
NECA-30252
発売日：2009.8.1



129 未来への扉
歌：和田光司、AiM、Hassy、Sammy、谷本貴義、太田美知彦
NECM-12163
発売日：2009.8.1



128 Butter-Fly ～Strong Version～
歌：和田光司／c/w　Seven ～10th Memorial Version～
NECM-12161
発売日：2009.4.22

発売元：ティー ワイ エンタテインメント

DVD CHRONICLE

劇場版



デジモンアドベンチャー ぼくらのウォーゲーム
※「デジモンアドベンチャー」同時収録
品番：DSTD02003／発売日：2001年1月21日／販売元：東映ビデオ



デジモンアドベンチャー02 ディアボロモンの逆襲
品番：DSTD02042／発売日：2001年11月21日／販売元：東映ビデオ



デジモンアドベンチャー02
前編：「デジモンハリケーン上陸!!」
後編：「超絶進化!! 黄金のデジメンタル」
品番：DSTD02007／発売日：2001年2月16日／販売元：東映ビデオ



デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急
品番：DSTD02133／発売日：2002年11月21日／販売元：東映ビデオ



デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い
品番：DSTD02049／発売日：2002年4月21日／販売元：東映ビデオ



デジモンセイバーズ THE MOVIE
品番：BIBA-7200／発売日：2007年4月25日／販売元：ハピネット



デジモンフロンティア 古代デジモン復活!!
品番：DSTD02157／発売日：2003年3月21日／販売元：東映ビデオ

TVシリーズ



デジモンアドベンチャー02 DVD-BOX
品番：BIBA-9216／発売日：2006年12月22日／販売元：ハピネット



デジモンアドベンチャー DVD-BOX
品番：BIBA-9231／発売日：2007年12月21日／販売元：ハピネット



デジモンフロンティア DVD-BOX
品番：BIBA-9230／発売日：2007年8月24日／販売元：ハピネット



デジモンテイマーズ DVD-BOX
品番：BIBA-9229／発売日：2007年4月25日／販売元：ハピネット



デジモンセイバーズ（全17巻）
品番：BIBA-6801～BIBA-6817
発売日：2006年9月29日～2007年8月24日／販売元：ハピネット

※4ページから16ページに掲載したCD・DVDには、現在入手困難なものもあります。ご了承ください。

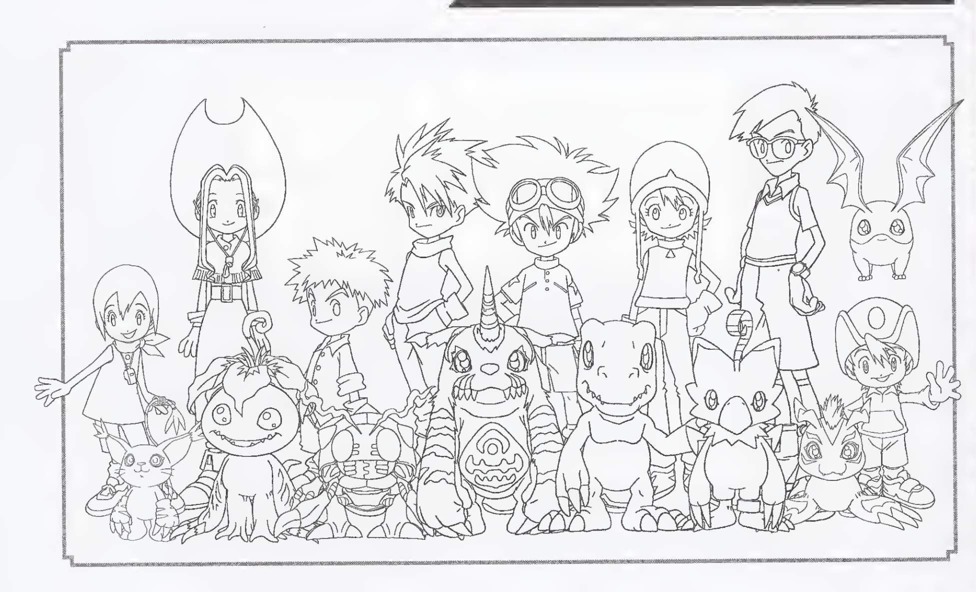
CHAPTER.1

DIGIMON ADVENTURE

今、冒険が進化する!



INTRODUCTION



作品概要

第1作となる『デジモンアドベンチャー』は、1999年3月7日から全54話が放送されたTVアニメーション作品である。前番組は『ひみつのアッコちゃん』（1998年版）。番組企画の始まりは1998年の夏。玩具企画会社ウィズが企画し、バンダイが発売を行う携帯液晶ゲーム「デジタルモンスター」のアニメとして、東映アニメーションにその企画が持ち込まれた。いわゆる「原案付き」ではあるが、その時点で携帯ゲームに物語的な要素はほとんどなく、アニメーション作品としてほぼオリジナルの設定・物語が構築されている。

東映アニメーション側プロデューサーは、本作とほぼ同時進行で東映久々のオリジナル作品となる『おジャ魔女どれみ』シリーズを立ち上げた敏腕・関弘美。関は、ジュール・ヴェルヌの『十五少年漂流記』のような、ジュブナイルの定番をめざすことを着想。シリーズディレクターとして集団ものを得意とする『ビックリマン』を手がけた角銅博之、シリーズ構成として『ドクタースランプ』の西園悟を招いた。キャラクターデザインには当初、鳥山明の起用が検討されたこともあり、ゲーム『ドラゴンクエスト』シリーズや『ドラゴンボール』シリーズなど鳥山作品で活躍する中鶴勝祥が抜擢されることになった。

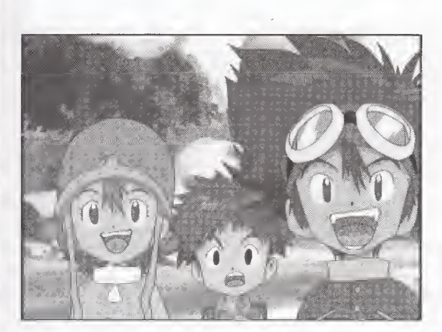
1人が1匹を育てるという携帯ゲームのルールに従い、少年少女とパートナーデジモンは1対とされた。一方でその結びつきは強化されており、子供たちの人間的成長とデジモンの「進化」がリンクする作劇が行われている。舞台が現実世界に移った際は、子供たちの家族も登場。彼らのバックボーンが描かれた。子供向け娯楽作品に離婚や養子といった現実の要素を逃げずに描く姿勢は、『どれみ』シリーズの関プロデューサーならではといったところだろう。

劇場版はTV第1話の前日が初日となる1999年春の「東映アニメフェア」で短編作品『デジモンアドベンチャー』が公開。現在実力派監督として活躍する細田守の劇場用映画第1作となった。関と細田が好きだったという映画『ミツバチのささやき』をモチーフに、デジモンと八神兄弟の早すぎた遭遇を描いている。そして1999年夏には、『ぼくらのウォーゲーム』が公開。計算されつくした画面設計と、ネットを駆使したストーリーが話題を呼んだ。2003年に現代芸術家・村上隆の依頼により同スタッフで制作された、ルイ・ヴィトンの店頭用アニメーション「SUPERFLAT MONOGRAM」など、『ぼくらのウォーゲーム』から派生した作品もある。

デジタルワールドと現実世界の時間の流れは異なる。本作は、たった3日間の物語。しかし冒険は、まだ終わらない。

KEYWORD

子供たち

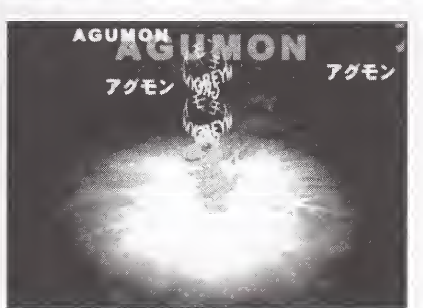


人間キャラクターは、アニメ化にあたって設定された要素である。サマーキャンプの7人と、のちに発見される8人目。彼らはデジタルワールドの救世主「選ばれし子供たち」である。しかしそれは「偶然」ではなく「必然」であった。劇場版第1作で語られた4年前の事件を、全員が目撃。その際に「デジタルワールドの安定を望む者（小説ではホメオスタシスと呼ばれる）」によって、子供たちそれぞれの心の特性や素質がスキャンされた。そのデータを元に作られたのがデジヴァイスと紋章であり、パートナーデジモンのデジタマなのだ。

デジモン

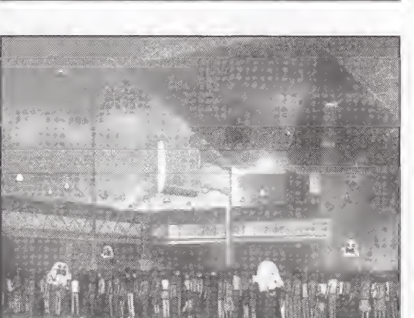
地球のネットワーク上にいつしか生まれたデータのふきだまり「デジタルワールド」に棲息する、「進化」する生命体。アニメにおいてパートナーデジモンは「もうひとりの自分」とされており、パートナー同士には文字通り不可分の絆がある。全ては1つの人格から分かれたものなのだ。デジモンたちには実体があり、ゲートを通じて現実世界へと出ることも不可能ではない。現実世界で幼年期に退化してしまうのは、通常よりもエネルギーを消費してしまうため。

進化

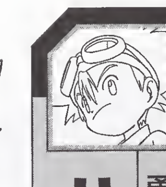


幼年期から成長期、成熟期への「進化」、紋章とタグを用いた完全体への「超進化」、さらに究極体への「ワープ進化」が登場する。番組には毎回ほぼ必ず進化シーンが挿入。そして戦いが終わると「元に戻る」というのが、アニメとゲームの最大の違いであろう。なお本作と次作『02』における「進化」の本当の意味とは、子供たち自身の心の成長。選ばれし子供たちのパートナーデジモンは、彼らの分身である。デジモンが大きく強く「進化」してゆく姿は、彼らの心が大きく強く「成長」する姿にほかならない。

舞台



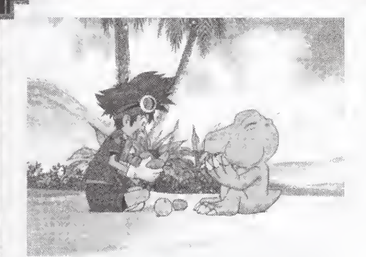
舞台となるデジタルワールドは、現実世界の物質がオブジェのように出鱈目に配置された奇妙な世界。一方、現実世界は入念なロケハンにより、極めてリアルな情景となった。都内各地の風景や子供たちの移動手段は綿密に下調べが行われており、特に主な舞台となるお台場は、当時できたばかりのフジテレビ新社屋をはじめ、パレットタウン建築現場、ビッグサイトなど多数のポイントが登場する。ロケハンによる現実世界の描写はシリーズに共通する要素であり、今で言う「聖地巡礼」的な楽しみかたをするファンも生み出した。



勇気溢れる行動派
八神太一



御台場小学校の5年生で、明るく前向きな少年。無闇に突っ走るように見えて意外と周囲を見ており、部活では後輩の面倒見も良い。少し無神経なところはあるものの、光子郎やタケルにとっては頼れる兄貴分である。分からないことはとにかく動いてから考えようという性格で、ファイル島に来てからは持ち前の行動力を発揮して子供たちの引っ張り役となる。デジタルワールドがデータで成り立っていることを知ってからは、ゲームと同じような感覚で無茶な行動をとることもあった。しかしデータといっても現実と同じようにやり直しのきかないことも理解し、その上で恐怖や失敗を乗り越える本当の勇気を身に付けていく。



▲責任感が強く、重大なことは自分１人で背負い込んでしまうことが多かった。



▲ピエモンを倒すためそれぞれの役割分担を考えるなど、仲間をまとめるリーダーとして成長していく。

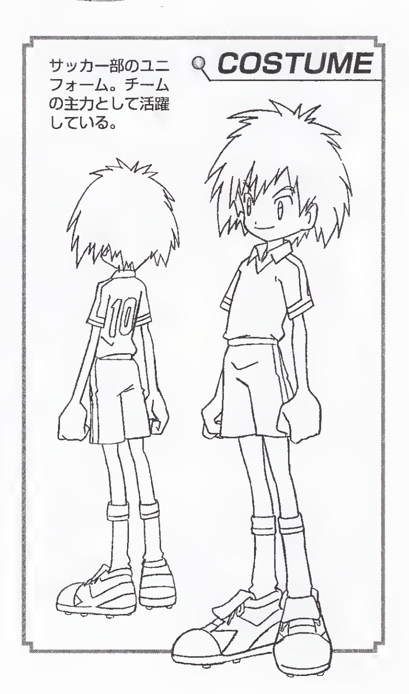




▲シリアスな表情。仲間のピンチや自分を責めるときなどに浮かべるものだ。

COSTUME

サッカー部のユニフォーム。チームの主力として活躍している。



キーアイテム

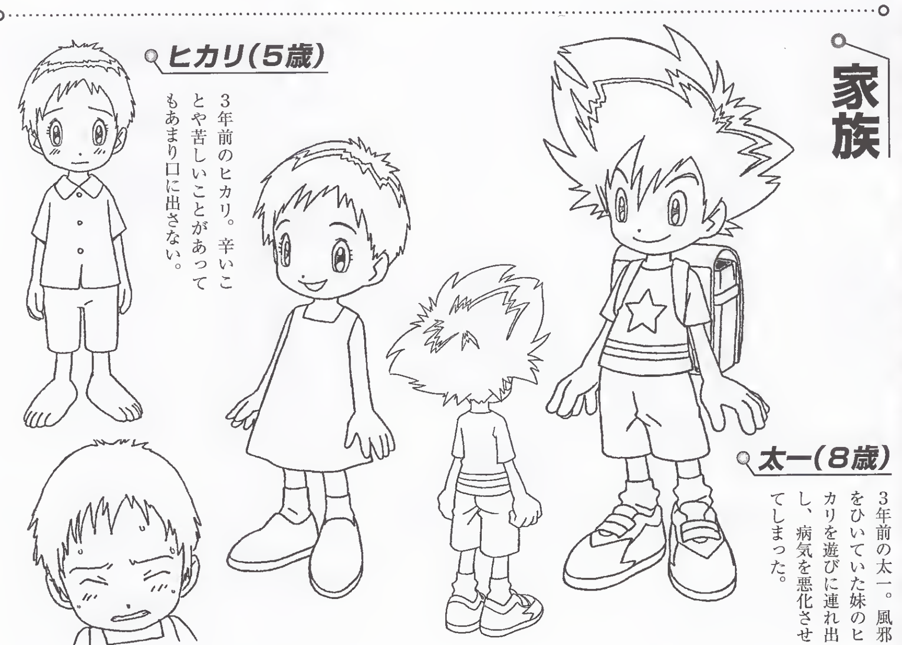
単眼鏡

サマーキャンプに持ってきていた小型の望遠鏡。ファイル島を囲む海やサーバ大陸などいろいろなものを発見した。

ゴーグル

ヘアバンドの上にかぶせたゴーグル。小さい頃から身に付けている太一のトレードマークである。

家族



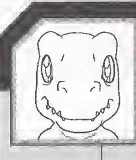
ヒカリ(5歳)

3年前のヒカリ。辛いことや苦しいことがあってもあまり口に出さない。

太一(8歳)

3年前の太一。風邪をひいていた妹のヒカリを遊びに連れ出し、病気を悪化させてしまった。

DIGIMON ADVENTURE



アグモン

明るくやんちゃな恐竜デジモン

DATA

【成長期／ワクチン種・爬虫類型】

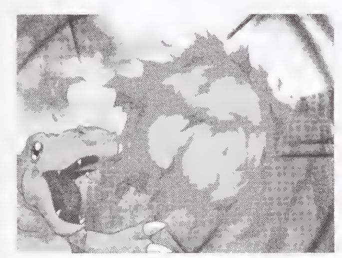
太一のパートナー。3本の鋭い爪を持ち、強敵にも恐れずにぶつかっていこうとする姿勢はパートナー譲り。同時に食欲もかなりのものである。太一とはお互い思っていることをはっきり言い合うことが多いが、明るく素直な性格のためケンカになることは少ない。正義感は強く、いざというときには進化して太一を守る頼もしい相棒となる。スカルグレイモンへの暗黒進化の後は太一と同じく進化に対する不安を抱え、グレイモンへの進化もできなくなってしまう。しかしピッコロモンのもとでの修行の結果、失敗を恐れずに何度も挑戦する根性を身に付けた。







ベビーフレイム



▲アグモンの必殺技で、口から炎の塊を吐き出すもの。威力を抑えれば焚き火の火起こしなどにも役立つ。

アグモン進化ルート

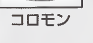
EVOLUTION CHART

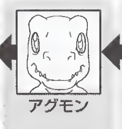
幼年期	幼年期	成長期	成熟期	完全体	究極体	究極体
ボタモン	コロモン	アグモン	グレイモン	メタルグレイモン	ウォーグレイモン	オメガモン
			暗黒進化	スカルグレイモン	メタルガルルモン	

融合

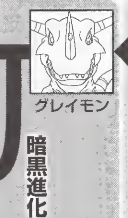




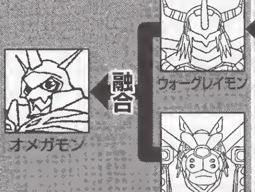










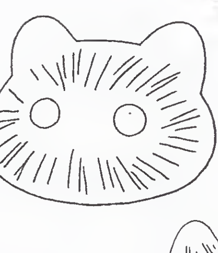




ボタモン

DATA
【幼年期／——・スライム型】

デジタマから孵ったばかりのアグモンの姿。黒い産毛に覆われており、危険を感じると口からアワを吐き出す。





コロモン

DATA
【幼年期／——・レッサー型】

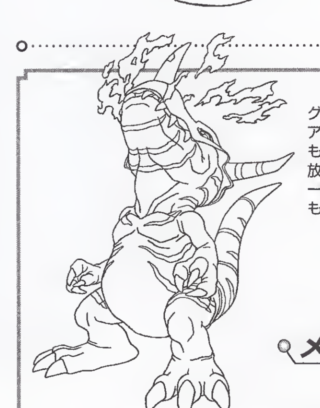
太一たちとファイル島で初めて出会ったときの姿。丸い体で跳ね回る元気いっぱいのデジモンだが、トイレ癖が悪いのが玉に瑕。



グレイモン

DATA
【成熟期／ワクチン種・恐竜型】

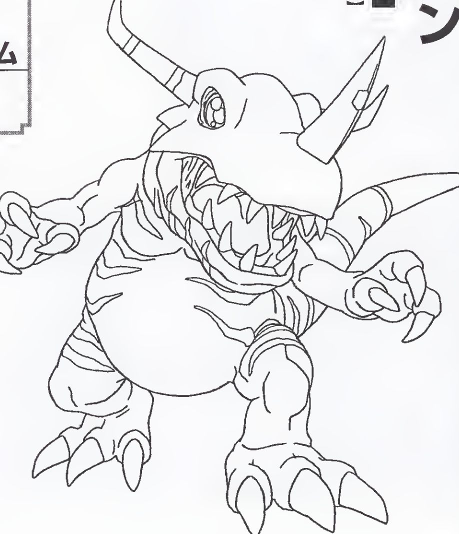
アグモンが進化した姿。ファイル島の海岸で、シェルモンに襲われた太一たちを助けるために初めての進化を遂げた。恐竜並の巨体と怪力、そして頑丈さを誇る。兜のような頭部は硬く、角を使った突撃も強力。サーバー大陸のオアシスにあったコロッセオでは、エテモンに操られた別のグレイモンとの同種対決も演じている。



メガフレイム

グレイモンの必殺技。アグモンのときの何倍もの巨大な炎を口から放つ。相手によっては一撃で消滅させることも可能だ。

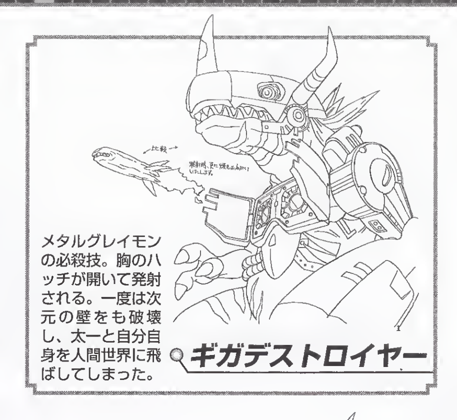




メタルグレイモン

トライデントアーム

ケーブルで繋がれた左手が伸び、巨大な三叉槍となって敵を貫く。



ギガデストロイヤー

メタルグレイモンの必殺技。胸のハッチが開いて発射される。一度は次元の壁をも破壊し、太一と自分自身を人間世界に飛ばしてしまった。

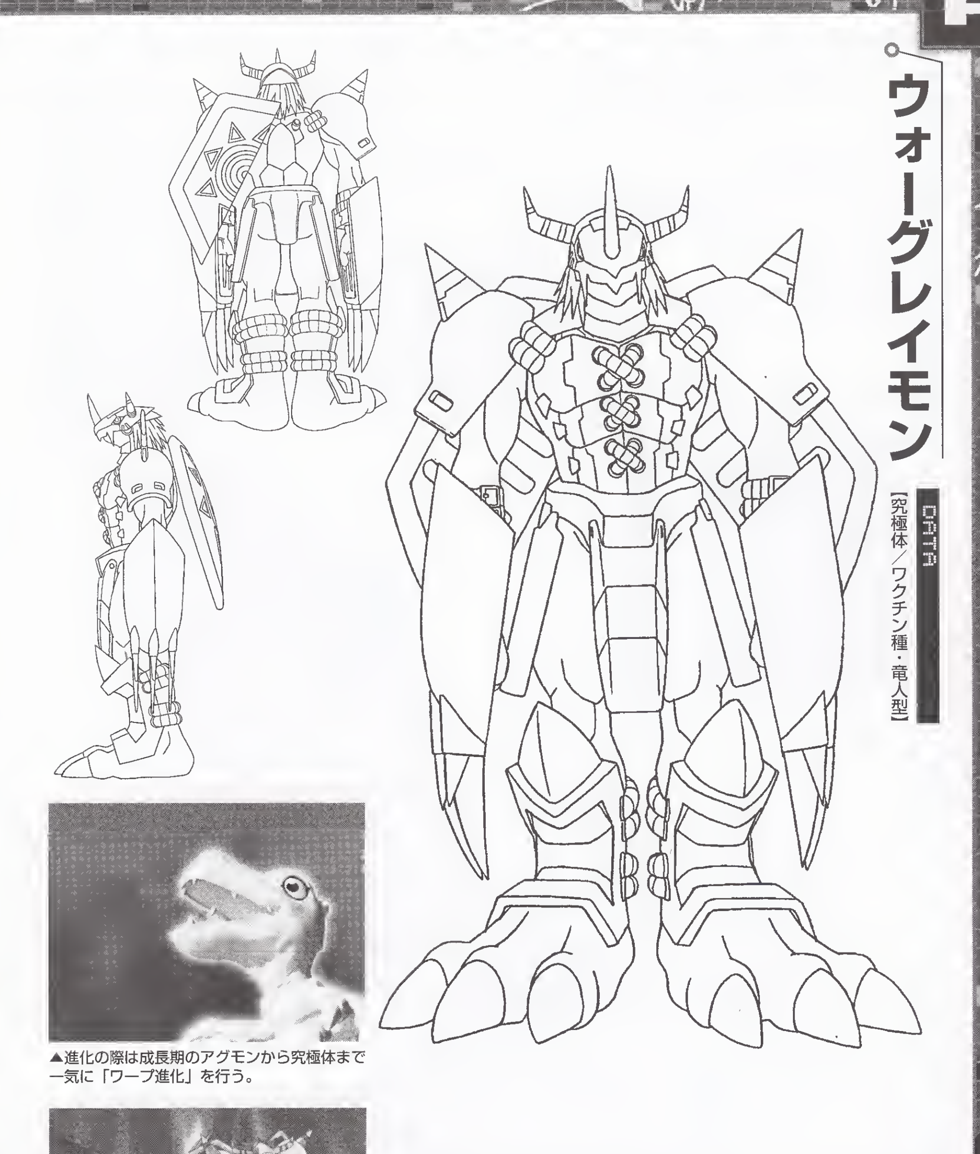
DATA

【完全体／ワクチン種・サイボーグ型】

太一が恐怖を乗り越え、勇気の紋章を輝かせたことでグレイモンが超進化した姿。各部がサイボーグ化され、より強力な攻撃が可能となった。また背中には6枚の翼が備わり、飛行も可能となっている。ダークネットワークの中枢と一体化しパワーアップしたエテモンと戦う際に初進化。当初は超進化が解けるたびにコロモンにまで退化していたが、ヴァンデモンとの戦いを通じて退化もアグモンで留まれるようになった。

ウォーグレイモン

DATA
【究極体／ワクチン種・竜人型】



▲進化の際は成長期のアグモンから究極体まで一気に「ワープ進化」を行う。

▲クロンデジゾイド製の爪は「ドラモンキラー」と呼ばれ、ドラモン系のデジモンに対し非常に有効な武器となる。

復活したヴェノムヴァンデモンに対抗するため、アグモンが進化を遂げた究極体。古代遺跡の予言に従いエンジェウーモンが放った光の矢が太一を貫いたことにより、奇跡の進化が可能となった。完全体とは桁違いのパワーアップを果たしただけでなく、人型となったことでよりテクニカルな戦闘も可能。ヴェノムヴァンデモンとの戦いでは、フジテレビの展望台をボール代わりに太一譲りのシュート技も披露した。必殺技は巨大なエネルギーの塊を敵に向けて投げつける「ガイアフォース」。両腕の爪を掲げた高速回転による突撃技「ブレイブトルネード」も強力である。

CHARACTER

デジヴァイス

サマーキャンプ中の太一たちの前に突然空から落ちてきた小型の機械。デジタルワールドに光を導き闇を追い払う「デジヴァイス」と呼ばれる伝説の聖なるデヴァイスである。子供たちの心とパートナーとなるデジモンを結びつけ、進化を導くのがその機能。またデジヴァイスの放つ光は浄化の力を持ち、黒い歯車によって操られていたレオモンを正気に戻したこともあった。



▼表示板は時刻表示も可能。またデジヴァイス同士の探知機にもなっており、仲間のいる方向がわかる。

◀ファイル島で太一が気が付いたときには、すでにベルトに留められていた。

▶裏面はクリップで、ベルトやバッグに取り付けが可能。

▶タケルはリュックに装着。

▼ヤマトは太一と逆の右腰。

▼ミミはショルダーバッグ。

▲丈は非常食用のカバン。

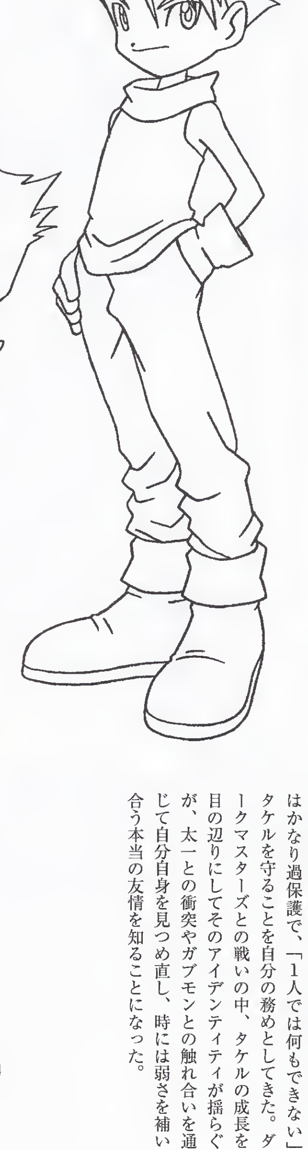
▲空はウェストポーチの脇。

▲光子郎はパソコンバッグのベルト。



石田ヤマト

クールフェイスに秘めた熱い友情



御台場小学校の5年生。子供会のキャンプには、弟のタケルと一緒に参加していた。クールな性格でタケル以外とはあまりつるもうとしないが、一方で仲間たちの疲労や精神状態といったコンディションには人一倍気を遣っている。何でも真正面からぶつかっていこうとする太一への抑え役になることも多い。タケルに対してはかなり過保護で、「1人では何もできない」タケルを守ることを自分の務めとしてきた。ダークマスターズとの戦いの中、タケルの成長を目の辺りにしてそのアイデンティティが揺らぐが、太一との衝突やガブモンとの触れ合いを通じて自分自身を見つめ直し、時には弱さを補い合う本当の友情を知ることになった。



▼ヤマトの表情集。クールに決めていることが多いが、泣き顔もわりと目立つ。

キーアイテム

ハーモニカ

ヤマト愛用のブルースハープ。小さい頃からタケルに吹いて聴かせてやることが多かった。

COSTUME

自宅でのパジャマ姿。

▲口下手なためヒカリを安心させられるような言葉をかけられず、泣かせてしまったこともある。

▲多忙な父との２人暮らしのため、料理や洗濯など家事一般をこなす。

家族

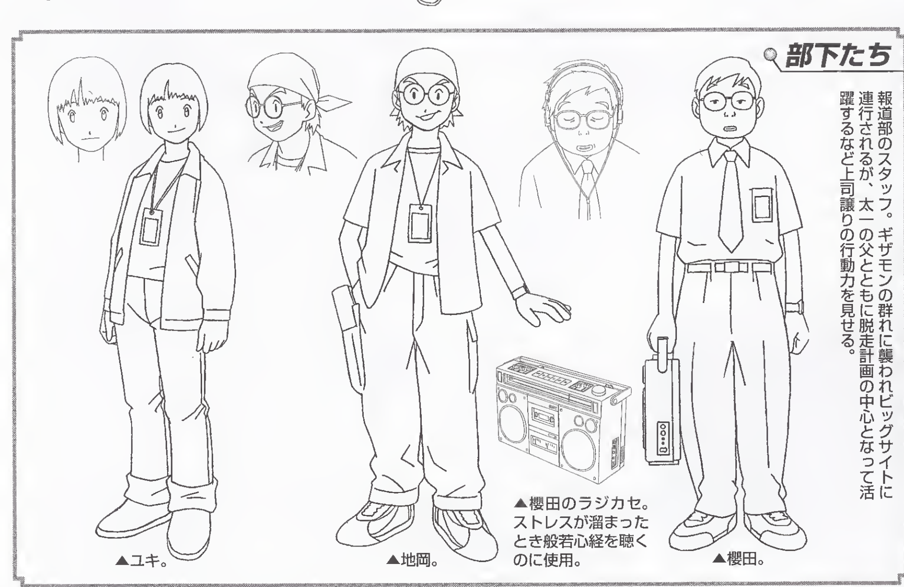
石田裕明

ヤマトとタケルの父親。フジテレビの報道部ディレクターで、取材には体を張って挑むタイプ。仕事に打ち込みながらも家族のことは大事に考えており、財布の中には今でも離婚前の4人が写った写真を持ち歩いている。

▲上着姿。

部下たち

報道部のスタッフ。ギザモンの群れに襲われビッグサイトに連行されるが、太一の父とともに脱走計画の中心となって活躍するなど上司譲りの行動力を見せる。



▲ユキ。

▲地岡。

▲櫻田のラジカセ。ストレスが溜まったとき般若心経を聴くのに使用。

▲櫻田。

ガブモン

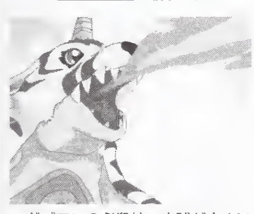
友を想うシャイなデジモン

DATA

【成長期／データ種・爬虫類型】

ヤマトのパートナー。ガルルモンの毛皮をかぶっているが、本当は尻尾の形が示すように爬虫類型のデジモンである。恥ずかしがり屋のため皮を脱ぐことは滅多にないが、優しく思いやりのある性格で、風邪をひいたヤマトのためにこっそりかけてあげたこともあった。ヤマトの吹くハーモニカの音がお気に入り。自分の生き方を見つけようとするヤマトが太一と戦う決意をしたときには、たとえみんなを敵に回してもヤマトと一緒に戦うことを約束。孤独に苛まれたヤマトが闇の洞窟に囚われたときにも、必死に声をかけ、その悩みや苦しみを分かち合おうとした。

プチファイヤー



▲ガブモンの必殺技。火球が小さいため威力は低いが、仲間を守ろうという気力でカバーする。

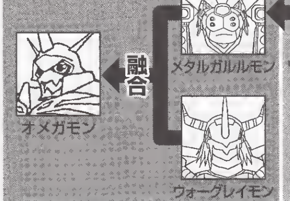


毛皮を取った状態。本編ではシルエットのみ登場。

ガブモン進化ルート

EVOLUTION CHART

究極体		完全体	成熟期	成長期	幼年期	
オメガモン	←融合← メタルガルルモン / ウォーグレイモン	ワーガルルモン	ガルルモン	ガブモン	ツノモン	プニモン

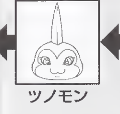
















プニモン

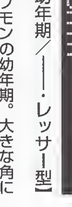
生まれたばかりのガブモンの姿。角は3本生えているが、どれも柔らかい。

DATA
【幼年期／――・スライム型】

ツノモン

DATA
【幼年期／――・レッサー型】

ガブモンの幼年期。大きな角に触られることを嫌う。体には短い毛が生えている。





ガルルモン

DATA
【成熟期／ワクチン種・獣型】

ファイル島の湖でシードラモンと戦いになった際、シードラモンに捕らえられたヤマトを救うためにガブモンが進化。伝説の金属ミスリル並の強度を誇る硬い毛皮で全身が覆われている。動きは素早く、地上を走る速さでは成熟期デジモンの中でもトップクラス。パワーはグレイモンに劣るものの、スピードを生かして敵を寄せ付けない戦いぶりを見せる。

フォックスファイヤー



▲ガルルモンの必殺技。口から吐く青い炎で敵を焼く。





ワーガルルモン

DATA

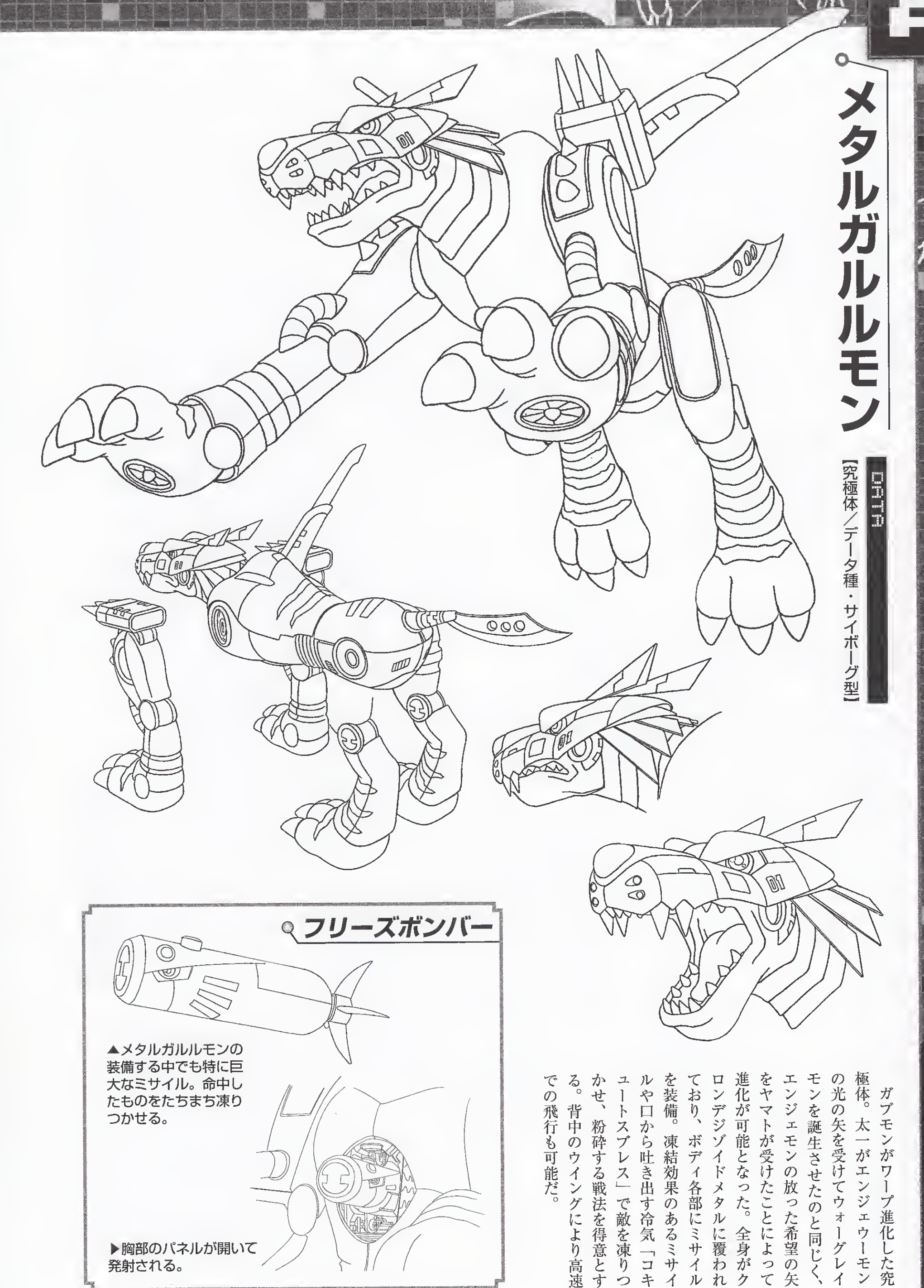
【完全体／ワクチン種・獣人型】

ヤマトの友情の紋章が輝いたことにより、ガルルモンが超進化を遂げた姿。二足歩行になったことで攻撃にもバリエーションが増え、腕の爪で敵を切り裂く「カイザーネイル」や、素早い動きで繰り出す強烈な回し蹴り「円月蹴り」など格闘系の技を必殺技としている。脚力は強く、高いジャンプ力で市街戦でも活躍する。

メタルガルルモン

DATA

【究極体／データ種・サイボーグ型】



フリーズボンバー

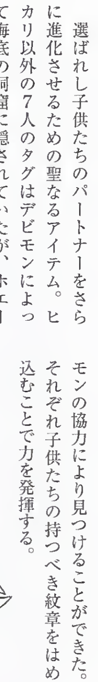
▲メタルガルルモンの装備する中でも特に巨大なミサイル。命中したものをたちまち凍りつかせる。

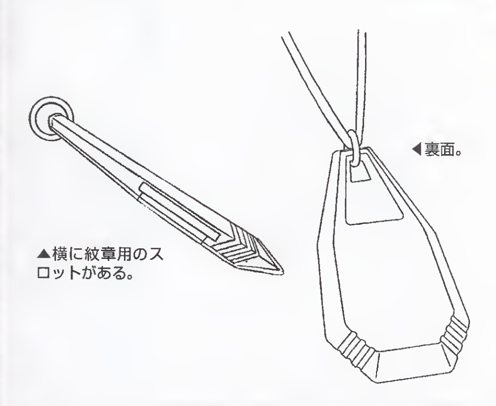
▶胸部のパネルが開いて発射される。

ガブモンがワープ進化した究極体。太一がエンジェウーモンの光の矢を受けてウォーグレイモンを誕生させたのと同じく、エンジェモンの放った希望の矢をヤマトが受けたことによって進化が可能となった。全身がクロンデジゾイドメタルに覆われており、ボディ各部にミサイルを装備。凍結効果のあるミサイルや口から吐き出す冷気「コキュートスブレス」で敵を凍りつかせ、粉砕する戦法を得意とする。背中のウイングにより高速での飛行も可能だ。

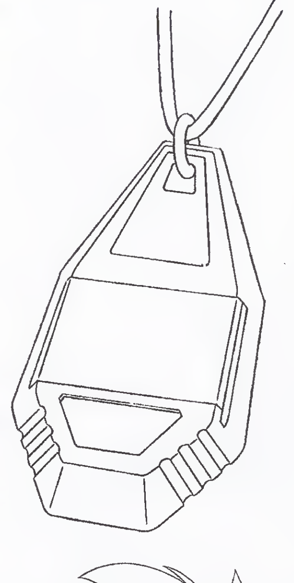
タグと紋章

タグ


選ばれし子供たちのパートナーをさらに進化させるための聖なるアイテム。ヒカリ以外の7人のタグはデビモンによって海底の洞窟に隠されていたが、ホエーモンの協力により見つけることができた。それぞれ子供たちの持つべき紋章をはめ込むことで力を発揮する。

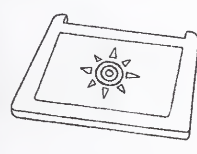

▲横に紋章用のスロットがある。

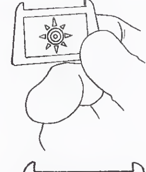
◀裏面。

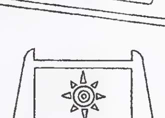


紋章

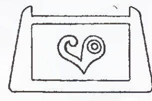
タグに力を与える源。8人それぞれが違った形を持つ。紋章はその子供が持っている最も素晴らしい個性を示し、紋章が輝くことで完全体への進化が可能となる。サーバ大陸の各地に散らばっていた。

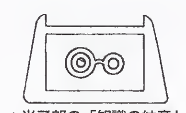


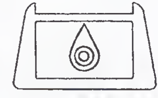


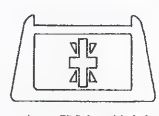

▲太一の「勇気の紋章」。

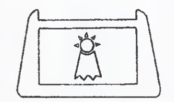

▲ヤマトの「友情の紋章」。

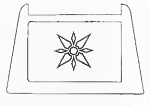

▲空の「愛情の紋章」。


▲光子郎の「知識の紋章」。

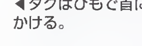

▲ミミの「純真の紋章」。

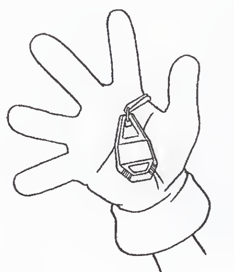

▲丈の「誠実の紋章」。

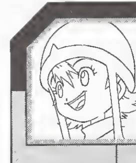

▲タケルの「希望の紋章」。


▲ヒカリの「光の紋章」。




◀タグはひもで首にかける。

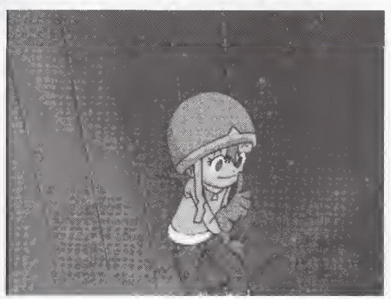




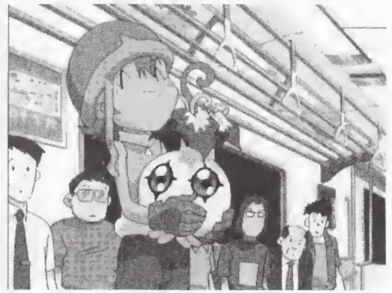
武之内 空

気配り上手なしっかり者

御台場小学校の5年生。太一と同じサッカー部に所属している。チームでは太一と並ぶストライカーを務めるほどの男勝りだが、同時に細かいところにも気が利くしっかり者。年少のミミやタケル、ヒカリへの面倒見も良く、優しいお姉さんとして慕われている。一方で繊細な一面も持っており、自分の悩みは1人で抱え込んでしまうことが多い。母親からは以前にサッカーの試合に出ることを止められたことがあり、それは母が自分を家元の跡継ぎとしてしか見ていないせいだと誤解していた。しかし怪我を押して戦いに出ようとするピヨモンを止めるうちに、自分を止めた母親の気持ちも理解するようになっていく。

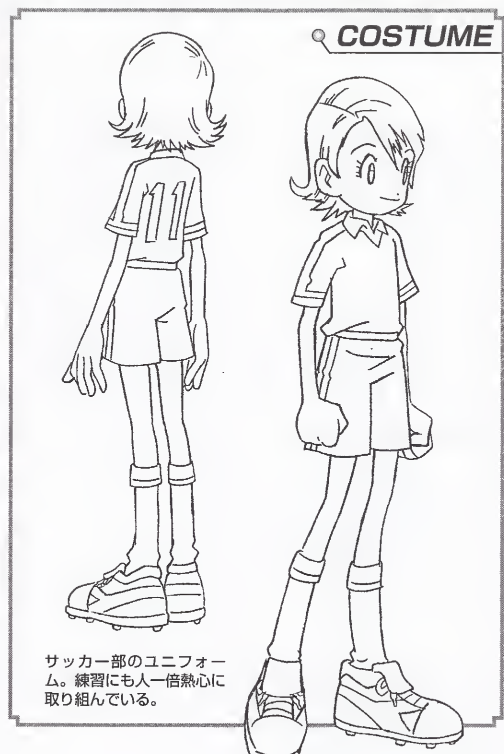


▲ピコデビモンの企みによりバラバラになりそうな仲間たちをすかさずフォロー。



▲電車の中ではピョコモンをかばうために腹話術のフリ。

COSTUME

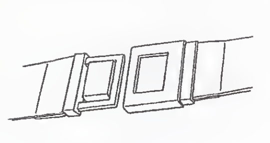


サッカー部のユニフォーム。練習にも人一倍熱心に取り組んでいる。

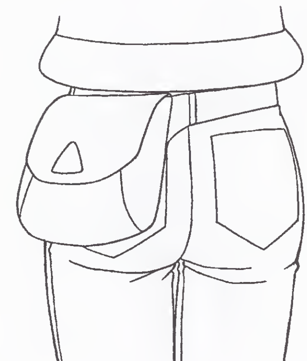


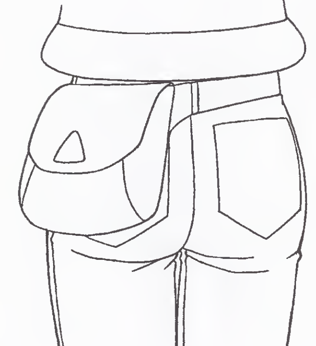
▲空の表情集。ふだんは人を気遣うことが多いが、時おり自分の感情を爆発させてしまうことも。

キーアイテム



▲バックル部分。





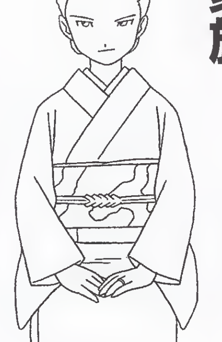
ポーチ

活動的な空にぴったりのウェストポーチ。中には絆創膏と消毒薬、針、糸といった旅行用の救急セットが入っていた。

家族



◀普段は洋服を着ていることが多い。



武之内 淑子

華道の家元を務める空の母親。話し方が少し厳しいため誤解されることもあるが、本当は空を心から愛している。ヴァンデモンの襲来時には空を捜すため、ピヨモンとともに変装してバケモンの群れの中を突破した。

DIGIMON ADVENTURE

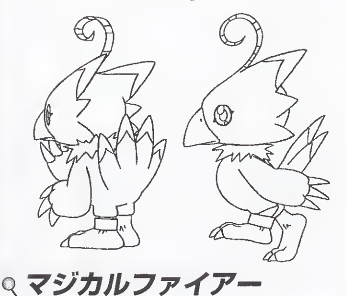
ピヨモン

人懐っこい甘えたがりデジモン

DATA

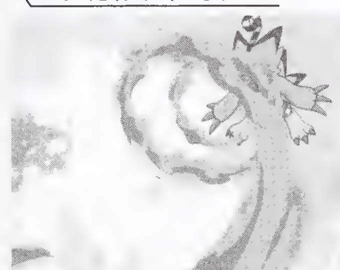
【成長期／ワクチン種・雛鳥型】

空のパートナー。しっかり者の空とは対照的に、人にすり寄るのが好きな甘えん坊。女の子っぽい言葉遣いは空を真似たもので、仲間のピヨコモンたちから不思議がられたこともある。両腕は翼状になっていて空を飛ぶことも可能だが、実は歩いた方が速い。性格は子供っぽく、感情表現がストレート。特に大好きという気持ちは包み隠さず相手に伝え、他のデジモンと仲良くなることも得意である。最初のうちは空も頼りなく思っていたが、仲間のために必死に戦おうとする姿を見て、ピヨモンのことを見直すようになった。



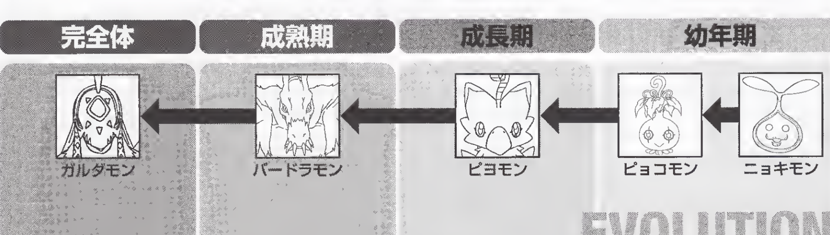


マジカルファイアー



▲ピヨモンの必殺技。渦を巻く緑の炎で、敵の目をくらませながら攻撃する。

ピヨモン進化ルート



ニョキモン

DATA

【幼年期／——・種子型】

薄い毛皮の上を半透明の膜が覆った幼年期デジモン。ピヨモンがデジタマから孵ったときの姿。



ピョコモン

DATA

【幼年期／——・球根型】

頭上に小さな花を咲かせた球根のようなデジモン。ギアサバンナのオアシスには、ピョコモンたちが集まって暮らす村もある。





バードラモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・巨鳥型】

黒い歯車によって暴走したメラモンから空を守るため初進化。全身が常に燃えているが、悪しき心を持たない者には触れても何の危険もない。巨大な翼で空を自由に飛びまわり、仲間たちを背中や脚に乗せることも可能。必殺技は強烈な羽ばたきによって火の玉を敵に降り注がせる「メテオウィング」。

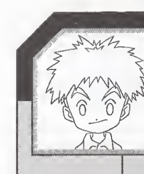
ガルダモン

DATA

【完全体／ワクチン種・鳥人型】

母の自分への態度が心配によるものだと気付いた空が、愛情の紋章を輝かせたことによってバードラモンが超進化。デジタルワールドでは大地と風の守護神として祭られているほどの神聖な存在であり、大空の支配者とされる。必殺技の「シャドーウィング」は、体から火の鳥のようなエネルギー体を放つ強力な技。

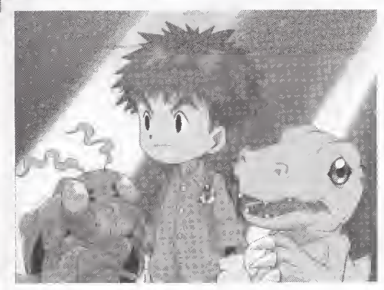




研究熱心な頭脳役

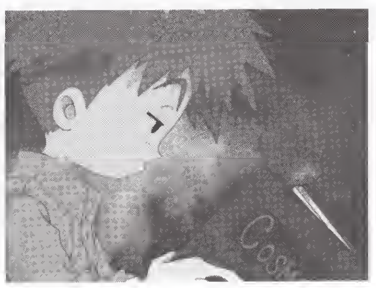
泉 光子郎

御台場小学校の4年生。太一や空にとってはサッカー部の後輩でもある。礼儀正しい少年だが、好奇心旺盛で興味を持つと周りのことなどお構い無しにとことん追究しようとする。パソコンも得意で、キャンプにもノートパソコンを持ち込んでいたが、結果としてそれがデジモン世界の正体を解き明かすのに役立つこととなった。自分が養子であることを以前、偶然聞いてしまったことがあり、大人になるまで黙っておこうと考えている両親との関係に悩んでいる。ヴァンデモンによるお台場封鎖の際、両親の口から初めて真実を聞くことができ、本当の親子同然に育ててくれた2人との絆を改めて感じることとなった。



▶ベーダモンの企みで「知りたがる心」を失った光子郎。「なぜ？」と考えることもせず、与えられた怪しげな本を鵜呑みにしていた。

◀冒険を通じて自信を身に付け、尊敬している太一にも自分の意見をはっきり言えるようになった。



キーアイテム

光子郎の必須アイテムといえばやはりノートパソコン。ゲンナイから送られたプログラムを使いこなす。

▶折りたたんだ状態。

◀パソコン本体。デジモンワールドでは動作する場所が限られていた。

◀マイクとイヤホンが一体になったインカム。

▶光子郎のPHS。

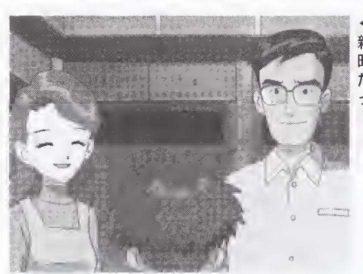
デジモンアナライザー

▲スロット部分。

ゲンナイの家を訪れた際に、デジヴァイス用のスロットを増設してもらう。これにより光子郎が直接接触していないデジモンでもアナライズが可能となった。

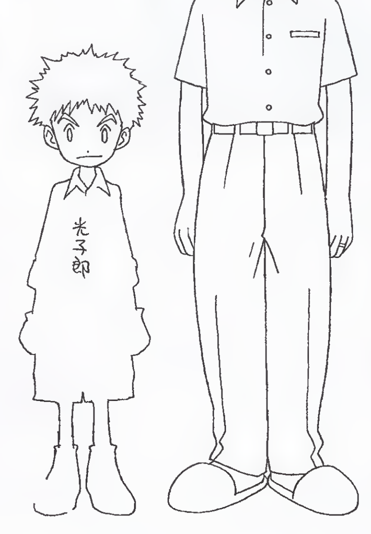
バッグ

ノートパソコン用のバッグ。ポケットには周辺機器なども入れられる機能的なもの。



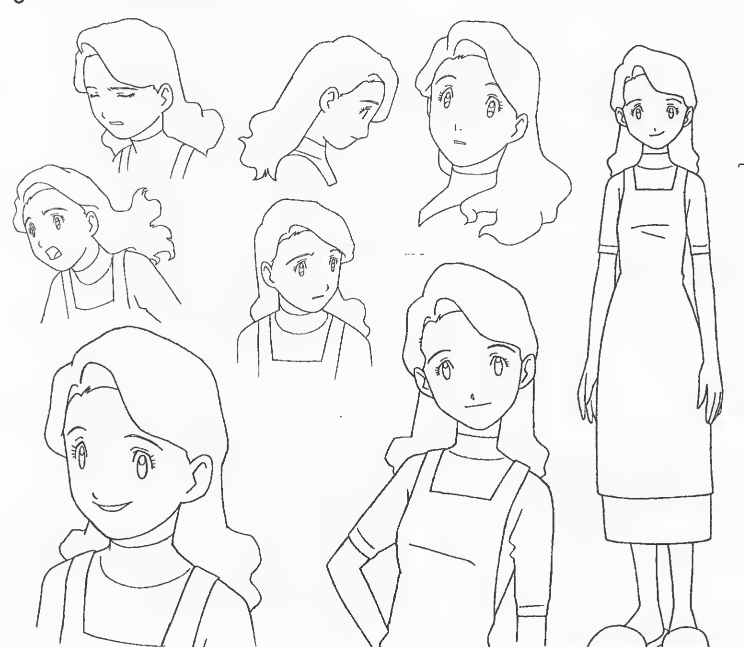
◀光子郎が事故で両親を亡くしたのと同時期、２人も生まれたばかりの息子を失っていた。

家族



泉 政実

光子郎の養父。天才肌の数学者であった光子郎の本当の父親とは遠縁にあたる。同年代の子供と比べて変わったところの多い光子郎にも理解を示し、個性と受け止める包容力を持つ。





泉 佳江

光子郎の養母。養子のことを光子郎が知っているのではないかと、母親の勘で気付いていた。光子郎のことは実の子同然に大事にしているが、子供としてもう少しワガママを言って欲しいとも思っている。

DIGIMON ADVENTURE

デジモンワールドの名(?)解説者
テントモン

DATA
【成長期/ワクチン種・昆虫型】

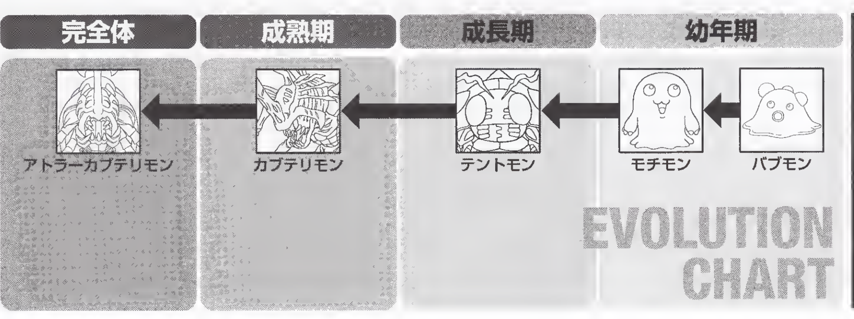
▲ふだんは前かがみ姿勢のため、あまり見えない腹部。

なぜか関西弁で喋る光子郎のパートナー。ファイル島のデジモンや地理について詳しく、初めて出会うデジモンなどの解説役となっていた。陽気なムードメーカーでもあり、人と打ち解けるのが苦手なために誤解されがちな光子郎をかばうこともある。テントモン自身は自分のいるデジタルワールドについてそれほど大きな興味はないが、どんなことでも知りたがろうとして自分から積極的に動いていく光子郎には好感を抱いている。ちなみに仲間の成長期デジモンの中では最も速く空を飛ぶことが可能。

プチサンダー

▲テントモンの必殺技。2本の触覚の間から電撃を放つ。

テントモン進化ルート

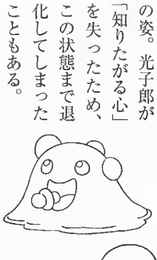


バブモン

DATA

【幼年期／――・スライム型】

生まれたばかりのテントモンの姿。光子郎が「知りたがる心」を失ったため、この状態まで退化してしまったこともある。





モチモン

DATA

【幼年期／――・レッサー型】

ファイル島で光子郎と初めて会ったときの姿。頭が良くおしゃべりなのは、テントモンとまったく一緒だ。





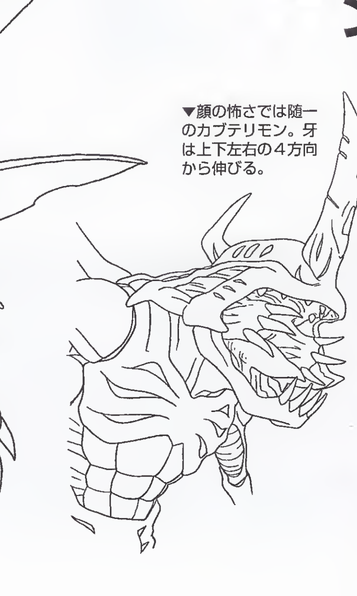
カブテリモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・昆虫型】

アンドロモンがいたファクトリアルタウンで、デジタルワールドの謎の一端に触れた光子郎がデジヴァイスにプログラムを走らせたことで進化が可能になった。巨大な体躯と飛行能力を持ち、バードラモンと並んで子供たちの移動手段となることも多い。角は金属の板を貫けるほどの硬度を誇る。必殺技は6本の手足から巨大な電撃を作り出す「メガブラスター」。

▼顔の怖さでは随一のカブテリモン。牙は上下左右の4方向から伸びる。





アトラーカブテリモン

DATA

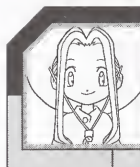
【完全体／ワクチン種・昆虫型】

ベーダモンから自分の「何でも知りたがる心」を取り戻したことで光子郎の知識の紋章が輝き、カブテリモンが超進化。ボディはふたまわりほど大きくなり、攻撃力、防御力ともパワーアップしている。決して折れないほど強大となった角ですべてを貫く「ホーンバスター」が必殺技だ。

▲羽に覆われた背中部分。



▲分厚い羽に守られ、どんな攻撃にも怯まず突撃する。



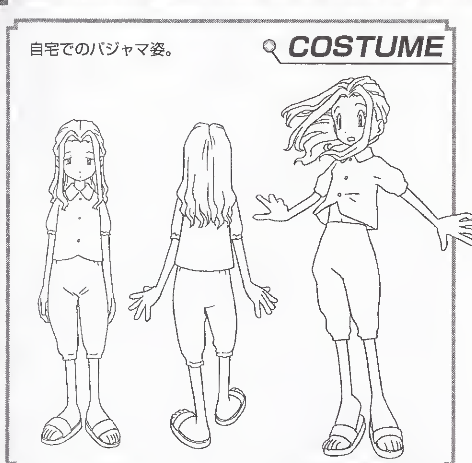
自由気ままな純真少女
太刀川ミミ

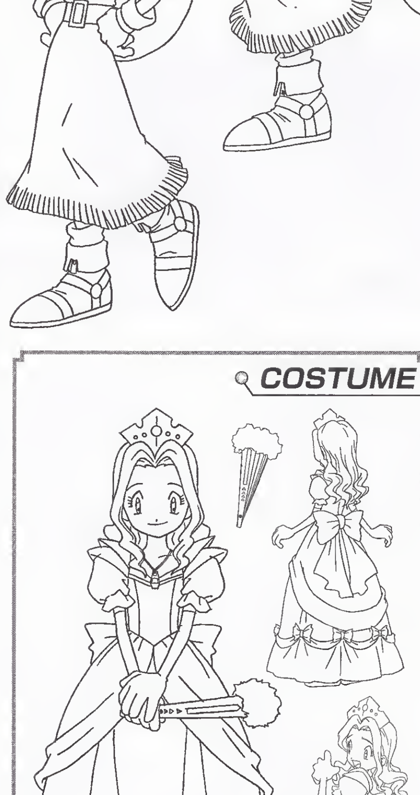
◀トレードマークの帽子を取った状態。

御台場小学校の4年生。マイペースで少しワガママなところもあるが、素直で明るい性格のため憎まれない。特にヌメモンやスカモンといった汚いタイプのデジモンにはなぜか異常に好かれている。心根は優しく、ダークマスターズの出現後は自分たちをかばって多くのデジモンたちが命を落とすことに堪えられなくなり、一時は太一たちのもとを離れる。しかしメタルエテモンとの戦いで自分たちを救ってレオモンが倒れたことを受け、彼が再び始まりの町に生まれて来られるようダークマスターズを倒すことを決意。オーガモンを始めとする多くのデジモンたちを引き連れてスパイラルマウンテンの頂上へ乗り込んだ。

COSTUME

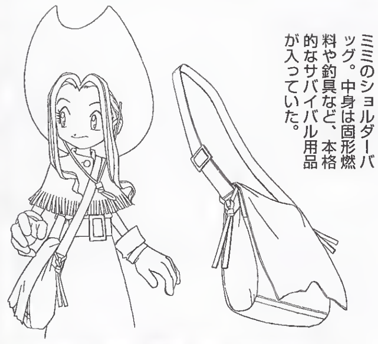
自宅でのパジャマ姿。

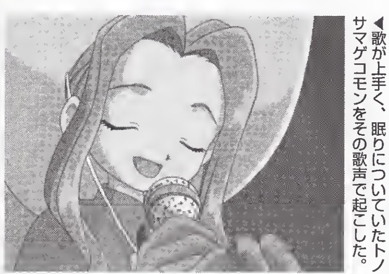




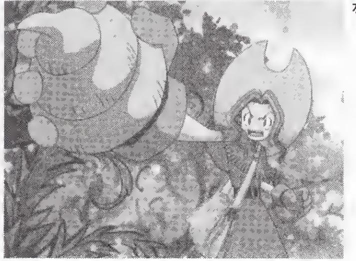
キーアイテム

ミミのショルダーバッグ。中身は固形燃料や釣具など、本格的なサバイバル用品が入っていた。





◀歌が上手く、眠りについていたトノサマゲコモンをその歌声で起こした。

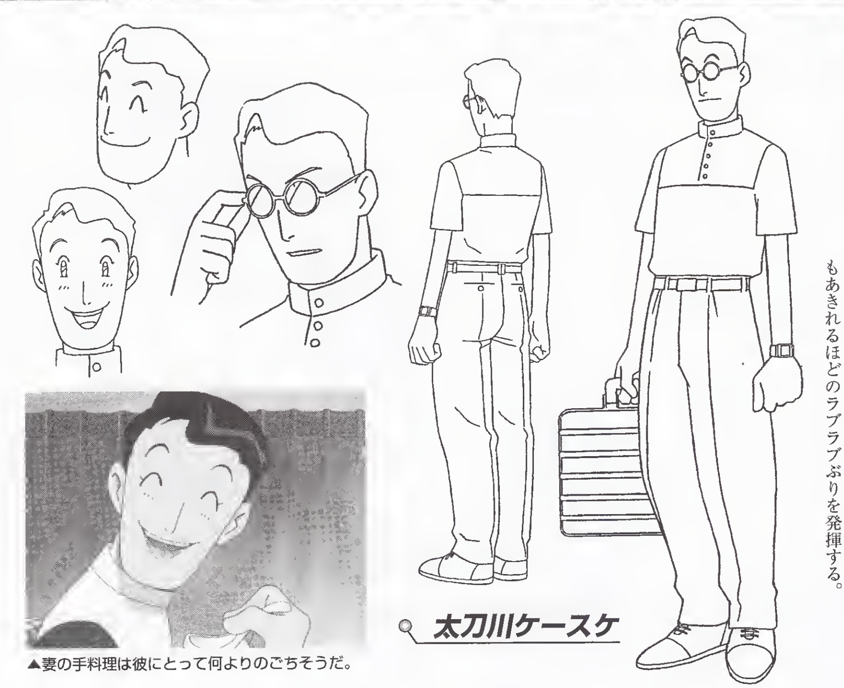


◀悲しみにひたる間もないほどの度重なるダークマスターズの襲撃。ついにキレたミミはガーベモンの放った物体を……。

COSTUME

ゲコモンたちの城に迎えられ、
お姫様姿でワガママ放題。

家族



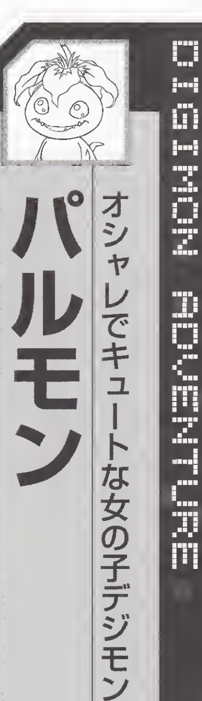
太刀川ケースケ

ミミの父親。穏やかな性格ながらもやるときはやる根性の持ち主で、ダークティラノモンに電動カートで突っ込んでいったこともあった。妻のサトエとはミミもあきれるほどのラブラブぶりを発揮する。

▲妻の手料理は彼にとって何よりのごちそうだ。

太刀川サトエ

ミミの母親。キムチチャーハンにイチゴと生クリームをトッピングするなど、家庭料理はかなり独創的。ビッグサイトからの脱走時にも夫に危ないことをさせないでと駄々をこねたことがあった。



DATA

【成長期／データ種・植物型】

ミミのパートナー。植物型のデジモンで、頭の花からはいろんな匂いを出すことができる。また土から養分を吸収したり、光合成を行うことも可能。少し弱気なところはあるものの大らかで優しく、ミミと同じくかわいいものやオシャレなものが大好き。ミミとは感情が同調しやすく、ミミが泣けば一緒に泣くし、ミミが笑えば一緒に笑う。デジモンたちの犠牲を悲しんだミミが仲間たちから離れたときは戦うことを止められていたが、レオモンが自分たちを守るために奮戦しているのを見て、自分も戦わせてくれるようミミに頼んだ。

COSTUME

▲ミミとお揃いのお姫様スタイル。

ポイズンアイビー

▲毒のある爪を相手に向かって伸ばすパルモンの必殺技。ロープ代わりにも使える。

パルモン進化ルート

EVOLUTION CHART

完全体	成熟期	成長期	幼年期	
リリモン	トゲモン	パルモン	タネモン	ユラモン



ユラモン

DATA

【幼年期／――・種子型】

全身を長い毛でおおわれた綿毛のような幼年期。ふわふわと空中を漂う。



タネモン

DATA

【幼年期／――・球根型】

頭に双葉が生えて光合成もできるようになった。ファイル島でミミと出会ったのもこの頃。



トゲモン

DATA

【成熟期／データ種・植物型】

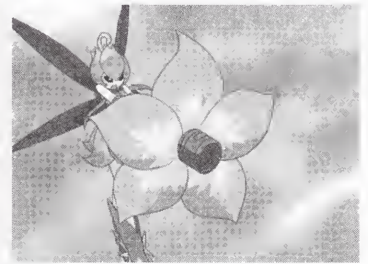
もんざえモンと必死に戦うヌメモンたちの姿を見て発奮したパルモンが進化した姿。オシャレ好きな性格はパルモンのときとまったく変わっていないが、ボクシングスタイルのパワフルな戦いぶりを披露するようになった。必殺技は全身のトゲを相手に向けて発射する「チクチクバンバン」。

リリモン

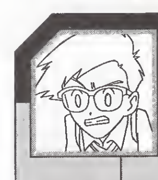
DATA

【完全体／データ種・妖精型】

トゲモンの頭上の花が開いて誕生する完全体。ヴァンデモン軍団の襲撃を受け、家族やお台場の人々を巻き込んだことを許せないと思うミミの涙に応えて超進化を遂げた。人間の少女のような愛らしい姿を持ち、背中の4枚の羽で空を自由に飛び回ることが可能。空中から出現させる「花の首飾り」は、暴れるデジモンから悪質なウィルスを除去することができる。

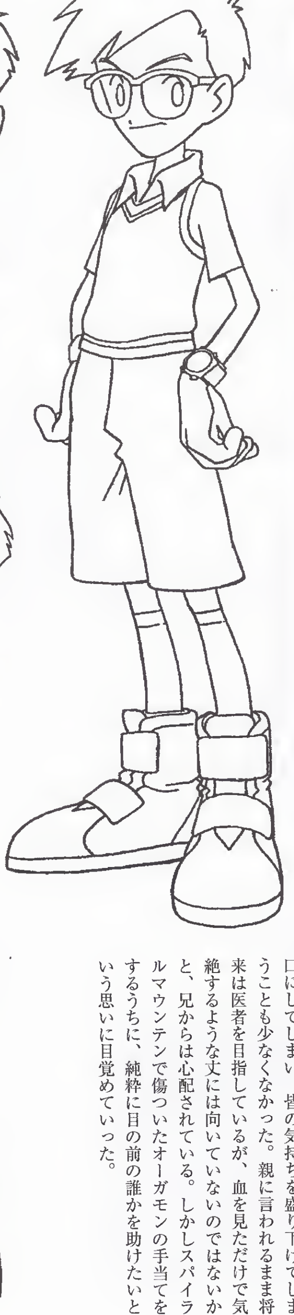


▲手首を花のような形に変形させて放つ必殺技「フラウカノン」。



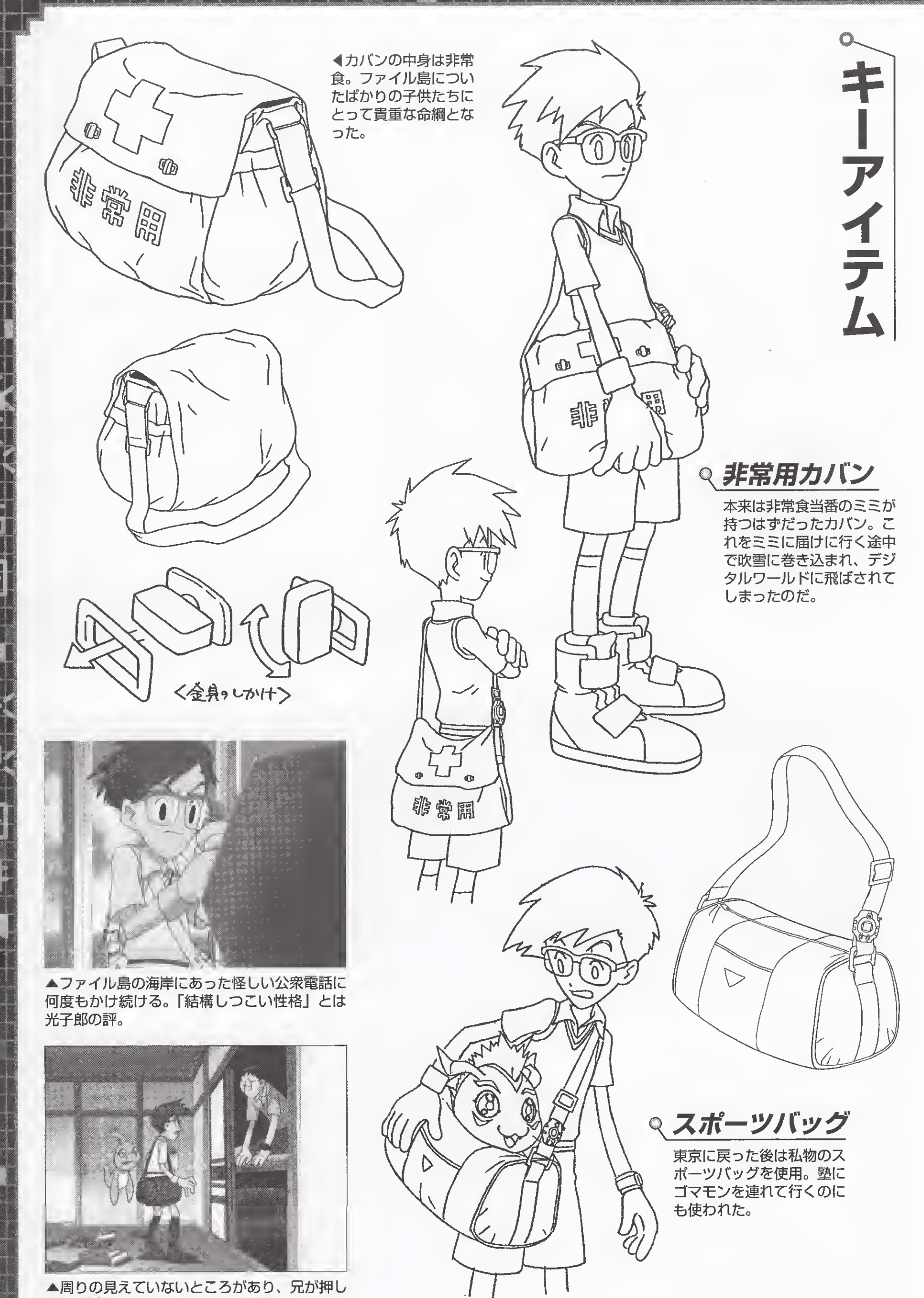
城戸 丈

真面目さひとつで我が道を行く



御台場小学校の6年生。私立中学の受験を予定しており、キャンプへの参加ももともと乗り気ではなかった。真面目で責任感が強く、最年長メンバーとして全員を無事元の世界に帰そうと頑張るが、弱気で自信に欠けるためイマイチ頼りない。正直すぎる性格から余計なことまで口にしてしまい、皆の気持ちを盛り下げてしまうことも少なくなかった。親に言われるまま将来は医者を目指しているが、血を見ただけで気絶するような丈には向いていないのではないかと、兄からは心配されている。しかしスパイラルマウンテンで傷ついたオーガモンの手当てをするうちに、純粋に目の前の誰かを助けたいという思いに目覚めていった。

キーアイテム



◀カバンの中身は非常食。ファイル島についたばかりの子供たちにとって貴重な命綱となった。

非常用カバン

本来は非常食当番のミミが持つはずだったカバン。これをミミに届けに行く途中で吹雪に巻き込まれ、デジタルワールドに飛ばされてしまったのだ。

スポーツバッグ

東京に戻った後は私物のスポーツバッグを使用。塾にゴマモンを連れて行くのにも使われた。

▲ファイル島の海岸にあった怪しい公衆電話に何度もかけ続ける。「結構しつこい性格」とは光子郎の評。

▲周りの見えていないところがあり、兄が押し入れで寝起きしていることにも気付いていなかった。

家族

城戸シン

丈の一番上の兄で医大生。バケモンの襲来時に押し入れで寝ていたため難を逃れた。丈にとっては良き理解者で、父親に言われるまま進路を決める丈を心配する。将来は医者のいない離島で働くことを考えている。

▲シンのバイク。

COLUMN

キャンプ

太一たちの地元の子供会によるサマーキャンプ。8月1日から2泊3日の予定で行われるはずだったが、突然の大雪で中止になってしまった。

▲多摩のキャンプ地までの貸切バス。太一たちは無理を言って光が丘で途中下車させてもらった。

▲引率の藤山先生。宿題を忘れたりすると、恐怖のマッサージ攻撃が待っている。

ミミのクラスメート

▲ター子。

▲みっちゃん。

キャンプに参加していた４年生の生徒たち。ミミにとっては数ヶ月ぶりの再会だっただけに思わず抱きついてしまう。

DIGIMON ADVENTURE

ゴマモン

波間を漂うのんびり屋



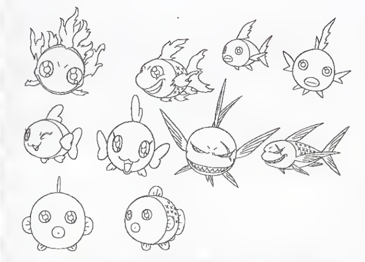


DATA

【成長期／ワクチン種・海獣型】

丈のパートナー。性格は丈とはまったく対照的で、いつも気楽なのんびり屋。不器用で融通のきかない丈をからかうことも多いが、本当は誰よりも心配している。ファイル島が分裂して他の仲間たちと離れ離れになったときには、丈をリーダーにして自信を持たせてくれるよう空とピヨモンに頼んだこともあった。得意なフィールドはもちろん水中だが、地上でも4本の手足を使って意外と素早い動きを見せる。寒い場所への適応力も高いが、逆に砂漠のような暑いところではへばってしまうこともあった。

マーチングフィッシーズ



▲魚の群れを呼び出して操るゴマモンの必殺技。単に体当たりさせるだけでなく、群れを固めてボート代わりにしたりと特殊な使い方も可能。

ゴマモン進化ルート

EVOLUTION CHART

完全体	成熟期	成長期	幼年期	
ズドモン	イッカクモン	ゴマモン	プカモン	ピチモン

ピチモン

DATA

【幼年期／――・スライム型】

透明な体を持つ誕生直後の幼年期。デジモンの中では一番小さい。



プカモン

DATA

【幼年期／――・レッサー型】

ピチモンが進化した姿。その名の通り低空をプカプカと浮いて移動する。水中にもあまり深く潜れない。

イッカクモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・海獣型】

全身が厚い毛皮でおおわれたゴマモンの成熟期。年長者としての責任を果たそうと、ユニモンに必死にしがみつく丈を助けるために進化した。巨大な一本角と2本の牙を備え、パワーは抜群。寒さにはめっぽう強く、人を乗せたまま水上を泳ぐこともできる。海や川の移動手段としても活躍する。角の後ろは丈の特等席だ。

ハープーンバルカン



▲頭部の角をミサイルにして発射するイッカクモンの必殺技。角はすぐに再生するので連発も可能。





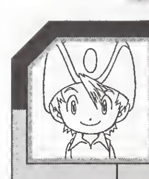
ズドモン

DATA

【完全体／ワクチン種・海獣型】

▶クロンデジゾイド製のトールハンマー。直接投げつける「ハンマーブーメラン」はメタルエテモンの装甲をも砕いた。

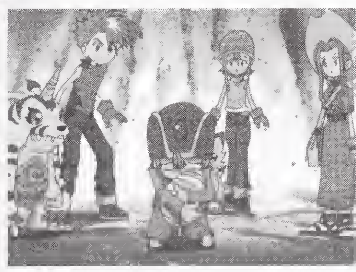
自分の身を危険に晒してでもタケルを守るという約束を果たそうとする丈に、誠実の紋章が反応。イッカクモンを超進化させる。背中の甲羅は古代デジモンのデータ残骸から作られており、軽いが非常に頑丈。武器のトールハンマーは火花を操り、必殺技の「ハンマースパーク」はレインボーブリッジの下に潜んでいたメガシードラモンを一撃で倒した。

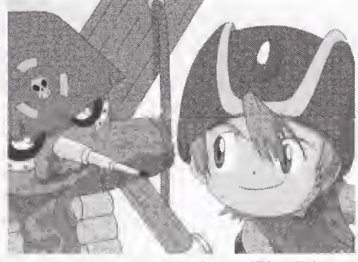


高石タケル

無邪気な笑顔に芯の強さ

河田小学校の2年生。ヤマトの弟だが、両親の離婚により母親に引き取られたため、現在は別々に暮らしている。選ばれし子供たちの中では最年少だけあって仲間から大事にされており、本人も人懐っこい無邪気な性格。泣き虫なところはあるが、一方で夜の見張り番に名乗りを上げるなど、周囲の優しさに甘えてばかりではない頑張り屋の一面を見せることもあった。両親の離婚の思い出から、好きな人同士が対立するのを見るのが嫌い。小さいながらも正義感は強いが、それが時として強情さになってしまうこともある。同い年のヒカリが仲間に加わった後はよりたくましく、どんなピンチでも諦めない心の強さを身に付けた。


▲力を使い果たしデジタマに戻ってしまったパタモンを育てなおすことを決意。


▲ピノッキモンに捕まりながらも、機転と勇気で見事脱出を果たした。


▶デジタマから孵ったばかりのポヨモンを肩に乗せる。



キーアイテム



リュック

タケルのリュック。中身はお菓子がたくさん詰まっていた。

家族

高石奈津子

ヤマトとタケルの母親。夫と別れて現在は三軒茶屋の近くで暮らしている。優しい心の持ち主だが、あまり非現実的なことを信じようとしない。ニュースでお台場の異変を見て、タケルとともにヤマトと元夫のもとに向かう。

▲ヴェノムヴァンデモンが倒された後、ヤマトと久しぶりに再会した。

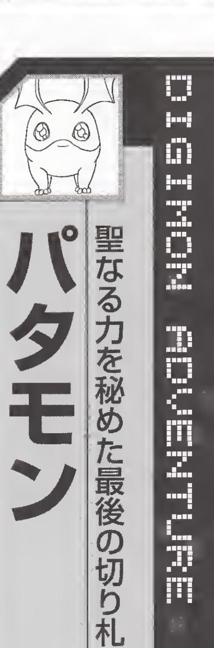
COLUMN

デジタマ

すべてのデジモンの最初の形であるタマゴ。死んでいったデジモンのデータもやがてデジタマとなり、ファイル島の「はじまりの町」に生まれ変わるとされている。デジタマはなでることで孵化するが、その後の世話はかなりハードだ。

▲多くの幼年期デジモンが暮らす「はじまりの町」。エレキモンが1匹でベビーたちの面倒を見ていた。

▲割れたデジタマの殻は、そのままゆりかごに早変わり。



聖なる力を秘めた最後の切り札

パタモン

DATA

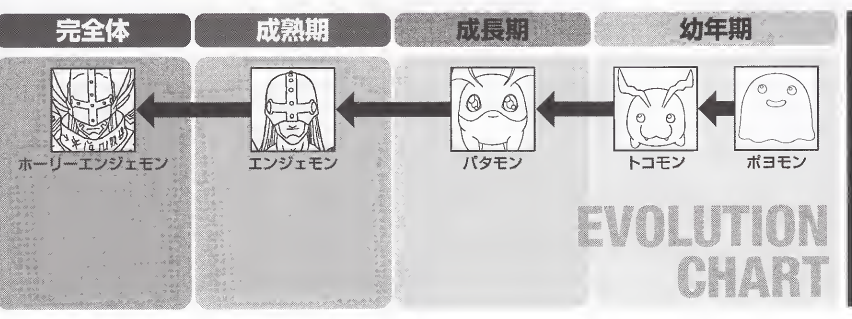
【成長期／ワクチン種・哺乳類型】

タケルのパートナー。翼のように大きな耳を羽ばたかせて空を飛ぶことができる。ただし飛行速度はピヨモンと同じ程度で、地面を走った方がずっと速い。性格はタケルと同じように無邪気で子供っぽく泣き虫。頑固なところも似ているのでケンカになってしまうこともあるが、決してタケルを見捨てず、仲直りすれば前以上の友情で結ばれる。仲間たちの中では進化するのが一番遅く、タケルを守る力になれないことを悩んでいた。一度はデジタマに戻りながらも再び誕生と進化を遂げ、タケルと奇跡の再会を果たす。

エアーショット

▲空気を思い切り吸い込み、圧縮して撃ち出すパタモンの必殺技。同程度の大きさの相手なら吹き飛ばせる。

パタモン進化ルート

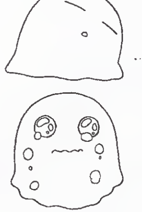


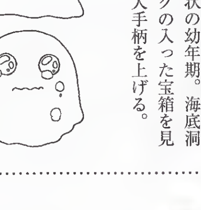
ポヨモン

DATA

【幼年期／――・スライム型】

ゼリー状の幼年期。海底洞窟ではタグの入った宝箱を見つけ出す大手柄を上げる。





トコモン

DATA

【幼年期／――・レッサー型】

ポヨモンから進化。短い手足が生え、名前の通りトコトコ歩けるようになっている。

▲口の中の牙は２列に並ぶ。



エンジェモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・天使型】

輝く6枚の翼を持ったパタモンの成熟期。巨大化したデビモンとの決戦において、タケルを守るため最初の進化を果たした。必殺技は聖なる鉄拳「ヘブンズナックル」で、邪悪なデジモンに対しては絶大な威力を発揮する。しかし同時に多大なエネルギーも消費するため、最初のときは進化が解けると同時にデジタマに戻ってしまった。

ホーリーエンジェモン

▲右腕に備えた聖なる剣「エクスキャリバー」。左腕にはビームシールドも備えている。

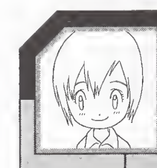
DATA

【完全体／ワクチン種・大天使型】

ダークマスターズとの決戦において登場した完全体。タケルが絶体絶命のピンチにも諦めず、希望の紋章を輝かせたことでホーリーエンジェモンに超進化した。必殺技の「ヘブンズゲート」で邪悪な者をゲートの向こうの亜空間に葬り去る。8枚の翼から放たれる「ホーリーディスインフェクション」は、あらゆる呪いを解く聖なる光だ。



▲プロテクターの下に隠されたホーリーエンジェモンの素顔。体格は結構逞しい。



運命で結ばれた8人目の子供

八神ヒカリ

太一の妹で、御台場小学校の2年生。夏風邪をひいていたためキャンプには参加せず、家で休んでいた。エテモンとの決戦で東京に飛ばされた太一がコロモンをつれてきたときは、コロモンを前から知っていたかのような素振りを見せ、2人を戸惑わせる。実は4年前のデジモン出現事件のときに太一とともにコロモンと遭遇していたのだが、はっきりそれを覚えていたのはヒカリのみだった。やがて8人目の選ばれし子供としてテイルモンのパートナーとなり、兄たちとともにデジモン世界に足を踏み入れることになる。病み上がりのため物語中では病弱な印象もあるが、実際は元気で明るい女の子。ヴァンデモンにも怯まない意志の強さがその証だ。

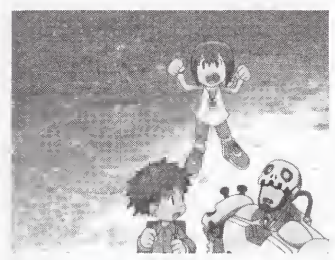
キーアイテム

ホイッスル

太一のトレードマークがゴーグルなら、ヒカリのそれはホイッスル。ホエーモンで潜った海中では、ソナーの代わりも果たした。



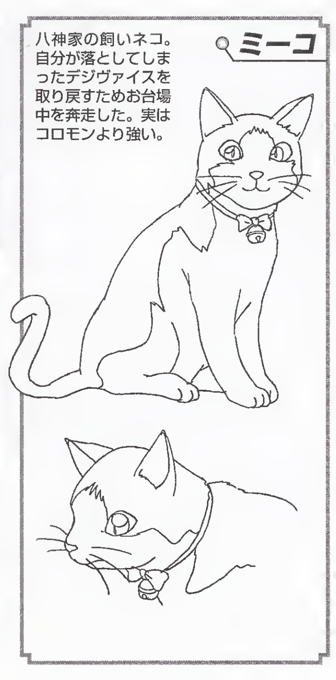
▲他の子どもたちやデジモンには聞こえない不思議な「声」を聞くことができる。デジモンワールドの安定を願う声の主に体を貸してそのメッセージを伝えた。



▲レディデビモンと壮絶なキャットファイトを繰り広げるエンジェウーモン。男性陣が引く中、ヒカリはパートナーに声援を送る。

ミーコ

八神家の飼いネコ。自分が落としてしまったデジヴァイスを取り戻すためお台場中を奔走した。実はコロモンより強い。



COSTUME



パジャマ姿。太一が最初に東京に戻ったときは、療養中のためこの格好だった。

家族

F·R·O·G

◀部屋着。

◀通勤時のスーツ。

八神 進

太一とヒカリの父親。家族をこよなく愛している。ヴァンデモンによってお台場中の人間がビッグサイトに囚われたときには、脱走を図る人々をまとめて活躍。いざというとき頼りになるところを見せつけた。

八神裕子

▶部屋着。

◀エプロン姿。

太一とヒカリの母親。さばさばした性格で、毎日家族のため元気に家事をこなす。バケモン撃退のためグレイモンが現れたときには、子供たちが襲われたものと思い込み、本気で心配していた。



テイルモン

凛々しく強い聖なるデジモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・聖獣型】

ヒカリのパートナー。元はヴァンデモン軍の一員で、人間世界における8人目の子供捜索を命じられていた。8人目の候補としてヒカリをマークするもなかなか手を出すことができずにいたが、テイルモンを恩人と慕うウィザーモンの助けにより過去の記憶を取り戻し、自分がヒカリのパートナーとなるべきデジモンであったことを知る。基本状態が成熟期なだけあって実力は確かで、必殺技の「ネコパンチ」や「ネコキック」は体の大きさに似合わない威力を発揮する。大人びたクールな性格ながらも本当は寂しがり屋。パートナーになってからは、ヒカリを守ることを第一に行動するようになった。

◀悪を睨みつける鋭い視線を持つ。

▶本来2足で歩けるが、人間世界に潜入した際にはネコのフリをしていた。

▲手袋の下に残る傷は、ヴァンデモンによる虐待の痕である。

ニャロモン

DATA

【幼年期／――・レッサー型】

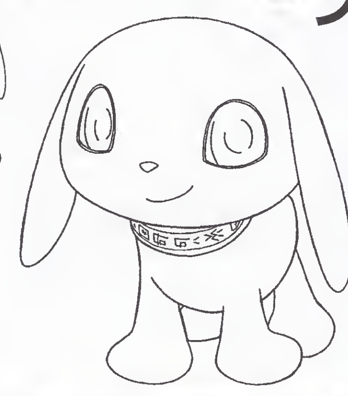
長い尻尾が特徴のテイルモンの幼年期。他のパートナーデジモンとは離れた場所で生まれたが、その頃から自分に大事な誰かがいることを感じていた。

プロットモン

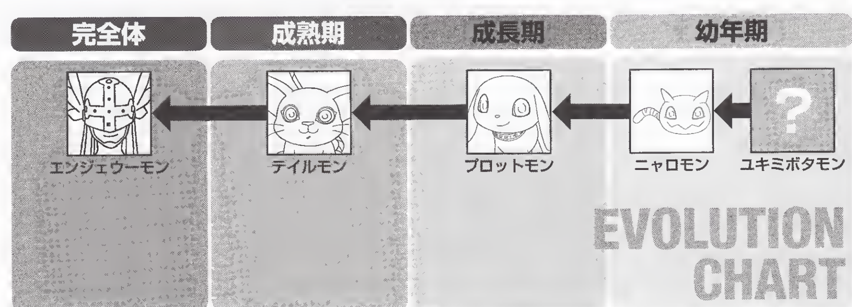
DATA

【成長期／ワクチン種・哺乳類型】

子犬のような姿の成長期。大事な誰かを待ち続けることをやめ、自分の足で探し回ろうとした。しかしその旅の途中、ヴァンデモンの手に落ちてしまう。ヴァンデモンによって絶え間なく痛めつけられたプロットモンはいつしか心を閉ざし、ヴァンデモンに言われるまま動くようになっていた。



テイルモン進化ルート



エンジェウーモン

DATA

【完全体／ワクチン種・天使型】

パートナーのヒカリとようやく巡り会えたテイルモンが、光の紋章の力で超進化した姿。8枚の翼を備えた美しい女天使で、聖なる力を操る「セイントエア」は味方を回復させると同時に邪悪な者を苦しめる。左腕の翼は弓の形に変化し、必殺技の「ホーリーアロー」を放つことが可能。全身を輝かせて光のエネルギーを放つ「ヘブンズチャーム」も強力だ。



ストーリーガイド

STORY GUIDE

ファイル島編（第1話〜第13話）

子供会のサマーキャンプに参加していた太一、ヤマト、空、丈、光子郎、ミミ、タケルの7人は、真夏だというのに激しい吹雪に襲われる。吹雪が収まると上空から謎の光とともに小さな装置が太一たちのもとに飛来。装置を手にした途端7人は不思議な力に呑み込まれ、気が付くと見知らぬ世界に着いていた。

太一たちを待っていたという7匹のデジモンと友達になった子供たちは、元の世界に帰る方法を探すべく、彼らのいるファイル島の探検を始める。しかしファイル島の各地では、最強最悪のデジモンとうたわれるデビモンによって黒い歯車を埋め込まれておかしくなったデジモンたちが暴れていた。デビモンはその闇の力で世界中を覆い尽くすべくファイル島を分裂させ、世界を救う「選ばれし子供たち」とされた太一たちも離れ離れにされてしまう。だが、仲間の助けやデジモンたちの進化で困難を乗り越えた7人は再び集結。ついにタケルのパタモンがエンジェモンへと進化し、聖なる光でデビモンを打ち倒すのであった。

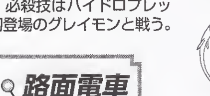


クワガーモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・昆虫型】

デジタルワールドにきた太一たちが、初めて遭遇したデジモン。必殺技は強力な顎によるシザーアームズ。





シェルモン

DATA

【成熟期／データ種・水棲型】

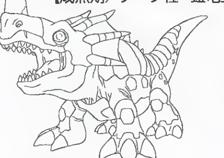
電話ボックスの浜辺で遭遇した大型デジモン。必殺技はハイドロプレッシャー。初登場のグレイモンと戦う。

シードラモン

DATA

【成熟期／データ種・水棲型】

必殺技はアイスアロー。本来は大人しいデジモンだが、尻尾をたき火で焼いてしまったために暴れ出した。



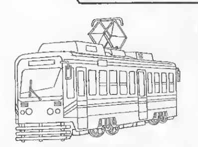
モノクロモン

DATA

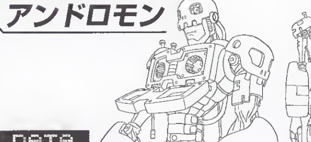
【成熟期／データ種・鎧竜型】

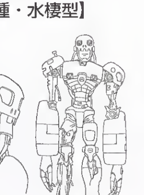
硬いツノと身体を持つデジモン。必殺技はヴォルケーノストライク。太一たちは2体が争う姿を目撃する。

路面電車



初めてキャンプした湖の畔に置かれていた路面電車。最終回で子供たちが現実世界に戻るためにも使われた。





アンドロモン

DATA

【完全体／ワクチン種・サイボーグ型】

ファクトリアルタウンを管理するデジモン。太一たちが遭遇した初の完全体となる。本来良識あるデジモンだが、謎の黒い歯車によって暴走していた。必殺技は胸から放つガトリングミサイル。



メラモン

DATA

【成熟期／データ種・火炎型】

ミハラシ山を守護するデジモン。必殺技は燃える拳バーニングフィスト。黒い歯車によって凶暴化してしまう。



ユニモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・幻獣型】

賢く美しい天翔る白馬。必殺技はホーリーショット。黒い歯車によって凶暴化してしまう。



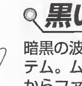


もんざえモン

DATA

【完全体／ワクチン種・パペット型】

おもちゃの町の町長。必殺技は相手を幸せな気分にするラブリーアタック。ヌメモンとミミが協力して戦う。



ヌメモン

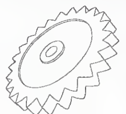
DATA

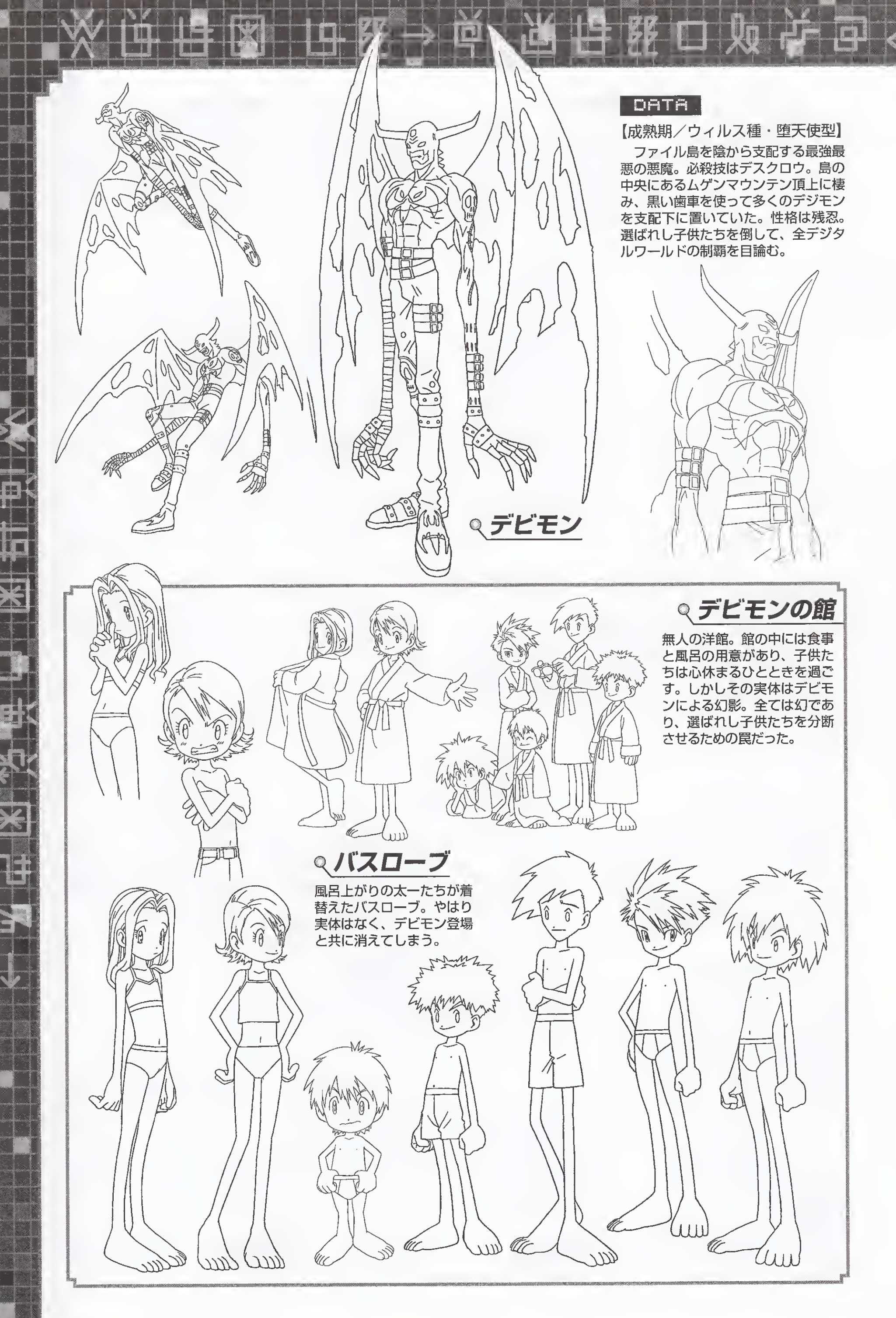
【成熟期／ウィルス種・軟体型】

うす暗くてジメジメした場所と、女の子が大好きなデジモン。必殺技はウンチ。ウンチを投げて攻撃（？）する。

黒い歯車

暗黒の波動に満ちたアイテム。ムゲンマウンテンからファイル島各地に向けて撃ち出されていた。




DATA
【成熟期／ウィルス種・堕天使型】
ファイル島を陰から支配する最強最悪の悪魔。必殺技はデスクロウ。島の中央にあるムゲンマウンテン頂上に棲み、黒い歯車を使って多くのデジモンを支配下に置いていた。性格は残忍。選ばれし子供たちを倒して、全デジタルワールドの制覇を目論む。
デビモン
デビモンの館
無人の洋館。館の中には食事と風呂の用意があり、子供たちは心休まるひとときを過ごす。しかしその実体はデビモンによる幻影。全ては幻であり、選ばれし子供たちを分断させるための罠だった。
バスローブ
風呂上がりの太一たちが着替えたバスローブ。やはり実体はなく、デビモン登場と共に消えてしまう。

DATA
【成熟期／ワクチン種·獣人型】
正義の心を持つ誇り高きデジモン。必殺技は拳から放つ獣王拳と愛剣・獅子王丸。黒い歯車から開放された後は、太一たちに「選ばれし子供たち」へと与えられた使命を語る。

DATA
【成熟期／ウィルス種·鬼人型】
自らの意志でデビモンの部下として働く、凶暴なデジモン。必殺技は覇王拳。実は純粋に闘いを好んでおり、好敵手と認めたレオモンに幾度も死闘を挑む。

オーガモン

レオモン

ユキダルモン

DATA
【成熟期／ワクチン種・氷雪型】
雪と氷の結晶に覆われた力持ち。必殺技は、太い腕から放たれる絶対零度パンチ。雪原で太一が出会った。

モジャモン

DATA
【成熟期／ワクチン種・珍獣型】
フリーズランドで太一とヤマトが出会ったデジモン。黒い歯車の影響下にある。必殺技はアイスクルロッド。

バケモン

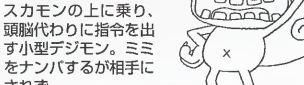
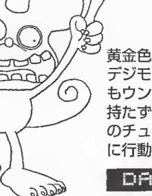
DATA
【成熟期／ウィルス種・ゴースト型】
オーバーデル墓地で丈と空が遭遇した幽霊デジモン。必殺技はヘルズハンド。弱点は丈の「ありがたいお経」。

ケンタルモン

DATA
【【成熟期／データ種・獣人型】
聖なるデヴァイスの秘密が記された遺跡・ダイノ古代境を守護する誇り高いデジモン。必殺技はハンティングキャノン。

エレキモン

DATA
【成長期／データ種・哺乳類型】
はじまりの町で赤ちゃんデジモンの世話をする好奇心旺盛な善いデジモン。必殺技はスパークリングサンダー。

チューモン

スカモンの上に乗り、頭脳代わりに指令を出す小型デジモン。ミミをナンパするが相手にされず……。

DATA
【成熟期／ウィルス種・哺乳類型】

黄金色のウンチ型デジモン。必殺技もウンチ。知性を持たず、常に相棒のチューモンと共に行動する。

スカモン

DATA
【成熟期／ウィルス種·ミュータント型】

エテモン編（第14話～第20話）

デビモンを倒した7人は、ゲンナイと名乗る老人からの通信を受ける。彼のいるサーバ大陸に来て、邪悪なデジモンを倒して欲しいというものだった。デジモンたちがさらに進化するためにはタグと紋章が必要だとゲンナイから聞いた7人は、サーバ大陸に向かう途中の海底洞窟でタグを入手。さらにサーバ大陸で紋章を探し始める。

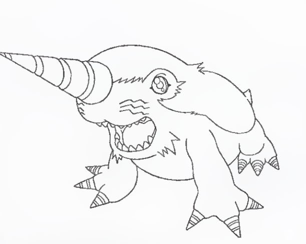
　サーバ大陸では、多くのデジモンを従えるエテモンが選ばれし子供たちの上陸を待ち受けていた。エテモンの妨害をかいくぐって各地で紋章を集めていく太一たちだったが、完全体への進化はなかなかできない。しかし太一が恐怖を乗り越え、勇気を奮ったことをきっかけに紋章が発動。ついにグレイモンがメタルグレイモンへの超進化を果たし、エテモンを打ち破ることに成功する。だがエテモンを倒した際に次元の亀裂が発生し、太一とメタルグレイモンはそこに吸い込まれてしまう。

ゲンナイ

▼ゲンナイの投影機。



ファイル島開放と共に通信可能となった謎の老人。子供たちに冒険のアドバイスをする。光子郎のパソコンにデジモンアナライザーをインストールしてくれたり、頼りになる人物。その正体は「デジタルワールドの安定を望む者」のエージェントである。

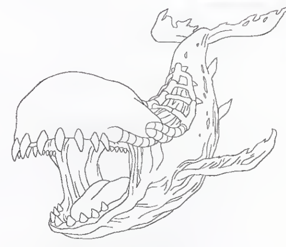


ドリモゲモン

DATA

【成熟期／データ種・獣型】

デビモンの黒い歯車に操られて、タグを洞窟に隠し持っていたデジモン。必殺技は鋭い鼻のドリルスピン。



ホエーモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・水棲型】

デジタルワールドの深海に棲む、心優しい超大型デジモン。太一たちを海底洞窟へと案内してくれる。



エテモン

DATA

【完全体／ウィルス種・パペット型】

サルスーツを身にまとう、自称「最強」デジモン。まさに殺人的破壊力を持つ歌声・必殺技ラブセレナーデは、敵の戦意を消失させる。サーバ大陸中に這わせた黒いケーブルによって、大陸支配を目論む。



パグモン

DATA

【幼年期／ウィルス種・レッサー型】

弱い者イジメが大好きな悪のデジモン。必殺技は毒性のアワ。コロモンの村を乗っ取り、太一たちを待ち構える。

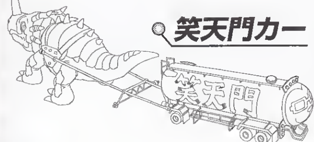


ガジモン

DATA

【成長期／ウィルス種・哺乳類型】

エテモンの腰巾着。エテモンには卑屈に、それ以外には威張り散らすイヤなやつ。必殺技はパラライズブレス。



笑天門カー

エテモンが乗る大型キャンピングカー。クーラー完備。登場を派手に演出するステージを内蔵する。

ヴァンデモン編（第21話～第28話）

次元の亀裂に呑み込まれた太一は、気が付くとコロモンとともに東京に戻っていた。日付は彼らがデジモン世界に旅立ったのと同じ8月1日。夢かとも思える事態に戸惑う太一だったが、デジモン世界の異変が人間の世界にも影響を与えていることを知り、再びデジモンワールドへと向かう。

だが太一が人間世界に戻っている間にデジモンワールドでは2ヶ月もの時が流れ、その間に仲間たちはピコデビモンの策略によってバラバラにされてしまっていた。太一は1人ずつ仲間たちの絆を取り戻し、7人と7匹は再び力を合わせることになる。

ピコデビモンを動かしていたヴァンデモンは、選ばれし子供たちの力を削ぐべく、いまだ人間世界にいる8人目の子供を抹殺しようとしていた。太一たちもそれを知り、ゲンナイの協力を得て人間世界への扉を開く。

敵グレイモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・恐竜型】
黒いケーブルを首に巻かれたエテモン所有のグレイモン。無数の古傷は、激しい闘いに勝ち残ってきた証だ。

スカルグレイモン

焦る太一が、グレイモンを間違った形で進化させた姿。理性は残っていない。必殺技は、グラウンド・ゼロ。

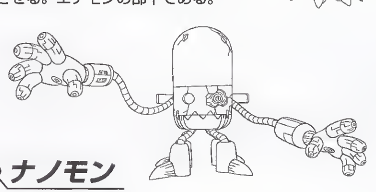
DATA

【完全体／ウィルス種・スケルトン型】

コカトリモン

DATA

【成熟期／データ種・巨鳥型】
砂漠の海を進む豪華客船の船長。必殺技のペトラファイアーは、敵を石化させる。エテモンの部下である。



ナノモン

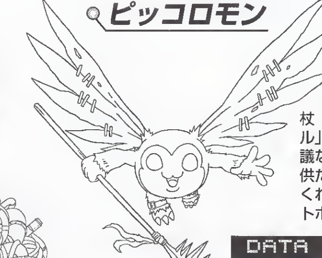
DATA

【完全体／ウィルス種・マシーン型】
ダークネットワークのホストを務める頭脳明晰なマッドサイエンティスト。かつてエテモンに敗北し、彼の支配下に置かれていた。自らの復讐のために、子供たちを利用する。



▲必殺技のプラグボム。

ピッコロモン



杖「フェアリーテール」で魔法を使う不思議な妖精デジモン。子供たちを修行で鍛えてくれる。必殺技はビットボム。

DATA

【完全体／データ種・妖精型】

エテモン（パワーアップ）

サーバ大陸地下に張り巡らされたダークネットワークの中枢と、エテモンが融合した姿。暗黒の波動に満ちた黒いケーブルと同化することで、パワーアップを果たしている。その歪んだパワーは次元に穴を開けるほどの威力を持つ。



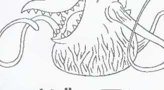
▲球体となったケーブルの頭頂部に、エテモンの姿がある。

ティラノモン

DATA



【成熟期／データ種・恐竜型】
必殺技は、超強力なファイヤーブレス。しかし修行によって自信を取り戻した、太一とグレイモンに敗れる。



◀ピコダーツは連射可能。

ピコデビモン

DATA

【成長期／ウィルス種・小悪魔型】

ウソで人の心を惑わす小悪魔デジモン。必殺技は注射器を飛ばすピコダーツ。ヴァンデモンの部下であり、子供たちを仲間割れに導いてしまう。

ベジーモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・植物型】

レストラン店員を務める金の亡者。食事代を払えなかった丈とそれを手伝うヤマトを、無理矢理店で働かせる。

ベタモン

ベジーモンのお店に現れたお客デジモン。大人しいデジモンだが、怒ると必殺の電撃ビリリンを放つ。

DATA

【成長期／ウィルス種・両生類型】

ベーダモン

DATA

【完全体／ウィルス種・宇宙人型】

必殺技は悪魔の投げキッスとアブダクション光線。盗んだ「人の心」を売る悪の商人である。光子郎も騙された。

デジタマモン

DATA

【完全体／データ種・パーフェクト型】

レストランのオーナーでありヴァンデモンの部下。必殺技はナイトメアシンドローム。とても硬い殻を持つ。

ゲコモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・両生類型】

オタマモンが進化した姿。必殺技はクラッシュシンフォニー。殿様を起こそうとミミを城に招くが……。

オタマモン

DATA

【成長期／ウィルス種・両生類型】

子守歌が得意なデジモン。ゲコモンと共にトノサマゲコモンの城に棲む。必殺技はララバイバブル。

トノサマゲコモン

DATA

【完全体／ウィルス種・両生類型】

300年前のカラオケ勝負に負けて以来、冬眠し続けるゲコモンの殿。必殺技は低周波のコブシトーン。

ナニモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・インベイド型】

ピコデジモンに雇われた、現実世界への侵攻部隊を束ねる教官。必殺技はウンチ（投げ）。その正体は不明。

デビドラモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・邪竜型】

ヴァンデモン城内の石像が変化して襲いかかった姿。必殺技はクリムゾンネイル。頭部には複眼を備える。

ドクグモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・昆虫型】

コンピュータウィルスに寄生されたデジモン。鋭い牙と毒を備え、必殺技はスティンガー・ポレーション。

デジモンカード



ヴァンデモン城のゲートを開くための、10枚のデジモンカード。最後に残ったカードは、開け「ゴマモン」だった。

コドクグモン

DATA

【幼年期／ウィルス種・昆虫型】

ドクグモンの子供であり、幼年期にあたるデジモン。無数に生息しており、集団で侵入者に襲いかかる。

フライモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・昆虫型】

空中で子供たちを襲ったハチ型のデジモン。必殺技は無数の毒針を連続発射するデッドリースティング。

パロットモン

DATA

【完全体／ワクチン種・巨鳥型】
「デジタルワールドの安定を望むもの」が光が丘に送り込んだデジモン。必殺技はソニックデストロイヤー。

マンモン

DATA

【完全体／ワクチン種・古代獣型】
光が丘団地に現れた貴重な古代デジモン。必殺技は牙を飛ばすタスクストライクと冷気攻撃ツンドラブレス。



ゲソモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・軟体型】
河川を巡って８人目の選ばれし子供を捜していた水中型。必殺技は身体をマヒさせるデッドリーシェード。

レアモン

DATA

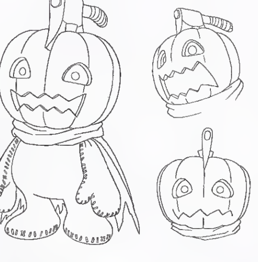
【成熟期／ウィルス種・アンデッド型】
８人目のデジヴァイスに反応し、東京湾から芝浦埠頭に上陸したアンデッドデジモン。必殺技はヘドロ。

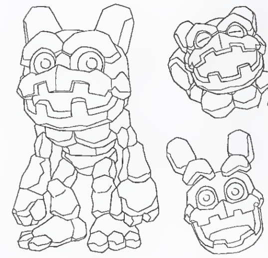
デスメラモン

DATA

【完全体／データ種・火炎型】
メラモンの完全体。トレンチコートで変装し、東京タワーに現れる。必殺技はヘヴィーメタルファイアー。







ウィザーモン

DATA

【成熟期／データ種・魔人型】
異なるデジタルワールド「ウィッチェルニー」出身の魔人型デジモン。かつてテイルモンに命を救われており、テイルモンの親友としてヴァンデモン軍に属していた。友情と忠義のために、その命を散らす。

パンプモン

DATA

【完全体／データ種・パペット型】
恐くて可愛いルックスが女の子に大人気。必殺技は巨大カボチャをぶつけるトリック オア トリート。ヤマトたちと心を交わし、任務よりも渋谷で遊ぶことを願ったばかりに……。

ゴツモン

DATA

【成長期／データ種・鉱石型】
陽気でお茶目なヤンチャデジモン。気分はすっかり「渋谷系」。ヴァンデモン一派だが、8人目捜索の任務を放りだし、憧れの渋谷で遊びまくっていた。必殺技はアングリーロック。



東京編（第29話～第30話）

人間世界に戻った太一たちは、ヴァンデモンの軍団が出現した光が丘に向かった。そこで彼らは自分たちが全員、4年前に光が丘に住んでいたことを知る。幼い時に見た「怪獣」は人間世界に現れたデジモンだったのだ。やがて太一の妹・ヒカリが8人目の子供だと判明。しかもそのパートナーは、ヴァンデモンの部下・テイルモンであった。

テイルモンが8匹目のパートナーだと知ったヴァンデモンは、お台場一帯を霧の結界で封鎖。中の人間たちを一箇所に閉じ込め、捕らえたテイルモンを使って子供たちの首実検を始める。だがヴァンデモンの前に自ら現れたヒカリの力でテイルモンはエンジェウーモンへと進化。さらにエンジェウーモンとエンジェモンの聖なる力は、アグモンとガルルモンをウォーグレイモン、メタルガルルモンへと進化させる。2体の力により、ついに究極体・ヴェノムヴァンデモンも倒されたのだが……。

ギザモン

DATA

【成長期／ウィルス種・水棲哺乳類型】

霧で封鎖されたお台場に海から上陸。群れで出没するヴァンデモンの部下。必殺技はスパイラルエッジ。



メガシードラモン

DATA

【完全体／データ種・水棲型】

シードラモンが進化した完全体。レインボーブリッジにてズドモンと対決する。必殺技はサンダージャベリン。

タスクモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・恐竜型】

アクアシティ建設現場でファントモンらと共にヤマトたちを襲ったデジモン。必殺技はパンツァーナックル。

ダークティラノモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・恐竜型】

東京ビッグサイトに出現したデジモン。必殺技はファイアーブラスト。リリモンによって善の心を取り戻す。

スナイモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・昆虫型】

タスクモンと共に出現した、カマキリ型のデジモン。必殺技は、鋭いカマから繰り出すシャドウ・シックル。

ファントモン

DATA

【完全体／ウィルス種・ゴースト型】

バケモンが進化した完全体。手下を率いてお台場の人々を捕らえてゆく。必殺技はソウルチョッパー。

ヴァンデモン

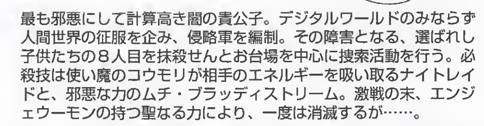
DATA

【完全体／ウィルス種・アンデッド型】

▼ナイトレイド。AからEまでいる。



▲ヴァンデモンが日中過ごすカンオケ。



最も邪悪にして計算高き闇の貴公子。デジタルワールドのみならず人間世界の征服を企み、侵略軍を編制。その障害となる、選ばれし子供たちの８人目を抹殺せんとお台場を中心に捜索活動を行う。必殺技は使い魔のコウモリが相手のエネルギーを吸い取るナイトレイドと、邪悪な力のムチ・ブラッディストリーム。激戦の末、エンジェウーモンの持つ聖なる力により、一度は消滅するが……。

ヴェノムヴァンデモン

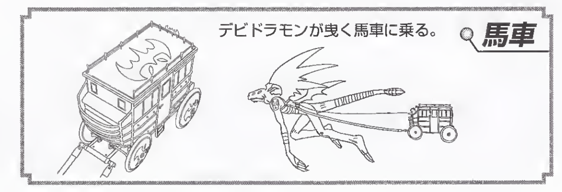
DATA

【究極体／ウィルス種・悪魔型】

預言の時刻、1999年8月3日午後6時6分6秒——「刻が獣の数字を刻んだとき」に復活を果たした、「獣」の姿のヴァンデモン。全長200メートル。太一たちが初めて遭遇する「究極体」である。必殺技はヴェノムインフェーズ。その実体は腹部の口の中にある霧状の生命体であった。

馬車

デビドラモンが曳く馬車に乗る。



スパイラルマウンテン編1（第40話～第47話）

子供たちが東京に戻っていた数日のうちにデジモン世界の歪みは拡大し、ついに人間世界上空に大陸が逆さになったかのような異常空間が出現。このままでは人間世界にまで危機が及ぶと知った子供たちは、再びデジモンワールドへと向かう。

デジモンワールドでは、ダークマスターズという4体の究極体デジモンによって世界が捻じ曲げられ、巨大なスパイラルマウンテンを形作っていた。太一たちは強大なダークマスターズに挑み、その一角メタルシードラモンを辛うじて倒すが、ホエーモンを始めとして代償は余りにも大きかった。戦いの中で多くのデジモンが消えていくのを悲しんだミミは丈とともに別行動をとることになり、タケルの成長で自分の生き方を見失ったヤマトも一行を離れていく。太一たちは彼らと再び会えることを信じてピノッキモンに挑戦。ヤマトの助けも得てこれを打ち破るのだった。

ディープセイバーズ

メタルシードラモン

DATA

【究極体／データ種・サイボーグ型】

無敵のクロンデジゾイド合金を全身にまとう、ディープセイバーズ暗黒軍団の団長。支配エリアは「海」。シードラモンの究極体であり、水中戦に絶対の自信を見せる。必殺技はアルティメットストリーム。

アノマロカリモン

DATA

【完全体／データ種・古代甲殻類型】

浜辺に棲むディープセイバーズの一員。必殺技は触手を交差させて放つスティンガーサプライズ。



ハンギョモン

子供たちを捜索する水棲デジモン部隊。背中に水中モーターを備える。必殺技はストライクフィッシング。

DATA

【完全体／データ種・水棲獣人型】

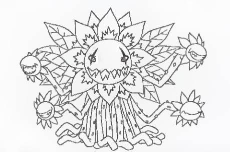
ウィンドガーディアンズ

ブロッサモン

DATA

【完全体／データ種・植物型】

ピノッキモンの館でマッシュモンと共にタケルの様子を窺っていた植物系のデジモン。やはり性格は意地悪。

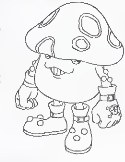


マッシュモン

DATA

【成長期／ウィルス種・植物型】

毒キノコの形をしており、性格は意地悪。館にてタケルの行き先をピノッキモンに告げ口するが……。



キウイモン

DATA

【成熟期／データ種・古代鳥型】

絶滅種とされる古代デジモン。ピノッキモンの側近。必殺技はチビキウイモンを連射するリトルペッカー。

▶リトルペッカーの弾体。

ガーベモン

DATA

【完全体／ウィルス種・突然変異型】



パソコンの「ゴミ箱」から生まれた、突然変異型デジモン。必殺技は空き缶を繋げて作ったウンチバズーカ。

フローラモン

DATA

【成長期／データ種・植物型】

爬虫類のような植物デジモン。館から脱出するタケルを目撃するが、面倒に巻き込まれる事を嫌って傍観する。



デラモン

DATA

【完全体／データ種・鳥型】

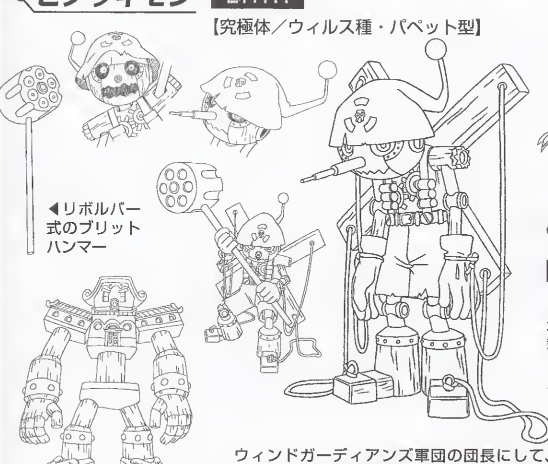
植物を背負った鳥型デジモン。「……である」が口癖。最終的にはフローラモンと共に、ピノッキモンを裏切った。



ピノッキモン

DATA

【究極体／ウィルス種・パペット型】



◀リボルバー式のブリットハンマー

ウィンドガーディアンズ軍団の団長にして、「森」エリアの支配者。残酷さと無邪気さを備えた幼い性格が災いしてか、心を許せる友達も信頼できる部下も持たない。必殺技は火薬を備えたブリットハンマー。

▲ピノッキモンの屋敷は、巨大木人に変型する。

ジュレイモン

DATA

【完全体／ウィルス種・植物型】



奸智に長けた樹海の王。悩めるヤマトに語りかけ、太一との決闘をそそのかした。必殺技はチェリーボム。

ウッドモン

DATA

【成熟型／ウィルス種・植物型】



木に擬態してエネルギーを奪う植物型。必殺技はブランチドレイン。群れでオーガモンを追い詰める。

レッドベジーモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・食虫植物型】

パワーアップしたベジーモン。ピノッキモンの合図でどこにでも現れる。必殺技はハザードブレス。

若きゲンナイ

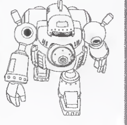


過去のゲンナイ。ダークマスターズが工場を襲撃した際、メカノリモンを奪って逃走。太一たちの特性に合わせたデジヴァイスとデジタマを持ち去った。現在のゲンナイが老人の姿でいるのは、ピエモンに埋め込まれた暗黒球が原因らしい。

ガードロモン

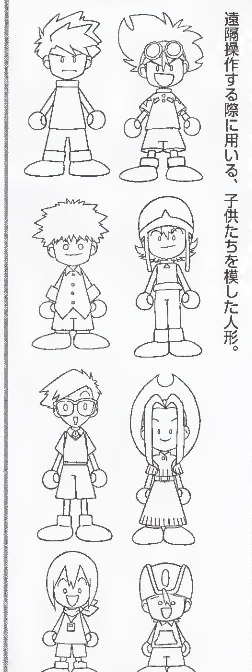
DATA

【成熟期／データ種・マシーン型】



鉄壁の防御を誇るデジモン。「デジタルワールドの安定を望むもの」が見せた過去の光景に登場した。

ピノッキモンの人形



遠隔操作する際に用いる、子供たちを模した人形。

メタルエテモン

DATA

【究極体／ウィルス種・サイボーグ型】



パワーアップして復活したエテモン。ボディはクロンデジゾイド製。腰のもんざえモンもワルもんざえモンに進化した。必殺技はバナナスリップ。

メガドラモン

DATA

【完全体／ウィルス種・サイボーグ型】
ドラゴン型として最大級のパワーを誇るデジモン。両腕から放つ必殺技ジェノサイドアタックは全てを破壊する。

メカノリモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・マシーン型】
飛行能力も備えるパワードスーツ型デジモン。必殺技はトゥインクルビーム。過去の光景にも登場した。



サーベルレオモン

DATA

【究極体／データ種・古代獣型】
デジヴァイスの光を浴びた影響で、究極体に進化できるようになったレオモン。選ばれし子供たちを「救世主」と信じ、彼らにデジタルワールドの未来を託す。



ギガドラモン



DATA

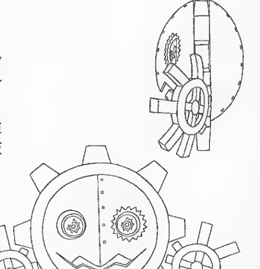
【完全体／ウィルス種・サイボーグ型】
メガドラモンを上回る飛行能力と攻撃力を誇るデジモン。必殺技ジェノサイドギアで、都市に無差別爆撃を行う。

タンクモン

DATA

【成熟期／データ種・サイボーグ型】
メタルエンパイヤ軍団の地上部隊。戦車のような重量級デジモンであり、必殺技は頭部のハイパーキャノン。

メタルエンパイヤ



ワルもんざえモン

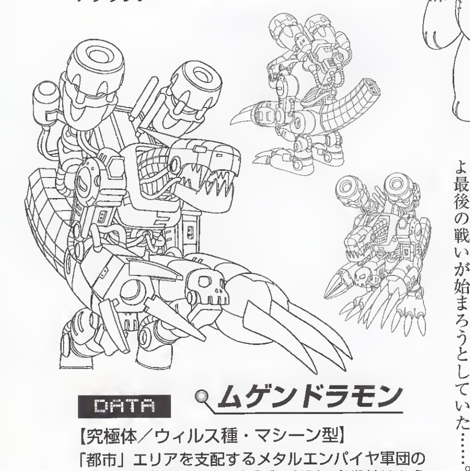
DATA

【完全体／ウィルス種・パペット型】
地下でヌメモンを働かせていた、悪のもんざえモン。必殺技は敵の戦闘意欲を削ぐハートブレイクアタック。

ハグルモン

DATA

【成長期／ウィルス種・マシーン型】
ネットを監視するオペレーター。ムゲンドラモンの命令に従い軍団を移動させる。必殺技はダークネスギア。



ムゲンドラモン

DATA

【究極体／ウィルス種・マシーン型】
「都市」エリアを支配するメタルエンパイヤ軍団の団長。ボディはクロンデジゾイド製。必殺技はあらゆる物を貫く∞キャノン。圧倒的な兵力と隙のない戦略をもって、太一たちを徹底的に追い詰める。

スパイラルマウンテン編2（第48話～第54話）

進む道は違ってもそれぞれにスパイラルマウンテンの頂上を目指す子供たち。太一たちは都市エリアを支配するムゲンドラモンを撃破し、戦う目的を見つけたミミは各地でダークマスターズに抵抗するデジモンたちの仲間を集め始める。ヤマトもガブモンとの友情により再び自分自身を取り戻していた。頂上に待つピエモンは奇抜な術を使う強敵だったが、新たに超進化したホーリーエンジェモンの力とミミがつれてきたデジモンたちの協力でついに撃破。デジモンワールドに再び平和が戻るかに思われた。

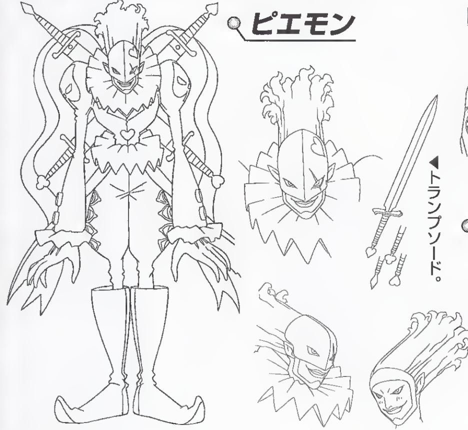
だがそこにゲンナイからの通信が入る。デジモンワールドの歪みの元凶となっていたものが、まだ取り除かれていないというのだ。存在そのものが世界を歪める暗黒の存在アポカリモン。８人の選ばれし子供たちにとって、いよいよ最後の戦いが始まろうとしていた……。

ナイトメアソルジャーズ

ピエモン

DATA

【究極体／ウィルス種・魔人型】
ナイトメアソルジャーズ軍団を率いる「闇」エリア支配者。ダークマスターズのリーダーである。必殺技は背中に装備するトランプソード。マジックを得意としており、怪しい技を使いこなす。かつて選ばれし子供たちの出現を阻むべく、ゲンナイの工場を急襲。8つのデジヴァイスとデジタマを破壊しようとした。

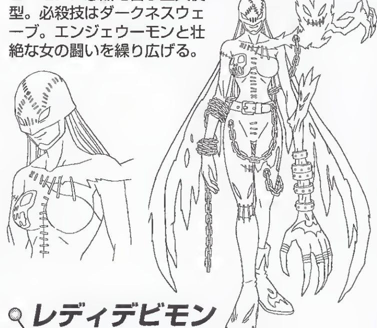


◀トランプソード。

レディデビモン

DATA

【完全体／ウィルス種・堕天使型】
ピエモンに忠誠を誓う堕天使型。必殺技はダークネスウェーブ。エンジェウーモンと壮絶な女の闘いを繰り広げる。



イビルモン

悪戯好きでケンカも大好きな小悪魔。ピエモンの手下であり、集団で行動する。必殺技はナイトメアショック。



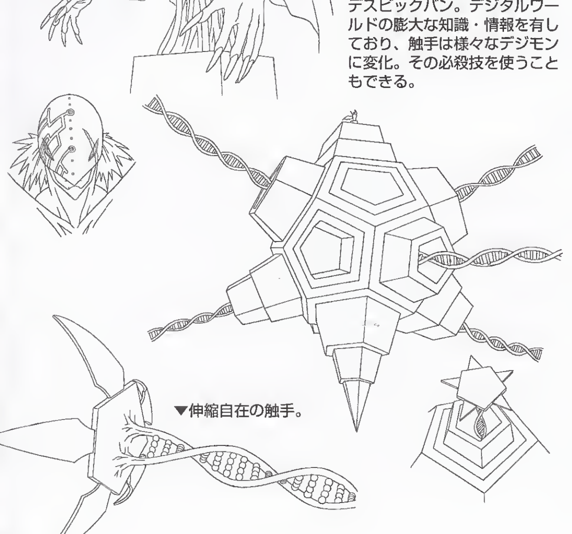
DATA

【成熟期／ウィルス種・小悪魔型】

アポカリモン

DATA

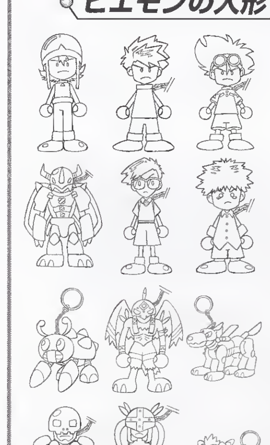
【究極体／不明・不明】
進化できずに滅んだデジモンたちの怨念が集まって生まれた闇の存在。デジタルワールドの救世主たる選ばれし子供たちの、真の敵である。必殺技は全てを無にするダークネスゾーンと、最後の手段となる自爆技グランデスビックバン。デジタルワールドの膨大な知識・情報を有しており、触手は様々なデジモンに変化。その必殺技を使うこともできる。



▶巨大なアポカリモンの頂点に、上半身が備わる。

▼伸縮自在の触手。

ピエモンの人形



ピエモンの術によって、人形にされてしまった太一たち。

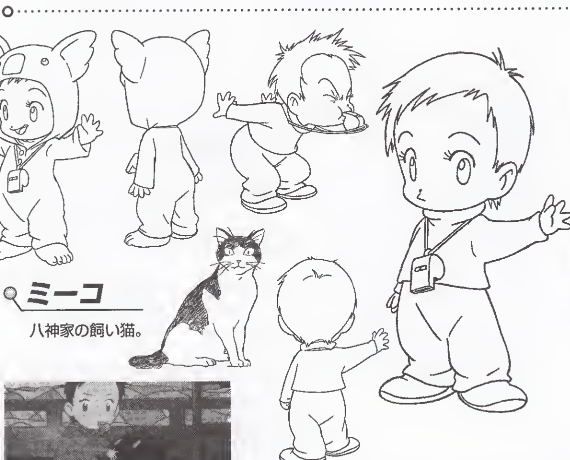


デジモンアドベンチャー

▲ポーズ集。幼児らしい頭身で、元気いっぱいかけまわる。

八神太一

光が丘団地に住む、妹思いの小学校1年生。面倒見がよく、両親が留守のときには家事も任されるしっかり者。突如出現したコロモンに、戸惑ってしまう。首にはゴーグルを着用。



八神ヒカリ

3歳になる太一の妹。首にはお気に入りの笛を下げている。パソコンの中から出現したタマゴやコロモンを素直に受け入れ、強い愛着を示す。

ミーコ

八神家の飼い猫。

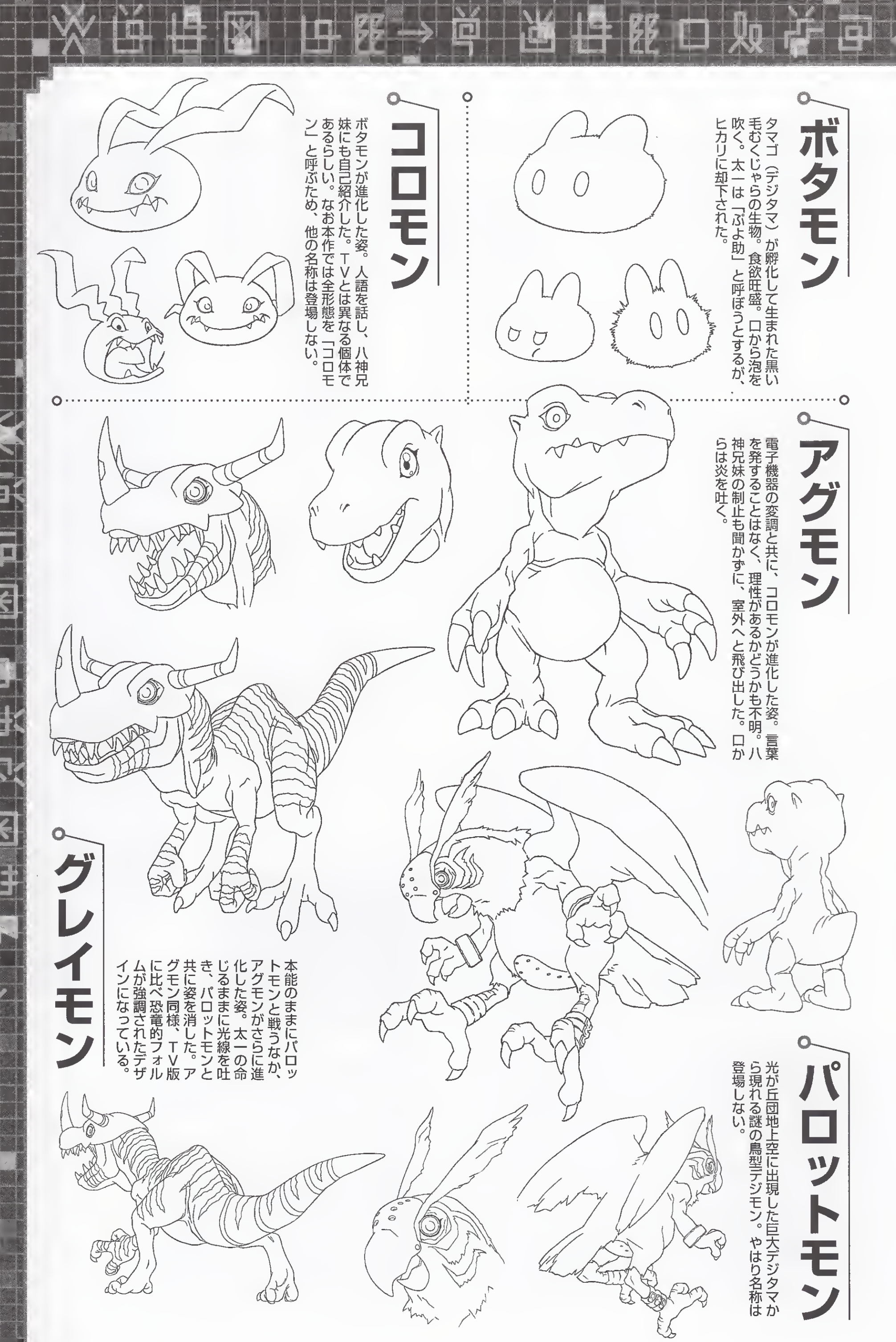
デジタルワールドでの冒険から4年前にあたる1995年。太一が小学1年生の頃に、彼とデジタルモンスターとの出会い、そして選ばれし子供たちを運命付けることになる事件があった——。あの日の夜、幼いヒカリが見つめるパソコンのモニターから、不思議なタマゴが出現。タマゴの中からは、見たこともない生き物が現れる。食事もウンチもする謎の黒い生き物（ボタモン）は、やがてコロモンへと進化。言葉を話すコロモンは、太一とヒカリに「トモダチ」だと語り始めるのだった。素直にコロモンを受け入れるヒカリと、懐疑的ながら親しみを感じる太一。奇妙なトモダチ関係が生まれていた。

だがその夜、コロモンは恐竜のような姿に進化し、ヒカリを乗せたまま窓を破って外に出てしまう。本能のままに動くコロモン。その頭上、夜空にゲートが開き、巨大な鳥が襲来する。呼応するようにコロモンも姿を変えた。現実世界での巨大デジモンの衝突!! その姿を、彼らは目撃する——。

1999年3月6日公開
「'99年春東映アニメフェア」

STAFF
監督：細田 守　**企画**：関 弘美
原案：本郷あきよし
（集英社「月刊Vジャンプ」連載）
脚本：吉田玲子　**音楽**：有澤孝紀
美術監督：徳重 賢　**作画監督**：山下高明

CAST
八神太一：藤田淑子　**八神ヒカリ**：荒木香恵
コロモン：坂本千夏　**太一の父**：石丸博也
太一の母：榊原良子　**猫のミーコ**：冬馬由美
子供たち：尾小平志津香、菊地祥子、杉本ゆう、永野 愛



ボタモン

タマゴ（デジタマ）が孵化して生まれた黒い毛むくじゃらの生物。食欲旺盛。口から泡を吹く。太一は「ぷよ助」と呼ぼうとするが、ヒカリに却下された。

コロモン

ボタモンが進化した姿。人語を話し、八神兄妹にも自己紹介した。TVとは異なる個体であるらしい。なお本作では全形態を「コロモン」と呼ぶため、他の名称は登場しない。

アグモン

電子機器の変調と共に、コロモンが進化した姿。言葉を発することはなく、理性があるかどうかも不明。八神兄妹の制止も聞かずに、室外へと飛び出した。口からは炎を吐く。

グレイモン

本能のままにパロットモンと戦うなか、アグモンがさらに進化した姿。太一の命じるままに光線を吐き、パロットモンと共に姿を消した。アグモン同様、TV版に比べ恐竜的フォルムが強調されたデザインになっている。

パロットモン

光が丘団地上空に出現した巨大デジタマから現れる謎の鳥型デジモン。やはり名称は登場しない。

DIGIMON MOVIE 2

ぼくらのウォーゲーム



八神太一

春休みだというのに些細なことで空とケンカしてしまい、家でふてくされていた。父親のパソコンを使って、仲直りのメールを送ろうとするのだが……。新種デジモンにより電話がマヒした際には、災害用伝言ダイヤルを使って仲間と連絡を取り合う。

デジタルワールドから帰還を果たし、約半年が経過した2000年・春。子供たちが各々の生活を営むなか、事件が起きた。きっかけは光子郎が発見した、現実世界のネットワークに現れた謎のデジタマ。そこから生まれたクラゲのような新種デジモンは、データを喰い成長期になってしまった。ゲンナイは新種デジモンに対抗するために、アグモンたちをインターネットに転送。ただちに仲間を招集しようとした太一と光子郎だったが、運悪く家族旅行や中学入試などで頭数が揃わない。仕方なくアグモンとテントモンでネットに突入。しかし二段階進化してインフェルモンとなった新種デジモンに負けてしまう。

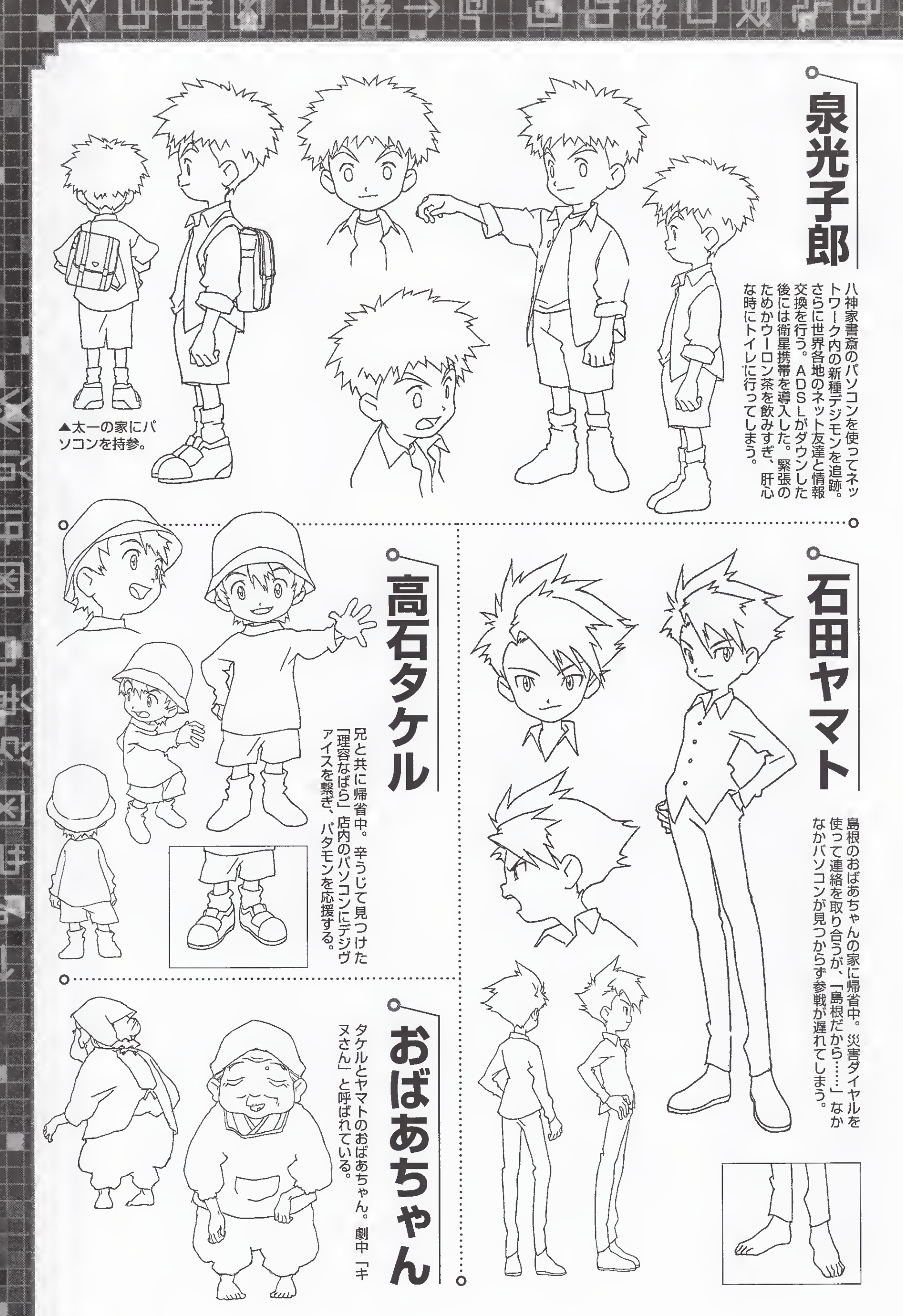
NTTのサーバを始め、世界各地のネットワークを荒らし回るインフェルモン。島根に帰省中のヤマトたちとも連絡が取れ、太一たちはインフェルモンに再戦を挑む。しかしパソコン越しの戦いではチームワークを発揮できず、敵もディアボロモンに進化。さらには太一のミスによりパソコン回線が切断されたために、またも敗北してしまった。調子づくディアボロモンは、自らのコピーを大量に作成。本物が持つ「トケイ」を破壊しなければ、核ミサイルが到達する——!? 最後の戦いを挑むウォーグレイモンとメタルガルルモン。太一とヤマトが一緒に戦いたいと念じたとき、奇跡が起きる!



2000年3月4日公開
「2000年春 東映アニメフェア」

STAFF
監督：細田 守 **企画**：関 弘美
原案：本郷あきよし（集英社「月刊Vジャンプ」連載）
脚本：吉田玲子 音楽：有澤孝紀 **美術監督**：徳重 賢
作画監督・キャラクターデザイン：山下高明、中山久司

CAST
八神太一：藤田淑子 **武之内空**：水谷優子
石田ヤマト：風間勇刀 **泉光子郎**：天神有海
太刀川ミミ：前田 愛 **高石タケル**：小西寛子
城戸 丈：菊池正美 **ヒカリ**：荒木香恵
アグモン：坂本千夏 **ピヨモン**：重松花鳥
ガブモン：山口眞弓 **テントモン**：櫻井孝宏
パルモン：溝脇しほみ **パタモン**：松本美和
ゴマモン：竹内順子 **テイルモン**：徳光由香
TVアナウンサー：平田広明 **ゲンナイ**：八奈見乗児



泉光子郎

八神家書斎のパソコンを使ってネットワーク内の新種デジモンを追跡。さらに世界各地のネット友達と情報交換を行う。ＡＤＳＬがダウンした後には衛星携帯を導入した。緊張のためかウーロン茶を飲みすぎ、肝心な時にトイレに行ってしまう。

▲太一の家にパソコンを持参。

石田ヤマト

島根のおばあちゃんの家に帰省中。災害ダイヤルを使って連絡を取り合うが、「島根だから……」なかなかパソコンが見つからず参戦が遅れてしまう。

高石タケル

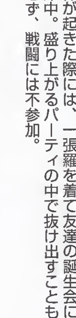
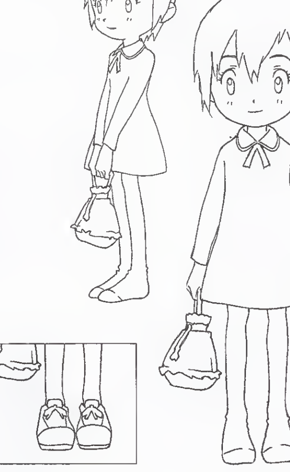
兄と共に帰省中。辛うじて見つけた「理容ならば」店内のパソコンにデジヴァイスを繋ぎ、パタモンを応援する。

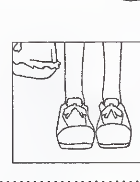
おばあちゃん

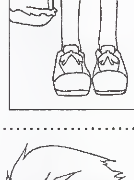
タケルとヤマトのおばあちゃん。劇中「キヌさん」と呼ばれている。

八神ヒカリ

事件が起きた際には、一張羅を着て友達の誕生会に出席中。盛り上がるパーティの中で抜け出すこともできず、戦闘には不参加。

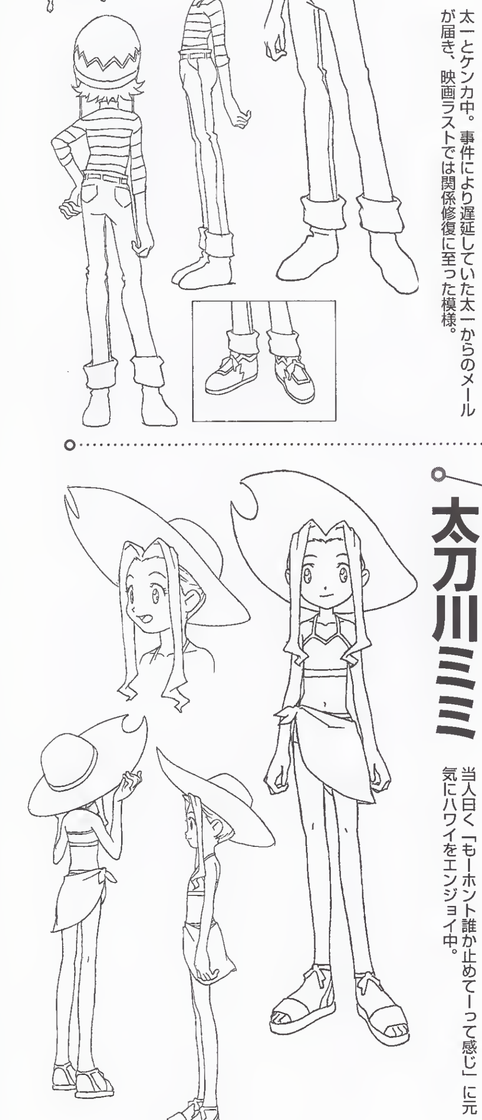







武之内空

太一とケンカ中。事件により遅延していた太一からのメールが届き、映画ラストでは関係修復に至った模様。



城戸 丈

ちょうど中学入試の真っ最中。事件を知る由もなく、試験会場で解答用紙と格闘する。



太刀川ミミ

当人曰く「もーホント誰か止めてーって感じ」に元気にハワイをエンジョイ中。

新種デジモン

次々と進化を遂げる新種デジモン。劇中いずれも名称は登場しない。

クラモン

DATA

【幼年期／不明・不明】

コンピュータのバグが寄り集まって生まれたデジタマから出現した、クラゲのようなデジモン。「hello!」とメールで会話を行う。

ツメモン

DATA

【幼年期／不明・不明】

クラモンが進化した姿。POSシステムのデータを喰い荒らし、全国各地のスーパーやコンビニを混乱させた。

未登場

二段階進化（ワープ進化）を行ったため、登場しなかった成熟期。名称は「クリサリモン」。

ケラモン

DATA

【成長期／不明・不明】

お台場観覧車のコンピュータに侵入。観覧車を暴走させた。生まれたばかりで知能は低く、ただ悪戯をくり返す愉快犯。グレイモン、カブテリモンと交戦する

インフェルモン

DATA

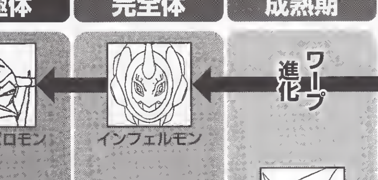
【完全体／不明・不明】

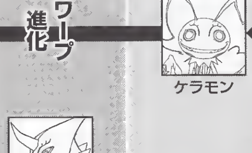


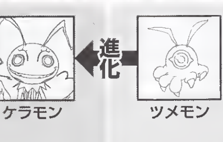
手足と首を収納した突撃形態へと変形可能。口から放つヘルズグレネードで、進化中のグレイモンたちを攻撃する。勝利の後にはNTT交換機に侵入し、東京都内の電話をマヒさせた。

進化チャート

究極体	完全体	成熟期	成長期	幼年期



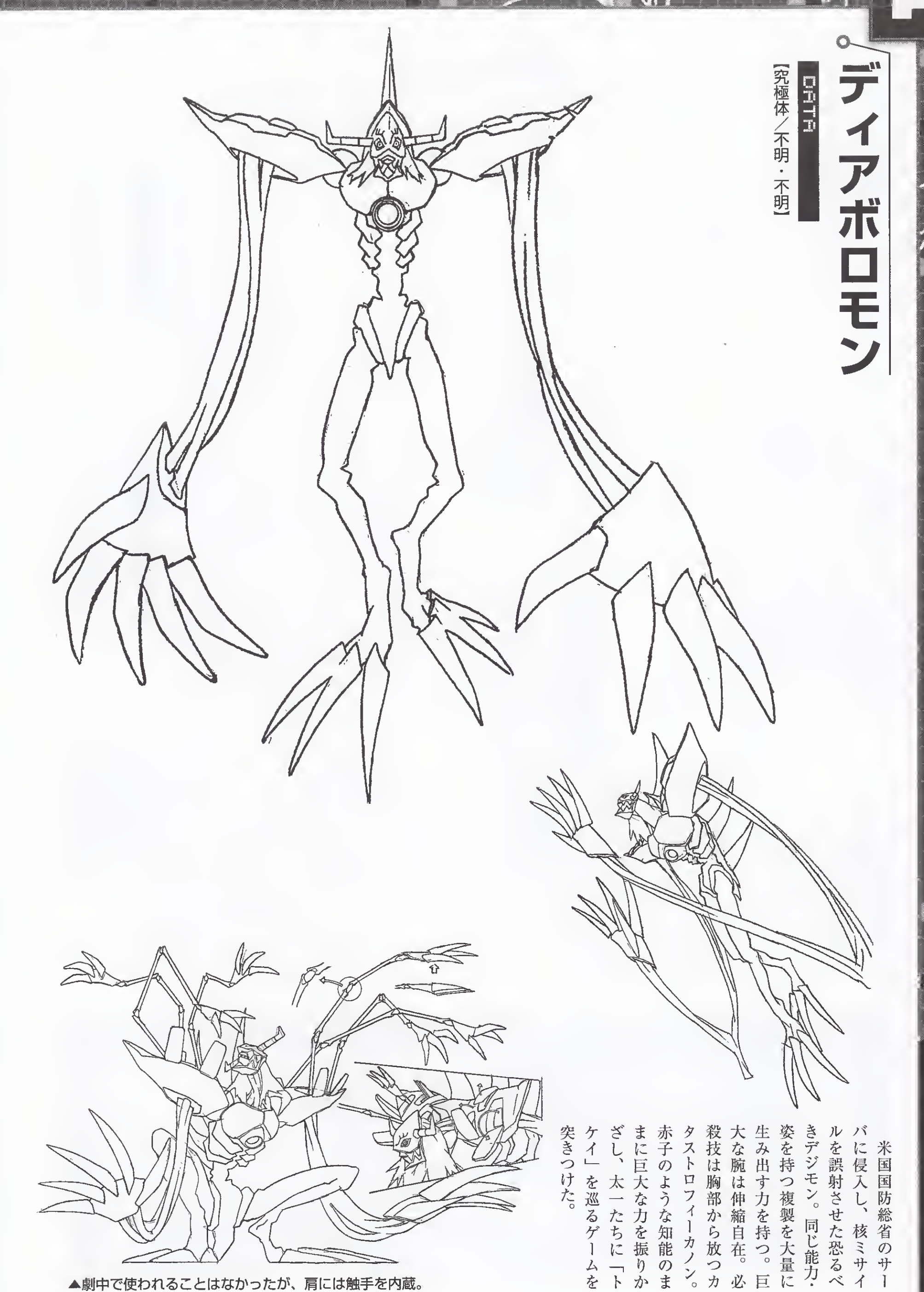






クラモン

EVOLUTION CHART



ディアボロモン

DATA

【究極体／不明・不明】

米国国防総省のサーバに侵入し、核ミサイルを誤射させた恐るべきデジモン。同じ能力・姿を持つ複製を大量に生み出す力を持つ。巨大な腕は伸縮自在。必殺技は胸部から放つカタストロフィーカノン。赤子のような知能のままに巨大な力を振りかざし、太一たちに「トケイ」を巡るゲームを突きつけた。

▲劇中で使われることはなかったが、肩には触手を内蔵。

オメガモン

DATA

【究極体／ワクチン種・聖騎士型】



▲マントを外したノーマル状態。

▲右手からガルルキャノン、左腕にグレイソードを露出させた全装備形態。

ウオー
グレイモン
＋
メタル
ガルルモン

戦いに敗れたウォーグレイモンとメタルガルルモンを救いたいと願う太一とヤマトの想いと、ネットの先で戦いを見守る世界中の子供たちの願いが結実し、誕生した合体（ジョグレス）デジモン。必殺技は、メタルガルルモンが変化した右腕の巨大大砲ガルルキャノン。そしてウォーグレイモンが変化した左腕のグレイソードだ。

■CAST

八神太一：藤田淑子　石田ヤマト：風間勇刀　武之内空：水谷優子　泉光子郎：天神有海　太刀川ミミ：前田　愛　高石タケル：小西寛子　城戸　丈：菊池正美　八神ヒカリ：荒木香恵　アグモン：坂本千夏　ガブモン：山口眞弓　ピヨモン：重松花鳥　テントモン：櫻井孝宏　パルモン：溝脇しほみ　パタモン：松本美和　ゴマモン：竹内順子　テイルモン：徳光由香

■主題歌

オープニング「Butter-Fly」作詞・曲：千綿偉功　編曲：渡部チェル　歌：和田光司／進化挿入歌「brave heart」作詞：大森祥子 作曲・編曲：太田美知彦　歌：宮崎　歩／エンディング「I wish」（第1話～第26話）作詞：三浦徳子　作曲：白川善久　編曲：堀井勝美　歌：前田　愛／「Keep on」（第27話～第54話）作詞：NK　作曲：木根尚登　編曲：木根尚登、湯浅公一　歌：前田　愛（NECインターチャネル）

作画監督	原画
八島善孝	八島善孝、直井正博
信実節子	小原太一郎、信実節子、堺　美和、高橋美香、月岡英明、木下和栄
出口としお	出口としお、長崎重信、竹田欣弘
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
直井正博	直井正博、竹田欣弘、宮原直樹、川崎健太郎、上野ケン
八島善孝	八島善孝
信実節子	内山まさゆき、木下和栄、信実節子、福井智子、大河内　忍、伊藤智子
出口としお	出口としお、山口泰弘、長崎重信、稲葉　仁
清山滋崇	竹田欣弘、清山滋崇、堺　美和、高橋美香、内藤眞由美、福井智子
伊藤智子	小林慶輝、飯田宏義、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子
八島善孝	八島善孝
直井正博	直井正博
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵、とみながまり
信実節子	内山まさゆき、木下和栄、福井智子、月岡英明、川村敦子、信実節子
伊藤智子	朝倉　隆、大河内　忍、仲野美代子、西田浩二、吉田　敦、ジェック・イー
出口としお	出口としお、山口泰弘、堺　美和、高橋美香
八島善孝	八島善孝
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、竹田欣弘
直井正博	直井正博
伊藤智子	朝倉　隆、竹田欣弘、大谷房代、大河内　忍、西田浩二
信実節子	内山まさゆき、福井智子、羽坂英則、木下和栄、鈴木卓郎、吉原美貴、川村敦子、平川亜喜雄
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
出口としお	出口としお、山口泰弘、堺　美和、高橋美香
八島善孝	八島善孝
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、竹田欣弘
直井正博	直井正博
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、西田浩二
信実節子	木下和栄、小原太一郎、福井智子、羽坂英則、鈴木卓郎、平川亜喜雄、市川雅也、川村敦子
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵、高橋美香
出口としお	出口としお、山口泰弘、堺　美和、高橋美香
八島善孝	八島善孝
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、竹田欣弘、長崎重信
直井正博	直井正博
伊藤智子	朝倉温子、柳瀬譲二、大谷房代、大河内　忍
信実節子	福井智子、木下和栄、信実節子、羽坂英則、市川雅也
八島善孝	八島善孝
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
出口としお	出口としお、山口泰弘、堺　美和、高橋美香
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、池田志乃、吉田　敦
直井正博	直井正博、福井智子
清山滋崇	清山滋崇、原田節子、内藤眞由美、長崎重信、小美戸幸代、小谷田順久
八島善孝	八島善孝
信実節子	木下和栄、信実節子、長崎重信、山口泰弘、羽坂英則、市川雅也
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子、吉田　敦
出口としお	出口としお、高橋美香
直井正博	直井正博、原田節子、小谷田順久、小美戸幸代
八島善孝	八島善孝
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、永樹龍博、福井智子、羽坂英則
信実節子	長崎重信、信実節子、山口泰弘、市川雅也、木下和栄、羽坂英則
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子、池田志乃
出口としお	出口としお、竹田欣弘、高橋美香
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
八島善孝	直井正博、原田節子、小美戸幸代、小谷田順久



『デジモンアドベンチャー』

放送期間：1999年3月7日～2000年3月26日（全54話）フジテレビ系列　毎週日曜日・午前9時00分～9時30分

■STAFF

プロデューサー：川上大輔（フジテレビ）、木村京太郎（読売広告社）、関　弘美　プロデューサー補：櫻田博之
原案：本郷あきよし　連載：「月刊 Vジャンプ」（集英社）　シリーズ構成：西園　悟　音楽：有澤孝紀　製作担当：岡田将介
キャラクターデザイン：中鶴勝祥　総作画監督：宮原直樹　美術デザイン：飯島由樹子　シリーズディレクター：角銅博之
制作協力：東映　制作：フジテレビ、読売広告社、東映アニメーション

話数	放送日	サブタイトル	脚本	演出
1	1999年3月7日	漂流？冒険の島！	西園　悟	角銅博之
2	1999年3月14日	爆裂進化！グレイモン	西園　悟	角銅博之
3	1999年3月21日	蒼き狼！ガルルモン	吉田玲子	川田武範
4	1999年3月28日	灼熱！バードラモン	吉村元希	今村隆寛
5	1999年4月4日	電光！カブテリモン	まさきひろ	芝田浩樹
6	1999年4月11日	パルモン怒りの進化！	浦沢義雄	今沢哲男
7	1999年4月18日	咆哮！イッカクモン	大和屋　暁	小坂春女
8	1999年4月25日	闇の使者デビモン！	西園　悟	角銅博之
9	1999年5月2日	激突！冷凍デジモン	前川　淳	川田武範
10	1999年5月9日	守護者ケンタルモン！	吉村元希	早川啓二
11	1999年5月16日	踊る亡霊！バケモン	浦沢義雄	芝田浩樹
12	1999年5月23日	冒険！パタモンと僕	まさきひろ	今村隆寛
13	1999年5月30日	エンジェモン覚醒！	西園　悟	角銅博之
14	1999年6月6日	出航・新大陸へ！	吉田玲子	今沢哲男
15	1999年6月13日	エテモン！悪の花道	西園　悟	早川啓二
16	1999年6月20日	暗黒進化！スカルグレイモン	まさきひろ	川田武範
17	1999年6月27日	幻船長コカトリモン！	浦沢義雄	芝田浩樹
18	1999年7月4日	妖精！ピッコロモン	前川　淳	今村隆寛
19	1999年7月11日	迷宮のナノモン！	西園　悟	角銅博之
20	1999年7月25日	完全体進化！メタルグレイモン	西園　悟	早川啓二
21	1999年8月1日	コロモン東京大激突！	吉田玲子	細田　守
22	1999年8月8日	ささやく小悪魔ピコデビモン	まさきひろ	川田武範
23	1999年8月15日	友よ！ワーガルルモン	吉村元希	志水淳児
24	1999年8月22日	撃破！アトラーカブテリモン	浦沢義雄	今沢哲男
25	1999年8月29日	眠れる暴君！トノサマゲコモン	大和屋　暁	芝田浩樹
26	1999年9月5日	輝く翼！ガルダモン	前川　淳	角銅博之
27	1999年9月12日	闇の城ヴァンデモン	まさきひろ	早川啓二
28	1999年9月19日	追撃！日本へ急げ	まさきひろ	今村隆寛
29	1999年9月26日	マンモン光が丘大激突！	西園　悟	川田武範
30	1999年10月3日	デジモン東京大横断!!	前川　淳	志水淳児
31	1999年10月10日	レアモン！東京湾襲撃	まさきひろ	芝田浩樹
32	1999年10月17日	熱いぜ東京タワー！ デスメラモン	西園　悟	今沢哲男
33	1999年10月24日	パンプとゴツは渋谷系デジモン	浦沢義雄	角銅博之
34	1999年10月31日	運命の絆！テイルモン	吉村元希	川田武範
35	1999年11月7日	お台場の妖精！リリモン開花	まさきひろ	今村隆寛
36	1999年11月14日	結界突破！ズドモンスパーク！	前川　淳	中村哲治
37	1999年11月21日	完全体総進撃！ きらめくエンジェウーモン	吉村元希	芝田浩樹
38	1999年11月28日	復活！ 魔王ヴェノムヴァンデモン	まさきひろ	角銅博之
39	1999年12月5日	二大究極進化！闇をぶっとばせ!!	前川　淳	志水淳児
40	1999年12月12日	魔の山の四天王！ダークマスターズ	西園　悟	今沢哲男
41	1999年12月19日	荒ぶる海の王！ メタルシードラモン	浦沢義雄	川田武範
42	1999年12月26日	沈黙の海底ホエーモン	大和屋　暁	今村隆寛
43	2000年1月9日	危険な遊戯！ ピノッキモン	吉村元希	芝田浩樹
44	2000年1月16日	迷いの森のジュレイモン	前川　淳	角銅博之
45	2000年1月23日	究極体激突！ ウォーグレイモンVSメタルガルルモン	まさきひろ	今沢哲男
46	2000年1月30日	メタルエテモンの逆襲	まさきひろ	川田武範
47	2000年2月6日	風よ！光よ！サーベルレオモン	前川　淳	吉沢孝男
48	2000年2月13日	爆撃指令！ ムゲンドラモン	西園　悟	芝田浩樹
49	2000年2月20日	さらばヌメモン	浦沢義雄	今村隆寛
50	2000年2月27日	女の闘い！ レディデビモン	前川　淳	角銅博之
51	2000年3月5日	地獄の道化師ピエモン	吉村元希	吉沢孝男
52	2000年3月12日	聖剣士！ ホーリーエンジェモン	まさきひろ	川田武範
53	2000年3月19日	最後の暗黒デジモン	吉村元希	芝田浩樹
54	2000年3月26日	新たな世界	まさきひろ	今村隆寛

DIGICOLUMN

「デジタルモンスター」の歴史

玩具企画会社ウィズとバンダイが発売した携帯育成ゲーム機「たまごっち」は、女の子を中心に大ヒットを記録した。これを受けて「男の子版」として企画されたのが「デジタルモンスター」である。「たまごっち」における育成要素に加えて、バトル要素を強化。2台を繋げてバトルを行う「ハイパーインタラクティブバトルシミュレータ」とされた。

「デジタルモンスター」の商品展開は、主に4つ。まず1つ目。全ての元祖となる液晶ゲームは、「デジタルモンスター」『デジモンペンデュラム』『デジモンアクセル』『デジモンツイン』など。基本的な遊び方は、餌やウンチの世話を行ってデジモンを育成し進化させ、持ち寄ってバトルするというもの。アニメーションと連動して「デジヴァイス」なども展開された。時代ごとに新機能が追加され、機械の進化もみてとれる。

2つ目は玩具。アニメに連動する形で、バンダイからはフィギュアやぬいぐるみがリリース。中核アイテムとして、進化を変形で再現する「超進化シリーズ」も発売された。バンダイでは他にもたまご型チョコの内部に玩具を封入した「ワンダーカプセル」にデジモンがラインナップ。森永製菓からはミニフィギュア付きチョコスナックも発売された。これらオマケ系フィギュアには、立体化の機会が少ない人間キャラクターや女性型デジモンなどもラインナップされ、ファンを喜ばせた。またフィギュア文化が盛んな海外においても、独自のアイテムが数多くリリースされている。

3つ目はカードダス。1999年にスタートしたゲームカードは、『デジモンテイマーズ』のモチーフとして使われる一方でリリースを重ね、近年では筐体を使って遊ぶデータカードダスにもなった。

4つ目はゲームソフト。セガサターンでの展開を皮切りに、様々な家庭用ハードで展開。アニメでもおなじみ秋山遼を主人公とするシリーズや、アニメキャラが客演する『デジモンストーリー』など、アニメとは異なるデジモンの物語が描かれている。

1996年の企画以来、一世を風靡した「デジタルモンスター」。今後も新技術と共に、新たな「デジタルモンスター」が、我々の前に現れるに違いない。

▶初代「デジタルモンスターver.1」。檻をイメージしたデザインが特徴。



▶アニメと連係して発売されたデジヴァイス。品薄になるほどの人気商品となる。

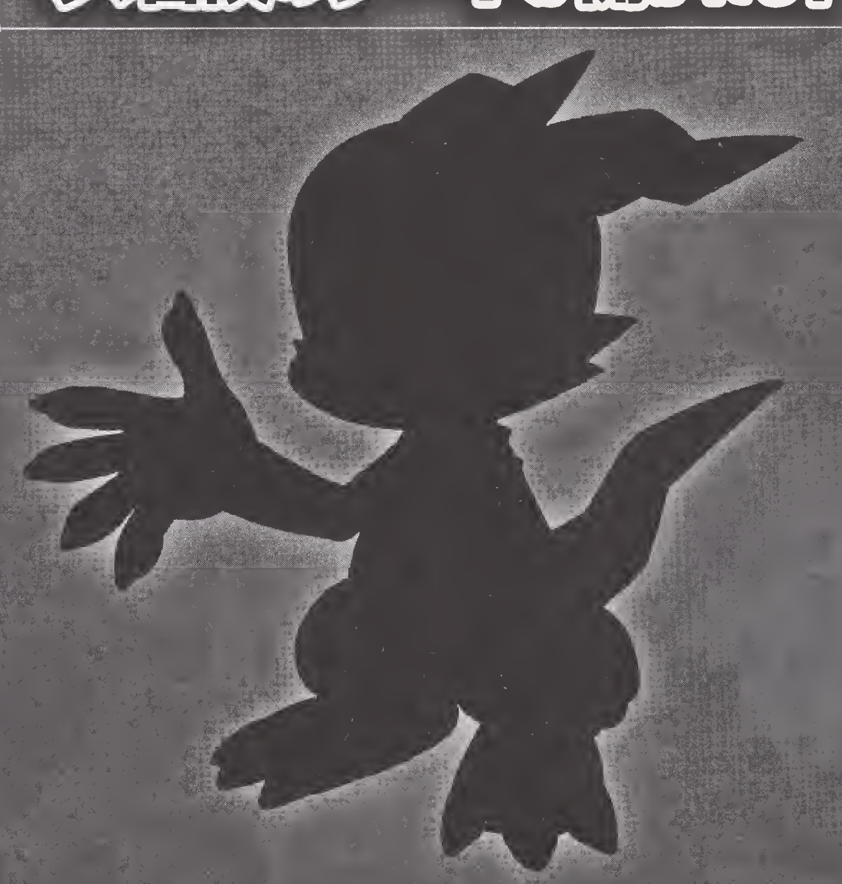
▶ゲームカードはウィズによるイラストが魅力。

年	日付	出来事
1996年	11月	携帯液晶ペット「たまごっち」発売。
1997年	6月26日	携帯液晶ゲーム「デジタルモンスターVer.1」発売。
1998年	9月23日	初のゲームソフト、セガサターン「デジタルモンスター ver.S デジモンテイマーズ」発売。
	10月	携帯液晶ゲーム「デジモンペンデュラム」発売。
		ゲームイラストを用いた「デジタルモンスターカードダス」発売。
1999年	1月	漫画『デジモンアドベンチャーVテイマー01』連載開始(集英社「月刊Vジャンプ」)。
	3月6日	1999年春東映アニメフェア『デジモンアドベンチャー』公開。
	3月7日	TVアニメ第1作『デジモンアドベンチャー』放映開始。全54回。
	4月23日	デジモンCD第1弾「Butter-Fly」「I wish」発売。
	6月	カードダス「デジタルモンスターカードゲーム」発売開始。
	7月	携帯液晶ゲーム「デジヴァイス」発売。
	8月	海外展開。米国FOX KIDSにて、『DIGIMON』放映開始。
	9月	たまご型菓子「ワンダーカプセル」第1弾『デジモンアドベンチャー』発売開始。
2000年	3月4日	2000春東映アニメフェア『デジモンアドベンチャーぼくらのウォーゲーム!』公開。
	4月2日	TVアニメ第2作『デジモンアドベンチャー02』放映開始。全50回
	7月8日	2000夏東映アニメフェア『デジモンアドベンチャー02 前編デジモンハリケーン上陸!!/後編超絶進化!! 黄金のデジメンタル』公開。
	8月	「ワンダーカプセル」累計900万個突破。
	10月6日	米国にて『DIGIMON:THE MOVIE』(映画第1作~第3作の総集編)公開。興行成績第5位を記録。
2001年	3月3日	2001春東映アニメフェア『デジモンアドベンチャー02 ディアボロモンの逆襲』公開。
	4月1日	TVアニメ第3作『デジモンテイマーズ』放映開始。全51回。
	7月14日	2001夏東映アニメフェア『デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い』公開。
2002年	3月	携帯液晶ゲーム「デジタルモンスター」シリーズ、国内外の累計出荷数2000万個を突破。
	3月2日	2002春東映アニメフェア『デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急』公開。
	4月7日	TVアニメ第4作『デジモンフロンティア』放映開始。全50回。
	7月20日	2002夏東映アニメフェア『デジモンフロンティア 古代デジモン復活!!』公開。
	7月27日・28日	バンダイ主催による初のアジアカップ「デジモンペンデュラム アジアカップin香港」開催。
	12月25日	記念CD-BOX「デジモンミュージック100タイトル記念作品 We Love DiGiMONMUSiC」発売。
2003年	3月	「デジタルモンスターカードゲーム スターターVer.9」発売。新たな世界観「デジモンクロニクル」スタート。
	3月30日	『デジモンフロンティア』放映終了。
	4月5日	Zepp Tokyoにて、「デジモンミュージック100タイトル発売記念イベント~We Love DiGiMON MUSiC」開演。
	4月	携帯液晶ゲーム「デジモンペンデュラムX」発売。付属の冊子には「デジモンクロニクル」漫画が掲載。
	8月	漫画『デジモンアドベンチャーVテイマー01』連載終了。
2004年	8月1日・7日	大型イベント「デジモンダイナマイツ」開催。
	8月	ララビットにてインターネットゲーム「デジモンネットバトル」開始。
	10月	DoCoMoiモードにて「デジタルモンスターVer.1」配信。
2005年	1月3日	フルCGアニメーション「DIGITAL MONSTER X-evolution -13番目のロイヤルナイツ-」放送。
	3月19日・26日	大型イベント「デジモンダイナマイツ2」開催。
	3月	携帯液晶ゲーム「デジモンアクセル」発売。
	8月26日	和田光司復活ライブ「和田光司LIVE 第1幕~夢のつづき~」開演。
	11月21日	インターネットゲーム「デジモンサークル」リニューアル。
	11月23日	携帯液晶ゲーム「デジモンミニ」発売。
	12月	漫画『デジモンネクスト』連載開始(集英社「月刊Vジャンプ」)。
2006年	4月2日	TVアニメ第5作『デジモンセイバーズ』放映開始。全48回。『金色のガッシュベル!!』の後番組。
	5月	データカードダス筐体「究極対戦!!デジモンバトルターミナル」稼働開始。
	6月15日	ゲームソフト「デジモンストーリー」発売。
	12月9日	映画『デジモンセイバーズ THE MOVIE 究極パワー! バーストモード発動!!』公開。
2007年	3月24日	携帯液晶ゲーム「デジモンツイン」発売。
	3月25日	『デジモンセイバーズ』放映終了。
	8月	データカードダス筐体「究極対戦!!デジモンバトルターミナル02」稼働開始。
2008年	4月	「究極対戦!!デジモンバトルターミナル02」稼働終了。
2009年		『デジモン』アニメーション10周年。
	8月1日	東京・渋谷のVUENOS TOKYOで「デジモン10周年 memorial live ~導かれし者たち~」開演。
2010年		ニンテンドーDS専用ソフト「デジモンストーリー　ロストエボリューション」発売予定。

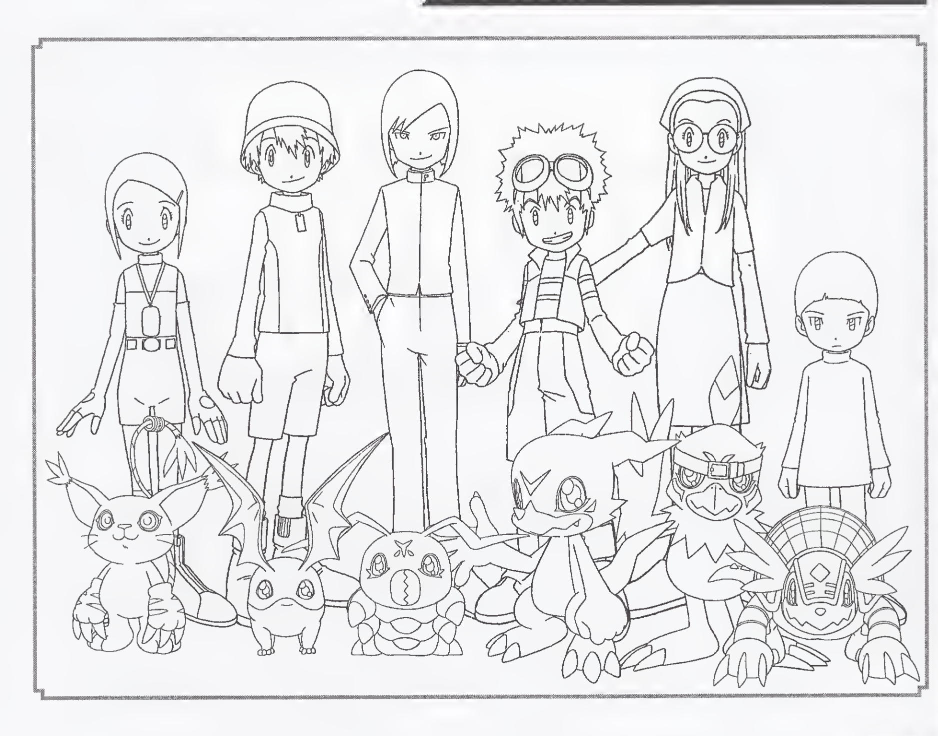
CHAPTER.2

DIGIMON ADVENTURE ZERO TWO

今、冒険のゲートが開かれる!



INTRODUCTION



作品概要

前年バンダイが発売した玩具デジヴァイスの記録的ヒットを受け、製作が決定した『アドベンチャー』第2弾。様々な方法が模索された結果、同じ世界観の3年後（正確には2年半）。新たなる選ばれし子供たちと、それをセミレギュラーの形でバックアップする旧レギュラーという形になった。スタッフは、シリーズ構成を前川淳、吉村元希が担当。前作では設定上不可能だった季節感溢れるバラエティあるストーリーが特徴となっている。人間側に敵が存在するという点が、前作との大きな違いとなる。

前作から引き続きシリーズディレクターを務めた角銅は、『デジモンアドベンチャー』と『02』を、「人間の進化」の物語だと語る。最初の敵はデジタル世界内部から。そして次なる敵は外から。その「次」は、宇宙からの敵＝「人類の進化を阻む存在」を想定していたという。情報機器を生み出した人類が、デジタルな存在を介して進化し、新たな心の形としてデジモンを得る。やがて全ての人類にパートナーデジモンが生まれたとき、人類という種は進化の新たなステージへと入るのだ。最終回に短く語られたエピローグ部分には、そうした角銅の想いがこめられている。

なお前作『デジモンアドベンチャー』の当初より、作品自体が登場人物による「少年時代を回顧した私小説」であることも決定していた。2作でナレーターを務めた平田は、成長後のタケルや父親、また父的な存在として描かれたレオモンらの声を担当。前作第12話のサブタイトルがタケルの一人称であるなど、伏線は各所に織り込まれている。

劇場版は山内重保が監督を務めた『デジモンアドベンチャー02 前編・デジモンハリケーン上陸!!／後編・超絶進化!! 黄金のデジメンタル』と、今村隆寛監督による『デジモンアドベンチャー02 ディアボロモンの逆襲』の2作。前者は次作『テイマーズ』のレギュラーとなるテリアモンのデビュー作（テリアモンはこの映画のために作られた）。後者は『ぼくらのウォーゲーム』続編となるストーリーが展開。1999年と2002年の子供たちが活躍する、最後の映像作品となった。

KEYWORD

子供たち

暗黒デジヴァイスに対抗するため、「デジタルワールドの安定を望む者」が新たに選んだ大輔たち3人。それにタケルたち2人が加わり、新たな「選ばれし子供たち」となった。なお「選ばれし子供たち」とは、デジタルワールドに生じた不具合を修正することを目的に、「戦うために選ばれた子供たち」の意味。また、パートナーデジモンを持つ子供たちの数は、1995年の光が丘の2人（太一たち）を起点として倍々に増え続けている。そうやって子供たちの数が全地球の人口を上回るのは、本作から25年後。すなわちエピローグが25年後となるのには、ちゃんと理由があるのだ。当然、第1作の時点では、28年後を予定していた。

デジタルワールド

前作最終回にて、紋章の力によって復活を果たしたデジタルワールド。現実世界における情報機器の発達に合わせるかのうように拡張・発展を続けていたデジタルワールドも、復活後はある程度落ち着き、現実世界とほぼ同じ速度で時間が経過するようになっている。1999年の夏以来、幾度もゲートは偶発的に開き、太一たちはデジタルワールドと現実世界を行き来していた。デジタルワールド以外にも、暗黒の海は想いを具現化する異次元など、いくつかの世界（空間）が存在するらしい。

進化

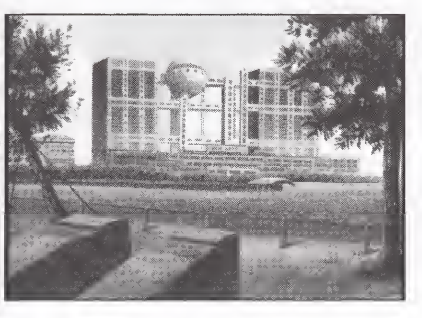


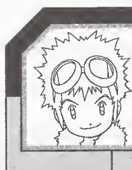
本作の基本となるのは紋章の力を宿した「デジメンタル」を用いて行う「アーマー進化」。またテイルモンのホーリーリングの力をゲンナイが使い、可能としていた「ジョグレス」と呼ばれる古代の進化が、後半の主力。ちなみにジョグレスの存在は、すでに2000年のオメガモンで確認されていた。一方、1999年の選ばれしデジモンたちは、紋章を失ったために完全体への進化ができなくなっている。なおグルグルと回転する通常進化とアーマー進化の映像は角銅のお手製。進化の種類によって挿入歌が異なる演出は、のちのシリーズにも受け継がれた。



舞台

今回も事件の中心はお台場となる。1999年の「お台場霧事件」によって壊滅したお台場には、復旧に合わせて公衆無線ネットワークが敷設された。Dターミナルはお台場の子供たちに試験的に配布された携帯メール端末という設定がある。現実世界とデジタルワールドの接触例は、世間では「光が丘爆弾テロ事件」「2000年のネット事件」などの名称で呼称。ゲンナイとそのコピーエージェントは、デジタルワールドやデジモンの情報を意図的に統制しており、現実世界にむやみな混乱が起きることを防いでいる。

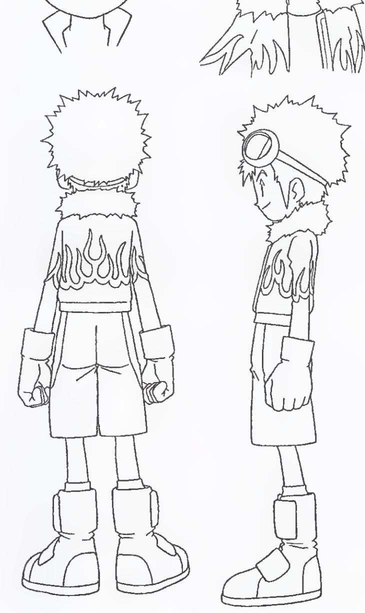




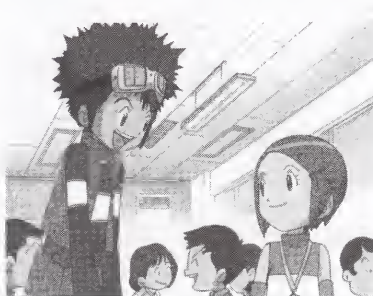
本宮大輔

「勇気」と「友情」を受け継いだ熱き少年!!

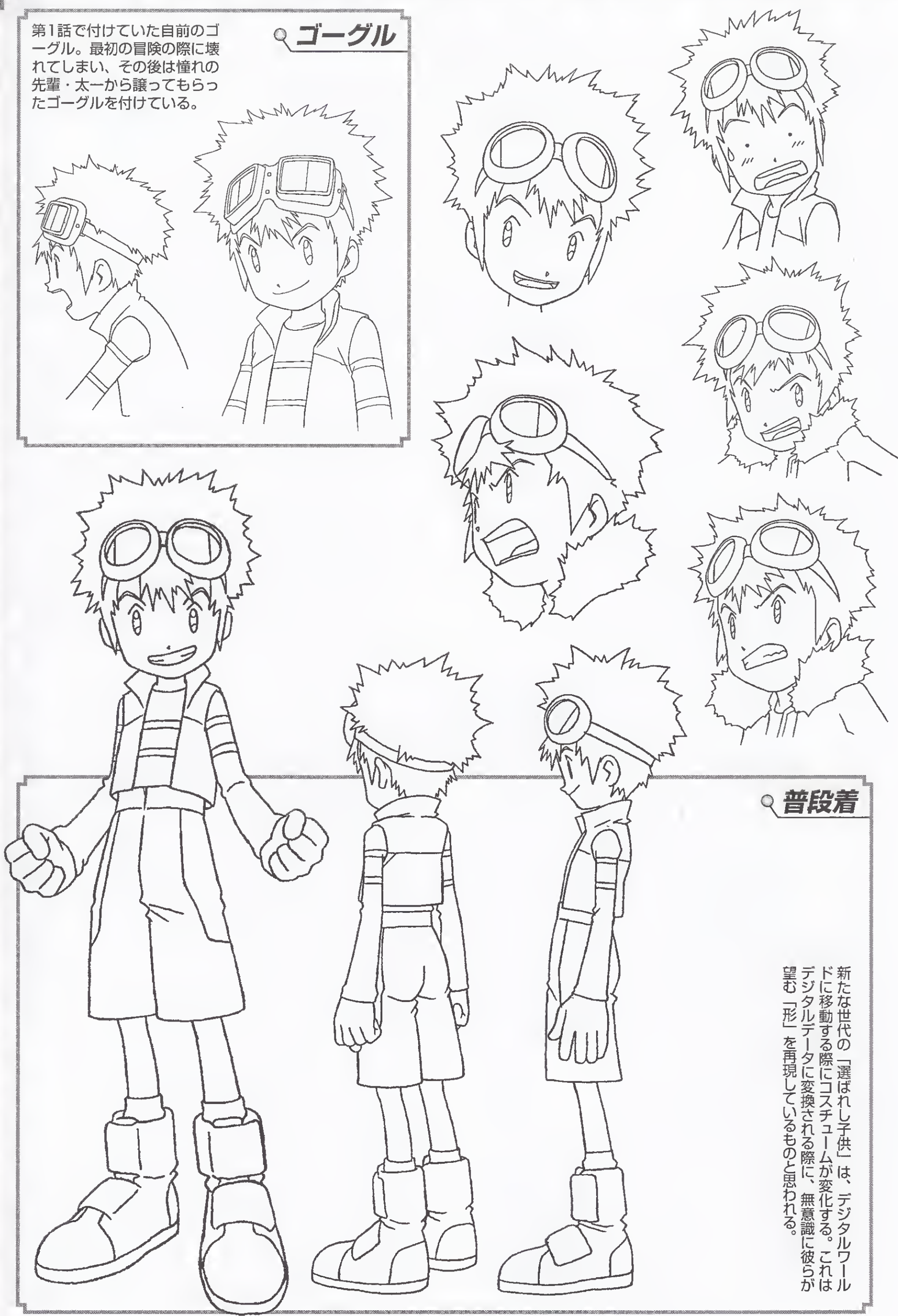
デジタルワールド



お台場小学校5年生。11歳。青いD-3を持つ「選ばれし子供」である。デジメンタルは「勇気」「友情」と一時的に「奇跡」。ジョグレスパートナーは一乗寺賢。考えるよりも先に全力で行動する猪突猛進な熱血タイプ。決して諦めない心の強さを持ち、友情にも厚い。敵だった賢を真っ先に仲間と認めたのも大輔だった。映画では知り合ったばかりのウォレスのために涙する優しさも見せている。学校のクラスは、タケルやヒカリと同じA組。ヒカリに対して好意を抱く大輔にとって、タケルは手強いライバルであった。サッカー少年であり、太一とは部活の先輩後輩の間柄。夢は世界一のラーメン屋になること。



▲去年も一緒のクラスだったヒカリのことが大好き。少しでも彼女の気を惹こうとガンバルのだが……。

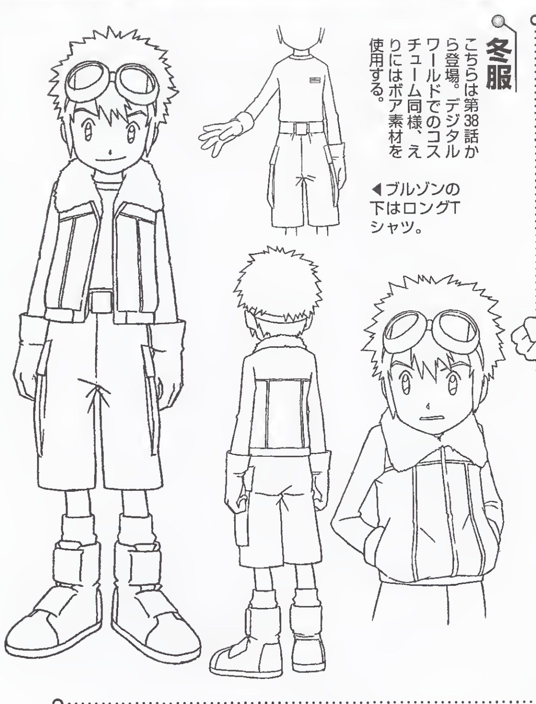


ゴーグル

第1話で付けていた自前のゴーグル。最初の冒険の際に壊れてしまい、その後は憧れの先輩・太一から譲ってもらったゴーグルを付けている。

普段着

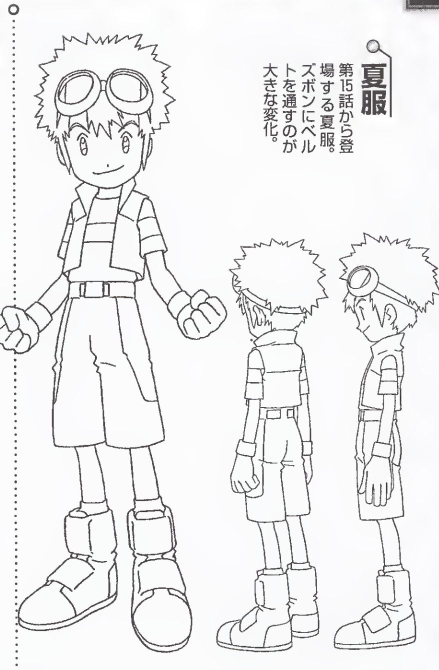
新たな世代の「選ばれし子供」は、デジタルワールドに移動する際にコスチュームが変化する。これはデジタルデータに変換される際に、無意識に彼らが望む「形」を再現しているものと思われる。



冬服

こちらは第38話から登場。デジタルワールドでのコスチューム同様、えりにはボア素材を使用する。

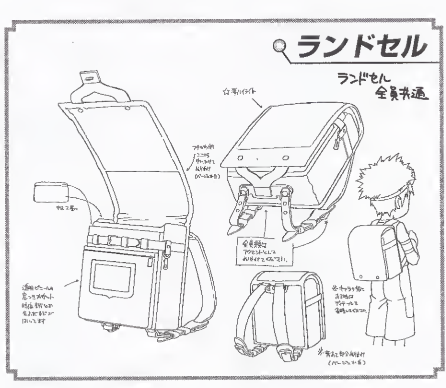
◀ブルゾンの下はロングTシャツ。



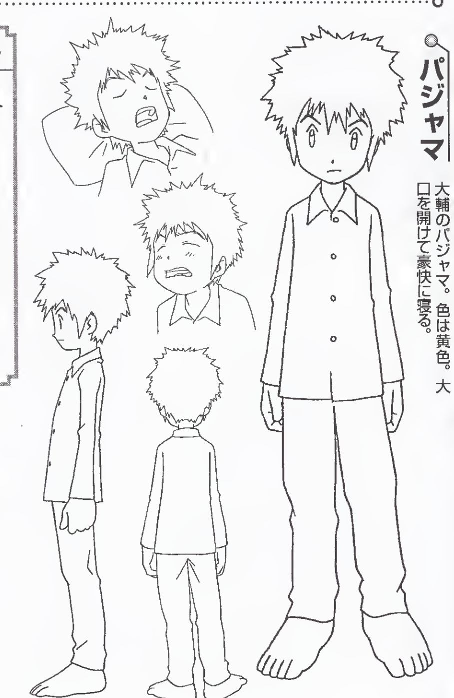
夏服

第15話から登場する夏服。ズボンにベルトを通すのが大きな変化。

ランドセル

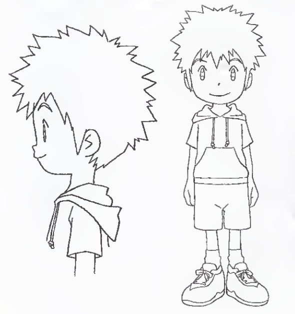


▶お台場小学校指定のランドセル。



パジャマ

大輔のパジャマ。色は黄色。大口を開けて豪快に寝る。



7歳

3年前の大輔。1999年の8月、彼は家族と共にビッグサイトでヴァンデモンに捕らわれていた。それが大輔とデジモンの初めての遭遇だった。



本宮ジュン

高校2年生になる大輔の姉。6つ離れた弟とは常に喧嘩状態にあり、行く先々で悪口を言いふらしているらしい。ミーハーなところがあり、趣味はヤマトのバンドの追っかけ。

▶寝るときはボーイッシュなパジャマスタイル。

◀ヤマトたちを追いかけて、町中をヒッチハイクするはめに……。

母

大輔たちの母親。賢が家に来たときには（有名人が来たとばかりに）夫婦そろって大はしゃぎ。ジュンのミーハーは親譲りであった。

▲冬服。

父

大輔とジュンの父親。出版関係の仕事をしており、ルポライターのタケルの母とも顔見知り。3年前ヴァンデモンの事件の際も、本宮家はお台場にあったようだ。

▲冬服。

超元気な石頭小竜!!

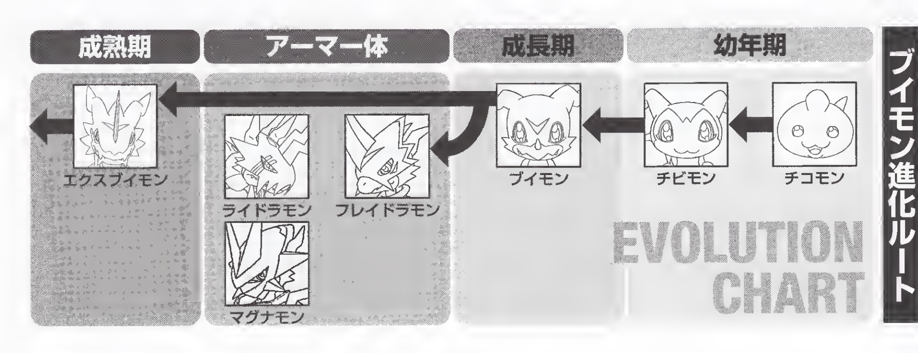
ブイモン

DATA

【成長期／フリー・小竜型】

本宮大輔のパートナーデジモン。デジタルワールドで大輔がやってくるのをずっと待っていたという。いつも元気で性格はヤンチャ。大輔とはパートナーというより、似たもの兄弟といった感じ。彼に負けじと考えるより先に突っ走ってしまうタイプであり、それゆえの失敗も多い。得意技は両手を大きく回転させながら相手を殴りつけるブンブンパンチ。必殺技は頭から突進するブイモンヘッドだ。進化するためのキーワード「デジメンタルアップ」を、大輔に教える。

▲「勇気」のデジメンタルを大輔が手に取ると、その台座の下からブイモンが出現した。パートナーに会えて大喜び。



チコモン

DATA

【幼年期／フリー・スライム型】

パワーを使い果たしたブイモンが退化した姿。頭のツノは1本。この姿でも充分に元気だ。必殺技は酸の泡。

DIGIMON ADVENTURE ZERO TWO

チビでも元気いっぱい！

チビモン

DATA

【幼年期／フリー・幼竜型】

ブイモンの一段階前の状態。ゲートをくぐって現実世界にやってきた際は、基本この姿となる。当初は戦闘などで力を使ったブイモンが退化することも多かった。チョコが大好物。必殺技はホップアタック。

燃え上がる勇気!! フレイドラモン

【アーマー体／フリー・竜人型】

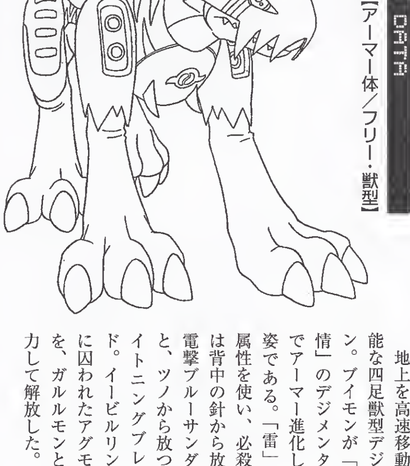
ブイモンが「勇気」のデジメンタルでアーマー進化した姿。大輔が勇気を悟ったときに、デジメンタルアップして生まれた。「炎」の属性を持っており、得意技は両腕の鋭い爪から火の玉を撃ち出すナックルファイア。必殺技は全身を炎に包んで敵に体当たりするファイアロケットだ。

デジメンタル

太一たちが発見した「勇気」のデジメンタル。選ばれた人間——大輔だけが手に取ることができる。

轟く友情!! ライドラモン

【アーマー体／フリー・獣型】

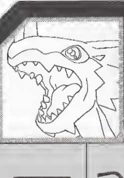


地上を高速移動可能な四足獣型デジモン。ブイモンが「友情」のデジメンタルでアーマー進化した姿である。「雷」の属性を使い、必殺技は背中の針から放つ電撃ブルーサンダーと、ツノから放つライトニングブレード。イービルリングに囚われたアグモンを、ガルルモンと協力して解放した。

デジメンタル



崖下で発見された「友情」のデジメンタル。大輔が本当の友情に目覚めたとき、その力が発現する。



エクスブイモン

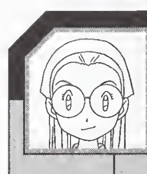
ついに果たした通常進化!!

DATA

【成熟期／フリー・幻竜型】

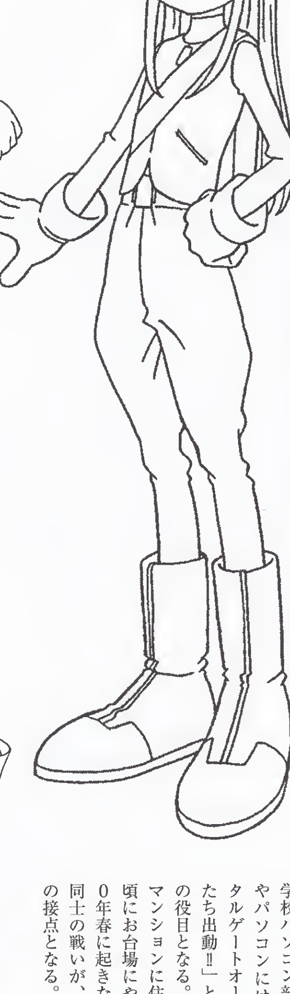


デジモンカイザーが滅び、闇の力が滅したデジタルワールドで、ついに可能となった通常進化。数々の作戦を練って進化を試みた大輔とブイモンが、トータモンに襲われ危機に瀕したとき、初めて進化に成功した。パワーアップしたボディは格闘戦で威力を発揮。必殺技は胸のXマークから放つ光線エクスレイザー。

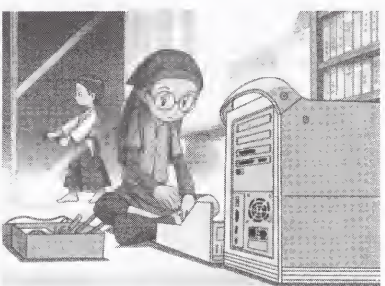


井ノ上京

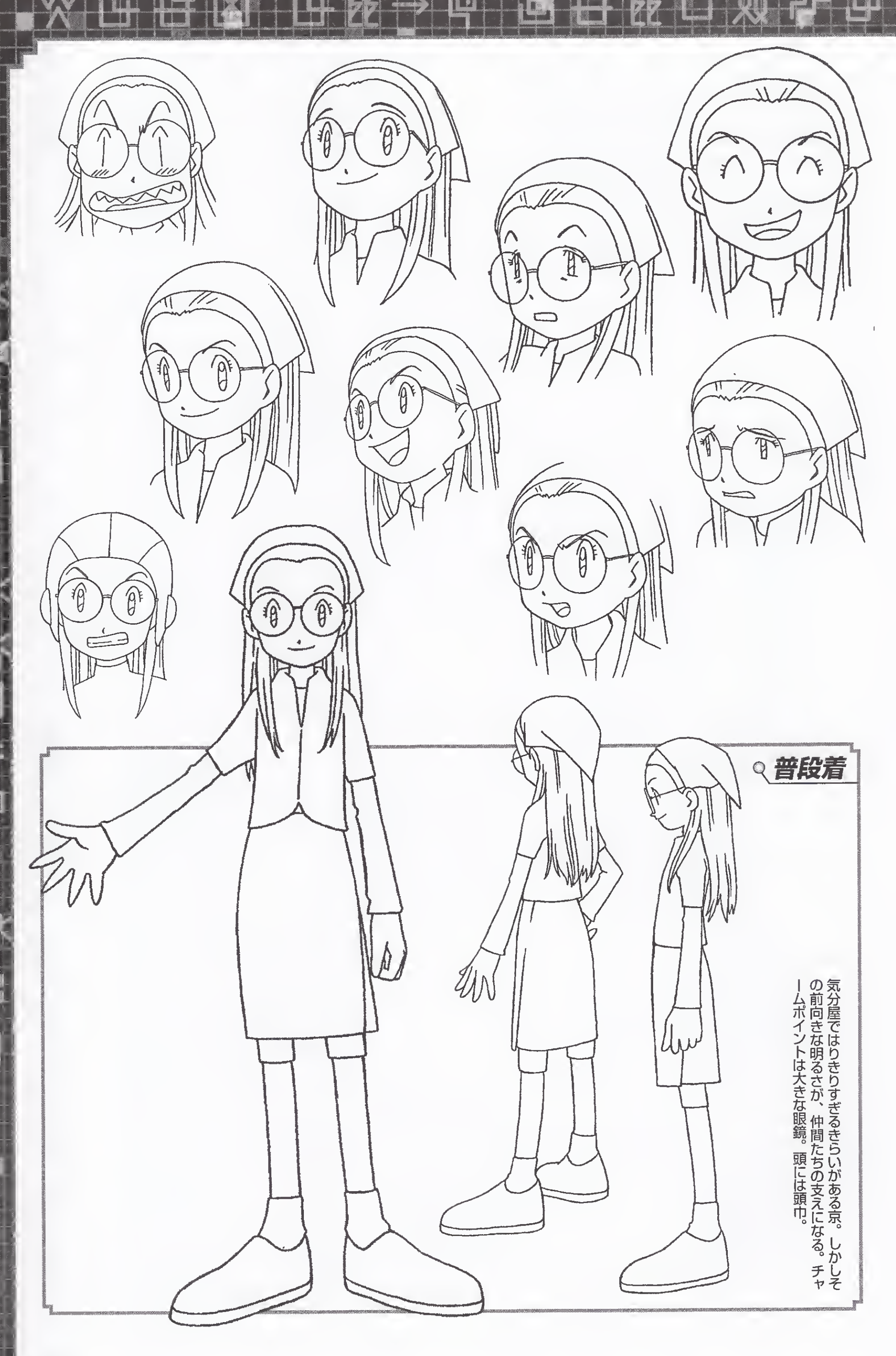
「愛情」と「純真」を受け継ぐムードメーカー!



「ビンゴーっ!!」が口癖の元気娘。新しい子供たちのなかで最年長となる小学6年生。12歳。D-3の色は赤。デジメンタルは「愛情」「純真」。ジョグレスパートナーは八神ヒカリ。心のままに動くことを好む、陽気なお調子者である。光子郎の後輩——お台場小学校パソコン部・現部長であり、メカやパソコンにはめっぽう強い。「デジタルゲートオープン! 選ばれし子供たち出動!!」と号令をかけるのも、京の役目となる。伊織やタケルとは同じマンションに住むご近所さん。小5の頃にお台場にやってきたため、2000年春に起きたネット上でのデジモン同士の戦いが、彼女とデジモンの最初の接点となる。



▲伊織のパソコンの修理も引き受ける。

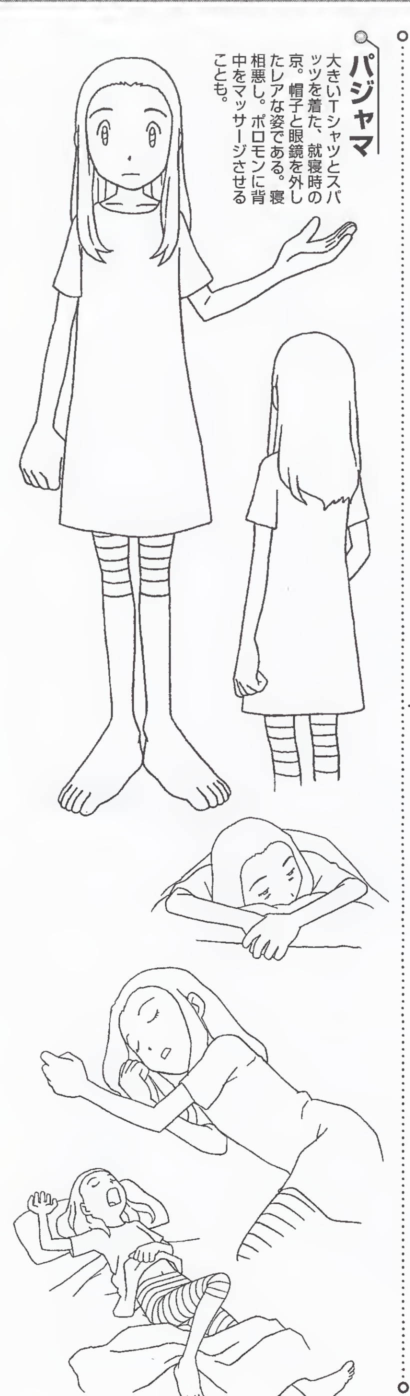


普段着

気分屋ではりきりすぎるきらいがある京。しかしその前向きな明るさが、仲間たちの支えになる。チャームポイントは大きな眼鏡。頭には頭巾。

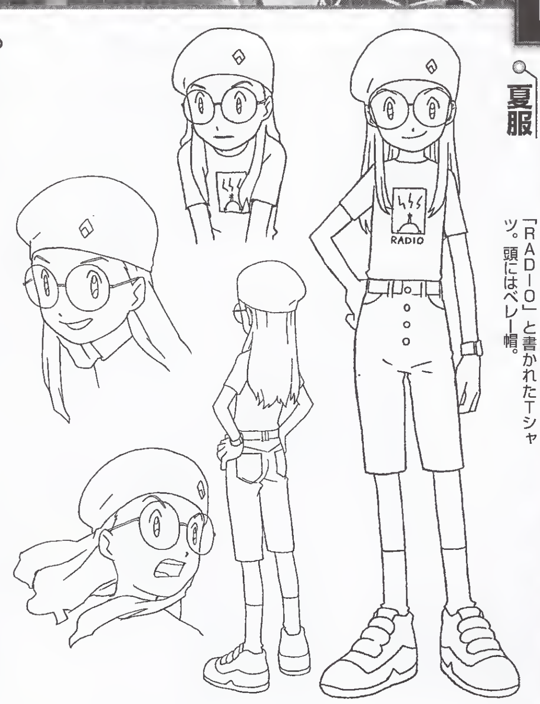
パジャマ

大きいTシャツとスパッツを着た、就寝時の京。帽子と眼鏡を外したレアな姿である。寝相悪し。ポロモンに背中をマッサージさせることも。



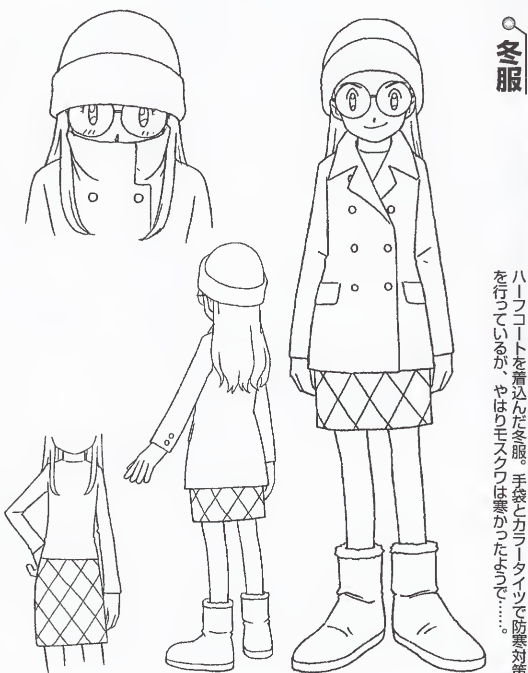
夏服

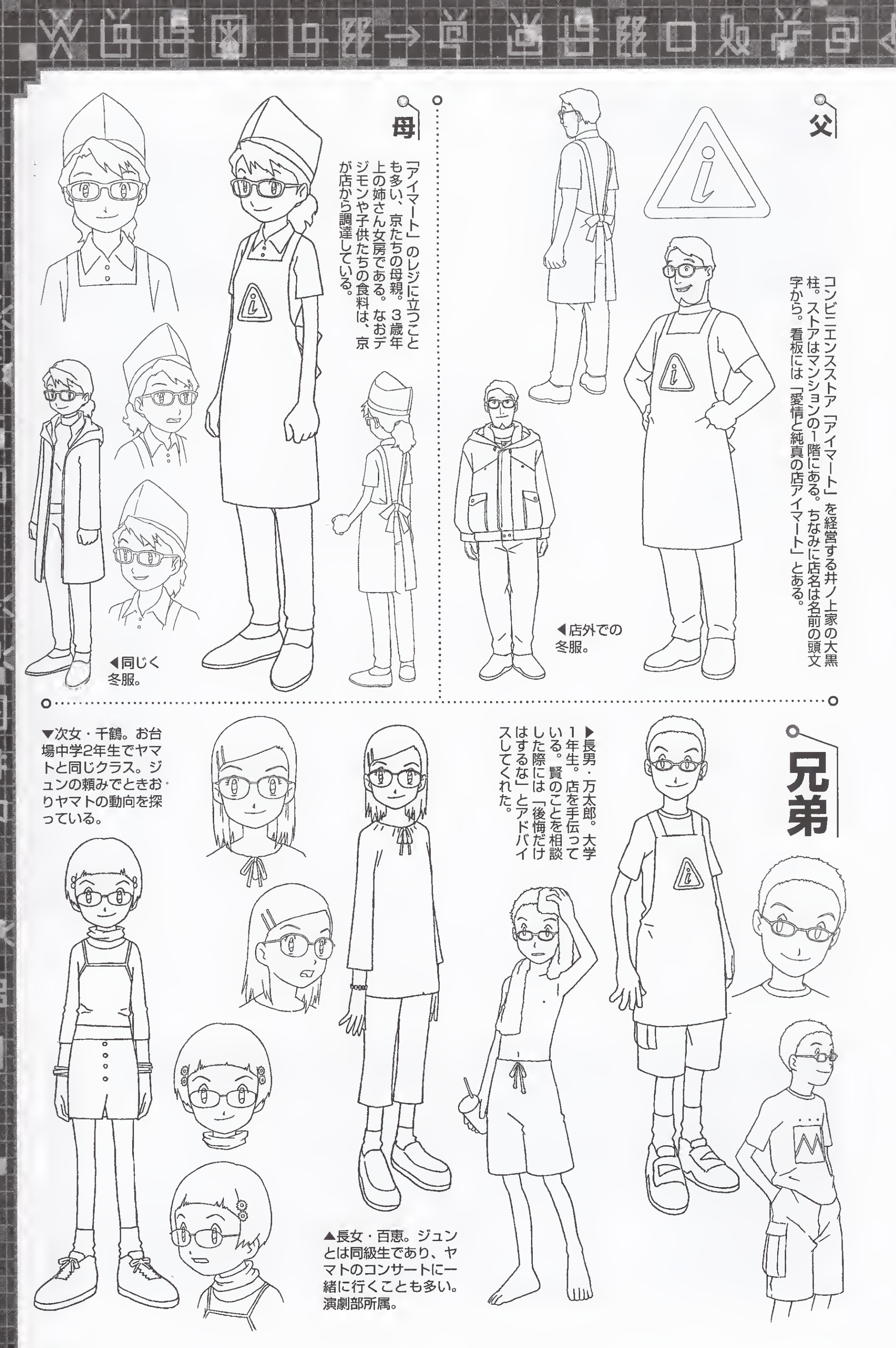
「RADIO」と書かれたTシャツ。頭にはベレー帽。



冬服

ハーフコートを着込んだ冬服。手袋とカラータイツで防寒対策を行っているが、やはりモスクワは寒かったようで……。





母

「アイマート」のレジに立つことも多い、京たちの母親。3歳年上の姉さん女房である。なおデジモンや子供たちの食料は、京が店から調達している。

◀同じく冬服。

父

コンビニエンスストア「アイマート」を経営する井ノ上家の大黒柱。ストアはマンションの1階にある。ちなみに店名は名前の頭文字から。看板には「愛情と純真の店アイマート」とある。

◀店外での冬服。

兄弟

▶長男・万太郎。大学1年生。店を手伝っている。賢のことを相談した際には「後悔だけはするな」とアドバイスしてくれた。

▼次女・千鶴。お台場中学2年生でヤマトと同じクラス。ジュンの頼みでときおりヤマトの動向を探っている。

▲長女・百恵。ジュンとは同級生であり、ヤマトのコンサートに一緒に行くことも多い。演劇部所属。


▲自己紹介するホークモン。紳士である。



ホークモン

京を護る頼もしきナイト!

DATA
【成長期/フリー・鳥型】

「愛情」の紋章が刻まれたデジメンタルの下から出現した、京のパートナーデジモン。礼儀正しい上に少し時代がかった言葉遣いを好んでおり、京のことも「京さん」と敬語で接する。好きなモノは和食と時代劇、そして伊織の母特製のおはぎ。几帳面なしっかり者であり、フィーリングで生きる京には振り回されることもしばしば……。一方で自信過剰な一面もある。必殺技は羽根を高速回転させて飛ばすフェザースラッシュ。

ホークモン進化ルート

EVOLUTION CHART

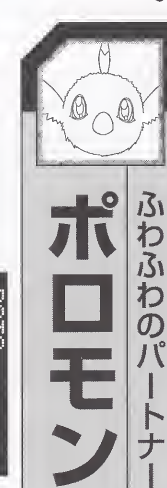
幼年期	成長期	アーマー体	成熟期
プルルモン → ポロモン	ホークモン	シュリモン、ホルスモン	アクィラモン

プルルモン

DATA

【幼年期／フリー・スライム型】

柔らかそうなクチバシを持つ幼年期デジモン。ホークモンが力を使い果たすと、ここまで退化してしまう。必殺技は酸の泡。



ふわふわのパートナー

ポロモン

DATA

【幼年期／フリー・小鳥型】

かんぴょう巻き好きの幼年期。羽毛で包まれたぬいぐるみのような身体が特徴となる。現実世界ではこの姿が基本。京を護るナイトを自称するが、語尾が「～でちゅ」となってしまう。必殺技はポロロブリーズ。修学旅行に連れてってもらえず現実世界で離ればなれになった際には、かなり衰弱していた。

羽ばたく愛情!!
ホルスモン

DATA
【アーマー体／フリー・獣型】

ホークモンが「愛情」のデジメンタルによってアーマー体へとデジメンタルアップした姿。頭部のアーマーに備わる翼で高速飛行が可能。属性は「風」となる。目からは光線レッドドサンを発射。必殺技は翼から出るテンペストウィング。背に京を乗せ、大空を優雅に飛翔する。

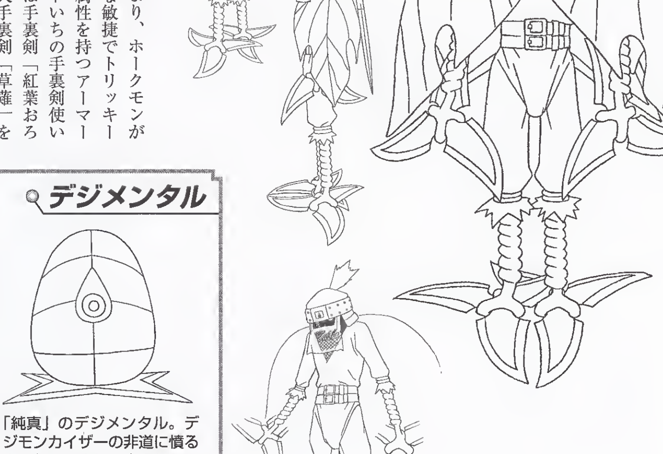
デジメンタル

「愛情」のデジメンタル。森の中の遺跡にホークモンと共に隠されていた。

はじける純真！
シュリモン

DATA
【アーマー体／フリー・突然変異型】

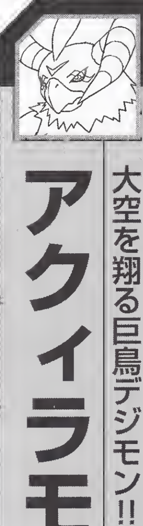
「純真」のデジメンタルにより、ホークモンがアーマー進化。忍者のような敏捷でトリッキーな戦い方を行う「草木」の属性を持つアーマー体である。デジタルワールドいちの手裏剣使いであり、伸縮自在の手足には手裏剣「紅葉おろし」を装備。背中に背負う大手裏剣「草薙」を投げつける必殺技を持つ。



デジメンタル

「純真」のデジメンタル。デジモンカイザーの非道に憤る京の心に反応して出現した。



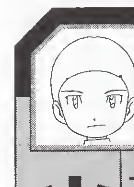


大空を翔る巨鳥デジモン!!

アクィラモン

DATA
【成熟期/フリー・巨鳥型】

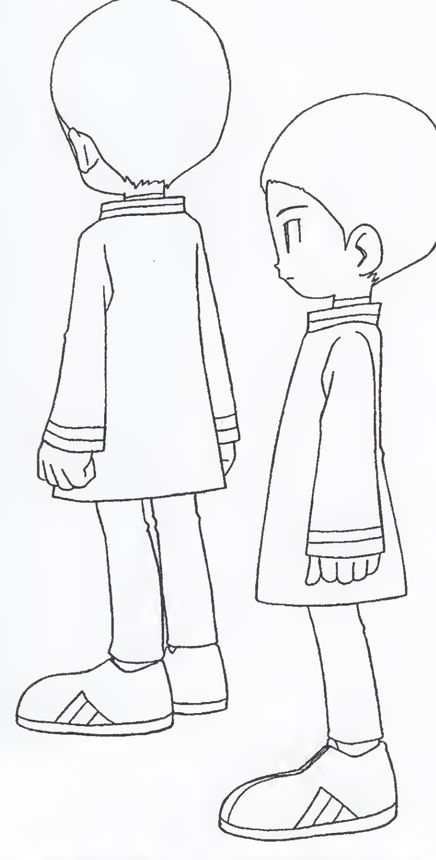
賢に対するわだかまりを改めた京の成長に応えるかのように、ホークモンが通常進化。ホークモンの特徴を備えつつ、巨大な角と翼を持つ巨鳥となった。マッハの速度と敵を見定める鋭い視力を持つ。必殺技はくちばしを開き口からリング状の衝撃波を放つマッハインパルス。頭部の角からは必殺技グライドホーンを発射する。



火田伊織

「知識」と「誠実」を受け継ぐ最年少メンバー！

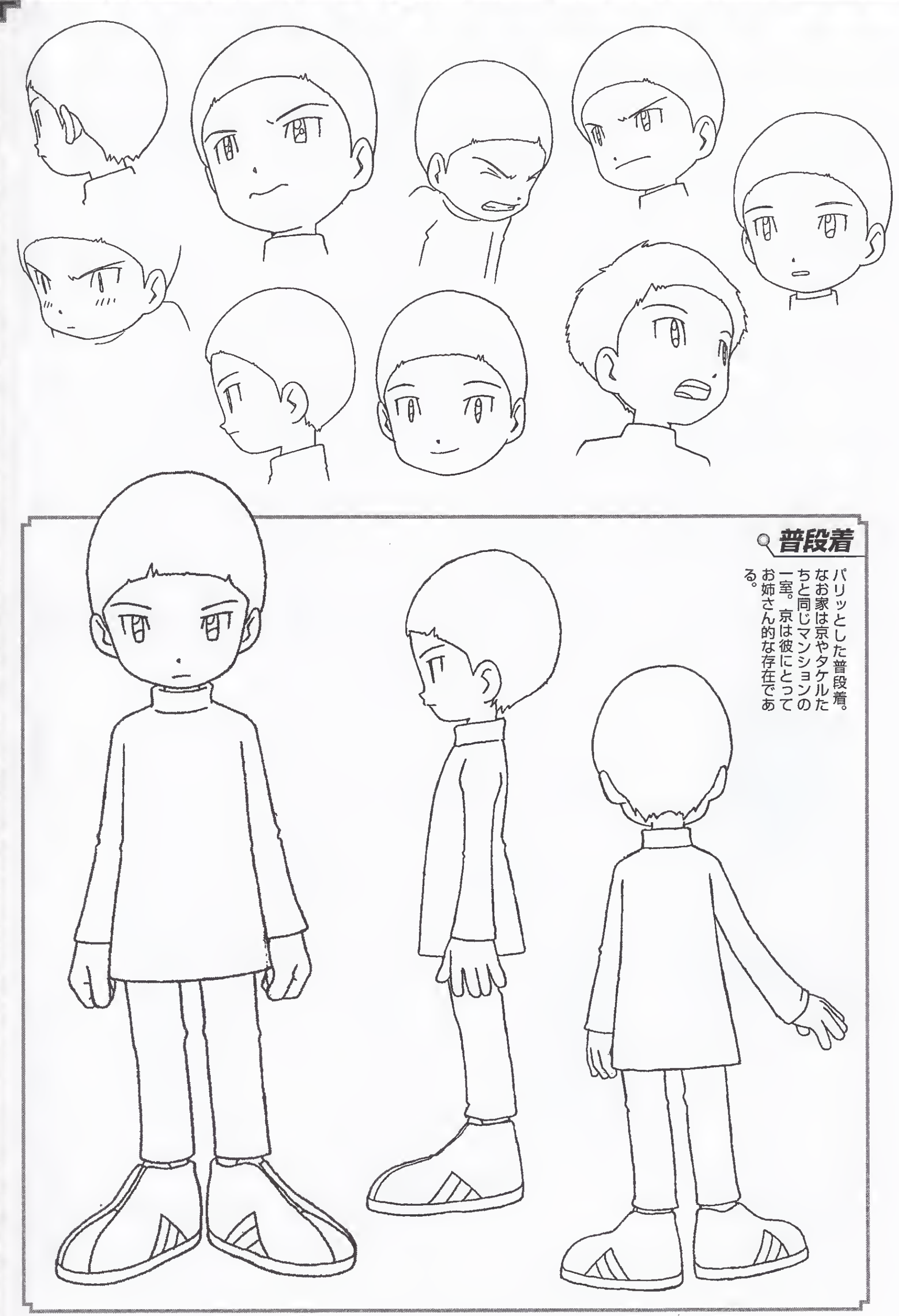




お台場小学校3年生。9歳。D-3の色は黄色。デジメンタルは「知識」「誠実」。ジョグレスパートナーは高石タケル。2003年メンバーの中で最年少だが、年齢に似合わぬしっかり者。9歳とは思えぬ丁寧で礼儀正しい立ち振る舞いを行う。3年前に警察官だった父を亡くしており、祖父・主税を父親代わりに育った。常に冷静沈着で自分を厳しく律する反面、子供らしい感情の発露は不得意。嘘も苦手である。真面目で正義感が強いあまりに融通が利かず、デジモンカイザーだった頃の賢の行いをなかなか許すことができなかった。やがてデジタルワールドを脅かす及川と、自分の父の関係を知ることになる。

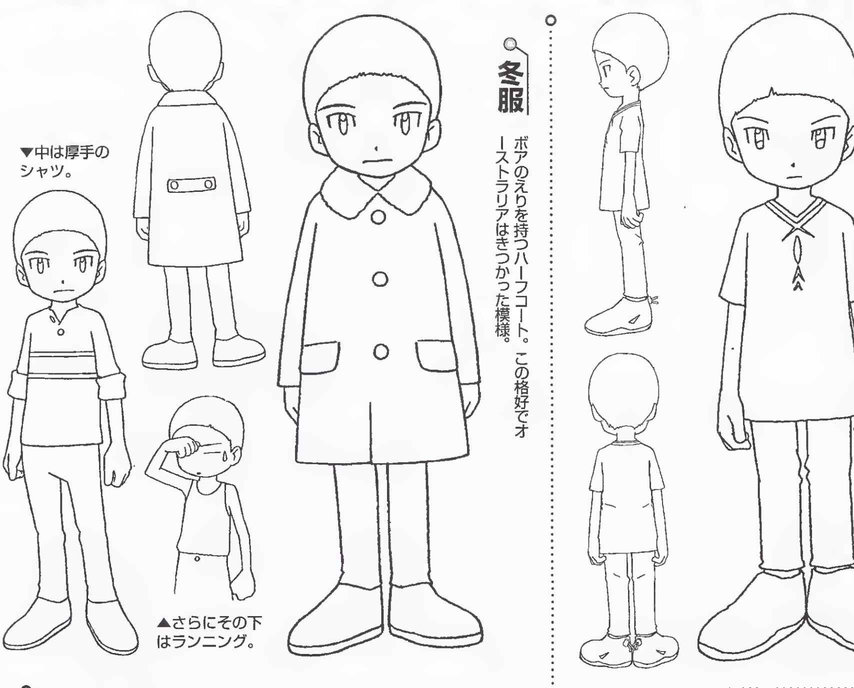


▲父の遺影に手を合わす伊織。

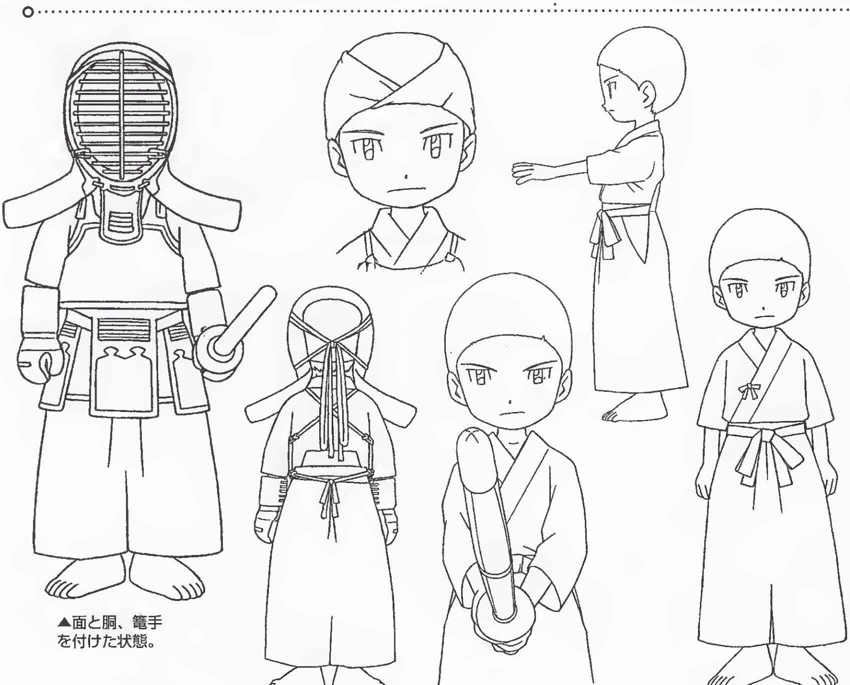


普段着

パリッとした普段着。なお家は京やタケルたちと同じマンションの一室。京は彼にとってお姉さん的な存在である。

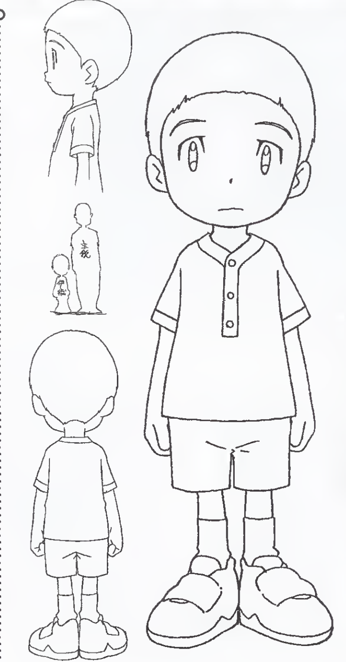


冬服
ボアのえりを持つハーフコート。この格好でオーストラリアはきつかった模様。
▼中は厚手のシャツ。
▲さらにその下はランニング。
夏服
すっきりとした清潔感ある夏服。



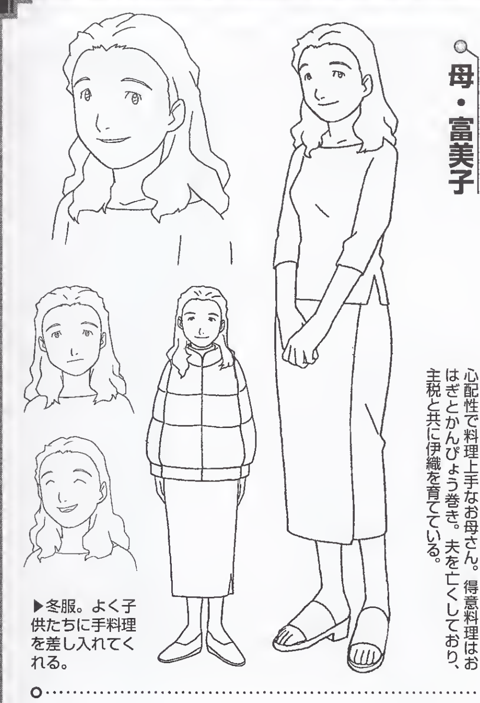
剣道着
幼い頃から主税に剣道を習っている伊織。礼儀正しい彼の立ち振る舞いは、剣道を学ぶなかで身についたものなのだろう。腕前は主税にまだまだ及ばない。
▲面と胴、篭手を付けた状態。

5歳



父の遺骨と共にロンドンから帰る途中だった、1999年8月の伊織。お台場上空にてデジタルワールド（から現れたクワガーモン）と接触し墜落した旅客機に搭乗していた。機はガルダモンによって救われている。

母・富美子



心配性で料理上手なお母さん。得意料理はおはぎとかんぴょう巻き。夫を亡くしており、主税と共に伊織を育てている。

▶冬服。よく子供たちに手料理を差し入れてくれる。

火田主税（ちから）



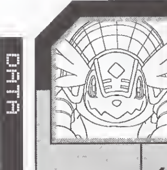
伊織の祖父。厳格な人物であり、亡き息子・浩樹に代わって伊織を厳しく育てる。一方で年齢に似合わずユーモアも得意でベタなギャグを好んでいる。好物はCHU×2ゼリー。かつてデジタルワールドの存在を信じる浩樹に、及川との交友を禁じた過去があり、そのことが密かな負い目となっていた。物語も終盤となる第47話にて、アルマジモンの存在を打ち明けた伊織に、主税も全てを語るのだった。

▲冬服。

▲普段着。

父の写真

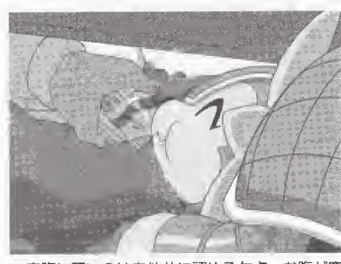
伊織の父・火田浩樹は優秀な警察官であった。しかし3年前、要人警護の任に就いたロンドンにて殉職。いまも伊織にとって最も尊敬する人物である。



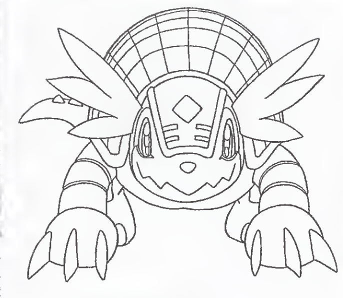
アルマジモン

名古屋弁のお喋りデジモン!?

DATA
【成長期／フリー・哺乳類型】

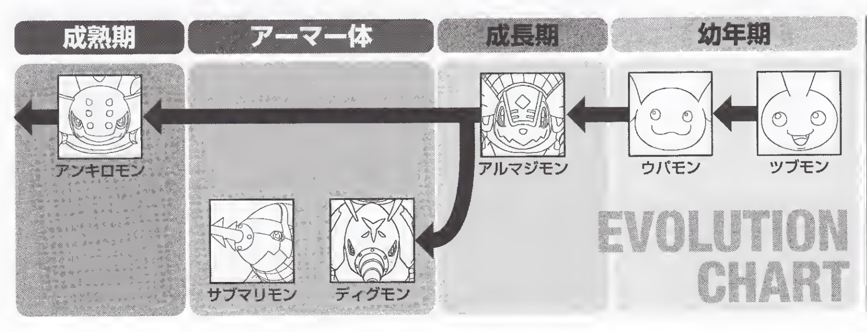


▲空腹に弱いのは自他共に認める欠点。お腹が空いているとき好物（ゼリー）を目の前に置かれたアルマジモンは、正体がバレるのもかまわずに飛びついてしまう。



伊織のパートナーデジモン。「知識」のデジメンタルと共に遺跡から出現した。性格はきわめて明るくのんきで楽天的ななごみ系。真面目すぎる伊織にとって、ときによき相談相手にもなる。甲羅に包まれた小柄なボディはパワフルで、食欲も旺盛。特にCHU×2ゼリーが大好物となる。必殺技は、甲羅に手足を収納して体当たりするローリングストーン。なぜか口調は名古屋弁風味。

アルマジロン進化ルート



ツブモン

DATA

【幼年期／フリー・スライム型】

アルマジモン幼年期。ジョグレスなどで力を使い果たすと、この姿に戻る。大きなトサカと口元から覗く八重歯がポイント。必殺技は酸の泡。



はね回るチビデジモン

ウパモン

DATA

【幼年期／フリー・両生類型】

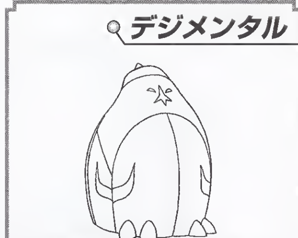
現実世界での基本スタイルとなる幼年期。アルマジモンに輪をかけて陽気で脳天気。「～だぎゃ」とエセ名古屋弁も全開に、周囲をはね回る。必殺技はショックシャウト。剣道の面をかぶったことも。

鋼の叡智！ディグモン

DATA
【アーマー体／フリー・昆虫型】

オケラのような姿のアーマー体。アルマジモンが「知識」のデジメンタルでアーマー進化したもの。鼻と腕には鋭いドリルを装備。背中には小さな羽を持つ。属性は「土」。ドリルで穴を掘り地中を自在に移動。必殺技は5本のドリルを一挙に発射するゴールドラッシュ。

デジメンタル



伊織が最初に手に入れた「知識」のデジメンタル。「愛情」と一緒に発見された。

うずまく誠実！サブマリモン

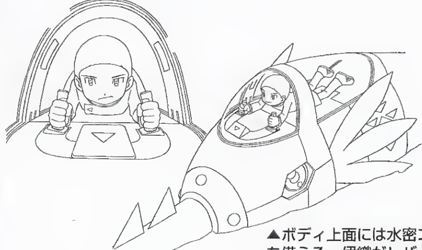
DATA
【アーマー体／フリー・水棲型】

アルマジモンが「誠実」のデジメンタルでデジメンタルアップしたアーマー体。潜水艦のようなスタイルの水棲型デジモンである。属性は「水」。イルカの前足のような脚で地上歩行も可能。必殺技は酸素を打ち出すオキシジェンホーミングとトゲを回転させて突っ込むサブマリンアタック。

デジメンタル



海底油田で発見された「誠実」のデジメンタル。真面目で嘘を嫌う伊織の誠実さに反応した。



▲ボディ上面には水密コクピットを備える。伊織がレバー操作でサブマリモンを操ることも可能。



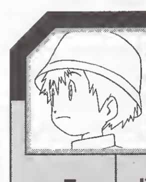
アンキロモン

鋼鉄装甲の重量級デジモン!!

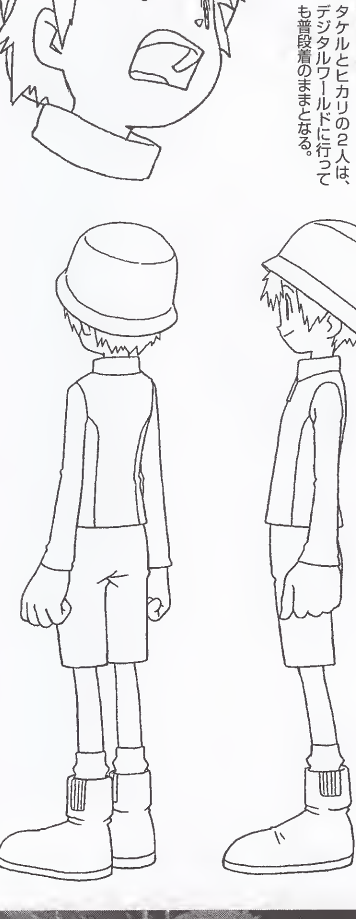
DATA

【成熟期／フリー・鎧竜型】

硬い鎧に身を包んだ成熟期デジモン。伊織の危機を救うために、アルマジモンが通常進化を果たした。性格はおっとりしたままに、超強靱なボディを駆使して闘う。必殺技はメガトンプレス。尻尾のテイルハンマーも破壊力抜群。




成長した「最も小さき子」
高石タケル



普段着
タケルとヒカリの2人は、デジタルワールドに行っても普段着のままとなる。

2002年の春、三軒茶屋から（井ノ上家、火田家と同じ）お台場のマンションに引っ越してきた少年。1999年の選ばれし子供として冒険に参加した、あのタケルの3年後の姿である。小学校は大輔たちと同じお台場小学校5年A組。「希望」のデジメンタルの力で旧デジヴァイスが変化した緑色のD-3を持つ。幼い日に体験したあの冒険の経験からか、年齢以上の落ち着きを感じさせる一方で、パタモンを失うことを過剰に恐れるきらいがある。普段は穏やかな優しい少年だが、かつてエンジェモンの命を奪った「闇」の力に対する憎しみは誰よりも強い。



▲普段みせることのない、嘲笑するような冷たい眼差し。「闇のパワー」を利用しようとしたデジモンカイザーに、タケルの怒りが爆発する。

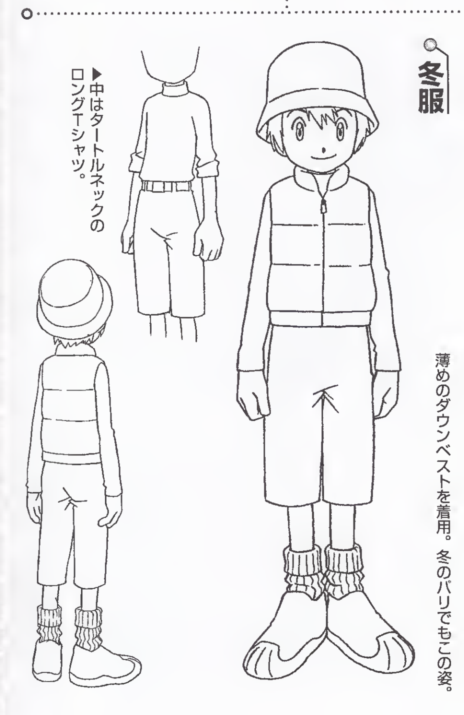
母・奈津子



ヤマトとタケルの母親で、職業はノンフィクションライター。3年前の事件を経て、元夫との関係も少しは改善したようにみえる。



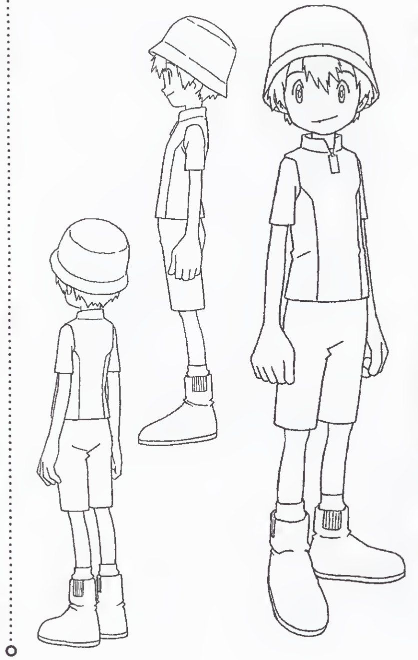
冬服



▶中はタートルネックのロングTシャツ。

薄めのダウンベストを着用。冬のパリでもこの姿。

夏服



薄手のベストを羽織ったタケルの夏服。トレードマークの帽子は共通となる。



天駆ける希望！ペガスモン

DATA
【アーマー体／フリー・聖獣型】

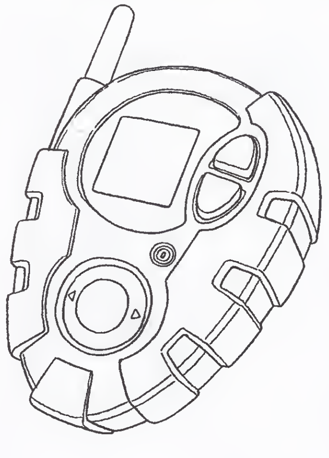
古代種のデータを受け継ぐパタモンが、「希望」のデジメンタルでデジメンタルアップを果たしアーマー体に進化。金色に輝く天馬のような姿となる。属性は「神聖」。必殺技は翼から無数の星を放つシューティングスター。額から放たれる聖なる光シルバーブレイズ。なお、ダークタワーから解放されたエリアでは、パタモンはエンジェモンへの通常進化も可能となる。

デジメンタル

進化を封じられ、敵に手も足も出ずに逃げ込んだ洞窟に隠されていた「希望」のデジメンタル。

新たなデヴァイス


▶裏にはクリップが存在する。



D-3（ディー スリー）

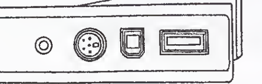
大輔たち新たな「選ばれた子供たち」に与えられた、新型の聖なるデヴァイス。大輔、京、伊織の3つは「勇気」のデジメンタルから、タケルとヒカリは、それぞれのデジメンタルから生じている。旧型デジヴァイスと同じ機能に加え、デジメンタルの探知機能やパートナーデジモンのアーマー進化が可能。パソコンやゲートポイントを介してデジタルゲートを開く能力も持つ。その機能を示す「Digital（デジタル）」「Detect（探知）」「Discover（発見）」の3つのキーワードから、光子郎のメール仲間が「D-3」と名付けた。

のちにあきらかになるが、賢が持つ暗黒デジヴァイス（D-3）こそが、D-3のオリジナル。彼が自分の旧型デジヴァイスを暗黒の海に浸して、その能力と形状を変化させた。「彼だけのデジヴァイス」。暗黒デジヴァイスには通常進化を妨害する能力やデジモンを暗黒進化させる力がある。

Dターミナル

子供たちが持つ携帯端末。D-3とセットで使用することで、デジメンタルをデータの形で収納することが可能。D-3からの通信に反応して、デジメンタルを実体化させる。ドラマCDで語られた設定によると、3年前の事件後に復旧されたお台場で、試験的に子供たちに配布された無線メール端末とされている。光子郎や京の手で改造が行われている。

▲「DIGIMON LINK SYSTEM」ロゴが記されたフタ。


▲USBなど多彩な端子が並ぶ側面。パソコンやデジカメなどとの接続には、こちらの端子を利用する。

八神ヒカリ

元気に成長した太一の妹

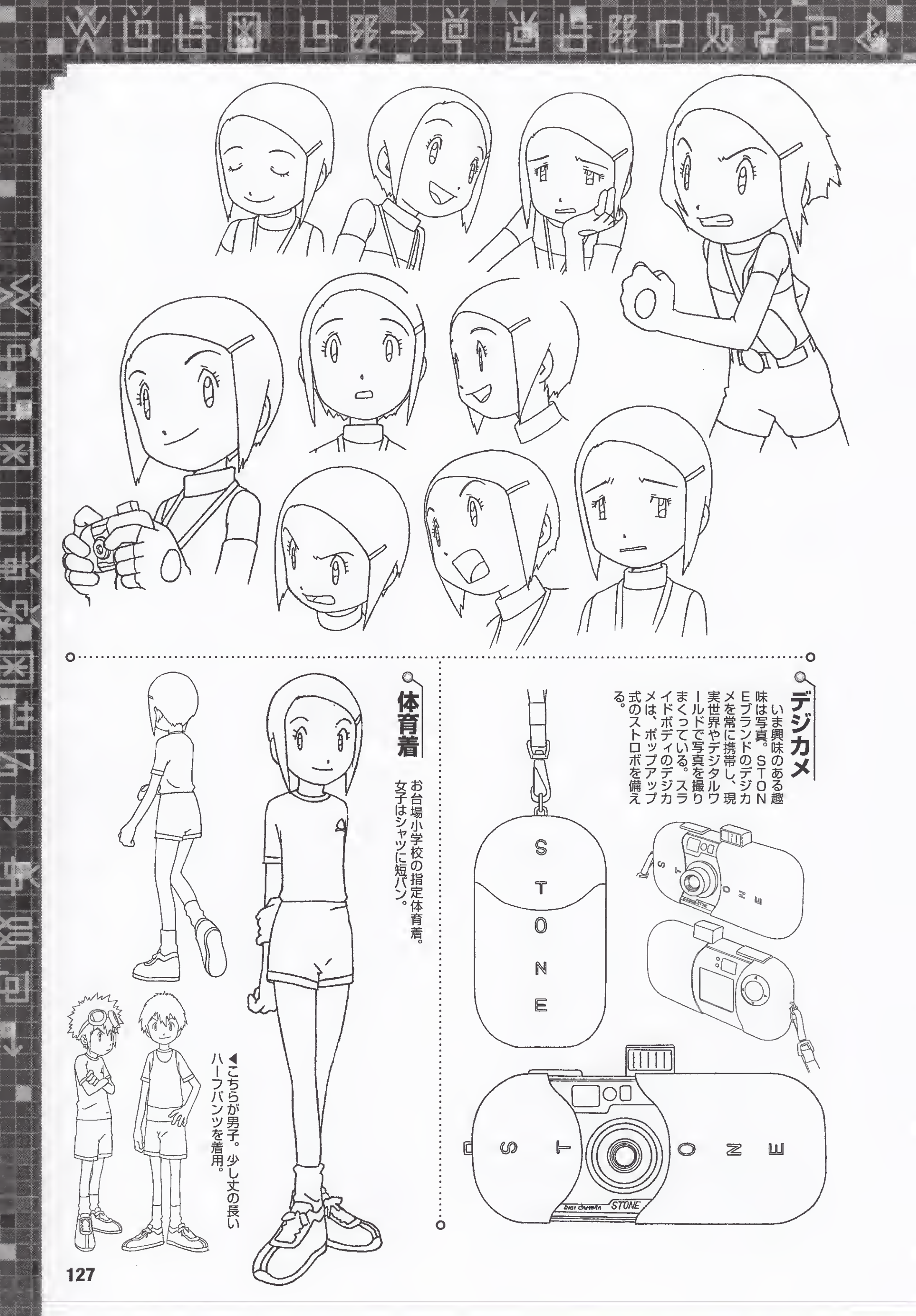
普段着

以前首から下げていた笛は卒業したのか、いまはデジカメを下げている。

かつて8人目の選ばれし子供たちとして冒険に加わった、太一の妹。11歳。病気がちだった3年前の面影はなく、健康で活発な少女へと成長している。D-3の色はピンク。デジメンタルは紋章同様に「光」となる。デジタルワールドにおける「進化」を示す「光」を司る彼女は、子供たちの中でも特殊な存在。小学校では大輔たちと同じ5年A組。大輔から向けられる好意をさらりとかわし、女の子らしい一面も。一方で兄である太一への精神的な依存は、いまも強いようだ。



▲「闇」に魅入られ「闇の海」へと迷い込んでしまったヒカリ。



体育着

お台場小学校の指定体育着。女子はシャツに短パン。

◀こちらが男子。少し丈の長いハーフパンツを着用。

デジカメ

いま興味のある趣味は写真。STONEブランドのデジカメを常に携帯し、現実世界やデジタルワールドで写真を撮りまくっている。スライドボディのデジカメは、ポップアップ式のストロボを備える。



夏服

バンダナを首に巻いたアクティブなスタイル。左手には時計を巻く。デジカメはストラップを短いものに取り替えて、ベルトのホルダーに入れている。

冬服

帽子とマフラー、カラータイツで防寒。厚手のワンピースを着ている。

◀比較的暖かい香港では、マフラーを腰に巻く。

微笑みの光！ネフェルティモン

DATA
【アーマー体／フリー・聖獣型】







パタモン同様、古代種のデータを受け継ぐテイルモンが、「光」のデジメンタルでアーマー進化した姿。得意技は腕から放つナイルジェリー。必殺技は額の蛇の目から放つ光線カースオブクィーン。頭上に石版を召喚して相手にぶつけるロゼッタストーン。同じ聖獣型であるペガスモンとは、敵を封じ込める合体技サンクチュリーバインドが使える。なおテイルモンは第1話で力の源であるホーリーリングを失ったため、成長期なみに能力が低下している。

デジメンタル



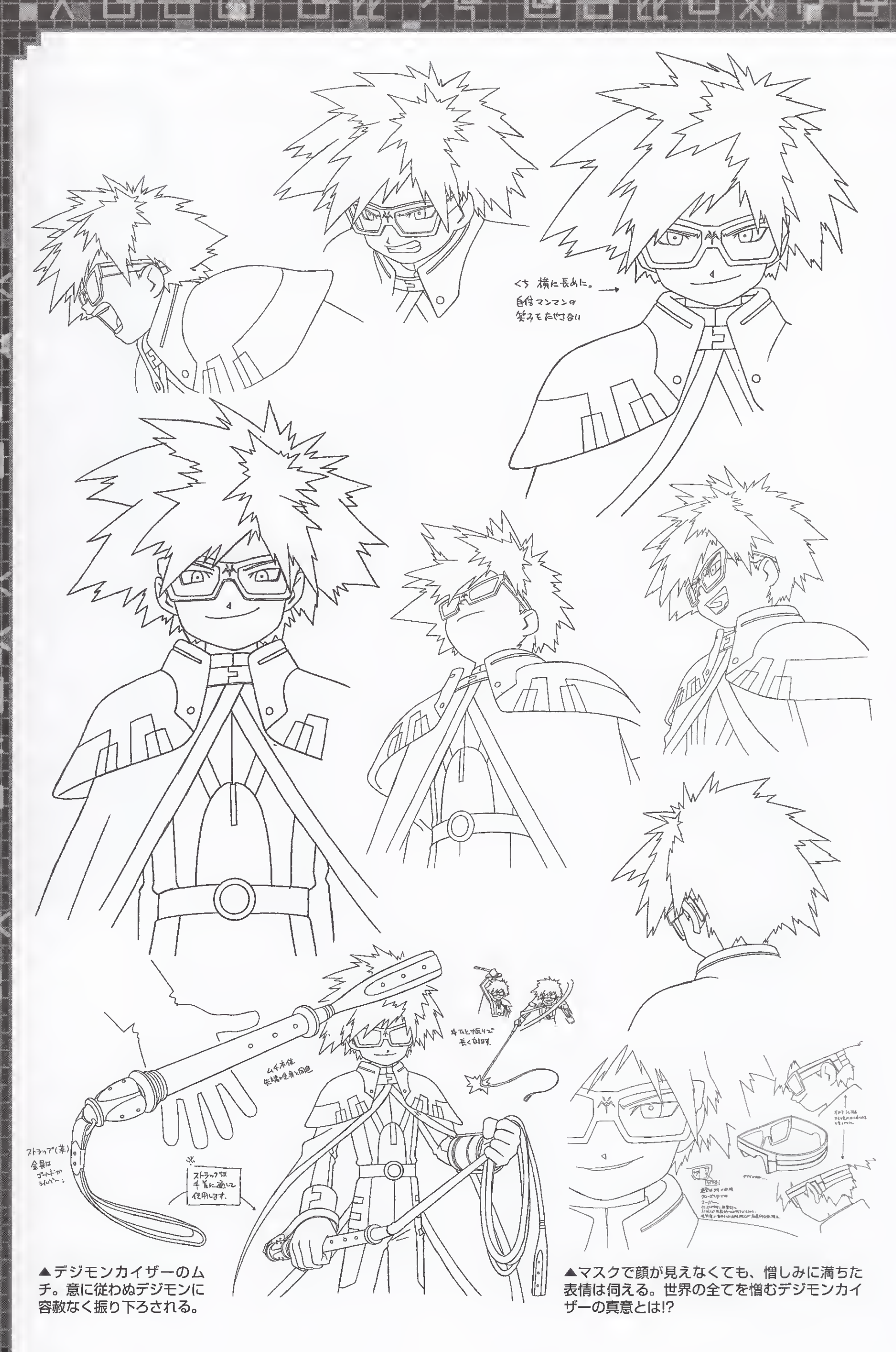
「光」のデジメンタル。「希望」のデジメンタルと共に洞窟に隠されていた。



デジタルワールドの新たな支配者

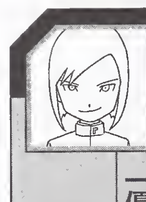
デジモンカイザー

デジタルワールドに突如現れた征服者。プライドの高い自信家であり、思考は邪悪にして冷徹。周りを見下し、人間もデジモンも「虫ケラ」扱いする。デジモンはデータに過ぎないと考えるカイザーにとって、デジタルワールドの支配もただのゲーム。当初「夜」には姿を見せなかったが、正体があきらかとなった第9話以降は現実世界を捨ててデジタルワールドに籠もってしまった。無数のデジモンをもとに実験を繰り返し、紋章なしでの完全体への進化・制御を可能とするイービルスパイラルを開発。やがてその狂気の才能は、あの恐るべきデビモンのデータをもとにした怪物・合成魔獣キメラモンを生み出すに至る。



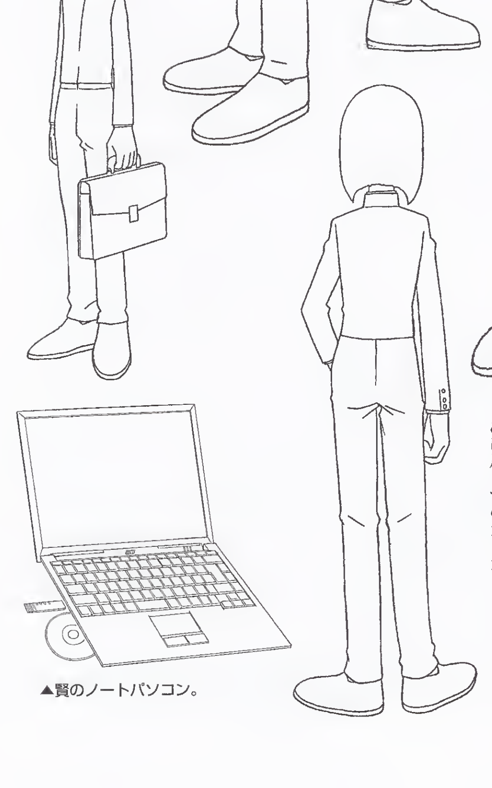
▲デジモンカイザーのムチ。意に従わぬデジモンに容赦なく振り下ろされる。

▲マスクで顔が見えなくても、憎しみに満ちた表情は伺える。世界の全てを憎むデジモンカイザーの真意とは!?



「優しさ」に目覚めた天才少年

一乗寺賢



▲賢のノートパソコン。

TVでも取り上げられていた天才少年。誰からも好意を持たれる、非の打ち所のない品行方正にして謙虚な好人物として世間に知られていた。小学5年生・11歳だが、コンピュータプログラムやスペイン語、サッカー、柔道、チェスなど、頭脳・肉体あらゆる分野において天才ぶりを発揮していた。

しかし彼の正体は、デジタルワールドで非道を行うデジモンカイザーであった。D-3の色は黒。一時はその罪の重さに悩み、子供たちとは別行動を取っていたが、大輔と友情を育んでゆく。彼は「優しさ」の紋章を持つ選ばれし子供として、デジタルワールドとデジモンのために尽くすのだった。



▲邪悪な表情が多いのは、デジモンカイザーだった頃に描かれたため。元々は優しい少年だが、ある出来事がきっかけで性格が豹変してしまっていた。

シャツ

普段着は学校の制服。上着を脱ぐとシャツ姿となる。

パジャマ

デジモンカイザーの人格が破壊され現実世界に戻った賢は、心を失い眠り続けた。

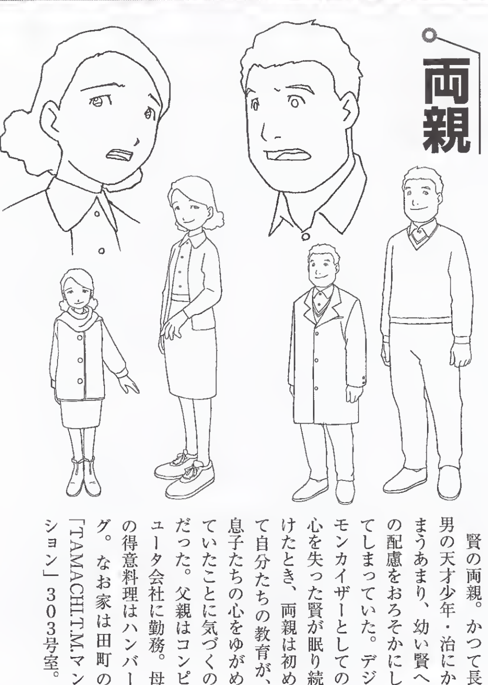
サッカーユニフォーム

田町フットボールクラブのユニフォーム。実力はジュニアユース級といわれていた。

冬服

善人となった賢の冬服。ブラジルではセーターを脱いでいる。

両親



賢の両親。かつて長男の天才少年・治にかまうあまり、幼い賢への配慮をおろそかにしてしまっていた。デジモンカイザーとしての心を失った賢が眠り続けたとき、両親は初めて自分たちの教育が、息子たちの心をゆがめていたことに気づくのだった。父親はコンピュータ会社に勤務。母の得意料理はハンバーグ。なお家は田町の「TAMACHI T.M.マンション」303号室。

一乗寺兄弟

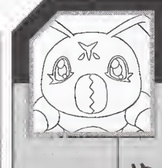
▶7歳の頃の治は優しい兄だった。弟のシャボン玉遊びのためにストローを切り分けてくれた。自分でシャボン玉をふくらますのは苦手。

▼デジヴァイスが出現したのは2年前。右は11歳の治。下が9歳の賢。デジモンカイザーの姿は、賢の心の中に残る治のイメージを具現化したものである。

◀4歳の賢。優しい心を持つ子供だった。シャボン玉をふくらますのが得意。

かつて賢には3歳離れた兄・治がいた。治は賢にとって憧れの存在である一方で、優秀過ぎるためにねたみの対象でもあった。天才少年の兄は、両親の愛も周囲の賞賛も、全てのものを独り占めしている。自分は何も持っていない。そう考えるようになっていたある日、パソコンの中から2人の前にデジヴァイスが現れる。賢はデジヴァイスを手に、デジタルワールドを垣間見た。賢は選ばれし子供だったのだ。しかし嫉妬した治はデジヴァイスを取り上げてしまう。賢は兄がいなくなってしまえばと願った。いまから2年前、その想いをかなえるかのように治は交通事故に遭う。願った兄の死。その葬儀で、彼は及川に存在を知られてしまう。及川はメールを使って巧みに賢の心を操り、彼を暗黒の海へと誘うのだった。





ワームモン

やさしくけなげな「虫ケラ」!?

DATA
【成長期／フリー・幼虫型】

◀デジモンカイザーの悪しき行いを、そのつぶらな瞳で不安げに見つめる。誰よりも賢のことを案じるのだが……。

デジモンカイザーのパートナーとして、けなげに仕える幼虫型デジモン。彼のことを「賢ちゃん」と呼ぶ。取るに足らない存在とばかりに「虫ケラ」扱いされても、彼のことを心から慕い続けた。攻撃力はほとんどない。必殺技はネバネバネット。

賢はそのことを覚えていなかったが、ワームモンは幼い賢が初めてデジタルワールドを訪れた2000年に、共に冒険をしたパートナーデジモンであった。ワームモンはそのときの賢の優しさを信じており、優しすぎる賢がその優しさに潰されてしまうことを案じていた。

ワームモン進化ルート

EVOLUTION CHART

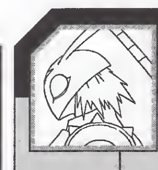
幼年期	成長期	成熟期
リーフモン → ミノモン	→ ワームモン	→ スティングモン →

リーフモン

DATA

【幼年期／フリー・スライム型】

賢が自分の心を取り戻したとき、優しさの紋章に反応して生まれ落ちたワームモンの幼年期。必殺技は酸の泡。はじまりの町でデジタマとなって、賢を待ち続けていた。

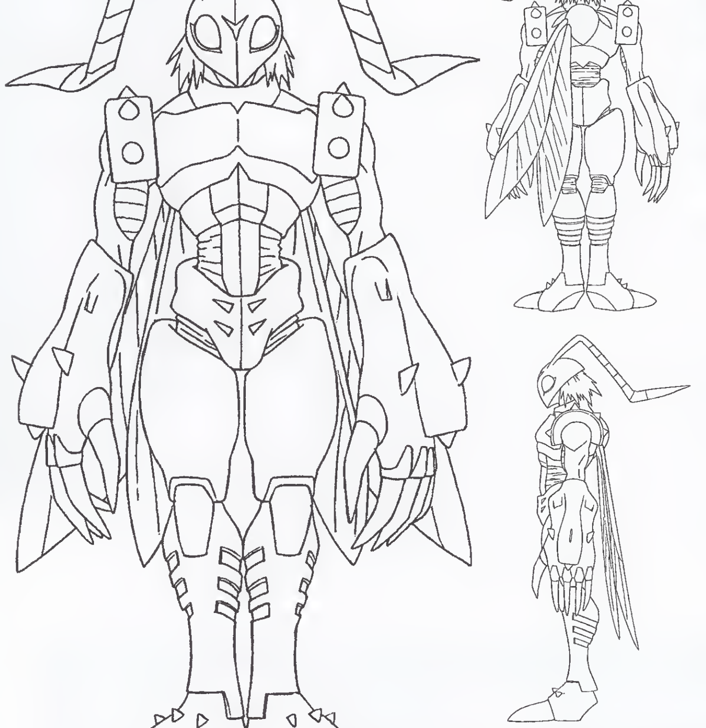


賢ちゃんのためにがんばるヒーロー!!

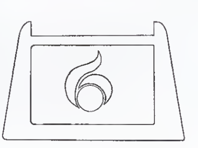
スティングモン

DATA

【成熟期／フリー・昆虫型】



背中の翼で自在に飛翔する能力を持つ昆虫型デジモン。デジタルワールドのために働く賢の力になるため、ワームモンが通常進化した。進化により口調もかなり頼もしくなった。敏捷性に優れ、その動きはまさに電光石火。必殺技は腕から伸びるビーム剣スパイキングフィニッシュ。ダークタワーの影響下においても進化できる。



▶賢の持つ優しさの紋章。デジモンカイザー時代は、基地にて暗黒の力を制御するために利用されていた。

ミノモン

DATA

【幼年期／フリー・幼虫型】

ミノムシのようなワームモン幼年期。現実世界の賢の家では、たいていこの姿でくつろいでいる。ベッドの上で飛びはねたりと、性格はワームモンのときよりもやんちゃ。必殺技は酸の泡。

DIGIMON ADVENTURE ZERO TWO

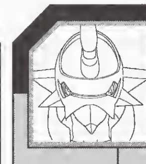
ベテランテイマー！

秋山遼



▼ミレニアモンと戦った賢と遼。戦いには勝利するが、ミレニアモンの放った暗黒の種が賢の首に埋め込まれてしまう。

2000年の8月に、9歳の賢と共にデジタルワールドを冒険したベテランテイマー。もともとはゲーム版の主人公キャラクターであり、高い人気からアニメとクロスオーバーすることになった。関宏美プロデューサーによると、次作『デジモンテイマーズ』に登場する遼と、同一人物であるという。

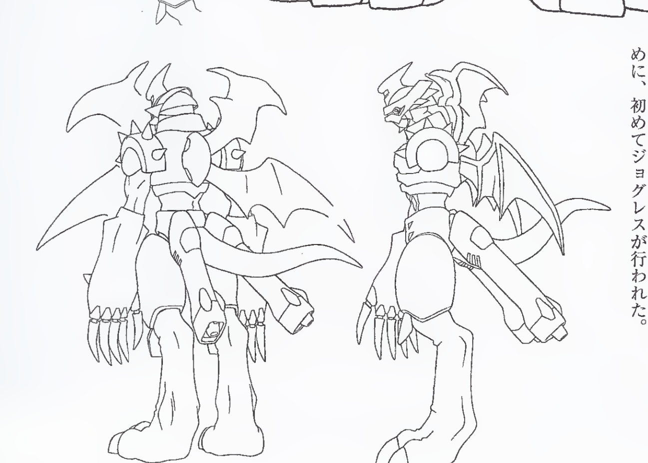


ジョグレス進化

パイルドラモン

DATA

【完全体／フリー・竜人型】



エクスブイモンとスティングモンのジョグレスにより生まれた完全体。大輔と賢の信頼する心がひとつになって誕生した。エクスブイモンのパワーとスティングモンのスピード、2体の能力と心を受け継いでいる。得意技は両腕に備えるワイヤー付きの爪を射出するエスグリーマ。必殺技は腰に装備する2門の生体砲デスペラードブラスター。カイザーの遺産である基地の爆発を止めるために、初めてジョグレスが行われた。



エクスブイモン

＋



スティングモン



究極のドラモンが世界を繋ぐ!!

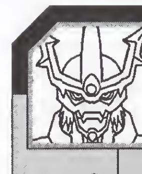
インペリアルドラモン(ドラゴンモード)

DATA

【究極体/フリー・古代竜型】

パイルドラモンが究極進化した巨大な翼を持つ皇帝龍。世界各地に現れたデジモンをデジタルワールドに戻すため、ゲンナイがパイルドラモンをパワーアップ。彼が持ち出したチンロンモンのデジコアの光が、究極進化を可能にした。背中にはシールドがあり、子供たちを安全に乗せることが可能。背中の巨大砲ポジトロンレーザーは一撃で日本中のダークタワーを破壊した。鋭い牙を持つ口から放たれる必殺技メガデスは、あらゆるものを消し飛ばす。

▲子供たちを乗せて世界を巡る旅へ出発。超高速で飛翔するインペリアルドラモンは30分ほどで世界一周する能力を持つ。



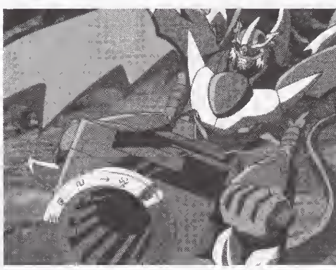
モードチェンジ！ ファイターモード!!

インペリアルドラモン（ファイターモード）

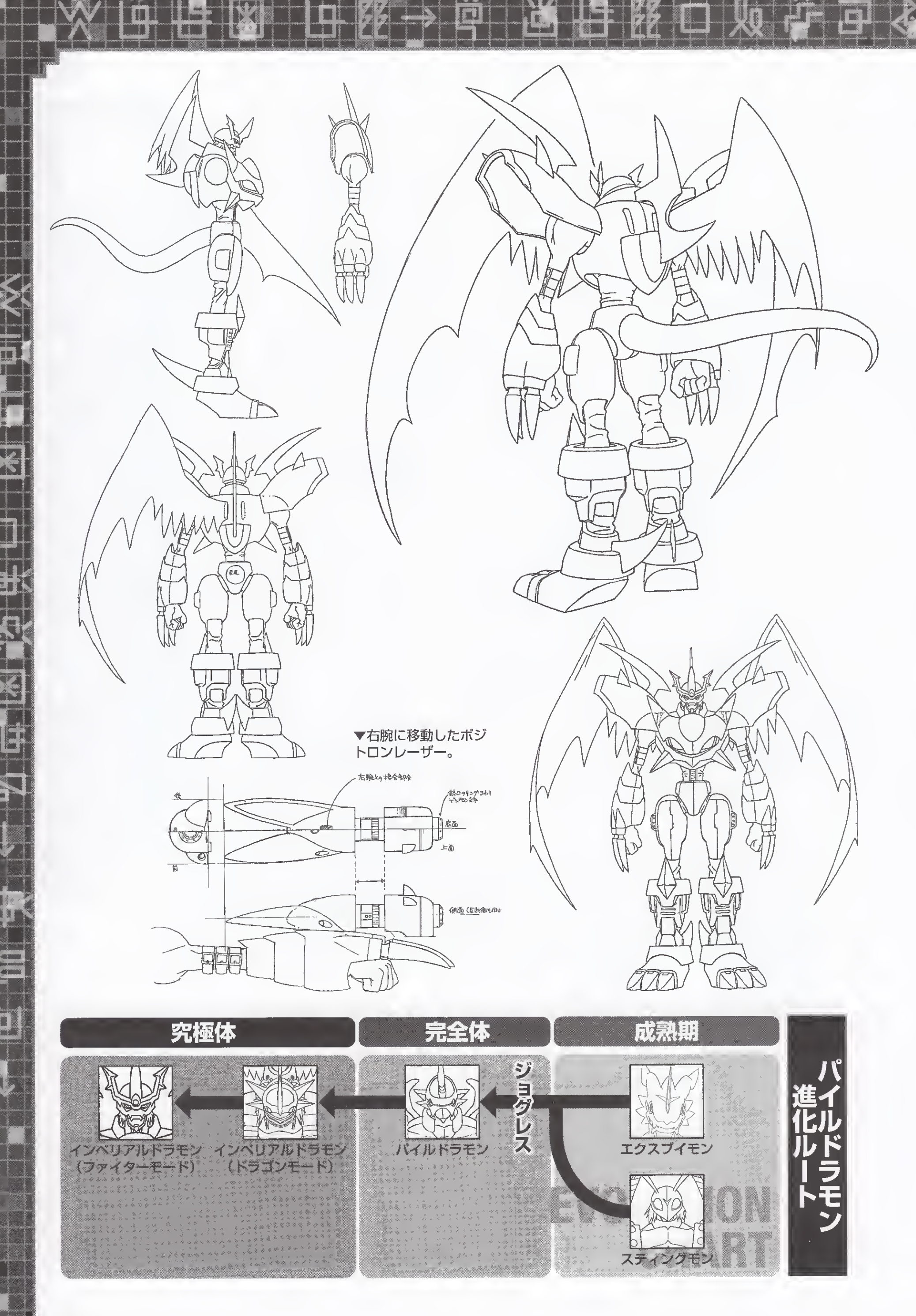
DATA

【究極体／フリー・古代竜人型】

強敵デーモン軍団のスカルサタモンによって一度はデータを破壊されたインペリアルドラモンが、アグモンたちの力を借りて復活。さらなる巨大なパワーを秘めたファイターモードへとモードチェンジを果たした。竜型から竜人型へと変形（モードチェンジ）を行う珍しいデジモンである。必殺技はポジトロンレーザーを正面に構え、メガデスと合わせた超強力なギガデス。



▲ギガデス発射態勢。あらゆる敵を破壊する。



▼右腕に移動したポジトロンレーザー。



ジョグレス進化

シルフィーモン

DATA
【完全体／フリー・獣人型】

京とヒカリのジョグレスパートナーがその純粋な心をひとつに合わせて誕生する、アクィラモンとエンジェウーモンの合体デジモン。人間とほぼ同じサイズでありながら、格闘能力に秀でる完全体である。必殺技は拳に集めたエネルギー光弾をぶつけるトップガン。超スピードで滑空し衝撃波で攻撃するデュアルソニック。一見すると人間に近いスタイルのため、コスプレに間違えられたこともある。ゴーグルに覆われた素顔は謎。


アクィラモン

＋


エンジェウーモン

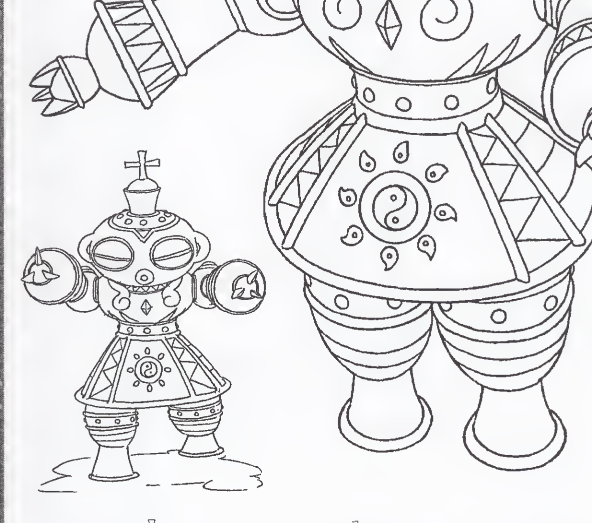


ジョグレス進化

シャッコウモン

DATA

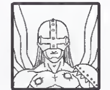
【完全体／フリー・突然変異型】



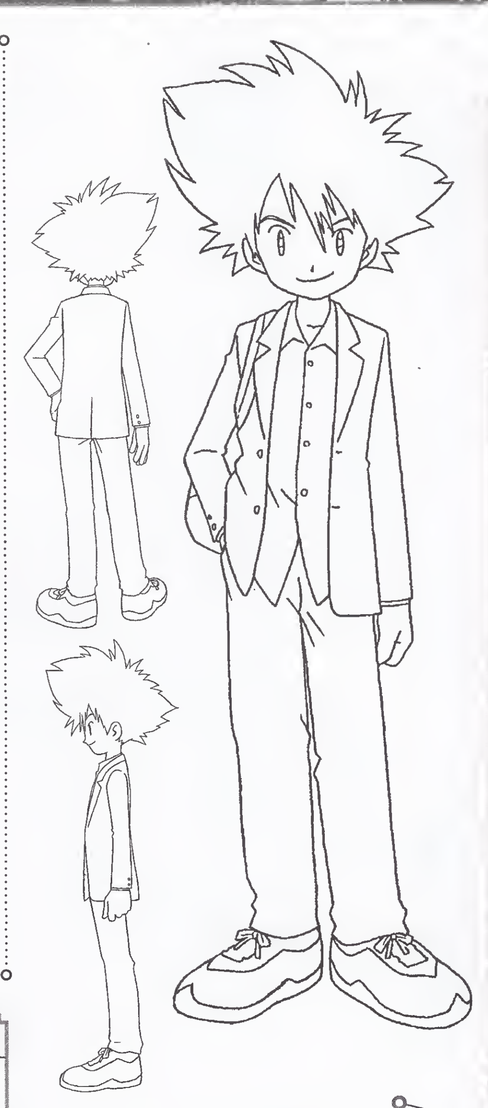
伊織とタケルがお互いの心を理解し合って、アンキロモンとエンジェモンがジョグレスした完全体。巨大な土偶のような特異なスタイルが特徴となる。得意技は腰の文様から射出される無数の円盤状車輪ニギミタマ。必殺技は細い目の隙間から放つ熱線アラミタマ。関節も少なく動きも緩慢だが、敵の攻撃を吸収する能力を持っておりとても頑丈。ブラックウォーグレイモンのガイアフォースすら吸収してしまう。


アンキロモン

＋


エンジェモン

1999年の選ばれし子供たち



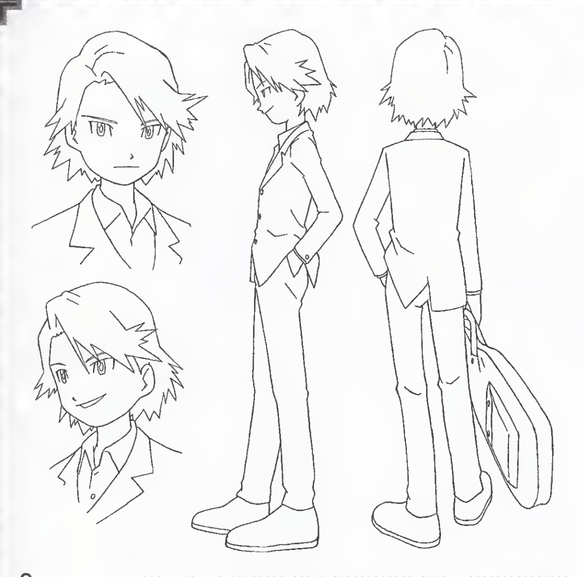
八神太一

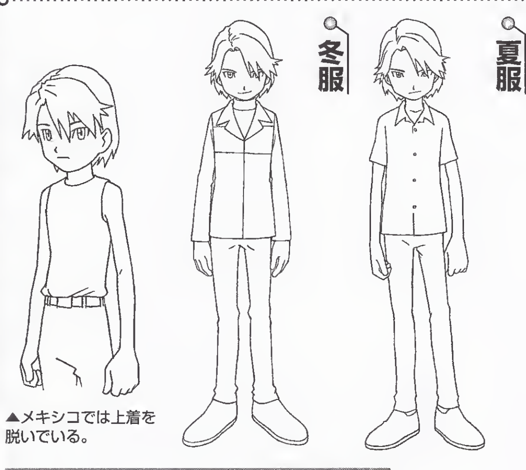
お台場中学校に進学した太一。14歳、中学2年生。サッカー部のエースとして活躍する。1999年の冒険の経験と3年間の成長により、少しは冷静な判断力を会得。子供たちのリーダーとしての能力にも磨きがかかった。かつて愛用していたゴーグルは「勇気」と共に、大輔に託している。中学に上がったことで、1人部屋をもらったようだ。



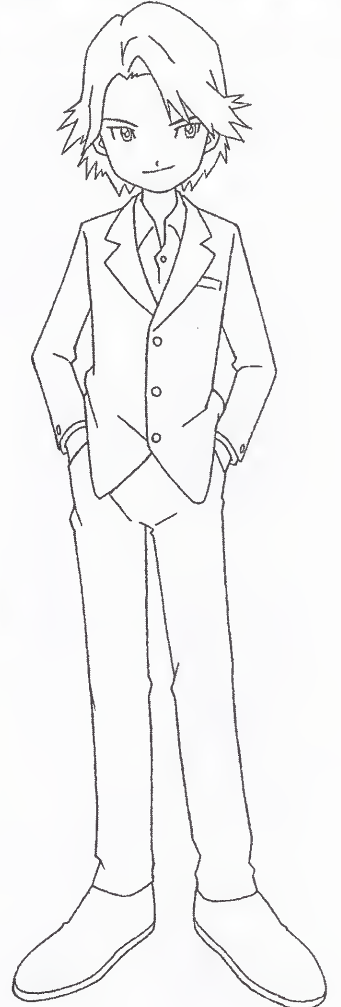
両親

八神進と裕子。いまではすっかりデジモンの存在にも慣れている。





▲メキシコでは上着を脱いでいる。



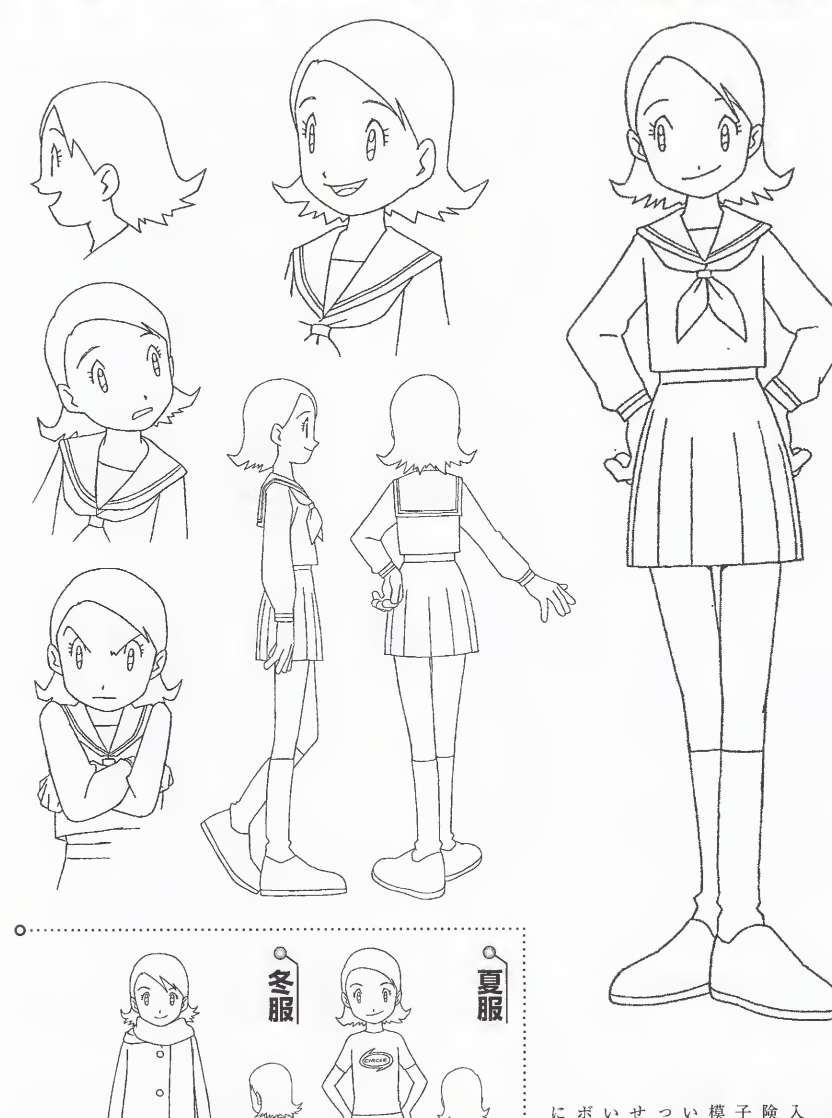
父

フジテレビの敏腕ディレクター。今回もデジモンや子供たちのよき理解者となって協力してくれる。

▶アウトドアスタイル。

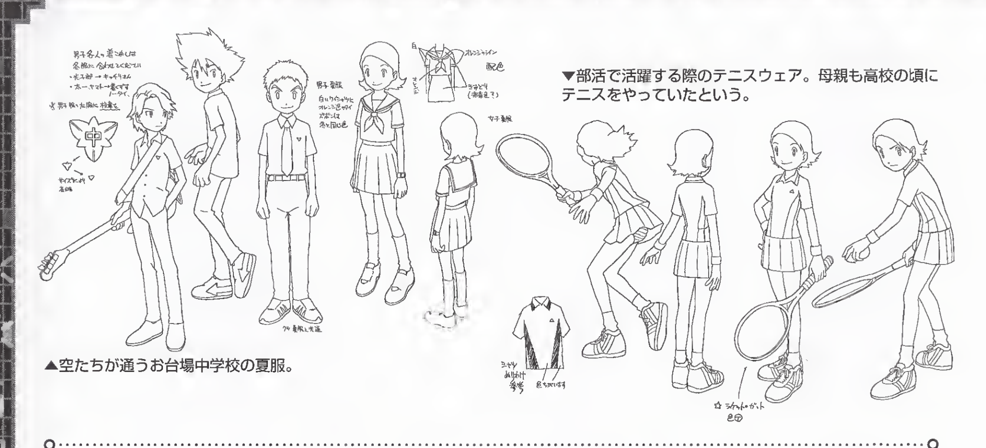
石田ヤマト

お台場中学2年生。14歳。髪を伸ばしてバンド活動を開始。仲間と組んだ「TEEN-AGE WOLVES」は、クリスマスイベントでTV中継されるほどの人気。大輔の姉ジュンを始めとして、多くのファンに支持されている。弟のタケルが近くに越してきたことは、内心喜んでいる様子。年に1度の8月1日は、石田家にタケルを招き、スペシャルディナーをごちそうしている。



武之内空

お台場中学校2年生。14歳。中学入学後にはテニス部に入部。あの冒険を経たことで視野が広がり、女の子らしいことにも挑戦を始めている模様。母親との関係も良好であり、いまでは華道やテニスを教えてもらっている。次第にヤマトに想いを寄せるようになり、クリスマスにはついに恋人同士となった。ロシアではボルシチを守るために京たちと一緒に大活躍している。

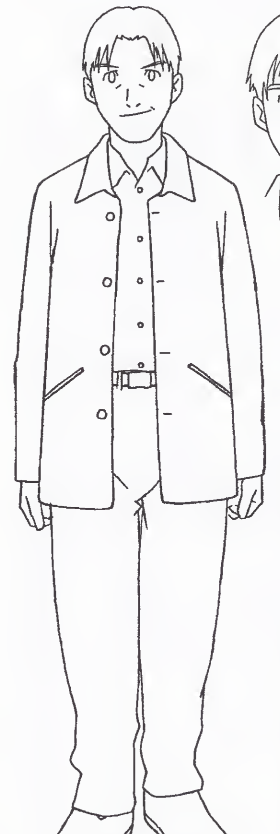


▼部活で活躍する際のテニスウェア。母親も高校の頃にテニスをやっていたという。

▲空たちが通うお台場中学校の夏服。

武之内晴彦



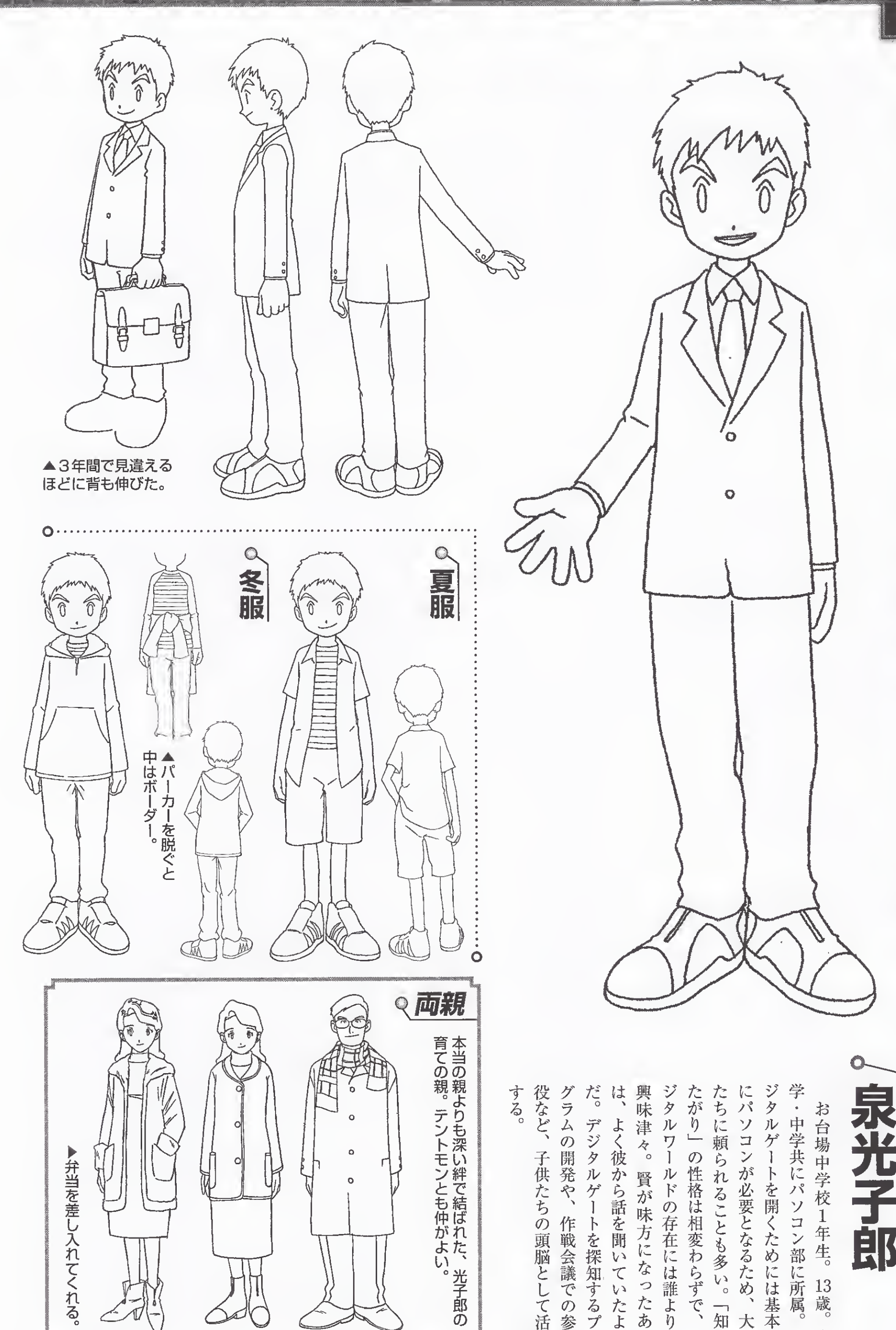


空の父親にして、東京の大学で民俗学を教える教授。世界中のあちらこちらで研究を行っており、いまは京都に滞在している。狐狸妖怪のたぐいとデジモンの共通性を感じており、娘の成長を助けてくれたデジモンに感謝すると共に、デジモンそのものにも興味を抱いているらしい。修学旅行中の京と偶然に出会い、京都の四方を護る守護聖獣の話を語ってくれた。「ビンゴ！」と応えるひょうきんな一面もある。

夫婦



研究に没頭して家を空けがちな晴彦と、華道の家元である母。結果的に家族をまとめてくれたデジモンたちには、深く感謝している。



▲3年間で見違えるほどに背も伸びた。

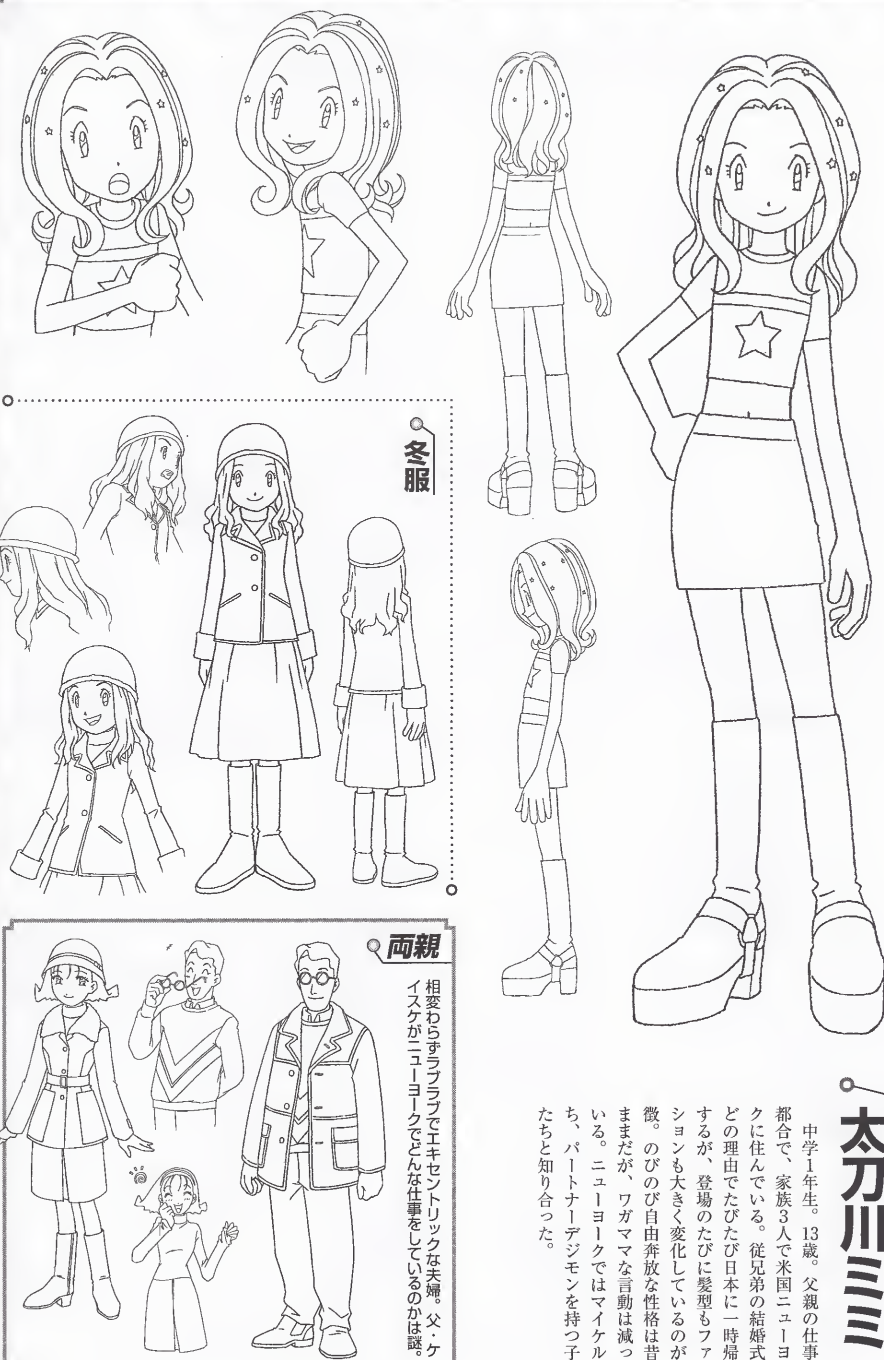
▲パーカーを脱ぐと中はボーダー。

本当の親よりも深い絆で結ばれた、光子郎の育ての親。テントモンとも仲がよい。

▶弁当を差し入れてくれる。

泉光子郎

お台場中学校1年生。13歳。小学・中学共にパソコン部に所属。デジタルゲートを開くためには基本的にパソコンが必要となるため、大輔たちに頼られることも多い。「知りたがり」の性格は相変わらずで、デジタルワールドの存在には誰よりも興味津々。賢が味方になったあとは、よく彼から話を聞いていたようだ。デジタルゲートを探知するプログラムの開発や、作戦会議での参謀役など、子供たちの頭脳として活躍する。

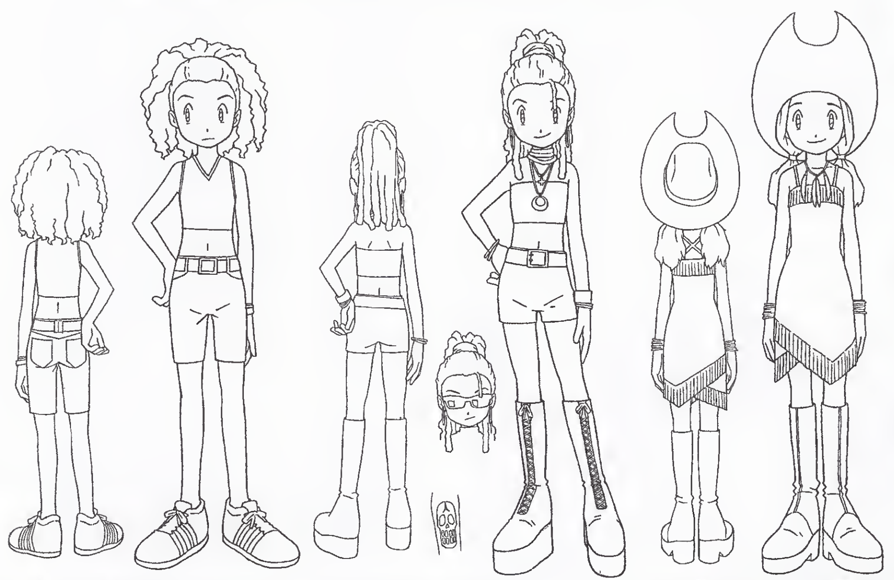


太刀川ミミ

中学1年生。13歳。父親の仕事の都合で、家族3人で米国ニューヨークに住んでいる。従兄弟の結婚式などの理由でたびたび日本に一時帰国するが、登場のたびに髪型もファッションも大きく変化しているのが特徴。のびのび自由奔放な性格は昔のままだが、ワガママな言動は減っている。ニューヨークではマイケルたち、パートナーデジモンを持つ子供たちと知り合った。

太刀川ミミファッションショー♪

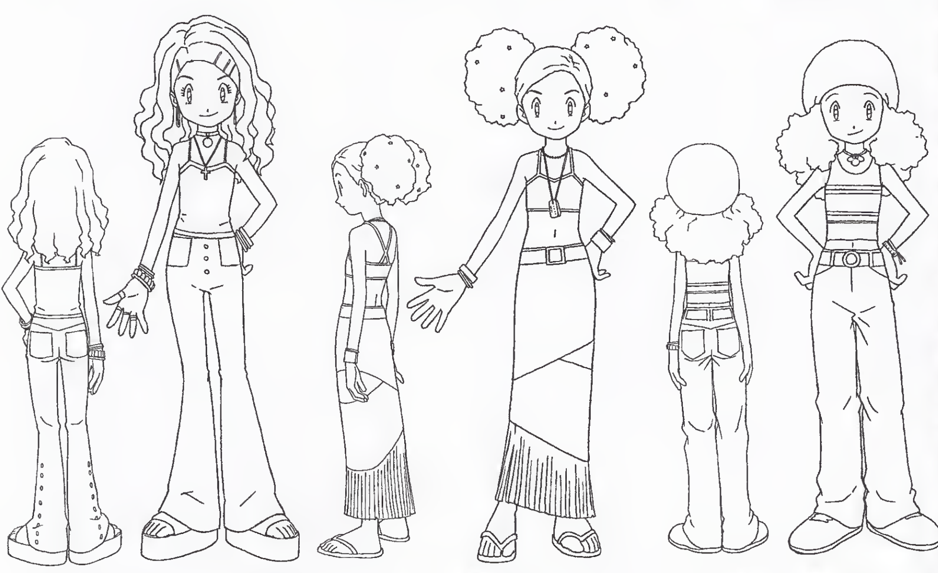
ファッショナブルな着こなしがますます加速中。
方向性から髪型まで、めまぐるしく変わるミミのファッションをごらんあれ。



▲夏らしさを感じさせるノースリーブスタイル。

▲ドレッドヘアーにサングラス、タトゥーシールでカゲキにイメチェン。

▲大きな帽子やウエスタンな雰囲気が、懐かしさを感じさせる定番スタイル。



▲十字架のネックレスやバングルなど、小物に凝ったコーディネート。

▲2つにまとめた髪がインパクト大。けっこう露出も高い。

▲ヒッピー風なレトロ調エコファッション。

城戸丈

中学3年生。15歳。医者を目指すため、1人だけ私立の進学校を選択。毎日のように塾にも通い、勉強の日々を送っている。とはいえ彼も選ばれし子供たちの1人として、ゴマモンや仲間の危機にはすぐに駆けつける。性格はますます生真面目に。より大人びた雰囲気を醸すようになった。

冬服

▼オーストラリアではコートもベストも脱いでいた。

夏服

城戸シン

城戸家長男。いまはインターン生。

城戸シュウ

武之内教授の講義に興味を持ち、医学部から人文学へと転向した城戸家次男。3年前は部活の合宿でお台場を離れていた。

▶最終回での冬服。

ストーリーガイド

STORY GUIDE

デジモンカイザーの野望
(第1話〜第21話)

あの夏から3年経った、2002年・春。デジモンカイザーを名のる少年が、恐怖でデジタルワールドを支配しようとしていた。アグモンのSOSを受け救出に向かった太一は、勇気のデジメンタルを発見。デジメンタルは新たな「選ばれし子供たち」である大輔、京、伊織の元へとD-3を放ち、彼らをデジタルワールドへと招いた。大輔はブイモンと、京はホークモン、伊織はアルマジモンと出会い、それにタケルとヒカリを加えた5人が、デジメンタルにより可能となった「アーマー進化」で、カイザーの野望をくじいてゆく。

対するデジモンカイザー・一乗寺賢は、恐るべき能力を持つキメラモンを創り出した。しかしキメラモンは暴走。賢を護るためにワームモンが命を落としてしまう。パートナーの死に、衝撃を受けた賢。その日以来、デジモンカイザーは姿を消すのだった。

エビドラモン

DATA

【成熟期／データ種・水棲型】

イービルリングに操られていた水棲型。水の中では強力なパワーを発揮する。必殺技はツインネプチューン。

エアドラモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・幻獣型】

デジモンカイザーが移動手段として複数体利用する、空飛ぶデジモン。必殺技はスピニングニードル。

スターモン

DATA

【成熟期／データ種・突然変異型】

保安官として活躍する。本来は正義の味方。ウェルカムミルクで来訪者を歓迎する。必殺技はメテオスコール。

イガモン

DATA

【成熟期／データ種・突然変異型】

デジタルワールドを巡って修行中の忍者。必殺技はイガ流手裏剣投げ。手裏剣合戦を繰り広げる。

ゴキモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・昆虫型】

ゴキモンブラザーズとして兄弟で登場。必殺技はドリームダスト。好物はゴミ。実は兄弟仲が悪いらしい!?

メタルグレイモン

DATA

【完全体／ウィルス種・サイボーグ型】

イービルスパイラルによって進化させられ、ウィルス種に変異したアグモン。必殺技はギガデストロイヤー。

デルタモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・合成型】

右手にメタルヘッド、左手にスカルヘッドと、計3つの頭部を持つ合成型。必殺技はトリプレックスフォース。

リボルモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・突然変異型】

スターモンのライバルとなる銃の名手。女の子とトランプが大好き。必殺技はジャスティスプリット。

ゴリモン

DATA

【成熟期／データ種・獣人型】

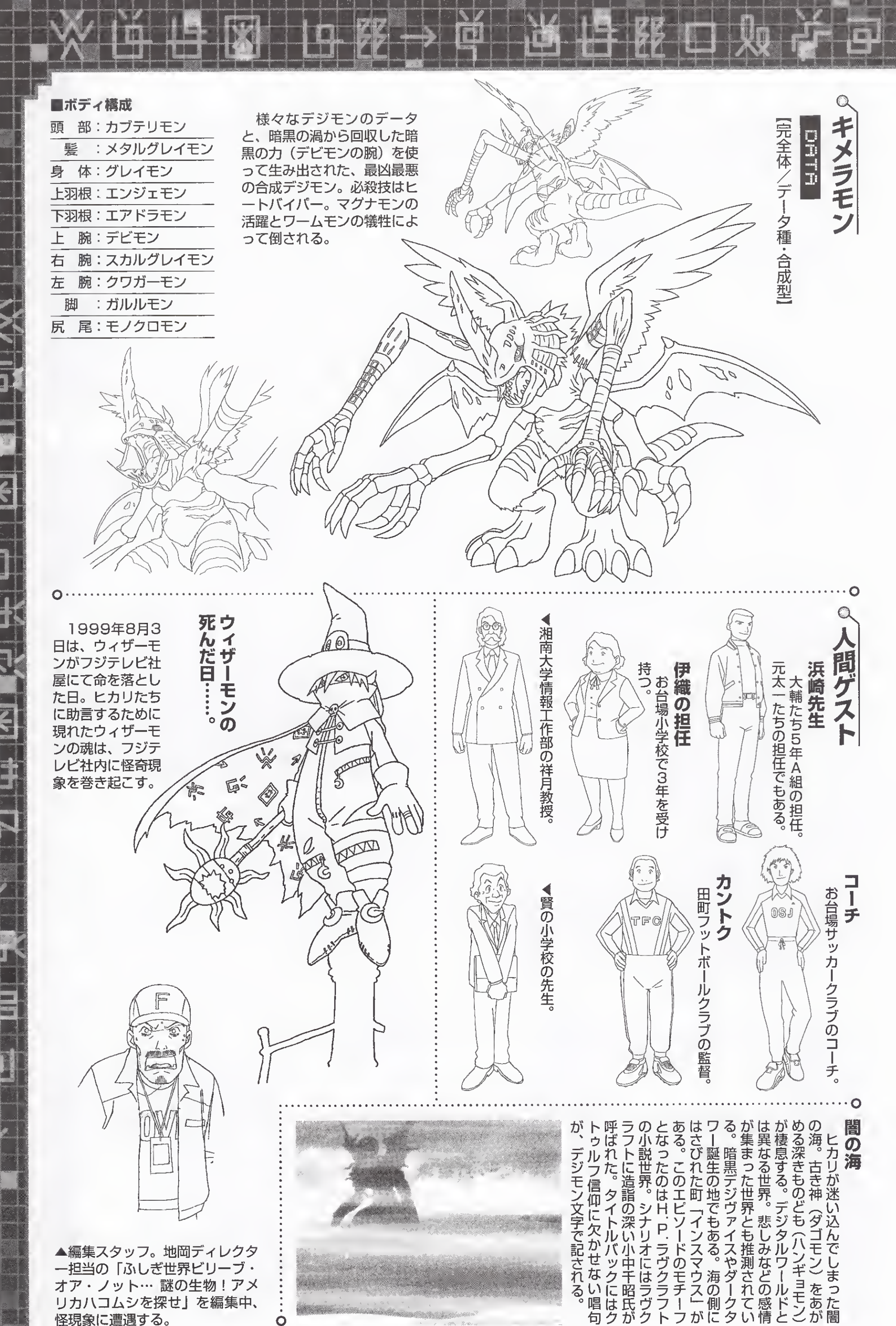
怪力のゴリラ型デジモン。右腕は強力なカノン砲を搭載する。必殺技はパワーアタック。水中戦は苦手となる。

ダークタワー

デジモンカイザーやアルケニモンが各地に建造した塔。エリアを支配し通常進化を阻害。暗黒デジヴァイスの洗脳電波を中継する機能も持つ。真の機能はデジタルワールドの位相を狂わせるためのもの。

イービルリング

ホーリーリングを反転させた暗黒のアイテム。カイザーの支配エリアにおいて、成熟期までのデジモンを制御・洗脳することができる。のちに完全体に対応した改良版イービルスパイラルも開発された。



キメラモン

DATA

【完全体／データ種・合成型】

■ボディ構成

頭　部	カブテリモン
髪	メタルグレイモン
身　体	グレイモン
上羽根	エンジェモン
下羽根	エアドラモン
上　腕	デビモン
右　腕	スカルグレイモン
左　腕	クワガーモン
脚	ガルルモン
尻　尾	モノクロモン

様々なデジモンのデータと、暗黒の渦から回収した暗黒の力（デビモンの腕）を使って生み出された、最凶最悪の合成デジモン。必殺技はヒートバイパー。マグナモンの活躍とワームモンの犠牲によって倒される。

ウィザーモンの死んだ日……。

1999年8月3日は、ウィザーモンがフジテレビ社屋にて命を落とした日。ヒカリたちに助言するために現れたウィザーモンの魂は、フジテレビ社内に怪奇現象を巻き起こす。

▲編集スタッフ。地岡ディレクター担当の「ふしぎ世界ビリーブ・オア・ノット… 謎の生物！アメリカハコムシを探せ」を編集中、怪現象に遭遇する。

人間ゲスト

浜崎先生

大輔たち5年A組の担任。元太一たちの担任でもある。

伊織の担任

お台場小学校で3年を受け持つ。

▲湘南大学情報工作部の祥月教授。

コーチ

お台場サッカークラブのコーチ。

カントク

田町フットボールクラブの監督。

▲賢の小学校の先生。

闇の海

ヒカリが迷い込んでしまった闇の海。古き神（ダゴモン）をあがめる深きものども（ハンギョモン）が棲息する。デジタルワールドとは異なる世界。悲しみなどの感情が集まった世界とも推測されている。暗黒デジヴァイスやダークタワー誕生の地でもある。海の側にはさびれた町「インスマウス」がある。このエピソードのモチーフとなったのはH.P.ラヴクラフトの小説世界。シナリオにはラヴクラフトに造詣の深い小中千昭氏が呼ばれた。タイトルバックにはクトゥルフ信仰に欠かせない唱句が、デジモン文字で記される。

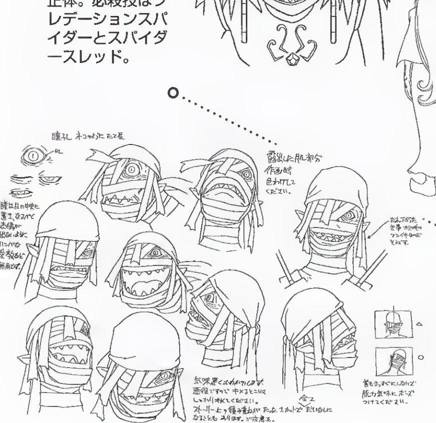


新たな力ジョグレス進化
（第22話～第37話）

いまだダークタワーの残るデジタルワールドで、復旧作業を進める大輔たち。その罪を受け入れ自分を取り戻した賢が、再び彼らの前に姿を現す。謎の女・アルケニモンが、デジタルワールドに災厄をもたらそうとしているのだ。アルケニモンを、復活したワームモンと2人で倒してゆく賢。そんな彼を受け入れる大輔。2人の友情が新たな進化「ジョグレス」を生み出した。

一方、アルケニモンは最強の刺客としてブラックウォーグレイモンを放ち、デジタルワールドのゆがみを広げようとホーリーストーンの破壊を画策する。劣勢を強いられる子供たちだったが、最後のホーリーストーンを巡って戦うさなか、四聖獣チンロンモンが出現。その心にも意味があると諭されたブラックウォーグレイモンは、何処へと去っていった。

▲奇怪な表情集。



▶アルケニモンの正体。必殺技はプレデーションスパイダーとスパイダースレッド。

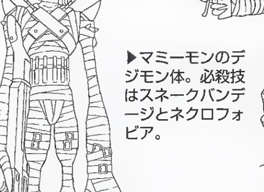
クモ女の衝撃!! アルケニモン

DATA

【完全体／ウィルス種・魔獣型】

人間の姿で登場した謎多きデジモン。及川が自分の遺伝子情報を元に生み出したため、人間の姿を取ることができる。デジタルワールドに破壊と混乱をもたらすために、再びダークタワーを活性化。髪の毛を塔（塔1本で成熟期、10本で完全体、100本で究極体）に埋め込み、ダークタワーデジモンへと変質させる能力を持つ。

▲表情集。



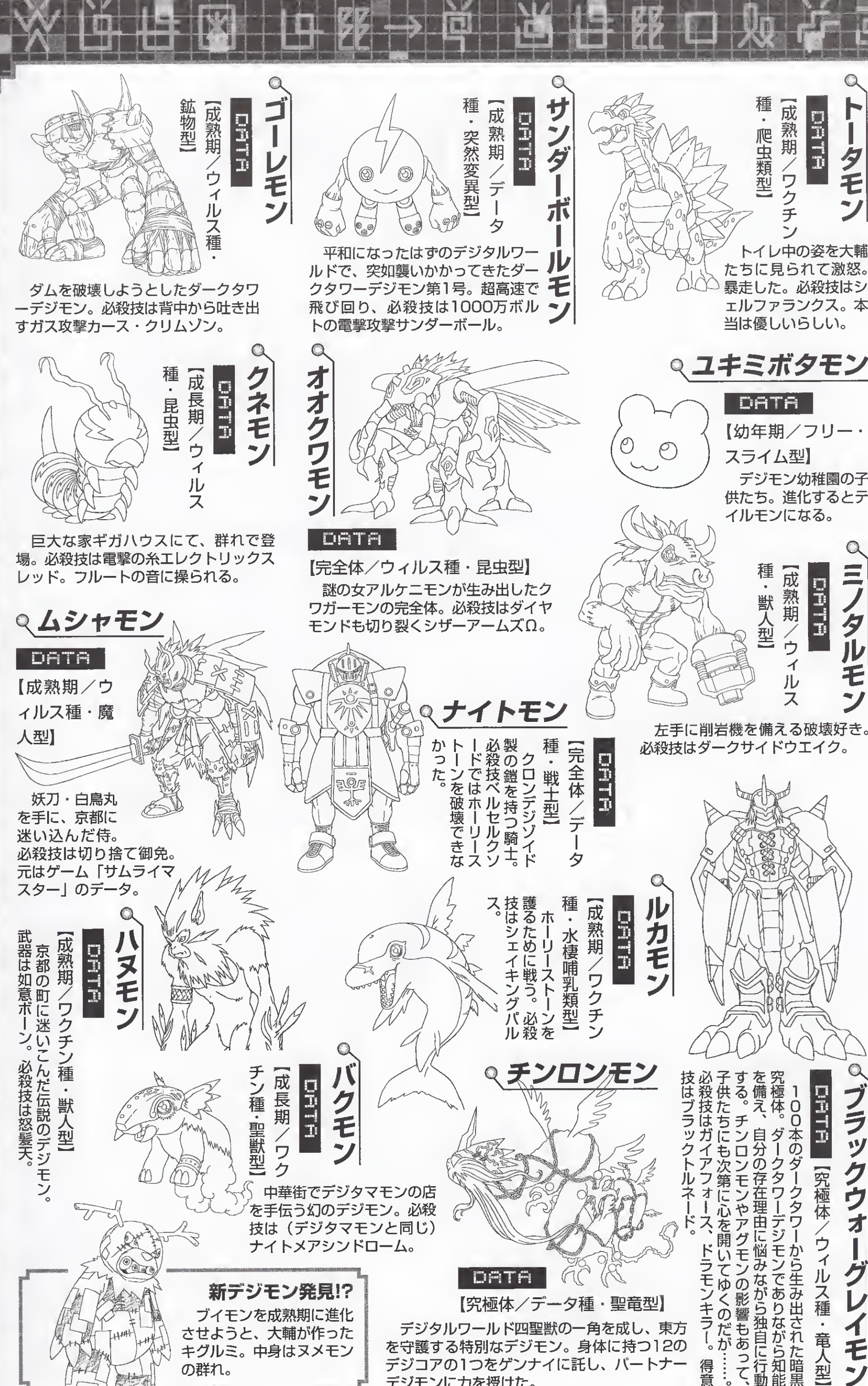
▶マミーモンのデジモン体。必殺技はスネークバンデージとネクロフォビア。

愛に生きる破壊者!? マミーモン

DATA

【完全体／ウィルス種・アンデッド型】

アルケニモンに恋するミイラ型デジモン。同様にして及川に作られた。そのため人間形態に変身することができる。常にアルケニモンをサポート。バギーの運転を担当する。及川の命令に従って着々と計画を進めた。なお彼に生み出されたマミーモンらは、厳密には人間でもデジモンでもない存在となる。



トータモン
DATA
【成熟期／ワクチン種・爬虫類型】
トイレ中の姿を大輔たちに見られて激怒。暴走した。必殺技はシェルファランクス。本当は優しいらしい。

サンダーボールモン
DATA
【成熟期／データ種・突然変異型】
平和になったはずのデジタルワールドで、突如襲いかかってきたダークタワーデジモン第1号。超高速で飛び回り、必殺技は1000万ボルトの電撃攻撃サンダーボール。

ゴーレモン
DATA
【成熟期／ウィルス種・鉱物型】
ダムを破壊しようとしたダークタワーデジモン。必殺技は背中から吐き出すガス攻撃カース・クリムゾン。

ユキミボタモン
DATA
【幼年期／フリー・スライム型】
デジモン幼稚園の子供たち。進化するとテイルモンになる。

オオクワモン
DATA
【完全体／ウィルス種・昆虫型】
謎の女アルケニモンが生み出したクワガーモンの完全体。必殺技はダイヤモンドも切り裂くシザーアームズΩ。

クネモン
DATA
【成長期／ウィルス種・昆虫型】
巨大な家ギガハウスにて、群れで登場。必殺技は電撃の糸エレクトリックスレッド。フルートの音に操られる。

ミノタルモン
DATA
【成熟期／ウィルス種・獣人型】
左手に削岩機を備える破壊好き。必殺技はダークサイドウエイク。

ナイトモン
DATA
【完全体／データ種・戦士型】
クロンデジゾイド製の鎧を持つ騎士。必殺技ベルセルクソードではホーリーストーンを破壊できなかった。

ムシャモン
DATA
【成熟期／ウィルス種・魔人型】
妖刀・白鳥丸を手に、京都に迷い込んだ侍。必殺技は切り捨て御免。元はゲーム「サムライマスター」のデータ。

ルカモン
DATA
【成熟期／ワクチン種・水棲哺乳類型】
ホーリーストーンを護るために戦う。必殺技はシェイキングパルス。

ハヌモン
DATA
【成熟期／ワクチン種・獣人型】
京都の町に迷いこんだ伝説のデジモン。武器は如意ボーン。必殺技は怒髪天。

ブラックウォーグレイモン
DATA
【究極体／ウィルス種・竜人型】
100本のダークタワーから生み出された暗黒究極体。ダークタワーデジモンでありながら知能を備え、自分の存在理由に悩みながら独自に行動する。チンロンモンやアグモンの影響もあって、子供たちにも次第に心を開いてゆくのだが……。必殺技はガイアフォース、ドラモンキラー。得意技はブラックトルネード。

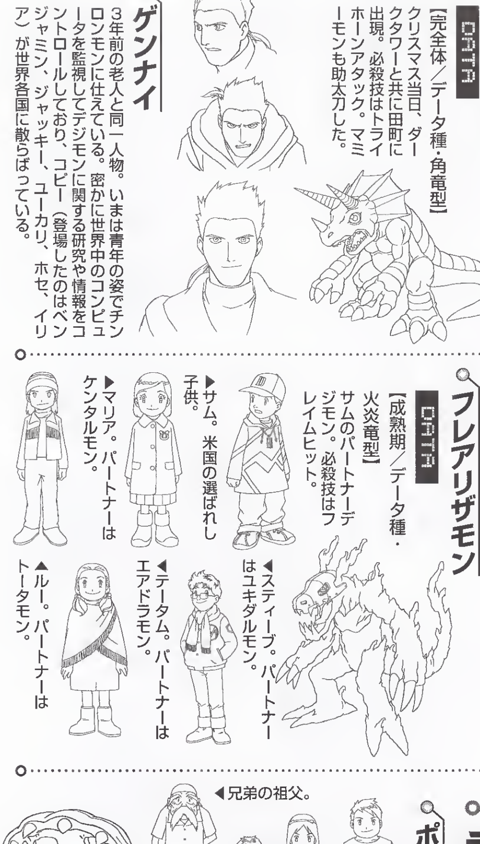
バクモン
DATA
【成長期／ワクチン種・聖獣型】
中華街でデジタマモンの店を手伝う幻のデジモン。必殺技は（デジタマモンと同じ）ナイトメアシンドローム。

チンロンモン
DATA
【究極体／データ種・聖竜型】
デジタルワールド四聖獣の一角を成し、東方を守護する特別なデジモン。身体に持つ12のデジコアの1つをゲンナイに託し、パートナーデジモンに力を授けた。

新デジモン発見!?
ブイモンを成熟期に進化させようと、大輔が作ったキグルミ。中身はヌメモンの群れ。

日本

クリスマスイブのお台場に、ダークティラノモンやもんざえモンが出現！



ティーンエイジ・ウルブス

ヤマトがヴォーカルとベースを務めるバンドのメンバー。ＴＶ中継も行われる中学生バンド大会に出場した。大輔の姉など多くの女性ファンを持つ。

トリケラモン

DATA

【完全体／データ種・角竜型】

クリスマス当日、ダークタワーと共に田町に出現。必殺技はトライホーンアタック。マミーモンも助太刀した。

ゲンナイ

3年前の老人と同一人物。いまは青年の姿でチンロンモンに仕えている。密かに世界中のコンピュータを監視してデジモンに関する研究や情報をコントロールしており、コピー（登場したのはベンジャミン、ジャッキー、ユーカリ、ホセ、イリア）が世界各国に散らばっている。

ニューヨーク

デジモンをセントラルパークに集めろ！

マイケル

ミミの知り合いで、2001年の選ばれし子供。パートナーはベタモン。1999年の夏にはニューヨークでゴリモンを目撃している。

▲デジタルワールドで会ったときの服装。

◀ハリウッドで活躍するマイケルの父。

フレアリザモン

DATA

【成熟期／データ種・火炎竜型】

サムのパートナーデジモン。必殺技はフレイムヒット。

▲サム。米国の選ばれし子供。

◀スティーブ。パートナーはユキダルモン。

▶マリア。パートナーはケンタルモン。

◀テータム。パートナーはエアドラモン。

▲ルー。パートナーはトータモン。

世界を駆けるインペリアルドラモン!!（第38話～第42話）

クリスマスイブの夜、突如お台場にダークタワーが現れた。多数のデジモンも現実世界に迷い込んでしまう。翌日には、世界中にダークタワーが出現していた。光子郎のパソコンから現れたゲンナイは、チンロンモンの力を子供たちのD－3に授ける。パイルドラモンはインペリアルドラモンへと進化。瞬く間に日本中のダークタワーを破壊した。さらには子供たちを乗せて、世界中へと旅立つ。各国のパートナーデジモンを持つ子供たちと連携して、迷い込んだデジモンたちをデジタルワールドに戻すのだ。ニューヨークには大輔と（現地合流の）ミミ。香港にはヒカリと光子郎。オーストラリアは伊織と丈。フランスはタケルと太一。メキシコには賢とヤマト。ロシアは京と空。クリスマスの日に、世界各地でデジモン同士の戦いが繰り広げられる。

香港

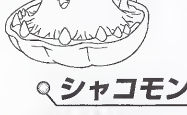
アジアのデジモンが九龍公園に集結!!

ポイ3兄弟

◀兄弟の祖父。

それぞれシャコモンをパートナーとする中国の子供たち。ヒカリに一目惚れする。

シャコモン



DATA

【成長期／ウィルス種・甲殻類型】

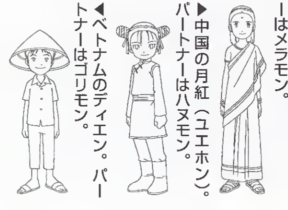
3体連携攻撃を得意とする甲殻類型。必殺技はブラックパール。

オクタモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・軟体型】

シャコモンの進化形。必殺技は海鳴墨汁。



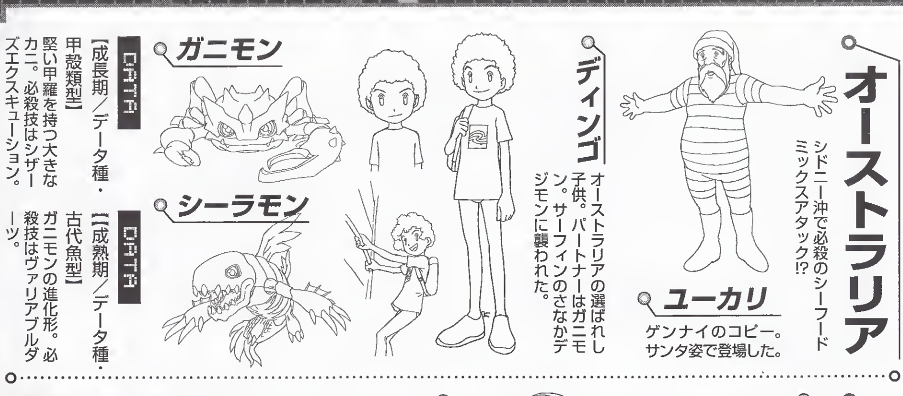
◀インドのミーナ。パートナーはメラモン。

▶中国の月紅（ユエホン）。パートナーはハヌモン。

◀ベトナムのディエン。パートナーはゴリモン。

オーストラリア

シドニー沖で必殺のシーフードミックスアタック!?



ユーカリ

ゲンナイのコピー。サンタ姿で登場した。

ディンゴ

オーストラリアの選ばれし子供。パートナーはガニモン。サーフィンのさなかデジモンに襲われた。

ガニモン

DATA

【成長期／データ種・甲殻類型】

堅い甲羅を持つ大きなカニ。必殺技はシザーズエクスキューション。

シーラモン

DATA

【成熟期／データ種・古代魚型】

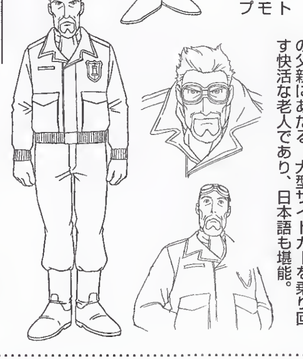
ガニモンの進化形。必殺技はヴァリアブルダーツ。

フランス

タケルの祖父も加わって、ベルサイユ宮殿で大暴れ!!

カトリーヌ

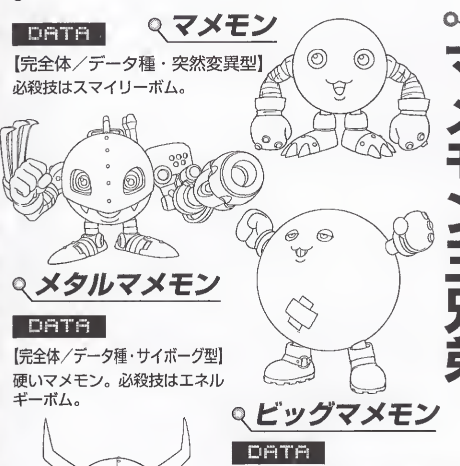
フランスの選ばれし子供。フルネームはカトリーヌ・ドヌーブ。パートナーはフローラモン。太一やタケルより、ミッシェルがタイプらしい。



ミッシェル

フランスに住むタケルの祖父。高石奈津子の父親にあたる。大型サイドカーを乗り回す快活な老人であり、日本語も堪能。

マメモン三兄弟



マメモン

DATA

【完全体／データ種・突然変異型】

必殺技はスマイリーボム。

メタルマメモン

DATA

【完全体／データ種・サイボーグ型】

硬いマメモン。必殺技はエネルギーボム。

ビッグマメモン

DATA

【完全体／データ種・突然変異型】

巨大なマメモン。必殺技はビッグスマイリーボマー。

ギロモン

DATA

【完全体／ワクチン種・マシーン型】

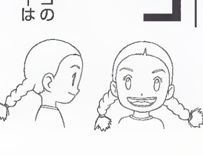
マメモンたちと共にベルサイユ宮殿に迷い込んだデジモン。必殺技はデッドリーボム。

メキシコ

パレンケ遺跡で対決!!

チチョス

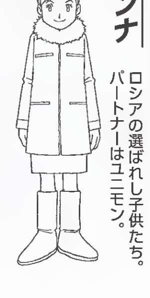
賢に一目惚れしたメキシコの選ばれし子供。パートナーはゴツモン。



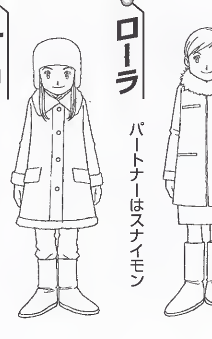
ロシア

モスクワ合言葉大作戦!?

ロシアの選ばれし子供たち。パートナーはユニモン。

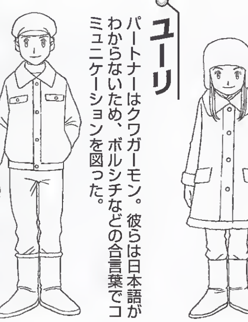


アンナ



ローラ

パートナーはスナイモン





ユーリ

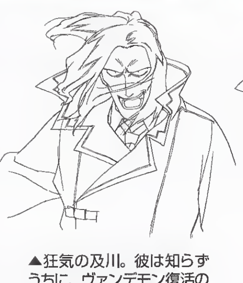
パートナーはクワガーモン。彼らは日本語がわからないため、ボルシチなどの合言葉でコミュニケーションを図った。



デジタルワールドに魅入られた男 及川悠紀夫

3年前

一乗寺治の葬儀に出席した及川。そこで彼は、暗黒の種を持つ賢を発見する。



▲狂気の及川。彼は知らずうちに、ヴァンデモン復活のために利用されていた。



▲ヴァンデモンが抜け、正気を取り戻した及川。しかしその肉体はすでに……。



選ばれし子供たちの前に現れた謎の男。賢をデジモンカイザーへと誘い、アルケニモン、マミーモンを自らの遺伝情報から生み出した、一連の事件の首謀者である。表向きの職業は、賢の父の同僚。会社ではヒトゲノムの研究を行っていた。

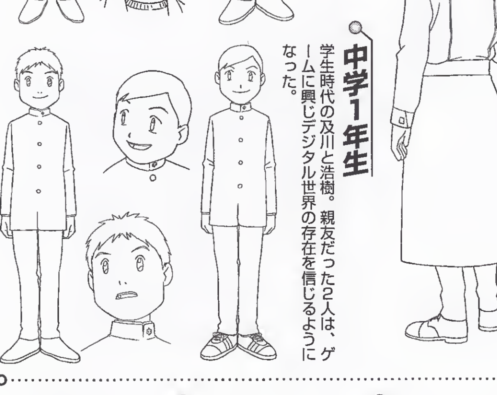
及川の目的は、デジタルワールドへと行くことである。彼と親友の火田浩樹は、子供の頃からデジタル世界とそこに生きる生命体の存在を信じていた。孤独な少年だった及川にとって、浩樹はたった1人の親友。しかし浩樹は3年前に死んでしまい、その哀しみのなかで及川はヴァンデモンに取り込まれてしまったのだ。

25歳頃

24～5歳頃の及川と、伊織の父・火田浩樹。

中学1年生

学生時代の及川と浩樹。親友だった2人は、ゲームに興じデジタル世界の存在を信じるようになった。



さらわれし子供たち

及川にさらわれ、首に暗黒の種を埋め込まれた子供たち。暗黒の種はネガティブな心に反応して作用し、その者の能力を増加させる。心に傷を負った賢が天才少年になったのは種の効果だった。

けいこ

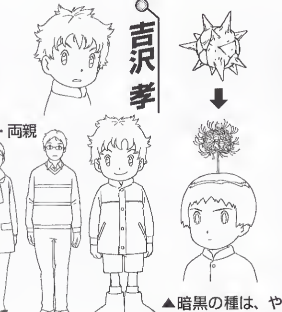
芝田 浩

川田範子

・両親

吉沢 孝

・両親



▲暗黒の種は、やがて花を咲かせる。

ミレニアモン

DATA

【究極体／ウィルス種・合成型】

キメラモンとムゲンドラモンの合成体といわれる最凶のデジモン。2000年の夏に賢たちと対決。賢の首に暗黒の種を埋め込む。必殺技は敵を異空間に閉じこめるタイムアンリミテッド。



デーモン

DATA

【究極体／ウィルス種・魔王型】

暗黒の種を求めて現実世界に侵攻した、悪魔系・堕天使系を束ねる魔王。子供たちでも直接倒すことは適わず、かろうじて暗黒の海に封印される。必殺技はフレイムインフェルノ。

マリンデビモン

DATA

【究極体／ウィルス種・水棲獣人型】

デーモンの部下として、東京に進軍した水棲悪魔。必殺技はギルティブラック。

最凶最後の真の敵 ベリアルヴァンデモン

DATA

【究極体／ウィルス種・魔王型】

超高位に位置する究極体。1999年にお台場を廃墟と化したベノムヴァンデモンは、選ばれし子供たちに倒されても、なおデータの形で現実世界に残存していた。及川に憑依して、ダークタワー建造とホーリーストーンの破壊によってデジタルワールドの機能を低下。さらに暗黒の種からエネルギーを吸収することでパワーを蓄え、復活と共にさらなる進化を果たした。必殺技マインドイリュージョンは、幻影によって全ての意欲を失わせる。ほかにメルティング・ブラッド、パンデモニウムフレイムなど、攻撃技も絶大な威力を誇る。

スカルサタモン

DATA

【究極体／ウィルス種・アンデッド型】

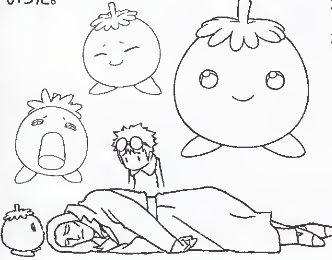
堕天使アンデッド。必殺技ネイルボーンは、相手のデータを破壊する恐ろしい技。一時はインペリアルドラモンのデータも破壊されてしまった。

ピピモン

DATA

【幼年期／なし・スライム型】

及川のパートナーデジモン。ようやく出会えたことを無邪気に喜ぶ。ピピモンが見守るなか、及川に残された最後のパワーは、無数の蝶となりデジタルワールドへと還元されていった。



僕らのデジタルワールド（第43話～第50話）

現実世界にデーモン軍団が襲来した。謎の男・及川が、賢の暗黒の種をスキャンし、子供たちに植え付けて増やしてゆく。やがてブラックウォーグレイモンの犠牲もむなしく、ついに及川はデジタルワールドへのゲートを開いた。だが彼も真の敵ではなかった。想いを具現化する異世界にて、及川の影から本当の敵・ベリアルヴァンデモンが復活を果たす。だが大輔の諦めない心に励まされ、デジモン全進化体がベリアルヴァンデモンに一斉攻撃を加えた。

戦いの場はデジタルワールドへと移り、ヴァンデモンは力を取り戻す。それでも大輔たちは諦めない。そのとき、世界中のパートナーデジモンを持つ子供たちの信じる心が、奇跡を呼んだ。世界中のゲートが開かれ、デジモンと子供たちがデジタルワールドに希望の光を満たす。その光の前に、ヴァンデモンは消滅するのだった——。

DIGIMON MOVIE 3

前編 デジモンハリケーン上陸!!
後編 超絶進化!!黄金のデジメンタル

本宮大輔

憧れのヒカリに頼られて、大喜びで渡米。ヒッチハイクをくり返し、サンフランシスコから（本当はデンバーに行くつもりが）サウスダコタを経てサマーメモリーを目指す。倒すべき相手の正体を知った際には、ウォレスのために悲しみ涙する優しさを見せた。

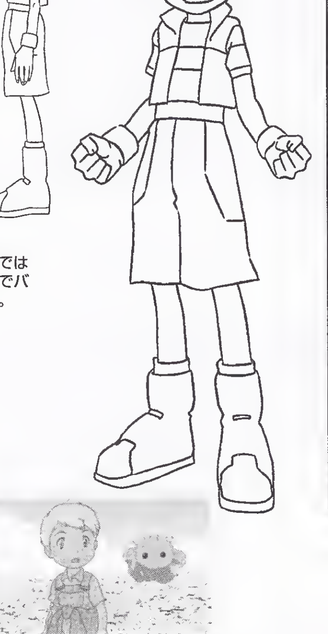


▲映画用に描かれた大輔の表情集。



4歳

チョコモンの心が変化させた世界で、その影響を受けて幼くされた大輔。



◀オープニングでは京たちとビーチでバカンスしていた。

ニューヨーク旅行でミミを訪ねたタケルとヒカリ。しかし2人の目の前でミミのデジヴァイスが奇妙な光を放ち、彼女が消えてしまった。同時に泣きながら何かを探しているデジモンの存在を感じ取るヒカリ。はたしてダウンタウンで、大型のチョコモン（成熟期）が、グミモン（成長期）と対峙していた。チョコモンは逃亡。グミモンもパートナーの少年ウォレスと共に、姿を消す。彼らは「サマーメモリー」を目指していた。その頃、日本でもデジヴァイスを持つ太一たちが消失する。

現実世界のヒカリは、大輔たちを米国に呼び寄せ、謎の中心にいるウォレスたちを追った。だがサマーメモリーに向かう途中、列車をチョコモンが襲撃。乗員を全て消してしまった。

一方、英語が話せない大輔たちは、渡米したもののなかなか目的地に辿り着けない。だがヒッチハイクをくり返し紆余曲折の末に乗り込んだ貨物列車の荷台で、偶然にウォレスと遭遇することができた。当初は馬の合わない大輔とウォレス。だがサマーメモリーに至る道程で、次第に友情を培ってゆく。

チョコモンとグミモン、そしてウォレスの悲しい記憶。過ぎ去った夏の日を想うチョコモンの心が、サマーメモリーを凍らせる――。

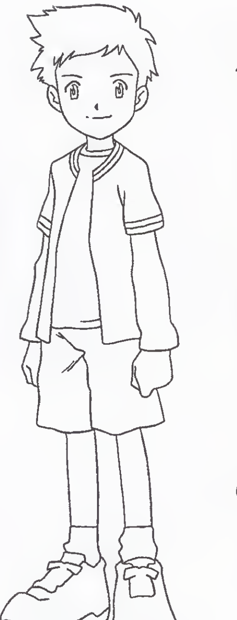
2000年7月8日公開
「2000年夏 東映アニメフェア」

STAFF
監督：山内重保　**企画**：関　弘美
原案：本郷あきよし（集英社「月刊Vジャンプ」連載）
脚本：吉田玲子　**音楽**：有澤孝紀　**美術監督**：澤田隆夫、行　信三
キャラクターデザイン：中鶴勝祥
キャラクターデザイン・総作画監督：相沢昌弘

本宮大輔：木内レイコ　**ブイモン**：野田順子　**井上　京**：夏樹リオ
ホークモン：遠近孝一　**火田伊織・アルマジモン**：浦和めぐみ
八神ヒカリ：荒木香恵　**テイルモン**：徳光由香
高石タケル：山本泰輔　**パタモン**：松本美和　**ウォレス**：宮原永海
グミモン：多田　葵　**チョコモン（幼年期）**：能登麻美子
チョコモン（成熟期）：西村知道　**竹之内空**：水谷優子
石田ヤマト：風間勇刀　**泉光子郎**：天神有海　**太刀川ミミ**：前田　愛
城戸　丈：菊池正美　**ドライバー**：太田健介　**八神太一**：藤田淑子

ウォレス

グミモンを連れて生まれ故郷の街サマーメモリーを目指す11歳の少年。性格は明るく意地っ張り。女の子には優しいプレイボーイな一面を持つ。日本人のガールフレンドがいたことがあり、日本語も堪能。所持しているのは通常のデジヴァイスだが、紋章を持たずデジタルワールドのことも知らなかった。家族想いであり、(グミモン曰く)こわいママのことが大好き。





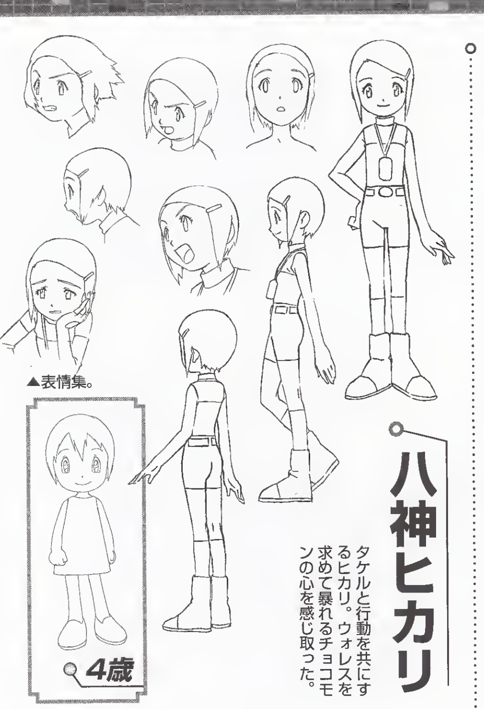
4歳

サマーメモリーの花畑でチョコモンとはぐれた、7年前のウォレス。太一が光が丘団地でデジモンと遭遇した同じ年に、米国でも異変が起きていたのだ。





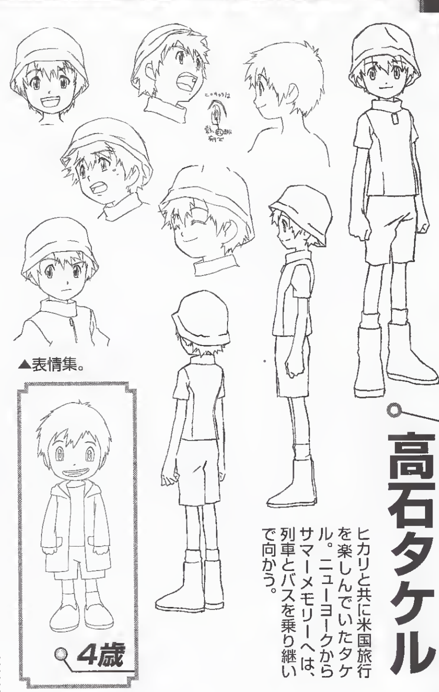
▲ウォレスのリュックの中身。夏休みを利用してチョコモンを探す旅をしていた。



▲表情集。

八神ヒカリ

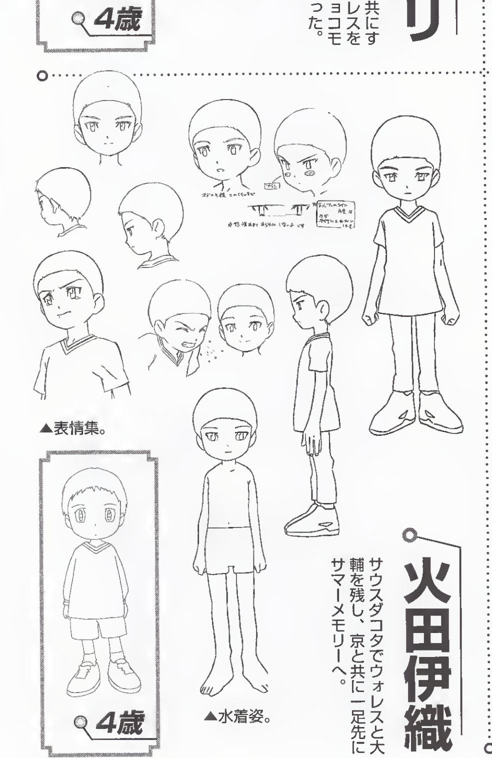
タケルと行動を共にするヒカリ。ウォレスを求めて暴れるチョコモンの心を感じ取った。



▲表情集。

高石タケル

ヒカリと共に米国旅行を楽しんでいたタケル。ニューヨークからサマーメモリーへは、列車とバスを乗り継いで向かう。

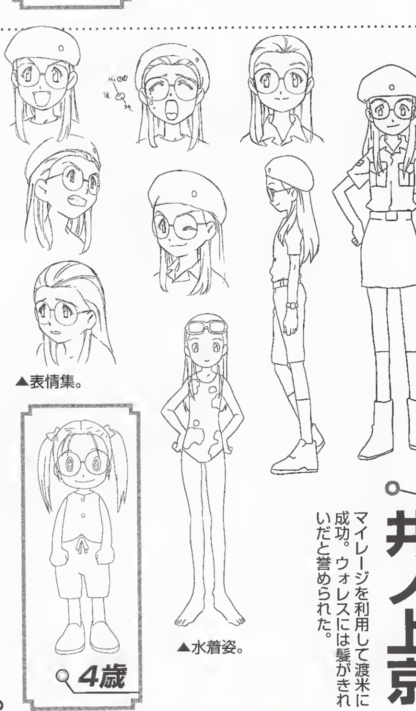


▲表情集。

▲水着姿。

火田伊織

サウスダコタでウォレスと大輔を残し、京と共に一足先にサマーメモリーへ。



▲表情集。

▲水着姿。

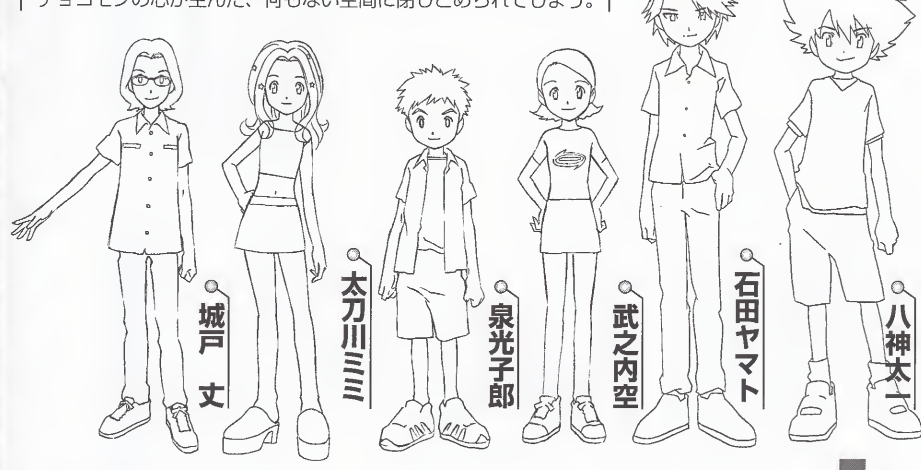
井ノ上京

マイレージを利用して渡米に成功。ウォレスには髪がきれいだと誉められた。

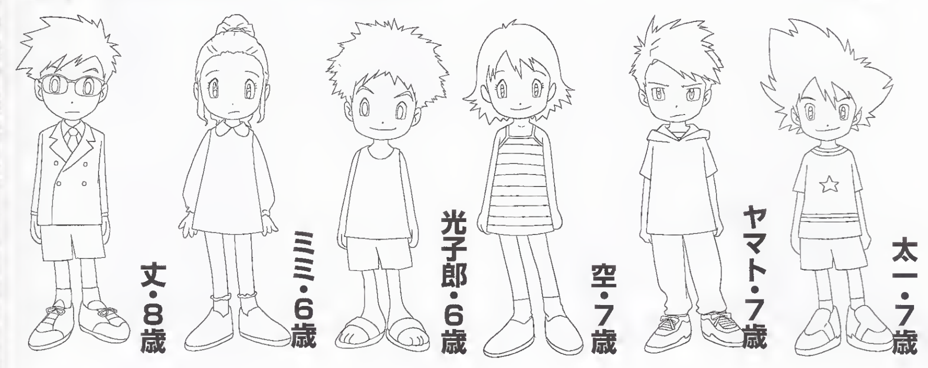


1999年の選ばれし子供たち

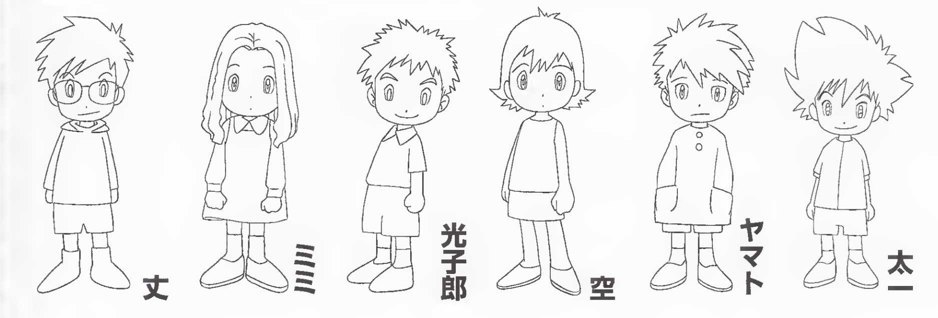
ウォレスを探すチョコモンによって、さらわれた子供たち。
チョコモンの心が生んだ、何もない空間に閉じこめられてしまう。



経過　身体が次第に幼くなってゆく子供たち。



4歳　チョコモンによって、年齢が4歳に固定される。



グミモン【幼年期】

DATA

【幼年期／——・レッサー型】

幼いウォレスと暮らしていた頃のグミモン。彼のママのパソコンから出現したデジタマからチョコモンと共に生まれた。ふわふわ浮かぶ軽い身体が特徴。

【成長期】

DATA

【成長期／データ種・獣型】

必殺技は口から空気を放つプチツイスター。腕のような耳は、翼のように広げて滑空することも。お喋りで文句ばかりだが、ウォレスのことが大好き。彼を護るために、仲良し兄弟・チョコモンとも戦う覚悟を決めている。正式な名前は「テリアモン」だが、ウォレスは全形態通して「グミモン」と呼んでいる。

映画用設定

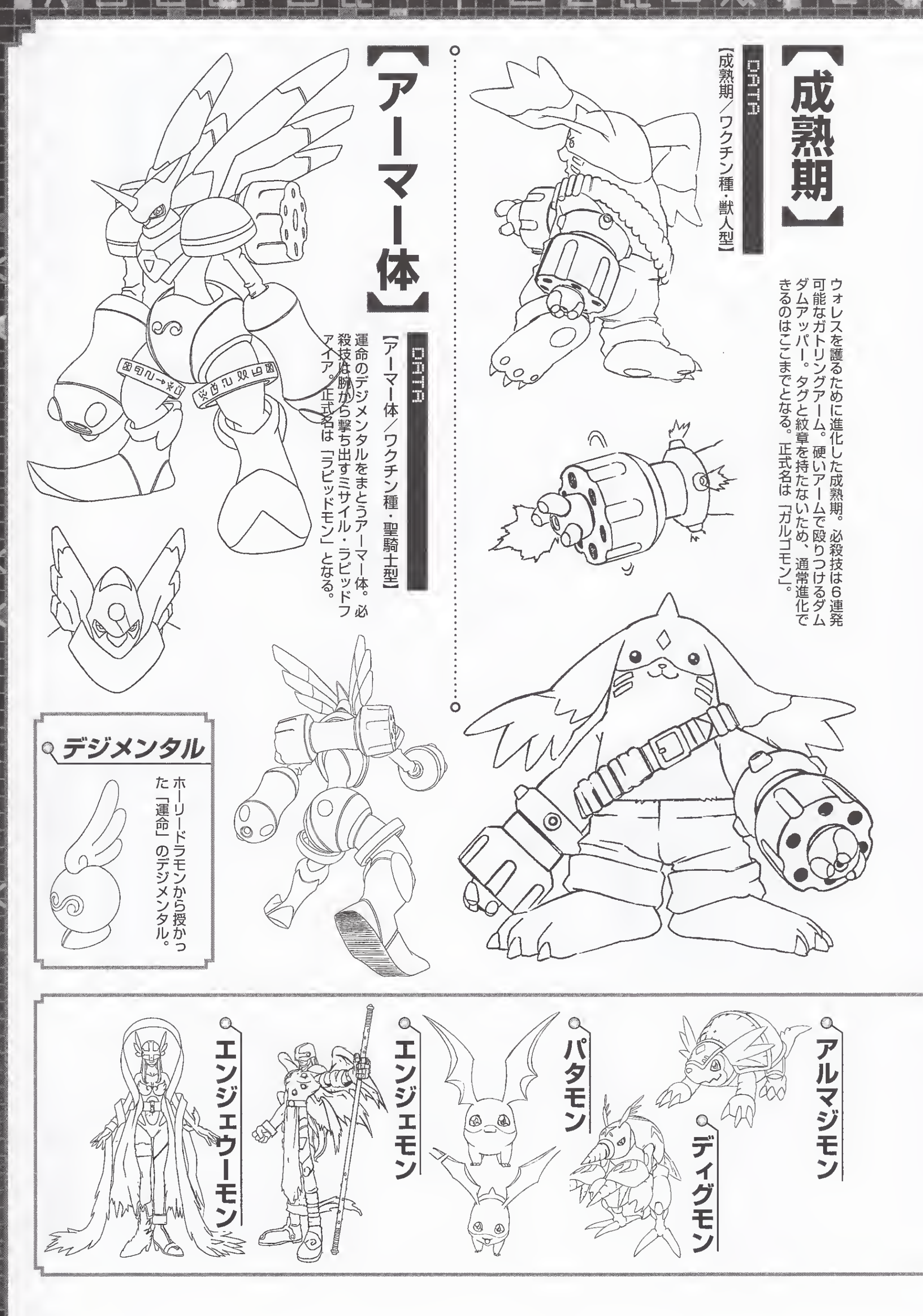
映画用に既存の設定もリファインされた。ここに掲載するのはその一部である。

チビモン

ブイモン



ライドラモン



【成熟期】

DATA

【成熟期／ワクチン種・獣人型】

ウォレスを護るために進化した成熟期。必殺技は6連発可能なガトリングアーム。硬いアームで殴りつけるダムダムアッパー。タグと紋章を持たないため、通常進化できるのはここまでとなる。正式名は「ガルゴモン」。

【アーマー体】

DATA

【アーマー体／ワクチン種・聖騎士型】

運命のデジメンタルをまとうアーマー体。必殺技は腕から撃ち出すミサイル・ラピッドファイア。正式名は「ラピッドモン」となる。

デジメンタル

ホーリードラモンから授かった「運命」のデジメンタル。

アルマジモン

ディグモン

パタモン

エンジェモン

エンジェウーモン

チョコモン

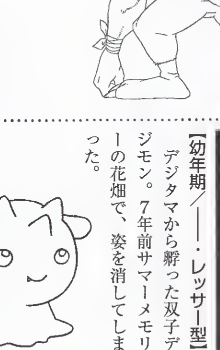
【成熟期】

DATA

【成熟期／ウィルス種・獣人型】

タケルたちがニューヨークで遭遇したデジモン。必殺技は口から放つデストロイドボイスと、強靱なクラブアーム。自分がはぐれてしまった「4歳の」ウォレスを探し求め、デジヴァイスを持つ子供をさらう。左腕には幼年期にウォレスに付けてもらった包帯が残る。正式名は「ウェンディモン」。



【幼年期】

DATA

【幼年期／──・レッサー型】

デジタマから孵った双子デジモン。7年前サマーメモリーの花畑で、姿を消してしまった。






【未登場】

成長期（ロップモン）は映画未登場。

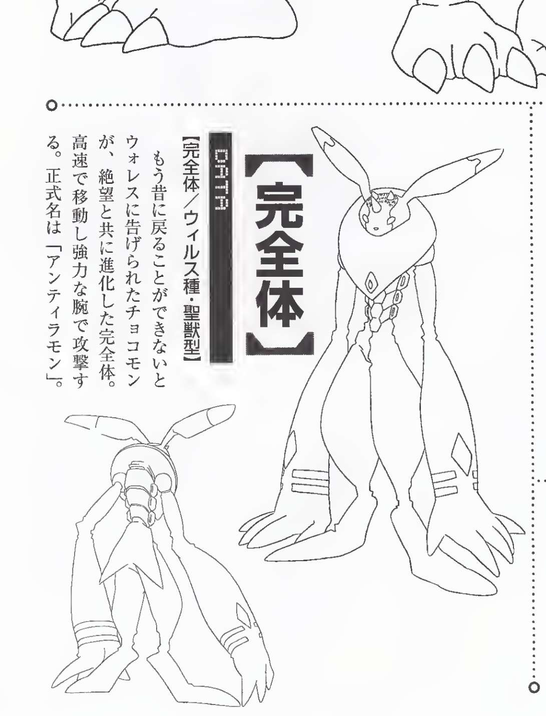



【完全体】

DATA

【完全体／ウィルス種・聖獣型】

もう昔に戻ることができないとウォレスに告げられたチョコモンが、絶望と共に進化した完全体。高速で移動し強力な腕で攻撃する。正式名は「アンティラモン」。



【究極体】

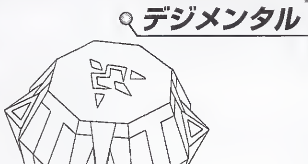
DATA
【究極体／ウィルス種・智天使型】

チョコモン最終形態。現実世界を変質させてしまうほどの、絶望した心を持つ。その身体は黒い雪のような粒で構成されており、攻撃で受けたダメージを吸収。巨大な口は、別空間に繋がっている。正式名は「ケルビモン（黒）」

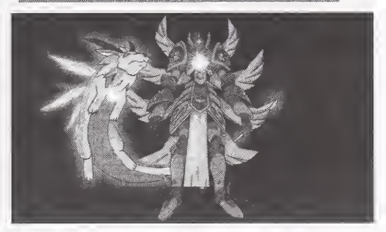
ワクチン種

消滅する寸前、ウォレスに見せた、チョコモン本来の姿。「ケルビモン（白）」とされる。その顔は、再会の喜びに満ちていた。

デジメンタル



セラフィモンが与えた「奇蹟」のデジメンタル。最強の力を秘めた黄金の鎧となる。



▲パタモンが進化した究極体セラフィモンと、テイルモンが進化した究極体ホーリードラモン。『02』での登場は本作だけという貴重なもの。

マグナモン

DATA
【アーマー体／フリー・聖騎士型】

黄金のデジメンタルによりブイモンが進化した、究極のアーマー体。必殺技は全身から聖なる光を放つエクストリーム・ジハード。アーマー体のグミモンと共に、チョコモンに決戦を挑む。

DIGIMON MOVIE 4

デジモンアドベンチャー02

ディアボロモンの逆襲

▶作監の中澤一登氏が描いた本作用表情集。

本宮大輔

新学期からは6年生となる大輔。賢と共に街でクラモン回収を担当する。光子郎との連絡用に、姉の携帯を借りている。渋谷でオメガモンとディアボロモンの戦闘を目撃。参戦しようとするのだが……。最終決戦では、彼の決して諦めない心が奇跡を呼ぶきっかけを作った。





2001年3月3日
「2001年春 東映アニメフェア」

STAFF
監督：今村隆寛　企画：櫻田博之
原案：本郷あきよし
（集英社「月刊Vジャンプ連載）
脚本：吉田玲子　音楽：有澤孝紀
美術監督：行　信三
キャラクターデザイン：中鶴勝祥
作画監督：中澤一登、亀井幹太

CAST
本宮大輔：木内レイコ　ブイモン：野田順子　井ノ上京：夏樹リオ
ホークモン：遠近孝一　火田伊織・ウパモン：浦和めぐみ
八神ヒカリ：荒木香恵　テイルモン：徳光由香
高石タケル：山本泰輔　パタモン：松本美和
一乗寺賢：朴　璐美　ワームモン：高橋直純
泉光子郎：天神有海　テントモン：櫻井孝宏
石田ヤマト：風間勇刀　ガブモン：山口眞弓
太刀川ミミ：前田　愛　竹之内空：水谷優子
城戸　丈：菊池正美　アグモン：坂本千夏　八神太一：藤田淑子

小さな子供たちの間で、都市伝説のようにクラゲを飼うのがブームになっていた。一方、ネットには太一とヤマトの画像や名前がばらまかれる。それは3年前にオメガモンが倒したディアボロモンの残滓であった。ディアボロモンは滅んではいない……。ネットワーク上に残存して復讐の時を待ちながら、メールを使って無数のクラモンを現実世界に送り込んでいたのだ。その異変に気付いた光子郎は、みんなを招集する。現実世界に出現したクラモンを、回収しなければならない。街に散った一同。太一たちは、光子郎の開いたゲートを通じてオメガモンと共にネットに潜った。めざすはディアボロモンのマザー（母体）。しかしネットに潜むディアボロモンを倒したとき、膨大な数のクラモンが現実世界へ逃亡する。データ量の大きなディアボロモンは無理だが、小さなクラモンであれば転送可能。街の至る所に溢れるクラモンの群れ。もはや子供たちにも対処不可能だった……。

無数のクラモンは東京湾上空に集まり、巨大なデジタマを形成する。そのタマゴから、ディアボロモンを越える存在、最強のアーマゲモンが孵化した。オメガモンが応戦するが、あらゆる攻撃が効かない。ついには両腕をもがれ絶命するオメガモン。その姿に太一とヤマトは立ち尽くす。続いてブイモンとワームモンがジョグレス。インペリアルドラモンがアーマゲモンに立ち向かう。だがその必殺の一撃も、アーマゲモンには通じなかった。絶望しかけた賢に、大輔が叫ぶ。「諦めるな！　オレたちはずっと最後まで全力で戦ってきたろ！」大輔の想いが絶望しかけた子供たちを鼓舞し、そして奇跡を呼ぶ!!

一乗寺賢

大輔の親友。もはやデジモンカイザーの面影はない。交通網がマヒした東京では、渋谷から湾岸まで徒歩で移動。へばった大輔に、サッカーで鍛えた高い持久力を見せつける。

井ノ上京

◀中学の制服はセーラー服。本人曰く似合ってないとのこと。

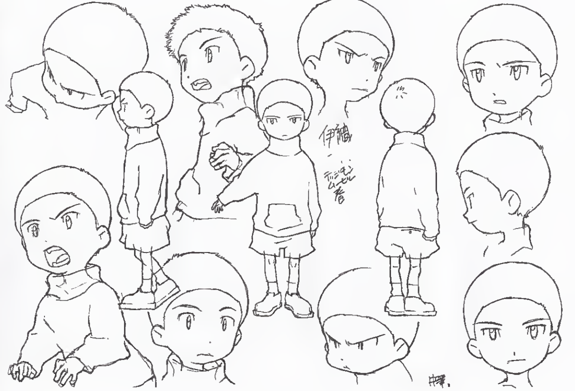


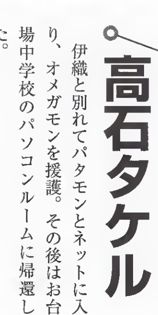
お台場小学校を卒業し、公立中学への入学を控えた京。大輔の指示に従いバーガーショップでゲートを開くが、それをクラモンに利用されてしまう。

火田伊織



前半はタケルと行動。後半は京と合流し、最後の戦いを目撃した。アーマゲモン敗北の後は、再び融合しようとするクラモンを人々の携帯やモバイルを用いて回収・消滅させる。





高石タケル

伊織と別れてパタモンとネットに入り、オメガモンを援護。その後はお台場中学校のパソコンルームに帰還した。

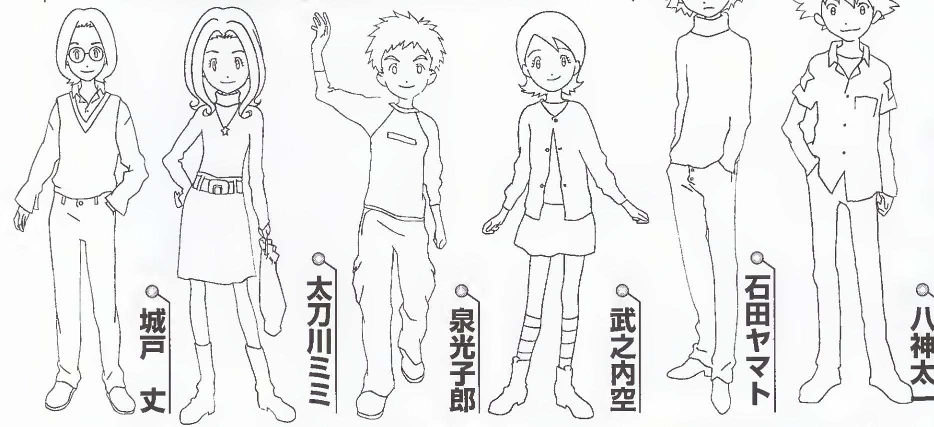


八神ヒカリ

京とチームを組んだヒカリも、太一たちを援護するためネットに移動。戦闘後はパソコンルームのゲートを通じて現実世界へ。



1999年の選ばれし子供たち



▲映画冒頭、太一とヤマトはオメガモンと共に最前線へ。空はテニスの合宿中。光子郎は司令塔となってお台場中学校パソコンルームから各員に指示。ミミは東京へ向かう飛行機の機内。丈は高校の学生科で交渉中。

アーマゲモン

DATA

【究極体／不明・不明】

最強の敵ディアボロモンの遺志を継ぎ、復讐心と共に生まれた最大最強の究極体。必殺技は背中から撃ち出される無数のミサイル、ブラックレイン。口からアルティメットフレアを放つ際には腹部が発光する。アーマゲモンの元となったクラモンは、ディアボロモンが自身が敗れた際に備えて用意されていたものだった。データ量の少ないクラモンは、京が開いたゲートを介して現実世界に侵入。無数の仲間が融合したデジタマを介し、アーマゲモンへと進化した。



▲最強の敵を前に敗れたオメガモンは、大輔の諦めない心と人々の願いに呼応してホーリーリングに変化。リングはインペリアルドラモンを純白のパラディンモードへと進化させ、オメガソードを生み出す。

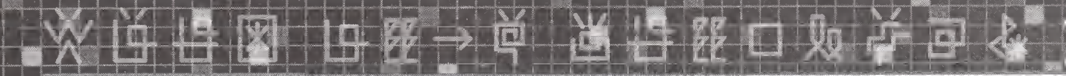
■CAST

本宮大輔：木内レイコ　井ノ上京：夏樹リオ　火田伊織：浦和めぐみ　高石タケル：山本泰輔　八神ヒカリ：荒木香恵　ブイモン：野田順子　ホークモン：遠近孝一　アルマジモン：浦和めぐみ　パタモン：松本美和　テイルモン：徳光由香　一乗寺賢：朴　璐美　ワームモン：高橋直純

■主題歌

オープニング「ターゲット〜赤い衝撃〜」作詞：松木　悠　作曲：太田美知彦　編曲：太田美知彦　歌：和田光司／進化挿入歌「brave heart」作詞：大森祥子　作曲・編曲：太田美知彦　歌：宮崎　歩／「Break up!」作詞：山田ひろし　作曲・編曲：太田美知彦　歌：宮崎　歩／「Beat Hit!」作詞：山田ひろし　作曲・編曲：太田美知彦　歌：宮崎　歩／エンディング「アシタハアタシノカゼガフク」（第1話〜第25話）作詞：三浦徳子　作曲：MIZUKI　編曲：渡部チェル　歌：AiM／「いつもいつでも」（第26話〜第50話）作詞：松木　悠　作曲：白川　明　編曲：太田美知彦　歌：AiM（NECインターチャネル）

作画監督	原画
八島善孝	八島善孝
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、山口泰弘、福井智子、羽坂英則
信実節子	長崎重信、竹田欣弘、永木龍博、市川雅也
出口としお	出口としお、小谷田順久、小美戸幸代、春日久美子
伊藤智子	朝倉　隆、篠田　章、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
竹田欣弘	原田節子、小谷田順久、小美戸幸代、山口泰弘、竹田欣弘
八島善孝	八島善孝、直井正博
信実節子	八島善孝、永木龍博、市川雅也、信実節子
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、羽坂英則、山口泰弘、福井智子
出口としお	出口としお、長崎重信
伊藤智子	朝倉　隆、篠田　章、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
竹田欣弘	直井正博、永木龍博、竹田欣弘
八島善孝	八島善孝
信実節子	原田節子、山口泰弘、信実節子、小谷田順久、羽坂英則、市川雅也
出口としお	出口としお、長崎重信、細工ひとし
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、福井智子、山口泰弘、羽坂英則
伊藤智子	朝倉　隆、篠田　章、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
竹田欣弘	直井正博、竹田欣弘、野田一生
八島善孝	八島善孝
信実節子	永木龍博、原田節子、市川雅也、小谷田順久、信実節子、兼高里圭
出口としお	出口としお、長崎重信、細工ひとし
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、羽坂英則、山口泰弘、福井智子、中島早苗
伊藤智子	朝倉　隆、篠田　章、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
竹田欣弘	原田節子、永木龍博、小谷田順久、竹田欣弘、野田一生、兼高里圭
八島善孝	八島善孝
直井正博	直井正博、山下高明
伊藤智子	朝倉　隆、篠田　章、大谷房代、大河内　忍、池田志乃
信実節子	長崎重信、羽坂英則、信実節子、細工ひとし、市川雅也
出口としお	出口としお、山口泰弘、芹田明雄
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、田辺由憲、野田一生、深本泰永、福井智子
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵
竹田欣弘	原田節子、永木龍博、小谷田順久、竹田欣弘、兼高里圭
八島善孝	八島善孝
直井正博	直井正博、羽坂英則
出口としお	出口としお、亀垣　一、細工ひとし
伊藤智子	朝倉温子、篠田　章、大谷房代、大河内　忍、西田浩二、池田志乃
信実節子	長崎重信、信実節子、深本泰永、田辺由憲、山口泰弘、市川雅也、芹田明雄
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、福井智子、野田一生
竹田欣弘	原田節子、永木龍博、羽坂英則、小谷田順久、竹田欣弘、八島善孝、兼高里圭
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵、菊池　愛
八島善孝	八島善孝
直井正博	直井正博、深本泰永、細工ひとし
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、仲野美代子、池田志乃
出口としお	出口としお
竹田欣弘	田辺由憲、永木龍博、八島善孝、野田一生、竹田欣弘
信実節子	原田節子、信実節子、山口泰弘、芹田明雄、市川雅也、小谷田順久、兼高里圭



『デジモンアドベンチャー02』

放送期間：2000年4月2日～2001年3月25日（全50話）フジテレビ系列　毎週日曜日・午前9時00分～9時30分

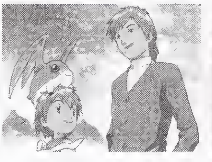
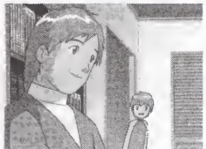
■STAFF
プロデューサー：川上大輔（フジテレビ）、木村京太郎（読売広告社）、関　弘美　原案：本郷あきよし　連載：「月刊 Vジャンプ」（集英社）
シリーズ構成：前川淳、吉村元希　音楽：有澤孝紀　製作担当：岡田将介　キャラクターデザイン：中鶴勝祥
総作画監督：信実節子　美術デザイン：飯島由樹子　シリーズディレクター：角銅博之　制作協力：東映
制作：フジテレビ、読売広告社、東映アニメーション

話数	放送日	サブタイトル	脚本	演出	
1	2000/4/2	勇気を受け継ぐ者	前川　淳	角銅博之	
2	2000/4/9	デジタルゲートオープン	前川　淳	梅澤淳稔	
3	2000/4/16	デジメンタルアップ	吉村元希	吉沢孝男	
4	2000/4/23	闇の王デジモンカイザー	まさきひろ	川田武範	
5	2000/4/30	ダークタワーを倒せ	吉田玲子	芝田浩樹	
6	2000/5/7	危険なピクニック	浦沢義雄	今村隆寛	
7	2000/5/14	ヒカリノキオク	前川　淳	角銅博之	
8	2000/5/21	デジモンカイザーの孤独	西園　悟	梅沢淳稔	
9	2000/5/28	イービルリング魔力の暴走	吉村元希	吉沢孝男	
10	2000/6/4	敵はメタルグレイモン！	まさきひろ	川田武範	
11	2000/6/11	青い稲妻ライドラモン	吉村元希	芝田浩樹	
12	2000/6/18	デジモン牧場の決闘	浦沢義雄	今村隆寛	
13	2000/6/25	ダゴモンの呼び声	小中千昭	角銅博之	
14	2000/7/2	疾風のシュリモン	吉村元希	梅澤淳稔	
15	2000/7/16	シュリモン武芸帳	前川　淳	吉沢孝男	
16	2000/7/23	サブマリモン海底からの脱出	まさきひろ	川田武範	
17	2000/7/30	お台場メモリアル	吉村元希	芝田浩樹	
18	2000/8/6	カイザーの基地を追え！	前川　淳	今村隆寛	
19	2000/8/13	合成魔獣キメラモン	まさきひろ	角銅博之	
20	2000/8/20	超絶進化！黄金のマグナモン	吉田玲子	梅澤淳稔	
21	2000/8/27	サヨナラ、賢ちゃん…	前川　淳	吉沢孝男	
22	2000/9/3	豪勇進化！エクスブイモン	浦沢義雄	川田武範	
23	2000/9/10	デジヴァイスが 闇に染まる時	吉村元希	芝田浩樹	
24	2000/9/17	大地の装甲アンキロモン	吉田玲子	今村隆寛	
25	2000/9/24	大空の騎士アクィラモン	まさきひろ	梅澤淳稔	
26	2000/10/1	ジョグレス進化 今、心をひとつに	吉村元希	角銅博之	
27	2000/10/8	無敵合体！パイルドラモン	前川　淳	吉沢孝男	
28	2000/10/15	昆虫（バグ）使いの罠!!	まさきひろ	川田武範	
29	2000/10/22	アルケニモン蜘蛛女のミス	まさきひろ	芝田浩樹	
30	2000/10/29	暗黒究極体 ブラックウォーグレイモン	浦沢義雄	今村隆寛	
31	2000/11/5	愛の嵐シルフィーモン	吉田玲子	梅澤淳稔	
32	2000/11/12	謎の遺跡ホーリーストーン	まさきひろ	佐々木憲世	
33	2000/11/19	今日のミヤコは京の都	吉村元希	角銅博之	
34	2000/11/26	ホーリーポイントを守れ	吉田玲子	吉沢孝男	
35	2000/12/3	爆進！　ブラックウォーグレイモン	前川　淳	川田武範	
36	2000/12/10	鋼の天使シャッコウモン	浦沢義雄	芝田浩樹	
37	2000/12/17	巨大究極体チンロンモン	吉村元希	梅澤淳稔	
38	2000/12/24	ホーリーナイト デジモン大集合！	吉村元希	佐々木憲世	
39	2000/12/24	全員出動！ インペリアルドラモン	前川　淳	角銅博之	
40	2001/1/14	ニューヨーク香港大混戦！	まさきひろ	吉沢孝男	
41	2001/1/21	サンゴとベルサイユ大乱戦！	浦沢義雄	川田武範	
42	2001/1/28	恋とボルシチ大激戦！	吉田玲子	芝田浩樹	
43	2001/2/4	デーモン軍団の襲来	吉村元希	梅澤淳稔	
44	2001/2/11	暗黒デジモンとの死闘	まさきひろ	佐々木憲世	
45	2001/2/18	暗黒のゲート	前川　淳	角銅博之	
46	2001/2/25	ブラックウォーグレイモン VS ウォーグレイモン	まさきひろ	吉沢孝男	
47	2001/3/4	ブラックウォーグレイモンの 封印	吉村元希	川田武範	
48	2001/3/11	恐怖！ベリアルヴァンデモン	まさきひろ	芝田浩樹	
49	2001/3/18	最後のアーマー進化	前川　淳	梅澤淳稔	
50	2001/3/25	ぼくらのデジタルワールド	吉村元希	角銅博之	

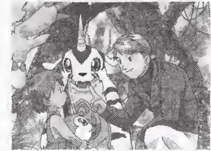
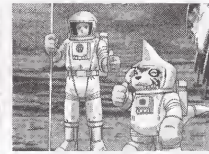
DIGICOLUMN

25年後

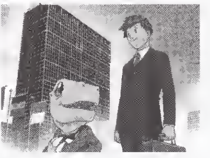
『デジモンアドベンチャー02』最終回にて描かれる、さらに25年後の世界（2027年）。全ての人類にパートナーデジモンがいる世界に、太一たちは生きていた。

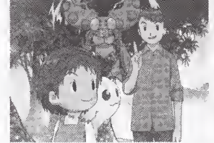
タケル 子供の頃の冒険を、小説として発表した。

ヤマト 宇宙に存在する「敵」を調べるために宇宙飛行士に。

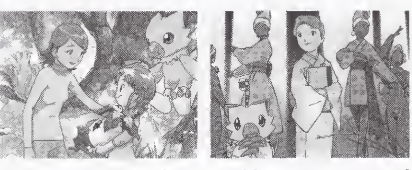


太一 現実世界とデジタルワールドを繋ぐ外交官。





光子郎 デジタルワールド研究の第一人者として活躍中。



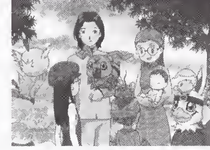
空 和風コーディネートを活かしたファッションデザイナー。




ミミ パルモンと共に料理研究家としてＴＶ出演。




丈 無事医術を習得して、デジタルワールド初の医者に。




賢 刑事になって、スティングモンと共に犯人を追跡！

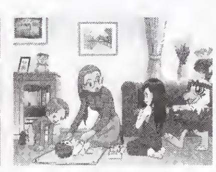



大輔 ラーメン屋屋台が大成功。チェーン展開して実業家に。




伊織 及川のような犯罪者の心を救う弁護士に。

ヒカリ 夢が叶って幼稚園の先生。



京 賢と結婚。3人の子供の母親として奮戦中。

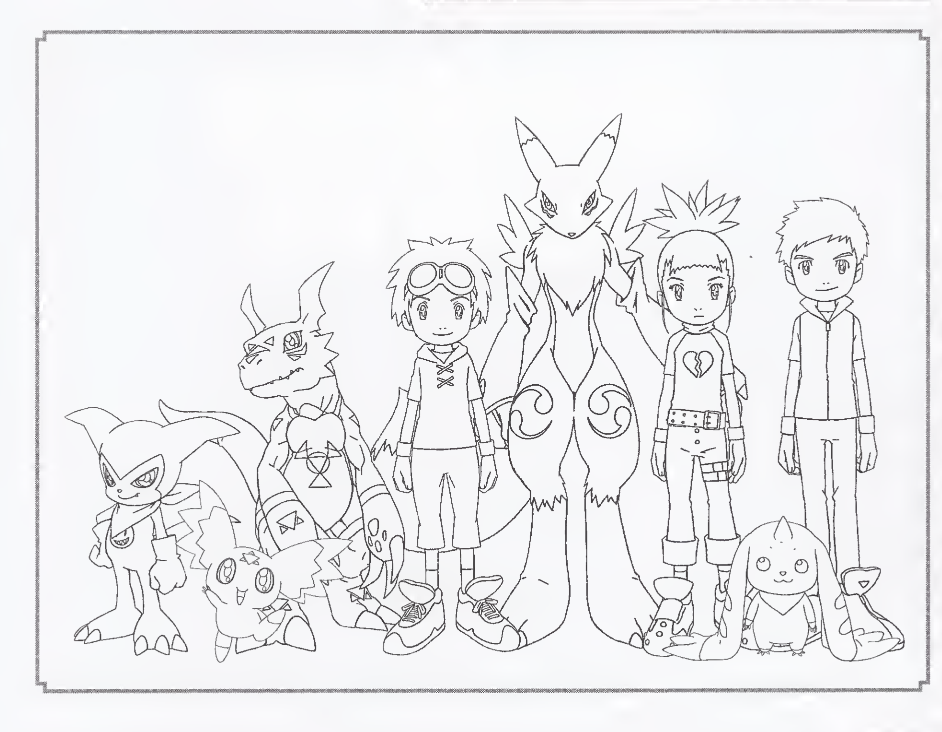
CHAPTER.3

DIGIMON TAMERS

君もテイマーを目指せ！



INTRODUCTION



作品概要

前作までとは世界観やキャラクターを一新し、新たなデジモンのストーリーを築いた第3作。デジヴァイスにカードをスラッシュすることでデジモンに直接力を伝える描写により、「友達と一緒に戦う」という感覚が前面に打ち出された。重厚な設定に基づいたリアルな作風となっており、物語前半の舞台はすべて現実世界。子供たちがデジタルワールドに向かうのは第24話からと、シリーズ5作中でも最も遅い作品となっている。また、ネットワークの秩序を維持すべく現実世界に現れたデジモンの駆除を目指す国家機関・情報管理局や、かつてデジモンの原型を作り出した研究者チーム「ワイルドバンチ」など、大人たちの存在も作品に深みを与える要素であった。

『デジモン』シリーズに新風を吹き込むことを目的に、スタッフも一新。シリーズディレクターに貝澤幸男（『地獄先生ぬ～べ～』『ふしぎ魔法ファンファンファーマシィー』シリーズディレクター）、シリーズ構成には前作『02』で第13話「ダゴモンの呼び声」の脚本を担当した小中千昭（『ふしぎ魔法ファンファンファーマシィー』『serial experiments lain』シリーズ構成・脚本）を起用。SF風のデジタルワールド設定を形にしたCGデザインは、荒牧伸志（『機甲創世記モスピーダ』『メガゾーン23』メカニックデザイン）の手による。

玩具はバンダイより「HYBRID超進化」シリーズを発売。メタルパーツを使用した重量感が特色であった。また実際にカードゲームのカードに対応した「ディーアーク」も発売されている。

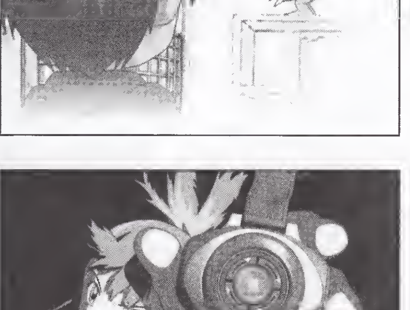
劇場版は2001年夏の「東映アニメフェア」で『デジモンテイマーズ 冒険者たちの戦い』を公開。『アドベンチャー』『02』のオメガモンも出演し、世界観のリンクする話となっている。またゲストキャラクターのカイは後に本編にも出演を果たした。2002年春の「東映アニメフェア」で公開された『デジモンテイマーズ 暴走デジモン特急』では、本編に先駆けてデュークモン・クリムゾンモードが登場している。

KEYWORD

子供たち

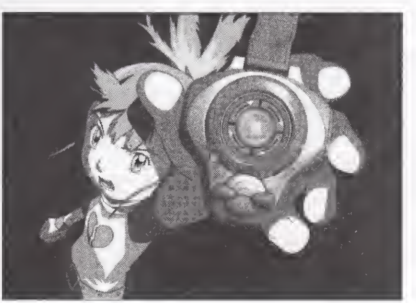
テイマーとなる子供たちのほとんどが、主人公と同じ小学5年生。テイマーは当初タカト、ジェン、ルキの3人という少人数だったが、中盤以降タカトのクラスメートらが加わり、メンバーを増やしていく。デジモンが最初からパートナーなのではなく、子供たちと友情を結んでパートナーになっていくという描かれ方であったのも特筆すべき点のひとつだろう。また現実世界が主要な舞台となったこともあり、デジモンと一緒に暮らす日常に対して等身大の子供たちが向き合っていく姿も描かれている。

デジモン



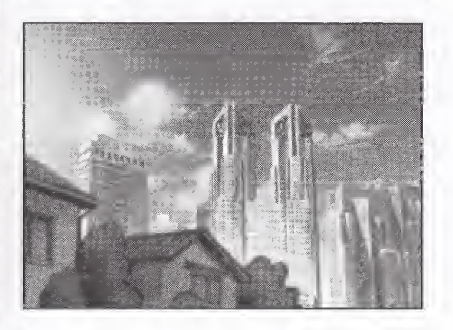
仮想空間上に作られた人工の擬似生命体が独自に進化を遂げたもの、と定義された本作のデジモンたち。元が人工物であったことから、タカトたちの周囲には「フィクションとしてのデジモン」が存在する。子供たちのホビーとして定着しているカードゲームや、タカトの部屋にあったアグモンの人形などがその一例だろう。作りものと現実の境界が曖昧になっていく感覚は、ギルモンがデータから生み出されたことを知ってタカトが思い悩む描写などにも見られた。

進化



現実の生命体をシミュレートして作られたデジモンたちは弱肉強食の存在として描かれており、より多くのデジモンを倒してそのデータをロードした者が進化できるというのがデジモン本来の姿であった。しかし進化を司る力「デジ・エンテレケイア」がクルモンに化身し、人間をテイマーに選ぶデジモンが現れたことで、進化にも新たな道筋が生まれることになる。互いに心を通い合わせたデジモンとパートナーは究極進化において一体となり、最強のデジモンへと姿を変えるのだ。

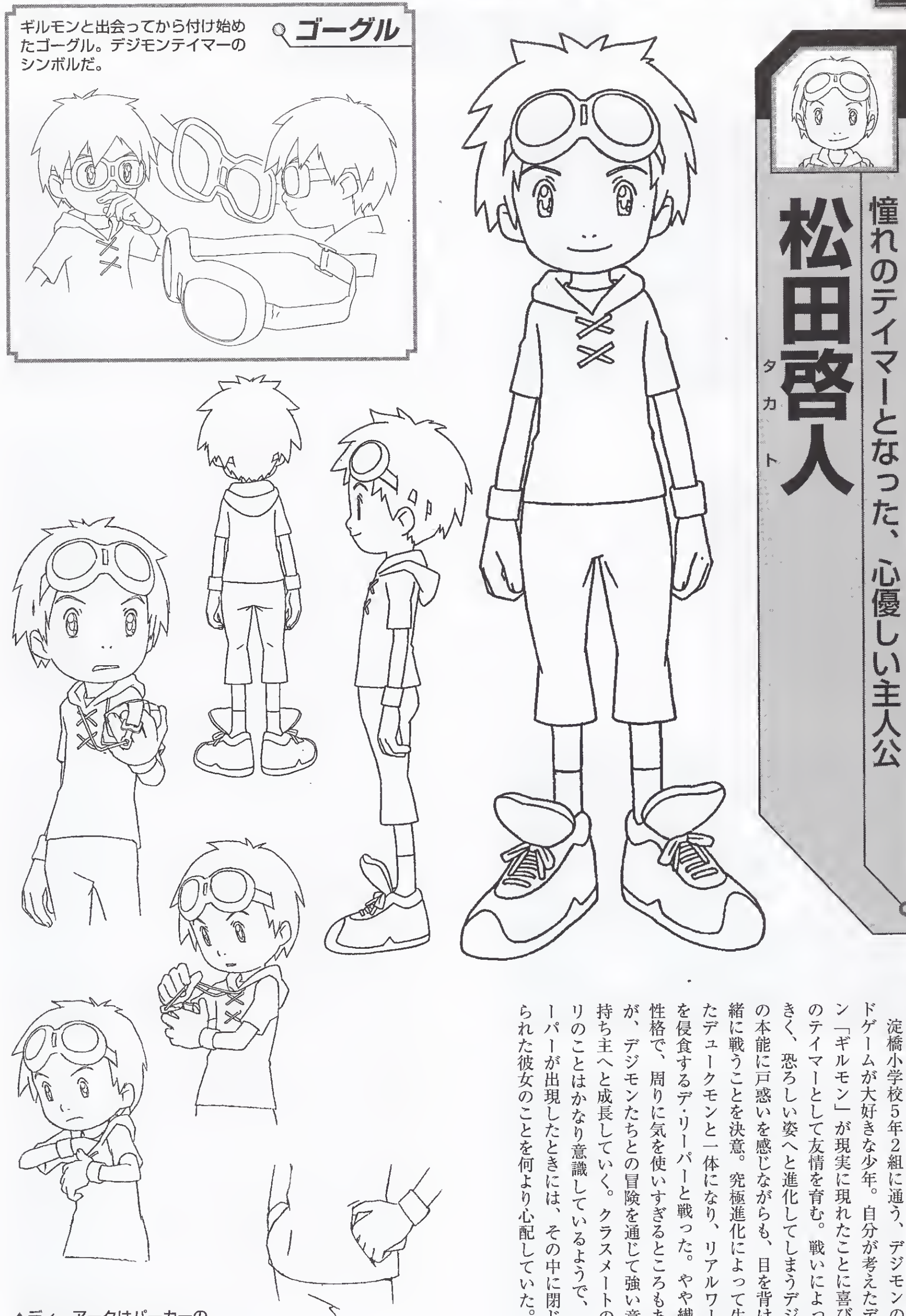
舞台



タカトたちの暮らす西新宿が現実世界での主な舞台。商店街のパン屋が家のタカトや、高層マンションのジェン、高級住宅街の日本家屋に住むルキなど、都会の中でモザイクのように散らばる生活空間が表現されている。また一帯を見下ろす都庁の内部には情報管理局とそのネットワーク監視システム・ヒュプノスが置かれた。新宿中央公園にはギルモンの隠れ家が作られ、デジタルワールドへの突入・帰還などさまざまなイベントの舞台となっている。

松田啓人（タカト）

憧れのテイマーとなった、心優しい主人公

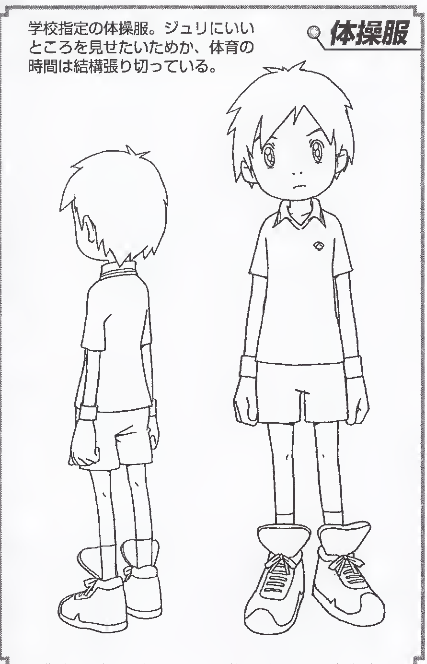


ゴーグル

ギルモンと出会ってから付け始めたゴーグル。デジモンテイマーのシンボルだ。

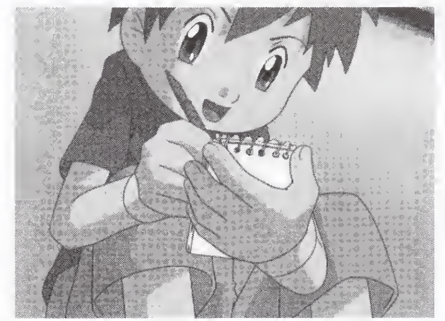
▲ディーアークはパーカーの下やポケットなどに入れていることが多い。

淀橋小学校5年2組に通う、デジモンのカードゲームが大好きな少年。自分が考えたデジモン「ギルモン」が現実に現れたことに喜び、そのテイマーとして友情を育む。戦いによって大きく、恐ろしい姿へと進化してしまうデジモンの本能に戸惑いを感じながらも、目を背けず一緒に戦うことを決意。究極進化によって生まれたデュークモンと一体になり、リアルワールドを侵食するデ・リーパーと戦った。やや繊細な性格で、周りに気を使いすぎるところもあったが、デジモンたちとの冒険を通じて強い意志の持ち主へと成長していく。クラスメートのジュリのことはかなり意識しているようで、デ・リーパーが出現したときには、その中に閉じ込められた彼女のことを何より心配していた。

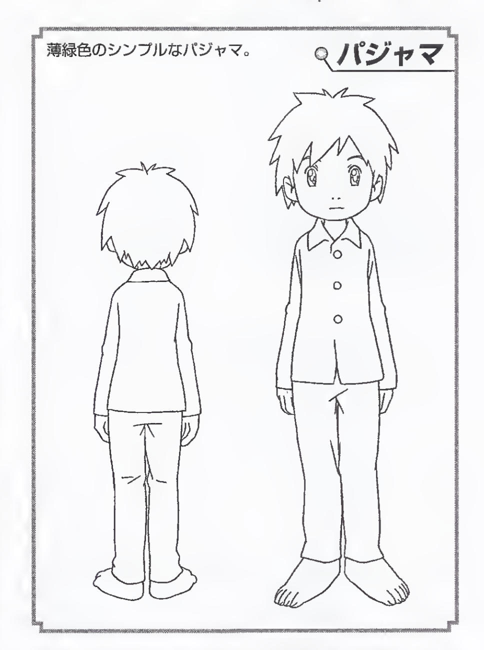


体操服

学校指定の体操服。ジュリにいいところを見せたいためか、体育の時間は結構張り切っている。

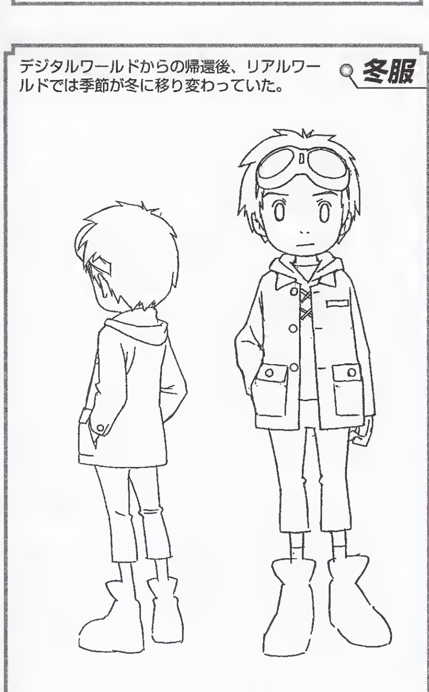


▲廊下に立たされてもデジモンのことを考えるのに夢中。



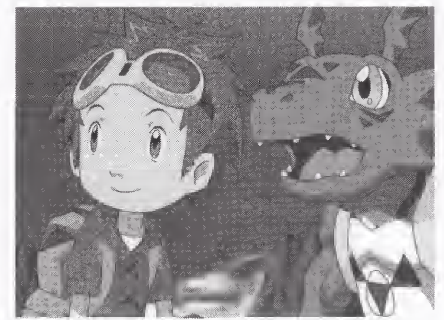
パジャマ

薄緑色のシンプルなパジャマ。



冬服

デジタルワールドからの帰還後、リアルワールドでは季節が冬に移り変わっていた。



▲デジタルワールドでは、ギルモンや仲間たちと助けあいながら困難を乗り越えていった。

▲タカトが自作したテイマーズの旗。デジタルワールドでは最初に記念写真を撮った場所に立てられ、仲間たちへの目印になった。

▶ジュリたちが描き加えられる前の旗。第15話より登場。

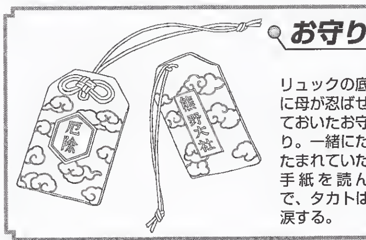
NAVI

デジタルワールドに向かう際、山木がタカトに手渡した通信装置。ヒュプノスの稼動中など、特定の条件下でしかメールを送れなかった。

リュック

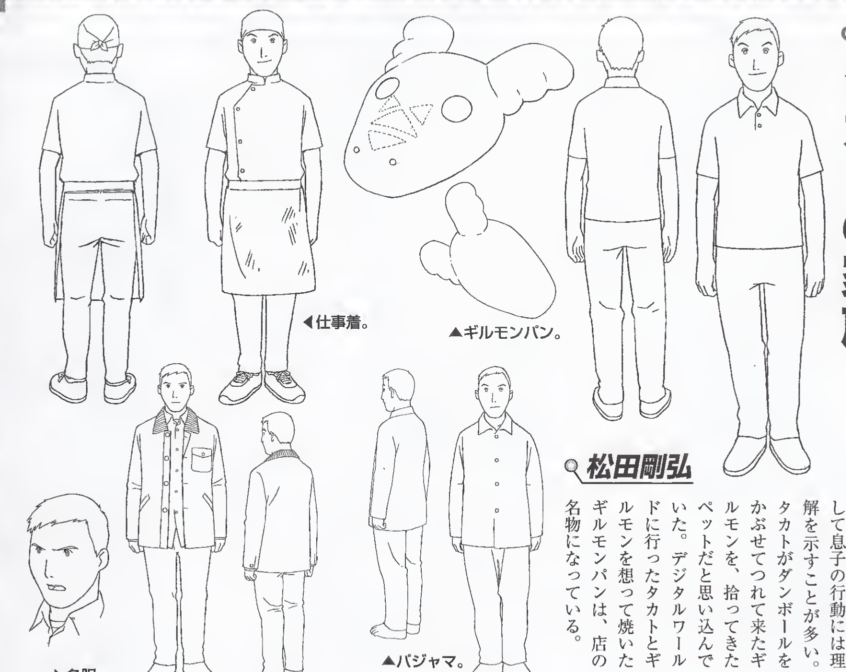
デジタルワールドに持っていったリュック。自家製のパンをたくさん詰めていったが、リアルワールド球からの墜落の際にパンは全部落としてしまう。

お守り



リュックの底に母が忍ばせておいたお守り。一緒にたたまれていた手紙を読んで、タカトは涙する。

タカトの家族



◀仕事着。

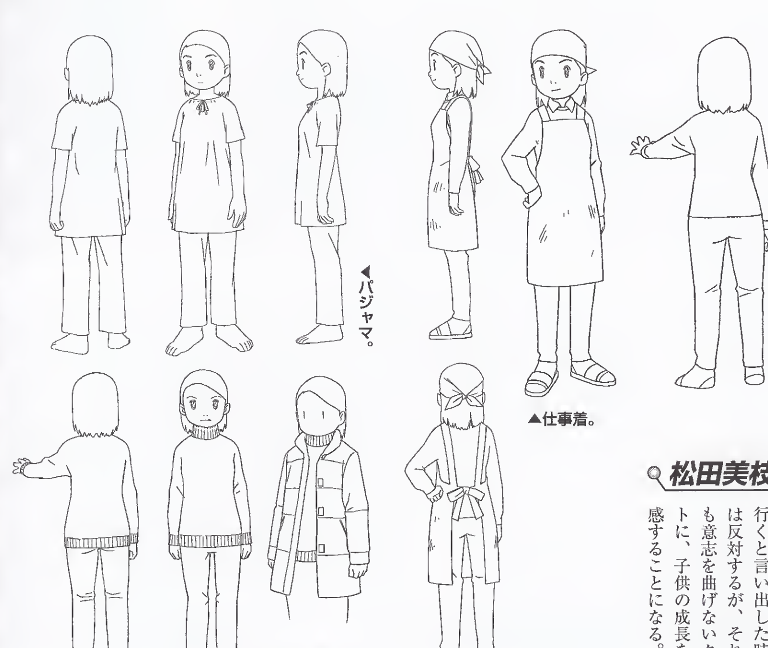
▲ギルモンパン。

▶冬服。

▲パジャマ。

松田剛弘

商店街でパン屋を営むタカトの父。男親として息子の行動には理解を示すことが多い。タカトがダンボールをかぶせてつれて来たギルモンを、拾ってきたペットだと思い込んでいた。デジタルワールドに行ったタカトとギルモンを想って焼いたギルモンパンは、店の名物になっている。



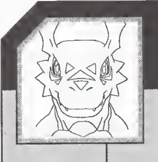
◀パジャマ。

▲仕事着。

▲冬服。

松田美枝

タカトの母。少し口うるさいところもあるが、基本的には息子を信用している。タカトがデジタルワールドに行くと言い出した時には反対するが、それでも意志を曲げないタカトに、子供の成長を実感することになる。



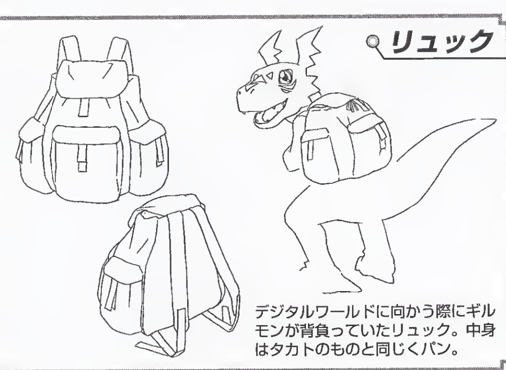
ギルモン

夢から現れた、元気いっぱいの子供デジモン

DATA

【成長期／ウィルス種・爬虫類型】

タカトの考えたデジモンのデータが元になって生まれた、新たなデジモン。誕生したばかりのため非常に純真で、周囲のものにも興味津々。タカトによく懐いており、タカトが家のパン屋から持って来るパンが大好物である。他のデジモンやタカトの友達とも無邪気に遊ぶが、その一方で戦いの気配には敏感で、進化により獰猛な一面も見せるようになる。必殺技は口から放つ「ファイアーボール」と、強力な爪で相手を粉砕する「ロックブレイカー」。爪を使って地面を掘ることも得意で、ギルモンホームの地下にあったデジタルワールドへの入口はギルモンが見つけた。

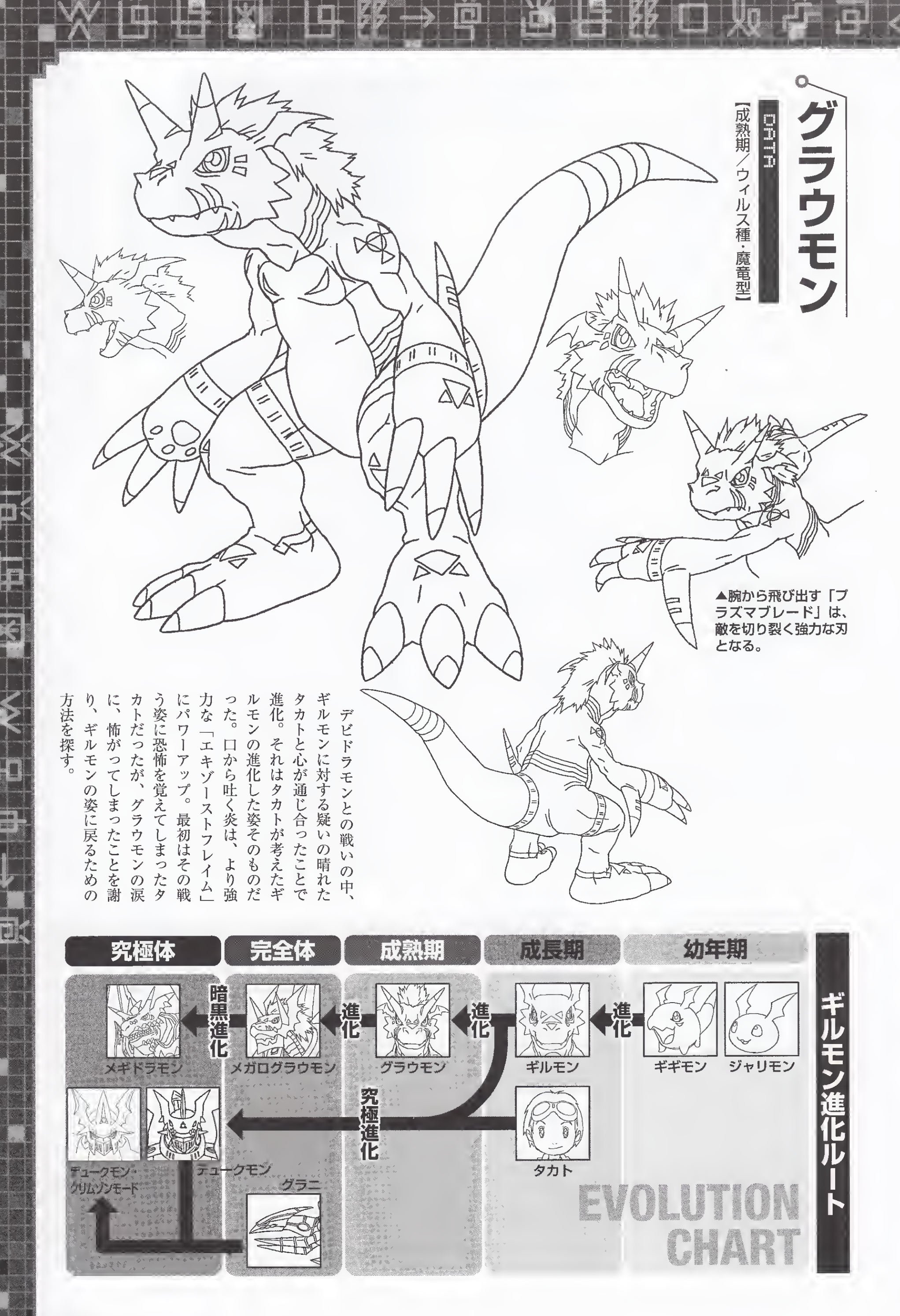


デジタルワールドに向かう際にギルモンが背負っていたリュック。中身はタカトのものと同じくパン。

グラウモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・魔竜型】



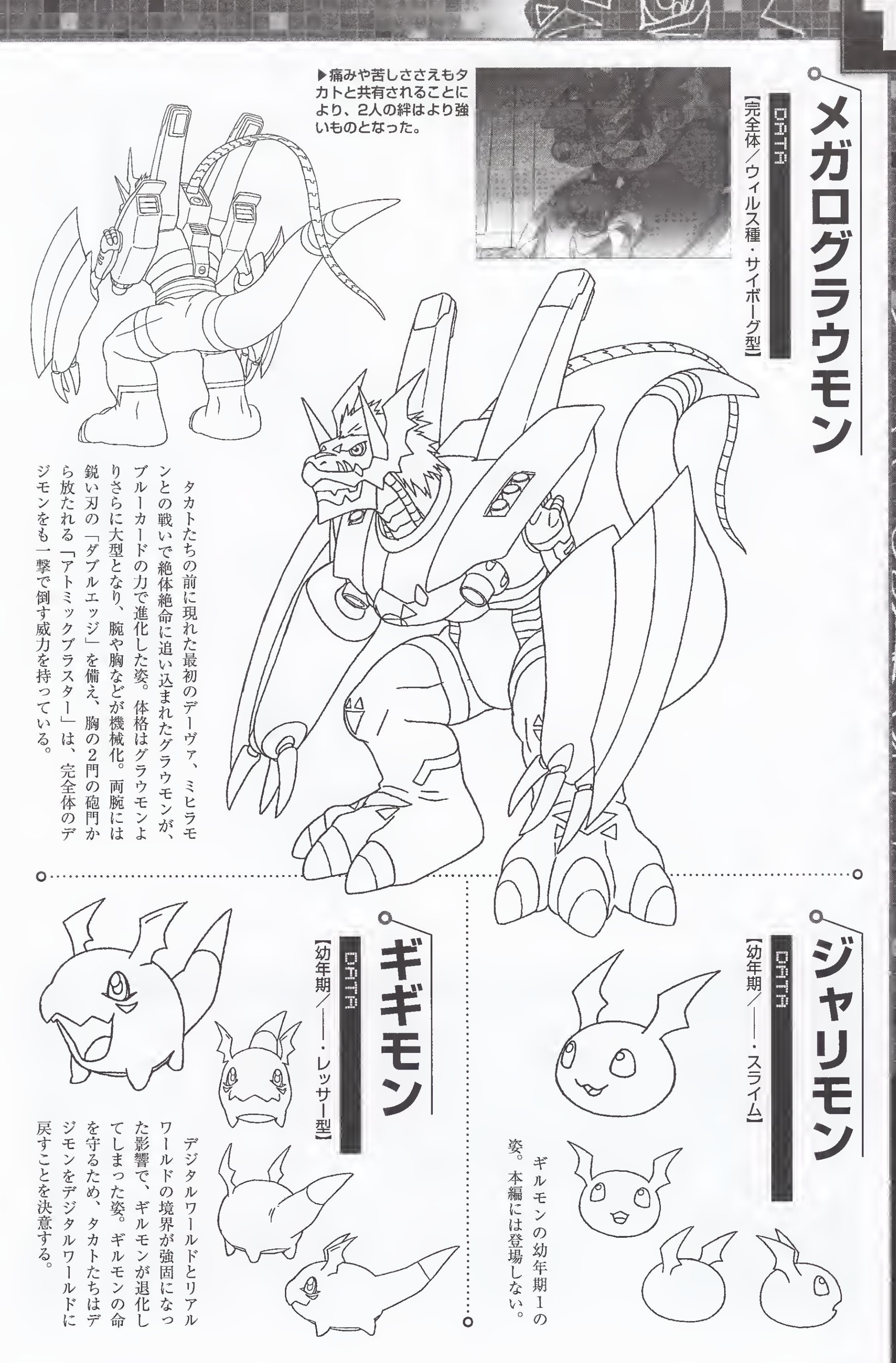
▲腕から飛び出す「プラズマブレード」は、敵を切り裂く強力な刃となる。

デビドラモンとの戦いの中、ギルモンに対する疑いの晴れたタカトと心が通じ合ったことで進化。それはタカトが考えたギルモンの進化した姿そのものだった。口から吐く炎は、より強力な「エキゾーストフレイム」にパワーアップ。最初はその戦う姿に恐怖を覚えてしまったタカトだったが、グラウモンの涙に、怖がってしまったことを謝り、ギルモンの姿に戻るための方法を探す。

メガログラウモン

DATA
【完全体／ウィルス種・サイボーグ型】

▶痛みや苦しささえもタカトと共有されることにより、2人の絆はより強いものとなった。



タカトたちの前に現れた最初のデーヴァ、ミヒラモンとの戦いで絶体絶命に追い込まれたグラウモンが、ブルーカードの力で進化した姿。体格はグラウモンよりさらに大型となり、腕や胸などが機械化。両腕には鋭い刃の「ダブルエッジ」を備え、胸の2門の砲門から放たれる「アトミックブラスター」は、完全体のデジモンをも一撃で倒す威力を持っている。

ジャリモン

DATA
【幼年期／――・スライム】

ギルモンの幼年期1の姿。本編には登場しない。

ギギモン

DATA
【幼年期／――・レッサー型】

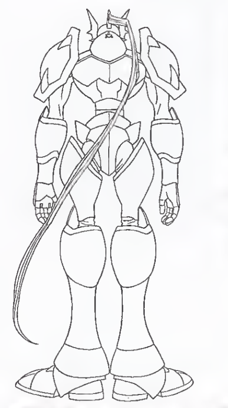
デジタルワールドとリアルワールドの境界が強固になった影響で、ギルモンが退化してしまった姿。ギルモンの命を守るため、タカトたちはデジモンをデジタルワールドに戻すことを決意する。

デュークモン

▲右腕の槍を使った突進技「ロイヤルセーバー」、左腕の盾から放たれるエネルギー波「ファイナル・エリシオン」と、強力な必殺技を備えている。

ギルモンとタカトが一体になった真の究極体。タカトがデジモンと友達になりたいと思った最初の気持ちを思い出し、ギルモンと一緒に戦う決意によって生まれた。サイズはグラウモンよりも小さいが、その戦闘力はパワーアップしたベルゼブモンを上回るほど。心はギルモンと変わりないが、正義感が強く、騎士らしい改まった口調になる。

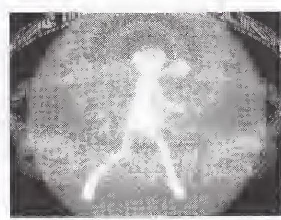
【究極体／ウィルス種・聖騎士型】



ゼロアームズ・グラニ

デジタルワールド脱出の際に使われたアークをベースに作られた機体。人工知能はデジモンのコアプログラムと同じものを使用しているため、一種の人工生命体となっている。口の内部にはユゴスブラスターを装備。伝説の騎士ジークフリードの愛馬から名前を付けられており、デュークモンをその背に乗せて活躍した。





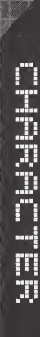
▲デュークモンと一体になったタカトは、テイマーボールという球体の中で一緒に戦う。

デュークモン・クリムゾンモード

DATA
【究極体／ウィルス種・聖騎士型】

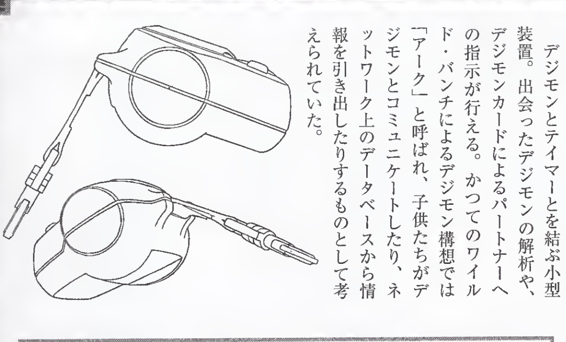
デ・リーパーとの最後の戦いで力尽きたグラニのデータを受け継ぎ、デュークモンがパワーアップした姿。その体はグラニと同じ真紅に彩られ、背中には10枚の翼を備える。手に持った剣からは、目にもとまらぬ速さであらゆるものを切り刻む「インビンシブルソード」を繰り出すことが可能。

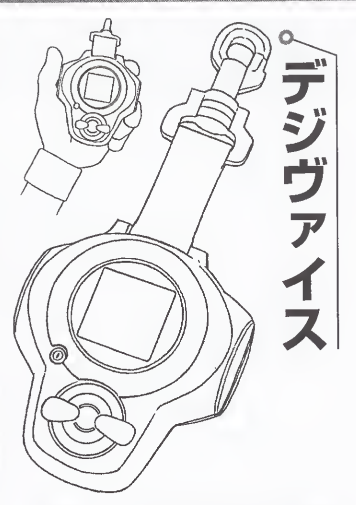
▶竜の力を秘めた光のランス「グングニル」。天に投げることで、地上に光の矢が降り注ぐ必殺技「クォ・ヴァディス」となる。



デジヴァイス

デジモンとテイマーとを結ぶ小型装置。出会ったデジモンの解析や、デジモンカードによるパートナーへの指示が行える。かつてのワイルド・バンチによるデジモン構想では「アーク」と呼ばれ、子供たちがデジモンとコミュニケートしたり、ネットワーク上のデータベースから情報を引き出したりするものとして考えられていた。



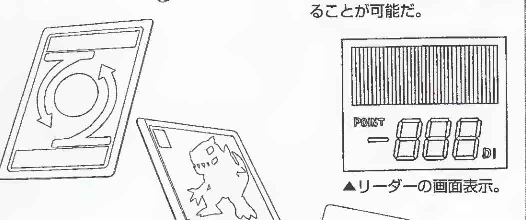


デジモンカード



子供たちの間で人気のデジモンカードゲーム。基本となる成長期のデジモンにオプションカードを組み合わせ、進化させていくことがゲームの目的となる。デジヴァイスにカードスラッシュすることで、パートナーデジモンに他のデジモンの能力を付加したり、特殊な効果を発動させることが可能だ。

▶タカトがカードをしまっている菓子缶。

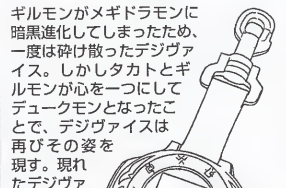


▲リーダーの画面表示。

◀市販のカードリーダー。ブルーカードをスラッシュしたことでデジヴァイスへと形を変える。

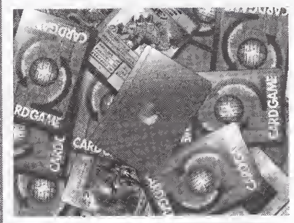
▶タカトのカード仲間たち。公園の遊具内部のスペースでよく対戦をしている。

アルティメットバージョン



ギルモンがメギドラモンに暗黒進化してしまったため、一度は砕け散ったデジヴァイス。しかしタカトとギルモンが心を一つにしてデュークモンとなったことで、デジヴァイスは再びその姿を現す。現れたデジヴァイスは、縁取りが金色のアルティメットバージョンになっていた。

ブルーカード





タカトやジェン、ルキの前に突如現れ、テイマーとなるきっかけになったカード。デジモンとネットワーク世界の枠組みを超越するためにSHIBUMIが構想していた一種のアルゴリズムであり、デジ・ノームがそれをカードの形にしていた。

大人びた性格の先輩テイマー

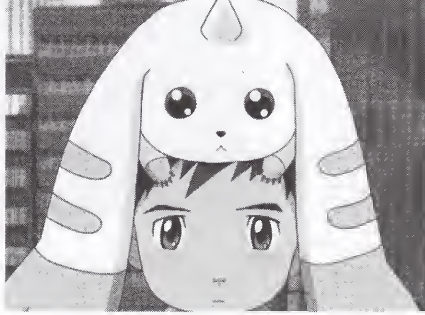
李健良

リー・ジェンリャ

サングラス

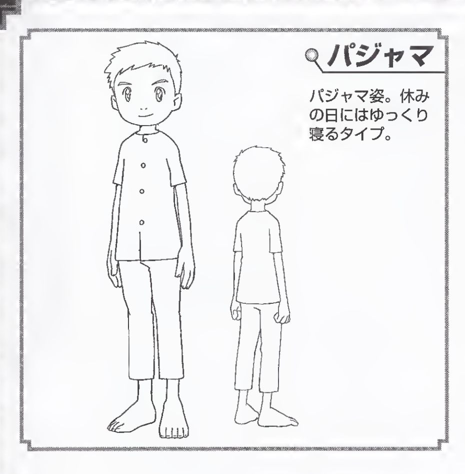
デジタルフィールド周辺に現れる霧の中で着用。ふだんはジャケットの内側に入れている。

淀橋小学校5年1組。中国人の父と日本人の母を持つハーフで、父の影響もあってコンピューターが得意。パソコン上のデジモンゲームから出現したテリアモンのテイマーとなるが、友達の戦う姿を見たくないという思いから、テリアモンには他のデジモンと戦うことや進化することを止めていた。しかしリアルワールドに現れるデジモンの中には人間を憎んでいる者も多く、そうしたデジモンと戦って街や人々を守ることこそ、力を与えられたテイマーの務めだと自覚していく。学校ではギルモンへの対応に苦労していたタカトにいち早く気付き、テイマーの先輩としてさまざまな場面でフォロー。やがてかけがえのない親友となっていった。愛称は「ジェン」。



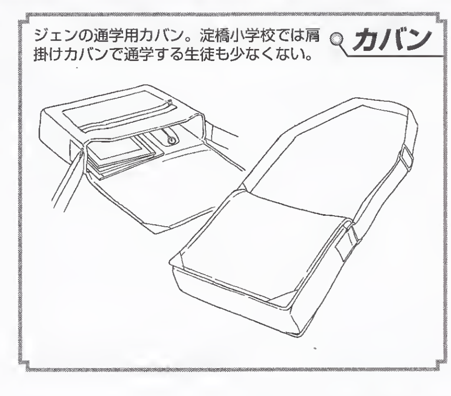
▲ぬいぐるみのような外見のテリアモンを連れ歩く。周囲からの視線に恥ずかしそうにすることも。





パジャマ

パジャマ姿。休みの日にはゆっくり寝るタイプ。



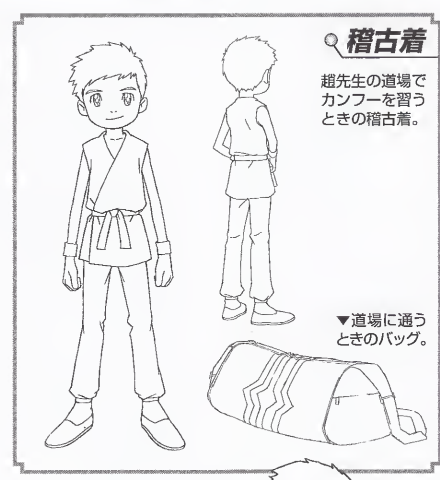
カバン

ジェンの通学用カバン。淀橋小学校では肩掛けカバンで通学する生徒も少なくない。



冬服

上着を長袖にした冬服姿。



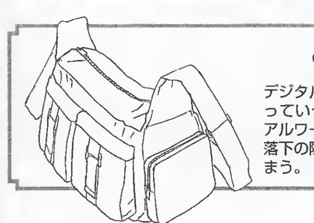
稽古着

趙先生の道場でカンフーを習うときの稽古着。

▼道場に通うときのバッグ。

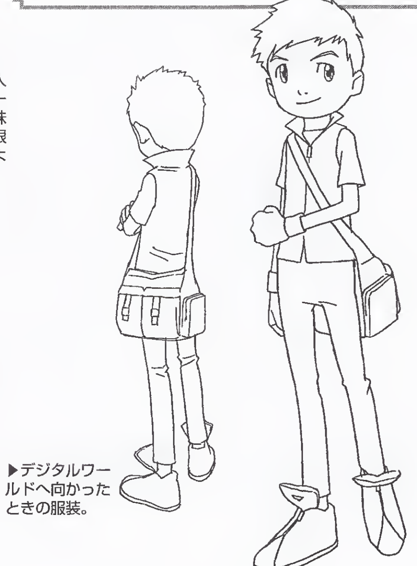


◀責任感の強さは人一倍。デジタルワールドに迷い込んだ妹の小春も、できる限り危険から遠ざけようとする。

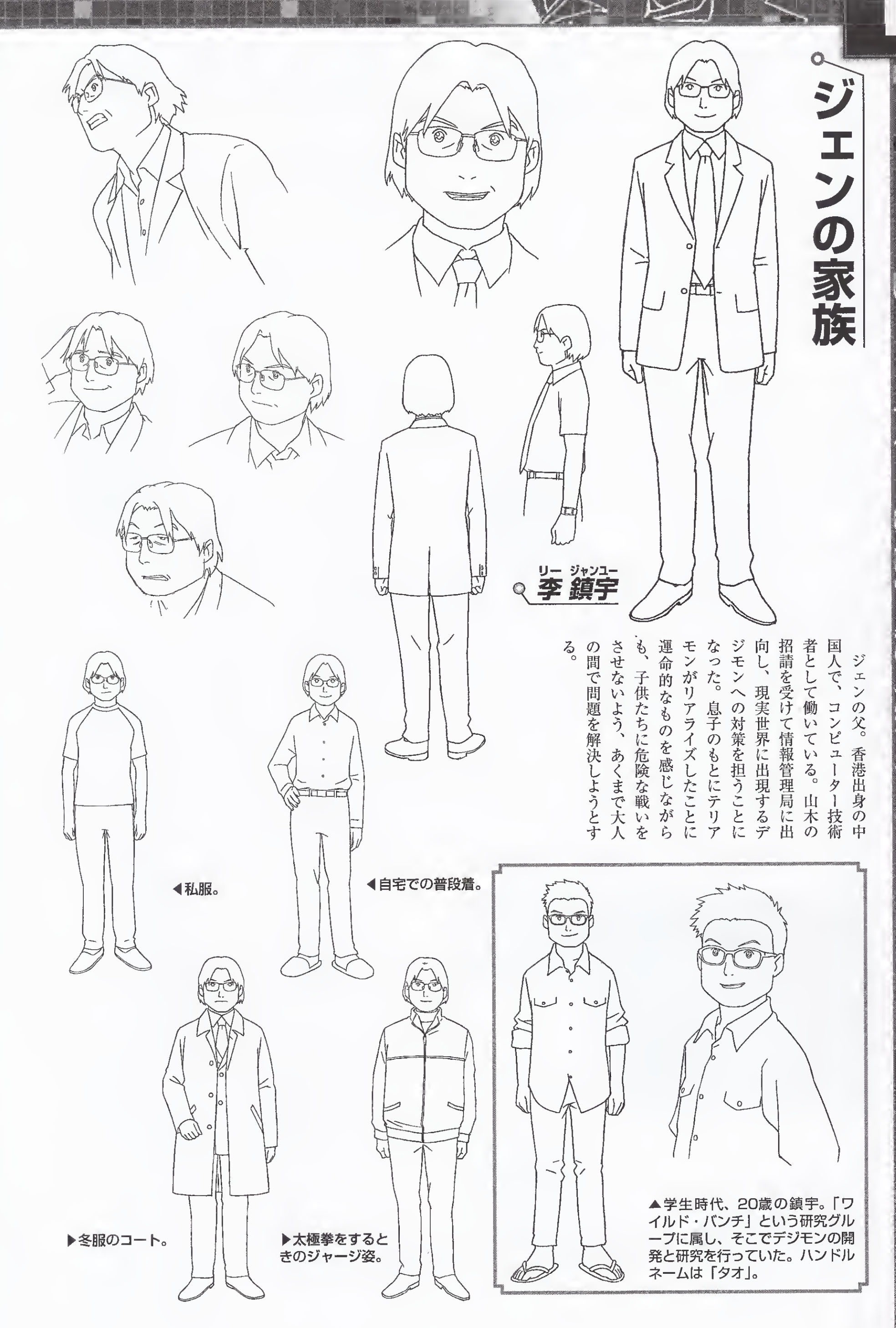


バッグ

デジタルワールドに持っていったバッグ。リアルワールド球からの落下の際に落としてしまう。



▶デジタルワールドへ向かったときの服装。



ジェンの家族

李 鎮宇（リー ジャンユー）

ジェンの父。香港出身の中国人で、コンピューター技術者として働いている。山木の招請を受けて情報管理局に出向し、現実世界に出現するデジモンへの対策を担うことになった。息子のもとにテリアモンがリアライズしたことに運命的なものを感じながらも、子供たちに危険な戦いをさせないよう、あくまで大人の間で問題を解決しようとする。

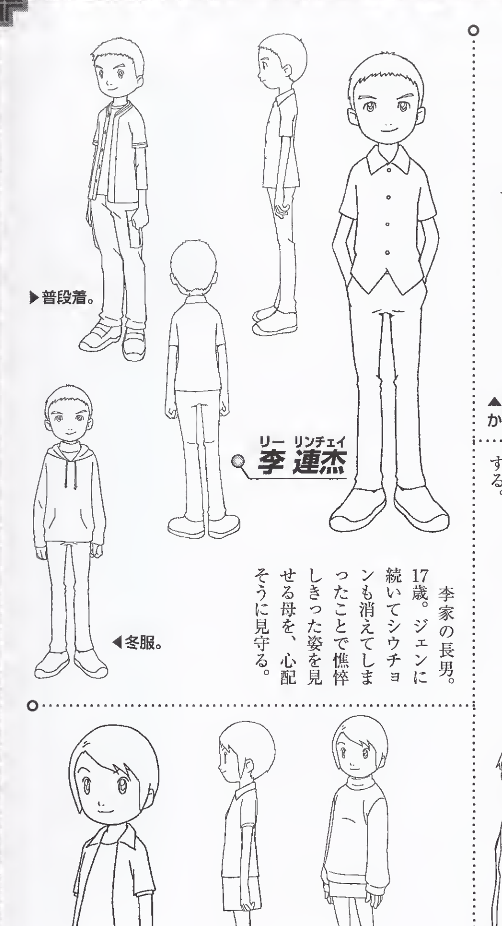
◀私服。

◀自宅での普段着。

▶冬服のコート。

▶太極拳をするときのジャージ姿。

▲学生時代、20歳の鎮宇。「ワイルド・パンチ」という研究グループに属し、そこでデジモンの開発と研究を行っていた。ハンドルネームは「タオ」。



▶普段着。

◀冬服。

李 連杰（リー リンチェイ）

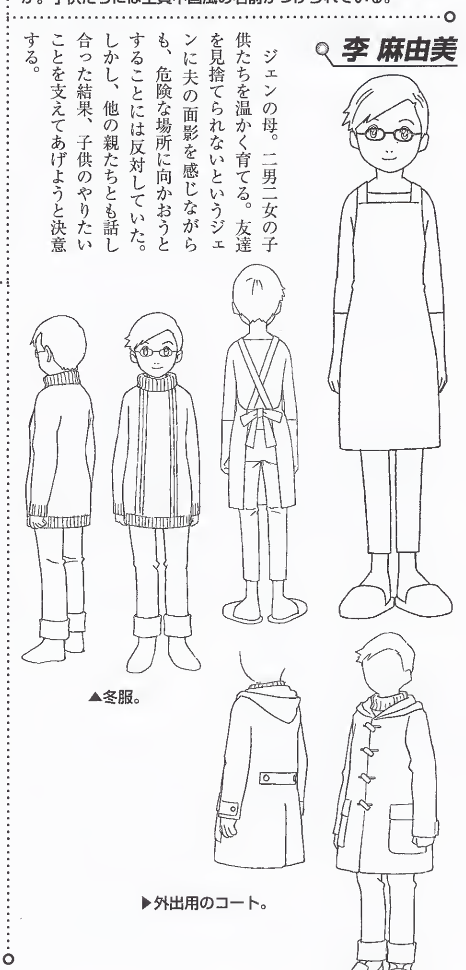
李家の長男。17歳。ジェンに続いてシウチョンも消えてしまったことで憔悴しきった姿を見せる母を、心配そうに見守る。



▲一家の対比。2男2女の4人兄弟で、夕食時の団欒も賑やか。子供たちには全員中国風の名前がつけられている。

李 麻由美

ジェンの母。二男二女の子供たちを温かく育てる。友達を見捨てられないというジェンに夫の面影を感じながらも、危険な場所に向かおうとすることには反対していた。しかし、他の親たちとも話し合った結果、子供のやりたいことを支えてあげようと決意する。



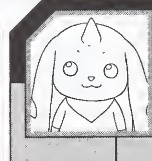
▲冬服。

▶外出用のコート。

李 嘉鈴（リー ジャアリン）

◀冬服。

李家の長女。15歳。シウチョンの手で巨大になったアンティラモンを見て驚く。駅弁では釜飯弁当が好み。

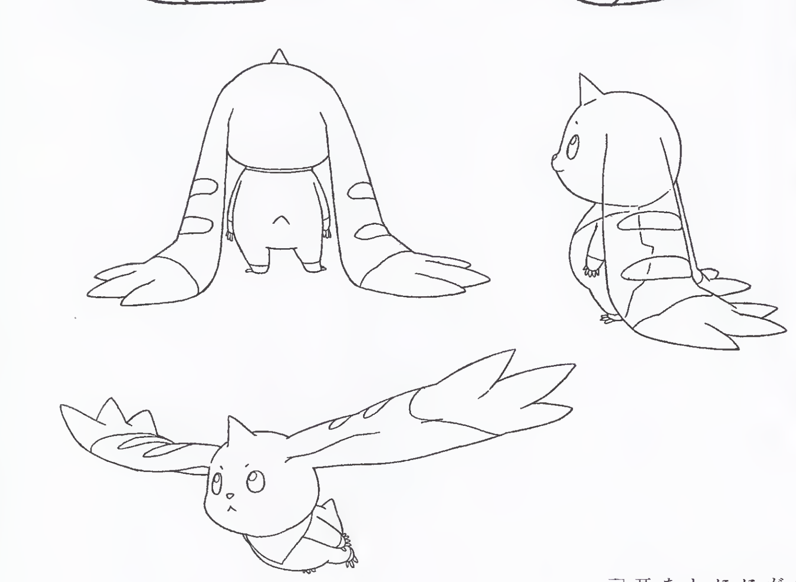


テリアモン

かわいくても強力な癒し系デジモン

DATA

【成長期／ワクチン種・獣型】



ジェンのパートナー。元々はジェンがパソコン上で育てていたデジモンだったが、ブルーカードの力によってリアルワールドに出現する。のらりくらりとしたマイペースな性格で、「モーマンタイ」（気にするな）が口癖。可愛らしい外見に反して、結構辛辣なことを言うこともある。家では当初ぬいぐるみのフリをしていたが、シウチョンにおもちゃにされてしまうことには辟易していた模様。耳のような部分は自在に動かすことができ、物を掴んだりサインを出したりすることもできる。口から小さな炎の弾を連続発射する「ブレイジングファイア」と、耳を広げた状態で体を回転させて起こす竜巻「プチツイスター」が得意技。

ガルゴモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・獣人型】

テリアモンが進化した姿。無邪気に笑いながら両腕の「ガトリングアーム」を乱射するといった、少々アブない癖を持つ。ギルモンに戦いを挑んだレナモンの攻撃の前に身を晒したことで偶発的に進化するが、進化自体はテリアモンがゲームの中にいた頃から可能だった。必殺技はアッパーカットと同時に相手にガトリングアームを叩き込む「ダムダムアッパー」。また、ガトリングアームの反動を利用したジャンプでは、高層ビルの屋上まで一気に跳び上がることができる。

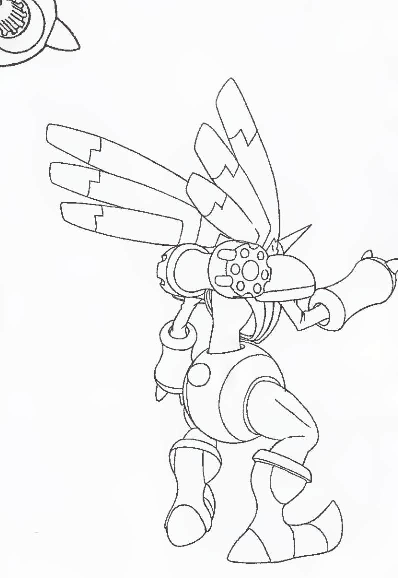


ラピッドモン

DATA

【完全体／ワクチン種・サイボーグ型】

謎の人物から子供たちの間に流されていたブルーカードを使って、ガルゴモンから進化。瞬間移動と見まごうばかりの素早いスピードを誇り、デーヴァのパジラモンを圧倒。両腕から交互に放つ砲弾「ラピッドファイアー」に加え、背中のシリンダーから左右に6発ずつ発射される「ホーミングミサイル」、そしてY字のポーズから右手、左手、つま先の3点を頂点として三角柱状のエネルギー波を浴びせる「ゴールデントライアングル」など、多彩で強力な技を持つ。



ゼリモン

DATA

【幼年期／──・スライム型】

テリアモンの幼年期1の姿。体の割に長い尻尾が特徴。

グミモン

DATA

【幼年期／──・レッサー型】

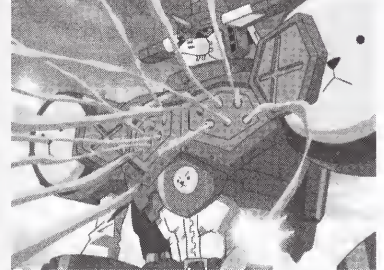
テリアモンが退化した姿。体はスライム状になっている。

セントガルゴモン

DATA

【究極体／ワクチン種・マシーン型】

テリアモンとジェンが一体となった究極体。ダメージをおして四聖獣の1人スーツェーモンとの戦いに臨んだテリアモンが、多くの仲間との絆の前に戦う気持ちを新たにしたジェンと心を一つにすることで誕生した。20m近い身長は、タカトの仲間たちの中では最大のサイズ。その巨体にジェンのカンフー技が加わることで凄まじい攻撃力を発揮する。必殺技は肩から2基のジャイアントミサイルを放つ「ジャイアントバズーカ」。



▲全身の各部にミサイルやレーザー砲、マシンガンを装備しており、それらを一斉に発射する「バーストショット」は超強力。

バトルでは無敵のデジモンクイーン

牧野留姫（ルキ）

タカトやジェンとは別の小学校に通う少女テイマー。前年のデジモンカードゲーム大会で準優勝を果たしたことで、デジモンクイーンと呼ばれる。その強さを見込んで多くのデジモンが彼女をテイマーにと望むが、レナモンがその争いを制してリアルワールドに出現。以来レナモンのテイマーとして、リアルワールドに現れた他のデジモンとバトルを行っていた。当初はデジモンをあくまで戦うための存在と見なし、勝利を得ることに強く執着。しかしタカトたちとの出会いを通じて、レナモンがかけがえのないパートナーであることを意識していく。口調がきつく、素直でないところは相変わらずだが、仲間を決して見捨てない優しさも見せるようになった。

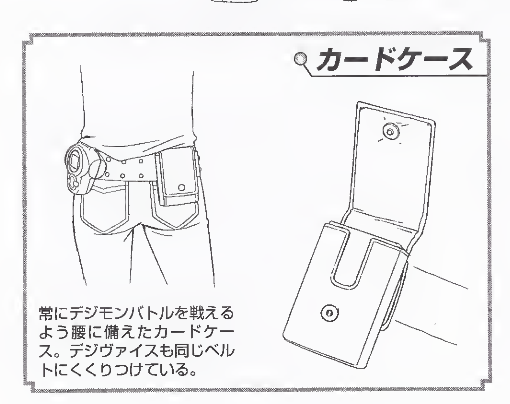
サングラス

デジタルフィールド用のサングラス。かけるとクールな印象が一段と強くなる。

▲レナモンに対する自分の本当の気持ちが分からなくなり、一時はデジヴァイスを捨ててしまう。

▲コート姿。夜中にデジモンとの戦いに向かうことも少なくない。

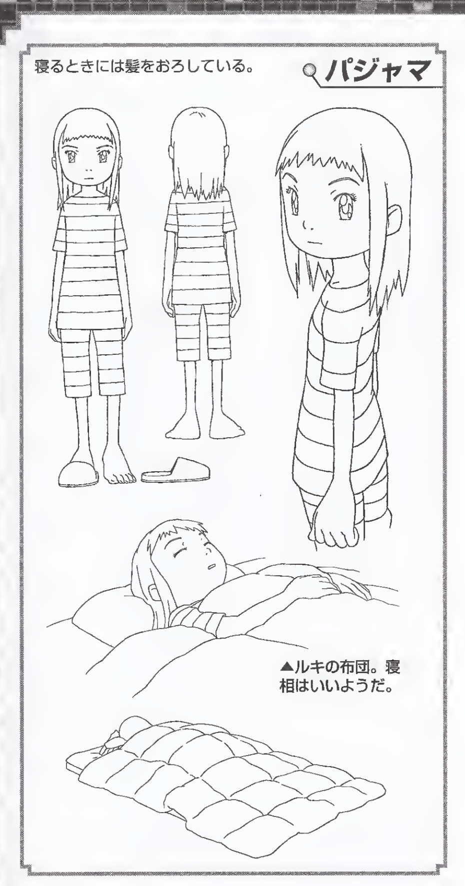
カードケース



常にデジモンバトルを戦えるよう腰に備えたカードケース。デジヴァイスも同じベルトにくくりつけている。

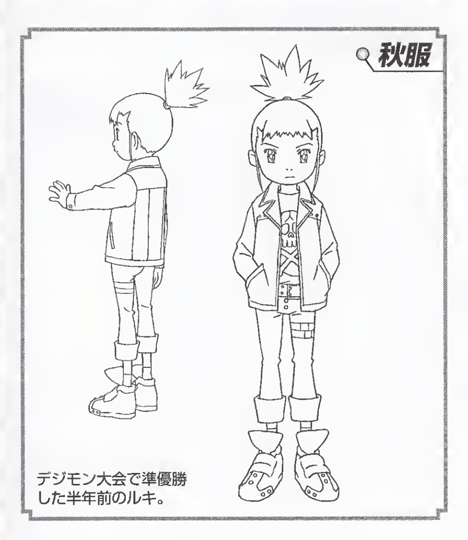
パジャマ

寝るときには髪をおろしている。



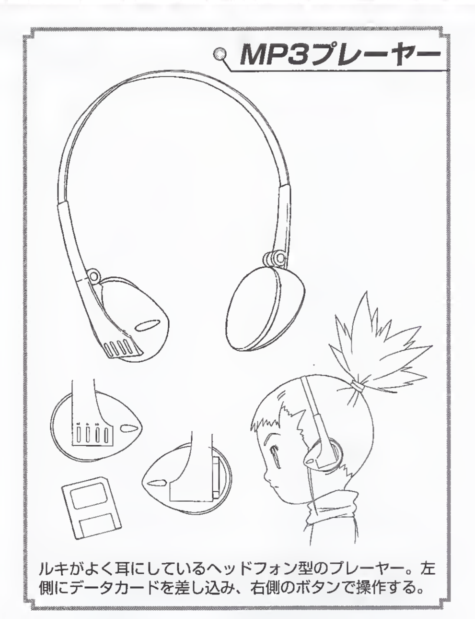
▲ルキの布団。寝相はいいようだ。

秋服



デジモン大会で準優勝した半年前のルキ。

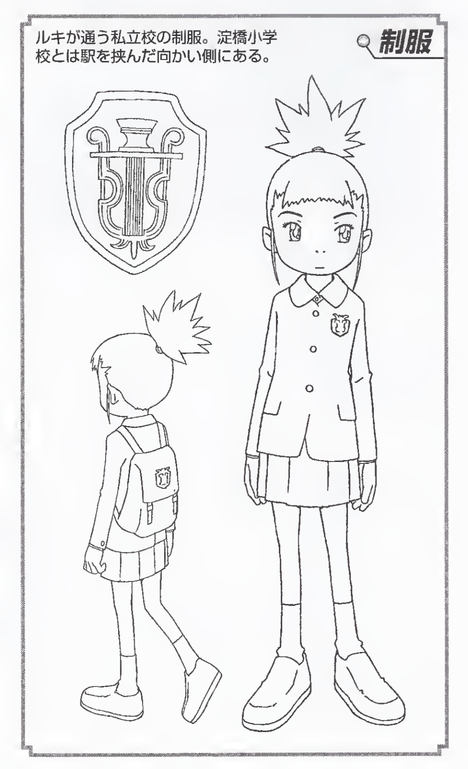
MP3プレーヤー



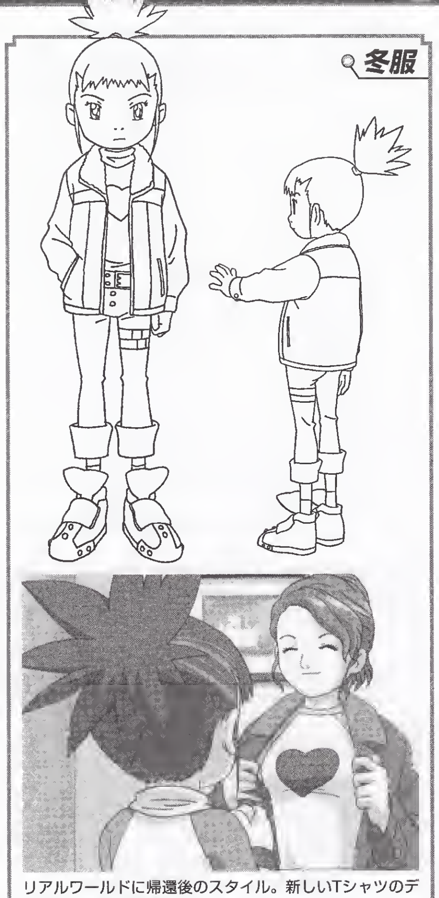
ルキがよく耳にしているヘッドフォン型のプレーヤー。左側にデータカードを差し込み、右側のボタンで操作する。

制服

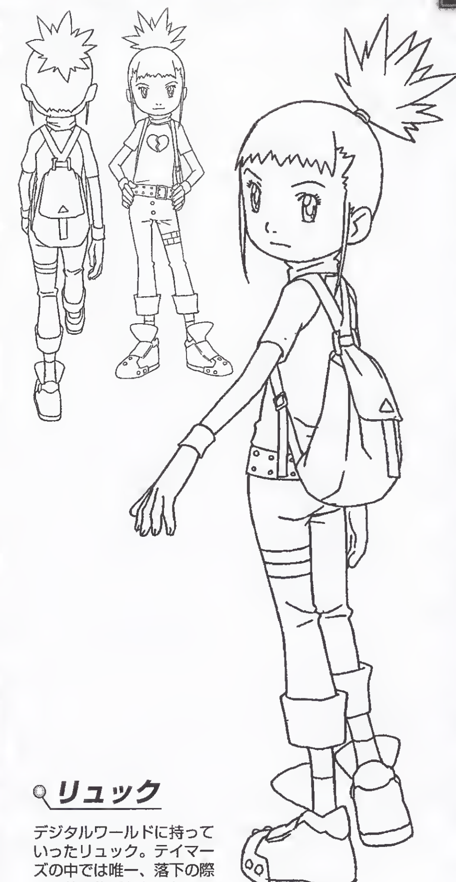
ルキが通う私立校の制服。淀橋小学校とは駅を挟んだ向かい側にある。



冬服



リアルワールドに帰還後のスタイル。新しいTシャツのデザインは、母とおそろい。

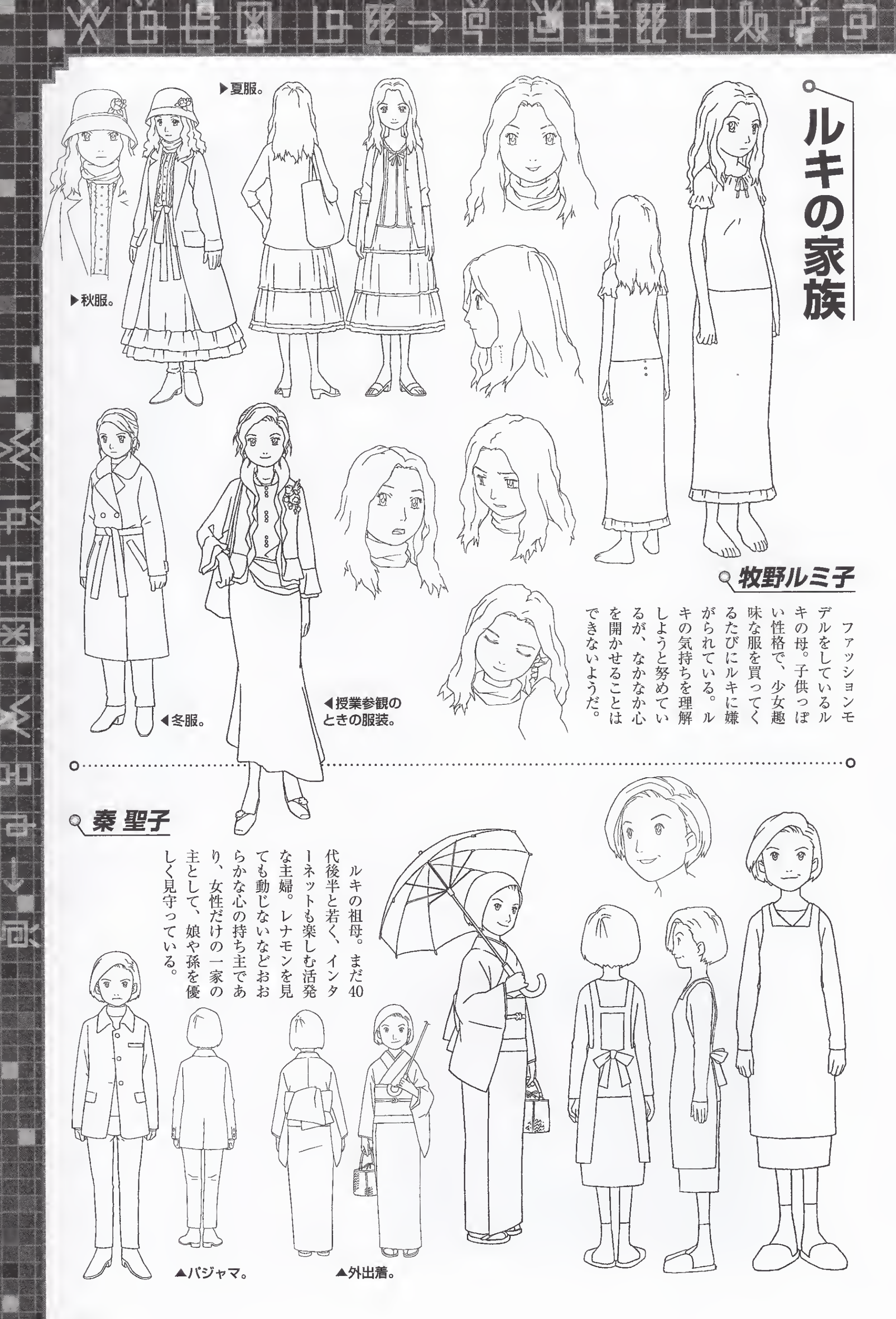


リュック

デジタルワールドに持っていったリュック。テイマーズの中では唯一、落下の際にも落し物がなかった。

双眼鏡

リュックと一緒にデジタルワールドに持ち込んだ双眼鏡。帰還のときにインプモンを捜すのにも使用した。



ルキの家族

牧野ルミ子

ファッションモデルをしているルキの母。子供っぽい性格で、少女趣味な服を買ってくるたびにルキに嫌がられている。ルキの気持ちを理解しようと努めているが、なかなか心を開かせることはできないようだ。

秦 聖子

ルキの祖母。まだ40代後半と若く、インターネットも楽しむ活発な主婦。レナモンを見ても動じないなどおおらかな心の持ち主であり、女性だけの一家の主として、娘や孫を優しく見守っている。

レナモン

美しく、そして強い神秘のデジモン

DATA

【成長期／データ種・獣人型】



ルキのパートナー。自らを進化させてくれる強いテイマーを求めるデジモンたちの中から、自分こそがルキに相応しいデジモンであるとリアルワールドに現れた。ルキと組んでの実力はかなりのもので、成熟期やアーマー体のデジモンと対峙しても互角に渡り合うほど。常に冷静沈着で、感情をあらわにすることは殆どない。ルキと同様、デジモンとテイマーの間を戦うためだけのドライな関係として捉えていたが、ギルモンやテリアモン、そしてテイマーを持たないインプモンらと出会う中で、ルキとの繋がりを見つめ直していくことになる。必殺技は舞い散る光の葉で敵を撃つ「狐葉楔」。

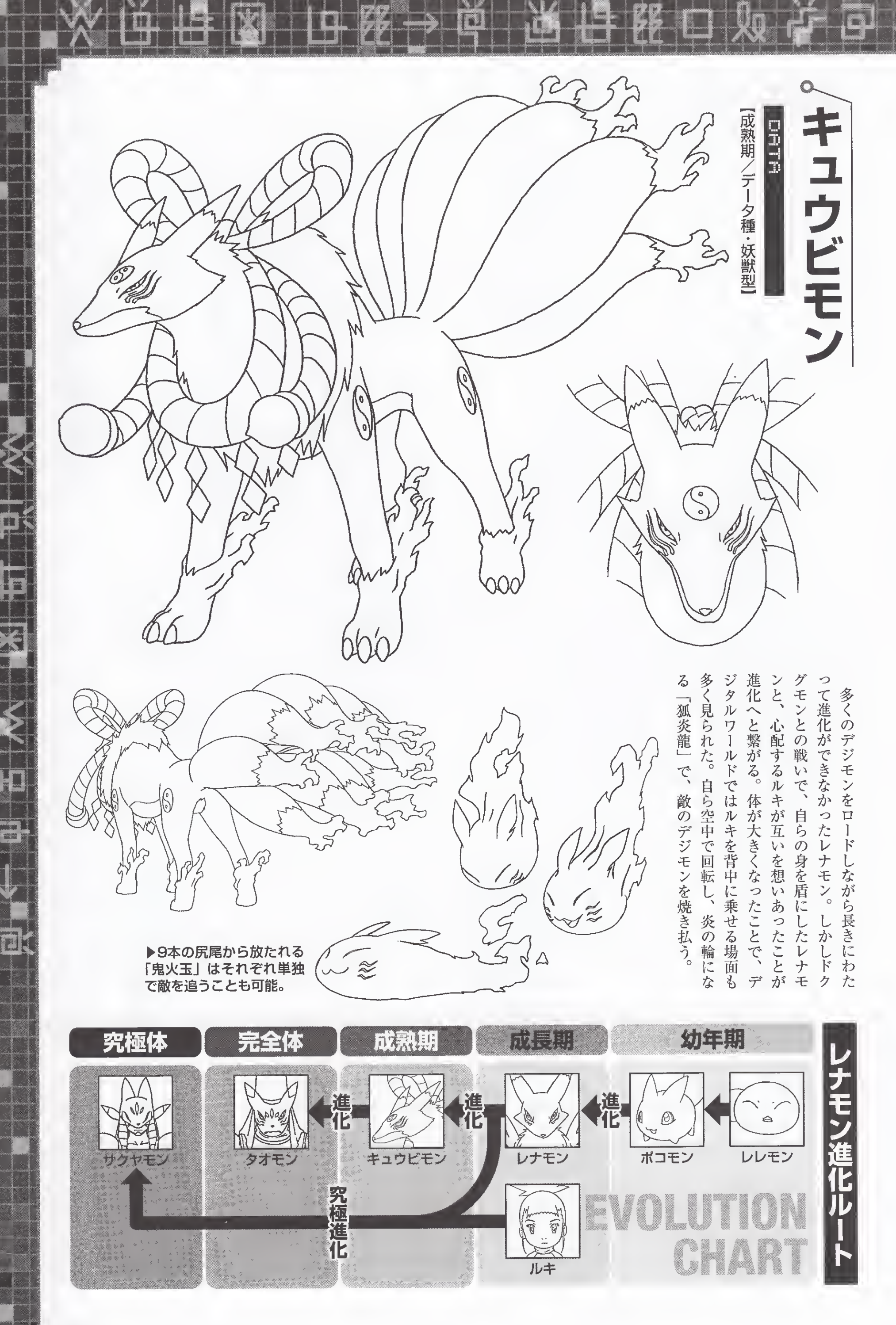
▲姿や気配を隠すことができ、普段はルキの側に影のように付き従っている。

キュウビモン

DATA

【成熟期／データ種・妖獣型】

多くのデジモンをロードしながら長きにわたって進化ができなかったレナモン。しかしドクグモンとの戦いで、自らの身を盾にしたレナモンと、心配するルキが互いを想いあったことが進化へと繋がる。体が大きくなったことで、デジタルワールドではルキを背中に乗せる場面も多く見られた。自ら空中で回転し、炎の輪になる「狐炎龍」で、敵のデジモンを焼き払う。



▶9本の尻尾から放たれる「鬼火玉」はそれぞれ単独で敵を追うことも可能。

▶袖から出現する巨大な筆。空中に描かれた梵字を飛ばす「梵筆閃」で敵を一掃する。

タオモン

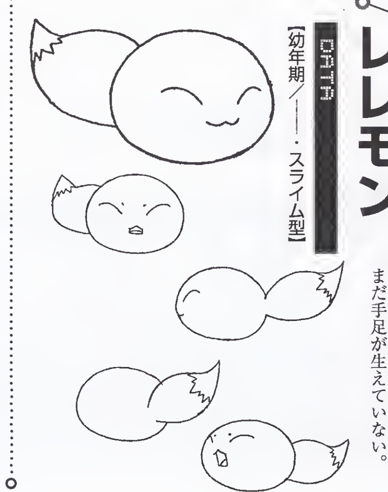
DATA
【完全体／データ種・魔人型】

味方に引き入れようとするヴァジラモンの誘いを断ったキュウビモンが、ルキのカードホルダーの中に忽然と現れたブルーカードの力で進化。人間に似た姿となることをヴァジラモンは「間違った進化」であると非難したが、タオモンが意に介することはなかった。敵の攻撃を防ぐ結界を張ることができる他、「狐封札」で袖から無数のお札を発射するなど攻守ともに優れた力を持っている。

ポコモン

DATA
【幼年期／―・レッサー型】

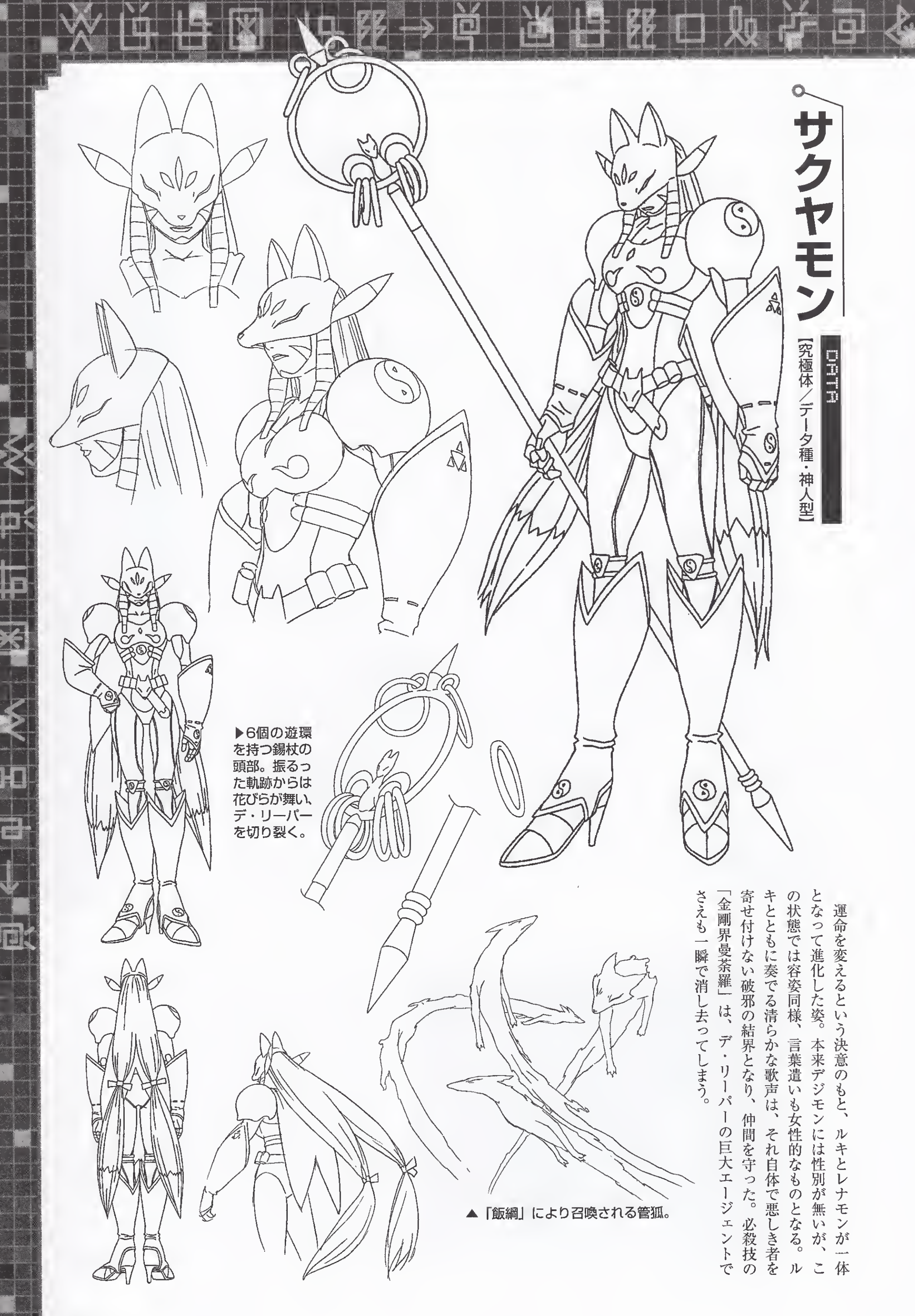
レナモンが幼年期に戻った姿。見た目は小さくなっても、その表情は引き締まっている。



レレモン

DATA
【幼年期／―・スライム型】

レナモンの幼年期1の姿。まだ手足が生えていない。



サクヤモン

DATA

【究極体／データ種・神人型】

運命を変えるという決意のもと、ルキとレナモンが一体となって進化した姿。本来デジモンには性別が無いが、この状態では容姿同様、言葉遣いも女性的なものとなる。ルキとともに奏でる清らかな歌声は、それ自体で悪しき者を寄せ付けない破邪の結界となり、仲間を守った。必殺技の「金剛界曼荼羅」は、デ・リーパーの巨大エージェントでさえも一瞬で消し去ってしまう。

テイマーに憧れる天然少女
加藤樹莉（ジュリ）

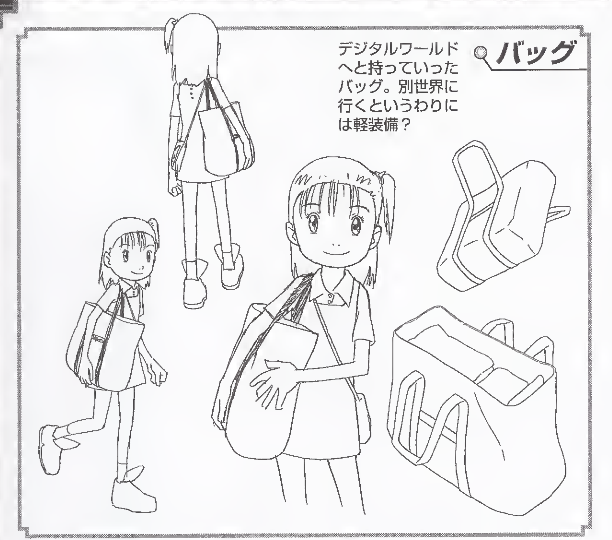
▶犬のハンドパペットをいつも持ち歩いており、裏声で腹話術めいたことをする。

▲ハンドパペットを入れておく、これまた犬型のポシェット。レオモンのデジヴァイスも入れていた。

タカトと同じクラスの少女。ちょっとズレたところはあるものの、明るく世話好きな性格で、タカトも淡い好意を寄せている。デジモンには密かに興味があったらしく、カードバトルのルールを知らなかったにもかかわらず、何枚かのデジモンカードを持ち歩いていた。ルキたちテイマーの存在を知ってからは自分もテイマーになりたいと、偶然リアライズしてきたレオモンに強引にアタック。その情熱に応えるかのようにディーアークが出現し、晴れてテイマーとなった。しかし、レオモンと共に向かったデジタルワールドでは、レオモンがベルゼブモンに倒され消滅。その深い絶望の心をデ・リーパーに利用されることになってしまう。

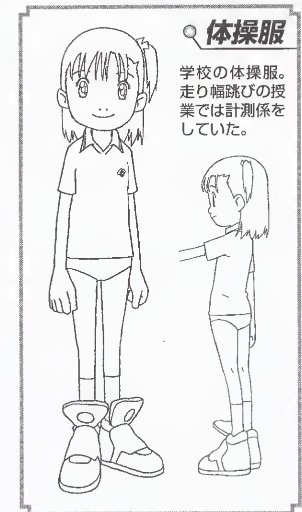


▲パートナーのレオモン。自分より強いデジモンだけを相手に戦う豪胆な戦士だ。



バッグ

デジタルワールドへと持っていったバッグ。別世界に行くというわりには軽装備？



体操服

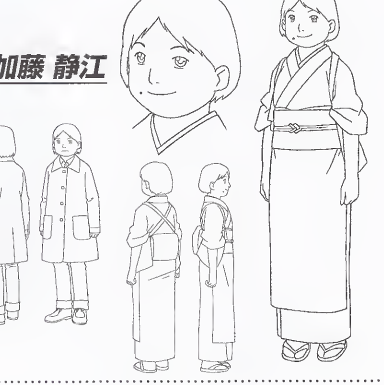
学校の体操服。走り幅跳びの授業では計測係をしていた。

ジュリの家族



加藤 静江

肇の再婚相手で、現在の母。血の繋がらないジュリに対して少し遠慮がある。



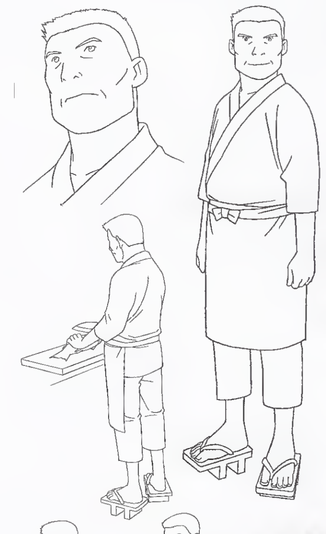


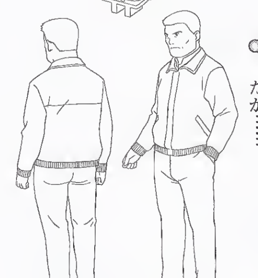
▲冬服。

加藤昌彦

ジュリの母親違いの弟。ジュリ得意のハンドパペットは、弟の子守をしているうちに身に付けたもの。



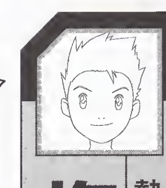




▲冬服。

加藤 肇

小料理屋を営むジュリの父。頑固者で素直になれず、愛情を伝えるのが苦手。何も言わずにデジタルワールドへ行ってしまったジュリのことを心配していたが……。



塩田博和（ヒロカズ）

熱い友情で結ばれたカード仲間

▲ジェンと同じく、通学にはカバンを使用。

冬服ではシャツの上にジャンバーを羽織る。

冬服



▲デジタルワールド行きにはリュックを装備。

タカトのクラスメートで、登校前や放課後にはよくカードで遊ぶデジモン仲間。お調子者だが仲間内ではカードバトルが最も上手く、タカトやケンタには戦法指南をするほど。ギルモンを初めて見せられたときには驚きのあまり逃げ出し、一時はタカトを避けるようになってしまう。しかし、テイマーとしてデジモンと一緒に戦うタカトの姿を見るうちにわだかまりも解け、秘密を守るために協力。デジタルワールドではオロチモンと戦っていたガードロモンを助け、そのテイマーとなった。デジモン大会の優勝者であるリョウには強く憧れており、一緒に戦えることを誇りに思っている。

ガードロモン

【DATA 成熟期／ウィルス種・マシーン型】

デジタルワールドの一世界でオロチモンと戦っていたアンドロモンが、負傷して退化した姿。真面目で正義感が強く、懸命に介抱してくれたヒロカズのパートナーとなり、2つの世界の危機に立ち向かった。見た目は鈍重そうだが、背中のスラスターにより飛行も可能だ。

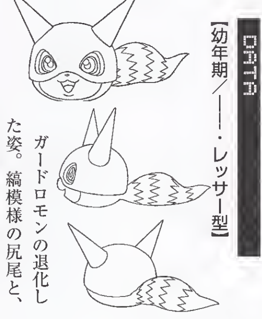
▶両腕から発射される「ディストラクショングレネード」。警笛を鳴らしながら敵を追尾する。

アンドロモン

【DATA 完全体／データ種・サイボーグ型】

ゲコモンたちの自由を守るため、オロチモンと1人戦っていた正義のデジモン。当のゲコモンたちからは厄介者扱いされていたが……。





▲胸から発射されるガトリングミサイル。

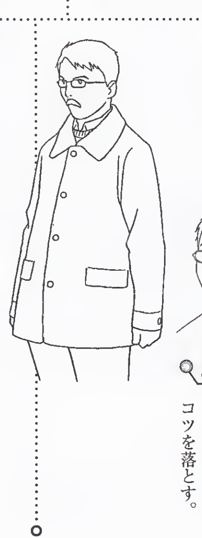
カプリモン

【DATA 幼年期／――・レッサー型】

ガードロモンの退化した姿。縞模様の尻尾と、頭部を覆う銀色のメットが特徴だ。

ヒロカズの家族





塩田貴子

いわゆるヤンママ風のヒロカズの母。ヒロカズと一緒に帰ってきたガードロモンを足蹴にしたことも。



塩田博文

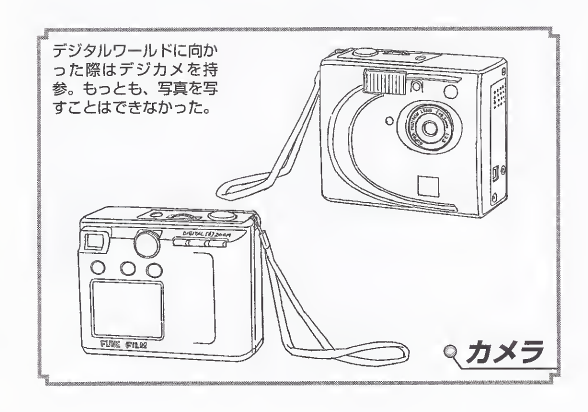
やや厳格そうなヒロカズの父。学校の行事だとごまかして出て行ったヒロカズに、ゲンコツを落とす。

▲キャンプ教室のバスの中では演歌を熱唱。その歌唱力は……？

ちょっとのんびり屋のカード仲間

北川健太（ケンタ）

タカトのクラスメートで、デジモン仲間の1人。運動はあまり得意ではないがテストの成績は優秀で、自分がクラスの平均点を押し上げてると自負している。ヒロカズとともにギルモンの存在を知り、自分たちもパートナーを見つけてテイマーとなるためにと、2人でデジタルワールドへ同行。ヒロカズのほうが先にアンドロモンのテイマーになったため悔しがる一幕もあったが、デジタルワールド脱出時にようやくマリンエンジェモンというパートナーと出会う。デ・リーパーの出現後は家族とともに避難していたが、テレビでタカトたちが戦う姿を見て応援に駆けつけた。



デジタルワールドに向かった際はデジカメを持参。もっとも、写真を写すことはできなかった。

カメラ

マリンエンジェモン

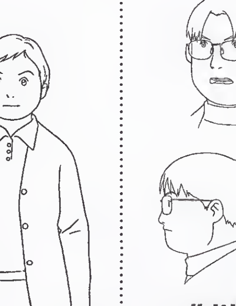
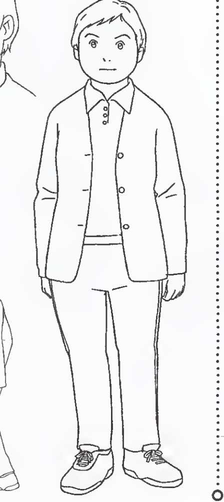
DATA

【究極体／ワクチン種・妖精型】

クルモンのシャイニング・エボリューションに導かれてやって来たデジモンの1人。地面に激突して動けなくなっていたところをケンタに助けられ、デジタルワールドから脱出する際にはケンタのポケットに潜り込んでいた。言葉は「ぴぃぷぅ」としか喋らないが、ケンタとはある程度意思の疎通ができる様子。

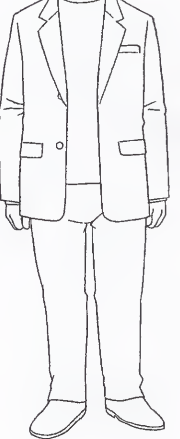
▲口から吐き出す泡「オーシャンラブ」はデ・リーパーを消滅させる効果があり、仲間を癒したりバリアーを作ることもできる。

ケンタの家族


北川明美

ケンタの母。ケンタを心配するあまり泣き崩れてしまうこともあった。帰還後はケンタを抱きしめて再会を喜ぶ。




北川駿介

ケンタの父。性格は温厚で、ケンタがデジタルワールドに向かった後も、落ち着いて妻をなぐさめている。

李小春（リー・シウチョン）

無邪気で元気なジェンの妹



▲ポシェットはテリアモンの形をしている。

▶家の中で履くスリッパ。

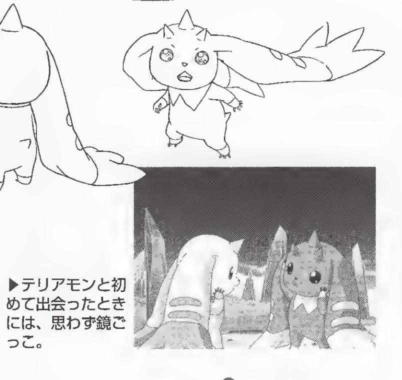
ジェンの妹で、李家の末っ子。7歳。テリアモンが大のお気に入りで、よくままごとのおもちゃにして遊んでいた。ジェンたちがデジタルワールドに旅立った後、中央公園に出現したデジタルフィールドに巻き込まれ、デジタルワールドに転移してしまう。そこでデーヴァの1人であったアンティラモンと出会い、心を通わせるようになった。アンティラモンがデーヴァの任を解かれてロップモンとなると、そのテイマーに選ばれる。リアルワールドでは、ロップモンを再びアンティラモンへと進化させたことで立派なテイマーだと褒められ、リョウからデヴァイスカードを貰った。

ロップモン

人間とともに生きることを選んだ元デーヴァ

DATA
【成長期／データ種・獣型】

シウチョンをさらおうとしたマクラモンと争いになったアンティラモンが、デーヴァの力を奪われ、退化した姿。姿形はテリアモンとそっくりだが、体の色と角の数が異なる。デーヴァのときの名残で古風な喋り方をしていたが、シウチョンに正されて、自分のことを「ボク」というように改めている。必殺技は口から氷の粒を発射する「ブレイジングアイス」。デ・リーパーとの戦いでは、シウチョンとの絆で再び進化することに成功した。



▶テリアモンと初めて出会ったときには、思わず鏡ごっこ。

アンティラモン

DATA
【完全体／データ種・聖獣型】

スーツェーモンに仕える「卯」のデーヴァ。四聖獣の領域で南の門を守る任を与えられていた。両腕は2本の宝斧（パオフー）に変化させることが可能。必殺技は「アシパトラヴァナ」。

▲胸のマーク。

ココモン

DATA
【幼年期／―・スライム型】

ロップモンの幼年期1の姿。テリアモンとはこの時期からそっくり。

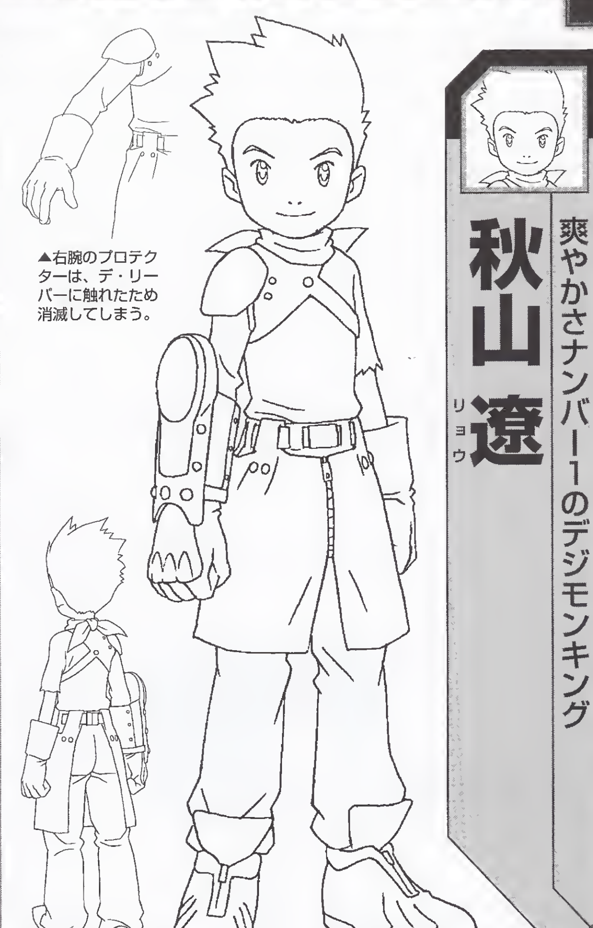
チョコモン

DATA
【幼年期／―・レッサー型】

ロップモンが幼年期2に戻った姿。頭の角の数は変わらない。

秋山遼（リョウ）

爽やかさナンバー1のデジモンキング



▲右腕のプロテクターは、デ・リーパーに触れたため消滅してしまう。

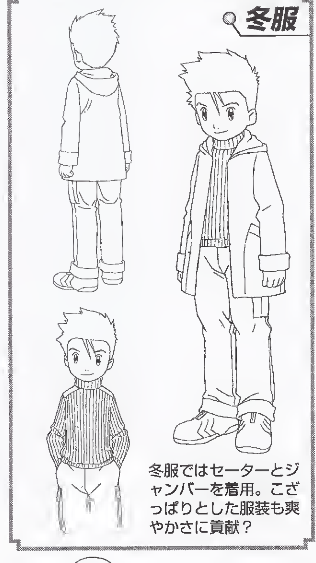
前年のデジモン大会で優勝した伝説のテイマー。大会直後から行方不明になっていたが、デジタルワールドでルキたちと出会うことになる。パートナーのサイバードラモンをつれて、10ヶ月もの間デジタルワールドを旅していた。日に焼けた肌、輝く白い歯、爽やかな笑顔と、ルキに言わせれば「完璧なまでの爽やかオーラ」を発しており、その言動も善意と友愛に満ちた一点の曇りも無いもの。実力も相当なもので、真に強いテイマーだけが使いこなすことができると言われるデヴァイスカードを使う。タカトたちと一緒にデジタルワールドから帰還した後は一時九州の実家に帰っていたが、東京にデ・リーパーが出現したことを知ると即座に駆けつけた。

電撃ムチ



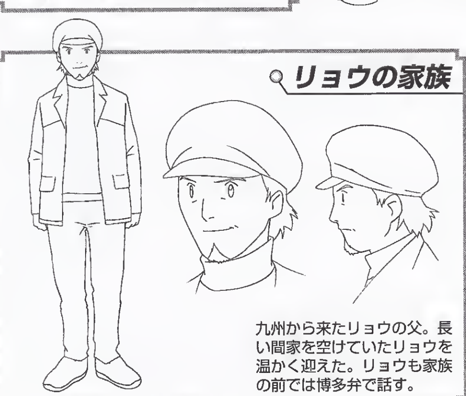
デジヴァイスから伸びる電流のムチ。凶暴なサイバードラモンを抑えるのに使う。

冬服



冬服ではセーターとジャンバーを着用。こざっぱりとした服装も爽やかさに貢献？

リョウの家族



九州から来たリョウの父。長い間家を空けていたリョウを温かく迎えた。リョウも家族の前では博多弁で話す。

DIGIMON TAMERS

サイバードラモン

強敵との戦いを求める凶暴なデジモン

DATA

【完全体／ワクチン種・サイボーグ型】

リョウのパートナー。強力な敵と戦うことを何よりも渇望する好戦的なデジモンである。その凶暴さ故に現実世界ではとても一緒に暮らすことができず、リョウとともにデジタルワールドで強敵を捜し求めていた。知性は決して低くなく、通常はリョウの指示にも忠実に従うが、時としてリョウでも抑えきれないほど強烈な闘争本能に支配されることがある。そのため、やむを得ずマジラモンとの戦い以降はタカトたちと別行動をすることになった。腕の鎌からは、衝撃波で敵を切り裂く「ソニックブレード」を発生させる。必殺技は敵を一撃で消滅させる「イレイズクロー」。

▼キングデヴァイスのカードで巨大化。巨大なマジラモンをあっという間に倒した。

サイバードラモン進化ルート

究極体	完全体	成熟期	成長期	幼年期
ジャスティモン	サイバードラモン		モノドラモン	ホップモン
			リョウ	

進化

進化

究極進化

OLUTION CHART

モノドラモン

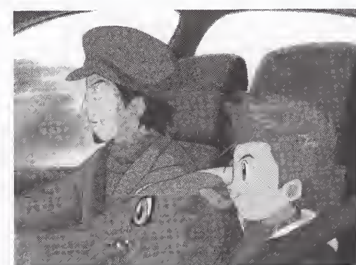
DATA

【成長期／ワクチン種・小竜型】





サイバードラモンがアークのデータ圧縮ゲートをくぐったため、成長期に戻った姿。サイバードラモンとは打って変わって人懐っこく、車のスイッチに触ろうとするなど好奇心旺盛な一面を見せた。リアルワールドでは主にこの姿で行動する。



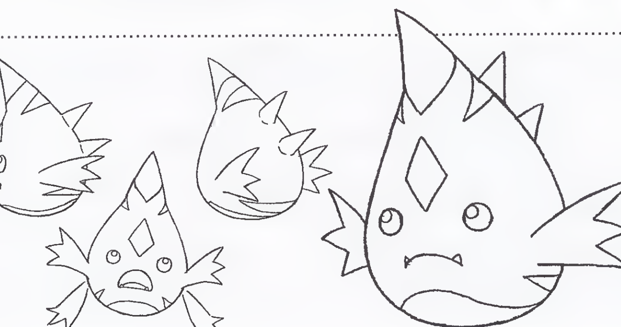
▲リョウと一緒に父の車で九州へ。

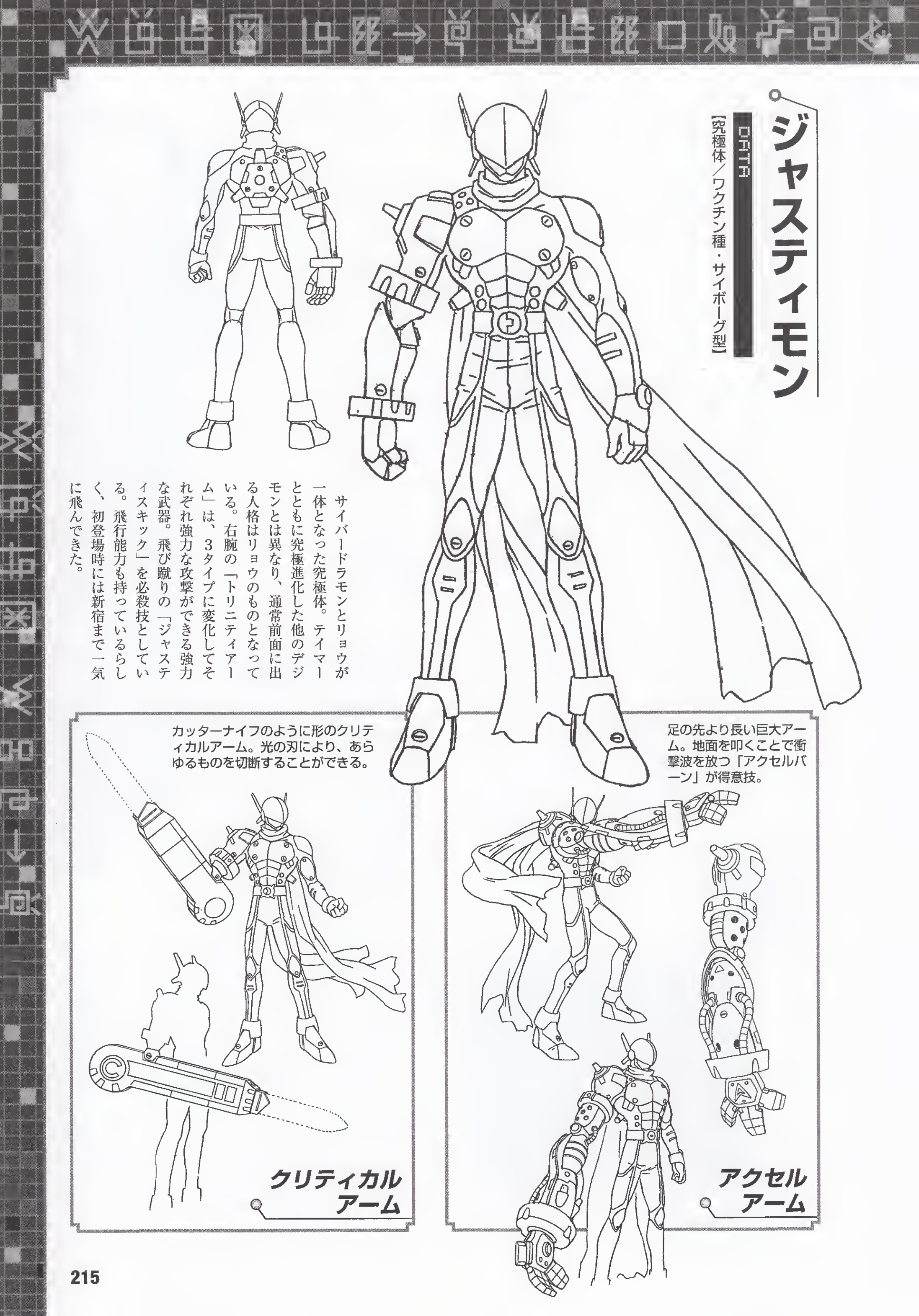
ホップモン

DATA

【幼年期／——・幼竜型】

サイバードラモン幼年期の姿。モノドラモンと同じく、頭部と一体化したツノが特徴となっている。





ジャスティモン

DATA

【究極体／ワクチン種・サイボーグ型】

サイバードラモンとリョウが一体となった究極体。テイマーとともに究極進化した他のデジモンとは異なり、通常前面に出る人格はリョウのものとなっている。右腕の「トリニティアーム」は、3タイプに変化してそれぞれ強力な攻撃ができる強力な武器。飛び蹴りの「ジャスティスキック」を必殺技としている。飛行能力も持っているらしく、初登場時には新宿まで一気に飛んできた。

クリティカルアーム

カッターナイフのように形のクリティカルアーム。光の刃により、あらゆるものを切断することができる。

アクセルアーム

足の先より長い巨大アーム。地面を叩くことで衝撃波を放つ「アクセルバーン」が得意技。

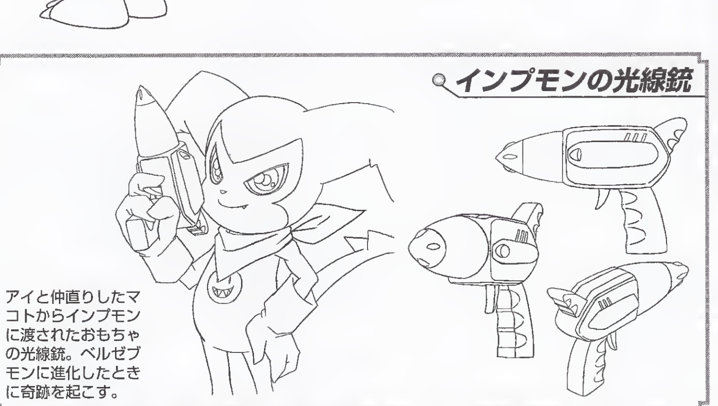
インプモン

素直になれない優しい小悪魔

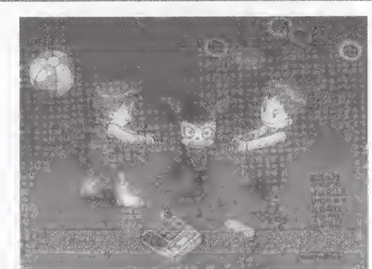
DATA
【成長期／ウィルス種・小悪魔型】



インプモンの光線銃



アイと仲直りしたマコトからインプモンに渡されたおもちゃの光線銃。ベルゼブモンに進化したときに奇跡を起こす。



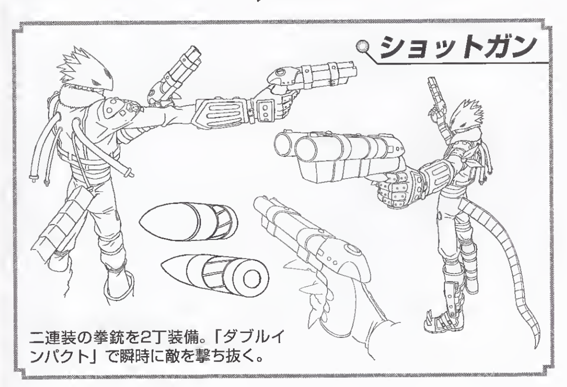
▲インプモンを取り合ってケンカばかりしていたアイとマコト。このことで、インプモンは人間に対して不信感を抱いてしまう。

進化できないことに悩んでいたレナモンの前に現れた、テイマーを持たないデジモン。テイマーのいるデジモンを「人間に飼われている」とバカにしており、何かと意地悪をしてくる。指先からは「ナイト・オブ・ファイアー」で火の玉を発射。イタズラ好きで、公園にいるアベックなどをよく驚かせている。その一方でレナモンたちのピンチをギルモンに知らせるなど、素直でない一面を覗かせることもあった。しかし、強くなりたいという思いをチャツラモンにつけ込まれてテイマーたちと敵対。デュークモンとの戦いに敗れた後はデジタルワールドをさまよっていたが、ルキとレナモンが捜し出し、一緒にリアルワールドへ帰ることになった。

ベルゼブモン

DATA

【究極体／ウィルス種・魔王型】



ショットガン

二連装の拳銃を2丁装備。「ダブルインパクト」で瞬時に敵を撃ち抜く。

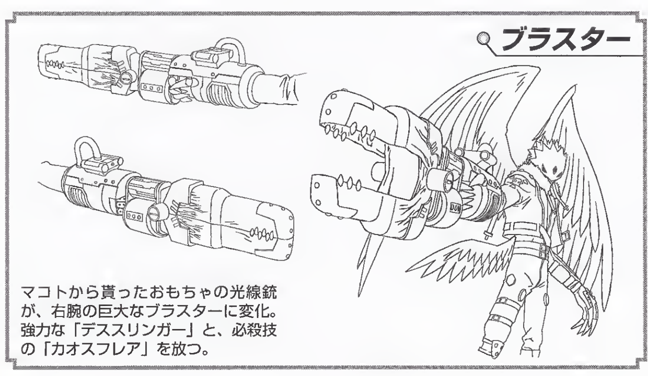
チャツラモンに唆されたインプモンがスーツエーモンと契約をかわしたことで進化した究極体。その見返りとして、デジタルワールドを訪れたテイマーたちの抹殺を任される。必殺技は暗黒の爪で敵を切り裂く「ダークネスクロー」。スーツェーモンのもとに向かおうとしていたタカトたちと戦いになり、レオモンを倒してしまう。暗黒進化したメギドラモンとの戦いでは、デーヴァのマクラモンに加えてラピッドモン、タオモンの完全体としての力もロード。ついにはメギドラモンを地面に打ち倒した。しかしギルモンとタカトが一体となったデュークモンの前に敗れ去る。

ベルゼブモン・ブラストモード

DATA
【究極体／ウィルス種・魔王型】

テイマーとの絆を取り戻したインプモンが、再び究極体へと進化した姿。4枚の翼をまとい、空を飛ぶことが可能になった。ジュリが心を閉ざす原因となった自らの罪を償うべく、デ・リーパーの核に囚われたジュリを助け出そうと奮闘。ロードしたレオモンの力で放った「獣王拳」で、ついに堅固なカーネルスフィアに穴を開ける。

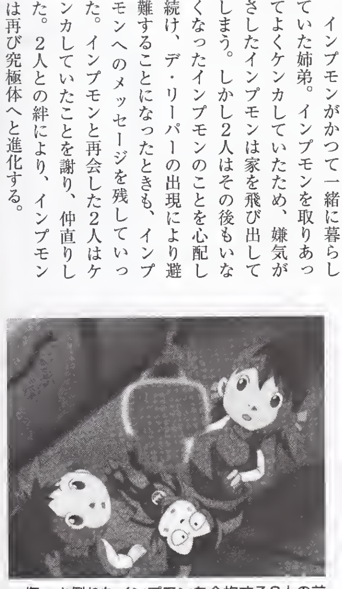
ブラスター

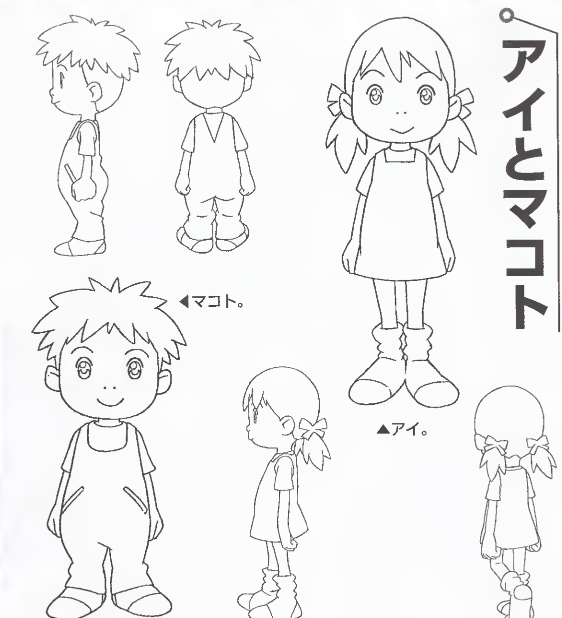


マコトから貰ったおもちゃの光線銃が、右腕の巨大なブラスターに変化。強力な「デススリンガー」と、必殺技の「カオスフレア」を放つ。

アイとマコト

インプモンがかつて一緒に暮らしていた姉弟。インプモンを取りあってよくケンカしていたため、嫌気がさしたインプモンは家を飛び出してしまう。しかし2人はその後もいなくなったインプモンのことを心配し続け、デ・リーパーの出現により避難することになったときも、インプモンへのメッセージを残していった。インプモンと再会した2人はケンカしていたことを謝り、仲直りした。2人との絆により、インプモンは再び究極体へと進化する。


▲傷つき倒れたインプモンを介抱する2人の前に、ついにデジヴァイスが出現。

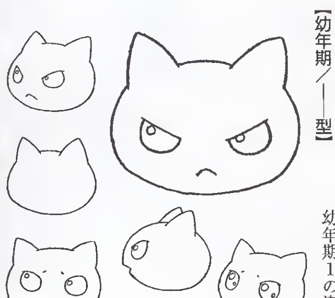

◀マコト。

▲アイ。

キーモン

DATA
【幼年期／――型】

インプモンの幼年期1の姿。

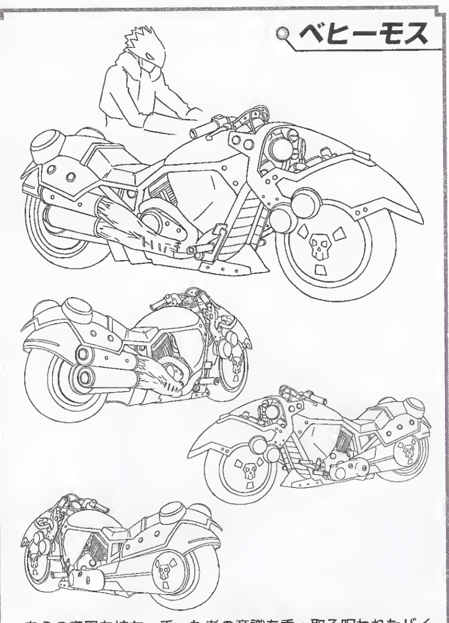


ヤーモン

DATA
【幼年期／――・レッサー型】

インプモンの幼年期2。その顔はインプモンの面影をよく残している。

ベヒーモス



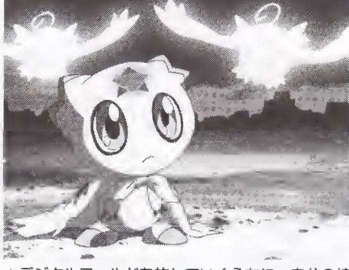
自らの意思を持ち、乗った者の意識を乗っ取る呪われたバイク。ツチダルモンの村をたびたび襲い、「鉄の獣」と恐れられていた。乗り手を失った後、スーツェーモンからベルゼブモンに与えられ、その愛車となった。

クルモン

進化の輝きを持つ不思議なデジモン

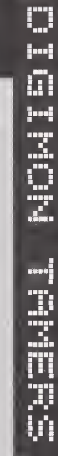
DATA
【幼年期／―――・聖獣型】

▲テイマーズの旗の切れ端をマント代わりに、デジタルワールドを冒険。



▲デジタルワールドを旅していくうちに、自分の持つ不思議な力にも気付いていく。

リアルワールドに迷い込んだ幼年期のデジモン。遊ぶことが大好きで、学校で出会ったタカトたちと仲良くなった。やがてデジモン進化の鍵を握っていることに気付いたデジモンによって連れ去られ、それを追ってタカトたちはデジタルワールドへと向かうことになる。その正体は「デジ・エンテレケイア」と呼ばれる、デジモンの進化を司る輝きそのもの。しかしデ・リーパーの目覚めに危機感を持った四聖獣の1人・チンロンモンの願いにより、デジ・ノームの力でデジモンの姿に変えられていたのだった。デジモンとしての心を持ったクルモンは、自分自身の力と使命に気付き、進化の輝き「シャイニング・エボリューション」を全デジタルワールドに解き放つ。



DIGIMON TAMERS

デジ・ノーム

願いを叶えるデジタルワールドの精霊

デジタルワールドに生息する生命体。デジモンとは別種の人工知性が独自進化を遂げたもので、ワイルドバンチのSHIBUMIが命名した。言葉は持たないが人やデジモンとコミュニケートしたがっており、願いを叶えることでその意思があることを示そうとする。チンロンモンの願いに応えてデジ・エンテレケイアをクルモンの姿にしたのを始め、タカトのメモ書きからギルモンという新たなデジモンを作ったり、SHIBUMIの構想にあったブルーカードやディーアークをリアルワールドに出現させることもあった。

山木満雄

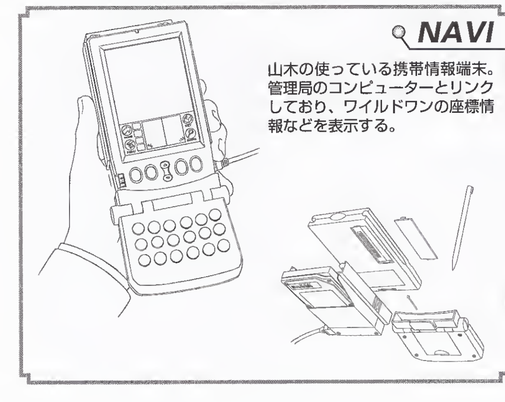
現実世界を守る情報管理局の室長

◀サングラスを外した山木。デジタルワールドに向かおうとするタカトたちに対して、意外にも柔らかな表情を見せる。

ライター

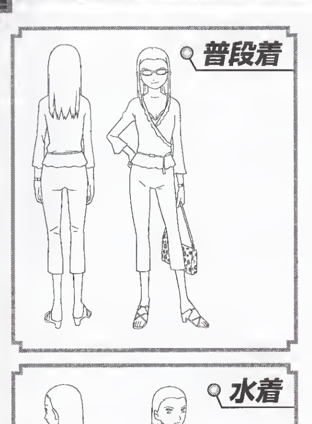
山木がいつも持ち歩いているオイルライター。気分が昂っているときなどに、カチカチと開け閉めする癖がある。

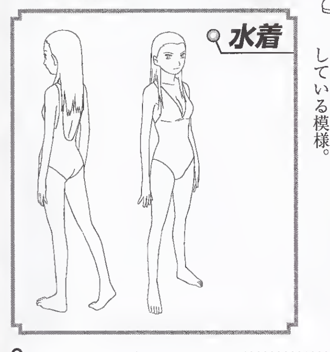
NAVI

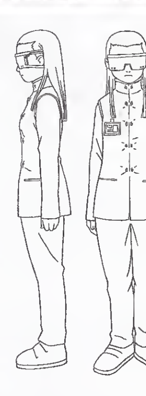


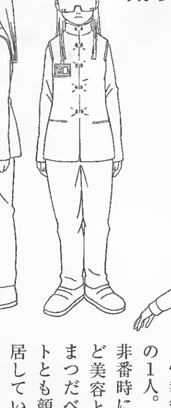
山木の使っている携帯情報端末。管理局のコンピューターとリンクしており、ワイルドワンの座標情報などを表示する。

文部科学省によって設立された極秘機関、情報管理局の室長。ネットワーク上の不正な情報の流れを監視・追跡するシステム「ヒュプノス」や、消去プログラム「ユゴス」「シャッガイ」を作り上げた。特に「ワイルド・ワン」と呼ばれる、現実世界に出現しようとするデータを危険視しており、それに関わる中でデジモンやテイマーたちと出会う。当初はすべてのデジモンを消去しようとしていたが、デーヴァの出現により事態が管理局の手に負えなくなると考えを改め、デジタルワールドに向かう子供たちに協力。子供たちの帰還とその後の対デ・リーパー戦では、ワイルド・バンチのメンバーたちとともにテイマーのサポートを続けた。

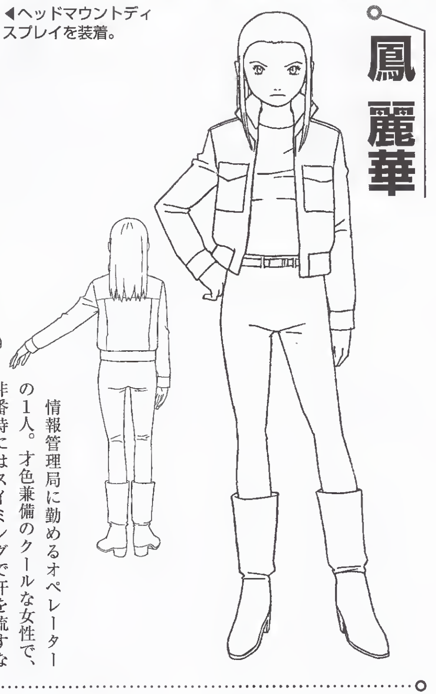






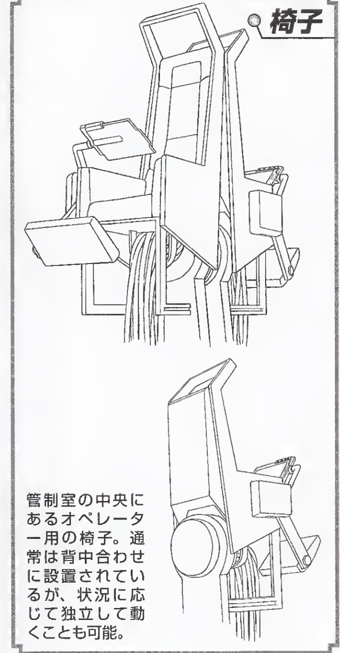


◀ヘッドマウントディスプレイを装着。

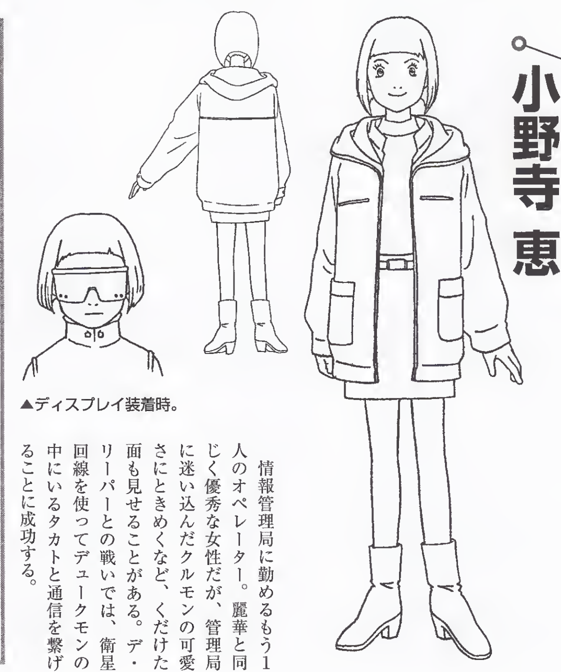


鳳 麗華

情報管理局に勤めるオペレーターの1人。才色兼備のクールな女性で、非番時にはスイミングで汗を流すなど美容と健康にも気を使っている。まつだベーカリーの常連客で、タカトとも顔見知りだった。山木とは同居している仲だが、勤務中は互いにプライベートを持ち込まないようにしている模様。



管制室の中央にあるオペレーター用の椅子。通常は背中合わせに設置されているが、状況に応じて独立して動くことも可能。

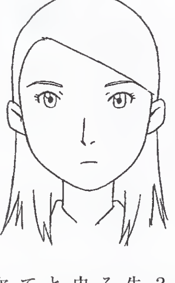


▲ディスプレイ装着時。

小野寺 恵

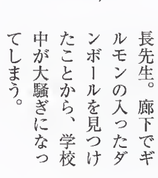
情報管理局に勤めるもう1人のオペレーター。麗華と同じく優秀な女性だが、管理局に迷い込んだクルモンの可愛さにときめくなど、くだけた面も見せることがある。デ・リーパーとの戦いでは、衛星回線を使ってデュークモンの中にいるタカトと通信を繋げることに成功する。

浅沼奈美



タカトたち5年2組の担任の先生。「安定しているから」という理由で教職に就いたというだけあって、授業も熱意に欠けている。

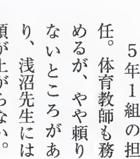
黒沢清二



淀橋小学校の校長先生。廊下でギルモンの入ったダンボールを見つけたことから、学校中が大騒ぎになってしまう。

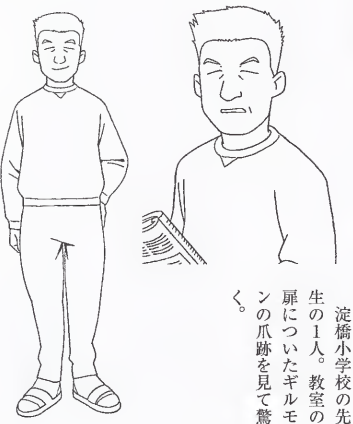
森 聡明





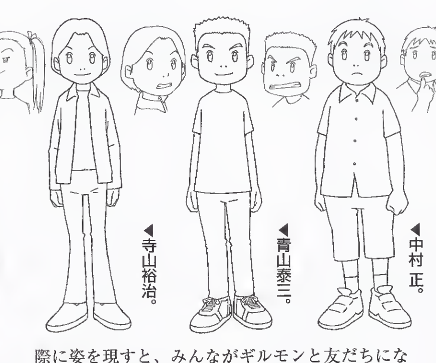
5年1組の担任。体育教師も務めるが、やや頼りないところがあり、浅沼先生には頭が上がらない。

岩本哲也



淀橋小学校の先生の1人。教室の扉についたギルモンの爪跡を見て驚く。

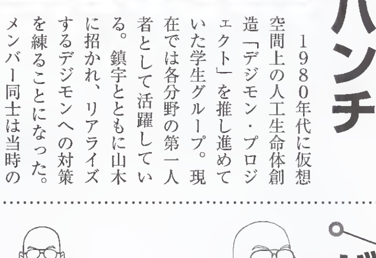
クラスメートたち



◀中村 正。
◀青山泰三。
◀寺山裕治。
◀伊藤彩香。
◀中島美紀。
◀ジュリの友人。

タカトたちのクラスメート。デジモンカードで遊ぶ男子と、子供っぽいとバカにする女子の間で対立が起こったこともある。しかしギルモンが実際に姿を現すと、みんながギルモンと友だちになりたがり、学校行事について行くのにも協力してくれるようになった。

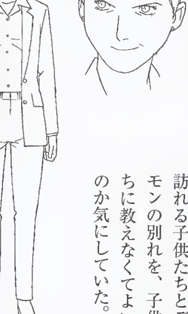
ワイルド・バンチ



1980年代に仮想空間上の人工生命体創造「デジモン・プロジェクト」を推し進めていた学生グループ。現在では各分野の第一人者として活躍している。鎮宇とともに山木に招かれ、リアライズするデジモンへの対策を練ることになった。メンバー同士は当時のハンドルで呼び合っている。

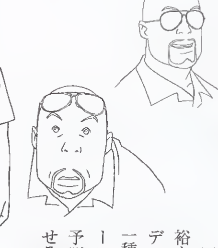
ドルフィン

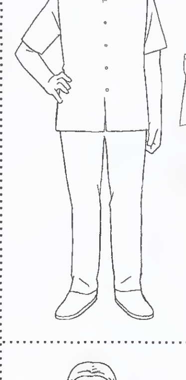




本名はロブ・マッコイ。パロアルト大学の教授で、コンピュータの専門家。デジモン研究の当時は若手の助教授として、グループの中心的存在だった。

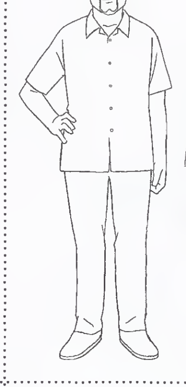
バベル





困難な状況下でも余裕を忘れない陽気な男。デ・リーパーの内部が一種の量子コンピュータになっていることを予測し、それを退化させる作戦を練る。

デイジー



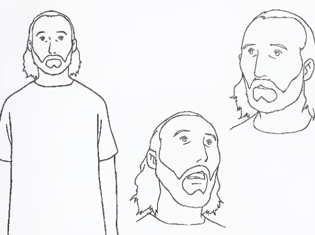
デジタルワールド脱出のためのアークと、その後のグラニの設計を担当。作戦の結果で訪れる子供たちとデジモンの別れを、子供たちに教えなくてよいものか気にしていた。

カーリー



本名はアイシュワリヤ・ライ。パロアルト大学の助教授を務めている。ヒュプノスのログファイルを解析し、デ・リーパーの活動原理を探った。

SHIBUMI





本名は水野伍郎。グループの中でも特異な思想を持っており、真の生命体と人工生命体の区別に疑問を抱く。タカトたちはデジタルワールドのウォータースペースで、彼の意識と出会う。

ストーリーガイド

STORY GUIDE

メイルドラモン

DATA

【アーマー体／フリー・サイボーグ型】
デジタルワールドの物理レイヤーでクルモンを追いかけていたデジモン。

メタルティラノモン

DATA

【完全体／ウィルス種・サイボーグ型】
メイルドラモンに襲いかかったデジモン。戦いの余波で、クルモンはリアルワールドに飛ばされてしまう。

ランクスモン

DATA

【アーマー体／フリー・獣型】
タカトが夢の中で見たルキが戦っていたデジモン。レナモンの狐葉楔に倒される。

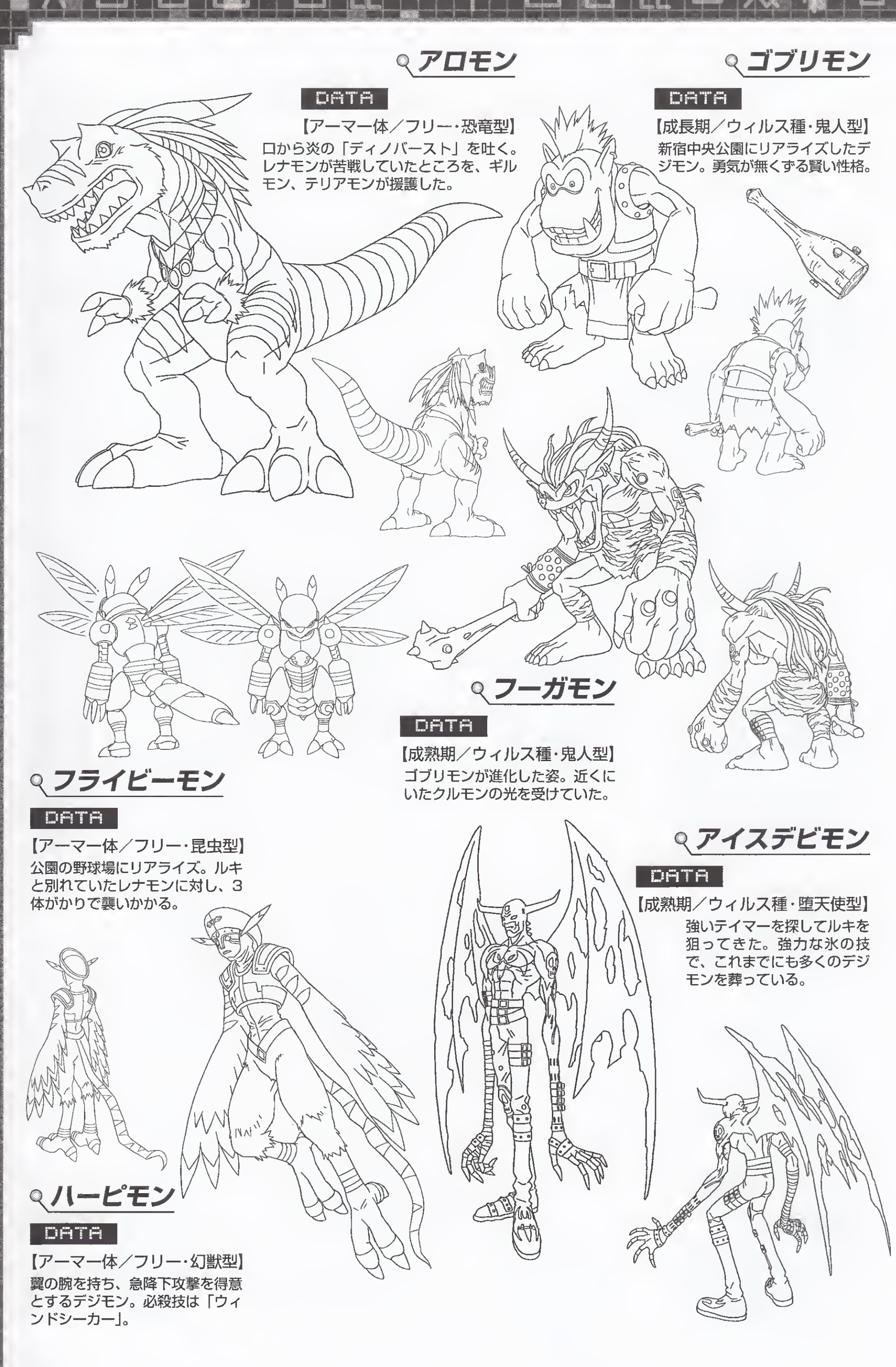


僕の考えたデジモン、ギルモン登場！（第1話～第12話）

デジモンが大好きな少年・タカトは、ある日自分のデジモンカードの中に不思議な青いカードがあるのを見つける。カードをスラッシュしたカードリーダーはデジヴァイスへと変化。デジヴァイスからは、タカトが自分で考えたデジモン・ギルモンが現実世界へと現れる。喜ぶタカトだったが、生まれたばかりのギルモンを周囲に見つからないよう隠し続けるのはやはり大変。学校で騒ぎを起こしてしまったギルモンに困っていたタカトは、隣のクラスの少年・ジェンに声をかけられる。ジェンもまた、現実世界に現れたデジモン・テリアモンをパートナーとするテイマーだったのだ。

ジェンの協力でギルモンの住む場所も見つかり、安心するタカト。だが、そこにもう1人のテイマー・ルキとそのパートナー・レナモンが現れ、戦いを挑んでくる。デジモンは互いに戦い、負けたデジモンのデータをロードすることで進化していくもの。そう考えるルキは現実世界に現れるデジモンを倒し、レナモンを進化させようとしていた。そんな中、クルモンやインプモンといったテイマーを持たないデジモンも現れ、タカトの周囲も賑やかになっていく。

一方、ネットワークからリアライズする擬似生命体「ワイルドワン」を危険視する政府の情報管理局では、山木室長の開発による消去プログラム「ユゴス」を発動。巻き込まれたギルモンは消滅しそうになるが、ジェンとルキの協力で救出に成功する。戦いを嫌うあまりテリアモンの本当の気持ちと向き合えずにいたジェン。そしてレナモンを戦うだけのプログラムとしか見ていなかったルキ。3人の間で芽生え始めた友情は、それぞれのテイマーとパートナーの関係に変化をもたらしつつあった。



アロモン

DATA

【アーマー体／フリー・恐竜型】
口から炎の「ディノバースト」を吐く。レナモンが苦戦していたところを、ギルモン、テリアモンが援護した。

ゴブリモン

DATA

【成長期／ウィルス種・鬼人型】
新宿中央公園にリアライズしたデジモン。勇気が無くずる賢い性格。

フーガモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・鬼人型】
ゴブリモンが進化した姿。近くにいたクルモンの光を受けていた。

フライビーモン

DATA

【アーマー体／フリー・昆虫型】
公園の野球場にリアライズ。ルキと別れていたレナモンに対し、3体がかりで襲いかかる。

アイスデビモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・堕天使型】
強いテイマーを探してルキを狙ってきた。強力な氷の技で、これまでにも多くのデジモンを葬っている。

ハーピモン

DATA

【アーマー体／フリー・幻獣型】
翼の腕を持ち、急降下攻撃を得意とするデジモン。必殺技は「ウィンドシーカー」。

デーヴァ襲来！　立ち上がれテイマーズ！（第13話〜第24話）

情報管理局の山木は、ワイルドワンを一気に消滅させる秘策として、より強力な消去プログラム「シャッガイ」を完成させる。だが、そのシャッガイによって作られた空間の穴シャッガイホールの中に、これまでにないほど強力なデジモン・ミヒラモンが出現。ギルモンが完全体に進化したメガログラウモンによって辛うじて撃退されるが、その後もサンティラモン、シンドゥーラモンと、次々に同クラスのデジモンが現れる。彼らは自らを、神の下僕「デーヴァ」と名乗り、何らかの目的を持って活動を始めていた。

タカトはジェンやルキとともに、「デジモンテイマーズ」として世界を守るために戦うことを決意。テリアモンやレナモンが進化していくにつれて、タカトはデジモンたちの進化にクルモンが関わっているのではないかと考え始める。一方、タカトたちの活躍を知ったクラスメートのジュリはテイマーに憧れ、たまたまリアライズしてきたレオモンをパートナーにしようと猛アタックを開始。

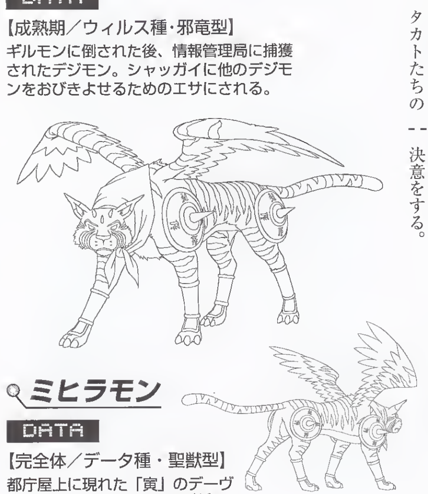
そんな中、超大型のデーヴァ・ヴィカラーラモンが明治通りに出現。新宿の街を破壊しようと暴れまわる。3体の完全体の力をもってしても止められない強大な敵に、情報管理局も改良型シャッガイを発動させるが、そのシステムそのものがデーヴァに乗っ取られてしまう最悪の事態に。テイマーとデジモンが心をひとつにすることでどうにかヴィカラーラモンは撃退するが、シャッガイを乗っ取ったマクラモンによって、クルモンがデジタルワールドへとさらわれてしまう。クルモンこそが彼らの求めていた「進化の鍵を握るデジモン」だったのだ。クルモンを助け出すべく、タカトはデジタルワールドに行く決意をする。



ダークリザモン

DATA

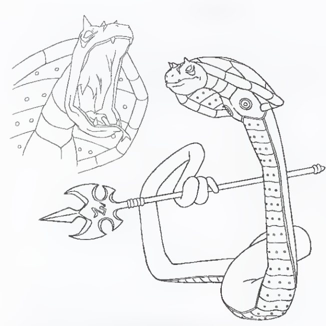
【成熟期／ウィルス種・邪竜型】
ギルモンに倒された後、情報管理局に捕獲されたデジモン。シャッガイに他のデジモンをおびきよせるためのエサにされる。



ミヒラモン

DATA

【完全体／データ種・聖獣型】
都庁屋上に現れた「寅」のデーヴァ。尻尾がヌンチャク状の宝棒（バオバン）となり、高速の連打を繰り出す。



サンティラモン

DATA

【完全体／ウィルス種・聖獣型】
大江戸線の線路に出現した「巳」のデーヴァ。電車をもひと呑みにし、口の中からは宝鉾（パオグー）を発射する。

シンドゥーラモン

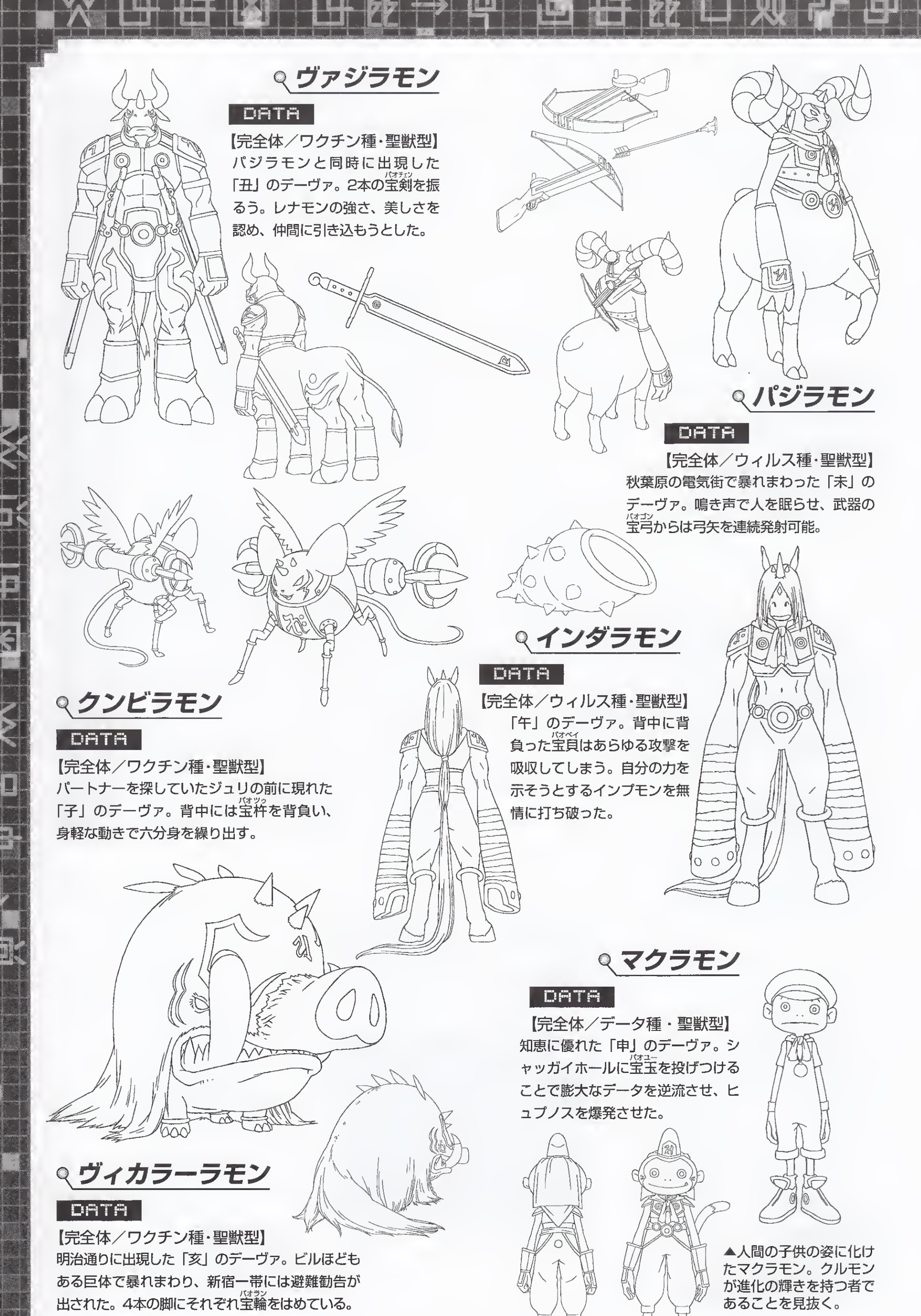
DATA

【完全体／データ種・聖鳥型】
タカトたちのキャンプ教室を襲った「酉」のデーヴァ。街中の電気を吸い尽くして巨大化。背中の宝杵（パオツゥ）から電撃を放った。



趙先生

ジェンのカンフーの先生。優れた人格者で、悩みの相談に乗ってもらうことも多い。李家とは家族ぐるみの付き合いだ。



ヴァジラモン

DATA

【完全体／ワクチン種・聖獣型】
パジラモンと同時に出現した「丑」のデーヴァ。2本の宝剣を振るう。レナモンの強さ、美しさを認め、仲間に引き込もうとした。

パジラモン

DATA

【完全体／ウィルス種・聖獣型】
秋葉原の電気街で暴れまわった「未」のデーヴァ。鳴き声で人を眠らせ、武器の宝弓からは弓矢を連続発射可能。

クンビラモン

DATA

【完全体／ワクチン種・聖獣型】
パートナーを探していたジュリの前に現れた「子」のデーヴァ。背中には宝杵を背負い、身軽な動きで六分身を繰り出す。

インダラモン

DATA

【完全体／ウィルス種・聖獣型】
「午」のデーヴァ。背中に背負った宝貝はあらゆる攻撃を吸収してしまう。自分の力を示そうとするインプモンを無情に打ち破った。

マクラモン

DATA

【完全体／データ種・聖獣型】
知恵に優れた「申」のデーヴァ。シャッガイホールに宝玉を投げつけることで膨大なデータを逆流させ、ヒュプノスを爆発させた。

▲人間の子供の姿に化けたマクラモン。クルモンが進化の輝きを持つ者であることを見抜く。

ヴィカラーラモン

DATA

【完全体／ワクチン種・聖獣型】
明治通りに出現した「亥」のデーヴァ。ビルほどもある巨体で暴れまわり、新宿一帯には避難勧告が出された。4本の脚にそれぞれ宝輪をはめている。

クルモンを捜せ！ デジタルワールドに突入！（第25話～第33話）

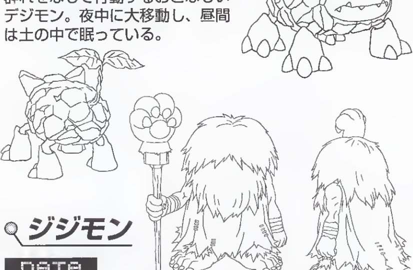
新たにレオモンのテイマーとして認められたジュリに、タカトのカード仲間・ヒロカズとケンタを加えたテイマーズ一行は、ギルモンホームの地下に現れた入口からデジタルワールドへと進入。デジタルワールドの仕組みはリアルワールドの常識を覆すものばかりで、ルキとレナモン、ヒロカズ、ケンタはたちまち他の仲間とはぐれてしまう。4人はやがて別のテイマーと遭遇。10ヶ月も前からデジタルワールドを旅しているという彼は、昨年のデジモン大会優勝者のリョウであった。

リョウのおかげもあって何とか合流できた一行だったが、そこにテイマーズを狙う究極体の魔王型デジモン・ベルゼブモンが現れる。それは自分の無力さに絶望したインプモンが、デーヴァと契約して進化した姿であった。しかしリアルワールドにおけるシャッガイ起動の影響で、デジタルワールドでは嵐が吹き荒れ、決着をつけないままベルゼブモンは退散。嵐に巻き込まれたタカトとジェン、テリアモンが再び離れ離れになってしまう。

タカトたちが飛ばされたのは水の世界「ウォータースペース」だった。そこで3人は、初期のデジモンプロジェクトに加わっていたワイルド・バンチのSHIBUMIと出会う。SHIBUMIから語られたデジモンとアーク、そしてデジ・ノームの関係。それはギルモンも元は単なるデータに過ぎないという事実をタカトに突きつける。

一方、リアルワールドではジェンの妹・シウチョンがデジタルフィールドに巻き込まれて消えてしまう。デジタルワールドに来たシウチョンはデーヴァの1人・アンティラモンと仲良くなっていくのだが……。

ジャガモン

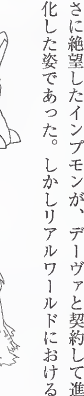


DATA

【完全体／ワクチン種・植物型】

群れをなして行動するおとなしいデジモン。夜中に大移動し、昼間は土の中で眠っている。

ジジモン



DATA

【究極体／ワクチン種・エンシェント型】

強風の吹き荒れる谷底で暮らす究極体デジモン。暇なときはババモンと夫婦ゲンカをして退屈しのぎをしている。

ババモン

DATA

【究極体／ワクチン種・エンシェント型】

夫のジジモンと一緒に暮らす。迷い込んできたルキたちを温かくもてなした。

チョロモン

DATA

【幼年期／――・マシーン型】

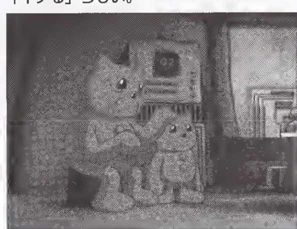
ベヒーモスに乗せられ、操られていた幼年期デジモン。尻尾の先が常に明滅している。

ツチダルモン

DATA

【成熟期／データ種・ミュータント型】

村を作って生活している平和的なデジモン。村の食べ物は一見土団子だが、味は「イケル」らしい。



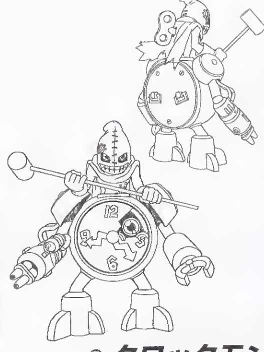


ノヘモン

DATA

【アーマー体／フリー・パペット型】

白黒の世界にいたデジモン。集団でふらふらと立っているだけなので、特に害はない。



クロックモン

DATA

【成熟期／データ種・マシーン型】

雲の上の世界でルキたちが出会ったデジモン。メガドラモンが現れないよう、時計の針を止めていた。



マジラモン

DATA

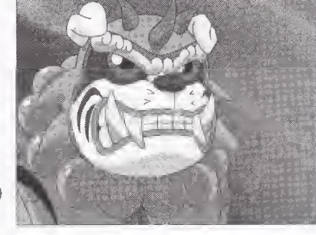
【完全体／データ種・聖竜型】
「辰」のデーヴァ。飛行能力を持ち、マクラモンを乗せてデジタルワールドを移動することも多い。口から無数の宝矢（パオスー）を放つ。



ドッグモン

DATA

【成熟期／データ種・パペット型】
タカトの行方を尋ねるクルモンを追いかけ回した意地悪なデジモン。足が物凄く速い。



オロチモン

DATA

【完全体／ウィルス種・魔竜型】
ゲコモンたちの村を支配し、自分のための酒を作らせていたデジモン。酒を飲めば飲むほど強くなると言われている。

チャツラモン

DATA

【完全体／データ種・聖獣型】
力を求めるインプモンに、神と契約するよう誘いかけた「戌」のデーヴァ。裏切り者は決して許さず、自ら宝槌（パオツェイ）に姿を変えて処罰を下そうとする。



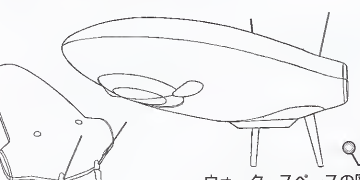
▲モクモンの化けたSHIBUMI似の人物。



モクモン

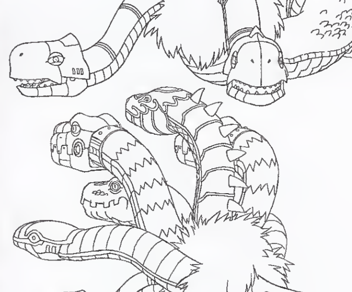
DATA

【幼年期／——・スモーク型】
ウォータースペースの図書館にいたデジモン。SHIBUMIに化けてリアルワールドでブルーカードを配っていた。



アーク

ウォータースペースの図書館に置かれていた「方舟」。タカトたちを乗せて四聖獣の領域へと運んだ。



心をひとつに！　奇跡の究極進化（第34話～第41話）

シウチョンのパートナーとなったロップモンから、クルモンはスーツェーモンのもとに運ばれたと聞いたタカトたち。だがその一行をベルゼブモンが再び襲う。ベルゼブモンの凶行を止めようとするも、その手にかかってデータをロードされてしまうレオモン。怒りに震えるタカトの声に応えるかのように、メガログラウモンは究極体メギドラモンに進化する。だがその姿は、憎しみに暴走する暗黒進化であった。メギドラモンとベルゼブモンの激しい戦いにより、デジタルワールドは崩壊の危機に直面する。間違った進化をさせてしまったことを謝るタカトは、ギルモンとの本物の絆を取り戻し、2人は心をひとつにした真の究極体デュークモンへと進化。ついにベルゼブモンを打ち破った。

ようやくスーツェーモンのもとにたどり着いたタカトたちだったが、スーツェーモンはデジモンが人間とともに進化することを許さず、タカトたちの話に耳を傾けようとしない。激突を制止したのはもう1体の四聖獣・チンロンモンであった。チンロンモンは、戦うべき真の敵は他にいることをタカトたちに明かす。スーツェーモンはその敵に対抗するためにクルモンの持つ進化の輝きを必要としていたのだ。

真の敵「デ・リーパー」とは、不良人工知性駆除プログラムが独自に進化した存在だった。四聖獣の力をもってしても止められないその脅威と戦うため、クルモンはついに自分の真の力「シャイニング・エボリューション」を発動させる。究極体へと進化したデジモンたちが四聖獣の下へと集まり、デ・リーパーを迎え撃つ準備が整えられる。一方リアルワールドでは子供たちの救出のため、山木とワイルド・バンチの元メンバーらが協力して脱出用のアークを完成。デジタルワールドに送り込む。リョウやクルモン、インプモンらも乗せて、ついにリアルワールドへの帰還を果たすタカトたち。だが、みんなが家族との再会を喜びあう中、ジュリには迎えに来てくれる家族もなく……。



メギドラモン

DATA

【究極体／ウィルス種・邪竜型】

タカトの怒りと不安から暗黒進化してしまったギルモンの究極体。胸のマークはデジタル・ハザードを意味しており、デジタルワールドそのものを揺るがす存在となる。必殺技は「メギドフレイム」。

スーツェーモン

DATA

【究極体／ウィルス種・聖鳥型】

デジタルワールドの南方を守護する四聖獣。デジモンのデータの欠片から12体のデーヴァを作り出し、進化の輝きを持つ者を取り戻すよう命じていた。デジタルワールドを脅かす人間の干渉を嫌っている。



シェンウーモン

DATA

【究極体／ワクチン種・聖獣型】
四聖獣の最長老で、北方の守護者。デ・リーパーとの戦いに赴いたバイフーモンの留守を預かっていたところを、リョウとサイバードラモンに出会う。

バイフーモン

DATA

【究極体／データ種・聖獣型】
西方を守護する四聖獣。四聖獣の中では最も若く、パワーも最強。デ・リーパーを封印するために戦っていたが、ほとんどの力を使い果たしてしまう。

新型アーク

タカトたちを救出すべく、ワイルド・バンチのデイジーが設計した新たなアーク。コアプログラムはデジモンと同じものを使用しており、後にグラニへと生まれ変わった。

究極体デジモンたち

クルモンのシャイニング・エボリューションに導かれて、デジタルワールドを守るべくやってきたデジモンたち。いずれも究極体で、凄まじい力を誇っている。

グランクワガーモン

DATA

【究極体／ウィルス種・昆虫型】

ホウオウモン

DATA

【究極体／ワクチン種・聖獣型】

ボルトモン

DATA

【究極体／データ種・サイボーグ型】

プクモン

DATA

【究極体／ウィルス種・突然変異型】

グリフォモン

DATA

【究極体／データ種・幻獣型】

プレシオモン

DATA

【究極体／データ種・首長竜型】

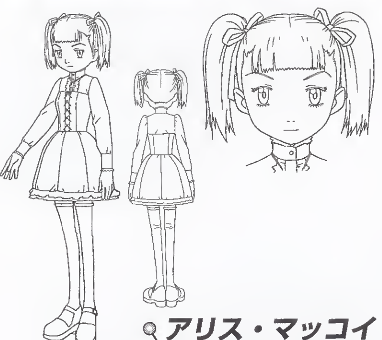
世界を守れ！ デ・リーパーとの戦い（第42話～第51話）

タカトたちがリアルワールドに帰還した直後、デ・リーパーが西新宿に出現し、街を覆ってしまう。自衛隊でも歯が立たないその脅威に立ち向かうため、家族とともに親戚の家に避難していたタカトとルキ、ジュリは新宿に集結。しかしリアルワールドではテイマーがデジモンと一体になれず、究極体への進化ができない。苦戦を強いられるメガログラウモンらの前に、ブラストモードへの進化を果たしたベルゼブモンが現れる。自分のテイマーたちとの絆を取り戻したインプモンが、大切なものを守るために戦うことを誓ったのだった。

ドーベルモンの助けで四聖獣から託された力を受け取ったタカトたちは、ついにパートナーとともに究極体へと進化。さらにリョウとヒロカズ、ケンタも新宿へと駆けつける。一方、デ・リーパーの泡の中に引きずり込まれたタカトとギルモンは、そこで長野から忽然と消えていたジュリと出会う。しかしそれは本物のジュリではなく、レオモンを失った悲しみに暮れるジュリをサンプルに、デ・リーパーが作り上げたエージェントの1つだった。

本物のジュリは、デ・リーパーの核であるカーネル・スフィアに捕らえられていた。ベルゼブモンとクルモンが救出に向かうが、ジュリ自身が心を閉ざしてしまい、その堅い殻はなかなか破ることができない。それどころか、ベルゼブモンの中にロードされたレオモンの姿を見てしまったジュリの悲しみを力に変えたデ・リーパーは、急速に勢力を拡大。デュークモンたちも撤退を余儀なくされる。

最後の手段としてデ・リーパーゾーンの内部に突入し、ワイルド・バンチの立てた作戦を決行するテイマーたち。果たして世界は救われるのか……？



アリス・マッコイ

ワイルドバンチのドルフィン（ロブ・マッコイ）の孫娘。力を伝えた後のドーベルモンの運命を知っており、哀愁を帯びた表情を見せる。

ドーベルモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・獣型】

アリスのパートナーとして現れたデジモン。スーツェーモンとチンロンモンの命を受け、リアルワールドで人間をデータ化するための力を伝えに来た。

エージェント デ・リーパー

デ・リーパーがよりアクティブに動くために、吸収したデジモンを学習して作った肉体。すべてが単一の意思で動いており、また本体がある限り何度でも復活する。

ADR-04 バブルス

4つの腕波動銃で砲撃する遠距離攻撃型のエージェント。ドーベルモンを連れたアリスを追っていた。

ADR-02 サーチャー

情報収集用のエージェント。攻撃能力は低いが数は多い。他の大部分のエージェントと同じく、ワイヤー部分を断たれると、拡散して消えてしまう。



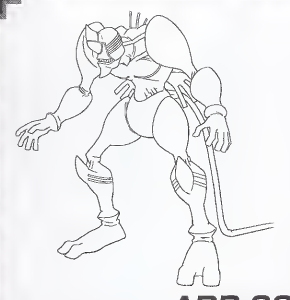
ADR-05 クリープハンズ

強力なパワーを持った中型のエージェント。腕は螺旋構造になっており、どこまででも伸びる。



ADR-03 ペンデュラムフィート

攻撃用の小型エージェント。4つの子機を飛ばしてくる他、相手の能力もコピーしてしまう厄介な相手だ。



ADR-06 ホーンストライカー

格闘戦に特化した中型エージェント。自分より巨大なセントガルゴモンを打ち倒すほどのパンチ力を誇る。

ADR-01 ジュリ

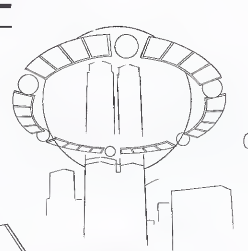
エージェント デ・リーパーとしての本性を現した姿。捕えたジュリの記憶を解析し、人間を不要な存在と断定する。

偽ジュリ

デジタルワールドでジュリをサンプリングしたときに作られた最初のエージェント。ジュリの姿を取ったまま、リアルワールドへとやって来てしまう。

ADR-08 オプティマイザー

パラティスヘッドよりさらに大きな攻撃型エージェント。内部からはさらにバブルスなどの小型エージェントが出現し、まさに移動要塞といった威容を誇る。



ADR-09 ゲートキーパー

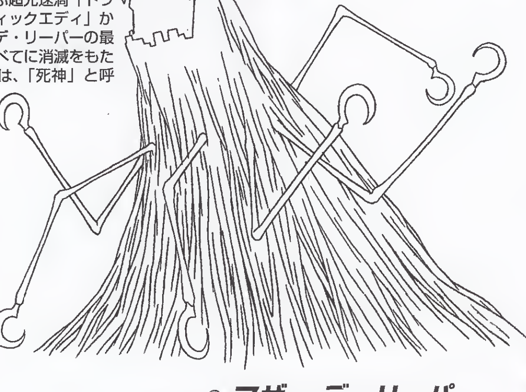
デ・リーパーの核カーネル・スフィアを守る防衛用のエージェント。板状のアクティブウィングが、変幻自在な攻撃で侵入者に襲いかかる。

ADR-07 パラティスヘッド

重陸戦タイプの大型エージェント。無数にある口が伸び、噛みつき攻撃をかけてくる。ジュリの記憶にある父の姿を実際の姿と照合するが、デ・リーパーが親子の情を理解することはなかった。

リーパー

リアルワールドとデジタルワールドを結ぶ超光速渦「トランスフォティックエディ」から現れた、デ・リーパーの最終形態。すべてに消滅をもたらすその姿は、「死神」と呼ばれる。



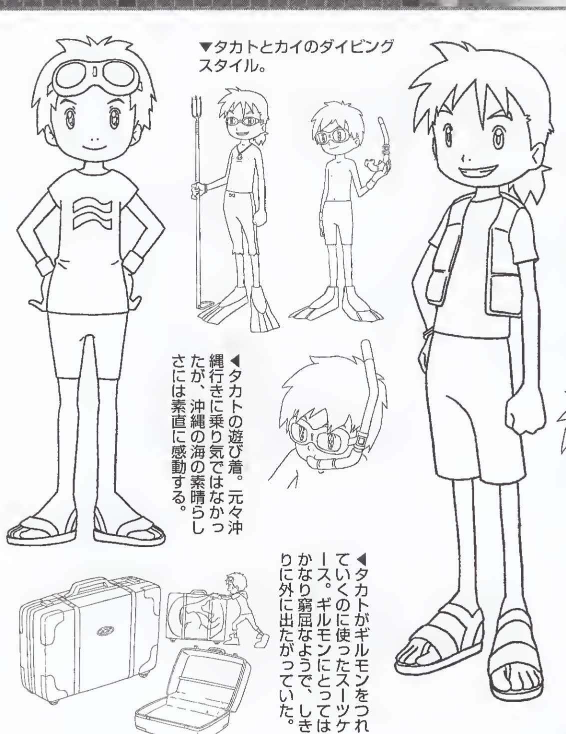


マザー デ・リーパー

ジュリの悲しみにより力を増したカーネル・スフィアが、都庁や街を完全に取り込んで形成した。マザーに力を与えられ、デ・リーパーゾーンは急速に拡大していった。

DIGIMON MOVIE 5

冒険者たちの戦い



▼タカトとカイのダイビングスタイル。

◀タカトの遊び着。元々沖縄行きに乗り気ではなかったが、沖縄の海の素晴らしさには素直に感動する。

◀タカトがギルモンをつれていくのに使ったスーツケース。ギルモンにとってはかなり窮屈なようで、しきりに外に出たがっていた。

浦添カイ

沖縄に暮らすタカトのいとこ。沖縄の漁師こと「うみんちゅ」になることを目指しており、泳ぎや魚獲りがうまい。タカトと会うのは久しぶりだったが、持ち前の明るさでギルモンともすぐに打ち解けた。

▲サバニという沖縄伝統の漁船。タカトとカイが海で遊ぶのに使った。

両親の代わりにお墓参りをするため、夏休みに1人で沖縄へ行くことになったタカト。久しぶりに会ういとこのカイや、つれてきたギルモンと一緒に沖縄の海を楽しむが、その海でデジモンに襲われていた少女・美波を助けることになる。デジモンの狙いは美波の持つノートパソコン。美波の父は現在人気のVペットを開発しているVPラボに勤めており、彼女のノートパソコンには、そのVペットのオリジナルが組み込まれていた。デジモンの襲撃はなおも続くが、そのときノートパソコンから美波を守るようにシーサモンが出現。しかし奮闘むなしく、美波はマンタレイモンによってさらわれてしまう。

その頃、各地でコンピューターの暴走による事故が多発。原因はそれぞれのコンピューターに入り込み、システムを食い荒らすVペットであった。さらに事故の起こる現場にはデジモンが出現。東京にいたルキ、与那国島の観光に来ていたジェンのもとにもそれぞれブルーメラモン、エビドラモンが現れ、レナモン、テリアモンと戦いになる。

一方、シーサモンとともにマンタレイモンを追ったタカトたちは、VPラボのある島へと潜入。バロモンたちに乗っ取られていた社内から美波を救出する。しかし本当の黒幕は、VPラボの玉城社長本人であった。メフィスモンとしての正体を現した彼は、Vペットに対するワクチンプログラムを持ったシーサモンを消そうと襲いかかる。だがそこにメフィスモンを追っていたオメガモンの助けによって、ルキとジェンたちが現れる。3人のテイマーと3体のデジモン。世界を守るための最大の戦いがここに始まる！

2001年7月14日公開
「2001夏東映アニメフェア」

STAFF
監督：今沢哲男　企画：櫻田博之　作画監督：山室直義　脚本：小林靖子　音楽：有澤孝紀　製作担当：本間 修　編集：西山 茂　録音：池上信照　デジタル撮影：中得 覚　CGディレクター：森田信廣　美術監督：徳重 賢　色彩設計：板坂泰江　キャラクターデザイン：中鶴勝祥、山室直義

CAST
松田タカト：津村まこと　ギルモン：野沢雅子
李ジェンリャ：山口眞弓　テリアモン：多田 葵
牧野ルキ：折笠富美子　レナモン：今井由香
クルモン：金田朋子　浦添カイ：サエキトモ
上原美波：三石琴乃　シーサモン：津久井教生
オメガモン：坂本千夏、山口眞弓
メフィスモン：小杉十郎太



上原美波

タカトたちが海で助けた少女。飼い犬のメイを死なせてしまったのは自分のせいだと悔やみ、父が作ったVペットに対しても心を開こうとはしなかった。

メイ

美波が飼っていた子犬。ボディボードの練習中、波に飲まれた美波を助けるために犠牲となってしまう。

▲美波が持っていたノートパソコン。美波の父が、彼女に持って逃げるようにと渡していた。

▶ボディボード姿の美波。優勝の実績を持つが、最近の大会には出場していない。

上原武人

美波の父。メイを亡くした美波に、メイの代わりになるようにとVペットを作った。

ラブラモン

DATA

【成長期／ワクチン種・獣型】

シーサモンがメフィスモンの攻撃を受けて退化してしまった姿。メイの記憶を受け継いでおり、美波が「メイ」と呼びかけることでワクチンプログラムが起動する。

シーサモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・聖獣型】

美波のノートパソコンから出現したデジモン。Vペットの暴走を止めるためのワクチンプログラムがリアライズした。美波を守るために、どんな強敵にも立ち向かう。

浦添ワタル

カイのオジー（祖父）で、腕利きのうみんちゅ。ギルモンを見ても動じないなど、落ち着きのある態度を見せる。伝統楽器の蛇皮線をよく弾き、古武道にも通じている。

▲防水仕様となっているジェンのカメラ。

▶与那国島の海底遺跡を観るため、タカトと同じ便で沖縄にやって来たジェン。スキューバダイビングの装備も凝ったもの。

メフィスモン配下のデジモンたち

プテラノモン

DATA

【アーマー体／フリー・翼竜型】

工場地帯に出現し、翼のミサイルで手当たり次第に破壊を行っていた。ルキとレナモンによって撃破される。



ティロモン

DATA

【アーマー体／フリー・海竜型】

ノートパソコンを持つ美波を追いかけていた、サメのようなデジモン。ギルモンのファイアーボールで倒すことができた。

マンタレイモン

DATA

【アーマー体／フリー・水棲型】

海中から現れ、美波をさらったデジモン。尻尾から電撃を放つため、近付くのは非常に危険。



デプスモン

DATA

【アーマー体／フリー・水棲獣人型】

水中での機動力と耐圧性を持ったアーマー体。VPラボ地下の水路に潜み、シーサモンを海中に引きずり込む。

アーケロモン

DATA

【アーマー体／フリー・爬虫類型】

VPラボの地下施設で水路からの侵入者を見張っていた。グラウモンのエキゾーストフレイム一撃で倒される。



ピピスモン

DATA

【アーマー体／フリー・突然変異型】

VPラボを乗っ取っていたデジモンの1体。素早い動きと、鎌のような手足・尻尾が特徴だ。



ポンチョモン

DATA

【アーマー体／フリー・突然変異型】

サボテンの体にポンチョをまとったラテン系のデジモン。戦闘時には口から火を吐く。



バロモン

DATA

【アーマー体／フリー・魔人型】

研究所を乗っ取ったデジモンのリーダー格。捕まえた美波を人質に、武人からワクチンプログラムのありかを訊き出そうとする。

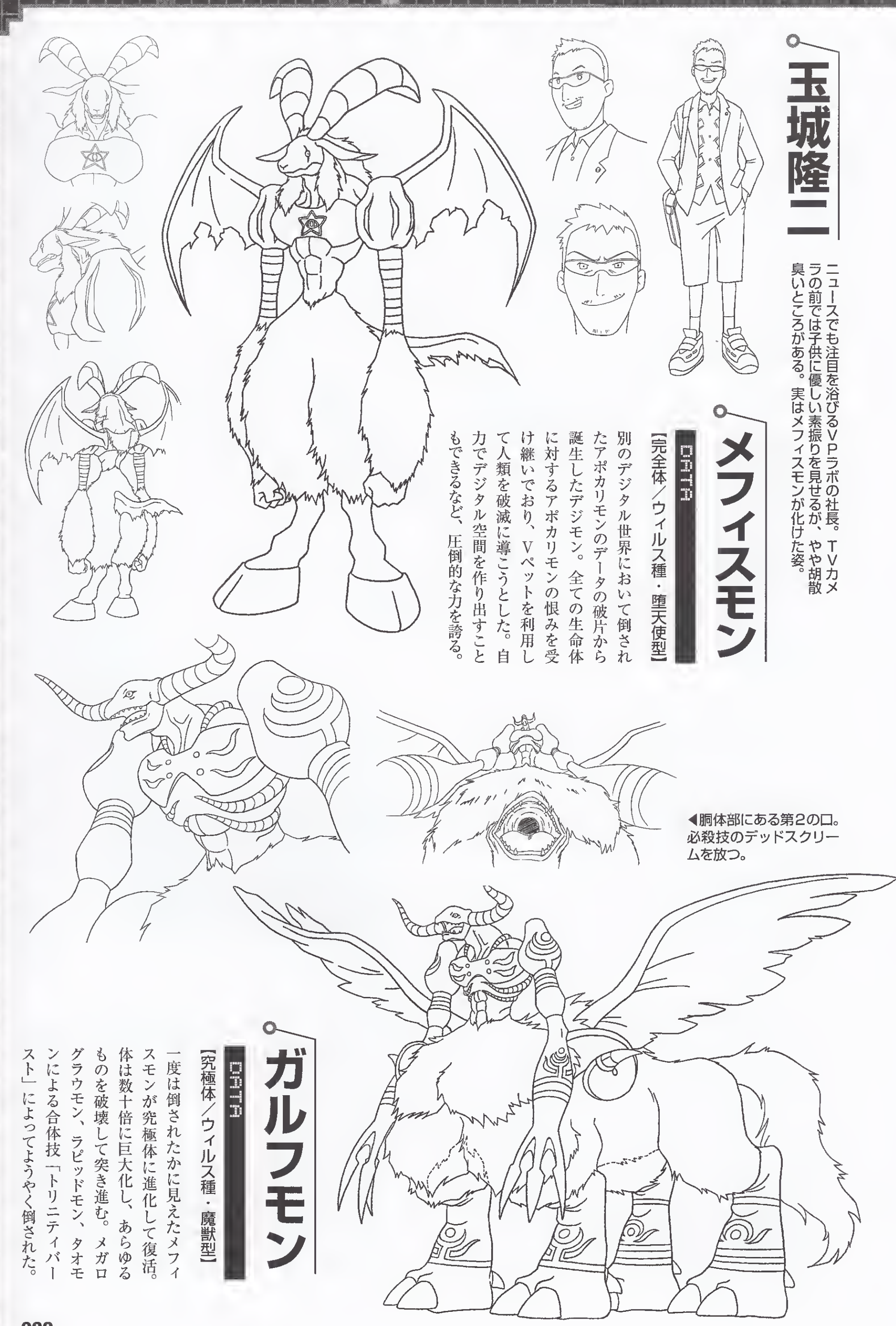


セピックモン

DATA

【アーマー体／フリー・魔人型】

大きな仮面を身に付けたデジモン。戦いではスピリットブーメランを使って敵を攻撃する。



玉城隆二

ニュースでも注目を浴びるVPラボの社長。TVカメラの前では子供に優しい素振りを見せるが、やや胡散臭いところがある。実はメフィスモンが化けた姿。

メフィスモン

DATA

【完全体／ウィルス種・堕天使型】

別のデジタル世界において倒されたアポカリモンのデータの破片から誕生したデジモン。全ての生命体に対するアポカリモンの恨みを受け継いでおり、Vペットを利用して人類を破滅に導こうとした。自力でデジタル空間を作り出すこともできるなど、圧倒的な力を誇る。

◀胴体部にある第2の口。必殺技のデッドスクリームを放つ。

ガルフモン

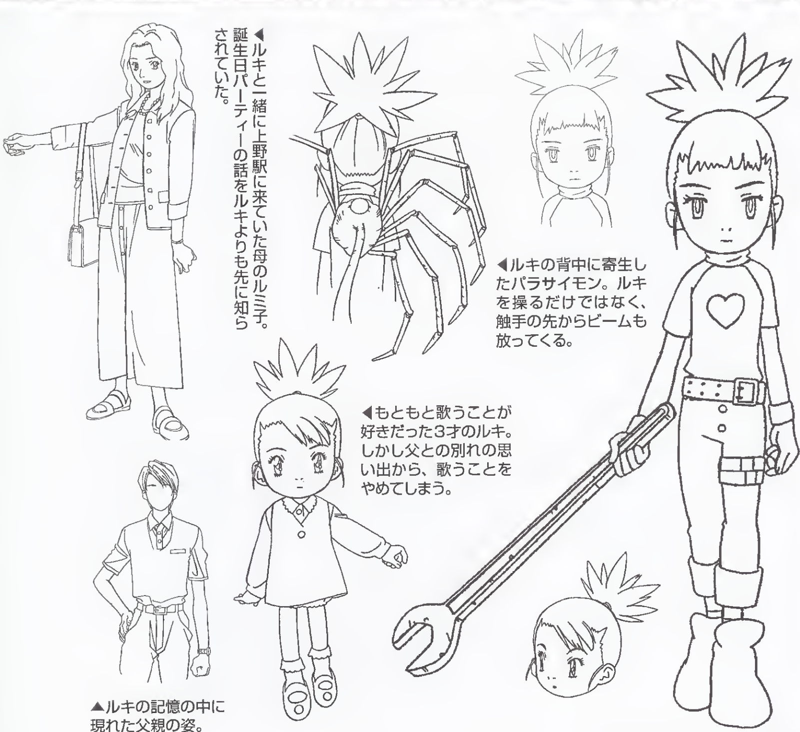
DATA

【究極体／ウィルス種・魔獣型】

一度は倒されたかに見えたメフィスモンが究極体に進化して復活。体は数十倍に巨大化し、あらゆるものを破壊して突き進む。メガログラウモン、ラピッドモン、タオモンによる合体技「トリニティバースト」によってようやく倒された。

DIGIMON MOVIE 6

暴走デジモン特急



◀ルキと一緒に上野駅に来ていた母のルミ子。誕生日パーティーの話をルキよりも先に知らされていた。

◀ルキの背中に寄生したパラサイモン。ルキを操るだけではなく、触手の先からビームも放ってくる。

◀もともと歌うことが好きだった3才のルキ。しかし父との別れの思い出から、歌うことをやめてしまう。

▲ルキの記憶の中に現れた父親の姿。

▲パラサイモンに取り付かれ、操られてしまったルキ。虚ろな目で「歌いたいの」と繰り返しつぶやくルキの意識は、幼い頃の記憶の中をさまよっていた。



春休み、誕生日を迎えるルキのためにパーティーを計画するジュリたちだったが、ルキは自分に知らされていなかったことで不満顔。そんな中、山手線の線路に巨大なロコモンが出現し、暴走を始める。事態に気付いたテイマーたちはロコモンを追い、ジェンとヒロカズ、ケンタたちは作業車の1つに乗り込んでロコモンを追跡。一方タカトとルキ、レナモンたちは飛び乗ったロコモンの内部から暴走を止めようとする。

ロコモンの暴走にともない市ヶ谷上空にはデジタルゾーンが発生。ネット管理局の山木はポイントを切り替えることでロコモンを市ヶ谷に誘導し、デジタルワールドに送り返すことを計画する。山木の指示に従ってロコモンから降りようとするタカトだったが、ルキは大人なんか信用しないといって単身機関室に乗り込んでしまう。しかし戻ってきたルキはどこか様子がおかしく、レンチを持ってタカトたちに襲いかかる。ルキは寄生型デジモンのパラサイモンに操られており、ロコモンの暴走も彼らが引き起こしたものだったのだ。

ギルモンの活躍によってルキに取り付いたパラサイモンは倒したものの、市ヶ谷ではデジタルゾーンから無数のパラサイモンが出現。パラサイモンたちの目的がリアルワールドへの侵略にあることに気付いたタカトたちは、それぞれデュークモン、セントガルゴモン、サクヤモンへと究極進化。救援に駆けつけたジャスティモンを加え、最大の力でこれを迎え撃つ！

2002年3月2日公開
「2002春東映アニメフェア」

STAFF
監督：中村哲治　企画：馬場厚成　脚本：まさきひろ　作画監督：上野ケン　音楽：有澤孝紀　製作担当：高梨洋一　編集：西山 茂　録音：池上信照　CGディレクター：渡辺輝重　デジタル撮影：則友邦仁　美術監督：行 信三　色彩設計：板坂泰江　キャラクターデザイン：中鶴勝祥

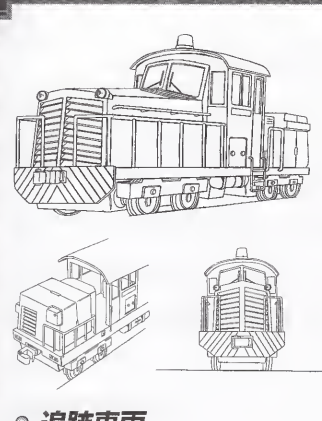
CAST
松田タカト：津村まこと　ギルモン：野沢雅子　李ジェンリャ：山口眞弓　テリアモン：多田 葵　牧野ルキ：折笠富美子　レナモン：今井由香　クルモン：金田朋子　ベルゼブモン：高橋広樹　塩田ヒロカズ：玉木有紀子　ガードロモン：梁田清之　北川ケンタ：青山桐子　マリンエンジェモン：岩村 愛　秋山リョウ：金丸淳一　サイバードラモン：世田壱恵　山木室長：千葉進歩　ロコモン：望月祐多　パラサイモン：肝付兼太

パラサイモン

DATA

【究極体／ウィルス種・寄生型】

ロコモンやルキに取り付いていたクモのようなデジモン。ロコモンに山手線を周回させることで空間の歪みを作り出し、デジタルワールドからの侵入路を作り出そうとしていた。通常は実体を隠しており、触手を伸ばしては取り付く相手を増やしていく。



追跡車両

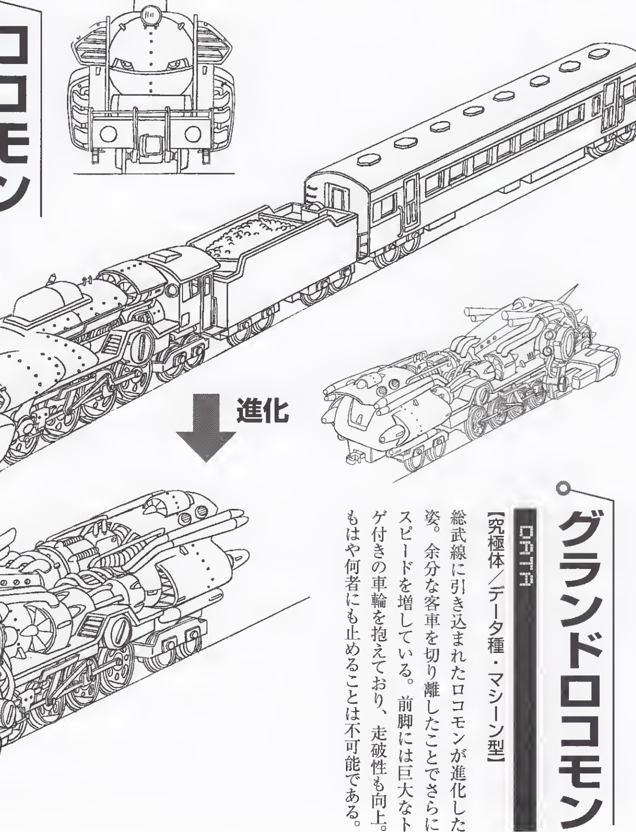
代々木駅付近でヒロカズ、ケンタらと合流したジェンが、ロコモンを追うのに使用。ガードロモンが後ろから押して動かした。

ロコモン

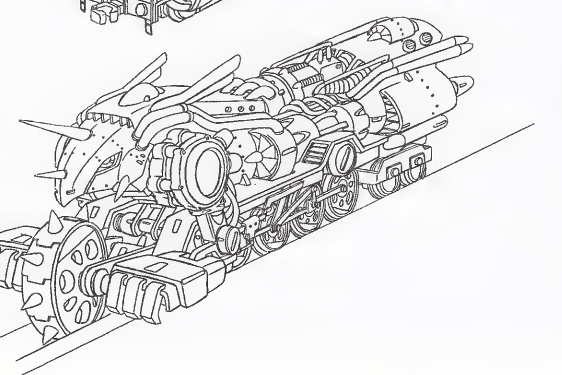
DATA

【完全体／データ種・マシーン型】

巨大な体を持つ列車型のデジモン。「走り続ける」という意思をパラサイモンに利用されていた。パワーはグラウモンを圧倒し、ベルゼブモンのショットガンに対してビクともしない頑丈さを誇る。また車輪部分から「ホイールグラインダー」を展開し、側面の敵をなぎ倒すことも可能だ。



進化



グランドロコモン

DATA

【究極体／データ種・マシーン型】

総武線に引き込まれたロコモンが進化した姿。余分な客車を切り離したことでさらにスピードを増している。前脚には巨大なトゲ付きの車輪を抱えており、走破性も向上。もはや何者にも止めることは不可能である。



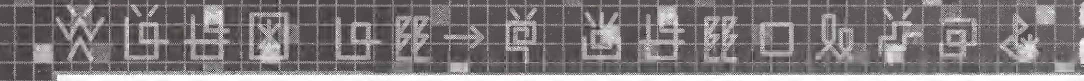
■CAST

松田タカト：津村まこと　李　健良：山口眞弓　牧野ルキ：折笠富美子　ギルモン：野沢雅子　テリアモン：多田　葵
レナモン：今井由香　加藤ジュリ：浅田葉子　クルモン：金田朋子　インプモン：高橋広樹

■主題歌

オープニング「The Biggest Dreamer」作詞：山田ひろし　作曲：太田美知彦　編曲：太田美知彦　歌：和田光司／進化挿入歌「SLASH!!」歌：太田美知彦　作詞：山田ひろし　作曲・編曲：太田美知彦／「EVO」歌：WILD CHILD BOUND　作詞：大森祥子　作曲・編曲：渡部チェル／「One Vision」歌：谷本貴義　作詞：山田ひろし　作曲・編曲：太田美知彦／エンディング「My Tomorrow」（第1話～第23話）作詞：松木　悠　作曲：大久保薫　編曲：大久保薫　歌：AiM／「Days-愛情と日常-」（第24話～第51話）作詞：うらん　作曲：大久保薫、うらん　編曲：大久保薫　歌：AiM（NECインターチャネル）

作画監督	原画
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、羽坂英則、福井智子
八島善孝	八島善孝、箕輪　悟
海老沢幸男	海老沢幸男、諏訪可奈恵、菊池　愛、すしお
直井正博	直井正博、長崎重信、細工ひとし、深本泰永、山口泰弘、箕輪　悟
伊藤智子	朝倉温子、野津美智子、大谷房代、大河内　忍、池田志乃
出口としお	出口としお、すしお
浅沼昭弘	永木龍博、田辺由憲、原田節子、小谷田順久、兼高里圭
八島善孝	八島善孝、中鶴勝祥
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、福井智子、野沢　隆
直井正博	直井正博、羽坂英則、仲條久美、箕輪　悟
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、池田志乃、西田浩二
浅沼昭弘	竹田欣弘、深本泰永、諏訪可奈恵、山口泰弘、芹田明雄
信実節子	原田節子、長崎重信、兼高里圭、信実節子、仲條久美
八島善孝	八島善孝
出口としお	出口としお
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、永木龍博、吉田直実、野沢　隆
浅沼昭弘	田辺由憲、山口泰弘、薮本陽輔、芹田明雄、仲條久美、深本泰永
直井正博	直井正博、羽坂英則、福井智子、大塚　健
伊藤智子	朝倉温子、大河内　忍、大谷房代、池田志乃、下村こずえ、西田浩二
八島善孝	八島善孝
信実節子	ながまちよしや、原田節子、諏訪可奈恵、信実節子、兼高里圭
出口としお	出口としお
浅沼昭弘	長崎重信、永木龍博、吉田直実、薮本陽輔、深本泰永
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、羽坂英則、野沢　隆、仲條久美
直井正博	直井正博、福井智子、山口泰弘、田辺由憲
伊藤智子	朝倉温子、大谷房代、大河内　忍、池田志乃、西田浩二
八島善孝	八島善孝
信実節子	原田節子、信実節子、芹田明雄、兼高里圭、キリュウ、稲田真樹、関　暁子
出口としお	出口としお
山室直儀	山室直儀、諏訪可奈恵、田辺由憲、野沢　隆、深本泰永
浅沼昭弘	竹田欣弘、長崎重信、薮本陽輔、羽坂英則、吉田直実、浅沼昭弘
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、永木龍博、仲條久美
伊藤智子	大河内　忍、大谷房代、池田志乃、西田浩二
八島善孝	八島善孝
信実節子	信実節子、芹田明雄、山口泰弘、福井智子、深本泰永、中鶴勝祥、キリュウ、服部聡志、藤木秀人、細萱明良
浅沼昭弘	原田節子、薮本陽輔、諏訪可奈恵、兼高里圭、浅沼昭弘、野沢　隆
出口としお	出口としお、中鶴勝祥
山室直儀	山室直儀、田辺由憲、羽坂英則、吉田直実
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、仲條久美、永木龍博、大塚　健
伊藤智子	野津美智子、大谷房代、大河内　忍、西田浩二、川口千里
八島善孝	八島善孝
信実節子	原田節子、福井智子、兼高里圭、深本泰永、信実節子
浅沼昭弘	田辺由憲、山口泰弘、芹田明雄、浅沼昭弘、仲條久美、キリュウ、稲田真樹、関　暁子、山岸裕昌
山室直儀	山室直儀、永木龍博、薮本陽輔
出口としお	出口としお、野沢　隆
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、羽坂英則、吉田直実、深本泰永
伊藤智子	大谷房代、大河内　忍、池田志乃、西田浩二、川口千里
八島善孝	八島善孝
信実節子	原田節子、長崎重信、信実節子、仲條久美、兼高里圭
浅沼昭弘	芹田明雄、永木龍博、野沢　隆、八島善孝、浅沼昭弘、作楽クリエイト、伊藤秀樹、山岸裕昌、関　暁子
出口としお	出口としお、田辺由憲、薮本陽輔



『デジモンテイマーズ』

放送期間：2001年4月1日～2002年3月31日（全51話）　フジテレビ系列　毎週日曜日・午前9時00分～9時30分

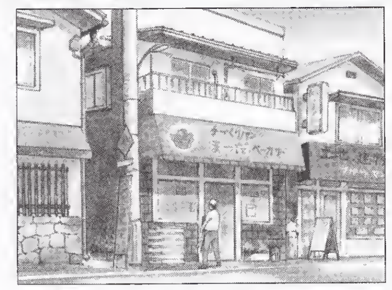
▒STAFF
プロデューサー：川上大輔（フジテレビ）、木村京太郎（読売広告社）、関　弘美　原案：本郷あきよし　連載：「月刊Vジャンプ」（集英社）
シリーズ構成：小中千昭　音楽：有澤孝紀　製作担当：岡田将介　キャラクターデザイン：中鶴勝祥　総作画監督：信実節子
美術デザイン：渡辺佳人　色彩設計：板坂泰江　CGデザイン：荒牧伸志　シリーズディレクター：貝澤幸男
シリーズディレクター補：中村哲治　制作協力：東映　制作：フジテレビ、読売広告社、東映アニメーション

話数	放映日	サブタイトル	脚本	演出
1	2001/4/1	ギルモン誕生！ 僕の考えたデジモン	小中千昭	貝澤幸男
2	2001/4/8	君はぼくのともだち テリアモン登場！	小中千昭	佐々木憲世
3	2001/4/15	レナモン対ギルモン！ 戦いこそがデジモンの命	小中千昭	吉沢孝男
4	2001/4/22	テイマーの試練！ ゴリモンを倒せ！	まさきひろ	川田武範
5	2001/4/29	くるっくるーん！ クルモンと遊ぼ！	まさきひろ	芝田浩樹
6	2001/5/6	パートナーの意味 レナモン進化！	吉村元希	梅沢淳稔
7	2001/5/13	ギルモンが危ない！ ぼくの町の冒険	小中千昭	角銅博之
8	2001/5/20	ギルモン進化！ 西新宿大決戦	前川　淳	中村哲治
9	2001/5/27	ギルモンに戻って！ グラウモン騒動	浦沢義雄	佐々木憲世
10	2001/6/3	レナモンは友達！ 留姫の迷い	まさきひろ	吉沢孝男
11	2001/6/10	新宿大ガード 1分30秒の対決！	前川　淳	川田武範
12	2001/6/17	留姫とレナモン きずなの危機！	吉村元希	芝田浩樹
13	2001/6/24	デジモン捕獲指令！ 災いの予感	小中千昭	今村隆寛
14	2001/7/1	テイマーよ立て！ メガログラウモン超進化	小中千昭	貝澤幸男
15	2001/7/8	巨大ヘビ出現！ 大江戸線大パニック	前川　淳	角銅博之
16	2001/7/15	街の灯を守れ！ デジモンたちの危険なキャンプ	浦沢義雄	梅澤淳稔
17	2001/7/29	ブルーカードを追え！ ラピッドモン電光石火	まさきひろ	吉沢孝男
18	2001/8/5	美しき進化！ 月光に舞うタオモン	吉村元希	川田武範
19	2001/8/12	強くなりたい！ 這い上がれインプモン	前川　淳	芝田浩樹
20	2001/8/19	切り札はコレだ！ 友情のブルーカード	まさきひろ	今村隆寛
21	2001/8/26	樹莉のパートナー!? 私のレオモン様	浦沢義雄	角銅博之
22	2001/9/2	ヴィカラーラモン登場 僕達の街を守れ！	吉村元希	梅澤淳稔
23	2001/9/9	デジモン総出撃！ 風に向かって進め	小中千昭	吉沢孝男
24	2001/9/16	デジタルワールドへ… 旅立ちの日	小中千昭	中村哲治
25	2001/9/23	デジタルワールド突入！ さらば僕たちの街	まさきひろ	貝澤幸男
26	2001/9/30	小世界！ 風の強い谷のジジモン・ババモン	浦沢義雄	川田武範
27	2001/10/7	インプモン進化！ 魔王ベルゼブモンの戦慄	前川　淳	芝田浩樹
28	2001/10/14	敵か味方か!? 伝説のテイマー秋山リョウ	吉村元希	今村隆寛
29	2001/10/21	ここは幽霊の城！ 迷えるクルモン大脱出	吉村元希	角銅博之
30	2001/10/28	デジタルワールドから緊急連絡 クルモンが…	前川　淳	梅澤淳稔
31	2001/11/4	ガードロモンとの友情！ 僕も戦うテイマーヒロカズ	浦沢義雄	吉沢孝男
32	2001/11/11	ギルモン誕生の謎！ 神秘なる水の宇宙（ウォータースペース）	まさきひろ	川田武範
33	2001/11/18	テリアモンはどこ！ 小春デジタルワールドへ	吉田玲子	今沢哲男
34	2001/11/25	心優しき勇者 レオモン死す！	小中千昭	芝田浩樹
35	2001/12/2	その名はデュークモン！ 真なる究極進化	小中千昭	角銅博之
36	2001/12/9	決戦！ デュークモン対ベルゼブモン	前川　淳	今村隆寛
37	2001/12/16	対決スーツェーモン！ セントガルゴモン究極進化	前川　淳	梅澤淳稔
38	2001/12/23	動き出した真の敵！ 四聖獣の戦い	まさきひろ	吉沢孝男
39	2001/12/30	舞い散る究極の花！ サクヤモン進化	吉村元希	今沢哲男
40	2002/1/6	進化の輝き シャイニング・エボリューション	前川　淳	川田武範
41	2002/1/13	帰還 リアルワールドへ！	小中千昭	貝澤幸男
42	2002/1/20	デ・リーパーに襲われた街 テイマーの決意	まさきひろ	角銅博之
43	2002/1/27	つながる心 復活のベルゼブモン	前川　淳	梅澤淳稔
44	2002/2/3	謎の少女！ 奇跡を運ぶドーベルモン	小中千昭	今村隆寛
45	2002/2/17	デ・リーパーに立ち向かえ ゾーン突入！	小中千昭	吉沢孝男
46	2002/2/24	爽やかな究極戦士 ジャスティモン見参！	吉村元希	今沢哲男
47	2002/3/3	デュークモンを救え！ グラニ緊急発進	まさきひろ	芝田浩樹
48	2002/3/10	樹莉を守る力 ベルゼブモンの拳！	前川　淳	地岡公俊
49	2002/3/17	首都壊滅！ クルモンの願い	小中千昭	川田武範
50	2002/3/24	真紅の騎士デュークモン 愛するものたちを救え！	小中千昭	角銅博之
51	2002/3/31	夢見る力こそ 僕たちの未来	小中千昭	梅澤淳稔

DIGICOLUMN

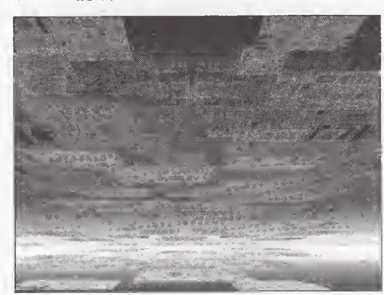
『テイマーズ』のデジタルワールド

リアルなデジタルガジェットとして設定された『テイマーズ』のデジモンたちと、その世界。シリーズ構成の小中千昭氏が構築した、レイヤー構造を持つデジタルワールドを紹介しよう。



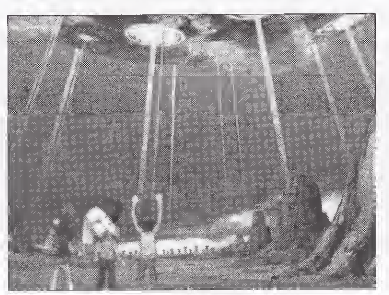
1 リアルワールド

人間が棲む現実世界。デジタルワールドはコンピュータネットワークとして認識される。



2 6つの領域

階層構造になっており、デジタルワールドと現実世界を区切るレイヤーとなる。



3 表層部

荒涼とした大地が広がる表層レイヤー。空を見上げると現実世界が浮かぶ。12時間ごとに昼と夜が交換される。



4 小世界

表層部より深いレイヤー。歯車の世界など、様々な世界が集まって形成されている。



5 四聖獣の領域

デジタルワールドを守護する神・四聖獣がおわす最下層。この世界は下層ほどに高位となる。



6 デ・リーパー領域との境目

四聖獣のエリアとデ・リーパーが接触する場所。

CHAPTER.4

DIGIMON FRONTIER

今、伝説は進化する！



INTRODUCTION

作品概要

子供たちとパートナーデジモンという関係から一歩踏み込み、子供たち自身がデジモンに進化するという異色の第4作。前作とは対照的に物語上、子供たちが現実世界に戻ることはほとんどなく、デジタルワールドにおける異世界冒険譚という作風はシリーズ中でも最も強く打ち出されている。SF的でリアルな設定が特徴だった『テイマーズ』の後を受けたため、視聴者により分かりやすい世界観が用意され、主要キャラクターも熱血漢にクールな2枚目といった王道にのっとった配置がなされた。物語は進化の鍵である十闘士のスピリットを巡る争奪戦から、悪に染まったケルビモンとの対決、そしてデジタルワールドの破壊を目論むルーチェモンの復活へと展開。伝説の力を受け継ぎ、自分たちも新たな伝説を残していくというファンタジー色の濃いものとなっている。

玩具は「スピリットエボリューション」シリーズを発売。スピリットを分解したパーツを可動素体に装着。複数のアイテムの組み換えによりアルダモンやヴォルフモン、スサノオモン、古代の闘士であるエンシェントグレイモン、エンシェントガルルモンも再現可能となっている。

シリーズディレクターは前作に引き続き貝澤幸男が担当。シリーズ構成は『デジモン』初参加の富田祐弘（『マクロス7』『神風怪盗ジャンヌ』シリーズ構成）で、脚本を担当した。総作画監督には劇場版『デジモンテイマーズ　冒険者たちの戦い』で作画監督を務めた山室直儀が就いている。

劇場版は2002年夏の「東映アニメフェア」で『デジモンフロンティア　古代デジモン復活!!』を公開。デジタルワールドを舞台とした番外編的な内容で、ビーストデジモンとヒューマンデジモンが争っていたという本編内で語られた伝説がベースとなっている。

本作を最後に『デジモン』のTVアニメシリーズは一旦終了。後番組は雷句誠原作の『金色のガッシュベル!!』となった。魔物の子と人間の少年のパートナーという作品の基本スタイルが、『デジモン』に通じる点は興味深い。

KEYWORD

子供たち

第1作の「選ばれし子供たち」とは異なり、自らが選んでゆくのが本作の特徴となる。学校も住んでいる地域もバラバラな子供たちは、謎のメールを受け取り「ゲーム」のスタートを選んだことだけが共通点の「選びし子供たち」なのだ。シリーズを通して描かれたのは、人間世界でそれぞれ家族や友人関係などに悩みを抱えていた子供たちが、デジタルワールドでの冒険を通して成長してゆく物語。最初は「選ぶ」ことに無自覚だった拓也たちも、仲間との絆を通じて自分の意思でデジタルワールドを救うことを選択してゆく。

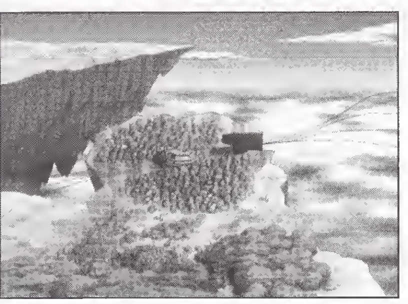
デジモン

これまでのパートナーデジモンに代わってデジタルワールドを案内するのは、ボコモンとネーモンの2人組。進化こそしないものの、物語には欠かせないマスコットとして存在感を発揮した。またデジタルワールドを統べる存在としてセラフィモン、ケルビモン、オファニモンの三大天使が描かれた他、デジタルワールドの守護騎士的な存在である「ロイヤルナイツ」の名称もアニメシリーズで初登場。登場したのは2体ながらも、その圧倒的な強さは絶大なインパクトを残すものとなっている。



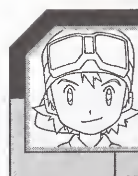
進化

拓也たちの進化の鍵となるのは、伝説の十闘士が遺した20のスピリット。これをデジヴァイスでスキャンすることによって、十闘士の力を受け継ぐ「スピリットエボリューション」が可能となる。スピリット自体はデジモンではないものの、隠されたパートナーという位置づけになっており、劇中でもデジヴァイスの中に話しかける場面が描かれた。最終的にスピリットは拓也たちの意思や魂を受け継いだ1体のデジモンとして生命を受け、拓也たちと分離していく。

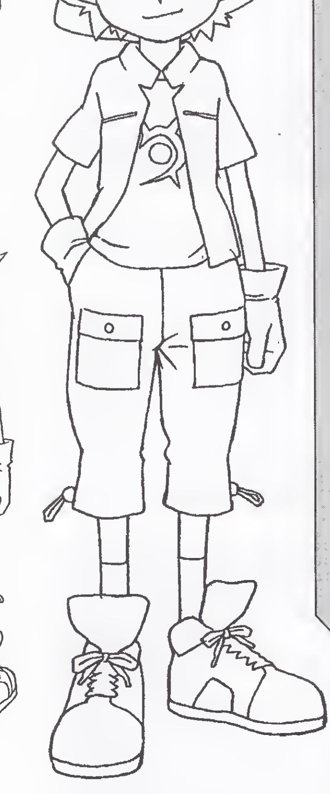


舞台

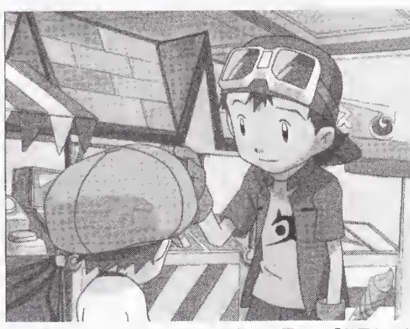
現実世界との繋がりを感じさせるものが少なく、ファンタジー的な雰囲気の強い本作のデジタルワールド。しかし一方で一本線のトレイルモンの線路が不安定なネット回線のメタファーであるなど、「データが集まって生まれた世界」としての世界観もしっかりと盛り込まれている。なお、デジタルワールドに向かうターミナルは渋谷駅の地下となっており、自由が丘に住む拓也が18時出発のトレイルモンに間に合うようにと、現実世界における時間進行も実際の電車の運行に合わせて細かに設定された。



燃える勇気の熱血少年
神原拓也



自由が丘に暮らす小学校5年生。携帯電話に届いた「未来を決めるゲーム」のメールに呼ばれ、デジタルワールドへの旅に出発する。炎のターミナルで伝説の十闘士の1人・アグニモンのスピリットを手に入れ、子供たちの中では最初にデジモンに進化した。家では弟の面倒をいつも見てきたこともあって、自分よりも仲間のことをまず第一に考える兄貴肌。正義感は強く、仲間であれデジモンであれ、助けを求める声を放っておけない。そのため、自然と仲間たちを先導する役割を担うようになる。いつも勇敢な一方で、あまり物事を深く考えず、無鉄砲に危険に飛び込んでしまう傾向もあった。しかし、輝二との対立と強敵ダスクモンとの戦いを通じて考えを改め、本当に仲間を守るリーダーとして成長していく。



▲面倒見が良く、友樹にとっては頼れる優しい「お兄ちゃん」である。





炎のヒューマンスピリット



拓也たちがデジタルワールドで最初に訪れた、炎のターミナルで発見。スピリットは、選ばれた者以外を拒絶する青い炎によって守られていた。

炎の闘士アグニモン

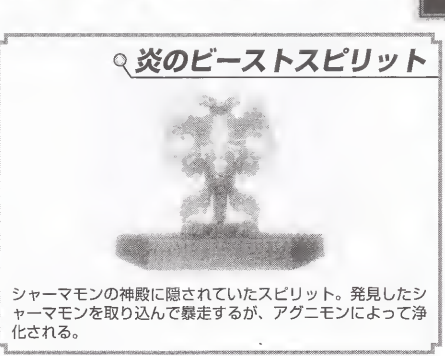
DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・魔人型】

拓也が炎のヒューマンスピリットの力で進化した姿。炎を身にまとった高速回転による回し蹴り「サラマンダーブレイク」や、炎の矢を飛ばす「ファイアーダーツ」、両腕から噴出した炎を拳とともに叩き込む「バーニングサラマンダー」など、炎の力と東洋武術を組み合わせた多彩な技を操る。

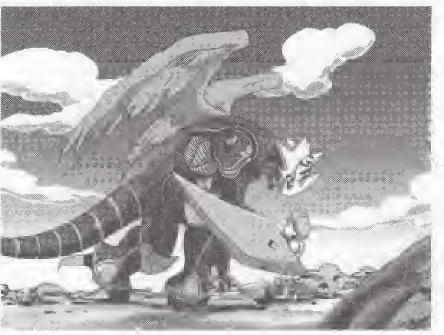


炎のビーストスピリット



シャーマモンの神殿に隠されていたスピリット。発見したシャーマモンを取り込んで暴走するが、アグニモンによって浄化される。





▲暴走の原因は、周囲の世界に対する恐れだった。拓也から勇気を教えられた友樹が、今度は拓也の力となる。

炎の闘士ヴリトラモン

DATA
【ハイブリッド体／バリアブル種・魔竜型】

拓也が炎のビーストスピリットの力で進化した姿。狂暴なビーストスピリットの本能を抑えきれずに一時は暴れまわるが、友樹の身を挺した励ましにより正気を取り戻し、制御に成功する。必殺技は腕のアーマーから熱線を放つ「コロナブラスター」および、体を炎に包んでの体当たり「フレイムストーム」。

フレイモン

DATA
【ハイブリッド体／バリアブル種・魔人型】

ダスクモンの力に圧倒された拓也が、闇のトレイルモンに乗って人間界に戻ったときに変化。人とも獣ともつかない中途半端な姿は、拓也の自信を失い迷う心の表れである。



アルダモン

DATA

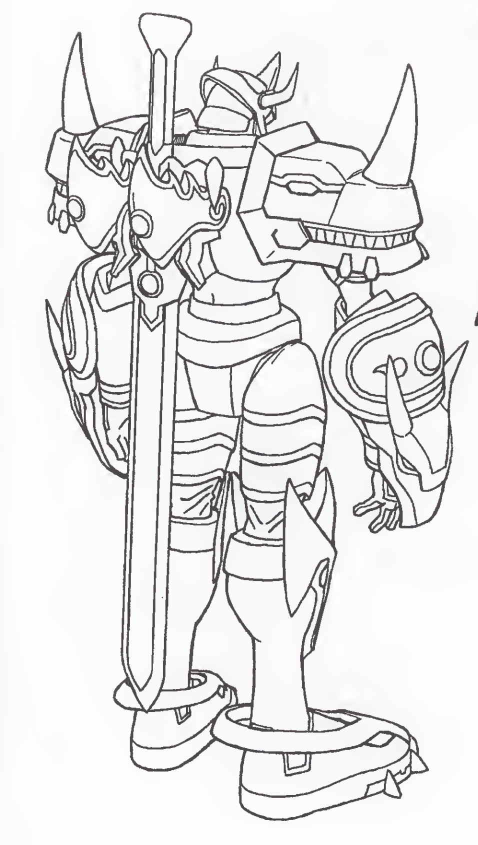
【ハイブリッド体／バリアブル種・魔人型】

ヒューマン、ビースト双方のスピリットの力で進化した、拓也の新たな闘士としての姿。ブラックセラフィモンとの戦いでピンチに陥った拓也が、セラフィモンのデジタマから放たれた光を受けて誕生した。炎のエネルギー弾を連射する「ブラフマストラ」と、金属をも溶かす高熱の巨大火球を作り出す「ブラフマシル」が必殺技。

▲▶ブラフマストラの発射時には、両腕のアーマーが展開する。

▲あらゆる攻撃が効かない強敵セフィロトモンに対しても、落ち着いて弱点を看破。みんなの心をひとつにすることに成功した。

▲龍魂剣を地面に突き刺し、亀裂から立ち上る炎が龍と化す必殺技「九頭龍陣」。

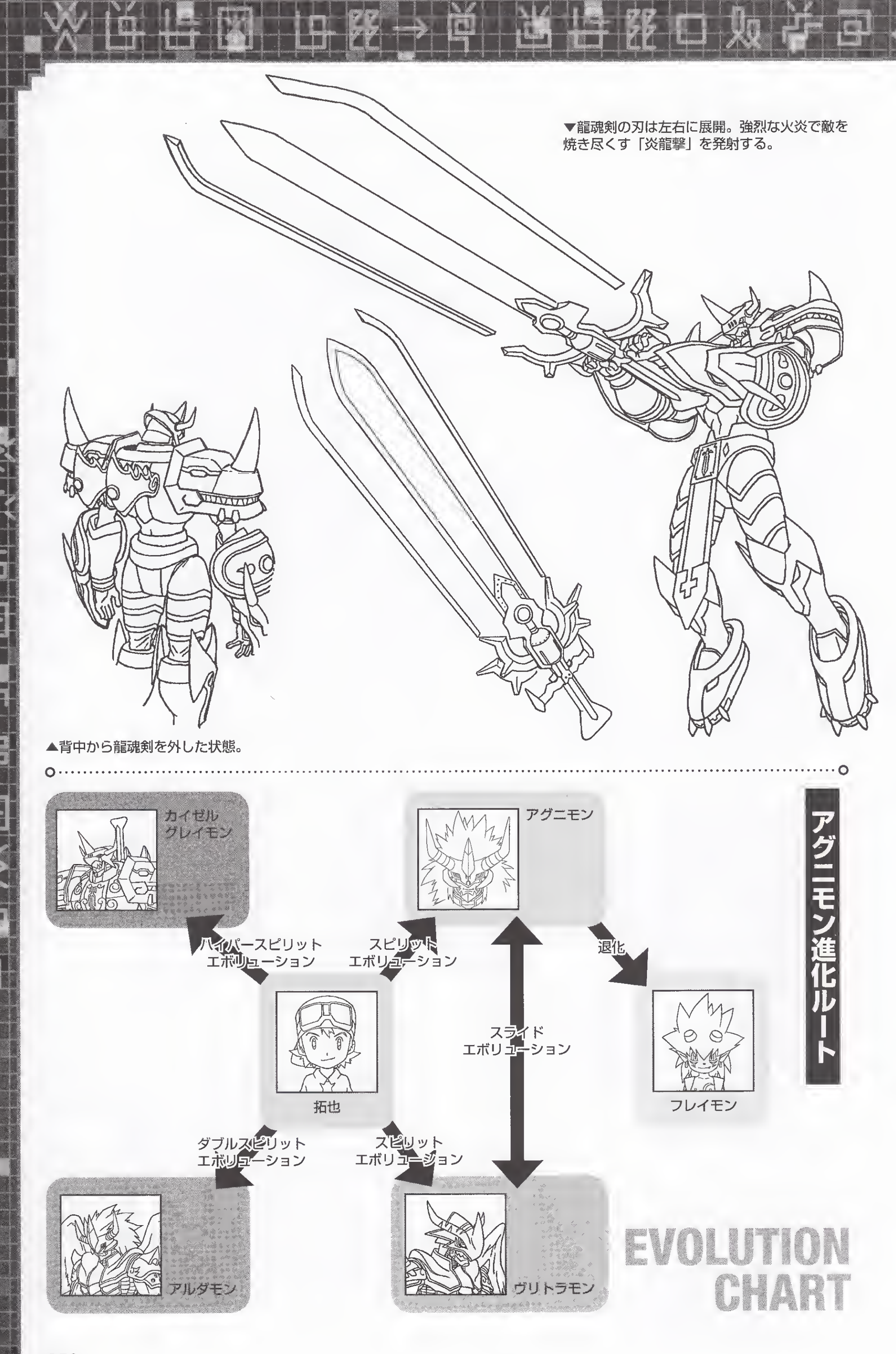


カイゼルグレイモン

【ハイブリッド体／バリアブル種・竜戦士型】

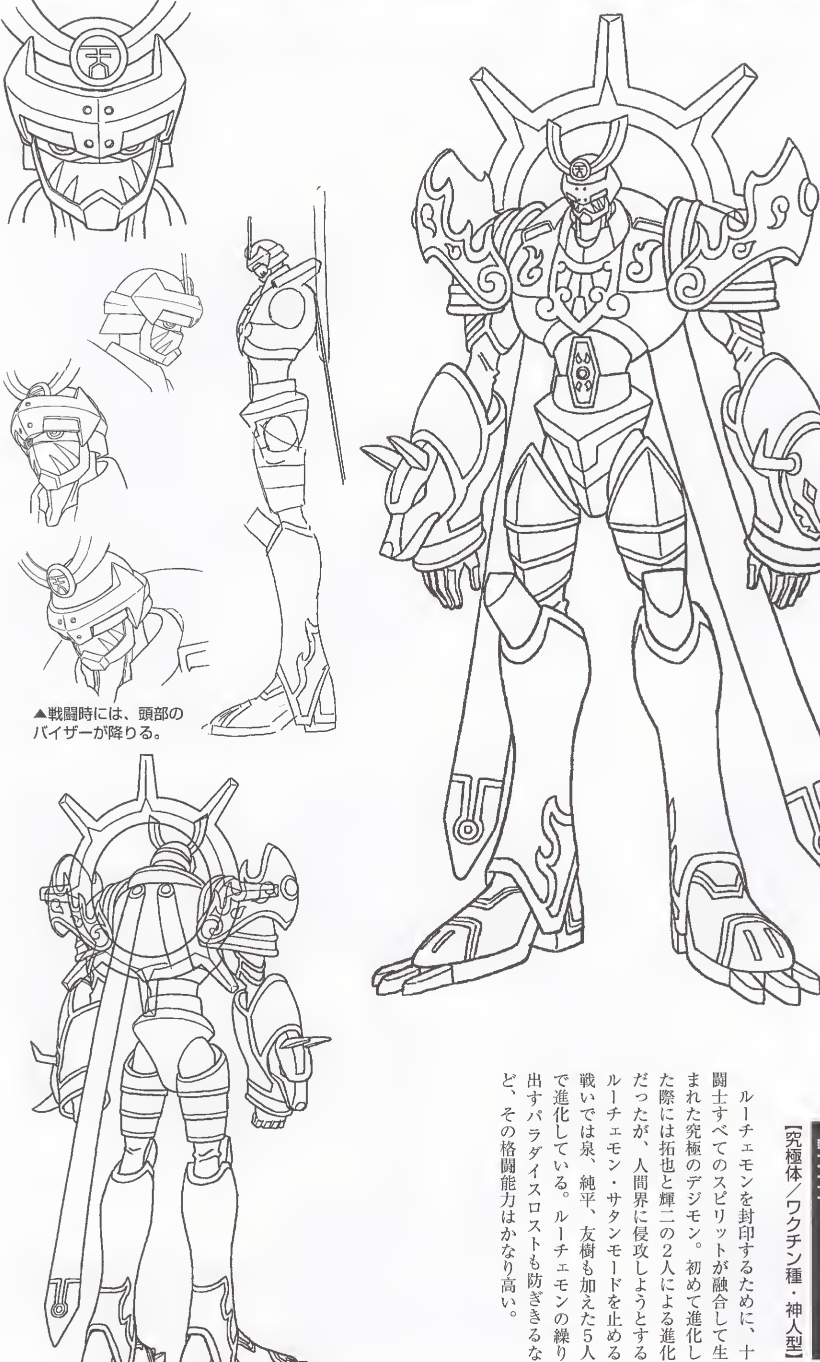
DATA

拓也が炎と風、氷、土、木の五闘士のスピリットを得て進化した姿。絶大なケルビモンの力に対抗するために、オファニモンが最期の力で拓也のデジヴァイスを進化させたことでこの進化が可能となった。究極体クラスの力を持ち、マグナガルルモンとともにケルビモンを打ち破った。続くロイヤルナイツとの戦いでは当初圧倒されるも、諦めずにデジタルワールドを救おうという想いから次第に実力を高めていき、ついに倒すことに成功する。



▼龍魂剣の刃は左右に展開。強烈な火炎で敵を焼き尽くす「炎龍撃」を発射する。

▲背中から龍魂剣を外した状態。


▲戦闘時には、頭部のバイザーが降りる。

スサノオモン

DATA

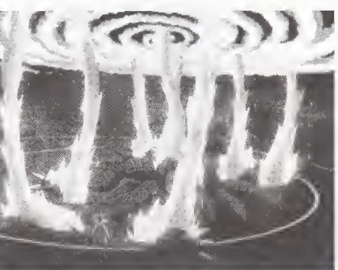
【究極体／ワクチン種・神人型】

ルーチェモンを封印するために、十闘士すべてのスピリットが融合して生まれた究極のデジモン。初めて進化した際には拓也と輝二の2人による進化だったが、人間界に侵攻しようとするルーチェモン・サタンモードを止める戦いでは泉、純平、友樹も加えた5人で進化している。ルーチェモンの繰り出すパラダイスロストも防ぎきるなど、その格闘能力はかなり高い。

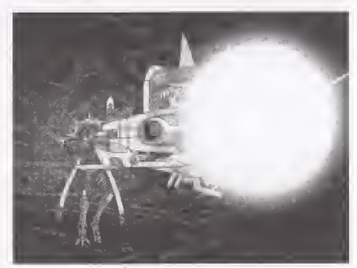
ゼロアームズ・オロチ

スサノオモンが召喚する巨大な神器。カイゼルグレイモンの龍魂剣やアーマー、マグナガルルモンのマシンガンや翼などが合体した構造となっている。

▶頭上に作り出した雲から雷の龍を呼び出す「八雷神（やくさのいかずち）」。



◀ルーチェモンを完全に倒した後、十闘士の姿となって拓也たちと対面した。



▲先端部から長大な光の剣を出現させる必殺技「天羽々斬（あまのはばきり）」。ルーチェモンをダークエリアもろとも切り裂いた。

源輝二（コウジ）

クールに光る一匹狼

拓也と同じ電車に乗って渋谷に向かっていた少年。小学校5年生。クールで口数が少なく、他人と関わろうとしない。父親の再婚相手となかなか打ち解けることができずにいたが、2人の結婚記念日を機に態度を改めようと考えていた。そんな折に、彼にだけに告げられる「未来を決めるゲーム」のメッセージを受け取り、デジタルワールドを旅することとなる。1人っ子として育ってきたためか弟のような年代の友樹の扱いに戸惑うこともあったが、拓也から自然に人を労わる姿を学んでいく。冷静な判断力は子供たちの中でも飛び抜けており、時に拓也と対立しながらも仲間たちを危険から守っていった。やがて生き別れとなっていた双子の兄・輝一と出会い、旅の意味を知ることとなる。



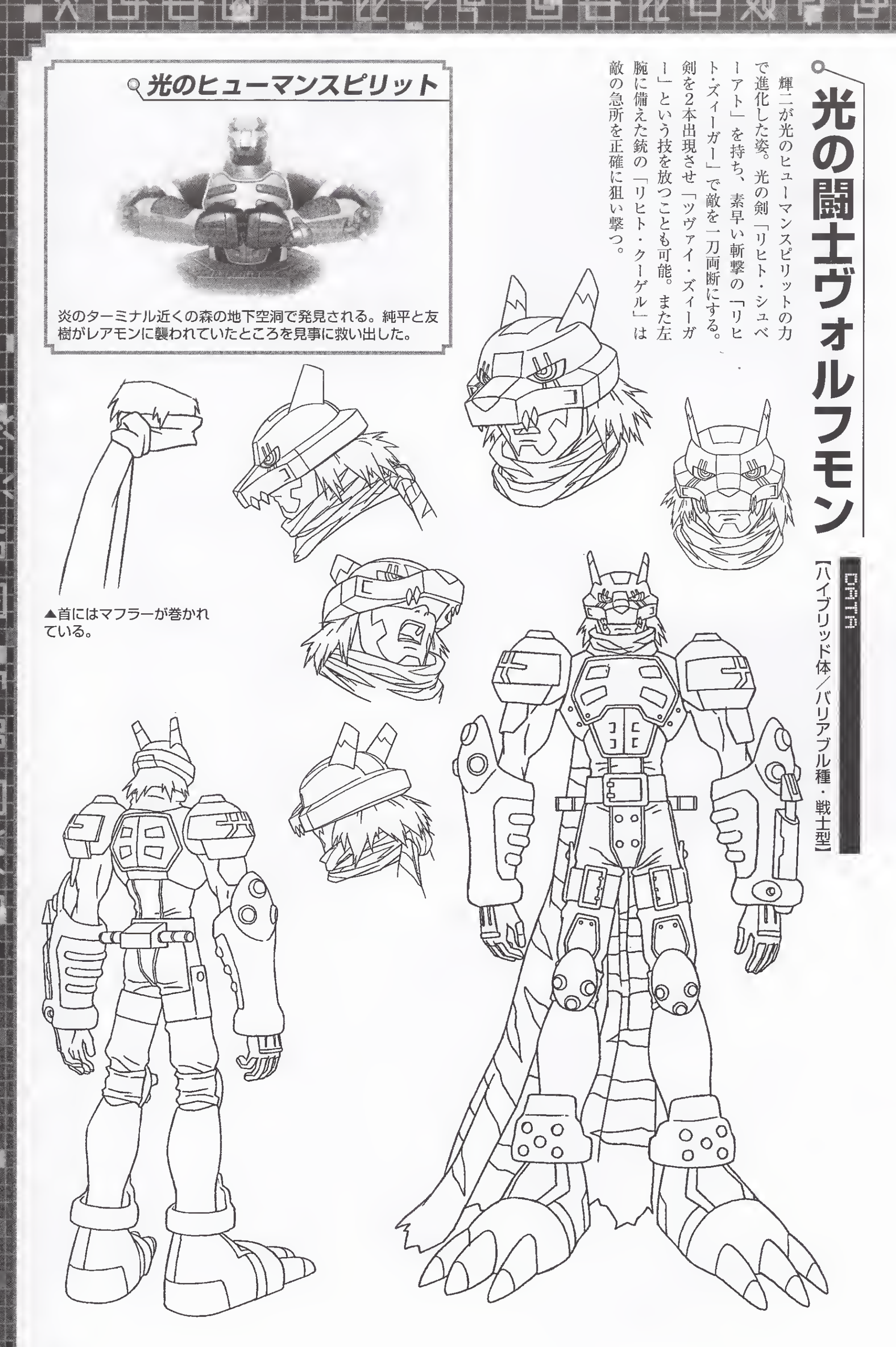
▲格闘の心得もあるようで、ヴォルフモンに進化する以前から抜群の運動能力をみせていた。

光の闘士ヴォルフモン

輝二が光のヒューマンスピリットの力で進化した姿。光の剣「リヒト・シュベーアト」を持ち、素早い斬撃の「リヒト・ズィーガー」で敵を一刀両断にする。「リヒト・ズィーガー」で敵を一刀両断にする。剣を2本出現させ「ツヴァイ・ズィーガー」という技を放つことも可能。また左腕に備えた銃の「リヒト・クーゲル」は敵の急所を正確に狙い撃つ。

【DATA】
【ハイブリッド体／バリアブル種・戦士型】

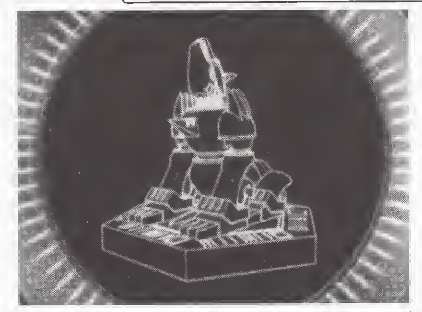
光のヒューマンスピリット



炎のターミナル近くの森の地下空洞で発見される。純平と友樹がレアモンに襲われていたところを見事に救い出した。

▲首にはマフラーが巻かれている。

光のビーストスピリット

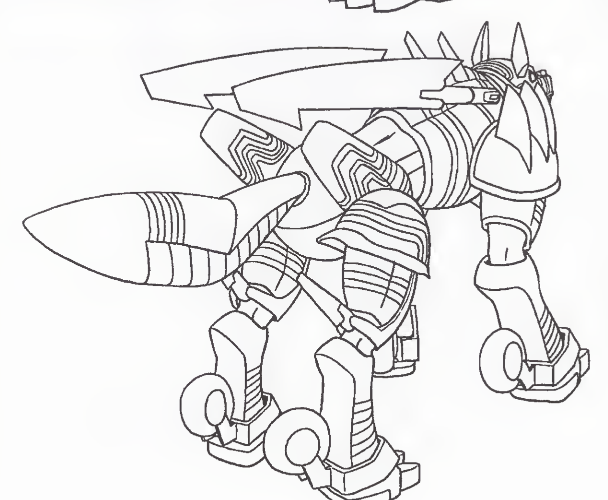


森の国の岬にある３つの石像に隠されていたスピリット。輝二がゴツモンから受け取った宝石を石像にはめ込んだことで封印が解かれる。



▲脚部の車輪と背中のウィングブレードを展開しての高速疾走「スピードスター」で敵を切り裂く。

▲走行状態では切り立った崖の壁面を走ることも可能。

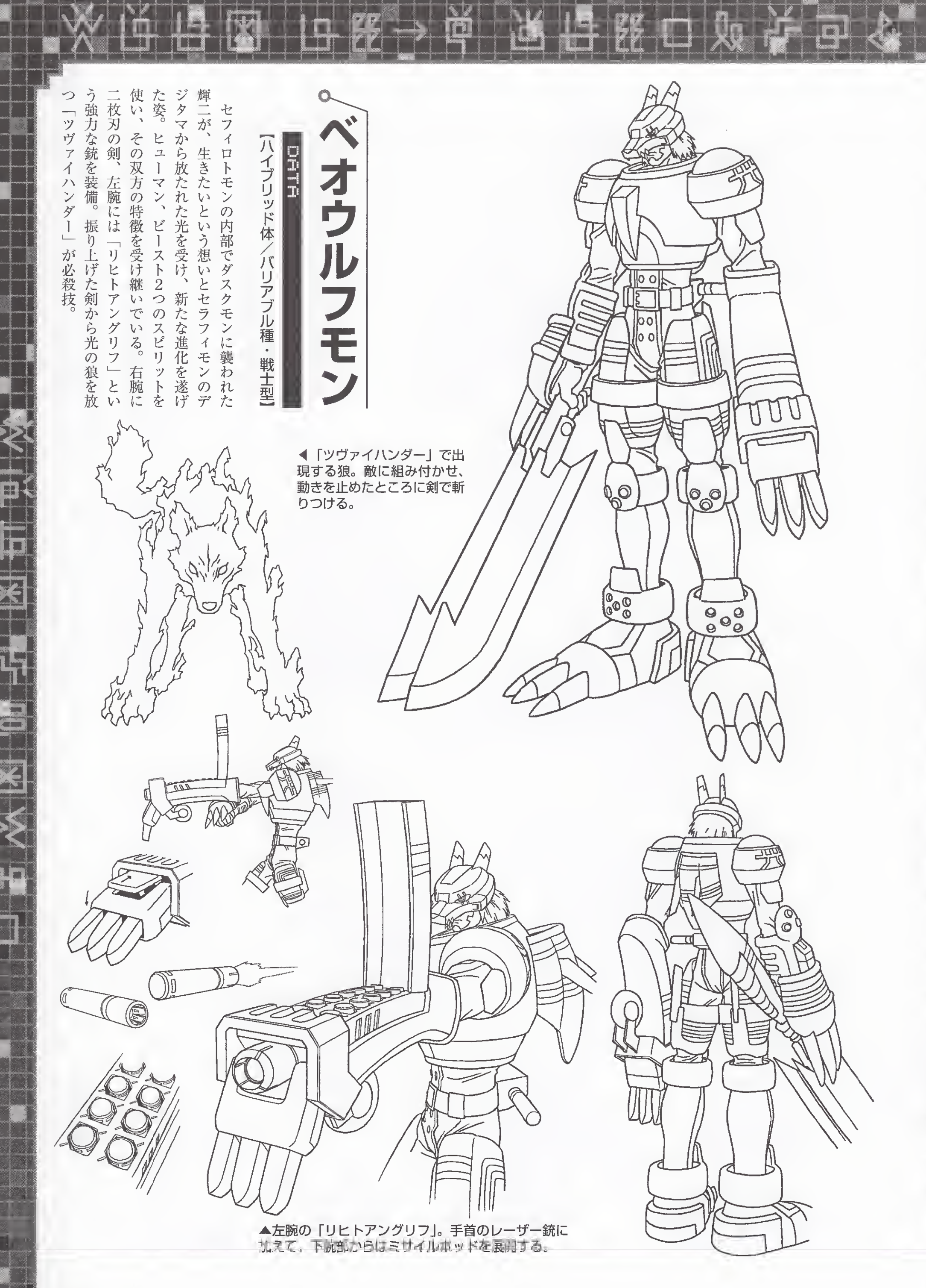


光の闘士ガルムモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・サイボーグ型】

輝二が光のビーストスピリットの力で進化した姿。子供たちの中では最も早くビーストスピリットを手に入れるが、当初はその制御に苦しむこととなる。ヴォルフモン以上にスピードに優れており、パワーも落下してくるトレイルモンを背中で受け止められるほど。。口から放つ光線「ソーラーレーザー」は強力な必殺技である。



ベオウルフモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・戦士型】

セフィロトモンの内部でダスクモンに襲われた輝二が、生きたいという想いとセラフィモンのデジタマから放たれた光を受け、新たな進化を遂げた姿。ヒューマン、ビースト2つのスピリットを使い、その双方の特徴を受け継いでいる。右腕に二枚刃の剣、左腕には「リヒトアングリフ」という強力な銃を装備。振り上げた剣から光の狼を放つ「ツヴァイハンダー」が必殺技。

◀「ツヴァイハンダー」で出現する狼。敵に組み付かせ、動きを止めたところに剣で斬りつける。

▲左腕の「リヒトアングリフ」。手首のレーザー銃に加えて、下腕部からはミサイルポッドを展開する。



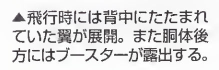
マグナガルルモン

DATA

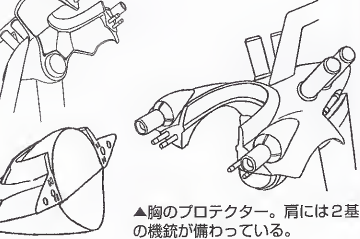
【ハイブリッド体／バリアブル種・サイボーグ型】

拓也と同じくデジヴァイスにオファニモンの力を注がれた輝二が、光、雷、闇、水、鋼のスピリットを得て進化した姿。全身に武器を満載しており、重火力と高速飛行による戦いぶりは爆撃機さながら。必殺技の「マシンガンデストロイ」は、全身の武器を次々と発射。撃ち尽くしたパーツはその場で投げ捨てるという豪快な技である。

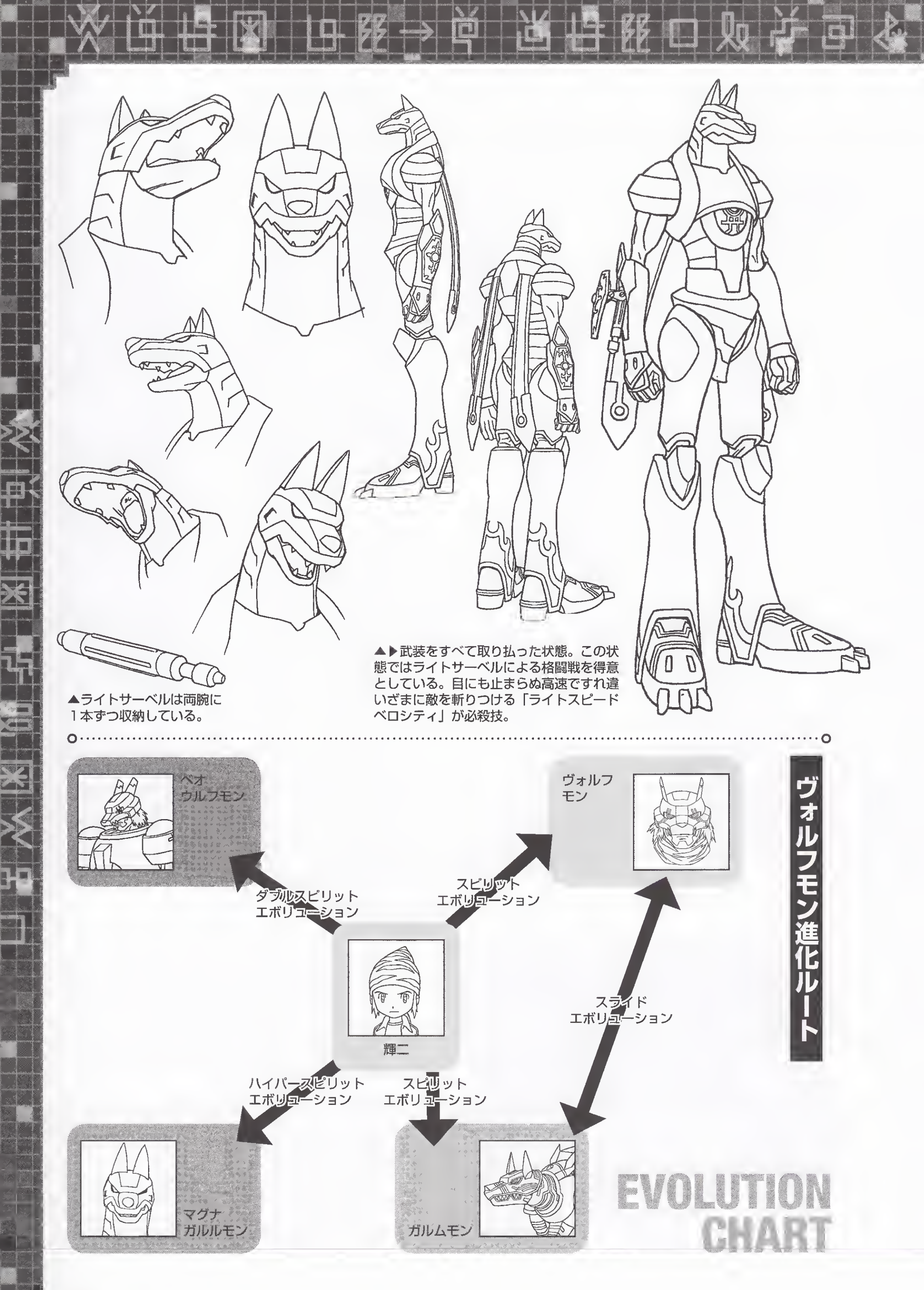
▲左腕のガトリングガン。



▲飛行時には背中にたたまれていた翼が展開。また胴体後方にはブースターが露出する。



▲胸のプロテクター。肩には2基の機銃が備わっている。



▲ライトサーベルは両腕に1本ずつ収納している。

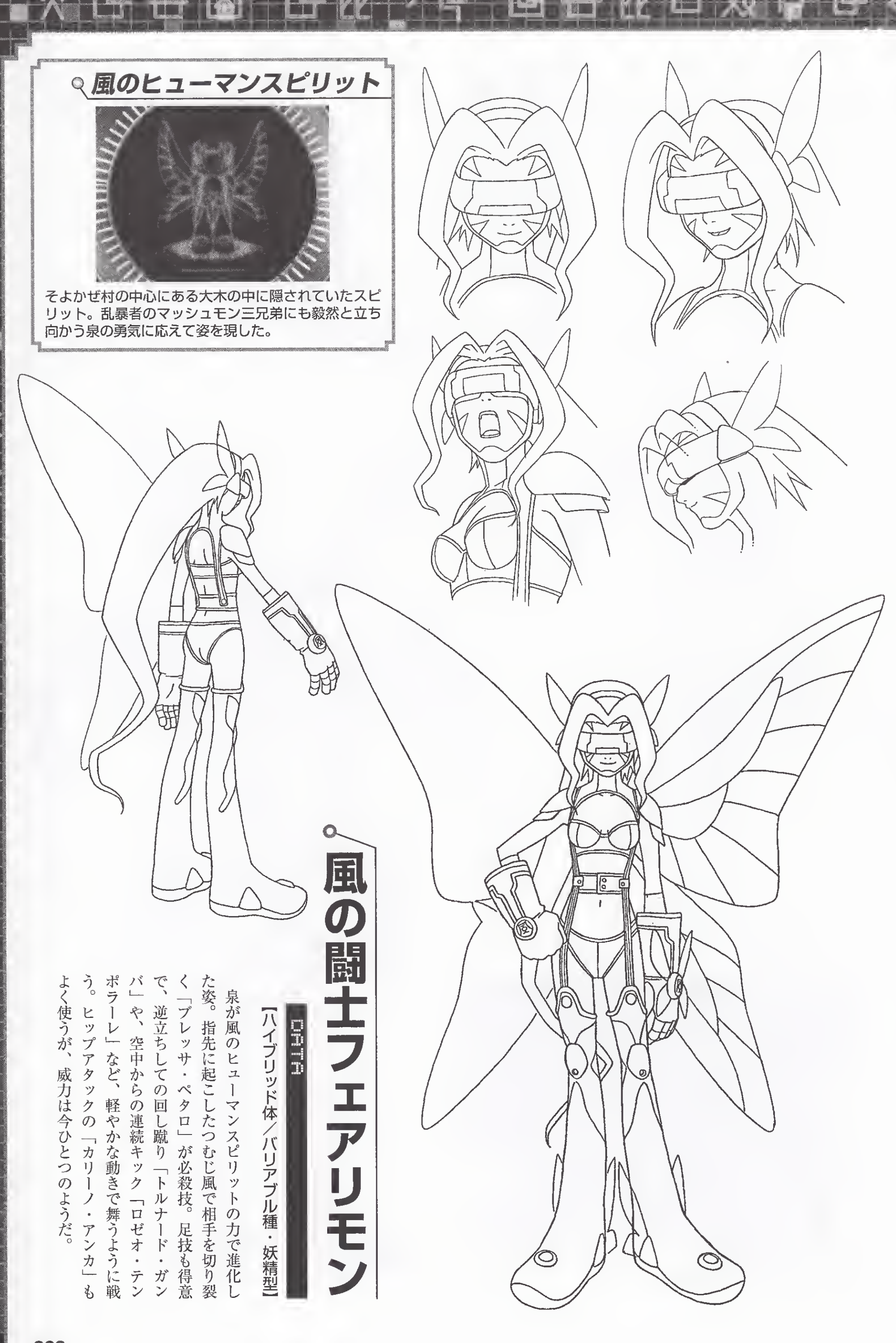
▲▶武装をすべて取り払った状態。この状態ではライトサーベルによる格闘戦を得意としている。目にも止まらぬ高速ですれ違いざまに敵を斬りつける「ライトスピードベロシティ」が必殺技。

優しく爽やかなイタリアからの風

織本泉

拓也と同じトレイルモンでデジタルワールドに来た少女。小学校5年生。イタリアから1年前に戻ってきた帰国子女で、会話にもイタリア語を多用する。本来は優しく明るい性格なのだが、自分の意見をはっきりと言い過ぎるところがあるため、クラスメートの中では浮いてしまっていた。謎のメールに応じてゲームに参加することを決めた理由は、そんな日常の中で「面白そう」だったから。デジタルワールドには戸惑いつつも高い適応力を見せ、他のメンバーを引っ張っていくことも多い。デジモンたちの中には彼女のファンクラブも生まれるほど。旅の中で仲間と一緒にいられることの楽しさを知り、周りに合わせることの大切さも理解していく。


▲見かけによらず大食いで、その食欲は純平以上。食べ物絡みの勝負になると目の色を変える。



風のヒューマンスピリット

そよかぜ村の中心にある大木の中に隠されていたスピリット。乱暴者のマッシュモン三兄弟にも毅然と立ち向かう泉の勇気に応えて姿を現した。

風の闘士フェアリモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・妖精型】

泉が風のヒューマンスピリットの力で進化した姿。指先に起こしたつむじ風で相手を切り裂く「ブレッサ・ペタロ」が必殺技。足技も得意で、逆立ちしての回し蹴り「トルナード・ガンバ」や、空中からの連続キック「ロゼオ・テンポラーレ」など、軽やかな動きで舞うように戦う。ヒップアタックの「カリーノ・アンカ」もよく使うが、威力は今ひとつのようだ。

風の闘士シューツモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・鳥人型】

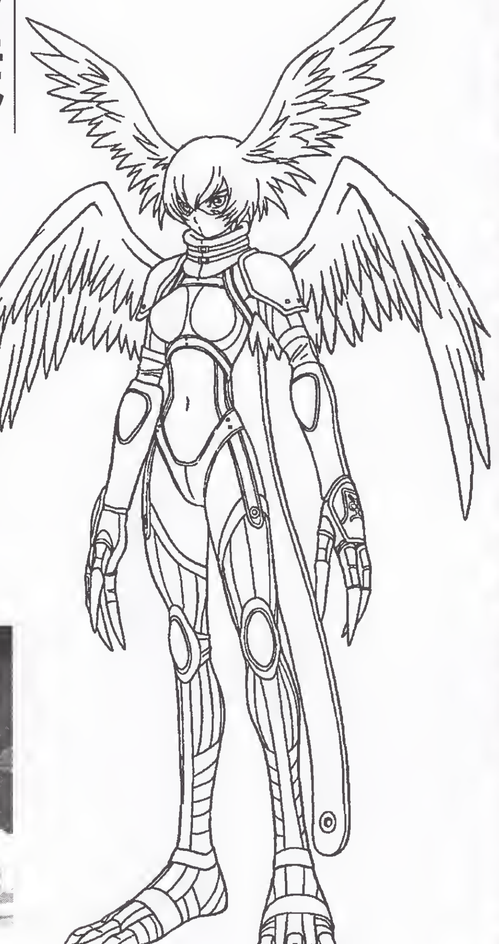
泉が風のビーストスピリットの力で進化した姿。無口でクールな性格を持ち、最初にビースト進化した際にも、仲間の中で唯一その力の制御に成功している。両腕で竜巻を起こす「ウィンドオブペイン」、両手と両脚に集めた大気のエネルギーで敵を引き裂く「ギルガメッシュスライサー」が必殺技。

風のビーストスピリット



ゴマ島にある入り江の海底で発見。最近起きた大地震の結果海底から姿を現したらしく、そのため周囲では物凄い渦潮が発生していた。







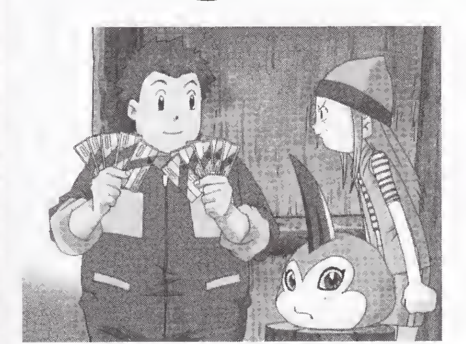
▲美しく均整のとれたプロポーションのため、ラーナモンに妬まれる。

DIGIMON FRONTIER

柴山純平

泉の魅力にシビレっぱなし!?

渋谷駅の地下で見かけた泉に一目惚れし、トレイルモンに同乗していた少年。小学校6年生と子供たちの中では最年長なのだが、言動はいい加減で少々頼りない。悪気はなくても相手の気持ちを深く考えずに発言してしまうことが多く、泉によく注意される。特技は手品で、それは純平がクラスの中で自分をアピールするために身に付けたもの。しかし友情を何かと交換しようとする卑屈な態度がかえって周囲との壁となってしまい、今まで本当の友達と呼べる仲間はできなかった。デジタルワールドの冒険を通じ、本気で助け合える仲間を得たことにより自信を身に付けていく。



▲好物はチョコレートで、服の中にいくつも持ち歩いている。

雷のヒューマンスピリット

風の国のファクトリーで、工場内のクレーンの下に埋もれていた。恐れを乗り越えて戦う決意をした純平のデジヴァイスに宿る。

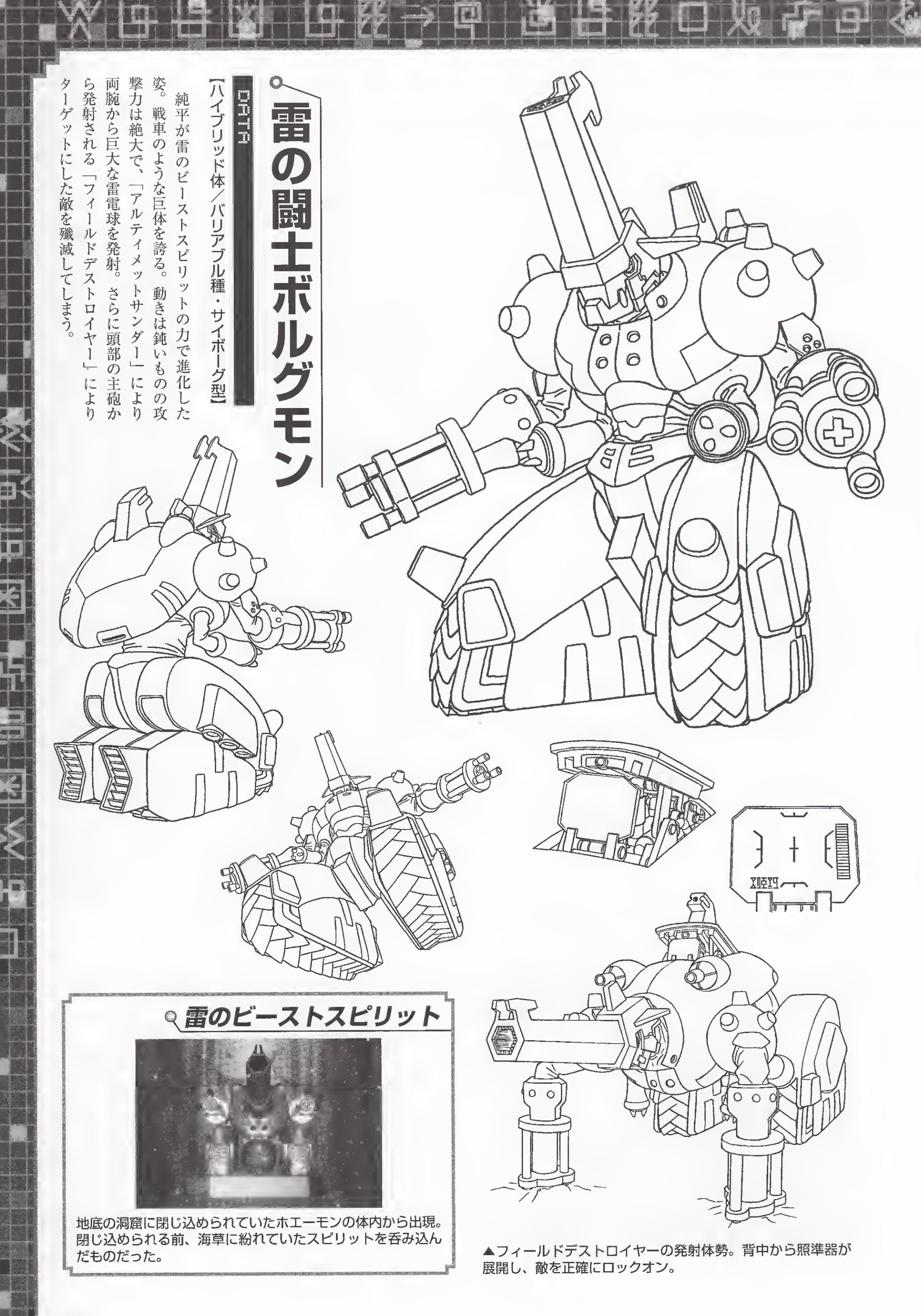
雷の闘士ブリッツモン



【ハイブリッド体／バリアブル種・サイボーグ型】

純平が雷のヒューマンスピリットの力で進化した姿。元の純平は雷など苦手なのだが、この姿のときは強気で雷にも動じない態度を見せる。腕から電撃を放つ「ミョルニルサンダー」、電撃をまとった両拳によるパンチ「トールハンマー」、そして電撃を溜めた角による突進「ライトニングボンバー」を必殺技としている。

▲背中の羽で飛行も可能だが、速度はやや遅い。



雷の闘士ボルグモン

DATA

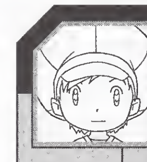
【ハイブリッド体／バリアブル種・サイボーグ型】

純平が雷のビーストスピリットの力で進化した姿。戦車のような巨体を誇る。動きは鈍いものの攻撃力は絶大で、「アルティメットサンダー」により両腕から巨大な雷電球を発射。さらに頭部の主砲から発射される「フィールドデストロイヤー」によりターゲットにした敵を殲滅してしまう。

雷のビーストスピリット

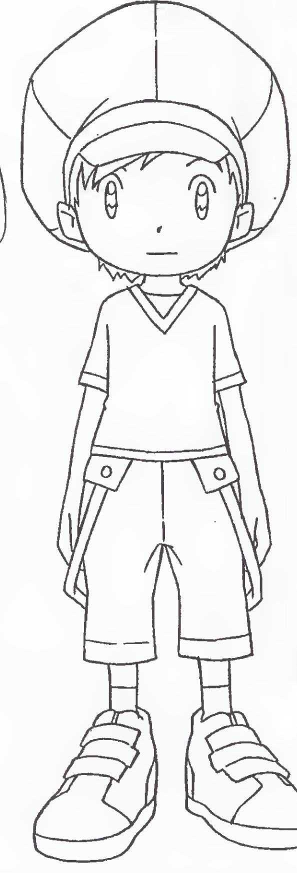
地底の洞窟に閉じ込められていたホエーモンの体内から出現。閉じ込められる前、海草に紛れていたスピリットを呑み込んだものだった。

▲フィールドデストロイヤーの発射体勢。背中から照準器が展開し、敵を正確にロックオン。

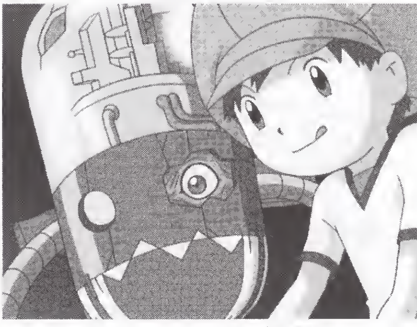


澄んだ心の小さなヒーロー

氷見友樹(ヒミ)



いじめっ子によってトレイルモンに乗せられてしまった少年。最年少の小学校3年生で、何かと自分のことを気にかけてくれる拓也を兄のように慕っている。両親と年の離れた兄との4人暮らし。家の中では優しい両親に甘えてワガママな面を見せる一方、外ではいつもオドオドと人の影に隠れていることが多かった。自分がいじめられていたことから正義のヒーローに対する憧れが強く、それをバクモンに利用されてしまったこともある。しかし、仕返しは勇気とは違うと拓也に諭され、後にデジタルワールドで再会したいじめっ子たちと和解することにも繋がった。



▲遊ぶことが大好きで、ＴＶゲームは大の得意。



氷のヒューマンスピリット

キャンドモンたちが住む村の近くにある氷の洞窟で眠っていた。アグニモンを助けるために飛び出した友樹の勇気に応えて出現する。

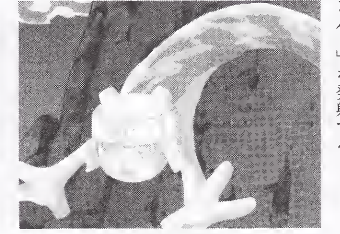
氷の闘士チャックモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・獣人型】

友樹が氷のヒューマンスピリットの力で進化した姿。変幻自在な氷の体を持ち、「ツラララ～」の技で壁面に張り付いたり、氷の槍と化して体当たり攻撃をかけることも可能。口から吐き出す冷気「カチカチコッチン」で敵を凍りつかせるほか、背中に持ったランチャーからは雪玉の「スノーボンバー」を発射する。

▲靴底が伸びてスキー板にもなる。



▲ツララ状態では体をかなり長く伸ばすことが可能。トレイルモンのレール代わりになったこともある。

氷の闘士ブリザーモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・獣型】

友樹が氷のビーストスピリットの力で進化した姿。子供たちがビースト進化したデジモンの中では最大の体格を誇る。パワーも凄まじく2本の斧「オジ」「エジ」を使った連続攻撃「アヴァランチステップ」は強力。また後頭部の毛の束もそれぞれ武器が付いており「グレッチャートルペイド」で敵を攻撃する。



▲ドタバタと暴れまわるやんちゃなデジモンだが、戦いが終わったときには祈りのポーズを見せる。

氷のビーストスピリット



アキバマーケットでナノモンが調べていたゲーム台の中に、データの形で入っていた。友樹の正直さ、優しさを認めたナノモンが、デジヴァイスに移し替えてくれる。

DIGIMON FRONTIER

光を支える正しき闇

木村輝一

ケルビモンに与する闇の闘士として拓也たち前に現れたダスクモンの正体。輝二の双子の兄だが、幼いときに両親が離婚して別々に引き取られていた。病床の祖母から自分に兄弟がいるという話を聞き、まだ見ぬ輝二に興味を抱く。だが母親と自分の苦しい生活に対して、何一つ不自由のないように見える輝二の暮らしを見るうちに徐々に暗い気持ちが芽生え、それをケルビモンに利用されてしまう。輝一としての記憶と感情を取り戻した後は罪悪感を抱えたまま輝二とも打ち解けられずにいたが、自分の心の中の闇と向き合うことで真の闇のスピリットを獲得。新たなる闇の闘士として、輝二とともに戦う道を選んだ。



▲輝二が渋谷に向かっていたとき、その隣の車両から輝二を見つめていた。地下に向かう輝二を追いかけようとするが……。

闇の闘士レーベモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・戦士型】

輝一が闇のヒューマンスピリットの力で進化した姿。気配を察知する能力とスピードに優れ、神出鬼没なファントモンらの動きを見切れるほどである。胸のライオンの口から放つエネルギー波「エントリヒ・メテオール」は連発が可能。手に構えた槍からは、一撃必殺の突き「エーヴィッヒ・シュラーフ」を繰り出す。



闇のヒューマンスピリット

輝二によってスキャンされていたダスクモンのスピリットから変化。輝一が自分の闇を認め、それを乗り越える強さを示したことで姿を現す。

▲レーベモンの盾。

▲レーベモンの槍。



闇の闘士カイザーレオモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・サイボーグ型】

輝一が闇のビーストスピリットの力で進化した姿。パワーは抜群で、アゴの力でケルビモンのライトニングスピアを噛み千切ったこともある。必殺技は口から放つ「シュヴァルツ・ドンナー」と、闇のエネルギーをまとっての突進技「シュヴァルツ・ケーニッヒ」。

▲「シュヴァルツ・ドンナー」の発射時には、背中のシリンダーが伸縮する。

闇のビーストスピリット

ベルグモンのスピリットが正しい形に変化したもの。2つのスピリットと同時に輝一のためのデジヴァイスも出現し、そこに宿った。

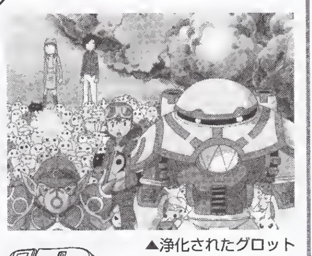
ディースキャナ

拓也たちがデジモンに進化するときに使うデジヴァイス。トレイルモンに乗ってデジタルワールドにやって来た際、持っていた携帯電話が変化した。それぞれ進化のためのスピリットを収めるほか、悪に染まったデジモンのデジコードをスキャンし、浄化する働きも持っている。進化時にはディースキャナを掲げ持ち、左手に浮かんだデジコードを「スピリットエヴォリューション！」のかけ声とともにスキャン。スピリットのデータを身にまとうように進化する。

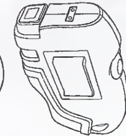
▲デジヴァイスの内部。回路内にはスピリットの存在を示す発光部分が２箇所あり、ヒューマンとビーストそれぞれのスピリットに対応している。

新ディースキャナ

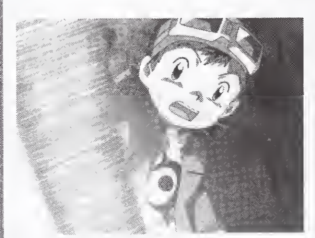
ケルビモンとの対決に際し、オファニモンが最期の力で進化させた、拓也と輝二の新たなデジヴァイス。それぞれ５属性10個のスピリットを同時に用いた「ハイパースピリットエボリューション」が可能となっている。



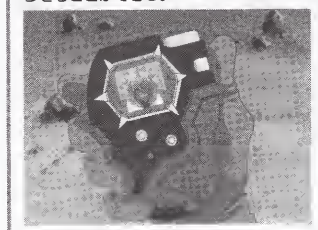
▲浄化されたグロットモンらのスピリットも収められている。始まりの町をロイヤルナイツから守る戦いでは、拓也たちの味方として元・悪の闘士たちが出現した。



ディースキャナの機能



▲エリアのデータが奪われていた場合、デジコードを元の場所に戻すことで大地を甦らせることができる。



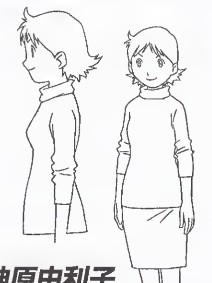
▲時にはデジヴァイスの中のアグニモンたちが、拓也に何か助言を伝えようとすることもある。デジヴァイス同士での通信も可能。

拓也の家族



神原信也

拓也の弟。拓也とケンカになることも多いが、兄想いの一面も見せる。

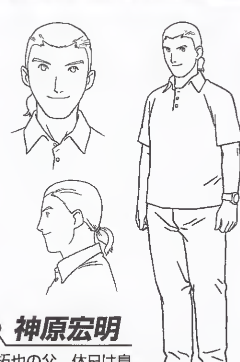




◀拓也がデジタルワールドに旅立った日は、ちょうど信也の誕生日だった。

神原由利子

拓也の母。長男である拓也には少々厳しく、口うるさい存在。





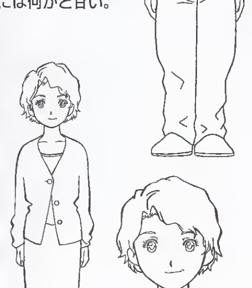
神原宏明

拓也の父。休日は息子のサッカーの練習に付き合ってくれる。

友樹の家族



▶友樹の父。両親とも穏やかな性格で、末っ子の友樹には何かと甘い。



◀友樹の母。テレビの森の映像にも、友樹を心配する様子が映し出された。

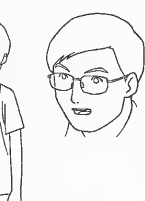


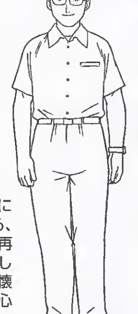
▶大学に通う友樹の兄。友樹には厳しい態度を取るが、それは優しさに甘えてばかりの友樹を想ってのものだった。

輝二・輝一の家族

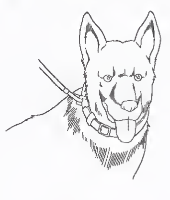


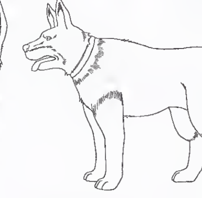
▶輝二の義母。近く3度目の結婚記念日を迎えるが、輝二から「お母さん」と呼んでもらえないことで距離を感じていた。





▶輝二とともに暮らしている、2人の父親。再婚した妻に対して、なかなか懐かない輝二を心配している。

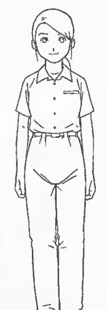




◀輝二の家で飼っている大型犬。



▶輝二・輝一の母方の祖母。病床で輝一に弟がいることを告げた。



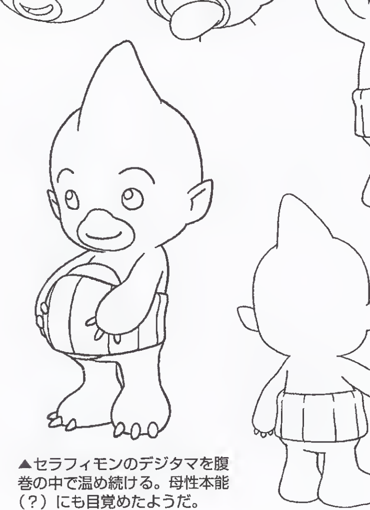
▶輝一とともに暮らしている、2人の実母。母子家庭で生活は苦しいが、仕事への責任感も強い。



ボコモン

デジタルワールドの案内人

DATA
【成長期／ワクチン種・突然変異型】



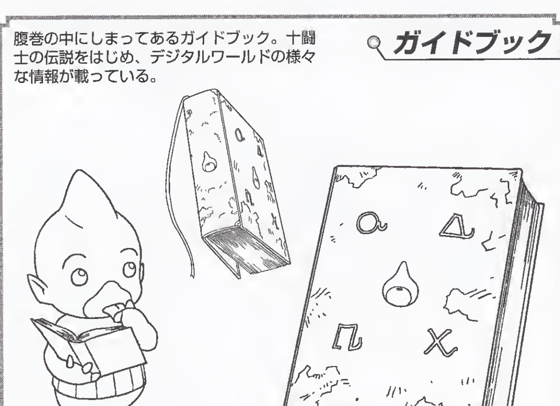


▲セラフィモンのデジタマを腹巻の中で温め続ける。母性本能（？）にも目覚めたようだ。

炎のターミナルにやって来た拓也たちの前に助けを求めてきたデジモンの1人。拓也が伝説の闘士アグニモンのスピリットを受け継いだのを見て、彼にデジタルワールドを救ってほしいと頼む。戦う力はないものの、デジタルワールドに馴染みのない拓也たちにとっては頼れる案内役。やや年寄りじみた口調で話すが、成長期のデジモンでもあり、実際の年齢は不明。拓也たちとの冒険の中でガイドブックに書かれていない事柄もたくさんあることに気付き、新たに発見したことは自分の手で書き込むようになった。

ガイドブック

腹巻の中にしまってあるガイドブック。十闘士の伝説をはじめ、デジタルワールドの様々な情報が載っている。



DIGIMON FRONTIER

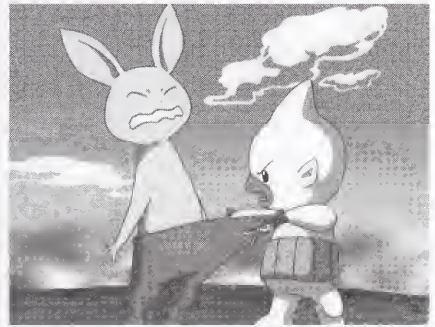
ネーモン

落ち着きだけは天下一品

DATA

【成長期／データ種・獣型】

炎のターミナルでケルベロモンに襲われていたデジモンの1人で、ボコモンとともに拓也たちの旅の仲間に加わった。いつも気が抜けたようなスローペースで、気が付くと寝入っていることが多い。やる気も根性もなく、戦いや冒険で特に役立つところも見せないが、時おりボコモンに鋭いツッコミを入れることもある。ボコモンの機嫌を損ねると、モモヒキのゴムを思いっきり引っ張られて「ゴムぱっちん」を食らってしまうのだが、あまり反省することはない様子だ。



▲結構痛いらしいゴムぱっちん。時には連続でお仕置きされることも。

三大天使デジモン

伝説の十闘士によって平和が取り戻された後のデジタルワールドを治めてきた、3人の天使型デジモン。

セラフィモン

DATA

【究極体／データ種・熾天使型】

三大天使の1人であり、デジタルワールドの法と秩序を司る存在。しかし同じ三大天使であるケルビモンの突然の襲撃によって傷つき、拓也たちが訪れるまで眠りについていた。デジタルワールドの争いに人間の子供を巻き込むことはできないと拓也たちに帰ることを促すが、そこに悪の闘士たちが襲来。拓也たちを庇おうと戦うも、メルキューレモンによってデジコードを奪われ、デジタマに戻ってしまう。必殺技は強力な光のエネルギーを放つ「セブンヘブンズ」。

パタモン

DATA

【成長期／データ種・哺乳類型】

セラフィモンのデジタマから孵ったデジモン。温めていたボコモンの影響からか、生まれたときから腹巻を巻いていた。親（?）であるボコモンのことは相当気に入っているようで「父母上ちゃん」と呼んで慕っている。セラフィモンの生まれ変わりだけあって、幼いながらも並外れて賢く、仲間の居場所や邪悪の存在をいち早く察知することもあった。

◀セラフィモンのデジタマ。拓也と輝二に「ダブルスピリッツとエボリューション」の力を与えた。

オファニモン

【究極体／ワクチン種・座天使型】

DATA

デジタルワールドの愛と生命を司る存在。ケルビモンの城にある光の結界に幽閉されていた。人間界の子供たちにメールを送ってデジタルワールドに呼び寄せたのも彼女であり、デジヴァイスを通じて拓也たちをスピリットのある場所へと誘導している。ケルビモンの抱える闇を浄化しようとするもかなわず、最期の力を拓也と輝二のデジヴァイスに託してデジタマへと戻っていった。必殺技は強力な浄化の力を持つ「エデンズジャベリン」と「セフィロートクリスタル」。

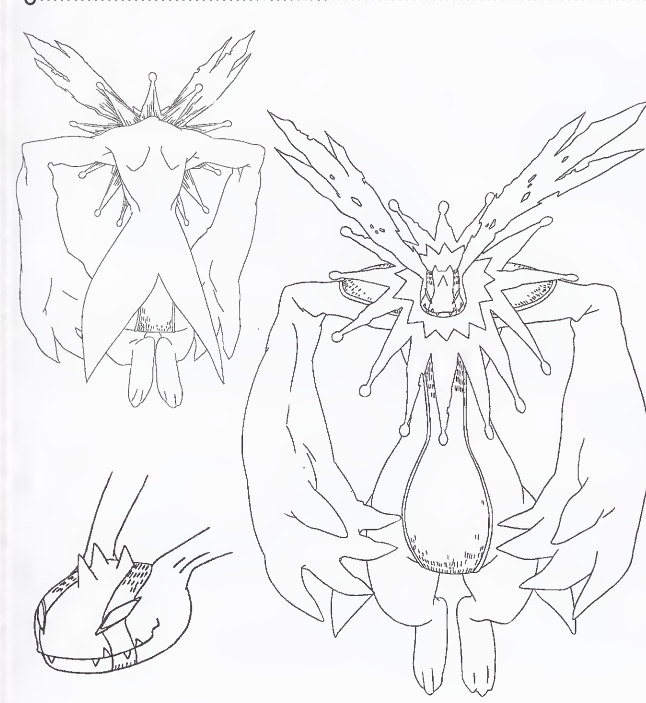
▲オファニモンとケルビモンのデジタマは、後にプロットモン、ロップモンとして再生する。

ケルビモン

【究極体／ウイルス種・智天使型】

DATA

三大天使の1人として、デジタルワールドの道と知識を司っていた究極体デジモン。しかしビースト族の彼は、ヒューマン族のセラフィモン、オファニモンとは意見を違えることが多く、次第に不満を募らせていった。そんな心の隙をルーチェモンに突かれ、邪悪な存在へと染められてしまう。全てのスピリットとデジタルワールドのデータを取り込んで世界の完全支配を企むが、カイゼルグレイモンとマグナガルルモンによって倒された。雷の槍を生み出す「ライトニングスピア」や、広範囲に雷撃を降らせる「ヘブンズジャッジメント」など恐るべき技の数々を放つ。



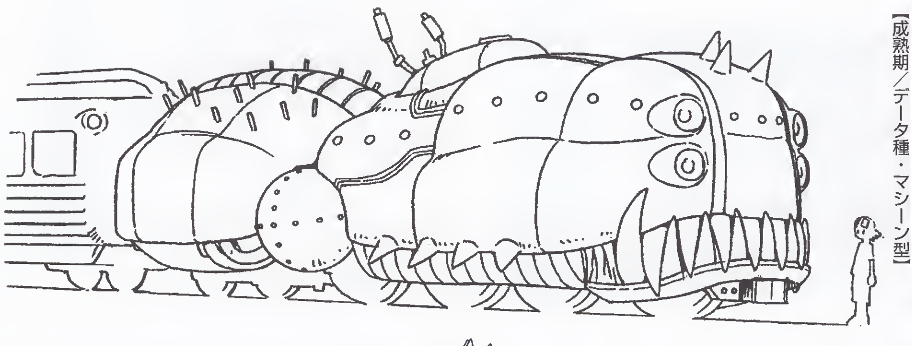
トレイルモン

デジタルワールドの交通機関となっている大型のデジモン。各地のターミナルからターミナルへとデジモンや貨物を運び、時には世界の壁を越えることもある。拓也たちはもちろん、悪の闘士たちもよく移動に利用していた。デジタルワールドのほとんどを覆うほど広大なネットワークを持ち、ルーチェモンによってデジタルワールドが消滅した際もレールだけが網のように残っていたほど。路線ごとにさまざまなタイプが運行している。

DATA
【成熟期／データ種・マシーン型】

操縦席

各トレイルモンの背中についている操縦席。トレイルモンレースではパートナーが乗り込む。

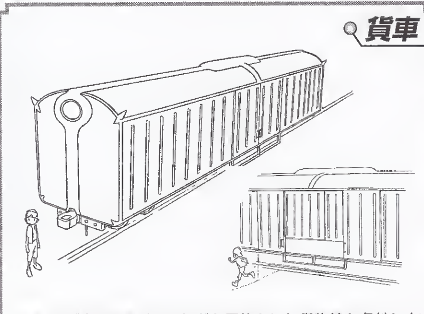




ワーム

拓也と泉、純平、友樹がデジタルワールドに向かう際に乗ったトレイルモン。シュッポー祭のトレイルモンレースで拓也が乗ったのもこのタイプであった。背中から炎のエネルギーを取り入れて動力に換えることができる。

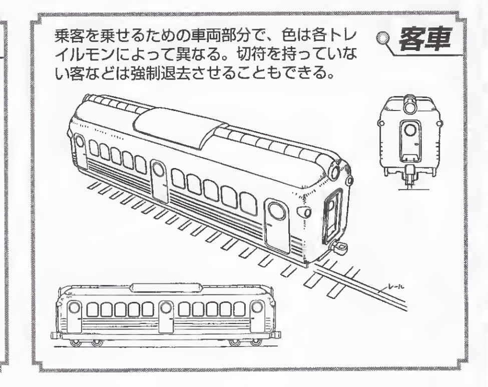
貨車

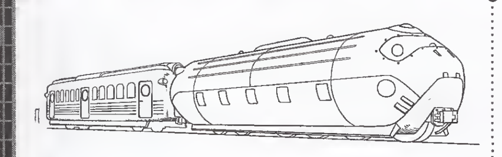
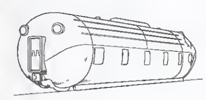


工場から製品を運ぶことなどを目的とした貨物線も各地に存在。始まりの町からデジタマを避難させるのにも使われた。

客車

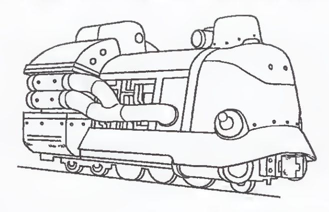
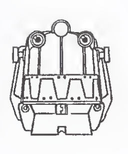
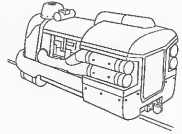
乗客を乗せるための車両部分で、色は各トレイルモンによって異なる。切符を持っていない客などは強制退去させることもできる。



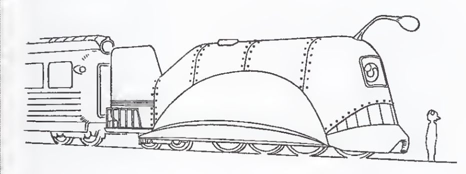
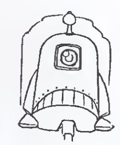
ラクーンドッグ

トレイルモンレースでは純平が乗ることになったタイプ。純平の進化に合わせてスピードアップを図るが、レアモンによって進路を阻まれてしまう。

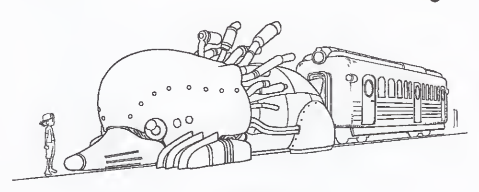
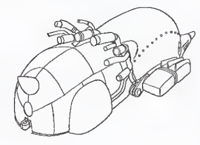
ケトル

セラフィモンの城から脱出する際に乗ったタイプ。トレイルモンレースではネーモンのパートナーとなるが、彼の居眠りにつられてスタート前にリタイア。

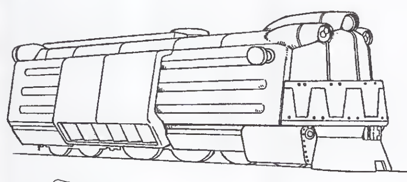
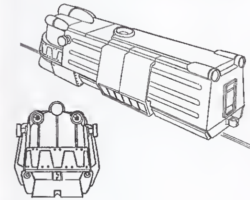
アングラー

頭部から伸びたライトが特徴。彼らの美的感覚では「トレイルモンの中で一番男前」とされている。トレイルモンレースでは友樹のパートナーになった。

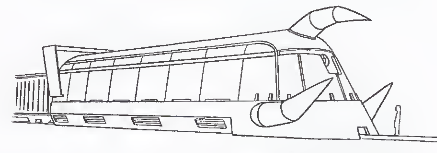
モール

モグラに似た姿を持つ。トレイルモンレースでは、棄権したユキダルモンに代わって泉が乗り込んだ。男女の2タイプが登場しているが、外見上の違いはない。

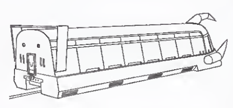
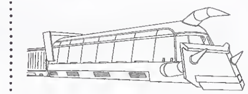
フランケン

輝二がデジタルワールドに来るときに乗ったトレイルモン。トレイルモンレースでは輝二と組むも、ドッグモンの妨害でブレーキを壊されてしまう。



バッファロー

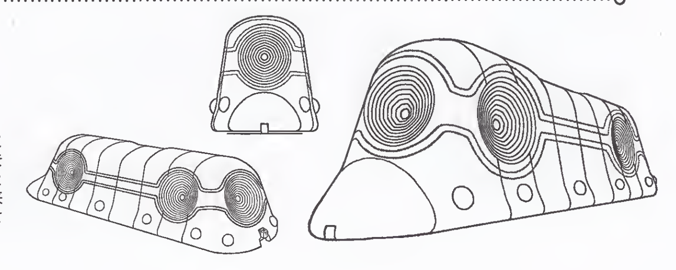
3本前面に突き出した角を持つタイプ。トレイルモンレースに出場したバッファローはあまり人間を信用しておらず、ワーガルルモン（黒）と組むことを選んだ。

◀雪の多い氷のエリアではラッセルを付けたタイプも運行している。

闇のトレイルモン

ダスクモンに敗れた拓也が、闇のターミナルで出会ったトレイルモン。心の闇をさらけ出し、選ばれた者だけが乗ることができる。拓也はデジタルワールドに来る直前の人間界に戻り、自分自身の弱さと向き合うことになった。



悪の五闘士

伝説の十闘士のスピリットを受け継ぎながら、ケルビモンの手で悪の闘士として生まれたデジモンたち。拓也たちの前に最初に立ち塞がる強敵となる。

土の闘士 グロットモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・鬼人型】

ケルビモンの命で各地のデジコードを奪っていた土の闘士。自在に土の中へと潜る能力を持ち、手にしたグロットハンマーで不意打ちをかける。道具作りや魔術も得意で、召喚したゴーレモンを伴って攻撃を仕掛けてくることもあった。必殺技は2本のグロットハンマーを敵に叩き込む「スネークアイブレイク」。一時はフェアリモン、チャックモンのスピリットを奪うなど、拓也たちを大いに苦しめた。

▲体に比して長い柄を持つグロットハンマー。素早い動きを見切ることは難しい。

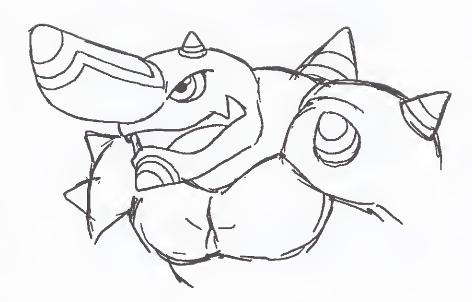
土のヒューマンスピリット

地底の洞窟でボルグモンに倒され、スキャンされたスピリット。カイゼルグレイモンへの進化後は、拓也のデジヴァイスに宿った。

土のビーストスピリット



拓也たちにビースト進化の存在を教えることになったスピリット。進化を遂げたヴリトラモンに初の敗北を喫し、スキャンされることとなる。





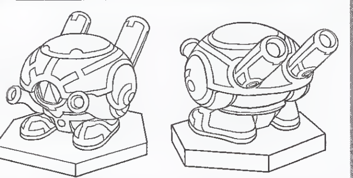
土の闘士 ギガスモン

DATA

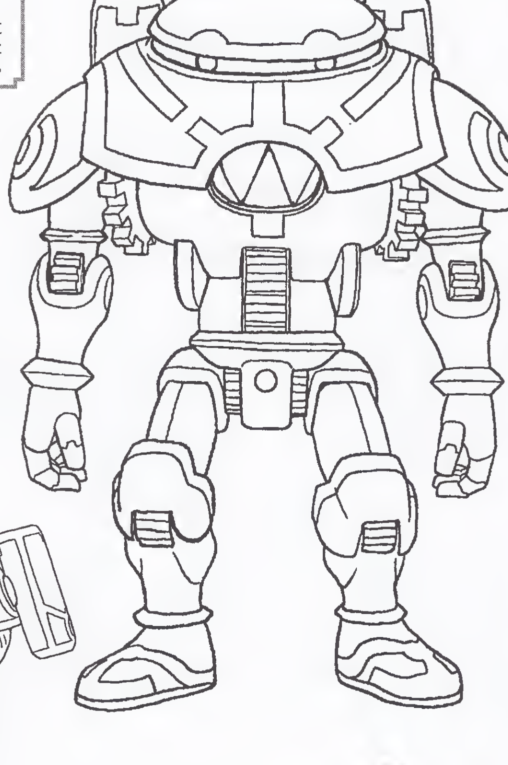
【ハイブリッド体／バリアブル種・鉱物型】

グロットモンがビーストスピリットでスライド進化した姿。体が非常に硬く、ヒューマンタイプの進化では5人がかりでも敵わなかった。パワーも凄まじく、両腕を振り回す「ハリケーンボンバー」はあらゆる攻撃を跳ね除けてしまう。必殺技の「アースクエイク」は地面を打ち砕くことで地震を起こし、辺り一面を瓦礫の山に変えてしまう。





ビーストスピリットを失ったため、ダスクモンに「足手まとい」と斬り捨てられ、デジコードもろとも奪われる。最期の台詞は「昨日の友は今日の敵」。



木の闘士
アルボルモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・サイボーグ型】

ケルビモンに仕える木の闘士。仲間ですら何を考えているのか分からない変わり者のデジモンで、「火の用心、子供の火遊び火事の元」「寝る前はトイレに行って歯を磨こう」など標語めいた台詞が口癖。意外にも動きは敏捷であり、必殺技の「マシンガンダンス」では、ワイヤー内蔵の手足を伸ばしたリーチの長い攻撃を行う。

木の闘士 ペタルドラモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・植物型】

アルボルモンがビーストスピリットでスライド進化した姿。極度の大食らいで、特に3つの月が重なる夜には際限のない食欲を見せる。木を食べることで巨大化する他、受けたダメージも瞬時に再生。首の周囲の葉っぱを回転させて強力な旋風を起こす「リーフサイクロン」や、地面に突き刺した無数の枝で相手を足元から襲う「サウザンドスパイク」といった大技を繰り出す。



◀バーガモンの作ったハンバーガーを満足そうにほお張る。笑った顔は結構カワイイ!?

木のビーストスピリット



ペタルドラモンのスピリット。闇の大陸で正義の五闘士に敗れ、ヴォルフモンによってスキャンされた。

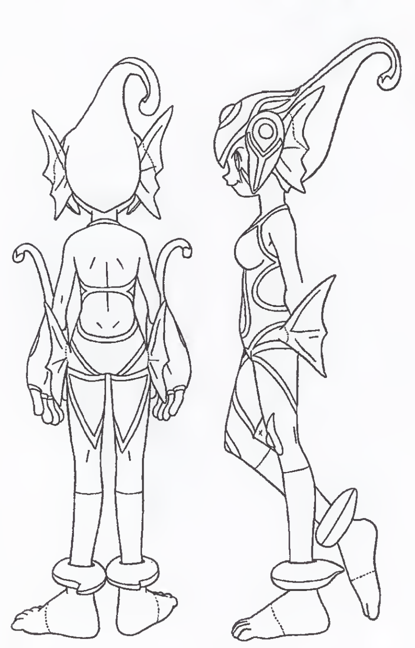
水の闘士
ラーナモン

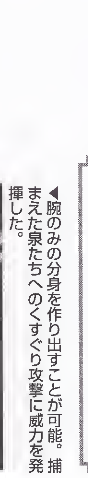
DATA

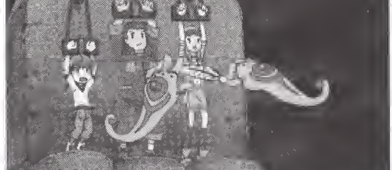
【ハイブリッド体／バリアブル種・妖獣型】

悪の五闘士の紅一点。カワイイ外見でデジタルワールドのアイドルとなっており、各地にファンクラブが存在している。その実、仲間であっても他人の不幸を面白がるなど、内面は非常に意地悪でワガママ。ファンクラブのデジモンたちも、便利に使えるコマとしか見ていない。雨雲から水流をぶつける「レインストリーム」、何でも溶かしてしまう「ジェラシーレイン」といった水の技が得意。









◀腕のみの分身を作り出すことが可能。捕まえた泉たちへのくすぐり攻撃に威力を発揮した。

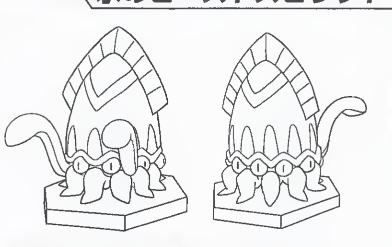
水のヒューマンスピリット



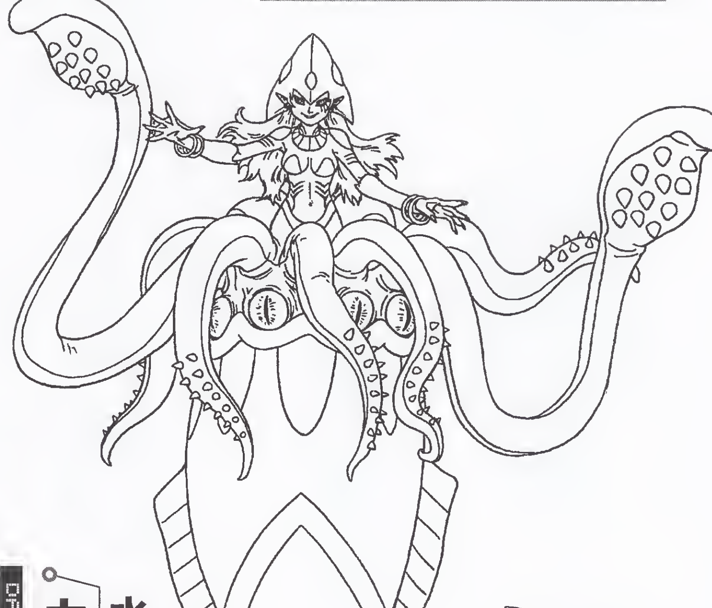
ラーナモンのスピリット。セフィロトモン内部の戦いでシューツモンに倒された際、ビーストスピリットと一緒にスキャンされる。

◀シューツモンとの初対決では、顔の化粧が剥げて大変なことに……。

水のビーストスピリット



南国の海底に沈んだ難破船の中にあったスピリット。ラーナモンの水の能力に反応して姿を現した。



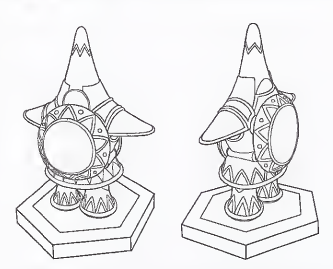
水の闘士 カルマーラモン

DATA

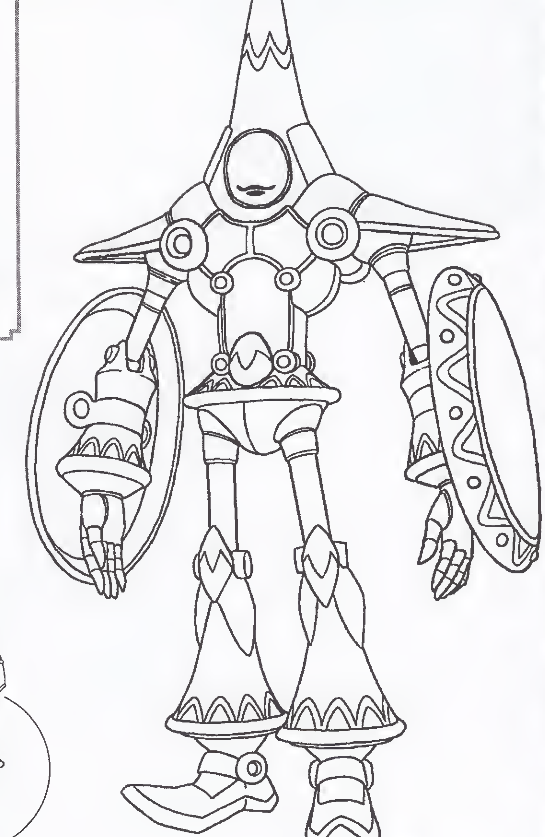
【ハイブリッド体／バリアブル種・水棲型】

ラーナモンがビーストスピリットでスライド進化した姿。愛らしさのあったラーナモンとは一変、自分のことを「女王様」と呼び、巨体で暴れまわる強烈な性格と化す。その姿にアイドルの本性を見て、ラーナモンのファンをやめたデジモンも多い。口からは岩をも溶かすスミ「ネーロコルソ」を噴射する。上空からの押し潰し攻撃「タイタニックチャージ」は強力だが、コントロールが難しいのが欠点。

鋼のヒューマンスピリット



拓也が融合進化したアルダモンとの戦いに敗れ、スキャンされる。しかしメルキューレモンはそうした場合にも備えていた。



鋼の闘士 メルキューレモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・突然変異型】

ケルビモンに仕える五闘士の1人。悪の闘士たちの中でも特に頭脳に優れ、緻密な計算で作戦を立てる。手に備えたイロニーの盾はあらゆる攻撃を跳ね返し、必殺技「ジェネラスミラー」でセラフィモンを葬った。その際にスキャンしたデータを使い、ケルビモンに成り代わってデジタルワールドを支配することを企んでいた野心家でもある。鏡や磨かれた金属の中に潜み、自在に移動することが可能。



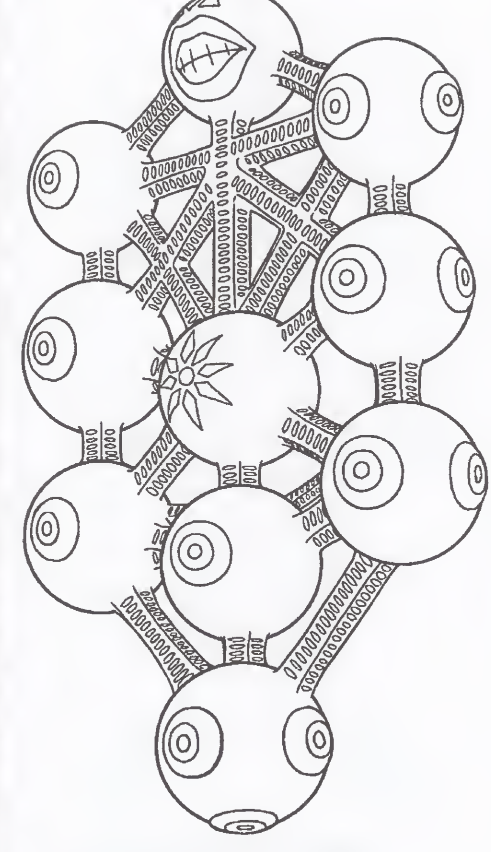
◀本来同一の存在であるはずのセフィロトモン内部にも平然と出現。その能力は非常にトリッキーだ。

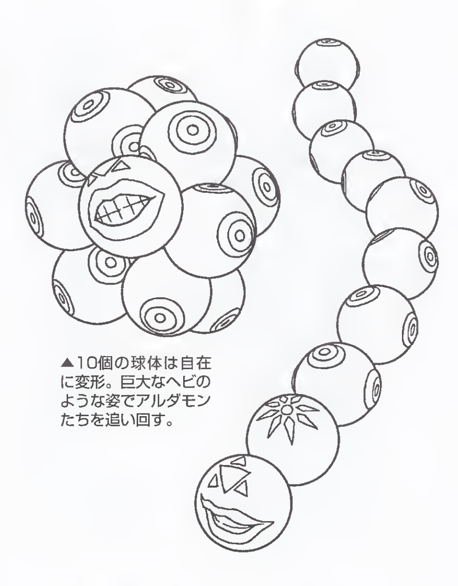
鋼の闘士
セフィロトモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・突然変異型】

メルキューレモンのビースト体。非常に巨大なデジモンで、体を構成する10の球体がそれぞれ異なったエリアを構成している。それぞれのエリアに刺客を配し、拓也たちを1人ずつ葬ろうとしていた。また体内に取り込んだデジモンの技を全てコピーしてしまうため、脱出したアルダモンたちも技がまったく通用しなくなってしまう。

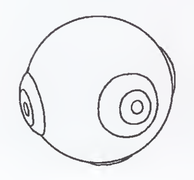


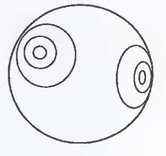


▲10個の球体は自在に変形。巨大なヘビのような姿でアルダモンたちを追い回す。

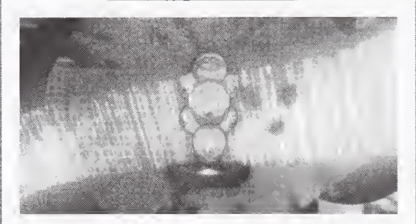


◀唯一攻撃に加わらない中央部の球体が本体。ここを見抜かれたため敗れ去った。



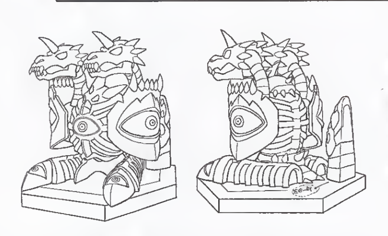


鋼のビーストスピリット

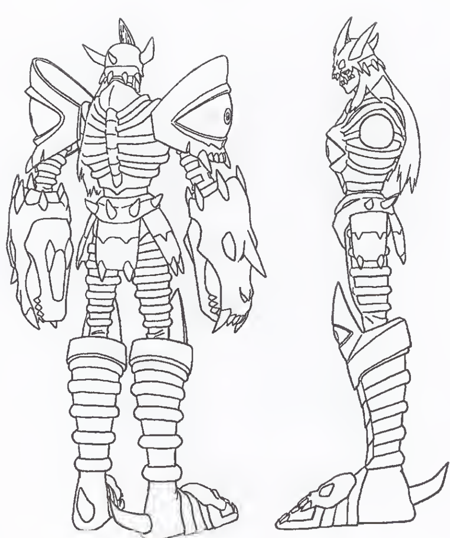


それぞれの技を融合させ、新たな技を生み出すことで辛うじて撃破。スピリットはアルダモンによってスキャンされた。

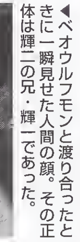
闇のヒューマンスピリット



ケルビモンから輝二に与えられたスピリット。あまりに強すぎる闇の力のため、それまで適合するデジモンはいなかった。







◀ベオウルフモンと渡り合ったときに一瞬見せた人間の顔。その正体は輝二の兄・輝一であった。

◀意識だけがデジタルワールドに入り込んだ輝一。ケルビモンは彼の輝二に対する暗い気持ちを利用する。

闇の闘士 ダスクモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・魔人型】

ケルビモンに従う悪の五闘士の1人だが、孤独を好み、他の四闘士とは別行動をとる。ヒューマン体でありながらヴリトラモンやガルムモンなど、ビースト進化した拓也たちをも圧倒。全身の目玉や両腕の口からエネルギーを放つ「ガイストアーベント」、2本の妖刀「ブルートエボルツィオン」で満月のような弧を描き斬りつける「エアオーベルング」など、必殺技も極めて破壊的である。輝二の名前に反応し、その記憶を執拗に求めるが……。

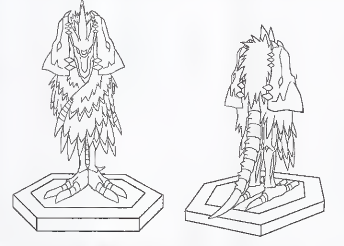
闇の闘士
ベルグモン

DATA

【ハイブリッド体／バリアブル種・巨鳥型】

ダスクモンがスライド進化したビースト体。言葉を発することは少なく、憎しみのままひたすら破壊を繰り返す恐るべき存在である。必殺技は、巨大な翼で地面に円を描き、その内側にあるものすべてを消滅させてしまう「ゾーンデリーター」。頭部の第3の目からビームを放つ「マスターオブダークネス」も非常に危険である。

闇のビーストスピリット



輝一としての記憶を取り戻しつつあったダスクモンに対し、ケルビモンが与えたスピリット。強い闇の力で、輝一の心を再び憎悪に染め上げてしまう。

ロイヤルナイツ

正しき心を持つというデジタルワールドの守護騎士たち。しかし世界を正すためには再び破壊が必要だというルーチェモンの思想に共鳴し、その尖兵となっている。



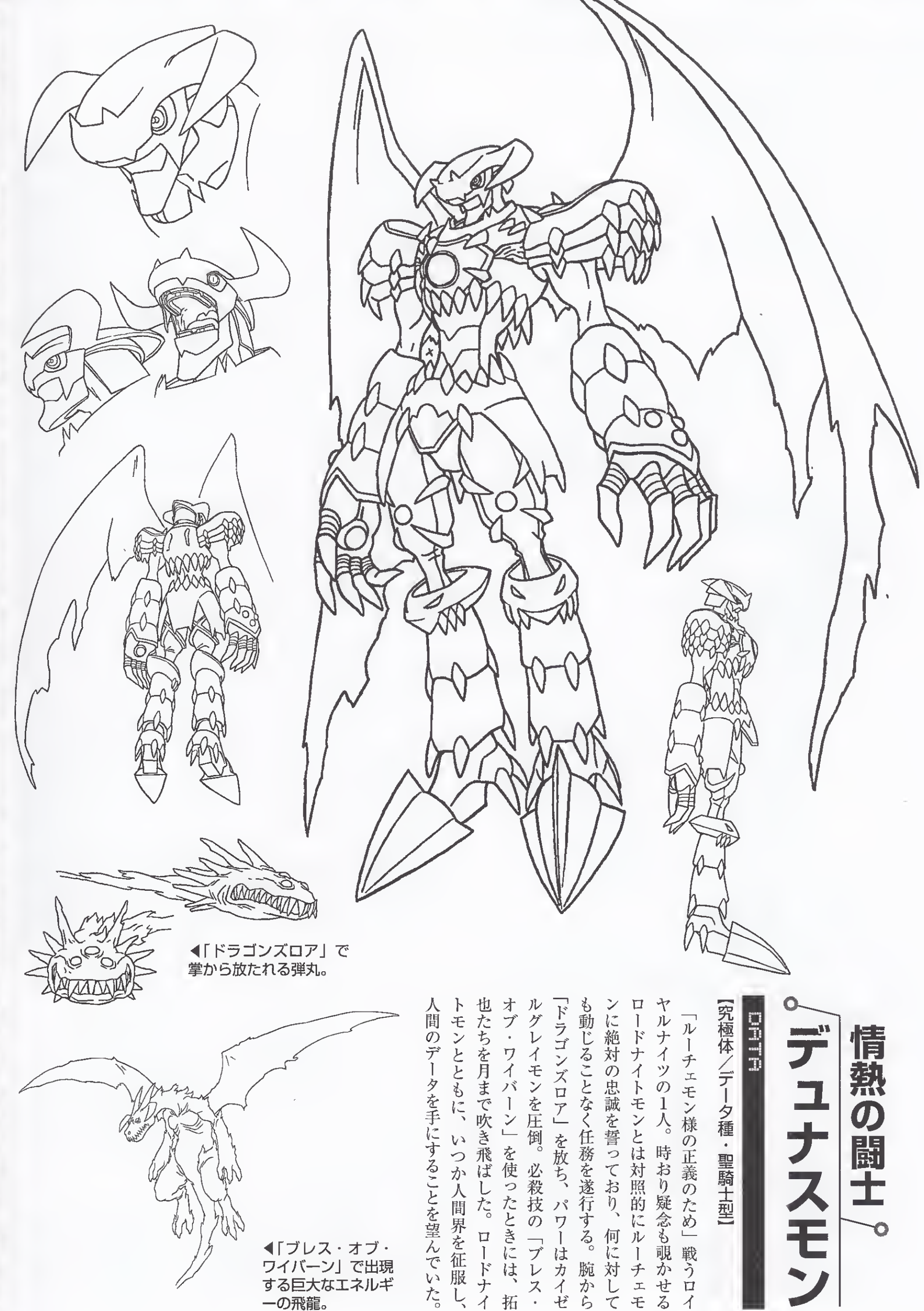
孤高の闘士
ロードナイトモン

DATA

【究極体／ウイルス種・聖騎士型】

「美しき正義のため」戦うロイヤルナイツの1人。彼が美しさを見出すものは多く、自然や建物、兄弟愛、友情なども美しいと感じている。ただし、彼はそれを美しいデータとしてルーチェモンに届けることを使命としており、決して守り慈しむ対象ではない。高速で繰り出す「スパイラルマスカレード」は攻防ともに使える強力な技。背中から伸びた帯はそれぞれ鋭い刃になっており、右腕のパイルバンカーを打ち込む「アージェントフィアー」は、一撃でマグナガルルモンを倒した。

CHARACTER



◀「ドラゴンズロア」で掌から放たれる弾丸。

◀「ブレス・オブ・ワイバーン」で出現する巨大なエネルギーの飛龍。

情熱の闘士
デュナスモン

DATA

【究極体／データ種・聖騎士型】

「ルーチェモン様の正義のため」戦うロイヤルナイツの1人。時おり疑念も覗かせるロードナイトモンとは対照的にルーチェモンに絶対の忠誠を誓っており、何に対しても動じることなく任務を遂行する。腕から「ドラゴンズロア」を放ち、パワーはカイゼルグレイモンを圧倒。必殺技の「ブレス・オブ・ワイバーン」を使ったときには、拓也たちを月まで吹き飛ばした。ロードナイトモンとともに、いつか人間界を征服し、人間のデータを手にすることを望んでいた。

ストーリーガイド

STORY GUIDE

ゲームスタート！ デジタルワールドへの旅（第1話～第12話）

弟の誕生日、拓也の携帯電話に届いたメール。それは「未来を決めるゲーム」の始まりを告げるものだった。メールに導かれるまま渋谷駅の地下から電車に乗った拓也は、そこで自分と同じようにメールで呼ばれた泉、純平、友樹と出会う。電車の向かった先は、デジモンたちの暮らすデジタルワールドだった。炎のターミナルでケルベロモンに襲われた拓也たちは、そこで伝説の十闘士のスピリットを発見。拓也はスピリットの力で、炎の闘士アグニモンへと進化する。

デジタルワールドでは、ケルビモンの魔力によって悪に染まったデジモンたちが暴れ出し、多くの大地のデータが奪われていた。拓也たちはまず、メールに示された「森のターミナル」を目指す。旅の中で友樹はチャックモン、泉はフェアリモン、純平はブリッツモンと、それぞれ十闘士のスピリットを手に入れていく。一方、拓也たちとは別行動をとる輝二という少年も、光の闘士ヴォルフモンのスピリットを手に入れていた。

やがて5人はカラツキヌメモンの村で再会。しかし村を襲っていたデジモンもまた、十闘士の1人だった。ケルビモンに仕える土の闘士グロットモンは、拓也たちにはないビーストスピリットを使ってギガスモンへと進化。そのパワーの前に拓也たちは敗れ、村のデータも奪われてしまう。

一時はフェアリモンとチャックモンのスピリットも奪われて危機に陥るが、輝二がガルムモン、拓也がヴリトラモンと、ビーストスピリットを手に入れたことで反撃に転じる。ヴリトラモンの野生を抑え込んだ拓也がついにギガスモンを倒し、逆にそのビーストスピリットをスキャンするのだった。

ケルベロモン

DATA

【完全体／ワクチン種・魔獣型】

炎のターミナルを襲っていたデジモン。その目的は炎のスピリットを探し、手に入れることにあった。

キャンドモン

DATA

【成長期／データ種・火炎型】

一族で古代遺跡の壁画を守って暮らす。拓也たちが遺跡を盗みに来たものと誤解し、襲ってきた。

▲キャンドモンの長老。

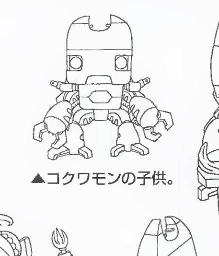


コンゴウモン

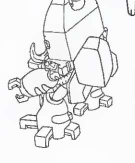
DATA

【アーマー体／フリー・昆虫型】

食堂「めしや」の店主。デジタルワールドのお金を持ってない泉たちを追い出す。



▲コクワモンの子供。



▲風の国のファクトリーで働かされていた老コクワモン。一族ごとゴブリモンに捕まり、電気を搾り取られていた。

パンダモン

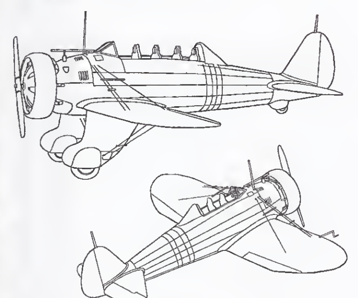
DATA

【完全体／データ種・パペット型】
トイアグモンの城で拓也と輝二を助けてくれたデジモン。目つきは悪いが正義の心を持つ。

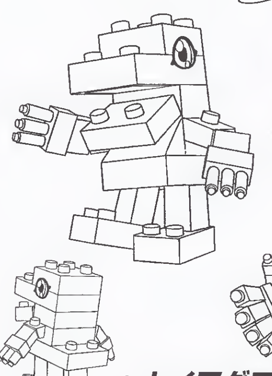
カラツキヌメモン

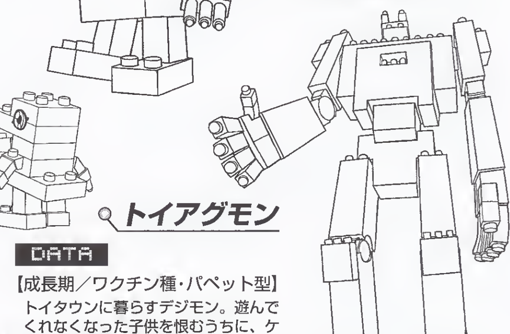
DATA

【成熟期／ウィルス種・甲殻類型】
グロットモンに囚われた村の娘を取り戻してくれるよう拓也たちに依頼してきた。村は断崖の壁面に作られている。



▲トイアグモンの飛行機。浄化された後は拓也たちを乗せていってくれた。





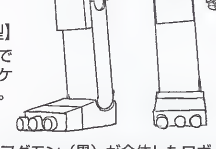
トイアグモン

DATA

【成長期／ワクチン種・パペット型】
トイタウンに暮らすデジモン。遊んでくれなくなった子供を恨むうちに、ケルビモンの影響で暗黒化してしまう。

▲トイアグモン（黒）が合体したロボット。

▲泉たちがデジモン小学校の生徒達と協力して作った草の舟。



◀石像の目にはめるための宝石。「３つの目が光る時、伝説の闘士の魂が甦る」との言い伝えがあった。

ゴツモン

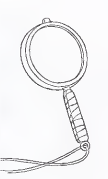
DATA

【成長期／データ種・鉱石型】
伝説の闘士に憧れ、石像に隠されたスピリットを手に入れようとしていたデジモン。輝二の勇気を認め、スピリットを託す。





▲森の国の岬に立つ巨大な３体の石像。



▲ゴツモンが持ち歩いていた虫眼鏡。

強敵・悪の五闘士！ ビーストスピリットで立ち向かえ！（第13話～第23話）

拓也たちは森のターミナルでセラフィモンの城へと導かれる。セラフィモンからデジタルワールドで起こっている事態について説明を受ける拓也たちだったが、そこに悪の闘士たちが出現。メルキューレモンの計略でセラフィモンは倒され、拓也たちはセラフィモンの残したデジタマを抱えたまま城を脱出する。

純平がビーストスピリットで進化したボルグモンが追っ手のグロットモンを倒し、泉のシューツモンがラーナモンを撃退。アキバマーケットでビーストスピリットを手に入れた友樹は、ブリザーモンとなってペタルドラモンから仲間を守った。すべてのビーストスピリットを集めた拓也たちに次に届いたメールは、「バラの明星」を目指せというものだった。

やがて拓也たちは闇の大陸へと足を踏み入れる。大陸で最初に襲ってきたのはペタルドラモンで、これは全員の力を合わせることで辛うじて撃破。しかし次に現れた闇の闘士ダスクモンは、ビースト体の攻撃も連携技もまったく通じない恐るべき相手だった。アグニモンをかばったガルムモンも、ダスクモンの剣の前に倒れてしまう。

敗北に打ちのめされた拓也は、いつしか闇のターミナルに来ていた。すべてを投げ出し人間界に戻る拓也だったが、そこは彼が家を出る直前の時間。過去の自分自身の姿を見た拓也は、デジタルワールドで戦う仲間の姿を思い出し、ダスクモンへの恐怖にも打ち克ってデジタルワールドへと帰還する。デジタルワールドでは泉、純平、友樹が囚われの身となり、輝二もメルキューレモンとラーナモンに苦戦を強いられていた。拓也は自分のデジモンとしての力を感じ取ることで自然現象を味方につけ、仲間を助け出すことに成功する。

ソーサリモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・魔人型】

オファニモンの命令で、傷つき眠りに就いたセラフィモンの護衛を任されていた。拓也たちを追う悪の闘士を、身を挺して食い止める。

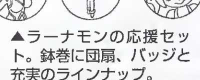


トーカンモン

DATA

【アーマー体／フリー・鳥型】

ラーナモンのファンクラブだった4人組。鳥型だが飛ぶのは苦手。



▲ラーナモンの応援セット。鉢巻に団扇、バッジと充実のラインナップ。





▲海の家店員コスチュームの4人。水着に着替えた拓也たちのデジヴァイスを盗んでしまう。

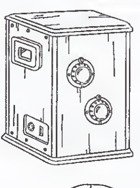
エビバーガモン

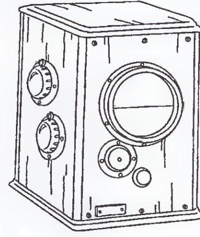
DATA

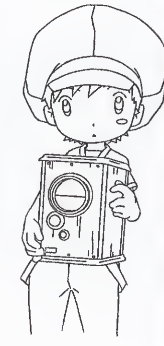
【成長期／データ種・食物型】

トレイルモンの客車でモーニングセットの車内販売をしていたデジモン。バーガモンと比べると身体が少しピンク色をしている。

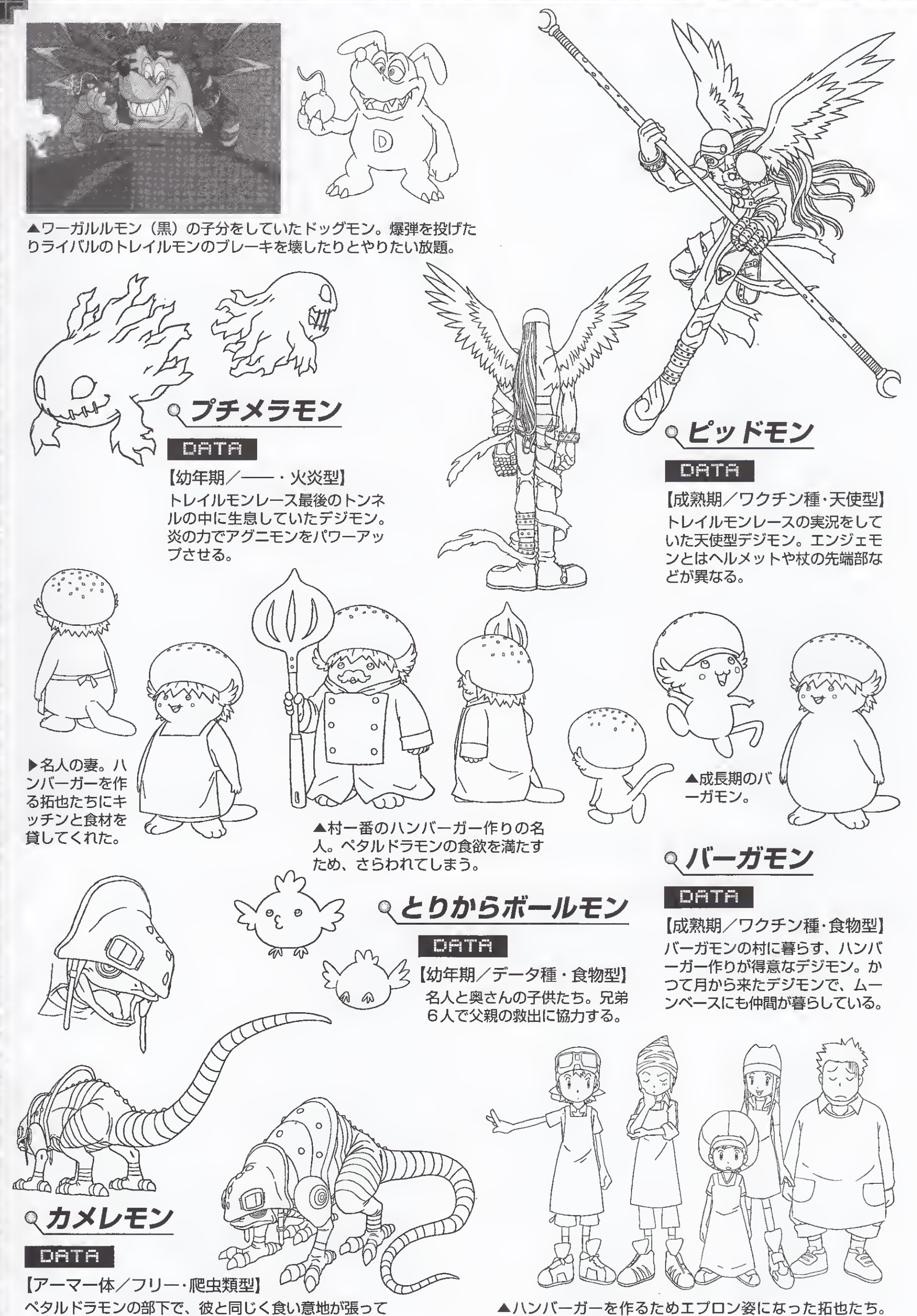








▲転売されたデジヴァイスと交換の幻燈機。



▲ワーガルルモン（黒）の子分をしていたドッグモン。爆弾を投げたりライバルのトレイルモンのブレーキを壊したりとやりたい放題。

プチメラモン

DATA

【幼年期／――・火炎型】
トレイルモンレース最後のトンネルの中に生息していたデジモン。炎の力でアグニモンをパワーアップさせる。

ピッドモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・天使型】
トレイルモンレースの実況をしていた天使型デジモン。エンジェモンとはヘルメットや杖の先端部などが異なる。

▶名人の妻。ハンバーガーを作る拓也たちにキッチンと食材を貸してくれた。

▲村一番のハンバーガー作りの名人。ペタルドラモンの食欲を満たすため、さらわれてしまう。

▲成長期のバーガモン。

バーガモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・食物型】
バーガモンの村に暮らす、ハンバーガー作りが得意なデジモン。かつて月から来たデジモンで、ムーンベースにも仲間が暮らしている。

とりからボールモン

DATA

【幼年期／データ種・食物型】
名人と奥さんの子供たち。兄弟6人で父親の救出に協力する。

カメレモン

DATA

【アーマー体／フリー・爬虫類型】
ペタルドラモンの部下で、彼と同じく食い意地が張っている。姿を消す能力でチャックモンたちを苦しめた。

▲ハンバーガーを作るためエプロン姿になった拓也たち。純平だけはなぜか割烹着姿。

バラの明星・ケルビモンとの決戦！（第24話〜第37話）

メルキューレモンのビースト体であるセフィロトモンがついに出現。セフィロトモンの内部に取り込まれた拓也たちは、それぞれバラバラに敵と戦わなければならなかった。友樹、純平、泉は脱出に成功するものの、内部でダスクモンに襲われた輝二は苦戦。セラフィモンのデジタマが起こした奇跡によって輝二はベオウルフモンに進化するが、結果は相討ちとなる。だが輝二は、剣を交えたダスクモンの中に、人間の少年がいることを感じ取っていた。

一方拓也は、セフィロトモン内部に現れたメルキューレモンと対決。追い込まれながらも、再びデジタマが起こした奇跡によりアルダモンへと進化を遂げる。メルキューレモンを倒し、さらに仲間と力を合わせてセフィロトモンをも撃破することに成功した。

なおもベオウルフモンと戦い続けるダスクモンは、ケルビモンから与えられたビーストスピリットによりベルグモンへと進化。だが闇の力を増大させる中で彼は、自分が輝二の双子の兄弟・輝一であることを思い出していた。兄弟との戦いに迷いを覚える輝二だが、戦うことで救ってやれという拓也に背中を押され、ついにベルグモンを撃破。輝一を人間の姿に戻す。完全に記憶を取り戻した輝一は、輝二との絆を通じ、新たな闇の闘士レーベモンへと進化した。

輝一を加えた一行はついにバラの明星へと到達。ケルビモンとの直接対決に臨む。ケルビモンの力は強大だったが、囚われていたオファニモンが最期の力を使ってデジヴァイスを進化させる。拓也と輝二にスピリットを結集することで2人はそれぞれカイゼルグレイモンとマグナガルルモンへと進化。激闘の末、ついにこれを撃ち破るが……。

ボルケーモン

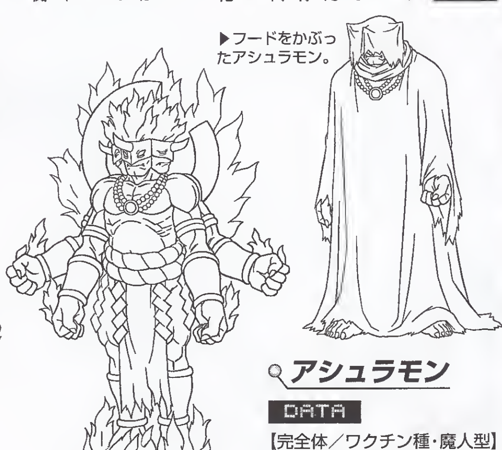
DATA

【完全体／データ種・サイボーグ型】
セフィロトモン内部で純平を襲ったデジモン。マイクパフォーマンスで、純平の仲間に対する不信感を煽ろうとした。

カラテンモン

DATA

【完全体／ウィルス種・魔人型】
セフィロトモン内部を彷徨う輝二を襲撃。相手の心を読む術を使い、その弱点を探り出してしまう。



▶フードをかぶったアシュラモン。

▲アシュラモンの顔。怒り、憐れみ、祝福の三面を持つ。

アシュラモン

DATA

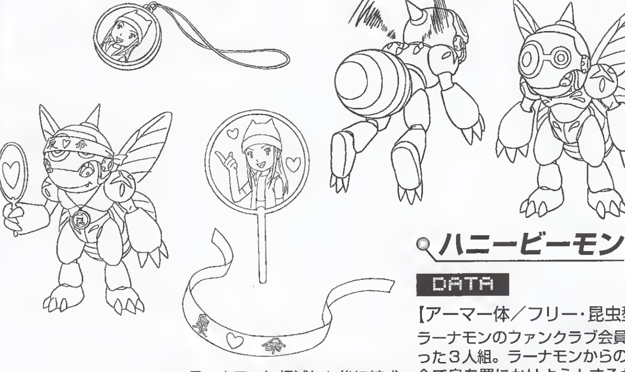
【完全体／ワクチン種・魔人型】
炎のエリアで友樹と戦ったデジモン。友樹の味方のフリをして現れるが、突如として本性を現す。



パンジャモン

DATA

【完全体／ワクチン種・獣人型】
レオモンの亜種で、氷のエリアで拓也に勝負を挑む。セフィロトモンに取り込まれながらも、正々堂々と戦った。



▲ラーナモンに幻滅した後に結成した泉のファンクラブグッズ。純平がその会員番号1番となる。

ハニービーモン

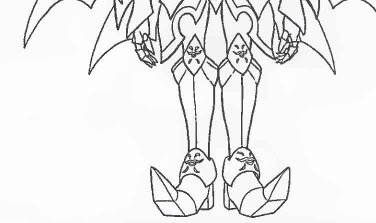
DATA

【アーマー体／フリー・昆虫型】
ラーナモンのファンクラブ会員だった3人組。ラーナモンからの命令で泉を罠にかけようとするが、逆に泉に助けられてしまい、その優しさに感動する。

ケルビモン(白)

DATA

【究極体／ワクチン種・智天使型】
セラフィモン、オファニモンとともにデジタルワールドを収めていた頃の、ケルビモン本来の姿。オファニモンの浄化によって一瞬この姿を取り戻すが、その顔は悲しみに涙を流していた。



ブラックセラフィモン

DATA

【究極体／ウィルス種・堕天使型】
メルキューレモンがセラフィモンのデジコードを使って進化した姿。必殺技の「セブンヘルズ」で拓也を追い詰める。

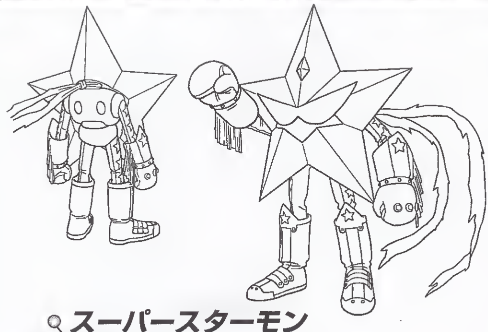
ロイヤルナイツ出現！ デジタルワールド最大の危機（第38話～第46話）

ケルビモンを倒したものの、デジタルワールドの大地は虫食いのままだった。バロモンと出会った拓也たちは、かつて十闘士によりダークエリアに封印されたルーチェモンが、ケルビモンに悪の心を吹き込んだ元凶であったことを知る。さらにルーチェモンに忠誠を誓うロイヤルナイツのデュナスモン、ロードナイトモンも出現。拓也と輝二はカイゼルグレイモンとマグナガルルモンに進化して立ち向かうが、まったく歯が立たず、月まで吹き飛ばされてしまう。

スターモンやバーガモンの助けを借りて月からどうにか戻ってきた拓也たちだったが、ロイヤルナイツは各地でデータ強奪を本格化させていた。拓也たちもそれぞれのエリアを守るために戦うが、力及ばず大地は消える一方。デジタマの生まれる始まりの町、ボコモンたちの故郷である炎のエリア、セラフィモンの城があった森のエリア、アキバマーケットを始めとする氷のエリアのデータも奪われてしまう。

最後に残った大地は、オファニモンの城がある光のエリアだった。ここを死守すべく戦いを挑んだ拓也たちはロイヤルナイツを相手に善戦。しかし突如地底のダークエリアから放たれたエネルギーがカイゼルグレイモンとマグナガルルモンを打ち倒し、その隙に光のエリアのデジコードもまた強奪される。

すべての大地のデータを取り込んだダークエリアでは、ついにルーチェモンが復活。滅びたデジタルワールドの上に、ルーチェモンのためだけの、新たなデジタルワールドを作ると宣言するのだった。



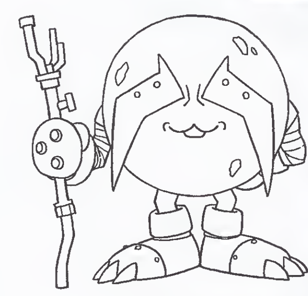
スーパースターモン

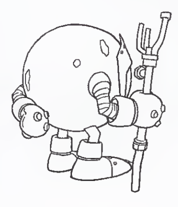
DATA

【完全体／データ種・突然変異型】
青い月にあるムーンベースの司令官。彼らの多くは元々デジタルワールドから移住してきたデジモンで、故郷の様子を気にしていた。

▲スターモンたちの月面探査車。墜落した拓也たちを基地まで乗せてくれた。

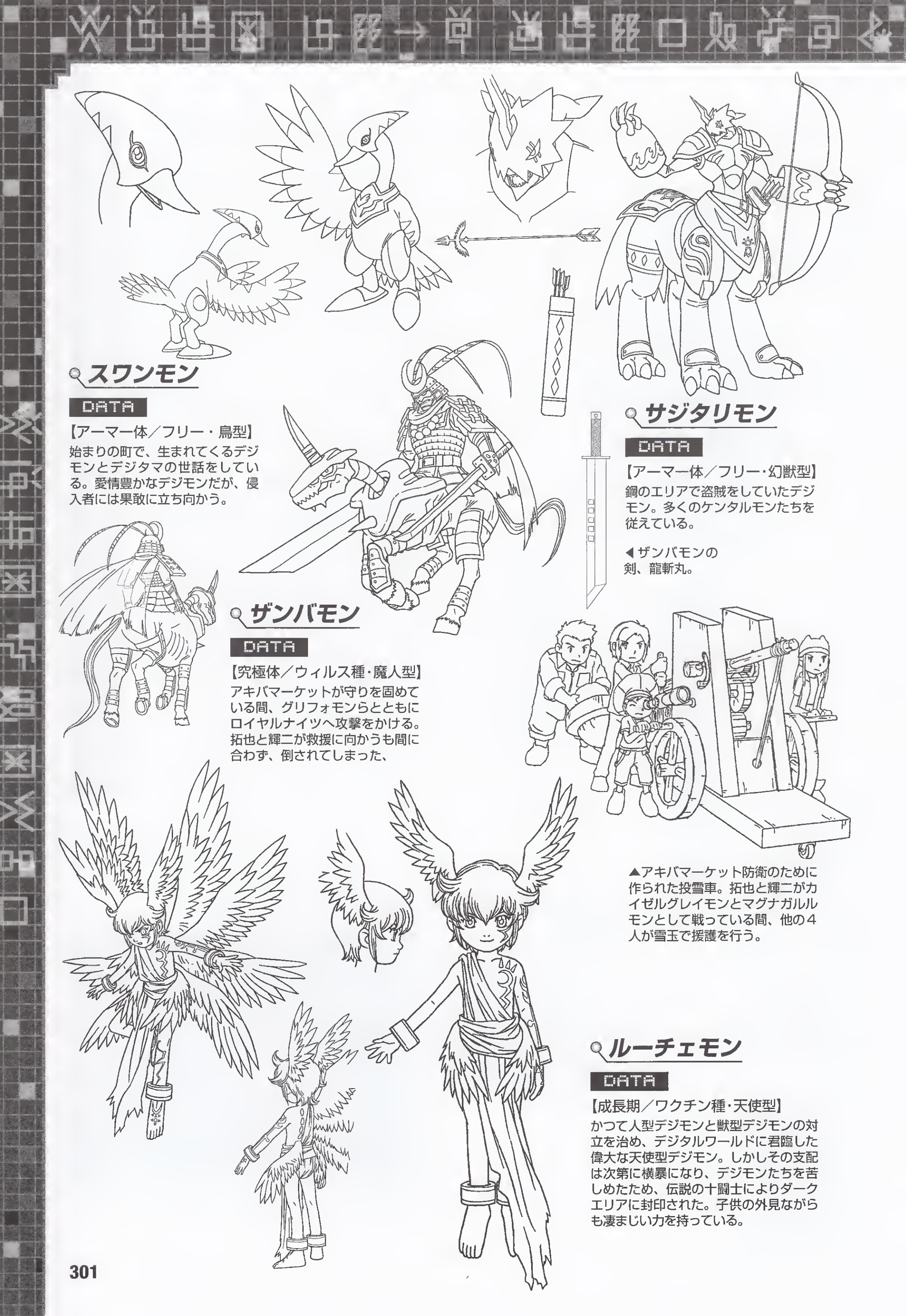
▲バーガモンが昔実験に使ったというロケット。拓也たちがデジタルワールドに戻るために再利用された。





▲豆の木村のマメモンたちの長老。勝春の一行が以前村を訪れたときに、村の少ない食糧からもてなしたことがあった。

▲デジタルワールドに留まっていた子供たち。左より勝春、鉄平、照男、千晶。勝春と鉄平は、友樹をデジタルワールド行きのトレイルモンに押し込んだ張本人である。オファニモンの命を受けたエンジェモンによって守られていた。



スワンモン

DATA

【アーマー体／フリー・鳥型】

始まりの町で、生まれてくるデジモンとデジタマの世話をしている。愛情豊かなデジモンだが、侵入者には果敢に立ち向かう。

サジタリモン

DATA

【アーマー体／フリー・幻獣型】

鋼のエリアで盗賊をしていたデジモン。多くのケンタルモンたちを従えている。

◀ザンバモンの剣、龍斬丸。

ザンバモン

DATA

【究極体／ウィルス種・魔人型】

アキバマーケットが守りを固めている間、グリフォモンらとともにロイヤルナイツへ攻撃をかける。拓也と輝二が救援に向かうも間に合わず、倒されてしまった、

▲アキバマーケット防衛のために作られた投雪車。拓也と輝二がカイゼルグレイモンとマグナガルルモンとして戦っている間、他の4人が雪玉で援護を行う。

ルーチェモン

DATA

【成長期／ワクチン種・天使型】

かつて人型デジモンと獣型デジモンの対立を治め、デジタルワールドに君臨した偉大な天使型デジモン。しかしその支配は次第に横暴になり、デジモンたちを苦しめたため、伝説の十闘士によりダークエリアに封印された。子供の外見ながらも凄まじい力を持っている。

十闘士の力をひとつに！ ルーチェモンとの決戦（第47話〜第50話）

ルーチェモンのあまりに強大なパワーに敗れた拓也たちは、ひとまず月へと撤退する。そこには前に始まりの町から避難してきたデジタマや、孵ったばかりの幼年期デジモンたちがいた。まだ守るものがあることに、拓也たちは戦う決意を新たにする。ロイヤルナイツの襲来にも動じずに立ち向かったカイゼルグレイモンとマグナガルルモンは、ついに2体を倒すのだった。

しかし、その場に現れたルーチェモンはロイヤルナイツのデータを吸収。フォールダウンモードへと進化する。フォールダウンモードとなったルーチェモンの力は絶大で、カイゼルグレイモンとマグナガルルモンも、まるで一方的に倒されてしまう。

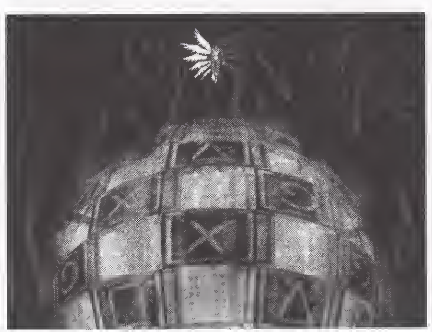
ルーチェモンはさらに人間界の征服も企み、ダークエリアから人間界へと通じるロードを開く。ルーチェモンを止めるべくダークエリアへと乗り込んだ拓也たちだったが、光と闇の力を併せ持つルーチェモンの前ではいかなる攻撃も無力だった。輝一は自分の闇と輝二の光がひとつになることでルーチェモンに対抗できると考え、闇のスピリットを輝二に託して消滅。輝一はこれまでの戦いの中で自分が肉体を持たない、魂だけの存在であることを悟っていた。

輝一の想いを受け、十闘士のスピリットを完全に一つにした拓也と輝二は、スサノオモンへと進化。ついにルーチェモンを撃ち破る。しかしルーチェモンのデータを完全に浄化することはできず、悪しきデータが暴走。ルーチェモン サタンモードとなって人間界へと向かってしまった。拓也たちもそれを追って人間界へ、最後の戦いに臨む。

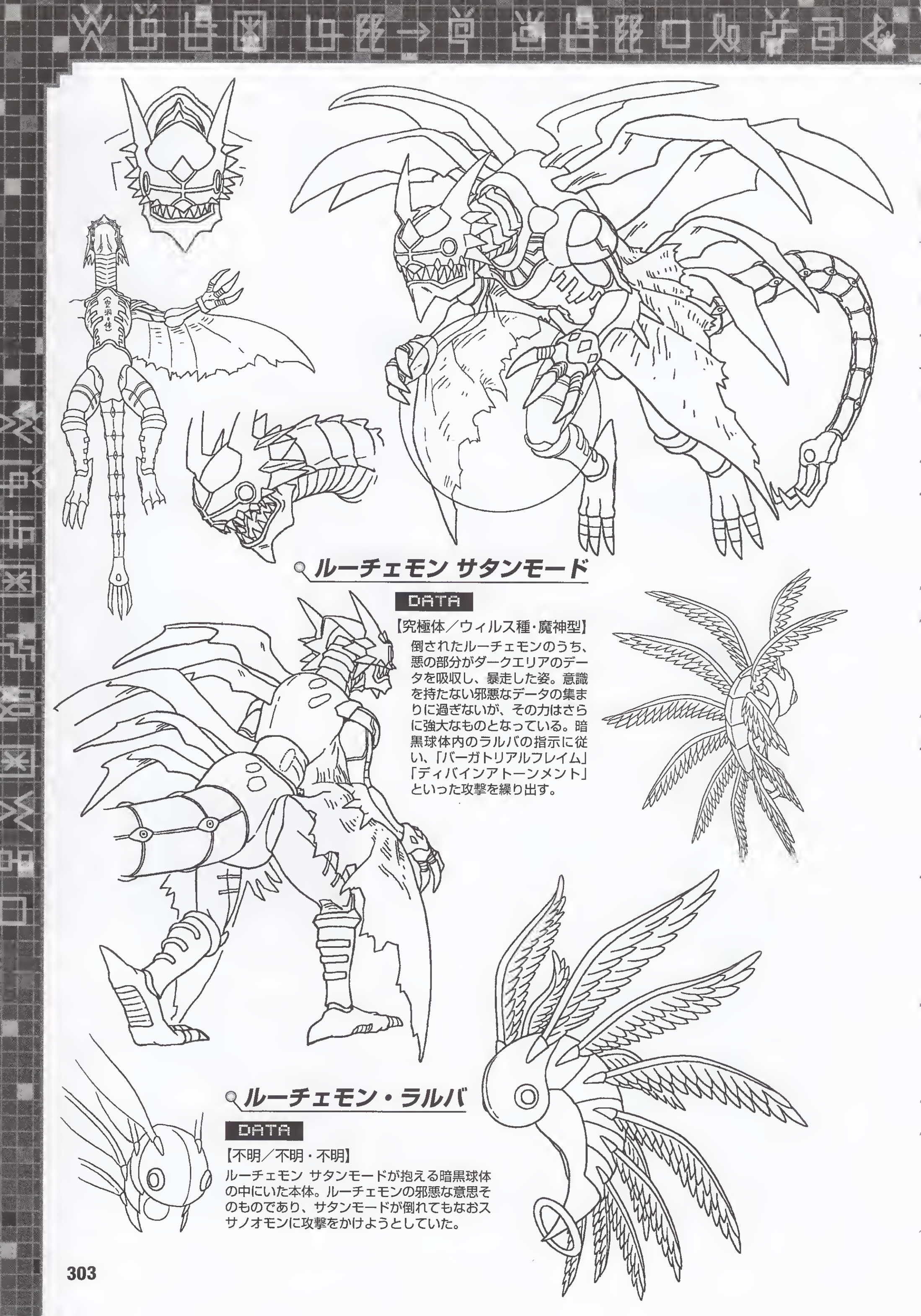
ルーチェモン フォールダウンモード

DATA

【完全体／ウィルス種・魔王型】
ルーチェモンが完全復活を遂げた姿。デジタルワールド全てを愛するが、彼の与える幸せとは彼の定める法に従って生きること。自分だけを完全な存在と考える傲慢の魔王である。体術にも優れており、怒涛のパンチから始まる連続技「パラダイスロスト」は月をも砕く威力を誇る。



▲光と闇、2つの力を融合させた必殺技「デッド・オア・アライブ」の前ではすべてが無力。



ルーチェモン サタンモード

DATA

【究極体／ウィルス種・魔神型】

倒されたルーチェモンのうち、悪の部分がダークエリアのデータを吸収し、暴走した姿。意識を持たない邪悪なデータの集まりに過ぎないが、その力はさらに強大なものとなっている。暗黒球体内のラルバの指示に従い、「パーガトリアルフレイム」「ディバインアトーンメント」といった攻撃を繰り出す。

ルーチェモン・ラルバ

DATA

【不明／不明・不明】

ルーチェモン サタンモードが抱える暗黒球体の中にいた本体。ルーチェモンの邪悪な意思そのものであり、サタンモードが倒れてもなおスサノオモンに攻撃をかけようとしていた。

DIGIMON MOVIE 7



ヒューマンデジモン

コテモン



DATA

【成長期／データ種・爬虫類型】
拓也と純平、友樹を助けてくれたヒューマンデジモンの子供。ビーストデジモンのベアモンと仲良しで、村の大人たちの争いを悲しんでいる。泣き虫なところもあるが、デジモン同士の争いを止めたい想いは真剣そのもの。



ダルクモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・天使型】
エンシェントグレイモンの子孫を名乗るヒューマンデジモンのリーダー。争いを好まず、ビーストデジモンの手にかかった仲間の犠牲を悼む。相次ぐビーストデジモンたちの襲撃に対し、ついに「平和のため」立ち上がるが……。

ディノヒューモン

DATA

【成熟期／データ種・竜人型】
ビーストデジモンへの復讐に燃える戦士。巨大な剣アキナケスを背負い、果敢に敵陣へ突っ込む。

プッチーモン

DATA

【アーマー体／フリー・妖精型】

ヤシャモン

DATA

【アーマー体／フリー・魔人型】
ヒューマンデジモンの戦士の1人。2本の木刀を持ち、高速の回転斬りで多くの敵を一度に倒す。





フレイウィザーモン

DATA

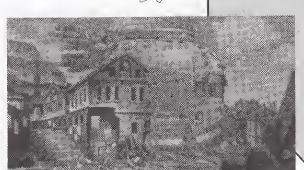
【アーマー体／ウィルス種・魔人型】

デジノリモンに乗って砂漠を移動していた拓也たちは、デジタルワールドの次元の隙間を漂い続けるさまよえる島に遭遇する。そこはヒューマンとビースト、2つの種族のデジモンが別れて暮らす世界だった。慈愛に満ちた指導者ダルクモンに率いられたヒューマンデジモンと、正義を訴える指導者ヒポグリフォモンを長に頂くビーストデジモン。しかし2つの種族の仲は険悪で、離れ離れに島に漂着した拓也たちは、その争いに巻き込まれてしまう。

コテモンとベアモンの手引きで再会を果たした拓也たちは、友達同士仲良く暮らしたいという子供のデジモンたちに心動かされる。しかし2つの種族の対立は根深く、やがてヒューマンデジモンとビーストデジモンの全面戦争が勃発。拓也と輝二もそれぞれ進化して争いを止めようとするが、巨大兵器まで持ち出した戦いは激化する一方だった。

戦いの中、泉と純平はダルクモンとヒポグリフォモンが本当は同じデジモンであることを突き止める。両者の正体であるムルムクスモンは、島に封印された古代の邪悪なデジモン・オニスモンを復活させるために、憎しみに染まったデジコードを必要としていたのだった。

集められた大量のデジコードの力によってついにオニスモンが復活。ムルムクスモンはその正体を現し、オニスモンを使ってデジタルワールドの征服に乗り出そうとする。島のデジモンたちの最後の希望は、古代にオニスモンを封印した十闘士、エンシェントグレイモンとエンシェントガルルモンだった。争いをなくしたいというコテモンの小さな祈りが奇跡を呼ぶ!



2002年7月20日公開
「2002年 東映アニメフェア」

STAFF
監督：今村隆寛　企画：馬場厚成　脚本：富田祐弘　作画監督：山室直義　音楽：有澤孝紀　編集：西山 茂　録音：池上信照　デジタル撮影：則友邦仁　CGディレクター：渡辺輝重　美術監督：行 信三　色彩設計：板坂泰江　キャラクターデザイン：中鶴勝祥、山室直義

CAST
神原拓也：竹内順子　源 輝二：神谷浩史　織本泉：石毛佐和　柴山純平：天田真人　氷見友樹：渡辺久美子　ボコモン：杉山佳寿子　ネーモン：菊池正美　コテモン：川田妙子　ベアモン：岡村明美　ダルクモン：上原多香子　ディノヒューモン：上田祐司　ヒポグリフォモン：緑川 光　グリズリモン：三宅健太　ムルムクスモン：山口 健

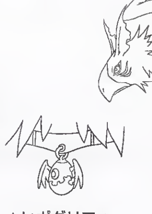
ビーストデジモン



ベアモン

DATA

【成長期／ワクチン種・獣型】
ビーストデジモンの村で輝二と泉を保護した子供のデジモン。他の子供たちとともに、よくヒューマンデジモンの子供と遊んでおり、特にコテモンは一番の親友だった。



▲ヒポグリフォモンの首輪の飾り。なぜかダルクモンの杖の飾りとそっくり。





グリズリモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・獣型】
ベアモンの兄で、ビーストデジモンの中でも勇敢な戦士。弟にコテモンと会うことを禁止する。

ヒポグリフォモン

DATA

【完全体／データ種・幻獣型】
ビーストデジモンのリーダーで、エンシェントガルルモンの子孫と称される。指導力とカリスマ性に富んでおり、ヒューマンデジモンを倒さなければビーストデジモンの正義は保たれないと説く。



ビットモン

DATA

【アーマー体／フリー・哺乳類型】



ブルモン

DATA

【アーマー体／フリー・哺乳類型】

ムースモン

DATA

【アーマー体／フリー・古代獣型】



パオモン

DATA

【幼年期／なし・スライム型】



プレイリモン

DATA

【アーマー体／フリー・獣型】



ゴートモン

DATA

【アーマー体／フリー・哺乳類型】



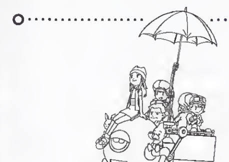
ボアモン

DATA

【アーマー体／フリー・哺乳類型】







デジノリモン

DATA

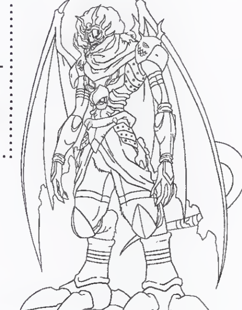
【不明／不明・不明】
デジタルワールドの砂漠を横断するトレイルモンの一種。本来は1人乗りのところを、拓也たちは7人で乗っていた。座席も狭いので、拓也と輝二の不満も最高潮に……。



オニスモン

DATA

【究極体／ウィルス種・古代鳥型】
太古の時代、デジタルワールドを暴れまわった悪魔のデジモン。伝説の十闘士エンシェントグレイモンとエンシェントガルルモンとの戦いに敗れ、封印されていた。口から強烈なコズミックレイを放つ。



ムルムクスモン

DATA

【究極体／ウィルス種・魔王型】
かつてデジタルワールドから追放された強大な魔王型デジモン。魔力でさまざまなデジモンに化けることができ、ダルクモンとヒポグリフォモンの姿を使ってデジモン同士を争いに駆り立てていた。

■CAST

神原拓也・アグニモン：竹内順子　源　輝二・ヴォルフモン：神谷浩史　織本　泉・フェアリモン：石毛佐和　柴山純平・ブリッツモン：天田真人　氷見友樹・チャックモン：渡辺久美子　木村輝一・レーベモン：鈴村健一　グロットモン：西村朋紘　アルボルモン：乃村健次　ラーナモン：寺田はるひ　メルキューレモン：増谷康紀　ポコモン：杉山佳寿子　ネーモン・ナレーション：菊池正美

■主題歌

オープニング「FIRE!」作詞：山田ひろし　作曲：太田美知彦　編曲：太田美知彦　歌：和田光司／進化挿入歌「With the Will」作詞：大森祥子　作曲・編曲：渡部チェル　歌：和田光司／「The last element」作詞：山田ひろし　作曲・編曲：渡部チェル　歌：アユミ／エンディング「イノセント～無邪気なままで～」（第1話～第26話）作詞：松木　悠　作曲：千綿偉功　編曲：渡部チェル　歌：和田光司／「an Endless tale」（第27話～第50話）作詞：山田ひろし　作曲・編曲：太田美知彦　歌：和田光司＆AiM（NECインターチャネル）

作画監督	原画
山室直儀	山口泰弘、仲條久美、長町英樹、福井智子、信実節子、羽坂英則、深本泰永、鮫島寿志、大塚　健、山室直儀
八島善孝	八島善孝、伊藤智子
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、吉田直実、羽坂英則、信実節子
伊藤智子	野津美智子、西田浩二、大谷房代、大河内　忍、池田志乃、福元敬子、川口千里、大塚　健
信実節子	原田節子、薮本陽輔、兼高里圭、信実節子、浅沼昭弘
浅沼昭弘	田辺由憲、芹田明雄、大山康彦、野沢　隆、呉　仲平、浅沼昭弘
出口としお	出口としお
八島善孝	八島善孝
上野ケン	永木龍博、山口泰弘、福井智子、仲條久美、本谷恵子、上野ケン
清山滋崇	清山滋崇、深本泰永、内藤眞由美、鮫島寿志、竹田欣弘、上野ケン、伊藤尚往
伊藤智子	伊藤智子、川口千里、西田浩二、福元敬子、大谷房代、佐藤元昭
信実節子	羽坂英則、信実節子、長崎重信、野沢　隆、薮本陽輔、大塚　健、吉田直実
出口としお	出口としお、薮本陽輔、呉　仲平、竹田欣弘、八島善孝、仲條久美
浅沼昭弘	田辺由憲、竹田欣弘、芹田明雄、福井智子、仲條久美、深本泰永、山口泰弘、浅沼昭弘
上野ケン	原田節子、鮫島寿志、兼高里圭、小森秀人、上野ケン、佐藤正博、大山康彦
八島善孝	八島善孝、大塚　健
伊藤智子	伊藤智子、川口千里、西田浩二、福元敬子、大谷房代、佐藤元昭、池田志乃、信実節子
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、永木龍博、竹田欣弘、羽坂英則
信実節子	長崎重信、薮本陽輔、仲條久美、信実節子、深本泰永、野沢　隆
出口としお	出口としお、呉　仲平
浅沼昭弘	田辺由憲、福井智子、芹田明雄、羽坂英則、浅沼昭弘、山口泰弘
八島善孝	八島善孝
上野ケン	原田節子、呉　仲平、兼高里圭、大山康彦、上野ケン
伊藤智子	伊藤智子、川口千里、西田浩二、福元敬子、大谷房代、佐藤元昭、池田志乃
山室直儀	山室直儀、薮本陽輔、吉田直実、鮫島寿志、諏訪可奈恵、佐藤正博
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、呉　仲平、寺尾洋之
信実節子	竹田欣弘、信実節子、長崎重信、山口泰弘、野沢　隆、園田　誠、福井智子、山室直儀
出口としお	出口としお、永木龍博、仲條久美、山室直儀
八島善孝	八島善孝
浅沼昭弘	浅沼昭弘、田辺由憲、大山康彦、芹田明雄、羽坂英則
上野ケン	原田節子、上野ケン、兼高里圭、深本泰永、吉田直実、荒木弥緒
伊藤智子	伊藤智子、大谷房代、池田志乃、川口千里、福元敬子、佐藤元昭
山室直儀	山室直儀、呉　仲平、薮本陽輔、鮫島寿志
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、竹田欣弘、諏訪可奈恵、寺尾洋之
出口としお	出口としお、呉　仲平、山口泰弘、園田　誠、大塚　健、山室直儀
浅沼昭弘	長崎重信、浅沼昭弘、福井智子、野沢　隆、仲條久美、荒木弥緒
八島善孝	八島善孝
信実節子	永木龍博、信実節子、田辺由憲、大山康彦、芹田明雄
上野ケン	原田節子、上野ケン、羽坂英則、兼高里圭、深本泰永
伊藤智子	伊藤智子、西田浩二、大谷房代、池田志乃、川口千里、福元敬子、佐藤元昭
山室直儀	山室直儀、竹田欣弘、薮本陽輔、吉田直実、鮫島寿志
八島善孝	八島善孝
出口としお	出口としお、呉　仲平、兼高里圭
清山滋崇	清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、諏訪可奈恵、北条直明
浅沼昭弘	原田節子、浅沼昭弘、羽坂英則、山口泰弘、深本泰永、八島善孝、園田　誠、原田竜作
信実節子	呉　仲平、福井智子、信実節子、吉田和歌子、仲條久美、大山康彦、兼高里圭
伊藤智子	伊藤智子、大谷房代、西田浩二、池田志乃、川口千里、福元敬子、佐藤元昭
上野ケン	呉　仲平、上野ケン、永木龍博、芹田明雄
出口としお	出口としお、田辺由憲、野沢　隆
八島善孝	八島善孝



『デジモンフロンティア』

放送期間：2002年4月7日～2003年3月30日（全50話）　フジテレビ系列　毎週日曜日・午前9時00分～9時30分

■STAFF

プロデューサー：春名剛生（フジテレビ）、木村京太郎（読売広告社）、関　弘美、馬場厚成　原案：本郷あきよし
連載：「月刊 Vジャンプ」（集英社）　シリーズ構成：小中千昭、富田祐弘　音楽：有澤孝紀　製作担当：岡田将介
キャラクターデザイン：中鶴勝洋　総作画監督：山室直儀　美術デザイン：渡辺佳人　色彩設計：板坂泰江
シリーズディレクター：貝沢幸男　制作協力：東映　制作：フジテレビ、読売広告社、東映アニメーション

話数	放映日	サブタイトル	脚本	演出
1	2002/4/7	伝説の闘士！ 炎のアグニモン	富田祐弘	貝澤幸男
2	2002/4/14	光のヴォルフモン 地下迷宮の戦い！	富田祐弘	今村隆寛
3	2002/4/21	いじめは許さない！ 氷のチャックモン進化	富田祐弘	吉沢孝男
4	2002/4/28	私のキックは痛いわよ！ 女闘士フェアリモン	成田良美	今沢哲男
5	2002/5/5	大地を揺るがす雷パワー ブリッツモン！	大和屋　暁	川田武範
6	2002/5/12	伝説の5闘士 VS新たなる闘士！	まさきひろ	芝田浩樹
7	2002/5/19	空に浮かぶ街！ トイアグモンのおもちゃの国	吉田玲子	角銅博之
8	2002/5/26	みんなを救え！ 進化するんだツノモン	吉田玲子	梅澤淳稔
9	2002/6/2	敵はチャックモン!? 謎のテレビの森	富田祐弘	吉沢孝男
10	2002/6/9	ビーストスピリットは制御不能!? ガルムモン進化！	富田祐弘	貝澤幸男
11	2002/6/16	俺を倒せ！ 伝説の闘士ヴリトラモン暴走	大和屋　暁	今沢哲男
12	2002/6/23	ほえろヴリトラモン！ 倒せギガスモン！	まさきひろ	川田武範
13	2002/6/30	目覚めよセラフィモン！ 十闘士の秘密	吉田玲子	角銅博之
14	2002/7/14	雷よ！岩をも砕け！ ボルグモン決死のチャレンジ	富田祐弘	梅澤淳稔
15	2002/7/21	イカしたビースト進化！ カルマーラモン	大和屋　暁	吉沢孝男
16	2002/7/28	強いだけじゃだめなのよ！ 美しき闘士シューツモン	成田良美	中村哲治
17	2002/8/4	ブリザーモン 吹けよ雪、呼べよ氷河！	まさきひろ	芝田浩樹
18	2002/8/11	チキチキ！ トレイルモン猛レース	まさきひろ	今沢哲男
19	2002/8/18	バーガモンを救え！ 友樹のピュアな心	吉田玲子	川田武範
20	2002/8/25	闇にひそむ謎の闘士 ダスクモン！	成田良美	角銅博之
21	2002/9/1	五闘士全滅!? 恐るべき闇のパワー！	大和屋　暁	梅澤淳稔
22	2002/9/8	我が家へ！ 拓也たった一人の帰還	富田祐弘	貝沢幸男
23	2002/9/15	感じろデジモンの力！ 拓也渾身の作戦	まさきひろ	吉沢孝男
24	2002/9/22	対決ボルケーモン！ 純平、過去との激闘	富田祐弘	中村哲治
25	2002/9/29	友樹の孤独な戦い アシュラモンの罠	成田良美	角銅博之
26	2002/10/6	ラーナモンの執念！ 女デジモン一騎撃ち	吉田玲子	川田武範
27	2002/10/13	奇跡のダブルスピリット！ ベオウルフモン誕生	富田祐弘	梅澤淳稔
28	2002/10/20	拓也の融合進化 アルダモン技炸裂！	大和屋　暁	地岡公俊
29	2002/10/27	逃走！ 変幻自在セフィロトモン	吉田玲子	芝田浩樹
30	2002/11/3	飛翔！闇の闘士ベルグモン	成田良美	貝澤幸男
31	2002/11/10	闇に眠る トレイルモンの墓場	大和屋　暁	吉沢孝男
32	2002/11/17	明かされた過去！ ダスクモンの秘密	富田祐弘	中村哲治
33	2002/11/24	新たなる闇の闘士！ レーベモン&カイザーレオモン	まさきひろ	角銅博之
34	2002/12/1	決戦！バラの明星 オファニモン救出作戦	富田祐弘	梅澤淳稔
35	2002/12/8	スピリットを一つに！ 拓也と輝二の究極進化	まさきひろ	川田武範
36	2002/12/15	勝利への飛翔！ 対決ケルビモンの城	成田良美	地岡公俊
37	2002/12/22	決戦！命ある限り デジタルワールドを取り戻せ	大和屋　暁	今村隆寛
38	2003/1/5	終わらない死闘！ ルーチェモン復活の序曲	富田祐弘	貝澤幸男
39	2003/1/12	これがデジタルワールド!? 月からの脱出！	まさきひろ	吉沢孝男
40	2003/1/19	選ばれし者!? エンジェモンを操る少年！	大和屋　暁	角銅博之
41	2003/1/26	スキャンさせるな！ 友情の豆の木	成田良美	中村哲治
42	2003/2/2	デジタマを守れ！ 消えゆく命の奇跡	吉田玲子	梅澤淳稔
43	2003/2/9	故郷消滅！ 地獄の使者スカルサタモン	富田祐弘	川田武範
44	2003/2/16	共に戦え！ ゴツモンと輝二の誓い	大和屋　暁	地岡公俊
45	2003/2/23	データかく乱作戦！ アキバマーケットを防衛せよ	まさきひろ	芝田浩樹
46	2003/3/2	デジタルワールド消滅!? ルーチェモン暗黒支配	吉田玲子	今村隆寛
47	2003/3/9	ロイヤルナイツ散る そして…!!	まさきひろ	吉沢孝男
48	2003/3/16	光と闇を一つに！ 輝一最後の願い	成田良美	角銅博之
49	2003/3/23	戦えスサノオモン ルーチェモン人間界到達!!	富田祐弘	梅澤淳稔
50	2003/3/30	時を越えて！ 新たな伝説の始まり	富田祐弘	貝澤幸男

DIGICOLUMN

デジタルモンスターゼヴォリューション

フルCGのスペシャルアニメ

もうひとつのデジモンアニメーションとして、ぜひ触れておきたいのが、2005年に発表された『デジタルモンスターゼヴォリューション』である。



■STAFF
プロデューサー：梅澤淳稔　監督：角銅博之　脚本：伊藤和典／川崎美羽　製作：デジモンCGプロジェクト　制作：東映アニメーション　CG制作：Imagi Animation Studios Limited

■CAST
ドルモン：高山みなみ　トコモン：松本美和　ウォーグレイモンX：坂本千夏　メタルガルルモンX：山口眞弓　マミーモン：森川智之　ウィザーモン：石田彰　シルフィーモン：遠近孝一　アンドロモン：梁田清之　ガルダモンX：重松花鳥　ハヌモン：滝　知史　コクワモンX：菊池こころ　レオモン：平田広明　ロードナイトモン：置鮎龍太郎　マグナモン：野田順子　オメガモン：田中秀幸　デュークモン：野沢雅子

フルCGアニメーション『デジタルモンスター・ゼヴォリューション』は複数パートに分けてゲームに収録されるものとして企画されたが、まとめて劇場公開するという案もあった。最終的には2005年正月特番としてTV放映された。

独自に展開したTVアニメとは異なり、本作は携帯ゲーム機の世界観「デジモンクロニクル」に基づく、いわゆる「原作付き」となった。人間がいっさい登場しない点も特徴である。しかしながら監督に、アニメ生みの親・角銅博之氏を起用。キャストも基本的にTVに準じているため、主役級デジモンが一堂に会す本作は、極めて豪華なキャスティングとなった。

主人公はX抗体を持つドルモンと、彼が面倒を見るトコモン。CGで毛並みや金属の質感を再現されたデジモンたちは、とても可愛らしく猛々しい。CG制作は後に映画『ATOM』などを制作するIMAGI。

ストーリー

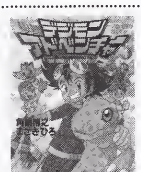
ドルモンがデジタルワールドを駆ける。彼はデジモンたちに追われていた。その生まれた意味も判らぬままに……。レオモンが彼に語る。最「全ての命は、生きる為に在る。最初から存在を拒否された命など、この世の何処にも在りはしない」

しかしいま、全ての命が否定されようとしていた。無秩序な発展の結果、限界寸前の飽和状態にあるデジタルワールド。ホストコンピュータ・イグドラシルが出した結論は、旧来のデジタルワールドを消去して新たな世界を築くことだった。全デジモンを滅ぼすXプログラムが撒布され、ほとんどの種が命を落とす。しかしデジモンの生命力は、ウィルスプログラムを凌駕した。Xプログラムを X抗体として体内に取り込んだX進化（ゼヴォリューション）が、ごく僅かの個体に生じていたのだ。

イグドラシルは、生き残ったX抗体デジモンを消滅させんと、デジタルワールドにオメガモンたちロイヤルナイツを遣わした。立ち向かう、ウォーグレイモンXとメタルガルルモンX。イグドラシルに疑問を抱き、ロイヤルナイツと袂を別つデュークモン。戦いは熾烈を極め、多くの命が散ってゆく。はたしてデジタルワールドに未来はあるのか!?　そしてドルモンに隠された秘密とは——。

もうひとつのデジアド

同じく角銅氏が、脚本家まさきひろ氏と共に発表したノベライズ小説も、もうひとつの『デジモンアドベンチャー』と呼べる作品である。全体の構成はそのままに、文字媒体らしい細やかな心理描写や追加された設定のディテールがポイント。オリジナルな要素も多く、TVとは似て非なる、もうひとつの『デジアド』となっている。



▲集英社スーパーダッシュ文庫「小説デジモンアドベンチャー①〜いま、冒険がはじまる〜」2001年4月30日発行。



▲集英社スーパーダッシュ文庫「小説デジモンアドベンチャー②〜8人目の選ばれし子ども〜」2001年6月30日発行。



▲集英社スーパーダッシュ文庫「小説デジモンアドベンチャー③〜冒険はまだ終わらない〜」2001年7月30日発行。

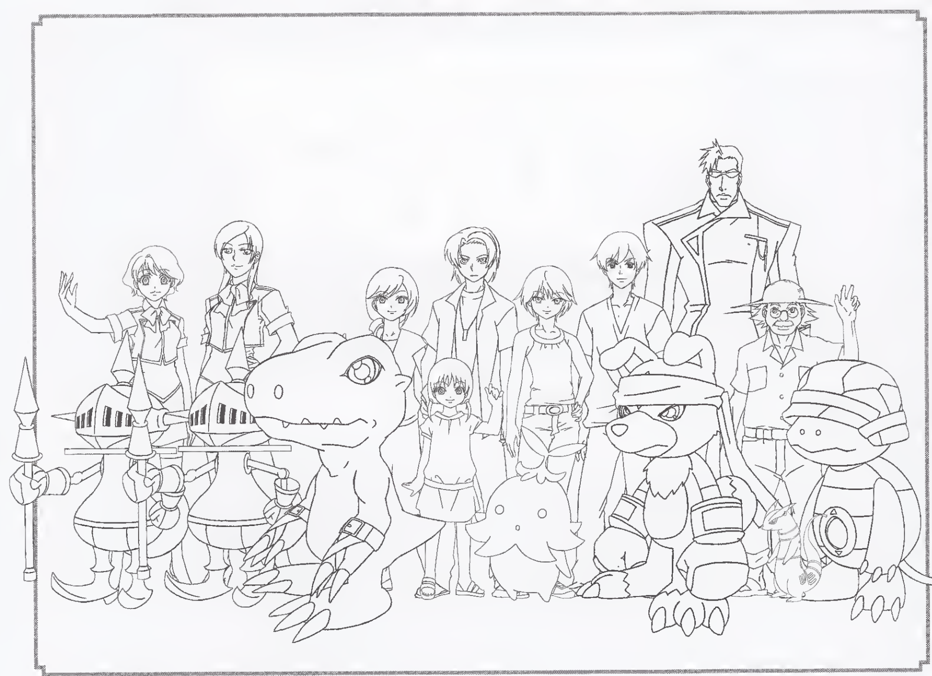
CHAPTER.5

DIGIMON SAVERS

拳に宿れ、俺のデジソウル!!



INTRODUCTION



作品概要

3年続いた『金色のガッシュベル!!』の後番組として製作された、現在のところシリーズ最終作。2006年の4月2日より全48話が放映された。従来のシリーズと最も大きく異なるのは、主役メンバーがそれまでの小学生から中学生に引き上げられたことだろう。これまで「子供たちの冒険物語」として描かれてきたシリーズも、作品設定を大きく変更。ストーリーも、従来のようにデジタルワールドを主舞台とするのではなく、現実の人間世界との間を往き来しながら、その対比を打ち出すスタイルとなった。登場するデジモンたちも、そうした人間界との対比の中で明確に異質な存在として描かれ、それがやがて人間界とデジタルワールドとの相剋へと発展していく。キャラクターの年齢が上がっていることもあり、ふたつの世界の戦いはより戦争に近いイメージとして描かれていた。特捜隊DATSはその象徴的な存在といえよう。より激化した戦いの中で、世界を危機から救うのは、大とアグモンの友情に象徴される、人間とデジモンとの友情であった。

主要スタッフは一新されており、特にキャラクターデザインはそれまでの中鶴勝祥から青井小夜に変更されたことで、ビジュアル面での差別化が図られている。キャスト面では、デビューして間もない頃の人気アイドル・新垣結衣が藤枝淑乃役でレギュラー出演しているのが話題のひとつだろう。ちなみに主人公とそのパートナーの両方を男性声優が担当するのはシリーズでは初のことである。

このように新たな『デジモン』スタンダードに挑戦した本作ではあったが、残念ながら後継作を生み出すには至らず、シリーズは再び中断を余儀なくされてしまう。

劇場版は、2006年12月に公開されたが、主に活躍するのがアグモンらパートナーデジモンで、大たちがほとんど登場しないという異色の作品になっている。また2009年10月には「とびだす!3D東映アニメまつり」の1本として『デジモンセイバーズ 3D デジタルワールド危機イッパツ!』が公開された。これは2006年にサンリオピューロランド内でイベント上映されたもののリバイバルであった。

KEYWORD

子供たち

本作の主役たちは、14~18歳と、従来の作品よりも高めに設定されているのが特徴で、現実の世界における戦いを描くことを主眼としたストーリーに、リアリティを持たせている。年齢が上がったことにより、3人がそれぞれ過去の出来事に起因する苦悩を抱えているという点にも説得力を持たせている。主役3人は、視聴者である子供たちにとっては憧れに近いキャラクターであると言えるが、その一方で、子供たちの共感を呼ぶキャラクターとしてイクトや知香が設定されていた。

デジモン



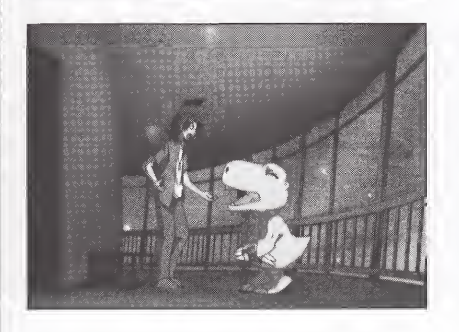
DATSがデジモンの目撃者の記憶を消去していたように、デジモンは当初、その存在をトップシークレット扱いされており、人間社会にとっては極めて異質な存在として描かれていた。その異質さゆえに、やがて人間たちからは恐怖の対象となるが、それはデジモン側も同様であり、デジタルワールドの侵略者として人間を敵視する勢力が大勢を占めるに至っている。だが互いの不信感が増大すればそれだけ、両者の友情もまたテーマとして明確に浮き彫りにされる結果にもなっている。

進化



アグモンたちデジモンを進化させる力として、デジソウルと呼ばれるエネルギーが設定された。これはそれぞれのパートナーに対する「想いの強さ」を力に変えたものであり、パートナーデジモンとの絆の深化が、新たな進化を促す結果となった。これはアイテムも同様で、より強い想いを受け止めるため、デジヴァイスもまたデジヴァイスバーストへと進化を遂げる展開を見せた。アグモンたちの、より戦闘的な姿への進化を含め、戦いの激化を如実に物語っていたとも言えよう。

舞台



ストーリーのベースが、現実世界とデジタルワールドの対立であることも手伝い、その双方がほぼ同じ比重で登場することになった。双方の自由往来にも、最新科学技術という裏付けを施している。ちなみに現実世界のモデルとなったのは、神奈川県横浜市。大とアグモンが初めて出会った「海の見える丘公園」や、彼がアグモンを匿った横浜マリンタワーなどが劇中に登場している。薩摩や湯島がかつて務めていたのも、神奈川県警という設定であった。



大門大（マサル）

計算と常識を超えた、日本一のケンカ番長

私立鳳学園の2年生。14歳。「日本一のケンカ番長」の異名通り、ケンカに明け暮れる毎日を送っていたが、ある日、DATSから脱走してきたアグモンと遭遇。壮絶な殴り合いの末に兄弟の契りを結ぶ。これを機にDATSに加入。当初はワンマンプレイが目立ち、トーマとも激しく対立したが、やがて心を通わせる仲間となった。粗暴な性格の反面、家族や仲間に対する思いやりは人一倍深く、仲間となった者への面倒見も良い。また彼らのためなら身の危険を顧みないところもある。常識にとらわれない、予測不能の行動はしばしばチームワークを乱す原因となったが、彼の行動が活路を拓くことも多かった。デジタルワールドと人間界の戦いを経て、ひとりの人間として大きく成長していった。すべての戦いが終わった後、デジタルワールド再建のために旅立つ。誕生日は4月2日。血液型はB型。

IDプレート

幼い頃、父の英が全力で投げたボールをキャッチできたご褒美＝一人前の男として認められた証として、もらったもの。普段はデジヴァイスとともに首から下げている。

DATS制服

DATS加入とともに着用。カラーは赤。他のふたりとは異なり、ジャケットの前をはだけているのが特徴であり、その性格をよく表している。

ストラップ
カラビナ
金属製の鎖
IDプレート

▲デジヴァイスは、腰のホルダーではなく、IDプレートとともに首にかけている。

◀デジモンに対してパンチを見舞う大。暴れ回ることが多いため、ラフな着こなしの方が動きやすいのだろう。

学生服

私立鳳学園の制服。こちらも上着の前を閉めないのが、マサル流の着こなしのようだ。

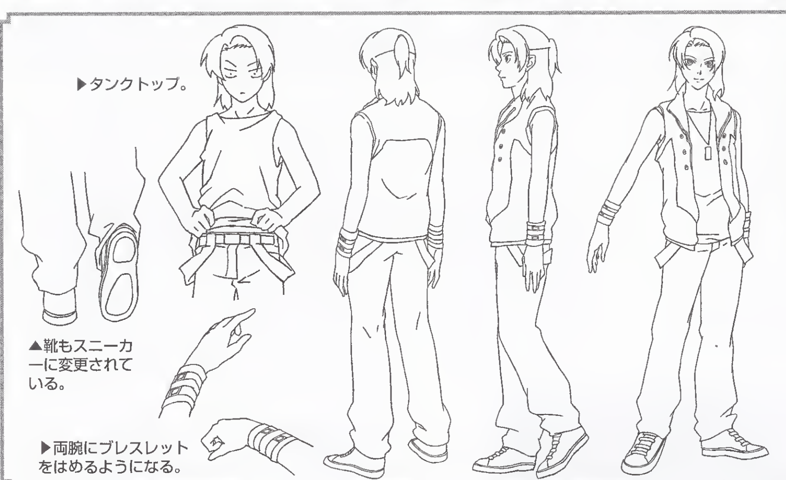
◀通常着用の制服。最終話では妹の知香とイクトも着用していた。

▼カバン。

◀学校というものを知らないアグモンが興味を示したため、いっしょに登校しようとしたが淑乃に止められる。

私服

DATS壊滅にともない、第26話からこのコスチュームで行動するようになる。タンクトップの上にベストを着用するようになった。



▶タンクトップ。

▲靴もスニーカーに変更されている。

▶両腕にブレスレットをはめるようになる。

デジタマ





裏切ったトーマへの憎しみも手伝ってシャイングレイモン・バーストモードは暴走。大の涙によって暴走は収まるが、アグモンはデジタマに戻ってしまう。復活を信じる大は、デジタマに戻ってしまったアグモンを背負って、戦場へ向かう。

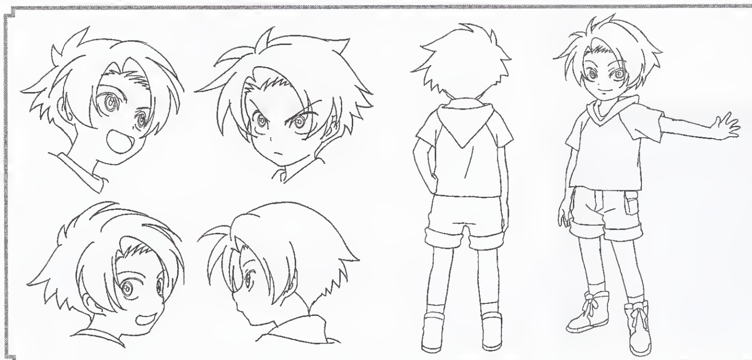
パジャマ

第8話ほかで着用していたパジャマ。上はTシャツ、下はスウェットの典型的な組み合わせである。



子供時代

10年前の大。妹の知香が生まれたばかりであった。デジタルワールドに旅立つ直前の父、英の投げるスピードボールをキャッチできた大は、父からひとりの男として認められ、父が帰ってくるまでの留守を任される。



デジヴァイス

人間の心のパワー（デジソウル）をパートナー・デジモンに伝え、進化させることができる装置。デジモンを内部に収納することも可能であり、必要に応じて背面のレンズより実体化（リアライズ）できる。DATSのメンバーほか、デジモンをパートナーとする人間が携帯している。その原型は、大の父である英が開発したものである。第28話で、バイオデジモンを倒そうとした大の膨大なデジソウルに耐えきれず、破損してしまう。

◀「デジソウルチャージ」のかけ声とともにチャージする。当初、大は、デジモンにパンチを食らわせることでデジソウルを発生させていた。

◀デジソウルをチャージするためのソケット。機体の最上部にある。

デジヴァイスバースト

バンチョーレオモンの指導のもと、デジヴァイス道場で厳しい特訓を受けた大たちは、外でバイオデジモンたちと戦うパートナーデジモンたちを守りたいという気持ちから究極のデジソウルを身につけることに成功。それにともなって、デジヴァイスはデジヴァイスバーストに生まれ変わった。これによりパートナーデジモンを究極体に進化させることが可能となった。

◀デジソウルチャージ用のソケット。

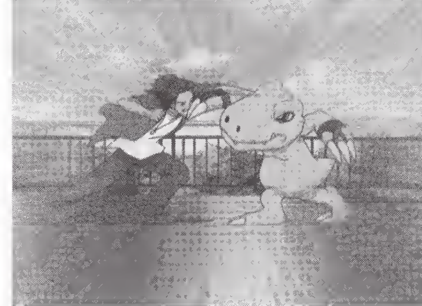
アグモン

大とともに成長する、かえがえのない相棒

DATA
【成長期／ワクチン種・恐竜型】

◀激化する一方の戦闘の中で、アグモンの傷もたえない。

DATS内で初めて誕生し、ラプター1のコードネームで呼ばれていたデジモン。施設から脱走した際、ケンカで互角の勝負を演じた大を兄貴と慕うようになる。脱走したデジモンは処分されるのが決まりだったが、大のDATS加入により処分を免れると同時に、彼のパートナーとして働くようになる。デジモンは、普段デジヴァイスの中にいるのが規則のようだが、その窮屈さを嫌ってしばしば勝手に抜け出している。武器は口から吐く火球＝「ベビーフレイム」など。大のデジソウルにより、ジオグレイモン、ライズグレイモン、シャイングレイモンへの進化が可能。大同様、無類の大食漢で、空腹になると力が出せないのが弱点。小百合の作る卵焼きが大好物。戦いを終えても大とは別れがたく、ともにデジタルワールドへ旅立った。



▲大との友情は、果てしない殴り合いから始まった。決着はつかなかったが、お互いの強さを認め合ったふたりには、種族を超えた絆が生まれる。まさに拳が生んだ友情である。



ジオグレイモン

DATA
【成熟期／ワクチン種・恐竜型】

デジソウルチャージによってアグモンが進化した成熟期のデジモン。戦闘能力は飛躍的に増大しており、口から放つ高熱火炎「メガフレイム」や、メガフレイムを極限まで溜めて放射する「メガバースト」、その角で敵を粉砕する「ホーンインパルス」などが主要武器である。対成熟期のデジモンに対しては圧倒的な力を誇るが、大きなダメージを受けるとアグモンに戻ってしまう。第1話より登場。

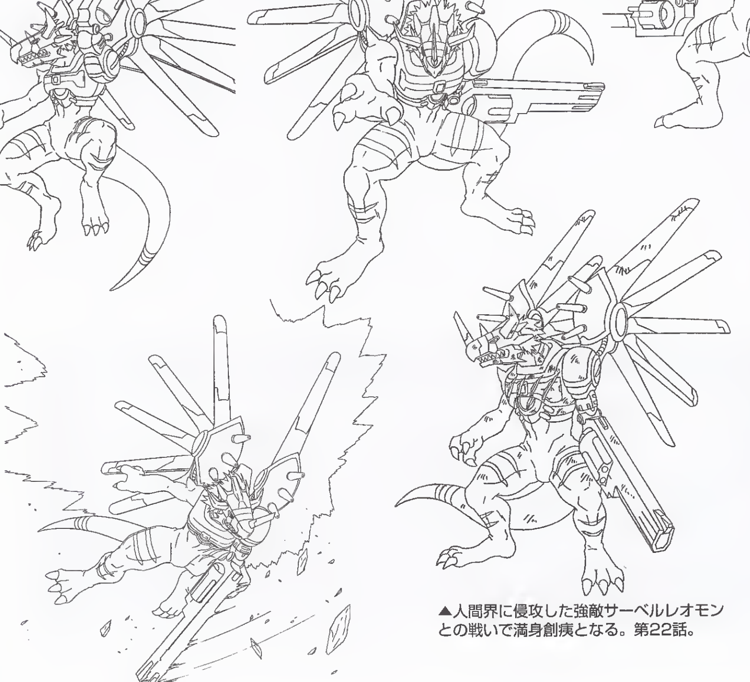
アグモン進化ルート

ライズグレイモン

DATA

【完全体／ワクチン種・サイボーグ型】

第13話より登場したアグモンの完全体。大の「デジソウルフルチャージ」によってアグモンが進化した形態である。新たに空中飛行能力が加わったほか、左腕には、高速連射が可能な「トライデントリボルバー」、両肩の3門ビーム砲からは、「ライズデストロイヤー」と呼ばれるビームを発射する。また近接戦闘時には、左腕の銃身で敵を打撃する「ソリッドストライク」という技を使用する。



▲人間界に侵攻した強敵サーベルレオモンとの戦いで満身創痍となる。第22話。



シャイングレイモン

DATA
【究極体／ワクチン種・光竜型】

デジソウルがデジソウルバーストへパワーアップしたことにともない、進化が可能となったアグモンの究極体。大が「デジソウルチャージ・オーバードライブ」することにより、進化する。必殺武器は、両腕から放つエネルギー弾「グローリアスバースト」である。また翼を使って敵をなぎ払う「シャイニングブラスト」という技も使う。第29話より登場した。

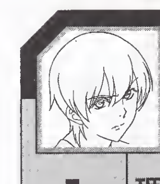
▶第33話よりジオグレイソードという新たな武器が登場した。地中より召喚する大型の剣で、大地のパワーが凝縮されている。

シャイングレイモン：バーストモード

DATA
【究極体／ワクチン種・光竜型】

シャイングレイモンの力が暴走し、一度デジタマに戻ってしまったアグモンが復活後に進化した形態。バースト進化によって一時的に限界能力を解放し、究極体を超える力を発揮する。太陽にさえも匹敵する高エネルギー火炎を身に纏い、「コロナブレイズソード」と呼ばれる剣や、そのエネルギーを敵にぶつける「ファイナルシャイニングバースト」といった武器を使う。第38話より登場した。

◀背中から高エネルギー火炎を放出する。なお設定には「プロミネンスモード（ルインモード）」といった記述がある。



理論とデータを重視するエリート隊員

トーマ・H・ノルシュタイン

派遣先のDATS・EU本部から帰国したエリート隊員。13歳でストックホルム王立科学大学を首席で卒業した天才少年で、その明晰な頭脳を活かして本部のデジモン転送機の開発を担当した実績を持つ。頭脳だけでなく、スポーツも万能で、ボクシングではオリンピックチャンピオンさえもかなわないほどの実力の持ち主で、あの大もあっさりとKOしてしまった。オーストリアの名門貴族ノルシュタイン家の血を引くが、貴族ではない日本人の母親との間に生まれた彼は正式な後継者とは認められず、母親とふたり、日本で暮らしていた。母の死後、ノルシュタイン家に引き取られるが、自分たちを捨てた父親フランツを憎んでいる。すべてにおいて正反対の大とは、当初はことある事に対立するものの、ともに幾多の戦いを経るうちにお互いを認め合う良き仲間同士となった。戦いを終えて5年後、19歳でノーベル医学賞を受賞する。

紋章

ノルシュタイン家の紋章。歴史と伝統を感じさせる。

DATS制服

マジメな性格の彼は、着こなしも3人の中では最もキッチリとしている。カラーは青。

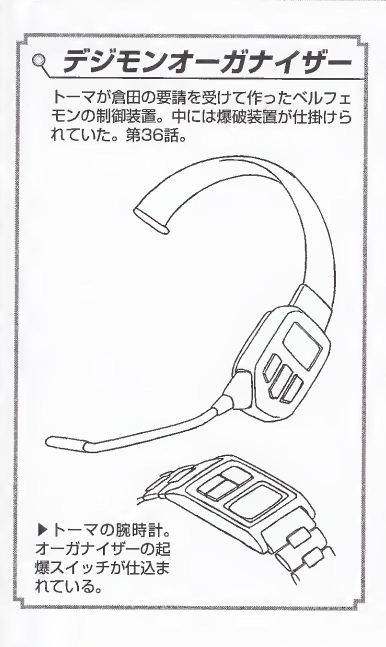
▲デジソウルは腰のホルダーに収納されている。

▶ウエストバッグ。中にはモバイルPCを収納している。

▲制服の着方ひとつから、まさに水と油のふたり。初対面時から諍いが絶えず、チーム存続の危機にまで発展したことも。

デジモンオーガナイザー

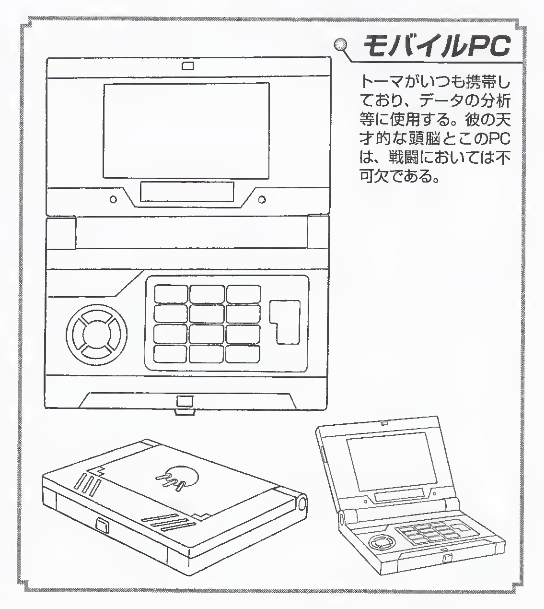
トーマが倉田の要請を受けて作ったベルフェモンの制御装置。中には爆破装置が仕掛けられていた。第36話。



▶トーマの腕時計。オーガナイザーの起爆スイッチが仕込まれている。

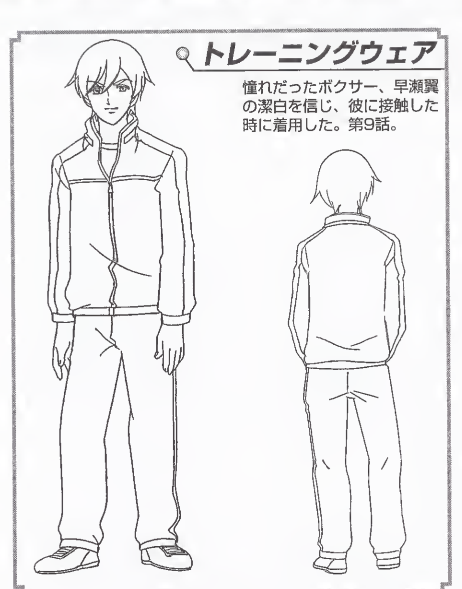
モバイルPC

トーマがいつも携帯しており、データの分析等に使用する。彼の天才的な頭脳とこのPCは、戦闘においては不可欠である。



トレーニングウェア

憧れだったボクサー、早瀬翼の潔白を信じ、彼に接触した時に着用した。第9話。



タキシード

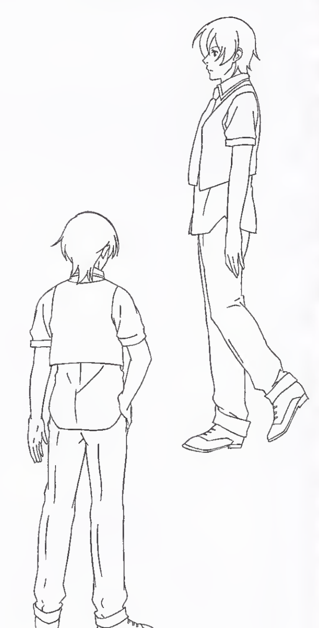
大の妹、知香の誕生日のために着用した。第7話。



私服

第26話より着用した私服。DATS制服に替わって着用するようになったコスチュームである。

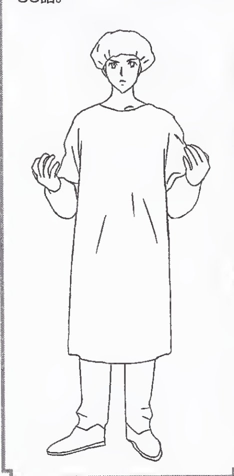






手術着

妹のリリーナの手術に立ち会った時のもの。彼は医師免許の持ち主でもあるのだ。第36話。





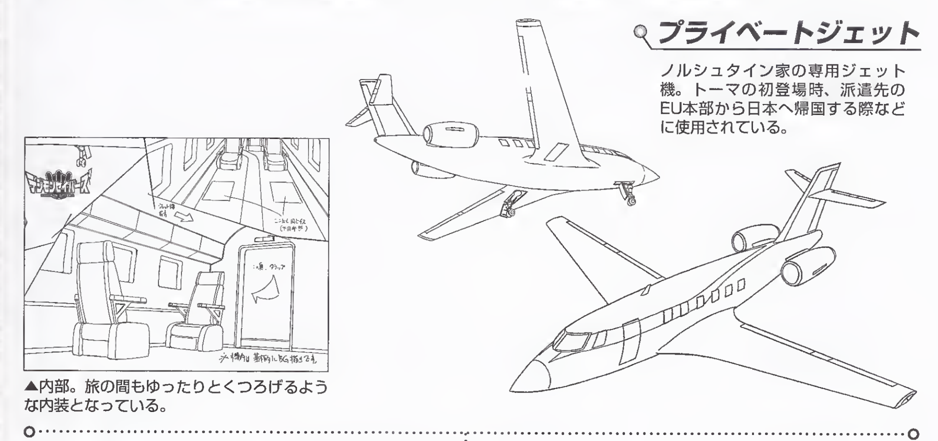
子供時代

名門貴族の父の子として生まれながら、父が母との結婚を反対されたため、トーマはノルシュタイン家に戻ることができないまま、母とふたりで日本で暮らしていた。優しい母との暮らしは幼いトーマにとって大いなる安らぎであったが、長くは続かなかった。

▲小学校の制服。

▲夏祭りに向かう時の浴衣。第15話。

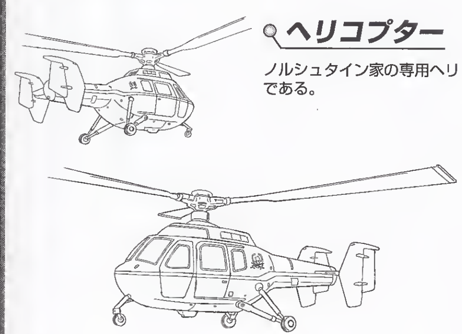
▶室内着。



プライベートジェット

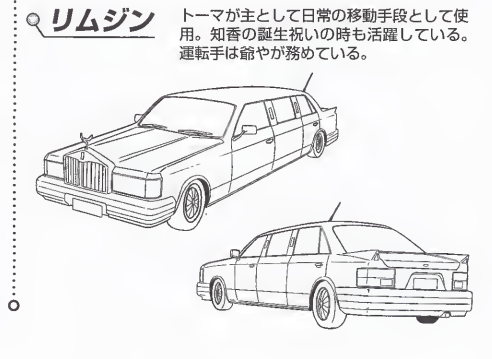
ノルシュタイン家の専用ジェット機。トーマの初登場時、派遣先のEU本部から日本へ帰国する際などに使用されている。

▲内部。旅の間もゆったりとくつろげるような内装となっている。



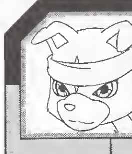
ヘリコプター

ノルシュタイン家の専用ヘリである。



リムジン

トーマが主として日常の移動手段として使用。知香の誕生祝いの時も活躍している。運転手は爺やが務めている。



ガオモン

トーマに忠誠を誓い、絶大な信頼を置くパートナー

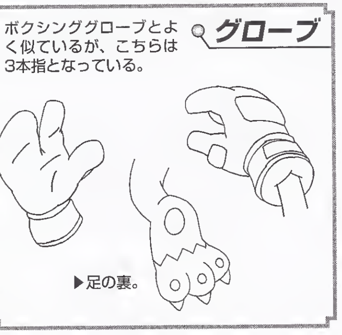
DATA
【成長期／データ種・獣型】



トーマのパートナーを務めているデジモン。彼を「マスター」と呼び、命令には「イエス・マスター」と応えるのが口癖。トーマに似て、理知的でクールな性格であり、DATSのデジモンの中でも1、2を争うほど優秀であるという。トーマには絶対の忠誠を誓い、いついかなる時も彼に従う。彼が苦悩を抱えながら倉田に与した時も、その心痛を察しながら従っている。主人同様にプライドが高く、トーマを侮辱する者は誰であっても許さず、自身も「犬」と呼ばれるのを嫌う。得意技は、高速回転しながらパンチを放つ「ダブルバックハンド」や、回転しながらのアッパーカット「ローリングアッパー」、機敏な動きから高速パンチを連打する「ガオラッシュ」など。戦いを終えた後、トーマとの再会を約してデジタルワールドへ帰還した。

グローブ

ボクシンググローブとよく似ているが、こちらは3本指となっている。



▶足の裏。

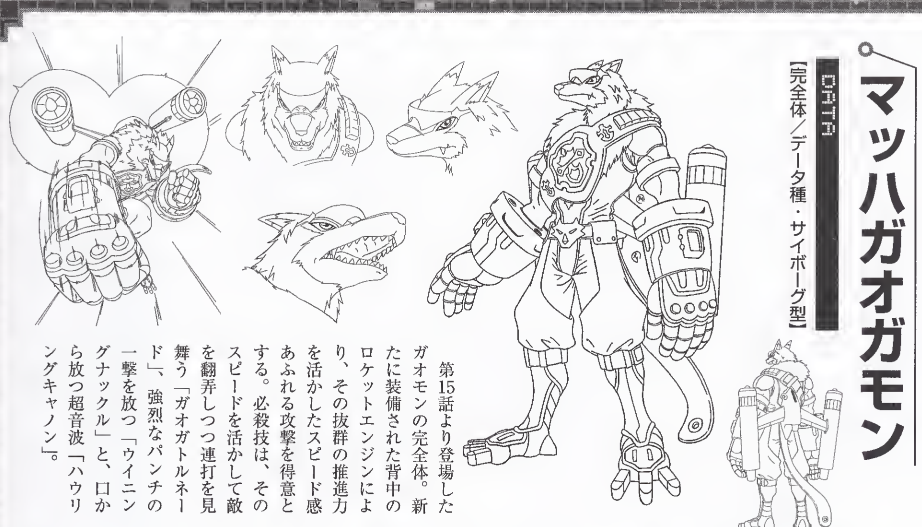
ガオガモン

DATA
【成熟期／データ種・獣型】





ガオモンが、トーマの「デジソウルチャージ」によって進化した成熟期の形態。4足となったことで抜群の機動力を発揮する。武器は口から放つ強力な竜巻=「スパイラルブロー」や、両手の爪で相手を切り裂く「ダブルクロー」など。また、肩の2本のマフラーは相手に巻き付き、その自由を奪う。第3話より登場。



マッハガオガモン

DATA

【完全体／データ種・サイボーグ型】

第15話より登場したガオモンの完全体。新たに装備された背中のロケットエンジンにより、その抜群の推進力を活かしたスピード感あふれる攻撃を得意とする。必殺技は、そのスピードを活かして敵を翻弄しつつ連打を見舞う「ガオガトルネード」、強烈なパンチの一撃を放つ「ウイニングナックル」と、口から放つ超音波「ハウリングキャノン」。

ミラージュガオガモン

DATA

【究極体／データ種・獣騎士型】

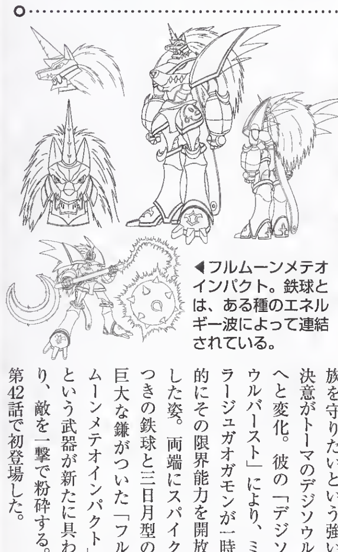
◀両腕に装備された3本爪のゲイルクロー。

デジヴァイスがデジヴァイスバーストにパワーアップしたことにより、ガオモンが進化した究極体。第29話より登場した。全身のエネルギーを胸部に集めて放つ光線「フルムーンブラスター」や両腕から放つ三日月型のカッター「ダブルクレセントミラージュ」が必殺技である。また両腕に装備されたゲイルクローは接近戦時の重要な武器となる。

ミラージュガオガモン：バーストモード

DATA

【究極体／データ種・獣騎士型】



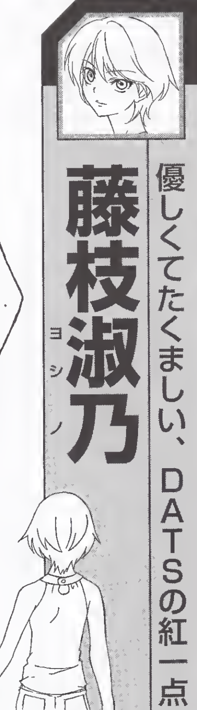
◀フルムーンメテオインパクト。鉄球とは、ある種のエネルギー波によって連結されている。

これまで憎んできた父の心を初めて理解し、家族を守りたいという強い決意がトーマのデジソウルへと変化。彼の「デジソウルバースト」により、ミラージュガオガモンが一時的にその限界能力を開放した姿。両端にスパイクつきの鉄球と三日月型の巨大な鎌がついた「フルムーンメテオインパクト」という武器が新たに具わり、敵を一撃で粉砕する。第42話で初登場した。

ガオモン進化ルート

EVOLUTION CHART

幼年期	成長期	成熟期	完全体	究極体
?	ガオモン	ガオガモン	マッハガオガモン	ミラージュガオガモン
				↓ ミラージュガオガモン：バーストモード

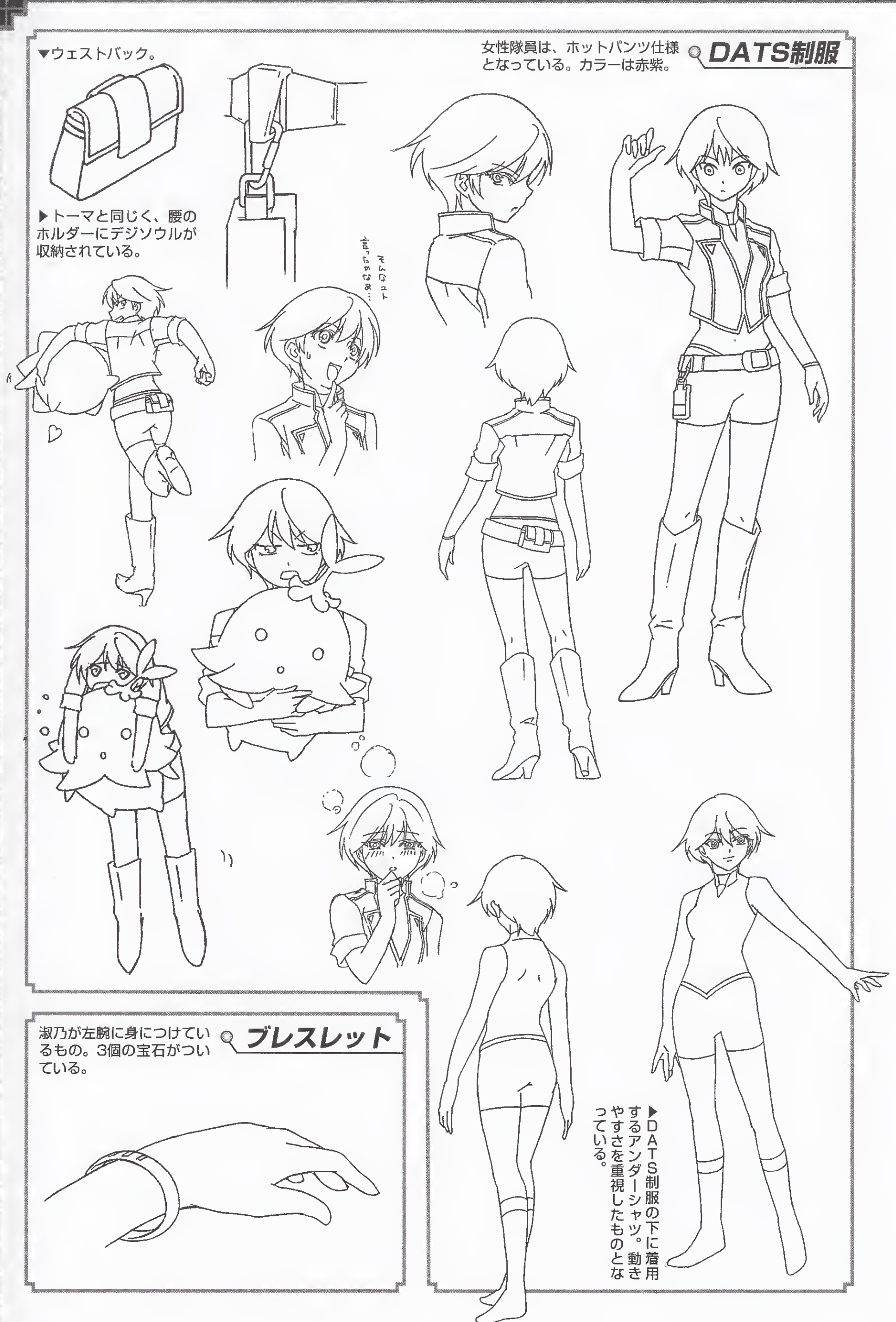


藤枝淑乃（ヨシノ）

優しくてたくましい、DATSの紅一点



DATS実動メンバーの紅一点。年齢は18歳と3人の中では最年長であり、そのせいか他のふたりと比べると最も常識人に近い。仕事に関してはマジメに取り組んでいるが、大やトーマの行動に振り回されることも多く、しばしば想定外の事態に直面。「最悪なんですけど……」とつぶやくのが口癖となった。マジメな性格だが、反面私生活はだらしなく、「部屋が片づけられない」「洗濯物を畳まない」「寝相が悪い」などの一面がララモンによって暴露されている。幼い頃、優秀な姉ふたりにコンプレックスを抱き、自信をなくしてしまった過去を持つ。その落胆から立ち直るきっかけとなったのが、ララモンとの出会いであった。デジタルワールド内で直面する戦いの中で弱気になっていた彼女を立ち直らせたのもララモンの存在であった。なお、好きなものは、武蔵屋のイチゴミルフィーユとヨコナリのコーヒーゼリーとのこと。戦いが終わった後は警官となり、薩摩の部下として働いている。



DATS制服

女性隊員は、ホットパンツ仕様となっている。カラーは赤紫。

▼ウェストバック。

▶トーマと同じく、腰のホルダーにデジソウルが収納されている。

▶DATS制服の下に着用するアンダーシャツ。動きやすさを重視したものとなっている。

ブレスレット

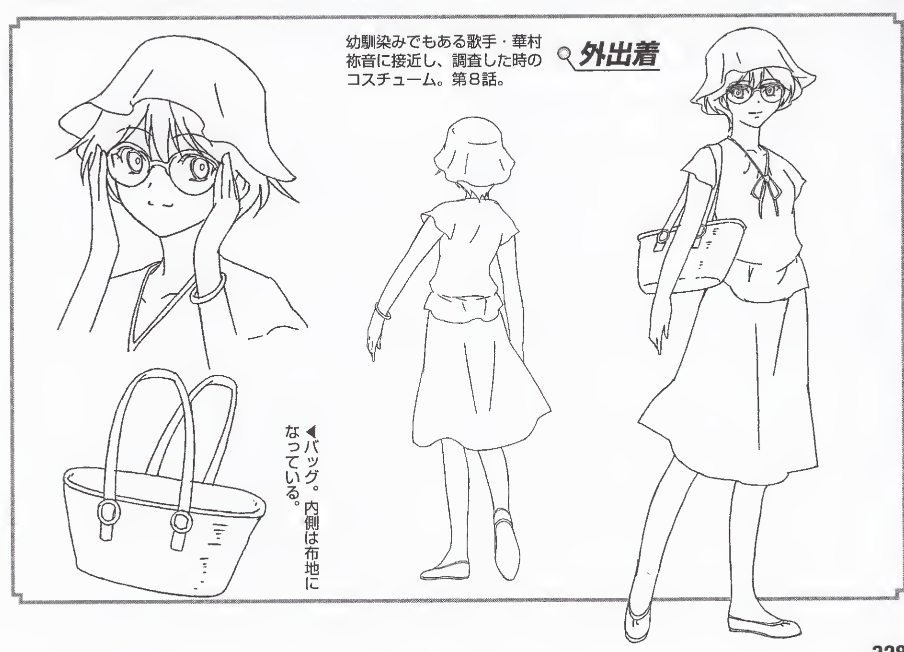
淑乃が左腕に身につけているもの。3個の宝石がついている。

私服

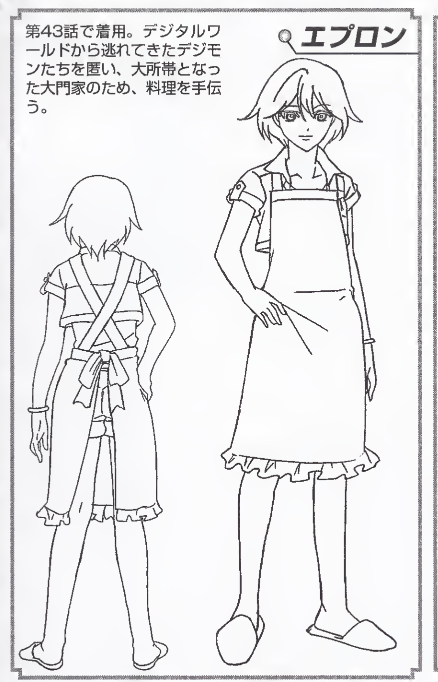
第26話より、DATS制服に替わって着用するようになった通常コスチューム。

外出着

幼馴染みでもある歌手・華村祢音に接近し、調査した時のコスチューム。第8話。

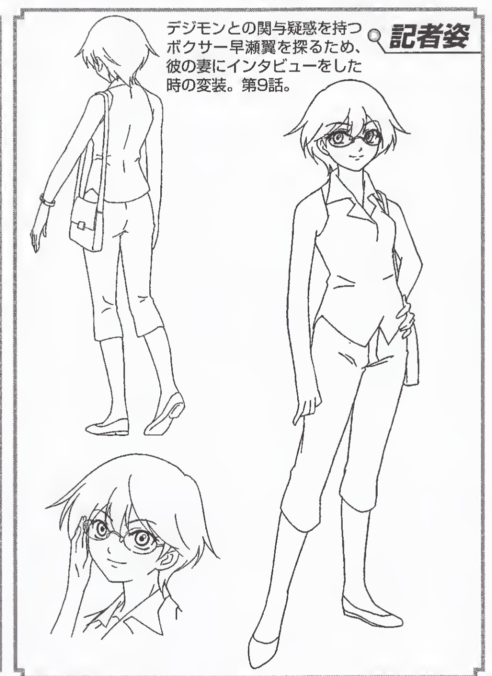


◀バッグ。内側は布地になっている。



エプロン

第43話で着用。デジタルワールドから逃れてきたデジモンたちを匿い、大所帯となった大門家のため、料理を手伝う。



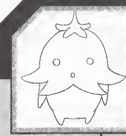
記者姿

デジモンとの関与疑惑を持つボクサー早瀬翼を探るため、彼の妻にインタビューをした時の変装。第9話。

子供時代

5歳の淑乃。優秀なふたりの姉にコンプレックスを感じており、内気な性格だった。そのプレッシャーが原因となってピアノの発表会を失敗。幼い心に大きなトラウマを残す。第15、17話。

▶ピアノの発表会で着ていたステージ衣装。第17話。



ララモン

いつも淑乃のそばにいる、かけがえのない親友

DATA
【成長期／データ種・植物型】





淑乃のパートナーデジモン。物静かな性格で、いつでも沈着冷静。パートナーである淑乃に対する信頼は強く、時に励まし、なだめたりする。武器は口から固い木の実を連射する「ナッツシュート」や、歌で相手を眠らせてしまう「シング・ア・ソング」、頭頂部のプロペラを高速回転させて敵に突撃する「ララスクリュー」など。淑乃との出会いは彼女が5歳の時。彼女の歌声に惹き寄せられたのがきっかけで、それ以来の長いつき合いとなっている。淑乃にとってララモンとの出会いが果たした役割は大きく、自信をなくして落ち込んでいた幼い彼女が、前向きに強く生きられるようになったのも、ララモンというパートナーを得たからに他ならない。淑乃とララモンの関係は、まさに人間とデジモンの理想的な関係といえよう。戦いを終えた後、淑乃の一段とした成長を見定めると、他の仲間たちとともにデジタルワールドに帰っていった。

バドモン

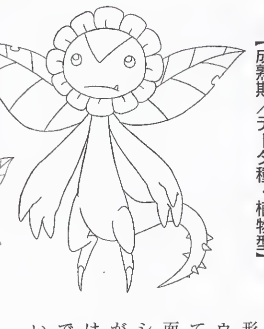
DATA
【幼年期／植物型】

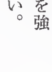
ララモンの幼年期形態。デジタマの状態で人間界に現れたララモンは、この形態の時に淑乃と出会う。



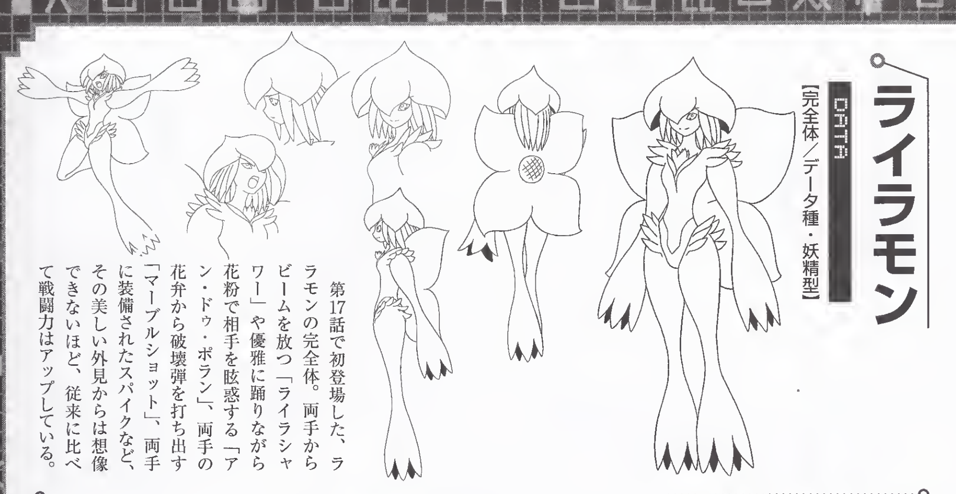
サンフラウモン

DATA
【成熟期／データ種・植物型】





第2話で初登場した、ララモンの成熟期形態。淑乃の「デジソウルチャージ」によって進化する。武器は顔面から発射する「サンシャインビーム」だが、それほど戦闘能力は高くないため、単独での戦いでは苦戦を強いられることが多い。



ライラモン

【完全体／データ種・妖精型】

第17話で初登場した、ララモンの完全体。両手からビームを放つ「ライラシャワー」や優雅に踊りながら花粉で相手を眩惑する「アン・ドゥ・ポラン」、両手の花弁から破壊弾を打ち出す「マーブルショット」、両手に装備されたスパイクなど、その美しい外見からは想像できないほど、従来に比べて戦闘力はアップしている。

ロゼモン

【究極体／データ種・妖精型】

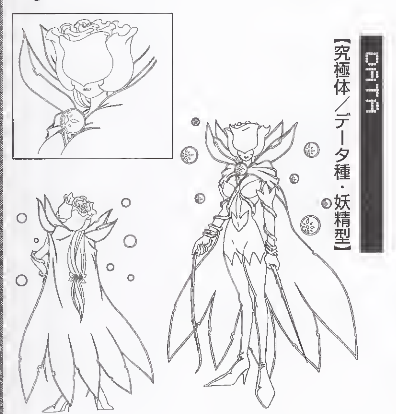
デジヴァイスがデジヴァイスバーストにパワーアップしたことにともない、ララモンが進化した究極体。武器は「ソウウィップ」と呼ばれる鞭や、鞭の切っ先を槍のように使用する「ローゼスレイピア」、無数のバラの花びらを飛ばして敵のデータを破壊してしまう「フォービドゥンテンプテイション」など。第29話より登場した。



▲左は「ソウウイップ」、右が「フォービドゥンテンプテイション」。

ロゼモン：バーストモード

【究極体／データ種・妖精型】



ロゼモンがその限界能力を一時的に解放した進化形態。投げキスによって生み出されたハートマークから光線を放つ「アギシャンレーヴル」や、マントに相手を包み込んで消滅させる「シャリテ」、胸の宝石を放つ「ティファレト」などの武器を使う。第43話で初登場した。

ララモン進化ルート

EVOLUTION CHART

幼年期	成長期	成熟期	完全体	究極体
バドモン	ララモン	サンフラウモン	ライラモン	ロゼモン
				ロゼモン：バーストモード

イクト

デジモンに育てられ、人間に強い憎しみを持つ少年

大たちがデジタルワールドで出会った少年。人間に対して激しい憎しみを抱き、何度となく大たちと戦った。自らをデジモンと称しているが、その正体は人間で、本名は野口郁人。超空間の研究者・野口博士夫妻の一子として生まれたが、赤ん坊の頃、自宅研究室に突如開いたデジタルゲートに吸い込まれて行方不明となる。デジタルワールドに迷い込んだ彼はユキダルモンによって育てられるが、育ての母であるユキダルモンを人間に殺され、以後、人間を激しく憎むようになる。同様に人間に敵意を持つメルクリモンに従い、ブーメランを武器に戦った。そのメルクリモンから、大門英が作ったデジヴァイスを与えられている。自らの出生を知り、人間界に戻ってきたあとも、なかなかその運命を受け入れられずにいたが、実の両親との出会いなどによって徐々にその心にも変化が生まれ、やがて大たちとともに真の敵と戦う頼もしい仲間となった。戦いを終えて5年後、彼は知香と同じ学校に通う中学生となっていた。



▲デジヴァイスによってファルコモンを進化させる。デジタルワールドの住人である彼がデジヴァイスを持っていることに、大たちは驚愕した。



▼▶サーベルレオモンとの戦いで傷だらけになったイクトとファルコモン。第22話より。

私服

大門家に引き取られ、生活していた時の服。運命の急転にまだ心が追いつけず、放心状態となっていた。第22話。

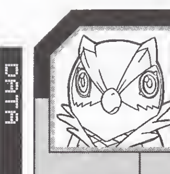
子供時代

赤ん坊の頃に生みの母と、3歳の頃に育ての母と別れることになったイクト。それは幼い彼の運命を大きく変えることになる。

◀3歳の頃のイクト。ユキダルモンとの別れに直面する。

▲赤ん坊の頃のイクト。

▲赤ん坊の頃に母と離ればなれとなったイクトは、ついに母と再会する。だが喜びの涙を流す母に対して、彼はまだ母親であると認識できないでいた。



ファルコモン

イクトとともに育ち、戦う相棒

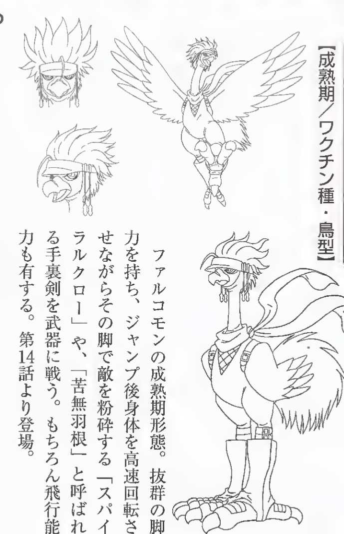
DATA

【成長期／ワクチン種・鳥型】

イクトのパートナーデジモン。イクトとはユキダルモンのもとで実の兄弟のようにして育ち、ユキダルモンの死後はふたりで力を合わせて生き延びてきた。彼を乗せて自在に空中を飛び、攻撃をしかける。その装束が示すように、忍者のような武器を使うのが特徴である。硬質な羽根でできた十字手裏剣「シュリリンケン」や、「打竹落とし」という煙幕弾がそれにあたる。またその敏捷な動きはあのガオガモンも翻弄した。なお本編初登場は第12話で、プワモンを追って人間界へと姿を現し、その奪還を目論んだ。

ペックモン

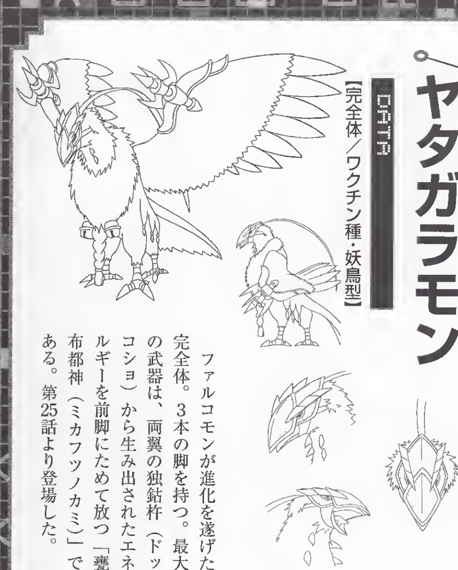
【成熟期／ワクチン種・鳥型】



ファルコモンの成熟期形態。抜群の脚力を持ち、ジャンプ後身体を高速回転させながらその脚で敵を粉砕する「スパイラルクロー」や、「苦無羽根」と呼ばれる手裏剣を武器に戦う。もちろん飛行能力も有する。第14話より登場。

ヤタガラモン

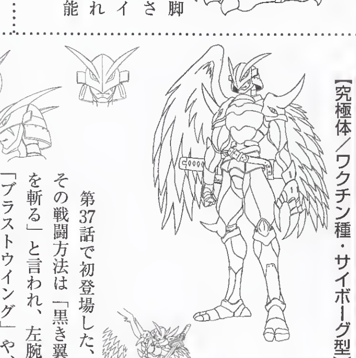
【完全体／ワクチン種・妖鳥型】



ファルコモンが進化を遂げた完全体。3本の脚を持つ。最大の武器は、両翼の独鈷杵（ドッコショ）から生み出されたエネルギーを前脚にためて放つ「甕布都神（ミカフツノカミ）」である。第25話より登場した。

レイヴモン

【究極体／ワクチン種・サイボーグ型】



第37話で初登場した、ファルコモンの究極体。その戦闘方法は「黒き翼で姿を隠し、白き翼で敵を斬る」と言われ、左腕の白い翼で敵を切り裂く「ブラストウイング」や、左腕の巨大な爪を回転させて衝撃波を放つ「スパイラルレイヴンクロー」といった技を使った、一撃必殺的なものが多い。

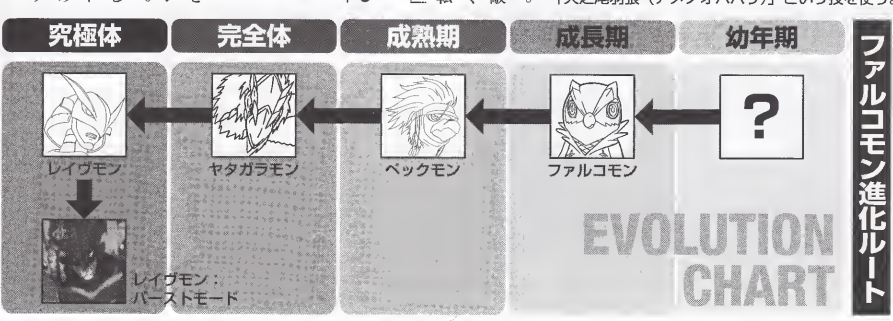
▲腰に差した烏王丸（チョウオウマル）。この剣を地面に突き立て、相手に向かって衝撃波を見舞う「天之尾羽張（アメノオハバリ）」という技を使う。

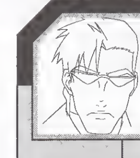
レイヴモン：バーストモード

【究極体／ワクチン種・サイボーグ型】

イクトがドゥフトモンの非情さに怒りを感じ、そのデジソウルの高まりによってレイヴモンがバーストモードへと進化した姿。第43話で登場した。そのスピードを活かして敵に攻撃を加える「怒濤闇供養の舞（ドトウヤミクモノマイ）」や翼から三日月状のカッターを放つ「無双天翔翼之陣（ムソウテンショウヨクノジン）」といった技を使う。

ファルコモン進化ルート





薩摩廉太郎

大たちの戦いを見守る、沈着冷静な隊長

DATS日本支部の隊長。内に秘めた熱い闘志を武器に、人間界・デジタルワールド双方の平和を守るために戦う。戦士としてはまだ未熟な部分の多い大たちにとっては誰よりもこわい存在であり、しばしば放たれる「鬼の一喝」と呼ばれる怒声は、彼らを震え上がらせた。元は警官で、失踪人捜索のためにデジタルワールド探検隊に参加した経歴を持つ。この時の経験が彼をこの使命に駆り立てている。第27話で大たちをデジタルワールドへ向かわせるため、自ら楯となって聖たちと戦う。この初の実戦以後、生死不明となっていたが、第41話で大たちと再会。ロイヤルナイツやイグドラシルとの最終決戦に臨む。戦いの終結後は、警官に復職した。



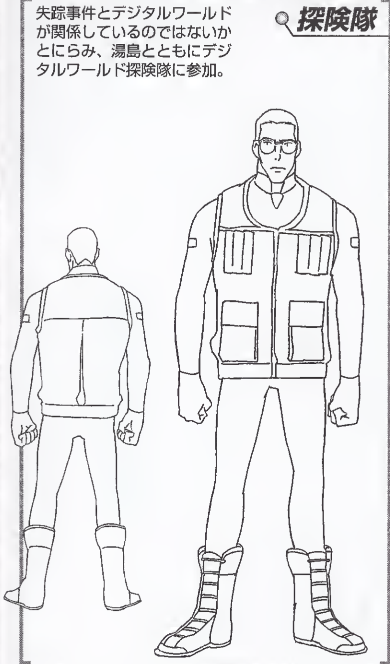
▲第27話で披露した初の「デジソウルチャージ」で、クダモンをチィリンモンへと進化させた。チャージは大と同様、右手で行う。

コート

第27話で大たちの前に現れた時のトレンチコート。第26話でＤＡＴＳ基地が壊滅したため、以後制服は身につけていない。

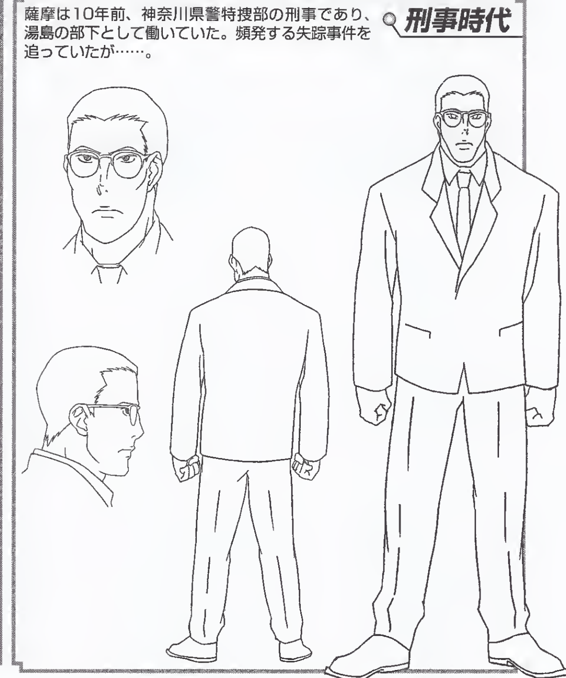
探険隊

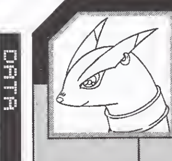
失踪事件とデジタルワールドが関係しているのではないかとにらみ、湯島とともにデジタルワールド探険隊に参加。



刑事時代

薩摩は10年前、神奈川県警特捜部の刑事であり、湯島の部下として働いていた。頻発する失踪事件を追っていたが……。





クダモン

人間の可能性を信じ、味方するデジモン

DATA
【成長期／ワクチン種・聖獣型】

普段は薩摩廉太郎の首に襟巻きのように巻き付いているパートナーデジモン。知的でクールな性格で、薩摩同様、部下の隊員からは一目置かれている。彼が不在の時は隊長の代理を務めたこともあった。その正体は、人間界とデジタルワールドの無益な戦いを回避するため、大門英が人間界に送った使者である。人間がデジモンにとって善き存在か悪しき存在かを見極めるのがその役目だったが、監視を続けるうちにその心には人間への親しみが生まれ、イグドラシルが人間界消滅を決定した時は人間の可能性に賭け、イグドラシルに反旗を翻す。

▲スレイプモンに進化してロイヤルナイツの手から大たちを救出するが、デュークモンの「ファイナルエリシオン」を受けて負傷する。第41話。

▲危険が迫ると、尻尾の先端についた薬莢の中に身を潜める。

レッパモン

DATA
【成熟期／ワクチン種・聖獣型】





クダモンの成熟期形態。第27話で登場した。国家機密省に監禁されていた野口夫妻を救出し、逃走する大たちの車を助けるために登場。追跡する敵の車をその尻尾の力で切り裂いた。



チィリンモン

DATA

【完全体／ワクチン種・聖獣型】

クダモンの完全体。第27話で初登場。完全体ながら、究極体に匹敵する力を持つ。武器は、角で相手を突き刺す「疾風天翔剣」。デジタルゲート内に出現し、その圧倒的な力で大たちを窮地に陥れた聖たちバイオデジモン3体と戦い、彼らの追撃を阻止する。

スレイプモン

DATA

【究極体／ワクチン種・聖騎士型】

クダモンの究極体で、レッドデジゾイトの鎧を全身に纏っている。武器は超低温のブリザードを吐き出す「オーディンズブレス」。ロイヤルナイツのひとりでありながら、唯一、人間に味方し、「オーディンズブレス」でデュークモンとともに氷漬けになり海底に沈んだ。だが最後はすべてのデジソウルを燃やして、改心した彼を救出した。第40話より登場。

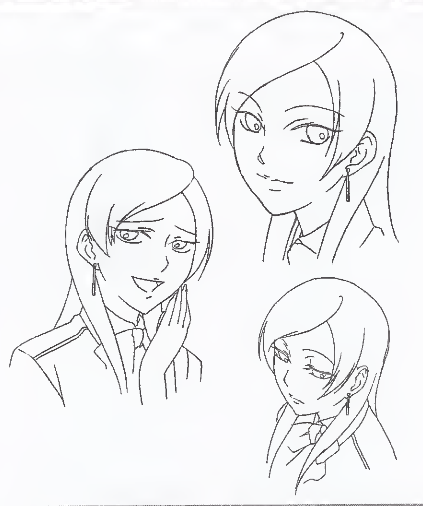
クダモン進化ルート

EVOLUTION CHART

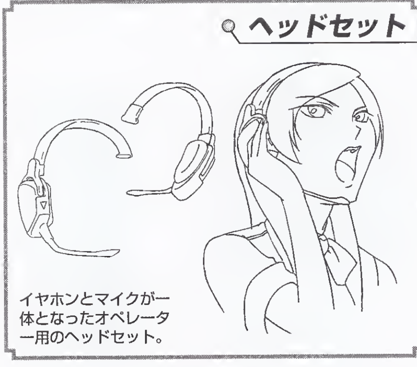
究極体	完全体	成熟期	成長期	幼年期
スレイプモン	チィリンモン	レッパモン	クダモン	?

黒崎美樹

しっかり者のクールオペレーター

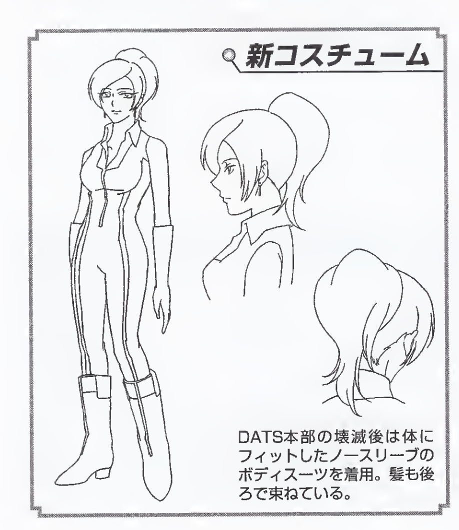


ヘッドセット

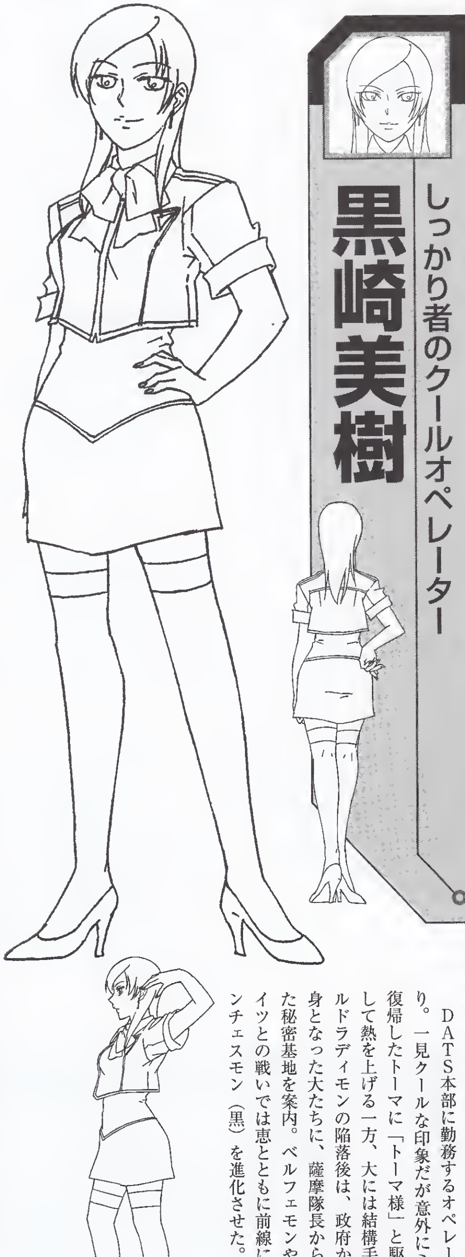


イヤホンとマイクが一体となったオペレーター用のヘッドセット。

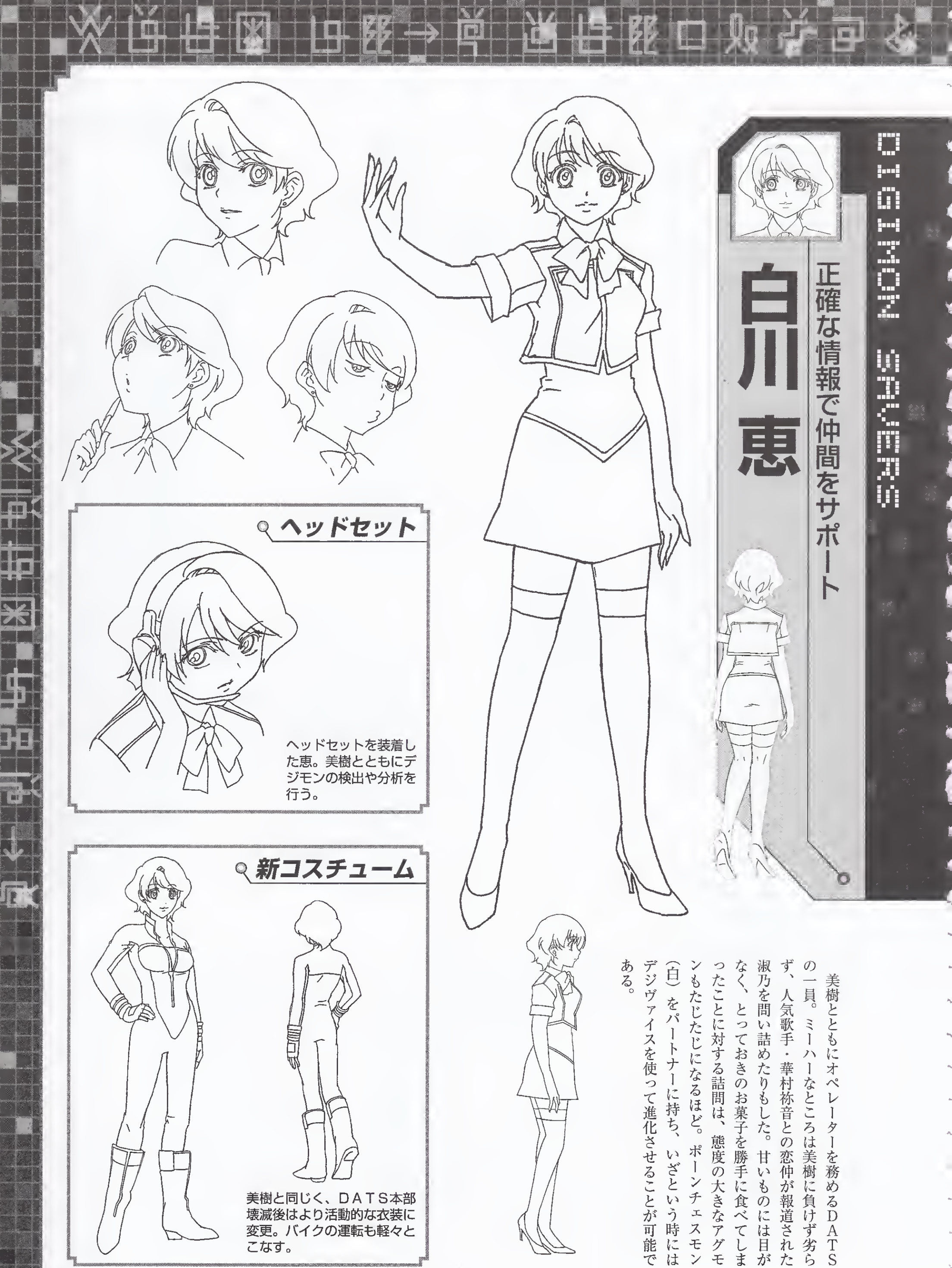
新コスチューム



DATS本部の壊滅後は体にフィットしたノースリーブのボディスーツを着用。髪も後ろで束ねている。



DATS本部に勤務するオペレーターのひとり。一見クールな印象だが意外にミーハーで、復帰したトーマに「トーマ様」と駆け寄ったりして熱を上げる一方、大には結構手厳しい。エルドラディモンの陥落後は、薩摩隊長から政府から追われる身となった大たちに、政府から預かっていた秘密基地を案内。ベルフェモンやロイヤルナイツとの戦いでは恵とともに前線に立ち、ポーンチェスモン（黒）を進化させた。



DIGIMON SAVERS

白川 恵

正確な情報で仲間をサポート

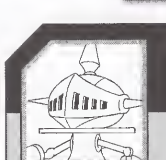
美樹とともにオペレーターを務めるDATSの一員。ミーハーなところは美樹に負けず劣らず、人気歌手・華村祢音との恋仲が報道された淑乃を問い詰めたりもした。甘いものには目がなく、とっておきのお菓子を勝手に食べてしまったことに対する詰問は、態度の大きなアグモンもたじたじになるほど。ポーンチェスモン（白）をパートナーに持ち、いざという時にはデジヴァイスを使って進化させることが可能である。

ヘッドセット

ヘッドセットを装着した恵。美樹とともにデジモンの検出や分析を行う。

新コスチューム

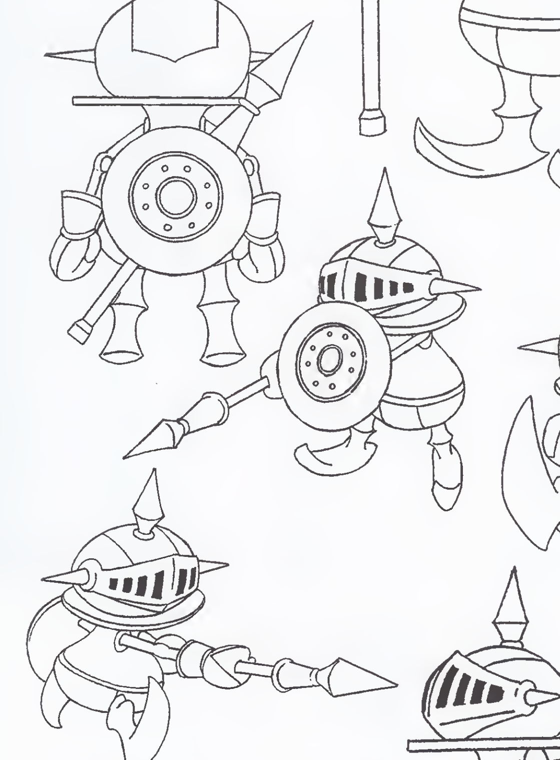
美樹と同じく、ＤＡＴＳ本部壊滅後はより活動的な衣装に変更。バイクの運転も軽々とこなす。



ポーンチェスモン

DATSの後方を守る隠れた実力者たち

DATA
【成長期／ウィルス種・パペット型】

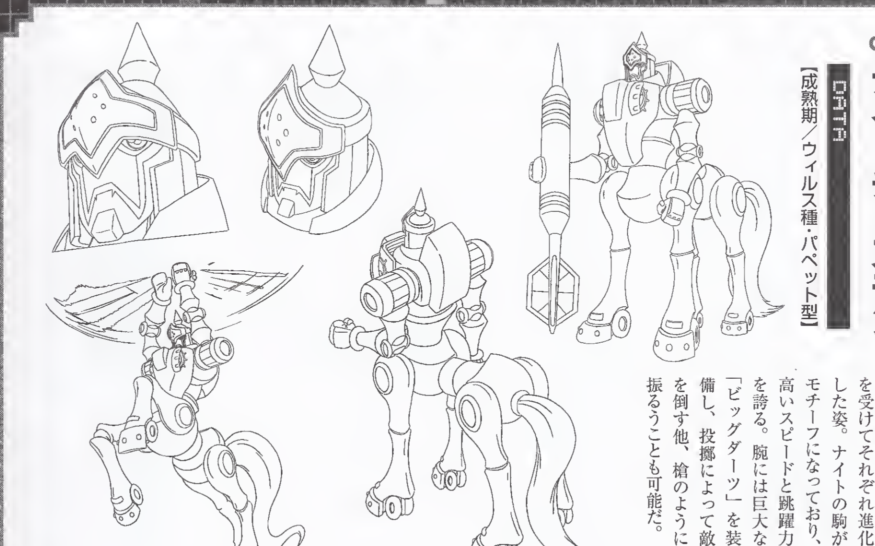


▲バイザーを上げた状態。

▲手の平。

▲手の甲。

チェスの駒、ポーンの姿をしたパペット型デジモン。黒と白の2タイプがおり、黒は美樹の、白は恵のパートナーになっている。アグモンやガオモン、ララモンと同じく、かつてデジタマの状態で人間界に現れ、DATSに所属することになった。普段はパートナーとともにDATS本部でコンピューター操作を担当しているが、戦闘時には2体が力を合わせてバリアーを張ることも可能。言葉は喋らないが、小百合の差し入れにはフォークを抱えて食べたそうな様子を見せるなど、意外に感情表現は豊かである。



ナイトチェスモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・パペット型】

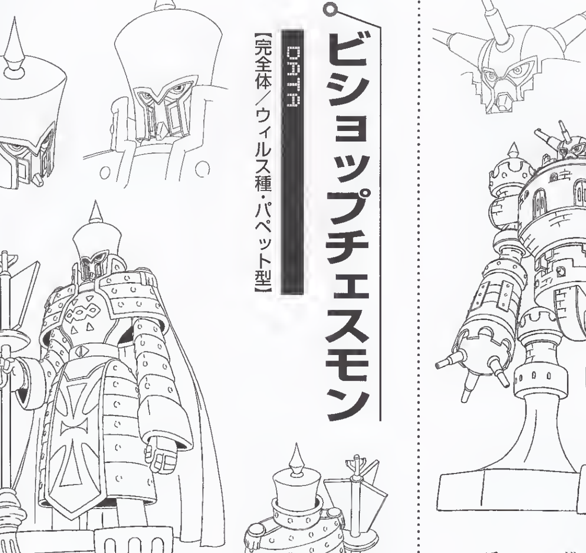
ポーンチェスモンが恵と美樹のデジソウルを受けてそれぞれ進化した姿。ナイトの駒がモチーフになっており、高いスピードと跳躍力を誇る。腕には巨大な「ビッグダーツ」を装備し、投擲によって敵を倒す他、槍のように振るうことも可能だ。

ルークチェスモン

DATA

【完全体／ウィルス種・パペット型】

黒のポーンチェスモンが進化した完全体。ルークの駒を模した姿で、城のごとき鉄壁の防御力を誇る。防御技「キャッスルウォール」で味方の盾となる他、腕からは「ルークガトリング」を放つ。



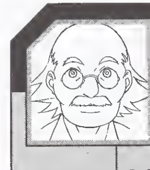
ビショップチェスモン

DATA

【完全体／ウィルス種・パペット型】

白のポーンチェスモンが進化した完全体。ビショップの駒の姿をしており、遠距離攻撃が得意。手に持った杖から強力な「ビショップレーザー」を発射可能。ルークチェスモンとのコンビネーションで活躍する。





湯島浩

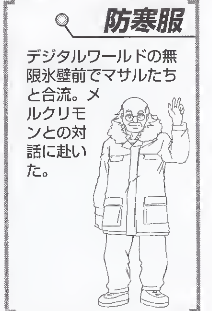
対デジモン犯罪の第一人者

アロハ姿

メルクリモンの城を逃れた後は、大門博士を捜すべくデジタルワールドを放浪。

防寒服

デジタルワールドの無限氷壁前でマサルたちと合流。メルクリモンとの対話に赴いた。



易者

アグモンとケンカしたマサルの前に登場。



釣り服

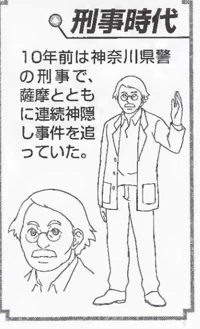
プライベートの趣味も兼ねた釣り人ルック。

探険隊

隊長として、行方を捜せなかった赤ん坊のイクトのことをずっと気にかけていた。

刑事時代

10年前は神奈川県警の刑事で、薩摩とともに連続神隠し事件を追っていた。



白衣

倉田の手に落ちたトーマの妹を救い出すため、医師に変装する。



アグモンをパートナーにした大に、デジヴァイスを渡した釣り人。大に対してDATSに入ることを勧め、その後も何かとヒントやアドバイスを与えてくれた。実はDATSの所長であり、10年前には薩摩隊長やマサルの父・大門博士も参加したデジタルワールド探険隊の隊長を務めた人物。とぼけた雰囲気を漂わせながらも、冷静な観察眼と豊富な経験に裏打ちされたアドバイスは頼りにされている。

DIGIMON SAVERS

DATS本部の癒し役
カメモン

DATA
【成長期／データ種・サイボーグ型】

DATS本部でお茶汲みなどをしていたデジモン。そのパートナーは長く不明だったが、湯島がデジタルワールドにつれて来たことで、大たちも知るところとなる。シャイな性格のため言葉を話すことは少なく、聖なる都で喋った時には付き合いの長い淑乃やトーマからも驚かれたほど。控えめながらもツボを押さえた行動でパートナーに尽くした。

▲お茶汲み姿。

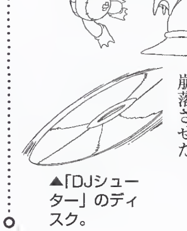
▶湯島の変装に合わせたナース姿。

ガワッパモン

DATA
【成熟期／データ種・サイボーグ型】

カメモンが湯島のデジソウルで進化した姿。おとなしいカメモンとは対照的に、明るくノリノリの音楽を好む。高速回転する頭のディスクを投げつける「DJシューター」でメルクリモンの宮殿を崩落させた。

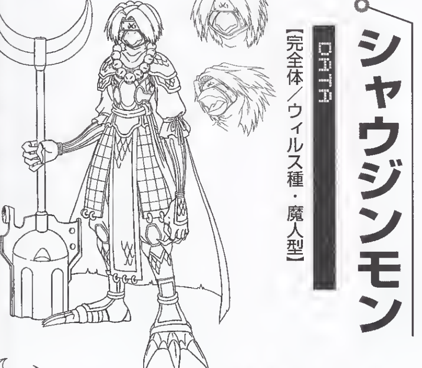
◀腕が伸びる「ガワッパンチ」。



▲「DJシューター」のディスク。

シャウジンモン

DATA
【完全体／ウィルス種・魔人型】

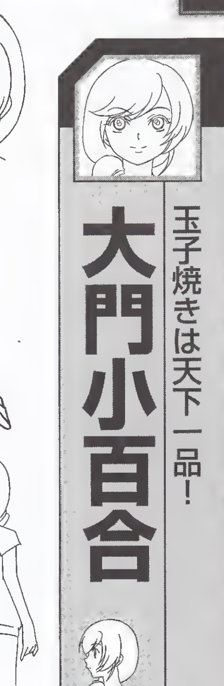


カメモンの完全体。人間界の破壊を目的とするロイヤルナイツの侵攻に対し立ち向かうために進化した。得物の降妖杖を振るって大地から激流を放つ「降妖杖・滝の陣」が必殺技。ロードナイトモンたちに挑む。

◀降妖杖。

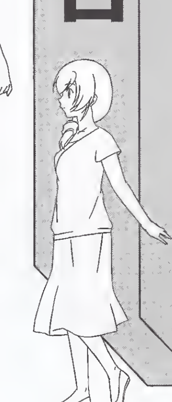
▲マントなし。

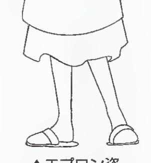




玉子焼きは天下一品!

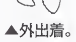
大門小百合



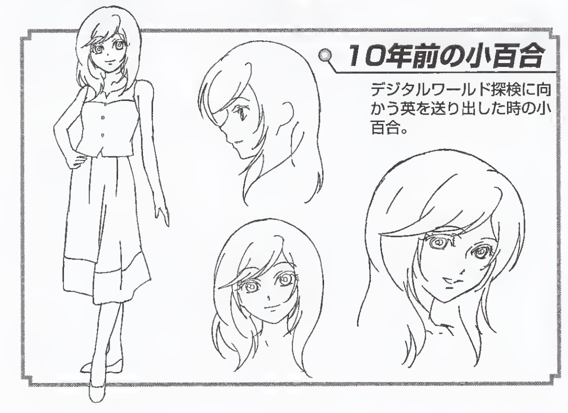




▲エプロン姿。



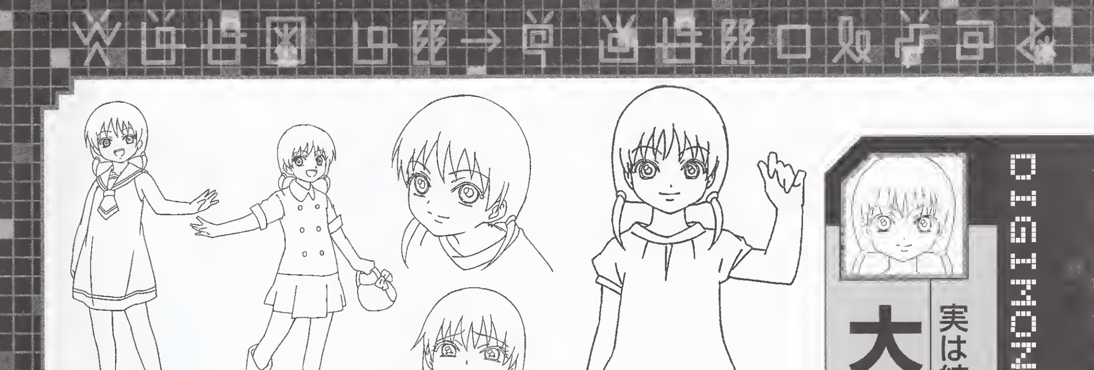
▲外出着。



10年前の小百合

デジタルワールド探検に向かう英を送り出した時の小百合。

女手ひとつでふたりの子供を育ててきた、大の母親。少しおおらか過ぎるところはあるものの、広く優しい心の持ち主で、大が隠していたアグモンを見ても動じずに家族へ迎え入れた。アグモンのことは「アグちゃん」と呼ぶ。夫が行方不明となった経緯からDATSの活動もある程度は知っており、大がそこに入隊したことには運命を感じていた。料理はかなり上手で、特に玉子焼きはいつも大とアグモンの取り合いになってしまうほど。デジタルワールドの接近により破滅の危機が迫る中でも夫と息子の帰りを信じて待ち続けるなど、芯の強さも見せた。



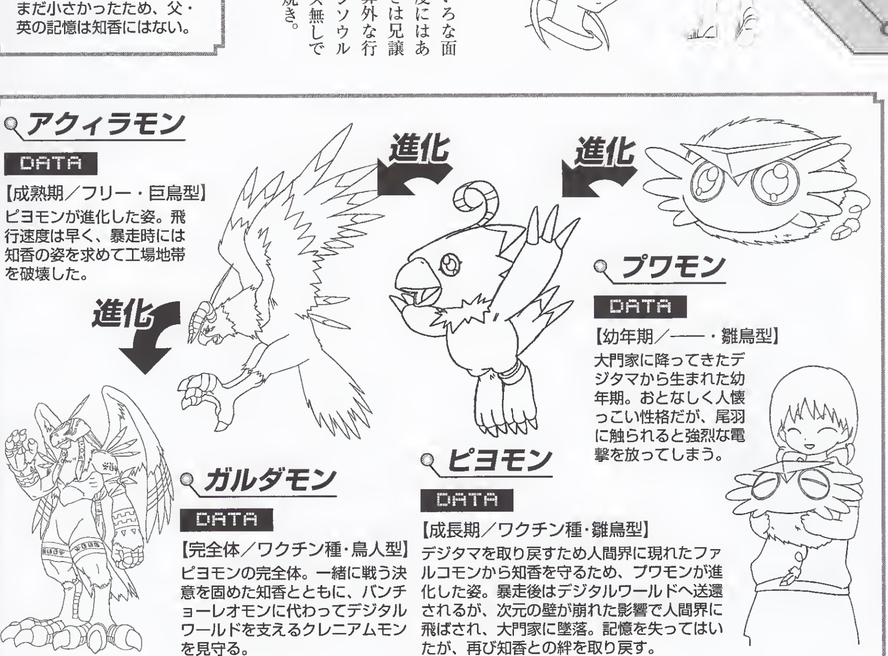
▲外出着、その1。▲外出着、その2。

小学校に通う大の妹。兄と比べればいろいろな面で常識人であり、がさつで乱暴者な兄の態度にはあきれることも多い。一方で行動力と気の強さは兄譲りなところも見せ、トーマに言わせれば計算外な行動をとる点で似たもの同士。父や兄からデジソウルの素質も受け継いでいるようで、デジヴァイス無しでピヨモンを進化させている。好物はもんじゃ焼き。

10年前の知香



まだ小さかったため、父・英の記憶は知香にはない。



アクィラモン

DATA

【成熟期／フリー・巨鳥型】

ピヨモンが進化した姿。飛行速度は早く、暴走時には知香の姿を求めて工場地帯を破壊した。

プワモン

DATA

【幼年期／――・雛鳥型】

大門家に降ってきたデジタマから生まれた幼年期。おとなしく人懐っこい性格だが、尾羽に触られると強烈な電撃を放ってしまう。

ガルダモン

DATA

【完全体／ワクチン種・鳥人型】

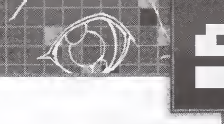
ピヨモンの完全体。一緒に戦う決意を固めた知香とともに、バンチョーレオモンに代わってデジタルワールドを支えるクレニアムモンを見守る。

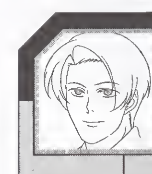
ピヨモン

DATA

【成長期／ワクチン種・雛鳥型】

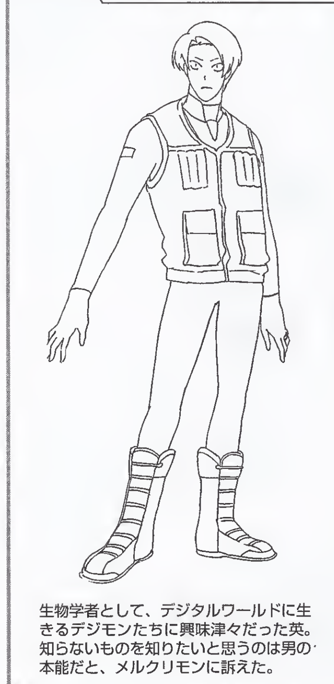
デジタマを取り戻すため人間界に現れたファルコモンから知香を守るため、プワモンが進化した姿。暴走後はデジタルワールドへ送還されるが、次元の壁が崩れた影響で人間界に飛ばされ、大門家に墜落。記憶を失ってはいたが、再び知香との絆を取り戻す。





デジタルワールドを愛した大いなる父

大門 英（スグル）



探険隊員装備の英

生物学者として、デジタルワールドに生きるデジモンたちに興味津々だった英。知らないものを知りたいと思うのは男の本能だと、メルクリモンに訴えた。

大の父である超生物博士。デジモン研究の第一人者として、10年前のデジタルワールド探険隊に参加していた。デジモンたちに追われる放浪の旅の末、逃げる仲間たちのため自ら盾となってデジタルワールドに残る。メルクリモンとの拳を交えた語り合いを経て、人間とデジモンとの間に調和を築くことを決意。デジタルワールドの神であるイグドラシルに会うことを目指した。優れた知性の持ち主であると同時に、拳で語る熱き魂を持った男の中の男。デジヴァイスを開発したのも彼であり、クダモン、カメモンとともにデジヴァイスの設計図を人間界に送り、DATSの設立を促した。

DIGIMON SAVERS



バンチョーレオモン

熱き魂を持ったデジソウルの導き手

DATA

【究極体／ワクチン種・獣人型】

デジモン抹殺を図る倉田を追ってデジタルワールドに乗り込んだ大たちが出会った孤高のデジモン。ギズモン：XTの大軍を相手に圧倒する戦いぶりを発揮し、大の挑戦にも「100万と35年早い」と一蹴するほど。バイオデジモンに苦戦し、デジヴァイスを壊してしまった大たちに対してはデジソウル道場を開いて、パートナーを究極体へと進化させるためのデジソウルの鍛錬を行わせた。直接大たちに手を貸すことはなかったものの、幾度となく彼らにアドバイスを与え、その成長を見守り続ける。次元の壁が崩壊し、人間界とデジタルワールドに衝突の危機が迫った時には、富士山の山頂でデジタルワールドを支え続けた。

トーマの家族



フランツ・ノルシュタイン



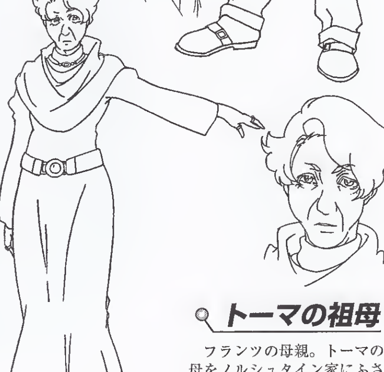
トーマの父親。妻の死後にトーマを引き取るが、名家を背負う者としての責任と妻を守れなかった自責の念との板ばさみの中で、トーマに対しては距離を置いて接していた。





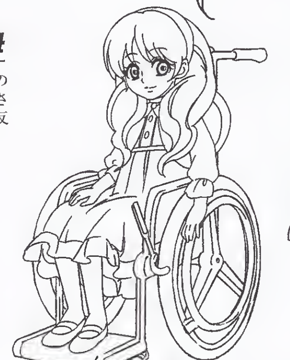
トーマの母

日本に留学中のフランツと知り合い、結婚した日本人女性。夫の家に結婚を認めてもらえず、トーマとともに日本で暮らしていた。幼いトーマと夏祭りに行く途中、交通事故に遭い死亡。

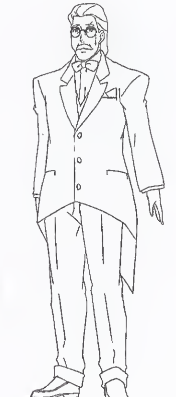


トーマの祖母

フランツの母親。トーマの母をノルシュタイン家にふさわしくないとして、結婚に反対していた。







爺や

トーマに仕えるノルシュタイン家の老執事。運転手も兼ねており、多忙なトーマの身の回りを世話する。



リリーナ・ノルシュタイン

トーマの腹違いの妹。先天性の難病に侵されており、トーマが医学を志したのも妹の治療法を見つけるためであった。倉田は彼女に治療を施す条件として、トーマが自分に協力することを要求する。

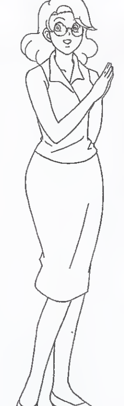
淑乃の家族





淑乃の姉たち

淑乃と同じくピアノを習っていたふたりの姉（幼少時）。淑乃よりピアノがうまく、発表会では連弾を披露していた。

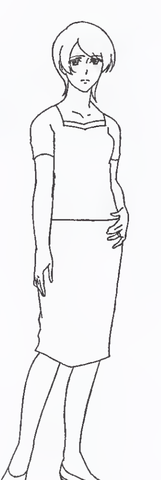


淑乃の母

淑乃が幼いころの母の姿。３人の娘にピアノを習わせており、淑乃のことも才能があると認めていた。現在ひとり暮らしの淑乃と時おり電話で話すこともある。

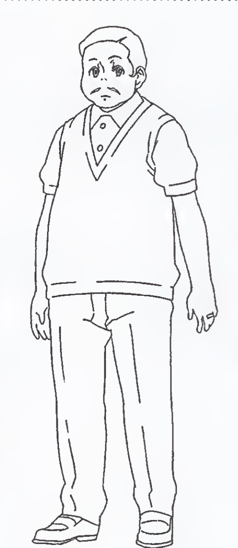
イクトの家族





野口美鈴

イクトの母親。イクトの消息が途絶えてからはふさぎ込む日々が続き、最近になってようやく娘の誕生により心の傷が癒えかけていた。帰ってきたイクトを再びデジタルワールドに行かせまいと必死に引き止めるが、夫に諭され、送り出すことにする。



野口憲治

イクトの父親で、超空間研究の第一人者。デジタルゲートの実験に巻き込まれた息子を捜すために、夫婦でデジタルゲート探険隊に志願した。10年ぶりにイクトと再会を果たすが、デジタルゲートの技術を独占しようとする倉田の差し金で軟禁されてしまう。

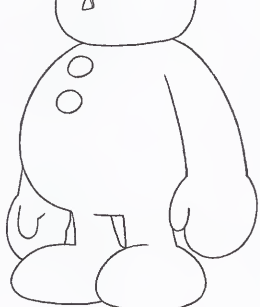
ユキダルモン



【成熟期／ワクチン種・氷雪型】

デジタルワールドに流されてきたイクトを母親代わりに育てていたデジモン。７年前の倉田による襲撃事件の際、プロトギズモンの攻撃を受け消滅。イクトに対しては、決して人間を恨んではならないと言い遺した。









野口ルカ

イクトの妹。片言ながらもイクトに「いってらっしゃい」と言って送り出した。

倉田明宏

災厄を生み出した臆病な心



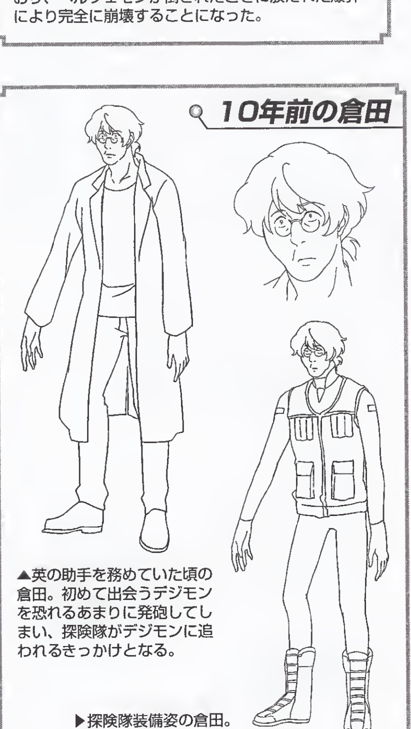
サーベルレオモンの軍勢に苦戦するDATSの前に現れ、一瞬にしてすべてのデジモンをデジタルゲートの向こう側へと追い払った男。大門博士の助手として10年前のデジタルワールド探険隊に参加していたが、その時の体験からデジモンに対して深い憎しみを抱くようになる。実績を手に国家機密省の羽柴長官に取り入ると、デジモンに対する脅威論を煽ってDATSを解体。大量のギズモンとともにデジタルワールドで虐殺を繰り広げた。捕らえたデジモンを使って数多くの実験を行い、ギズモンやバイオデジモンを開発。やがてその野望は暴走し、封印されていたベルフェモンを使って人間界の征服をも実行に移す。



時空振動爆弾

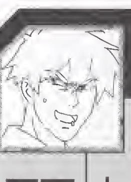
倉田が開発した、強制的にデジタルゲートを開くことのできる爆弾。度重なる使用は人間界とデジタルワールドの間にある次元の壁を少しずつ崩れさせており、ベルフェモンが倒されたときに放たれた爆弾により完全に崩壊することになった。

10年前の倉田



▲英の助手を務めていた頃の倉田。初めて出会うデジモンを恐れるあまりに発砲してしまい、探険隊がデジモンに追われるきっかけとなる。

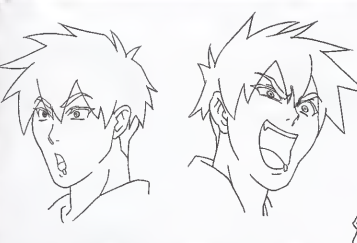
▶探険隊装備姿の倉田。



力に飢えた不遜なファイター

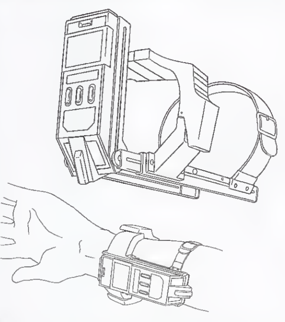
翼 聖（コウキ）

倉田を追ってデジタルワールドに向かおうとする大たちを襲った3人組のひとり。倉田の人体実験によってデジモンデータをDNAと融合させており、自らバイオデジモンへと進化することが可能。自分が人間を超えた存在であると信じていたが、究極体へと進化したシャイングレイモンとの戦いに敗れ、以後は大を執拗に狙うようになる。勝負にこだわり戦いに生き甲斐を感じるところは大と変わらないが、平然と卑劣な手を使う戦いぶりは番長の美学から程遠い。





聖たちのデジヴァイス



腕にはめるタイプのデジヴァイス。「ハイパーバイオエボリューション」のかけ声でデジソウルを自らの体にチャージする。



バイオダークドラモン

DATA

【究極体／ウィルス種・サイボーグ型】

敗れた聖が新たなデジモンと融合することで進化した姿。人間界に戻ってきたマサルの前に現れ、シャイングレイモンとの決着を求めた。「ダークロア」で暗黒エネルギーを放ち、右腕の「ギガスティックランス」で敵を貫く。



バイオサンダーバーモン

DATA

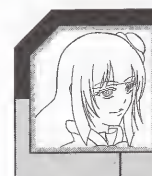
【アーマー体／データ種・巨鳥型】

人間との融合により、通常よりもパワー、スピードを強化したバイオハイブリッド体。「サンダーストーム」による雷撃も強力である。









妖しく誘う天才少女

ナナミ

バイオデジモンに進化することのできる3人組のひとり。トーマにも匹敵する天才的な頭脳を誇るが、それ故に幼少の頃から周囲の無理解と孤独を感じていた。倉田に協力するのもそうした退屈から逃れるために過ぎず、仲間のふたりに関しては完全にバカにしている。互いに天才の苦悩を抱えるトーマを誘惑し、その心を揺さぶった。トーマに敗れた後は人間とデジタマに分離。後に人間界とデジタルワールドに衝突の危機が訪れた際には、祈りとともにデジソウルを放つ彼女の姿も見られた。



バイオロトスモン

DATA

【究極体／データ種・妖精型】

蓮の花の姿をしたバイオデジモン。トーマの作戦をすべて予測し、ミラージュガオガモンをも上回る反応速度を見せた。七色のオーラを放つ「セブンズファンタジア」で敵の戦意を喪失させる。



バイオクアトルモン

DATA

【アーマー体／フリー・幻獣型】

ナナミがバイオデジモンに進化した姿。長大な体を使った巻きつきで敵デジモンの動きを封じ、必殺技「フリーズウェーブ」を浴びせる。







イワン

金に体と心を売った純情男

聖、ナナミとともにデジタルワールドに向かう大たちを襲った巨漢。考えていることを無意識のうちに口にしてしまう癖があり、一目惚れした淑乃に対する秘めた想いも自ら暴露してしまう。バイオデジモンに志願したのは倉田に金で雇われたからで、デジモンの虐殺も彼にとってはビジネスに過ぎない。淑乃は彼のそうした冷酷さを嫌ってロゼモンとともに打ち破るが、倒れたイワンが持っていた写真から、彼もまた大事な家族のために金を稼いでいたことを知る。

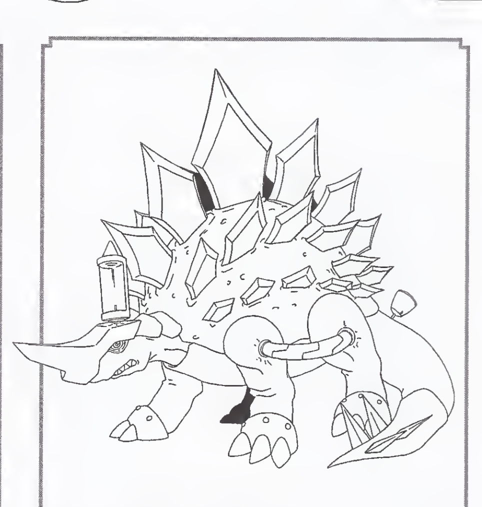


バイオスピノモン

DATA

【究極体／ウィルス種・恐竜型】

バイオステゴモンに比べて「スピードは10倍、パワーは100倍、ハニー（淑乃）への愛は無限大」になったと言われる究極体の姿。肉体能力もさることながら、口から吐く「ブループロミネンス」といった強力な火炎技も備えている。

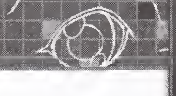


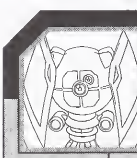
バイオステゴモン

DATA

【アーマー体／フリー・剣竜型】

ステゴサウルス型のバイオデジモン。頑丈な巨体に似合わず動きも素早く、「シェルニードルレイン」で背中から発射される剣のような背びれは脅威となる。

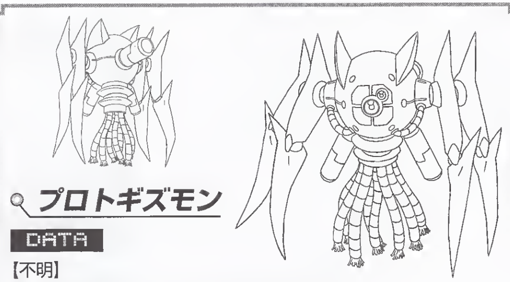





ギズモン

死を呼ぶ対デジモン兵器

倉田が捕らえたデジモンを改造して生み出した人工デジモン。デジモン本来の心は消され、ダークデジヴァイスのコントロールのままに動く。頭部から放たれる赤い光線はデジモンのデータを完全に破壊。後にデジタマすら残さずに消滅させるという、デジモンにとってはそれまであり得なかった「死」をもたらす兵器である。



プロトギズモン

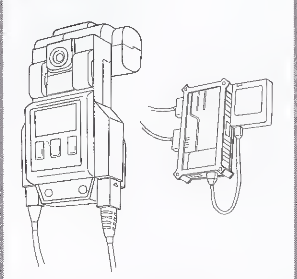
DATA

【不明】

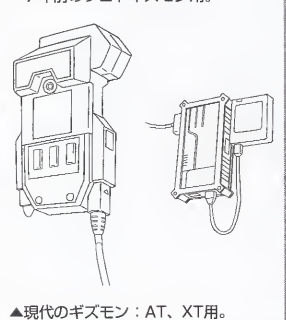
倉田が７年前のデジタルワールド侵攻に使った初期のギズモン。イクトを育ててきたユキダルモンを殺すなど、デジタルワールドに大きな傷跡を残した。

ダークデジヴァイス

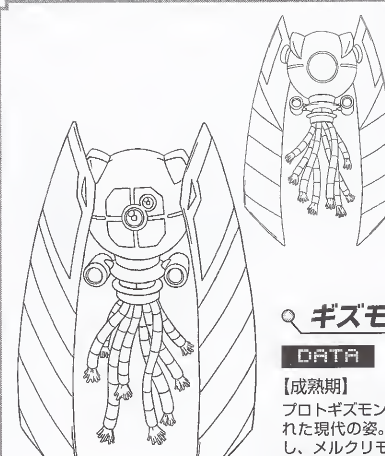
ギズモンの制御に使われるデジヴァイスの一種。腰に取り付ける電源部とリアライズ用のレンズなどを備えたデヴァイス部に分かれており、ケーブルで繋がれている。



▲７年前のプロトギズモン用。



▲現代のギズモン：AT、XT用。

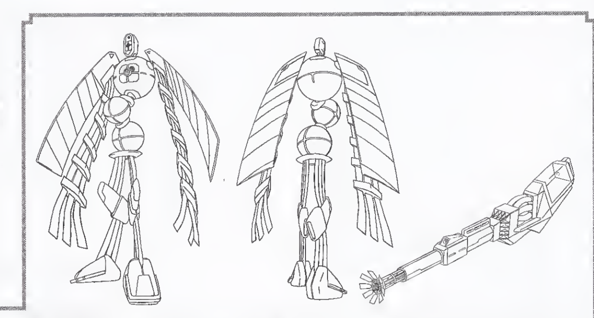


ギズモン：AT

DATA

【成熟期】

プロトギズモンから改良を重ねて強化された現代の姿。サーベルレオモンを倒し、メルクリモンにも致命傷を与えた。成熟期ながら完全体のライズグレイモンなどとも互角以上に渡り合う。



ギズモン：XT

DATA

【完全体】

ギズモン：ATが完全体へと進化した姿。本格的なデジタルワールド侵攻を開始した倉田の尖兵として大量に投入され、各地で虐殺を行った。時には自爆兵器として用いられることもあり、エルドラディモン攻略の際には無数のギズモン：XTがギズモジャベリンと呼ばれる大型兵器に使われた。

▲消滅したデジモンから生命エネルギーを吸い取るエネルギー捕獲機。エネルギーはベルフェモン復活のため使われることになる。



ベルフェモン・スリープモード

DATA

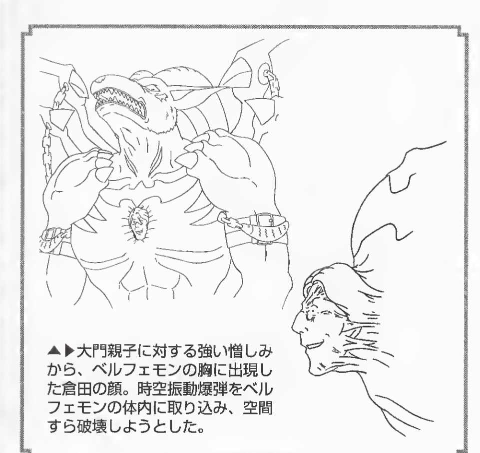
【究極体／ウィルス種・魔王型】
倉田が7年前にデジタルワールドの遺跡で発見した、封印されたデジモン。倉田はその強大なパワーを自分のものにすべく、人間界に持ち帰り研究。デジモンを消滅させて得られる生命エネルギーを注ぎ込み、復活させようとしていた。スリープモードは一見愛らしい外見ながらも破壊力は桁外れであり、倉田はその力を背景に各国政府に降伏を求めた。



ベルフェモン

怠惰を司りし眠れる魔王





▲▶大門親子に対する強い憎しみから、ベルフェモンの胸に出現した倉田の顔。時空振動爆弾をベルフェモンの体内に取り込み、空間すら破壊しようとした。

ベルフェモン・レイジモード

DATA

【究極体／ウィルス種・魔王型】
ベルフェモンが長い眠りから目覚めた姿。七大魔王デジモンのひとつに数えられ、はるかな昔デジタルワールドを崩壊寸前にまで追い込んだと伝えられる。トーマの策によりスリープモードを操作できなくなった倉田が、自分自身をベルフェモンに送り込んだことで覚醒した。当初は倉田の意思のままに動いていたが、やがて魔王の本性が甦り、破壊の限りを尽くす。



メルクリモン

理想を胸に秘めた偉大なる王

DATA
【究極体／ウィルス種・神人型】

デジタルワールドの東一帯に広がるザガンダ大森林を束ねる森の王者。オリンポス十二神将に名を連ねる強力な究極体デジモンである。デジタルワールド探険隊を追うデジモンのひとりだったが、ひとり残った英と拳を交えた結果、その心意気を認めイグドラシルに会うことを勧めた。7年前の倉田の侵攻に対しては自ら戦ってプロトギズモン軍団を撃破。ユキダルモンを亡くしたイクトを保護し、自分の息子同然に育ててきた。事件以来人間を信用しなくなったが、人間界に攻め入ろうとは考えず、あくまで不干渉を貫こうとしている。



DIGIMON SAVERS



サーベルレオモン

怒りに燃える誇り高き獅子

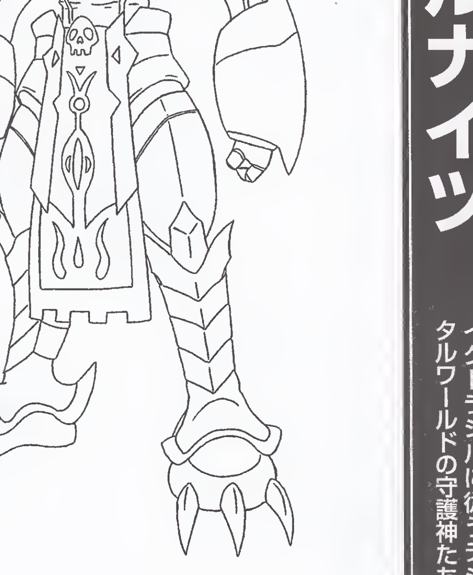
DATA

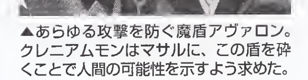
【究極体／データ種・古代獣型】

デジタルワールドの王のひとり。メルクリモンとは戦友であり、最大のライバルでもある。対人間の強硬派で、デジモン虐殺の報復のため人間界に積極的に攻め入るべきだと唱えてきた。メルクリモンの配下にもゴツモンを始めとして彼に賛同する者は多い。一度は協力を申し出てきたゴツモンに自らの兵を貸し与え人間界に乗り込ませるも、倉田の策の前に失敗。ついには自ら人間界に姿を現し、ライズグレイモンらと死闘を演じた。しかし戦いの最中に乱入してきたギズモン：ATの光線を受け、デジタマを残すことなく消滅してしまう。

ロイヤルナイツ

イグドラシルに従うデジタルワールドの守護神たち





▲あらゆる攻撃を防ぐ魔盾アヴァロン。クレニアムモンはマサルに、この盾を砕くことで人間の可能性を示すよう求めた。

クレニアムモン

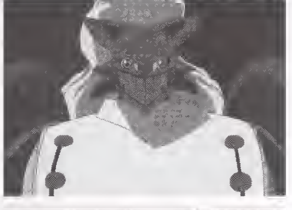
DATA

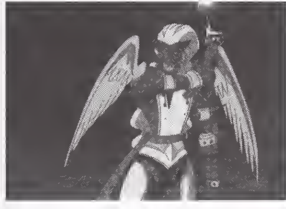
【究極体／ワクチン種・聖騎士型】

各所にドクロを象った鎧が特徴の、ロイヤルナイツのひとり。イグドラシルの側近くに仕え、そこに立ち入ろうとする侵入者を試す役割を持つ。凶悪な外見とは裏腹に、正々堂々とした勝負を好む誇り高い騎士。英を最初に認めたロイヤルナイツでもあり、イグドラシルから人間界を消滅させる決定を受けた際も慎重な姿勢を崩さなかった。大にアヴァロンを砕かれた後は、友であるバンチョーレオモンのもとに赴き、彼に代わってデジタルワールドを支える役を果たす。



▲魔槍クラウ・ソラス。アヴァロンを砕くためには、まずこの槍先をくぐり抜けなければならない。







アルフォースブイドラモン

DATA

【究極体／ワクチン種・聖騎士型】

ブイドラモン系の究極体で、神速に近いスピードを誇る。イグドラシルの命により人間界を破壊すべく活動していた。英とバンチョーレオモンが自らを犠牲にイグドラシルを倒させると、その気配を感じ取りオメガモンらと合流する。

ドゥフトモン

DATA

【究極体／データ種・聖騎士型】

ロイヤルナイツ屈指の戦略家。イグドラシルの意思を実行するためには、犠牲となるデジモンがいたとしても構わないと考えている。消滅の剣「アウススターベン」と破壊の剣「エルンストウェル」を振るい、ロゼモンとレイヴモンを圧倒した。





ロードナイトモン

DATA

【究極体／ウィルス種・聖騎士型】

トーマの家族がいた空港を襲撃し、ミラージュガオガモンと激突。華麗な動きで翻弄するも、新たに目覚めたバーストモードの前に敗れ去る。

デュナスモン

DATA

【究極体／データ種・聖騎士型】

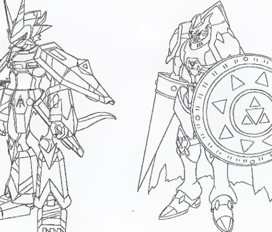
多くのナイトモンを率いて人間界の都市部を攻撃。「ブレス・オブ・ワイバーン」など破壊力の大きな技を振るう。

オメガモン

DATA

【究極体／ワクチン種・聖騎士型】

ロイヤルナイツの中でも威厳に満ち、一般のデジモンからは特に恐れられる存在。ふたつの世界を救おうとするデジモンすら滅ぼそうとするイグドラシルの方針に、疑問を投げかけた。



マグナモン

DATA

【アーマー体／フリー・聖騎士型】

イグドラシルの守りをクレニアムモンに任せたことで、安心して人間界に出撃。僚友の最強の槍と盾を信頼しきっていた。

デュークモン

DATA

【究極体／ウィルス種・聖騎士型】

同じロイヤルナイツの一員であるスレイプモン（クダモン）と対決。相討ちとなって海中に沈むが、スレイプモンの命を賭したデジソウルによって救われた。

ストーリーガイド

STORY GUIDE

マサルとアグモン、衝撃の出会い！（第1話～第11話）

「日本一のケンカ番長」こと大門大は、ある日デジモンを取り締まる機関「ＤＡＴＳ」から脱走してきたアグモンに出会う。殴り合いの末に意気投合した大とアグモンだったが、ＤＡＴＳに所属しないデジモンはデジタルワールドに強制送還しなければならない。ＤＡＴＳに入れば強いデジモンとも戦えると聞いた大は、その隊員に志願する。
　やがて大は薩摩隊長の命令で、ＥＵ支部から帰国したトーマとチームを組むことになる。しかし沈着冷静なトーマと直情型の大とは反りが合わず、捕獲作戦も失敗ばかり。そんな中、デジタルワールドに逃走したドリモゲモンを追ってトーマとガオモンが禁止されているデジタルダイブを敢行。大とアグモンもその後を追う。何の支援もないデジタルワールドで苦戦する4人だったが、互いに協力することで難局を打開。それぞれ実力を認め合っていく。
　相次ぐデジモン犯罪に対処するうち、ＤＡＴＳではある事実に突き当たる。それはデジモンの活動が人間の欲望・感情に大きな影響を受けるということだった……。





コカトリモン

DATA

【成熟期／データ種・巨鳥型】
大とアグモンが最初に戦ったデジモン。ハンバーガーショップを襲ったため、当初はアグモンが犯人かと疑われた。

クネモン

DATA

【成長期／ウィルス種・幼虫型】
本当は飼育係をやりたくなかったタカシの気持ちに応じて動物を襲っていたデジモン。口から糸を吐く。

タカシ
知香の小学校の同級生。飼育係を任されていたが、何者かに飼育小屋が襲われたことで動揺を見せる。

フライモン

DATA

【成長期／ウィルス種・昆虫型】
クネモンが繭のような姿を経て進化。飛びながら痺れる粉をまき散らし、敵の動きを封じてしまう。

ディグモン

DATA

【アーマー体／フリー・昆虫型】
デジタルワールドで大たちに追い込まれたドリモゲモンが進化。強さ、機動力ともドリモゲモンとは比べ物にならないほど強力になっている。





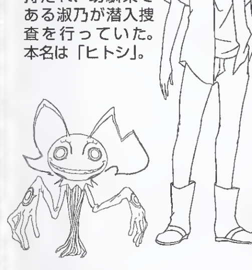
ドリモゲモン

DATA

【成熟期／データ種・獣型】
銀行のセキュリティをハッキングする大川たちの前に突如出現。彼らの指示に従って金庫破りをすることに……。

大川(左)と小宮(右)
銀行強盗のふたり組。たまたま出現したドリモゲモンに犯罪を手伝わせ、暴走のきっかけを作ってしまう。

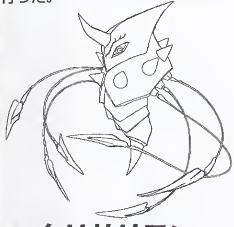
華村祢音
新曲が話題の人気歌手。デジモンを匿っている疑いを持たれ、幼馴染である淑乃が潜入捜査を行っていた。本名は「ヒトシ」。



ケラモン

DATA

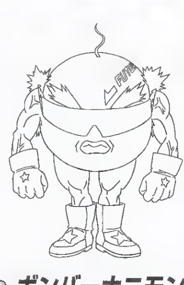
【成長期／不明・不明】
ネットワークを介在してあらゆる電子機器を操る。祢音の指示でダウンロード数の水増しや電波ジャックを行った。



クリサリモン

DATA

【成熟期／不明・不明】
ケラモンから進化。サナギのような頑丈な皮を持つ。ビルの給水設備を乗っ取り、水流でジオグレイモンを押し流そうとした。



ボンバーナニモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・突然変異型】
ナニモンの亜種で、体全体が爆弾になっている。大量に持った爆弾を投げ、遊園地で破壊活動を行った。

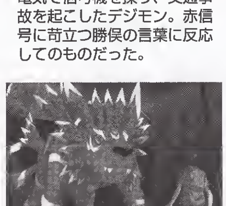


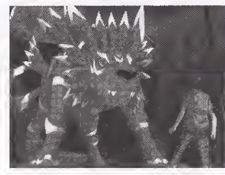
エレキモン

DATA

【成長期／データ種・哺乳類型】
電気で信号機を操り、交通事故を起こしたデジモン。赤信号に苛立つ勝俣の言葉に反応してのものだった。

勝俣(左)と不良たち
大にケンカを仕掛けた不良連中。以前から大には恨みを抱いており、数を頼みに襲ってきた。

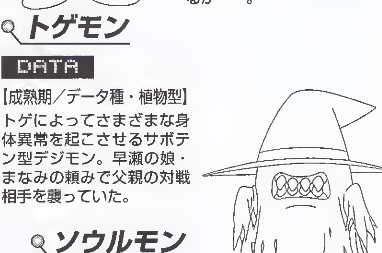




ガルルモン(黒)

DATA

【成熟期／ウィルス種・獣型】
電気を吸収したエレキモンが進化した姿。アグモンと仲違いしていた大はひとりで立ち向かおうとするが……。



トゲモン

DATA

【成熟期／データ種・植物型】
トゲによってさまざまな身体異常を起こさせるサボテン型デジモン。早瀬の娘・まなみの頼みで父親の対戦相手を襲っていた。





ソウルモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・ゴースト型】
自分の姿を消すことができる小型のデジモン。兄に腹を立てた知香の言葉通りに事故を起こす。

早瀬 翼(左)とその家族
クリーンファイトをモットーにするプロボクサー。トーマの憧れでもある。怪我から復帰後に対戦相手の不調など不自然な形で連勝を重ねており、DATSから疑惑を持たれた。



白鳥多助(左)と耕一郎(右)
日本一の饅頭としてテレビで取り上げられたこともある「しらとり庵」の店主。息子の耕一郎は大の友人でもある。ブームが去って以来、多助はすっかりやる気をなくし、ギャンブルにのめり込む日々が続いていた。



イビルモンの像
しらとり庵の蔵に出現したイビルモンとピコデビモン3匹が化けたもの。ギャンブルに勝たせてくれる彼らを多助は「福の神様」と崇め、怪しげな祭壇まで作っていた。

スチムソン教授
アメリカの大学に勤める超心理学の権威で、トーマとも旧知の仲。デジモンが人間の情念に影響されることを突き止めた。

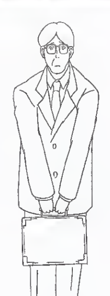


デジタルワールドに突入！ 明かされる過去（第12話〜第25話）

大の家に突如として現れたデジタマ。誕生したピヨモンは大の妹・知香と心を通い合わせるが、そこにデジタマを返せというファルコモンが現れ騒動となる。さらには人間界との接触を嫌うデジモンの王のひとり・メルクリモンまでがファルコモンを連れ戻すために出現。政府はこれをデジタルワールドからの侵略の危機と捉え、DATSに対策を命じる。

　デジタルワールドでは、メルクリモンを目指す大たち一行の前に、デジモンに育てられた少年・イクトとファルコモンが立ち塞がる。メルクリモンとの対面を果たすも物別れに終わり、代わって人間への報復を唱えるサーベルレオモンの軍勢が人間界に大挙して攻め込んでくる。危機を救ったのは、かつてデジタルワールド探険隊に属していた倉田という男だった。

　政府の命令でデジモンとの「和平交渉」に向かう倉田に同行することになった大たち。しかしメルクリモンと対峙する中で、倉田こそがデジモンに人間への憎しみを抱かせることになった事件の張本人だったことを知る。大たちは倉田の作ったギズモン：XTからメルクリモンを守るために戦うが……。



◀羽柴の副官。





羽柴

国家機密省の長官。デジモンの存在が明らかになることを恐れており、DATSに対しても高圧的な態度で臨む。サーベルレオモンの軍を撃退した倉田に全幅の信頼を寄せるが……。

ジュレイモン

DATA

【完全体／ウィルス種・植物型】

デジタルワールドの森の守護者。まだ弱い幼年期のデジモンを保護する立場でもあり、森での戦いをやめさせようとする。

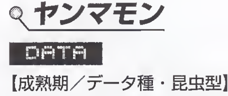


メタルファントモン

DATA

【完全体／データ種・サイボーグ型】

無限氷壁へ向かう途中の谷で大たちを襲ったデジモン。人間を悪夢の中に閉じ込め、その魂を食らってしまう。



ヤンマモン

DATA

【成熟期／データ種・昆虫型】

自由に空を飛びまわるトンボ型デジモン。ゴツモンの移動手段として活躍した。

ゴツモン

DATA

【成長期／データ種・鉱物型】

メルクリモンに仕えるデジモンのひとり。人間を嫌っており、イクトのことも機会があれば抹殺しようとしていた。インセキモンに進化して大たちの行く手を阻むが、ライズグレイモンに倒される。

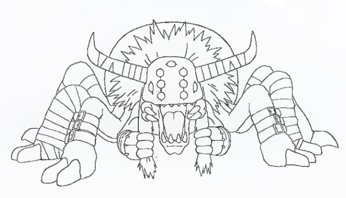


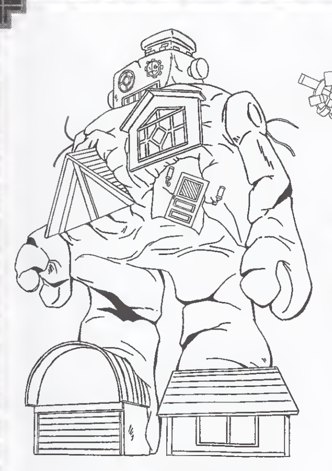
ドクグモン

DATA

【成熟期／ウィルス種・昆虫型】

無数に現れるメタルファントモンの配下。谷の中を自在に動き、糸によって大たちを捕らえた。



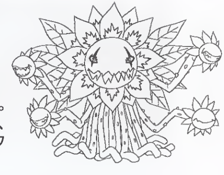


▲ハグルモンが野口教授の家と一体化し、巨大なロボットのようになった姿。おもちゃに宿っていた幼いイクトの残留思念に反応し、「ママ」を求めて暴れまわる。

ブロッサモン

DATA

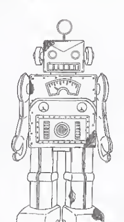
【完全体／データ種・植物型】
メルクリモンに仕えるデジモン。ゴツモンと同じく人間が嫌いで、イクトのためにワクチンを捜すファルコモンを妨害した。



ハグルモン

DATA

【成長期／ウィルス種・マシーン型】
落雷により偶然開いたデジタルゲートより出現。黒い歯車を相手に埋め込み、意のままに操る「ダークネスギア」を使う。



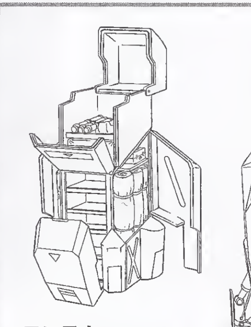
▶幼いイクトが持っていたおもちゃのロボット。イクトの両親がデジタルワールドで回収していた。

デジタルゲート発生装置

野口教授の家の地下に設置されている、デジタルワールドへの道。イクトが消えて以来研究は放置されており、地下室にはクモの巣が張っていた。

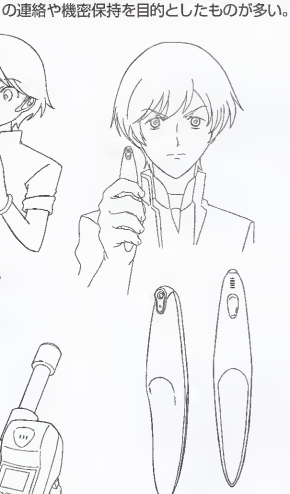
DATS装備 アイテム編

DATSの隊員が基地の外やデジタルワールドに向かう際に携行する各種装備。本部との連絡や機密保持を目的としたものが多い。



コンテナ

デジタルダイブした隊員をサポートするための支援物資を収納。通信機などの装備や食料を積み込んでいたが、イクトのブーメランで中身ごと破壊されてしまった。

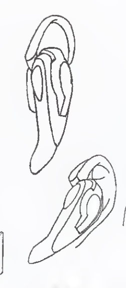


通信イヤホン

DATS隊員が基地の外での通信に使う装備で、スピーカーとマイクが一体になっている。

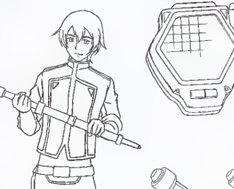
記憶消去装置

デジモンと接触した民間人から記憶を消すための装置。先端部から強烈な光を発し、見たものに暗示をかける。大たちの記憶が消された際には、家族や周囲の人間に至るまで念入りな記憶消去が行われていた。



デジモンレーダー

特定のデジモンの位置を割り出すための装置。デジタルワールドに向かう際は、メルクリモンがその目標だった。





伝送マーカー

帰還用のデジタルゲートを開くために、デジタルワールドでの座標を人間界に伝える装置。デジタルワールドにおいては一種の命綱となる。

超空間通信機

デジタルワールドと人間界の間での交信を可能とする通信装置。

デジモンを守れ！ 倉田軍団との対決（第26話～第38話）

人間界に戻った大たちを待っていたのは、反逆罪に問われたＤＡＴＳの解散と記憶消去だった。脱走したアグモンたちの助けにより大たちは記憶を取り戻すが、同時に倉田がデジタルワールドに侵攻し、デジモンを全滅させようとしていることを知る。

イクトの両親・野口夫妻の協力でデジタルワールドに向かった大たちだったが、そこに倉田の改造を受けたバイオデジモン軍団が襲撃。圧倒的なパワーに苦戦を強いられるも、バンチョーレオモンのデジソウル道場で究極のデジソウルを体得した大たちはパートナーを究極体へと進化させ、これを撃退する。

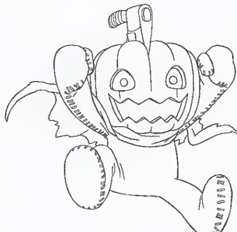
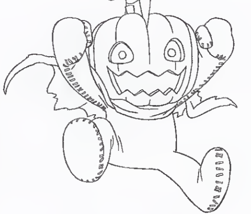
しかし倉田のデジモン虐殺はなおも止まらず、ついには聖なる都・エルドラディモンが人間界に転移させられ陥落。野望を加速させる倉田は、封印されていたベルフェモンを甦らせると、世界征服を宣言して破壊の限りを尽くす。大とアグモンが新たに目覚めたバーストモードによってベルフェモンは倒されるが、最後に倉田が放った次元振動爆弾の影響で、ついに次元の壁が崩壊。デジタルワールドと人間界に衝突の危機が迫る。

デジソウル道場

デジヴァイスを壊してしまった大たちの前に忽然と現れた道場。バンチョーレオモンによる結界が張られており、デジソウルを究めない限り外に出ることはできない。

木人

デジソウル道場で大たちが破壊する命じられた木製人形。生半可なデジソウルでは打ち砕けず、倒しても倒しても起き上がってくる。

パンプモン

DATA

【完全体／データ種・パペット型】

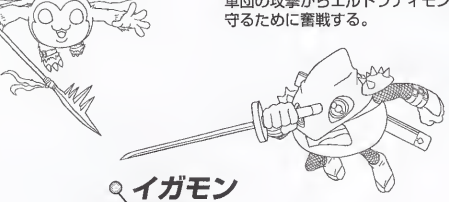
バロモンの側に仕える デジモン。外見はおどけた姿だが、必殺技「トリック・オア・トリート」は意外に強力。

ピッコロモン

DATA

【完全体／データ種・妖精型】

聖なる都の戦士たち。迫りくる倉田軍団の攻撃からエルドラディモンを守るために奮戦する。



イガモン

DATA

【成熟期／ワクチン種・突然変異型】

イクトの頼みで駆けつけた忍者タイプのデジモン。伏兵となってギズモン：ＸＴの迎撃に当たる。



バロモン

DATA

【アーマー体／フリー・魔人型】

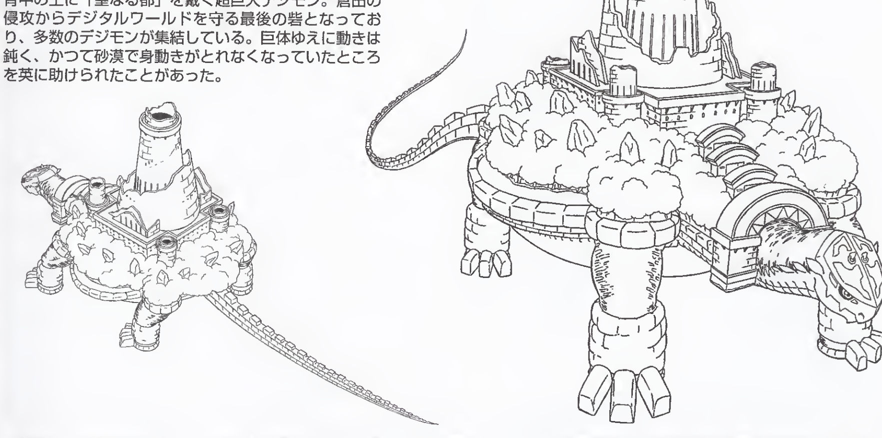
聖なる都の長。大たちを捕らえて処刑しようとするが、大がかつて都を救った大門英の息子であることを知ると、逆に都を挙げて歓迎した。

エルドラディモン

DATA

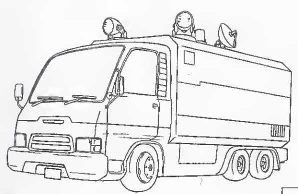
【究極体／データ種・突然変異型】

背中の上に「聖なる都」を戴く超巨大デジモン。倉田の侵攻からデジタルワールドを守る最後の砦となっており、多数のデジモンが集結している。巨体ゆえに動きは鈍く、かつて砂漠で身動きがとれなくなっていたところを英に助けられたことがあった。



DATS装備 ビークル編

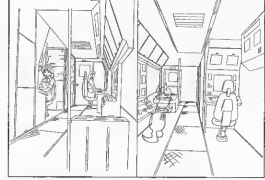
DATSに配備された陸・海・空の各種ビークル。決して大きなものではないが、小回りが利くため少人数でのデジモン捕獲作戦には適している。





後方支援車

実動部隊の前線基地として活躍する大型車両。DATS解散後は倉田に接収され、対エルドラディモン戦の指揮所となった。

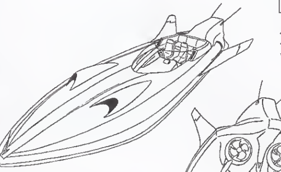


▲後方支援車内部。黒崎と白川、ボーンチェスモンたちが機器を操作する。



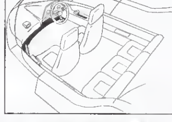
DATSカー

パトロールや隊員たちの移動に使用される車両。淑乃が運転することが多い。DATS本部壊滅後、脱走した薩摩隊長が乗り込むが、イワンとナナミによって破壊されてしまう。

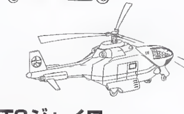


DATSボート

海上に出現したデジモンを追うためのモーターボート。ソウルモンやアクィラモンの追跡で活躍した。

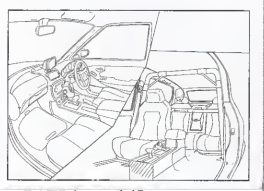


▲ボートの座席。操縦はトーマが担当した。



DATSジャイロ

DATSの持つヘリコプター。大たちがイクトを連れてデジタルワールドから帰還した時に登場。最終話でも富士山頂に残された人たちを迎えに来ている。



▲DATSカーの内部。



人間とデジモン 世界を救う絆の力（第39話～第48話）

人間界とデジタルワールドが衝突すれば、どちらの世界も崩壊は避けられない。デジタルワールドの神・イグドラシルは、これを回避するために人間界を先に消滅させることを決定。守護者たるロイヤルナイツにその実行を命じる。

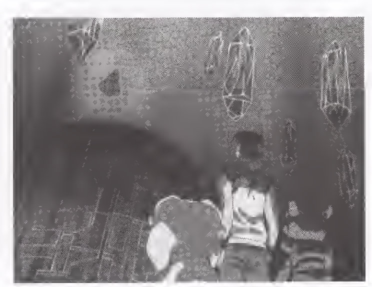
一方、たったひとりで世界の衝突を食い止める支えとなったバンチョーレオモンは、大にイグドラシルに会えと伝える。しかしデジタルワールドに向かった大の前に現れたイグドラシルの姿は、かつてデジタルワールドで行方不明となった父・英その人であった。

父が自分たちを裏切るはずがないと信じる大は、その真意を確かめるべく拳を叩き込むが、イグドラシルの意思は変わらない。実は英の肉体はイグドラシルによって奪われたものであり、本当の英はバンチョーレオモンの中でずっと大を見守り続けてきたのだった。

地中から真の姿を出現させ、人間界を破壊へと導くイグドラシル。人間に味方するデジモンに対しても攻撃を加えるイグドラシルに対し、大とアグモンの怒りの拳が炸裂する！



英の姿のイグドラシル
英がバンチョーレオモンの体に宿った後、元の体を乗っ取ったイグドラシル。もしバンチョーレオモンが英としての正体を明かしたり、直接戦いに加わるようなことがあれば肉体を破壊すると警告していた。



◀世界樹の中枢部。父の真意を拳で確かめようとする大は、仲間の助けを得てここまでたどり着いた。

幼年期デジモン

ピヨモンとともにデジタルワールドでの竜巻に巻き込まれ、大門家の庭に墜落したデジモンたち。いずれもまだ手のかかる幼年期ばかりで、小百合と知香だけが残されていた家は一気に賑やかになった。

▶プカモン。

▲ニャロモン。

▲ポロモン。

▲バブモン。

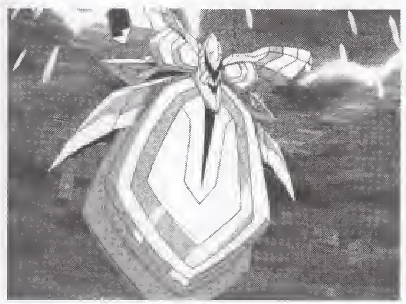
▲プニモン。

▶トコモン。

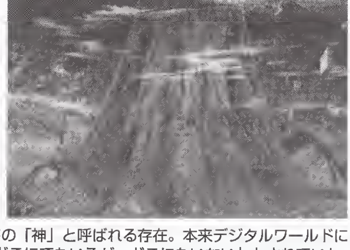
▲ユキミボタモン。

▲オタマモン。

◀ピョコモン。



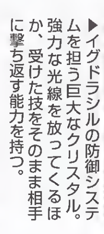
▲乗り移っていた英の体が破壊された後、地中より現れた巨大な本体。クリスタルや体から伸びる蔦で身を守り、いかなるダメージも瞬時に再生してしまう。



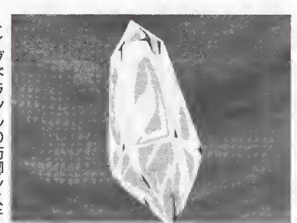
イグドラシル

デジタルワールドの「神」と呼ばれる存在。本来デジタルワールドにその姿はなく、「どこにでもいるが、どこにもいない」とされていた。ふたつの世界の調和を願う英の求めに応じて、巨大な世界樹として現出。その正体はデジモンの進化を監視するために建造されたWIZ9000型コンピューターである。進化実験が人間の介入により失敗に終わったと判断し、すべてのデジモンを破棄しようとした。

▶本体撃破後に現れたイグドラシルのコア。デジタルワールドへの逃走を図るが、大の拳によって打ち砕かれた。



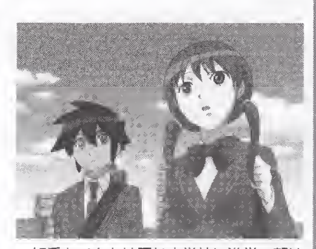
▶イグドラシルの防御システムを担う巨大なクリスタル。強力な光線を放ってくるほか、受けた技をそのまま相手に撃ち返す能力を持つ。



5年後

イグドラシルとの戦いから５年。平和を取り戻した人間界とデジタルワールドでは、仲間たちがそれぞれ新たな道を歩んでいた。最終話エンディングでは、そんな彼らの日常のひとコマが描写される。

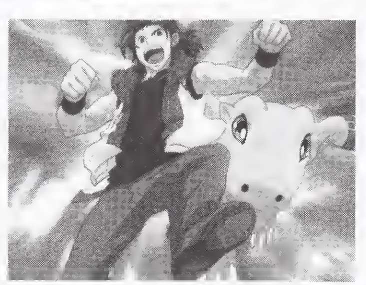
▶リリーナの治療法を見つけ出し、19歳にしてノーベル賞を受賞することになったトーマ。



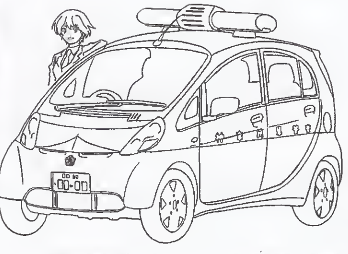


◀薩摩は警察の仕事に復帰。黒崎や白川、淑乃と、DATS時代からの部下の面倒も見続けている。

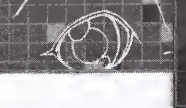
▲知香とイクトは同じ中学校に進学。朝は一緒に登校するなど仲は良いようだ。



▲アグモンとともにデジタルワールドに向かった大。相変わらずのケンカ番長として、デジタルワールドの平和を乱す連中相手に大暴れしている。



◀警官になった淑乃が運転するミニパト。ノーヘルで走っていた聖を追いかける。



DIGIMON MOVIE 8

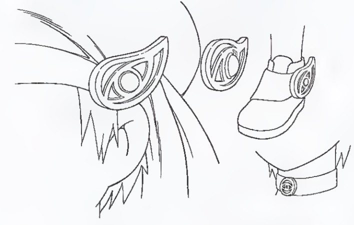
究極パワー!バーストモード発動!!

リズム

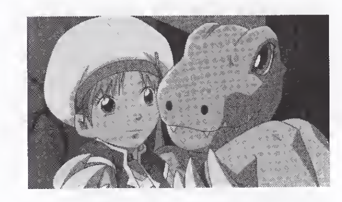
デジタルワールドから逃げてきたという謎の少女。アルゴモンの目的を知っており、アグモンたちに異変の原因を教えた。自分が弱いばかりにアルゴモンを止められなかったことを悔やんでいたが、仲間を信じて奮闘するアグモンたちの姿に勇気づけられ、アルゴモンを倒す決意をする。







▲帽子と上着を取ったリズム。帽子の下には半透明のリボンをつけている。



▲リズムの帽子と靴、チョーカー。目玉を象った飾りがポイントだ。

街が突如として茨に覆われ、人間たちは全員眠りについてしまう。アグモンとガオモン、ララモンはそんな中でゴブリモンらに襲われていた少女・リズムを救出。リズムはこの異変の原因がアルゴモンというデジモンであることを伝える。

リズムをつれ、海上にあるアルゴモンの城に向かうアグモンたち。途中アルゴモン配下のデジモンたちが襲ってくるが、パートナーのいない今のアグモンたちは進化することができない。しかしガオモンとララモンの奮戦でアルゴモンのもとまでたどり着いたアグモンは、マサル譲りの根性を見せ、ついにアルゴモンを打ち倒す。

しかし執念深いアルゴモンは究極体へと進化。人間界のすべてを破壊しようと暴れまわる。さすがのアグモンもその圧倒的なパワーの前に諦めかけるが、そこにアグモンの一撃でハートに火がついたというマサルが登場。マサルのデジソウルによってアグモンはシャイングレイモンへと進化し、アルゴモンと激突する!

2006年12月9日公開

STAFF
監督：長峯達也　企画：梅澤淳稔、柴田宏明　キャラクターデザイン・作画監督：山室直儀　脚本：山口亮太　音楽：奥 慶一　製作担当：岡田将介　編集：福光伸一　録音：池上信照　デジタル撮影監督：白鳥友和　CGディレクター：渡辺輝重　美術監督：渡辺佳人　色彩設計：辻田邦夫　オリジナルキャラクターデザイン：青井小夜

CAST
大門 大：保志総一朗　アグモン：松野太紀
ララモン：ゆかな　ガオモン：中井和哉
リズム：矢島晶子　アルゴモン：はなわ
オーガモン：三宅健太　ゴブリモン：鶴岡 聡、飯田利信、大畑伸太郎、小嶋一成

アルゴモン（完全体）

DATA

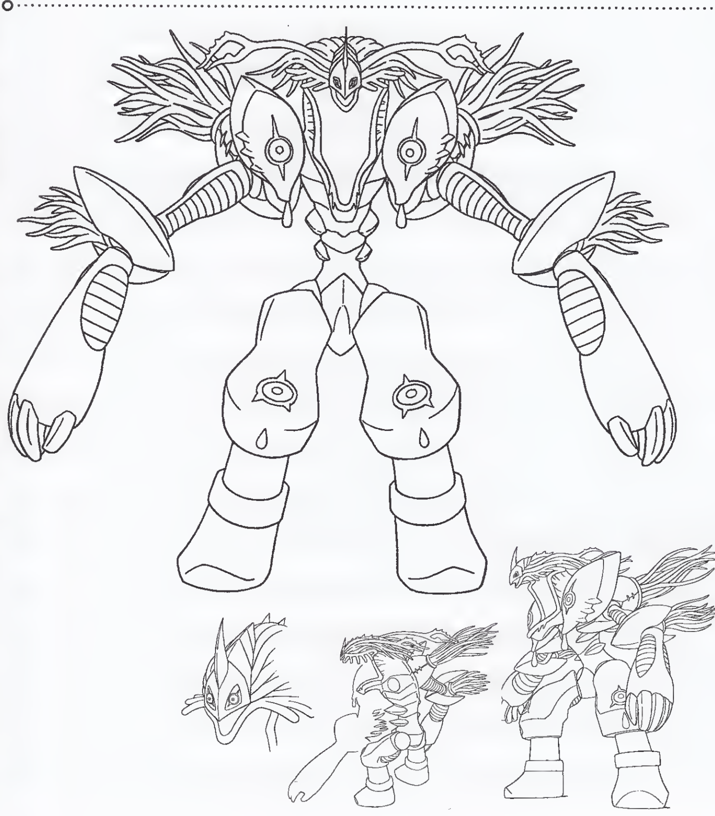
【完全体／ウィルス種・突然変異型】

無数の蔦が絡まったような姿の完全体デジモン。人間による自然破壊の悪影響がデジタルワールドに及ぶことを危険視し、人間をすべて眠らせるべく呪いの茨を張り巡らせた。蔦の長さは恐ろしいほど長く、高層ビルひとつをまるごと覆ってしまうほど。

アルゴモン（究極体）

DATA

【究極体／ウィルス種・突然変異型】



アグモンのベビーフレイムによって焼かれたアルゴモンが、怒りによって進化した究極体。胸部の暗闇には無数の目が輝き、そこからエネルギー弾を発射する。ジオグレイソードをへし折るほどのパワーを誇るが、完全体のときのような理性は無く、ひたすら破壊を繰り返す。

■CAST

大門　大：保志総一朗　トーマ・H・ノルシュタイン：野島裕史　藤枝淑乃：新垣結衣　アグモン：松野太紀　ガオモン：中井和哉　ララモン：ゆかな　イクト：釘宮理恵　ファルコモン：神代知衣　薩摩廉太郎：楠　大典　クダモン：葛城七穂　黒崎美樹：永野愛　白川　恵：埴岡由紀子　湯島　浩：チョー　カメモン：高橋直純

■主題歌

オープニング「強ing! Going! MySoul!!」（第1話～第29話）作詞：比留間　徹　作曲：POM　編曲：渡部チェル　歌：ダイナマイトSHU／「ヒラリ」（第30話～特典）作詞：和田光司　作曲：Ikuo、編曲：SPM@　歌：和田光司／挿入歌『Believer』作詞：山田ひろし　作曲・編曲：太田美知彦　歌：Ikuo／エンディング「One Star」（第1話～第24話）作詞：榊原智子　作曲：POM　編曲：大野宏明　歌：伊藤陽祐／「流星」（第25話～第47話※・特典）：作詞・作曲：yukiko、編曲：三宅一徳　歌：MiyuMiyu（インデックス ミュージック）
※第48話では「強ing! Going! MySoul!!」をエンディングに使用。

原画
浅沼昭弘、原田節子、田辺由憲、羽坂英則、伊藤智子、大河内　忍、芹田明雄、兼高里圭、近動史門、仲條久美、薮本陽輔、吉田直実
八島善孝
出口としお、深本泰永、薮本陽輔、永木龍博、八島善孝、浅沼昭弘
川口幸治、岡田誠司、野津美智子、大谷房代、西田浩二、大河内　忍、池田志乃、川口千里、西川由希子
山口泰弘、大山康彦、上野ケン、長崎重信、原田節子、永木龍博、兼高里圭、近藤史門、原田竜作
清山滋崇、内藤眞由美、市川吉幸、仲條久美、芹田明雄、薮本陽輔、竹田欣弘
信実節子、長崎重信、羽坂英則、吉田直実、田辺由憲、深本泰永、青井小夜、浅沼昭弘、近藤史門、兼高里圭
八島善孝
出口としお、山口泰弘、山室津弥子、原田竜作、兼高里圭、近藤史門、太田優喜
川口幸治、岡田誠司、伊藤智子、野津美智子、大谷房代、西田浩二、大河内　忍、池田志乃、川口千里、西川由希子
原田節子、永木龍博、大山康彦、仲條久美、芹田明雄、鈴木卓郎、兼高里圭、近藤史門、竹田欣弘
清山滋崇、内藤眞由美、田辺由憲、薮本陽輔、羽坂英則、深本泰永、近藤史門
長崎重信、市川吉幸、浅沼昭弘、山室津弥子、吉田直実、兼高里圭、近藤史門、八島善孝、上田明美
山口泰弘、永木龍博、芹田明雄、鈴木太貫朗、仲條久美、高木晴美、松尾亜希子、八島善孝、原田竜作、若林　晶、中村純子、青井小夜、遊歩堂
八島善孝
原田節子、田辺由憲、大山康彦、信実節子、薮本陽輔、深本泰永、羽坂英則
岡田誠司、阿尻隆司、岩木孝司、伊藤智子、野津美智子、大谷房代、西田浩二、池田志乃、川口千里、西川由希子、莉来　楠
出口としお、仲條久美、兼高里圭、近藤史門、信実節子、深本泰永
清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、市川吉幸、山室津弥子、兼高里圭、近藤史門、原田節子、羽坂英則
山口泰弘、永木龍博、鈴木太貫朗、兼高里圭、原田節子、近藤史門、羽坂英則、芹田明雄、吉田直実
八島善孝、富田与四一
岡田誠司、川口幸治、伊藤智子、野津美智子、大谷房代、西田浩二、池田志乃、川口千里、西川由希子、小林智弘
仲條久美、大山康彦、市川吉幸、薮本陽輔、市川雅也、上田明美、兼高里圭
原田節子、長崎重信、田辺由憲、深本泰永、羽坂英則、山室津弥子、野沢　隆、薮本陽輔、兼高里圭
出口としお
清山滋崇、内藤眞由美、山口泰弘、芹田明雄、若林　晶、中村純子、原田竜作
永木龍博、兼高里圭、鈴木太貫朗、近藤史門、薮本陽輔、信実節子、窪　秀巳、上田明美、仲條久美
川口幸治、阿尻隆司、岩木孝司、伊藤智子、野津美智子、大谷房代、西田浩二、池田志乃、下村こず恵、川口千里、西川由希子
八島善孝、袴田裕二
長崎重信、原田節子、田辺由憲、大山康彦、信実節子、吉田直実、薮本陽輔
永木龍博、山口泰弘、芹田明雄、原田竜作、市川雅也、上田明美、深本泰永、山室津弥子、兼高里圭
鈴木太貫朗、八島善孝、近藤史門、兼高里圭、上野ケン、羽坂英則、薮本陽輔、竹田欣弘
八島善孝、清山滋崇、内藤眞由美、長崎重信、薮本陽輔、羽坂英則、仲條久美、深本泰永
出口としお
原田節子、山口泰弘、山室津弥子、西田浩二、池田志乃、下村こずえ、深本泰永、市川雅也、原田竜作
八島善孝、袴田裕二
永木龍博、芹田明雄、羽坂英則、兼高里圭、近藤史門、吉田直実、上田明美、原田節子、仲條久美、薮本陽輔
長崎重信、原田節子、大山康彦、鈴木太貫朗、青井小夜、仲條久美、薮本陽輔、山室直儀、八島善孝
田辺由憲、出口としお、上野ケン、兼高里圭、近藤史門
清山滋崇、内藤眞由美、山口泰弘、山室津弥子、市川雅也、近藤史門、深本泰永、中村純子、原田竜作、若林　晶、浅沼昭弘、信実節子
八島善孝
川口幸治、阿尻隆司、岩木孝司、伊藤智子、野津美智子、西田浩二、池田志乃、下村こず恵、川口千里、西川由希子
出口としお、鈴木太貫朗、近藤史門、兼高里圭
永木龍博、長崎重信、羽坂英則、芹田明雄、薮本陽輔、上田明美、大山康彦、仲條久美
山口泰弘、原田節子、田辺由憲、山室津弥子、市川雅也、兼高里圭、原田竜作
清山滋崇、内藤眞由美、出口としお、兼高里圭、深本泰永、大山康彦、吉田直実、近藤史門、浅沼昭弘
八島善孝、志田直俊
長崎重信、青井小夜、上田明美、原田節子、さんごあおい、浅沼昭弘、羽坂英則、兵藤恭子、山口泰弘、仲條久美、高木晴美、松尾亜希子、中村純子、原田竜作、若林　晶、薮本陽輔
青井小夜

※DVD最終巻に特典映像として収録された総集編。TV未放映。



『デジモンセイバーズ』

放送期間：2006年4月2日～2007年3月25日（全48話）　フジテレビ系列　毎週日曜日・午前9時00分～9時30分

■STAFF

企画：春名剛生（フジテレビ）、木村京太郎（読売広告社）、関　弘美　プロデューサー：金田耕司（フジテレビ）、高瀬敦也（フジテレビ）、池田慎一、梅澤淳稔、柴田宏明　原案：本郷あきよし　連載：「月刊Ｖジャンプ」（集英社）
シリーズ構成：山口亮太　音楽：奥　慶一　製作担当：岡田将介
キャラクターデザイン：青井小夜　総作画監督：浅沼昭弘　美術デザイン：渡辺佳人　色彩設定：板坂泰江　CGディレクター：野口光一
シリーズディレクター：伊藤尚往　制作協力：東映　制作：フジテレビ、読売広告社、東映アニメーション

話数	放映日	サブタイトル	脚本	演出	作画監督
1	2006/4/2	俺が大だ！ コカトリモン襲来	山口亮太	伊藤尚往	浅沼昭弘
2	2006/4/9	燃えろ怒りのデジソウル 闇にひそむフライモン	山口亮太	深澤敏則	八島善孝
3	2006/4/16	帰ってきた天才トーマ！ メラモンをぶっとばせ	横手美智子	佐々木憲世	出口としお
4	2006/4/23	新チーム初出動！ ドリモゲモンを追え！	稲荷明比古	山田　徹	伊藤智子
5	2006/4/30	デジタルワールド突入！ ドリモゲモンの罠	大和屋　暁	土田　豊	上野ケン
6	2006/5/7	大・アグモンコンビ解消!? 疾風ガルルモン	稲荷明比古	畑野森生	清山滋崇
7	2006/5/14	トーマの休日 爆裂ボンバーナニモン	大和屋　暁	中尾幸彦	信実節子
8	2006/5/21	ヨシノ玉の輿ゲット!? クリサリモンの影	山口亮太	今沢哲男	八島善孝
9	2006/5/28	トーマ栄光なき戦い 暗躍トゲモン	大和屋　暁	深澤敏則	出口としお
10	2006/6/4	マサル人生最悪の日 いたずらソウルモン	横手美智子	門田英彦	伊藤智子
11	2006/6/18	親子の絆を取り戻せ イビルモンの幻惑	稲荷明比古	山田　徹	竹田欣弘
12	2006/6/25	千香はボクが守る！ ピヨモンの決意	山口亮太	土田　豊	清山滋崇
13	2006/7/2	マサル新たなる力 進化！ライズグレイモン	山口亮太	佐々木憲世	浅沼昭弘
14	2006/7/9	デジモン少年イクト 森の番人ジュレイモン	稲荷明比古	伊藤尚往	青井小夜
15	2006/7/23	母さんの思い出 吠えろマッハガオガモン	大和屋　暁	畑野森生	八島善孝
16	2006/7/30	仲間はファルコモン モーレツ！ブロッサモン	横手美智子	中尾幸彦	信実節子
17	2006/8/6	奇跡を呼ぶ歌声 ライラモン進化	山口亮太	今沢哲男	伊藤智子
18	2006/8/13	DATSチーム全滅!? 激突メルクリモン	稲荷明比古	深澤敏則	出口としお
19	2006/8/20	標的はイクト!? ゴツモンの企み	大和屋　暁	門田英彦	清山滋崇
20	2006/8/27	母親を救え、イクト ハグルモンの檻	山口亮太	佐々木憲世	竹田欣弘
21	2006/9/3	人間界大パニック デジモン軍団進撃	大和屋　暁	中尾幸彦	八島善孝
22	2006/9/10	倒せ究極体！ 怒涛サーベルレオモン	横手美智子	土田　豊	伊藤智子
23	2006/9/17	再び、デジタルワールドへ インセキモン大暴れ	稲荷明比古	中尾幸彦	青井小夜
24	2006/9/24	明かされる過去 非情！ギズモン：AT	山口亮太	今沢哲男	浅沼昭弘、竹田欣弘
25	2006/10/1	倉田の野望をくだけ 飛翔ヤタガラモン	山田健一	畑野森生	出口としお
26	2006/10/8	マサル記憶消去 失われた絆	山口亮太	深澤敏則	清山滋崇
27	2006/10/15	倉田を追え デジモン殲滅作戦始動！	稲荷明比古	伊藤尚往、園田　誠	仲條久美
28	2006/10/22	進化不可能！ デジヴァイス崩壊	山田健一	門田英彦	伊藤智子
29	2006/10/29	よみがえるデジヴァイス 新たなる輝き	大和屋　暁	佐々木憲世	八島善孝
30	2006/11/5	とらわれの大 聖なる都の罠	山口亮太	中尾幸彦	信実節子
31	2006/11/12	天才対決！ トーマVSナナミ	稲荷明比古	土田　豊	竹田欣弘
32	2006/11/19	猛攻倉田軍団 聖なる都を守れ	山田健一	畑野森生	上野ケン
33	2006/11/26	最後の決戦！ 聖、究極進化	大和屋　暁	園田　誠	清山滋崇
34	2006/12/3	訣別の日 最強の敵・トーマ！	横手美智子	深澤敏則	出口としお
35	2006/12/10	破滅のパワー シャイングレイモン暴走	山口亮太	伊藤尚往	浅沼昭弘、信実節子
36	2006/12/17	魔王ベルフェモン復活	稲荷明比古	門田英彦	八島善孝
37	2006/12/24	目覚めよアグモン ベルフェモンを倒せ！	山田健一	佐々木憲世	竹田欣弘
38	2007/1/7	バーストモード 究極を超える力	大和屋　暁	地岡公俊	青井小夜
39	2007/1/14	人間界消滅！ イグドラシルの決断	稲荷明比古	中尾幸彦	上野ケン
40	2007/1/21	最強騎士団 ロイヤルナイツ集結！	山口亮太	土田　豊	清山滋崇
41	2007/1/28	拳でたしかめろ！ 父さんの想い	山田健一	畑野森生	八島善孝
42	2007/2/4	トーマ決意のバーストモード	横手美智子	深沢敏則	伊藤智子
43	2007/2/11	力こそ正義！ 獣騎士ドゥフトモン	稲荷明比古	園田　誠	出口としお
44	2007/2/25	砕け！ クレニアムモンの最強の盾	大和屋　暁	門田英彦	仲條久美
45	2007/3/4	男と男のタイマン勝負！ 大VS英	山口亮太	中尾幸彦	竹田欣弘
46	2007/3/11	衝撃！ バンチョーレオモンの真実	山口亮太	佐々木憲世	清山滋崇
47	2007/3/18	未来を守れ！ DATS最後の戦い	山口亮太	深澤敏則	八島善孝
48	2007/3/25	完全決着！ さらばケンカ番長	山口亮太	伊藤尚往	青井小夜
特典	※	アグモン！ガオモン！ララモン！ 爆裂！場外ラストバトル！		伊藤尚往	青井小夜

Special Interview スペシャルインタビュー

冒険の始まり

――まずはアニメ誕生の経緯をお聞かせ下さい。

関：もともとは、バンダイさんから東映アニメーションに投げられた企画でした。「たまごっち」を男の子向けにした「デジタルモンスター」という携帯ゲームを、アニメーションで仕掛けたい。仕掛けるにあたって……という流れでお話が来たんです。ただその時点では、「進化」の要素はありましたけど、携帯ゲームのモンスターのキャラクターしかない状態。彼らは言葉を喋るわけではないし、ストーリーもなかったんです。

――そこからどのように肉付けしていったのでしょう？

関：私はゲームをしないので、そのゲームが面白いのかつまらないのかも判らなかったんですね（笑）。でもお話を作っていくときには、感情移入しないと作れない。喋ってくれないと、感情移入ってなかなかできないんですよね。そこでまず、モンスターを喋らせたい、一緒に人間も出したいっていうお話をさせてもらいました。どのモンスターをメインにするかは、その方向性も決まっていなかったので、角銅さんと「どれを出す?」って相談して決めました。先方から言われたのは、アグモンだけでしたね。

角銅：人間の数を5人にするか7人にするのかも決まってなかったんです。デジモンにしても、誰がどう進化するのか、系統もはっきりしない。だから人数を確定させていきながら、足りないモンスターを作ってもらってました。

関：人間を出す事が了解されたあとで、ベースになるお話を考えたんです。企画書には十五少年漂流記にするって書いた記憶があります。

――角銅さんにお声をかけた流れは？

関：場所だけは憶えてるんですよ。新宿の滝沢別館。あそこに呼び出した記憶があるので、それだけは間違いない（笑）。たしか7月の末とか、とにかく夏でしたね。角銅さんを思いついたのは、人間もモンスターもたくさん出てくる作品にしようと決まったときです。そんな作品をまとめ上げることができる人は、きっと過去に（同じようにキャラクターの多い）『ビックリマン』経験者じゃないかと、勝手に思ったんです。

貝澤：『ビックリマン』は僕もやってましたけど、いま詳しいのは実は角銅さんです（笑）。

関：角銅さんの映画『ビックリマン 第一次聖魔大戦』を見たときに、たくさんキャラクターがいるのにちゃんとアクションもあって、画面の作り方とかまとめ方が上手だと思ったんです。それが印象に残っていたんですね。

――テレビと映画を同時に立ち上げることも決まっていたのでしょうか？

関：あの夏の時点では決まってません。夏を過ぎてからですね。テレビの現場が動き出したころ、メディアミックスの必要があるんじゃないかって話が出てきたんです。創刊したばかりのVジャンプさんで漫画連載も同時に企てたいという話になったのは、秋ごろでしたね。

――そのころには具体的な内容は決まっていたんですか？

角銅：そんなにはできてなかったですね。キャラクターの数とかが決まってきたころかな？ パートナーデジモンも完全には確定していなかった。

関：カテゴリー別に1体ずつ、たとえば植物系とか。進化図みたいな表を作りましたよね。

選ばれし子供たち。

――7人というレギュラーの頭数は、どのように？

関：3人にするか、5人にするか、7人かという話をしました。そのなかで女の子2人は欲しい

よねって話になって。戦隊ものでも、5人だと女の子1人じゃないですか。

角銅：最近は5人いても女の子2人だったりするけど、そのころはそうじゃなかったんです。

関：だから7人。大体そんな感じの理由でした。男の子が5人いて、女の子2人。男の子5人のサンプルとして考えてたのは、SMAPでしたね。私がベースになる下書きを書いて、有原（美千代・プロデューサー補佐）が直して、それを角銅さんが直したものがまた戻ってきて。そんな感じで少しずつ作っていきました。年齢をばらけさせて、バラエティ感を持たせて。

角銅：一番年上が一番頼りないとか、上から三番目が一番賢いとか。セオリーからちょっと外した設定にしたんです。

関：一番年下はお荷物になりがちなので、逆にしっかりした子にするとか。女の子だったらこうっていう決めつけもヤだよねって。

角銅：児童文学とか映画でも、面白いと思った要素は全部入れたいと考えていました。それで子供たちの性格もバラバラにしたんです。いつも同じ「お荷物」なキャラクターが原因で事件が起きるような、パターンな展開は止める。みんなそれなりに賢いのに、危機があって、それを乗り越えていくっていう風にしたかったんです。

関：たとえば3年生には3年生なりの一生懸命考えた「答え」があると思うし、3年生なりの知恵とか賢さがあると思うんです。それは単に6年生と比べてどうこうっていう問題じゃないと思うので、そういう単純な話はやだねって話をした憶えがあります。

角銅：1年目から2年目にかけては、約束事だと思われていることを、本当にそれでいいのか、一つ一つ検証したんです。そこを安易にすると、「これはフィクションでしょ」って醒めてしまう。だからどの登場人物も、いいところもあるけど欠点も持ち合わせたバランスで作ってあるんです。

——ちなみに家族構成を作るのがお好きだとか？

関：作品のなかで使うか使わないかは置いといて、裏設定作るの好きですね（笑）。特に家族。

——子供の周りにいる家族の立ち位置が、見ていてとても気持ちいいですが。

関：子供にとっての社会って、狭いんですよね。学校と家庭の間を行ったりきたりして、中間にコンビニで友達と待ち合わせて塾行くとか。『デジモン』に出てくる子供たちは残念ながら学校には行かないけど、その代わりにデジタルワールドに行くわけです。でもデジタルワールドは視聴者も行ったことのない世界。主人公も行ったことない世界なんだけど、知らないことばかりやってると、どこで感情移入したらいいのか判らない。そういうときに、手がかりとなるのは家族かなと思うんです。

ロケハン好き

——家族が活躍するのは、やはり東京編ですね。

角銅：東京に戻ってくる話は、最初からやる予定だったんです。当初のプランだと3話くらい。でも実際にやらなきゃいけないことが積みあがって

PROFILE

関弘美
Hiromi Seki
東映アニメーション企画部所属・元プロデューサー。『アドベンチャー』立ち上げから『フロンティア』までのシリーズに携わる。担当した主な作品は、『ひみつのアッコちゃん（1998）』『マーマレードボーイ』『ご近所物語』『花より男子』『おジャ魔女どれみシリーズ』『金色のガッシュベル!!』『明日のナージャ』『はたらキッズ マイハム組』『怪談レストラン』など。

角銅博之
Hiroyuki Kakudo
フリーの演出家。『アドベンチャー』『02』のシリーズディレクターを担当。『テイマーズ』『フロンティア』は各話演出として参加する。他にCDドラマの脚本や、CG作品『X-evolution』の監督など、シリーズとの関わりは深い。主な参加作品は、『ビックリマン』『SLAM DUNK』『遊☆戯☆王』『ひみつのアッコちゃん（1998）』『金色のガッシュベル!!』など。

貝澤幸男
Yukio Kaizawa
東映アニメーション制作部所属・演出家。『テイマーズ』『フロンティア』のシリーズディレクターを担当。主な参加作品は、『ビックリマン』『新ビックリマン』『スーパービックリマン』『ふしぎ魔法ファンファンファーマシィー』『神風怪盗ジャンヌ』『金色のガッシュベル!!』『リングにかけろ1～日米決戦編～』『貧乏姉妹物語』『ゲゲゲの鬼太郎（2007）』など。

しまい、ちゃんと解決しようとするとアレだけの量に膨れ上がっちゃった（笑）。

関：1クール分くらいはありますよね。

角銅：ありますあります。1クール以上あります。

――具体的に「お台場」と特定できる設定というのも独特でした。

関：うちの会社ロケハン好きだよね。しょっちゅうロケハン行ってる気がする。

貝澤：『デジモン』は多かったですね。必ずどこか特定される場所が出てくるから。

――それはデジタルワールドとの対比もあるんでしょうか？

角銅：それもあるんですけどね。『スラムダンク』のころには湘南行ってますからね。やっぱり好きなんですよ。

――できたばかりのフジテレビ新社屋を壊してますよね。

関：『ガメラ』とか『ゴジラ』の映画は、できたばかりで旬なスポットの建物を壊したりするじゃないですか。フジテレビの局プロさんもね、「壊していいですか」って聞いたら「どうぞー」ってね（笑）。

貝澤：『テイマーズ』で都庁ビル壊したじゃないですか。あれの1週間後に9．11が起きてしまって……。で、あれ以降はやりづらくなってしまいました。

関：いまではオフィスの入ってるビルを壊すことは、放送上できないんです。それを考えると、フジテレビもっと壊しておけば（笑）。

角銅：『デジモン02』で2002年のニューヨークが舞台の話があって、まさかあんなことになるとは思わないからツインタワーも書いてたんだけど……。

――ロケハンで印象に残ることはありますか？

貝澤：シナリオライターの方が色々構成するなかで、取材困難なところばかり出てきてしまって（笑）。たとえば『テイマーズ』では都庁の屋上が出て来るんですけど、一体どうなっているのか判らないわけです。他にも淀橋浄水場跡の雨水貯留浸透施設を使ってデジタルワールドに行くとあったり。じゃあ、そこをどうやって調べるんだって（笑）。

角銅：地下施設なんて、当時は資料が少なかったから大変でしたよ。

関：あのころ、大久保と西新宿の間のあたりにはまだ細々と商店街が残っていて、商店街から西新宿のビル街を見上げる画が撮れたんです。あっちのほうにはなかなか行く機会がないので、新鮮でした。

貝澤：あと「大ガード」の読みが判らなくて。

関：「だいガード」だと思っていたら、アフレコで野沢雅子さんが指摘してくださったんです。あれは「おおガード」って言うのって。よく見たらガードにも「おおがーど」って書いてあった。野沢さんのおかげで恥をかかずにすみました。

――ロケハンは頻繁に行かれていたんですか？

関：行ってますね。

角銅：必要に応じて行ってるので。

貝澤：個人的にも何度も行っています。

角銅：写真を撮りにお台場に行ったら、その日は霧が深くて……。東京編でお台場が霧に包まれるのは、だからです（笑）。渋谷や光が丘、新宿とか、そのときに応じて行ってます。

貝澤：留姫の住んでいるところは矢来町なんです。それがロケハンの予定を組んだら、当日大雪で……。写真も撮ったけど、結局役に立たなくて（笑）。

2年目は3年後

――番組は1年の予定でスタートしたわけですよね？

関：基本は1年単位ですね。

角銅：慣例となっているだけで、本当に1年かどうか判らない感じ。だからいつ終わってもいいように、2クールで終わってもいいような大まかな構成を決めておくんです。

――2年目が決まったのはいつごろ？

関：夏には（2年目の）打ち合わせをやってましたね。玩具の展開が少し遅かったんですけど、それがすごく調子いいということで、8月か9月ころには『02』の話を始めてました。

角銅：色々なプランがそのときにはあったんです。1年目とまったく違う話にするとか、（最終回の）翌日にするとか。色々な理由で落としていって、いまの形に。ただこのやり方が冒険ということは、みんな認識してました。反発も想定してました。

関：ばっさりと毎年メンバーが入れ替わるというのも、選択肢にあった？

角銅：あったけど、いまの形になった決定的な理

由は思い出せないですね。ただ半端な替え方するなら意味がないので、前作を活かしつつ、その発展系をやろうということだったかな。ばっさり入れ替えちゃうと、また1年目と同じことをやらないといけなくなっちゃうんですよ。『02』で前作ほど家族構成をしっかり見せていないのは、繰り返しになってしまうことを避けるためなんです。

――それもあってデジモンカイザーが新要素として登場するのでしょうか？

関：あれは新聞記事を読んで思いついたんです。9歳くらいの男の子がコロンビア大学に入った記事を読んで、「天才だからって大学生になって、周りはみんな20歳。同じ歳の友達はいない。こういう子の人生ってどうなっちゃうの？」って。

角銅：1年目はデジタルワールドに内在する敵だったので、2年目は人間世界からデジタルワールドに干渉する敵。基本的には同じ「力」が動かしているという構想をしていたんです。3年目があれば、宇宙からの敵を登場させるつもりでした。『02』の最終回でヤマトが宇宙飛行士になってるのは、その名残なんです。

――CDドラマや小説に、その片鱗が残っていますね。

角銅：よく後付けって言われるんですけど（笑）。でも最初から考えてたように見えることが、実際には後付けだったりすることが多いですね。ヒカリが8人目になったのも、流れとしては後付けなんですよ。

関：内心、角銅さんはそうしようと考えていたみたいなんですけど、私は7人で充分のつもりでした（笑）。劇場版でのヒカリの描写を、拾ってくれようとしたみたい。

――たしかに劇場からの流れを感じますね。

角銅：正直言うと、最初の劇場に関しては一番初めのシナリオを作る段階で立ち会ってるので、リンクさせることが多少できたんです。2作目は打ち合わせができなくて、ギリギリ最後の『ディアボロモンの逆襲』のときに、ある程度整合性をとることができた感じですね。

――1年目と2年目では、現実世界とデジタルワールドの関係も変わりましたね。

関：『アドベンチャー』には元の世界に帰れるか帰れないか、ある種の悲壮感があったんですけど、『02』を始めるとき角銅さんが、もう少し（お話を）軽くしたいと仰ったんです。それで行ったり来たりすることに。

角銅：あとでどうせ重くなることが判ってたので（笑）。最初軽くしないと、どんどん重くなって一見さんお断りになっちゃう。1年目の「重さ」が好きだった人には反発される部分もあるかもしれませんが、あとから来た人にも見れるようにしないとね。

――劇中の時間と実際の放送がシンクロするので、季節感があるのが特徴ですね。

角銅：そうですね。『アドベンチャー』は、ほんの数日の出来事なので、2年目は季節感のある日常も出したかった。1年目にやれなかったことを全部抜き出していくと、ああいう形になるんですね。

――タケルの回顧録という全体像は、最初から？

角銅：わりとそうです。

関：決まってましたよね。

角銅：ナレーターの平田（広明）さんは結局タケル本人。タケルのお父さんの声も、父親的な存在であるレオモンも平田さんなのは、全てタケル目線だからなんです。

関：あれは25年後なんだっけ？

角銅：『02』からだと25年後。『アドベンチャー』からは28年後。計算できっちり決まってるんです。1999年の時点で太一たち8人、プラス『アドベンチャー』には出ていない8人がいた。その前は8人で、その前は4人で、その前は2人で最初は1人。2倍ずつで増えてって、世界中の全ての人間にパートナーデジモンがいき渡るのが28年後。『デジモンアドベンチャー』と『02』は通して、基本的には人間の進化の話なんですね。みんながパートナーデジモンを持つっていうのが、最終的な進化。人間は進化してきて形的には変わりようがないので、今度は魂の隠れた部分をデジタルの力を借りて外に形として出すっていうのが人類の進化って話なんです。

「パートナー」から「友達」へ

――3年目は続編ではなく、新シリーズとなりましたが？

貝澤：3年目には新しいことをやろうという意図があって、1年目、2年目に関わってない人として、僕を選んでいただいたんでしょうか。実際僕はそれまで『デジモン』を見てなかったんです。

関：（人選は）やっぱり『ビックリマン』経験者

だからですね。原点に戻るというか（笑）。

――『テイマーズ』はリアルな描写が目立つ作品になりましたが？

貝澤：「面白さ」っていうのは新しい感覚が必要だと思うんですよね。リアリズムみたいなものは、これまでのシリーズでやっていない新しい感覚を出そうとした結果だと思いますね。たとえば「子供がデジモンを見たときに、どう感じるんだろうか？」といったことや、デジモンが友達だって言うのなら「友達」って一体どういうものなのか。そうした物事を描こうとすると、なんとなく周りの状況がリアルにならざるをえなかった。いままでのシリーズと違って、『テイマーズ』のデジモンは「パートナー」じゃなくて「友達」なんです。そこから広がっていく「家族」。そういったもののなかにデジモンと人間を置いて、ドラマを作っていこうと考えたんです。

角銅：デジモンとテイマーの関係を築くところから始まる、そこが一番違うところですね。『02』までのデジモンは、自分の一部みたいなものなので、出会う以前から切っても切れない関係ですから。

貝澤：意識したのは、現実にデジモンが出てきたら、デジモンを自分たちの手で作り出してしまったら、どう感じるんだってところです。戦う場面でも変化があって、実際にはデジモンが戦うんだけど、なんていうか『テイマーズ』では人間も共に戦うんです。友達が1人やられたら、自分も戦いに加わる。そんな感じですね。

――テリアモンはかなり雰囲気が独特ですね。

関　：『02』劇場版のとき、監督の山内（重保）さんがコンテに描いた絵がもとになってテリアモンが生まれたんです。それが可愛いと評判が良かったので、3年目に出すことになったんですね。

貝澤：性格は狂暴凶悪ですよ（笑）。

関　：そう、つぶらな瞳のわりには性格悪いんですよ。

――シリーズ構成を担当された小中（千昭）さんは、『02』で1本書かれていますね。

関　：『02』で小中さんを呼んだのは角銅さんです。3年目をやるとき、貝澤さんにシリーズ構成のことを相談したら、『ふしぎ魔法ファンファンファーマシィー』で小中さんと繋がりがあることが判って。「じゃあ小中さんで行きますか」って話になったと思います。

角銅：ダゴモンのキャラクターをW-Zの人に、「これ、クトゥルフですよね？」って聞いたら「そうです」って答えが返ってきた。じゃあシナリオは小中さんしかないよねって（笑）。「ダゴモンの呼び声」みたいな話は、ほんとは1年目でやりたかったんだけど余地がなくて……。小中さんはその後も『デジモン』をずっと見てくれていて、『テイマーズ』で話があったとき、これまでと違う新しいコンセプトを出してきてくれたんです。

――デジモンと子供が一体化するというのが、なにより革新的でした。

貝澤：後半はそうなりました。4本目に繋がる部分もありますね。小中さんのなかで「新しい進化」を考えて、最終的にその方向に進んだのかな。

角銅：そこで怪獣ものから変身ものになるんですけどね（笑）。

関　：『テイマーズ』の打ち上げで、貝澤さんの「デジモンってなんだろうと考えながらこの1年間やってきて、最後にようやく自分もテイマーになれた」っていうスピーチを聞いて、妙に感心したのを憶えています。

デジタルワールドのビジュアル

――デジタルワールドも設定が一新されました。

貝澤：そうですね。リアリズムを求めてたんじゃないかな。進歩したインターネット上にある、デジタルワールド。小中さんの脚本には、僕ら大人が聞いても難しい用語が連発されてましたね。それをどうやって画にしてゆくか、非常に大変でした。後半出てくるデジタルワールドの世界観などは、どうやって作っていいのかほんとお手上げ状態で……。小中さんの友達の荒牧（伸志）さんに参加してもらい、デジタルワールドのデザインとリアルな世界を作り上げていただきました。

関　：後半の進化シーンもお願いしましたし、美術の渡辺さんとのコラボレーションで、CGを使った世界観デザインをご協力いただいたんです。

角銅：3年目になって、CGに使える予算も付いたんですね。

関　：そうそう、ちょっとだけね（笑）。

角銅：1年目や2年目じゃ、そんな予算ないんですよ（笑）。

関　：手弁当でございます（笑）。

――それで角銅さんが手弁当で作られてたんですか？

角銅：最初のうちは全部僕が作ってた。当時はマシンも遅かったんで、死ぬかと思いましたよ（笑）。放映が始まって2ヶ月くらいまで、1日の平均睡眠時間が1時間とかしかなかったんです。

――アーマー進化もやられてたんですか？

角銅：そっちは、バックグラウンドとかは、（CG部に）やってもらいました。

関：うちの会社のCG部は『デジモン』とほとんど同時に立ち上がったので、それこそ1年目のときには設備投資で終わったみたいな感じだったんです。実際にオペレーターさんが入っても、独立したCGの演出がいるわけではないので、（アニメの）演出がオペレーターさんたちに指示を出していたんです。まだオペレーターさんたちも充分にスキルがなかったり、ソフトの問題だとか、レンダリングにもの凄く時間かかったり……。

角銅：そのへんと予算の折り合いがついてきたのが、『テイマーズ』の3年目くらいだったんです。

貝澤：基盤が整っていたので、CG部に「進化シーンはこういうの」って頼むとスムーズにいきました。

関：プロデューサー的によく判ったのは、うちの会社は当たらないと予算が厳しい会社だということですね。当たると色々と融通が利くようになるんです。本当にドラスティックな会社ですよ。

4年目は「選ぶ」

――4年目の方向性はどのように決まったのでしょう？

関：やっぱり夏くらいから始めてましたよね。『テイマーズ』で人間とモンスターが合体する流れが生まれるなかで、私にはずっと、どうしても拭い去れない疑問があったんです。変身してウルトラマンになることに憧れるだとか、仮面ライダーになることに憧れるのは判る。だけど、変身してモンスターになりたいの？……と。私は男の子だったことがないので、そこが判らなかったんです。色々な人に質問してましたね～。自分で自分が納得できなくて。

貝澤：そのへん僕なんか、（デジモンになることを）わりと受け入れやすかったですね。

関：「貝ちゃんがそう言うんだったらいいけど～」って（笑）。

貝澤：やっぱり3年目と同じように新しい「感覚」をやりたかったんです。じゃあ今度はデジモンになった「感覚」を、面白く出せればいいなって。「デジモン」のモンスターは、ただかっこいいわけではなくて、醜い外見でも付き合ってるうちにかっこよく思えるような、そんなドラマ性がある。そんなモンスターに自分がなれる「感覚」は、わりといけるんじゃないかと思ったんです。

関：その話を聞いて、「美女と野獣」なんだと解釈しました。野獣といえども優しい人だと思えばかっこよく思える。そんな感覚で自分を納得させましたね。

貝澤：最初にデザインがあがってきたのが、第22話に出てくる半分デジモンな拓也なんですよ。デジタルワールドから人間世界に帰ったときに、実は人間の体でいられなくて中途半端なデジモンになってしまっている状態。僕はあの感じを最初から出してもいいかなと思ってたんだけど、流石にそれは……ってことで、普通にかっこいいデジモンになったんです。

――パートナーデジモンがいないということも革新的ですが？

貝澤：どうなのかなっていう意見は、もちろんありました。でも『フロンティア』も最後にはパートナーができますよね。「こうやってパートナーが生まれるんだ」といった展開に持って行くことで、1作目の子供とデジモンの関係に近い形に戻っていくような。そこが面白いかなと考えていました。途中デジモンが、デジヴァイスのなかにいる謎の人みたいになってしまいましたが。

関：東横線で渋谷まで出て、エレベーターに乗ると見たことのない停車場があって……っていう第1話のシナリオを作っているときには、「デジモンがいなくてもやってけるかも」「これはこれで面白いかも」って思ってましたね。

――自分で「選ぶ」という点が強調された第1話でしたが？

関：もともとシリーズが「選ばれし」子供で始まってるじゃないですか。今度は色々な因縁があっても、自分で進む道を選んでいく。ゲーム方式で右の道か左の道にって聞かれて、右の道に行くって選んでいった結果として、最終的にデジモンと出会う。

貝澤：選択したところから、自分の人生が始まるんです。

――ラストまで登場しないというのは最初から決

まっていたんですか?

貝澤：決まってはいないですね。

関　：選んだ以上、どこかでデジモンに辿り着くということは話していたんです。たしか貝澤さんが（会うのは）「最終回じゃないの?」って言ったと思う。私は、「え!? 最終回まで会わないの?」って思ったけど（笑）。

――角銅さんは後半2作でも各話演出として入られていますが?

角銅：各話ごと楽しんでやっていました。『アドベンチャー』からスタートして、実はどんどん話が人間寄りになっていくんです。『フロンティア』のころには、逆にデジモン寄りな話も作りたいなっていうことも感じてたんですよ。そうしたらのちに『X-evolution』で全然人間が出ない話をやらせてもらったんで、（そっちの欲求も）払拭されちゃいました。

――アニメシリーズがオリジナルストーリーだったのに対して、『X-evolution』は本当の意味で『デジタルモンスター』原作ですよね。

角銅：ストーリーもバンダイ主動ですよね。たまたま僕だけ演出で入ってる。これまで「お話は全部こっちで考えるから、キャラクターだけ出して」っていう作り方だったんですが、「本来バンダイが考える『デジモン』」っていうのもやってみたかったんで、いい機会でした。こっちとしては、いかに面白くするかということに専念できて面白かったですね。

デジモンに欠かせないのがミュージック

――『デジモン』といえば「進化の歌」という印象ですが?

角銅：進化にかかる「brave heart」は、もともとオープニング曲候補の一つだったんですよ。「Butter-fly」がオープニングに決まって、だけどこれもすごくいいので、進化シーンと、そのまま戦闘の曲として流すことにさせてもらったんです。わりと僕は（本編に）歌をかけるのが好きなんですね。歌をかけると盛り上がるし、進化や戦闘のBGMを歌にしてしまえば、発注しなきゃならないBGMを減らせるんです（笑）。

関　：予算が厳しいうえに、一緒に劇場の音楽も録らなきゃいけなくて、BGMの曲数が制限されていたんです。「悪いけど、この曲数でやってくれない?」って状態だったんです。

角銅：一番バリエーションが必要になる戦闘の曲を、進化の歌にしてしまえば1曲ですませられるんです。もちろんオーディションでもらった曲が良い曲だったからできたことですけど。

関　：あのオーディションは良い曲揃いでしたね。

角銅：そのなかで、これは他のアニメでも使えるよねっていう曲を外して、残った個性的なものから、コレがオープニングって選んで。個性的だけど、オープニングとは違う使い方したいよねっていうのが、進化の歌になったんです。

――『02』で「brave heart」がかかったのにも驚きましたが?

角銅：それは進化の種類が違うから（笑）。アーマー進化は「Break up!」で、通常進化は「brave heart」だよねって。あとになって合体するときはまた別の進化だから、それは歌を作ってもらいましょうと（笑）。

関　：そのころになると、「いいですよ。どんどんやりましょう!」みたいにイケイケな状態で。シリーズ通してCD100枚とか、なかなかないですよね。

――いまではシングル・マキシも合わせると、トータル130枚くらいになってます。

関　：そんなにいってた?（笑）私、全部持ってないかも。

――たしかに『02』のあたりからすごくなりましたね。

角銅：ビックバンを起こしたように（笑）。

貝澤：番組終わってからも結構出てましたから。

――Zepp東京でライブをやられたり。

関　：そうですねー。なんかそういうことをいまも計画してるって（松にいさんが）言ってましたよ。ここには居ませんけども（笑）。

角銅：クレジット出てないですけど、ライブの構成は僕がやったんですよ。ずいぶん安いお金で（笑）。

――CDドラマもなかなか聴き応えのある内容になっていますね。

関　：CDドラマはどうもね。完璧に把握してないと思います。

角銅：みんなで録ってるころは収録にも来ていたけど、あとから出た1人語りのやつとか、聞いて

ないでしょ。

関　：聞いてない。

角銅：『アドベンチャー』について、あれは結構重要な情報が詰め込まれてるんですよ。現実世界とデジモンがどう関わりあっているかを出したかったんです。

――9．11にまつわるエピソードもありましたね。

角銅：9．11のとき、アメコミでヒーローたちが被災現場を復興してる話があって、あとあの現場に（デジモンたちが）いたら、ああいうことするよねって。

関　：またCDドラマを角銅さんにやってもらえないかなって、松にいさん（松井伸太郎・音楽プロデューサー）が言っていましたよ。

10年を振り返って

――10年を振り返って、みなさんのなかで『デジモン』とは？

関　：私にとって『デジモン』っていうのは、1998年から準備を始めて、人生で一番忙しかった時期ですね。当時ある人に言われたんです。人間には誰でも一生に一回、一度死ぬほど忙しいときがある。それは歳をとったときに振り返るといい思い出になるから、一時の辛抱だと思って我慢しろって言われたわけですよ。そういうものかなと、最初の数ヶ月間は思えたんですけど……。なんだかんだ4年間とか続いて。もう片方で『おジャ魔女どれみ』もやってて。どちらもオリジナルだったから1年間に100本のシナリオを決定稿にしなきゃいけなくて……。だから『デジモン』は一番忙しかったころの作品として、一生忘れないんだろうなって思いますね。ありがたいことですよ。

角銅：10年経ったと言われても、あんまり終わった気がしてないんですよね（笑）。いまもどこかで物語は続いてるんだろうなって。僕のなかでは、自分たちで話を作っていた作品は、もともとどこかに存在していた話を書き写させてもらったような感覚が強いんです。だから物語は物語でどこかで自立して、まだずっと見えないところで続いている感覚。そんな気がしますね。

貝澤：僕が子供のころは、遊びといえば山をかけずり回ったり、実際に自転車のギアを分解してUFOにしたりして遊んでたんです。そうではなくて、形のないものが子供の遊びの中心にあるのが『デジモン』だと思うんです。デジヴァイスや携帯ゲーム機とかを超えて、それを通してできた友達とかモンスター。でも子供たちが想像したデジタルモンスターは、本当に面白いものとして感覚的に捉えてくれているときが、きっとあったと思うんです。いまは情報が非常に多いので、それさえも忘れられて単に形のない面白さに翻弄されちゃう部分がある。だからもし、また『デジモン』をやるのであれば、本当に子供たちが感覚として、実際に触ったときこんな感覚だよっていうね、本当の面白さを味わえる友達、またはアイテム、モンスターが出せるといいかなと思います。時代が変わっていく節目に『デジモン』っていうのがあって、それが将来の子供たちに残ってくれるといいなっていうことを、やりながらしみじみと感じた作品です。

――それでは最後になりましたが、まとめとして関さんから、ファンにメッセージをお願いします。

関　：私が『デジモン』に関わった4年間、支えてくれたファンと支えてくれたスタッフにお礼を言いたいと思います。この本を買ってくれた人っていうのは、この10年間『デジモン』のことを忘れないでいてくれたんだと思うし、いまでも『デジモン』のことを好きだっていう人だと思うんですよね。憶えていてくださって、忘れないでいてくれてありがとうございます。お約束はできませんが、当時テレビを見ていてくれた人の成長に合わせて、『デジモン』もなんらかの進化を遂げられればいいなと思います。それを私が作りたい気持ち半分と、他の人が作っているのをふっふ～んな感じで単純に楽しみたい気持ちもあるんだけど、いい形でまた新しい『デジモン』がみなさんの前に現れることができたらいいなと、心から想っております。ありがとうございました。



冒険は
終わらない!!

デジモン アニメーション クロニクル
デジモンシリーズ　メモリアルブック

2010年3月2日　初版発行　　2013年6月4日　3刷発行

発行者　藤原健二
発行所　株式会社新紀元社
〒160-0022
東京都新宿区新宿1-9-2-3F
TEL：03-5312-4481　FAX：03-5312-4482
郵便振替 00110-4-27618

編集　TARKUS（島田康治）
新紀元社編集部
構成・文　石川陽介、島田康治、井上雄史

デザイン/DTP　株式会社明昌堂
印刷/製本　株式会社リーブルテック

ISBN978-4-7753-0749-6
定価はカバーに表示してあります。
Printed in Japan

※デジモンについてのデータは、過去のアニメ書籍を元にしておりますが、一部書籍化されていない作品についてはデジモンウェブ（http://digimon.net/）を参考にしています。


デジモン シリーズ
メモリアルブック
Up by: Digisoul.net